

平成27年度言語研修
アラビア語パレスチナ方言研修テキスト1

アラビア語パレスチナ方言 — 文法編 —

The Palestinian Arabic - Grammar

依田純和 著

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所

2015



平成27年度言語研修
アラビア語パレスチナ方言研修テキスト1

アラビア語パレスチナ方言
— 文法編 —

The Palestinian Arabic - Grammar

依田純和 著

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所

2015



目 次

目次.....	i
はじめに.....	viii
凡例.....	ix
I 発音編.....	1
1. : 母音.....	1
1.1. 短母音 1.2. 長母音	
2. 子音.....	7
2.1. : 唇音 (<i>b, b̥, p, f, v, m, m̥</i>) 2.2. : 歯音 (<i>t, t̥, d, d̥, ʈ, ɖ, n</i>) 2.3. : 歯茎音 (<i>s, ʃ, z, ʒ, ʂ, ʐ</i>) 2.4. : 震え音・側音 (<i>r, r̥, l, l̥</i>) 2.5. : 口蓋音・口蓋垂音 (<i>k, g, x, ɣ, q</i>) 2.6. : 咽頭音 (<i>h, ʕ, ʁ (q), h</i>) 2.7. : 接近音 (<i>w, y</i>)	
3. : 音節.....	17
4. : アクセント規則.....	17
5. : 音韻規則.....	18
5.1. : 音韻規則 1 5.2. : 音韻規則 2 5.3. : 音韻規則 3 5.4. : 音韻規則 4 5.5. : 音韻規則 5 5.6. : 音韻規則 6	
II: 文法編.....	21
1. : 等位文 1.....	21
1.1. : 等位文 1.2. : 形容詞の位置	
2. : 女性形.....	25
2.1. : 男性形と女性形 2.2. : 人称代名詞と指示代名詞 2.3. : 女性形の作り方 2.3.1. : 女性語尾による女性形 2.3.2. : 語形を変えるもの	
3. : 等位文の疑問文・否定文.....	32
3.1. : 全体疑問文 (=Yes-No 疑問文) 3.2. : 等位文の否定 3.3. : 選択疑問 (A	

かBか?) 3.4.: 否定疑問 3.5.: 付加疑問付加疑問 (~ですよ?) 3.6.: 全部否定 (AはBでもCでもない) 3.7.: 疑問詞 3.8.: 前置詞+疑問詞	
4.: 文法性.....	43
4.1.: 女性名詞の特徴 4.1.1.: <i>-a, -e, -āy</i> で終わる語 4.1.2.: 語尾が <i>-e, -a</i> で終わらないが次の特徴を持つもの 4.2.: 文法性の表示 【表現】 <i>bidd-</i>	
5.: 定冠詞.....	48
5.1.: <i>CV-</i> で始まる語の前 5.2.: <i>CC-</i> で始まる語の前 5.3.: 太陽文字 5.4.: 太陽文字+C で始まる語 5.5.: 定冠詞+形容詞 5.6.: 指示形容詞	
6.: 数.....	54
6.1.: 複数形 6.1.1.: 複数語尾による複数形 6.1.1.1.: 語尾 <i>-īn</i> 6.1.1.2.: 語尾 <i>-yyīn</i> または <i>-yye</i> 6.1.1.3.: 語尾 <i>-iyye</i> 6.1.1.4.: 語尾 <i>-e</i> 6.1.1.5.: 語尾 <i>-āt</i> 6.1.1.6.: 語尾 <i>-ēn</i> 6.1.1.7.: 不規則なもの 6.1.2.: 語形を変えるもの 6.1.3.: 代名詞の複数形 6.1.4.: 複数形名詞と形容詞・代名詞の数の一致 6.1.4.1.: 人を表す名詞 6.1.4.2.: 人以外を表す名詞 6.2.: 双数形 6.2.1.: 双数形の作り方 6.2.2.: 双数形を用いない「2」の表現 6.2.3.: 双数形名詞と形容詞・代名詞の数の一致 6.2.3.1.: 人を表す名詞 6.2.3.2.: 人以外を表す名詞 6.3.: 人を表す名詞の6つの形	
7.: 等位文 2	68
7.1.: 場所を表す副詞句・前置詞句 7.2.: 述語が場所以外を表す前置詞句による等位文 7.3.: 存在文 1 7.4.: 存在文 2 【表現】 <i>ma-ʿind-A wa-la B</i> 「AにはひとつもBがない。」 (2) <i>ma-B ʿilla A</i> 「AしかBしない。」 (3) <i>ḥada ~ šī wāḥad</i> 「だれか」 / <i>ma- ... ḥada</i> 「誰も~でない。」 (4) <i>ma-B ʿayya ~ wa-la A</i> 「どんなAもBしない。」 (5) <i>kamān ...</i> 「他に・・・、他の・・・、更なる」	
8.: 所有表現.....	84
8.1.: 接尾代名詞 8.1.1.: 接尾代名詞の形 8.1.2.: 名詞語幹の変化 8.1.3.: 限定性 8.1.4.: 指示形容詞の位置 8.2.: イダーファ句 8.3.: 名詞+接尾代名詞+ <i>la-</i> 名詞 (接尾代名詞=名詞) 8.4.: 前置詞 <i>tabaʿ</i> 【表現】 (1) 天気 (2) 名前 (3) 年齢 (4) その他	

9. : 比較級・最上級.....	101
9.1. : 比較級・最上級の語形パターン	9.2. : 比較級 9.3. : 最上級 9.4. : 感嘆文
10. : 語根と語形パターン.....	105
10.1. : 語根と根素	10.2. : 語形パターン
11. : 動詞 1	107
12. : 動詞 2 (過去形)	109
12.1. : 活用	12.2. : 第 I 型動詞 12.3. : 用法 12.4. : 語順 12.5. : 主語の表示
12.6. : 否定	12.7. : 特殊な動詞 【表現】 ~したことがある・ない
13. : 動詞 3 (等位文の過去)	117
14. : 接尾代名詞 1	123
15. : 動詞 4 (現在形 B 型)	127
15.1. : 現在形 B 型	15.2. : 現在形語幹 15.3. : 用法 15.4. : 現在形 + 接尾代名詞 15.5. : 特殊な動詞
16. : 接尾代名詞 2	137
16.1. : 代名詞による間接目的語	16.2. : 直接目的語と間接目的語の両方が代名詞の場合
17. : 動詞 5 (現在形 Y 型)	142
17.1. : 現在形 Y 型	17.2. : 用法 17.2.1. : 単独で 17.2.2. : 様々な要素との組み合わせ 17.3. : 特殊な動詞
18. : 動詞 6 (命令形)	151
18.1. : 命令形	18.2. : 特殊な動詞 【表現】 Y 型の用法 1 (1) <i>rah</i> + Y 型 (2) <i>kān</i> + 現在形 Y 型
19. : 動詞 7 (<i>kān</i> の現在形)	155
19.1. : <i>kān</i> の現在形	19.2. : <i>kān</i> の様々な用法 【表現】 (1) <i>malān</i> ... ~で一杯である (2) <i>gēr</i>

20. : 関係節.....	161
20.1. : 関係節について	
20.2. : 先行詞の定性	
20.3. : 先行詞と関係詞の動詞の 関係	
20.4. : 先行詞を伴わない <i>illi</i>	
21. : 動詞 8 (派生形第 II 型・第 III 型).....	165
21. : 派生形	
21.2. : 第 II 型	
21.3. : 第 III 型	
【表現】 再び~する	
22. : 分詞・動名詞.....	174
22.1. : 分詞	
22.2. : 動名詞	
【表現】 Y型の用法 2	
(1) 他の動詞との組み合 わせ	
(2) 形容詞・分詞との組み合わせ	
(3) 接続詞と共に	
(4) その他	
23. : 動詞 8 (派生形第 VII 型・第 VIII 型).....	180
23.1. : 第 VII 型	
23.2. : 第 VIII 型	
【表現】 Y型の用法 3	
(1) <i>nšālla</i> + Y型 :	
きっと~するだろう	
(2) <i>yalla</i> + Y型 (1.pl.) :	
さあ~しよう!	
(3) <i>il-muhimm</i>	
+ Y型 : ~するのが重要だ	
(4) <i>badāl-ma</i> + Y型 : ~する代わりに	
24. : 動詞 9 (派生形第 IV 型・第 X 型).....	185
24.1. : 第 IV 型	
24.2. : 第 X 型	
【表現】 (1) <i>ʔafdal, mufaddal ʔind-</i> ~のお気に 入りの	
(2) <i>mabsūt ʔinn-</i> : ~してうれしい	
25. : 動詞 10 (派生形第 V 型・第 VI 型).....	190
25.1. : 第 V 型	
25.2. : 第 VI 型	
26. : 動詞 11 (弱動詞).....	196
26.1. : 弱動詞	
26.2. : 頭弱動詞	
26.3. : 基本形	
26.4. : 派生形 (第 VIII 型)	
【表 現】 Y型の用法 4	
(1) <i>bass</i> + Y型 : ~するやいなや	
(2) <i>ʔahsan-ma</i> + Y型 :	
さもないと~する	
27. : 動詞 12 (間弱動詞).....	200
27.1. : 基本形	
27.2. : 派生形 (第 IV 型・第 VII 型・第 VIII 型・第 X 型)	
【表 現】	
(1) <i>šār</i> の用法	
(2) <i>bāl</i> の用法	
(3) <i>bižūz ʔinn-o ...</i> ~したかもしれない・ ~したこともある	
(4) Y型の用法 5	
(4.1.) <i>ma-ʔād-iš</i> + Y型 : もう~しな い	
(4.2.) <i>šār</i> + Y型 : ~しはじめる・~するようになる・~し始める	

28.: 動詞 1 3 (末弱動詞)	212
28.1.: 基本形 28.2.: 派生形 (第 II 型~第 VIII 型・第 X 型) 【表現】接尾 代名詞+ <i>la-</i> の用法	
29.: 動詞 1 4 (重子音動詞)	221
29.1.: 基本形 29.2.: 派生形 (第 IV 型・第 VII 型・第 VIII 型・第 X 型) 【表 現 1】 【表現】(1) <i>ʿala hāl-</i> そのまま (2) <i>dall~zall</i> + 分詞: ~し続ける (3) <i>tamm</i> (4) 相互 (5) Y型の用法 6 <i>ḥabb</i> + Y型: ~するのが好きだ・~した い (<i>bidd-</i> より丁寧)	
30.: 動詞 1 5 (4 語根動詞・不規則動詞)	231
30.1.: 4 語根動詞 30.2.: 不規則動詞	
31.: 状況構文.....	238
31.1.: 文 31.2.: 分詞・形容詞 26.3.: 知覚動詞	
32.: 条件文.....	242
32.1.: 通常の仮定 32.2.: 反実仮想 32.3.: 条件文接続詞の用法	
III: 会話編.....	249
IV 文法一覧.....	262
1.: 形態論.....	262
1.1.: 代名詞.....	262
1.1.1.: 人称代名詞 1.1.1.1.: 独立人称代名詞 1.1.1.2.: 接尾人称代名詞 1.1.2.: 指示代名詞 1.1.3.: 関係代名詞 1.1.4.: 提示代名詞	
1.2.: 動詞.....	268
1.2.1.: 語根と語形パターン 1.2.1.1. 語根と根素 1.2.1.2. 語形パターン	
1.2.2.: 動詞組織 1.2.2.1.: 活用 1.2.2.2.: 時制 1.2.2.3.: 3 語根動詞と 4 語根 動詞 1.2.2.4.: 強動詞・弱動詞・重子音動詞 1.2.2.5.: 基本形と派生形	
1.2.3.: 活用表 1.2.3.1.: 基本形 1.2.3.1.1.: 強動詞 1.2.3.1.2.: 弱動詞 1.2.3.1.3.: 重子音動詞 1.2.3.2.: 派生形第 II 型 1.2.3.2.1.: 強動詞 1.2.3.2.2.: 弱動詞 1.2.3.2.3.: 重子音動詞 1.2.3.3.: 派生形第 III 型 1.2.3.3.1.: 強動詞 1.2.3.3.2.: 弱動詞 1.2.3.3.3.: 重子音動詞 1.2.3.4.: 派生形第 IV 型 1.2.3.4.1.: 強動詞 1.2.3.4.2.: 弱動詞 1.2.3.4.3.: 重子音動詞 1.2.3.5.: 派生形第 V 型	

1.2.3.5.1. : 強動詞	1.2.3.5.2. : 弱動詞	1.2.3.5.3. : 重子音動詞	1.2.3.6. : 派生形第 VI 型
1.2.3.6.1. : 強動詞	1.2.3.6.2. : 弱動詞	1.2.3.6.3. : 重子音動詞	1.2.3.7. : 派生形第 VII 型
1.2.3.7.1. : 強動詞	1.2.3.7.2. : 弱動詞	1.2.3.7.3. : 重子音動詞	1.2.3.8. : 派生形第 VIII 型
1.2.3.8.1. : 強動詞	1.2.3.8.2. : 弱動詞	1.2.3.8.3. : 重子音動詞	1.2.3.9. : 派生形第 XI 型
1.2.3.9.1. : 強動詞	1.2.3.9.2. : 弱動詞	1.2.3.9.3. : 重子音動詞	1.2.3.10. : 派生形第 X 型
1.2.3.10.1. : 強動詞	1.2.3.10.2. : 弱動詞	1.2.3.1.3. : 重子音動詞	1.2.3.11. : 4 語根動詞
1.2.3.11.1. : 基本形	1.2.3.11.2. : 派生形	1.2.3.12. : 不規則動詞	1.2.4. : 接頭辞活用形 Y 型の用法
1.2.4.1. : 単独で	1.2.4.2. : 名詞・分詞・前置詞・接続詞と共に	1.2.4.3. : 動詞と共に	1.2.5. : 疑似動詞
1.3. : 名詞・形容詞	308		
1.3.1. : 文法性	1.3.1.1. : 女性名詞の特徴	1.3.1.2. : 人を表す名詞・形容詞	1.3.1.3. : 女性形の作り方
1.3.2. : 数	1.3.2.1. : 双数形 (du.)	1.3.2.2. : 複数形 (pl.)	1.3.2.2.1. : 語尾による複数形
1.3.2.2.2. : 語形を変えるもの	1.3.2.2.3. : 複数形の特殊な用法	1.3.3. : 人を表す名詞・形容詞	1.3.4. : 集合名詞・個別名詞・度量衡
1.3.5. : ニスバ形容詞	1.3.6. : 構成位相	1.3.7. : 比較級・最上級	
1.4. : 前置詞	321		
1.5. : 数詞	323		
1.5.1. 基数詞	1.5.1.1. : 「1」	1.5.1.2. 「2」	1.5.1.3. 「3～10」
1.5.1.4. 「11～19」	1.5.1.5. 「20～99」	1.5.1.6. 「100以上」	1.5.2. 序数詞
1.5.3. 分数	1.5.4. 数詞の限定	【表現】加減乗除	
1.6. : 時間・日付	329		
1.6.1. : 時間	1.6.2. : 曜日の名称	1.6.3. : 月の名称	
1.7. : 接続詞	331		
1.8. : 疑問詞	334		
1.9. : 副詞	335		

1.10. : 限定詞.....	338
2. : 統語論.....	339
2.1. : 文.....	339
2.1.1. : 等位文	
2.1.2. : 存在文	
2.1.3. : 動詞を含む文	
2.2. : 否定.....	341
2.2.1. : <i>niš</i>	
2.2.2. : 疑似動詞	
2.2.3. : 動詞	
2.2.4. : 否定命令=禁止	
2.2.5. : 様々な否定	
2.3. : 文の諸要素.....	346
2.3.1. : 主語	
2.3.2. : 主題	
2.3.3. : 目的語	
2.3.4. : 分詞の用法	
2.3.4.1. : 能動分詞	
2.3.4.2. : 分詞とB型の区別	
2.3.4.3. : 受動分詞	
2.3.5. : 不定	
2.3.6. : イダーファ句	
2.3.6.1. : イダーファ句の限定	
2.3.6.2. : 名詞以外のムダーフ	
2.3.7. : 倫理与格	

はじめに

本書はアジア・アフリカ言語文化研究所2015年度言語研修「アラビア語・パレスチナ方言」での使用を目的とした入門書です。

アラビア語と言う言語にはアラブ世界での共通語である「古典アラビア語(文語アラビア語・正則アラビア語・現代標準アラビア語などとも呼ばれる)」と地域ごとの「方言」の2つのレベルが存在します。古典アラビア語は学校での教育を通して学ばれるものなので、これを母語とする者は原則として存在しません。一方、人々は日常生活では方言を用いています。無論近年では教育の普及も手伝って、方言の中に古典アラビア語の要素が入り込み、単純に古典アラビア語と方言の2つのレベル、と云い難い状況も生まれつつあります。

本書は主にパレスチナ地域で話されている方言を学ぶことを目的とした入門書です。ここで言う「パレスチナ」とはいわゆる「歴史的パレスチナ」を意味し、これは具体的にはイスラエルとパレスチナ自治区の領域です。実際にはこの地域内でも相互に意思の疎通には支障のない程度の差がある様々な方言があります。従って「パレスチナ方言」というのは、例えば日本語で言うと「東北弁」とか「九州弁」などの、より広域で一定の言語特徴を共有する方言群の総称ということができます。本書はそのパレスチナの中でもエルサレム方言をベースとしています。

なお、本書で使用した例文のチェックは、インフォーマントであるアラー・マルジーエ氏、インフォーマントであり同時に今回の言語研修のネイティヴ講師であるムーサ・シャワールバ氏にお願いしました。両名には篤く感謝申し上げます。

凡 例

- a.p. : 現在分詞 : 複数形は *-īn* (☛ II-6.1.1.1.)
- adj./n. : 形容詞 (主に国籍や宗教を表す) だが名詞としても用いられる語 (☛ II-1.2.)
- adj. : 形容詞
- adv. : 副詞
- C : 任意の子音
- C_iC_i : 重子音
- C_iC_j : 異なる子音の連続
- col. : 集合名詞
- conj. : 接続詞
- E : 名詞・形容詞の女性語尾 *-e, -a* を代表する (☛ 2.3.1.)
- elat. : 比較級・最上級
- exp. : 表現
- FPN : 女性名
- FPN(J) : 日本人女性名
- interj. : 間投詞
- MPN : 男性名
- N : 数詞 (数詞の使い方は ☛ IV-1.5.)
- n.f. : 女性名詞
- n.m. : 男性名詞
- n. : 人を表す名詞で男性形でも女性形でも用いられるもの
- particle : 辞詞
- pron. : 代名詞
- PS : 接尾人称代名詞
- s.o. : 動詞の目的語としての「人」
- s.th. : 動詞の目的語としての「物」
- T : *t, d, t, d* を代表する
- TP : 地名
- un. : 個別名詞
- V : 任意の母音
- \bar{V} : 任意の長母音
- v. : 動詞
- var. : (自由) 変種
- ~ : 又は

☞ : ~を参照せよ (☞ による参照箇所 : I= 発音編、II= 文法編、III= 会話編、IV= 文法一覧)

* : 説明あり

◆ 推定形 (通常 * を用いるが、本教材ではこの記号を用いる)

動詞の文法情報の表示について

fataḥ [v.: I-0 (a)] 開く

taržam [v.: QI-0] 翻訳する

qāl [v.: I-2 (u)] 言う

ローマ数字は基本形 (=I) または派生形 (=II~X) を示す

Q は4根素動詞。Q が無い場合は3根素動詞

ローマ数字の後の算用数字など : 0 = 強動詞、1 = 第1根素弱動詞、2 = 第2根素弱動詞、3 = 第3根素弱動詞、G = 重子音動詞

(a) (i) (u) : 動詞基本形の現在形語幹母音。第2根素弱動詞で (i/a) (u/a) のような場合はスラッシュの前が過去形の語幹母音、後は現在形の語幹母音。

I 発音編

1. : 母音

パレスチナ方言には3つの短母音 (*a, i, u*) と5つの長母音 (*ā, ē, ī, ō, ū*) が存在し、それぞれ次のような異音を持つ。

音素	異音	音素	異音
<i>a</i>	[a] [ɑ]	<i>ā</i>	[a:] [ɑ:]
<i>i</i>	[i] [e]	<i>ē</i>	[ε:]
<i>u</i>	[u] [o]	<i>ī</i>	[i:]
		<i>ō</i>	[ɔ:]
		<i>ū</i>	[u:]

前	後	
[i]	[u]	高
[e]	[o]	半高
[ε]	[ɔ]	半低
[a]	[ɑ]	低

本教材では音素主義を採用するので異音については以下の説明を参照されたい。

1.1. : 短母音

a

異音として [a] と [ɑ] がある。

(1) [ɑ] (後舌低母音) : 喉のより奥のほうから出すこもった感じの「ア」。

主に強勢音 (☛ I-2.1.(2)) の周囲で現れる。

【例】 *ḍarab* [dʰárʰabʰ] 殴る *maṭbax* [mʰátʰbʰax] 台所

【練習】 *ʿaḍme* 骨 *ā* はい・うん *ʿarḍ* 地面 *baxxar* 線香を焚く *ḡalaṭ* 間違い
ḡarām 禁じられた *ḡarāmi* 泥棒 *maḡaṭṭa* 駅 *nzāš* 梨 *qušša* 話 *šʿir* 髪
ṭābiʿ 切手 *tašwīr* 撮影 *waḡḡa* 本当に?! *xiyāṭa* 裁縫 *žaras* ベル

(2) [a] (中舌低母音) : 日本語の「ア」とほぼ同様。

上記以外の環境で現れる。

【例】 *katab* [kátab] 書く *maskan* [máskan] 住居

【練習】 *ʿamm* 父方のおじ *ʿakal* 食べる *bahdal* 叱る *daxal* 入る *faqīr* 貧しい
ḡada 昼食 *hāda* これ *ḡaywān* 動物 *kalb* 犬 *laḡim* 肉 *maḡhall* 店
naššāl 掏摸 *nfaṭaḡ* 開く *qalam* ペン *raqabe* 首 *samake* 魚 *šita* 雨 *štaḡal*
 働く *tʿaḡaḡ* ため息をつく *žiha* 方向

i

異音として [i] と [e] がある。

(1) [e] (前舌半高母音) : 日本語の「エ」とほぼ同様。

アクセントのない語末の閉音節で現れる。

【例】 *širib* [šireb] 飲む *masžid* [mászed] モスク

【練習】 *biktib* 彼は書く *binīt* 女の子 *bisakkir* 彼は閉じる *bištǧil* 彼は働く
biwšil 彼は到着する *bōkil* 彼は食べる *filfil* 胡椒 *hādir* 出席した *lafiz* 発音
laħim 肉 *m^oallim* 教師 *namil* 蟻 *ša^oir* 髪 *šāhib* 友人 *šātir* 賢い *širib*
飲む *tālib* 学生 *wisix* 汚れた *xubiz* パン *zurit* 私は訪問した

(2) [i] (前舌高母音) : 日本語の「イ」と「エ」の中間。

上記以外の環境で現れる。

【例】 *bikitbu* [bikitbu] 彼らは書く *sittīn* [sittí:n] 60

【練習】 *q̣itim* 暗い *biktib* 彼は書く *binīt* 女の子 *binni* 茶色い *btifhami* 貴女は理解する
didd ~に反対した *diffe* 岸 *dinya* この世 *hiyye* 彼女は *ħizām* ベルト
kilme 単語 *kitif* 肩 *mi^oyār* 基準 *min-šān* ~ゆえに *mislim* ムスリム
širib 飲む *sirr* 秘密 *tislāy* 娯楽 *wizāra* 省 *zibde* バター

u

異音として [o] と [u] がある。

(1) [o] (前舌半高母音) : 日本語の「オ」とほぼ同じ音。

アクセントのない語末の閉音節で現れる。

【例】 *buḍrub* [b^uḍr^ub^u], *bulbul* [b^ulb^ul]

【練習】 *bākul* 私は食べる *busruq* 彼は盗む *furun* オープン *l-^uurdun* ヨルダン
quṭun 綿 *rubu^c* 4分の1 *šubuḥ* 朝 *šugul* 仕事 *šuluḥ* 和解 *suxun* 暑い
tahakkum コントロール *tamarrud* 反乱 *tanaffus* 呼吸 *taqā^ud* 定年退職
tašarruf 振る舞い *uṣbur* 我慢せよ *u^usum* 名前 *zār-hum* 彼は彼らを訪問した
zulum 不正

(2) [u] (後舌円唇低母音) : 日本語の「ウ」よりも唇を強く丸めて出す。

上記以外の環境で現れる。

【例】 *buḍurbu* [b^uḍur^ub^u] 彼らは殴る *mudde* [m^udde] 期間

【練習】 *bušrub* 彼は飲む *busruq* 彼は盗む *uṣbur* 我慢せよ *u^usum* 名前
furun オープン *l-quds* エルサレム *mudīr* 経営者 *muškile* 問題 *muslim* ムスリム
quṭun 綿 *rubu^c* 4分の1 *šubuḥ* 朝 *šufra* 食卓 *sukkar* 砂糖 *šuluḥ*
和解 *suxun* 暑い *tumm* 口 *zulum* 不正

1.2. : 長母音

表記上の注意

語末の長母音に限ってアクセントを担わない時、長母音記号（マクロン）を省略する。

rāma 彼は投げた *kūrsi* 椅子 *dārabu* 彼らは殴った (✕ *ramā, kursī, dārabū*)
アクセントを担う場合は長母音記号を記す。

lā [lá:] いいえ *šū* [šū:] 何? *hayā** [hajá:] 人生・生活

*☛ I-2.2.1'.

ā

異音として [ɑ], [ɑ:], [a], [a:] がある。

(1) [ɑ:] (後舌低長母音) : 喉の奥から出すこもった感じの「アー」。

主に前後の子音が強勢音の周囲でアクセントのある時に現れる。

【例】 *tālib* [tʰá:lʰebʰ] 学生 *bšāt* [bʰsʰá:tʰ] 絨毯 *sayyāra* [sajjá:rʰɑ] 自動車

【練習】 *amāra* ビル *ʿaglāt* 間違い *fuxxār* 焼き物 *harām* (宗教的に) 禁じられた *hārr* 辛い *hšān* 馬 *ʿiftār* 断食明けの食事 *lāḥaz* 観察する *mušāb* 負傷者 *našāt* 活動 *qādi* 裁判官 *qarār* 決定 *safāra* 大使館 *šāfi* 純粋な *šāhib* 友人 *šarrāf* 両替商 *sayyārāt* 自動車 (pl.) *štīdām* 衝突 *xāṣṣ* 特別な

(2) [ɑ] (後舌低 (中) 短母音) :

主に前後の子音が強勢音の周囲でアクセントのない時に現れる (長母音で発音されることもある)。

【例】 *bēda** [bé:dʰɑ] 玉子 *tābūn* [tʰabʰú:nʰ] パン焼き窯

【練習】 *farḥānīn* うれしい (pl.) *harāmiyye* 泥棒 (pl.) *ʿisraʿīli* イスラエル人 *lāḥazū-ha* 彼らはそれを観察した *mušābīn* 負傷者 (pl.) *qānūn* 法律 *qarārāt* 決定 (pl.) *sayyārāt* 自動車 (pl.)

**bēda* の語末の *-a* は女性形語尾 (☛ II-2.3.1.) で、音韻論的には長母音の特徴を持たないが、*-ā* の異音として扱う。

(3) [ɑ:] (中舌低長母音) : 日本語の「アー」(中舌低母音) とほぼ同様。

[ɑ:] 以外の環境のアクセントがある時に現れる。

【例】 *sākin* [sá:ken] 住んでいる *ktāb* [ktá:b] 本 *sāʿad* [sá:ʕad] 彼は助けた *ḥayawān* [hajawá:n] 動物

【練習】 *āde* 習慣 *ʿāyiš* 生活している *bākul* 私は食べる *binām* 彼は眠る *hāda* これ *ḥsāb* 計算 *htimām* 関心 *lā* いいえ *mizān* 秤 *muḥāwale* 試み *musāʿade* 援助 *nažāḥ* 成功 *rāza* 復習する *ružžāl* 男 *saʿāde* 幸福 *šamāl*

北 *šāri*^c 通り *talāte* 3 *žāž* 鶏

(4) [a] (中舌低短母音) :

[a:] 以外の環境のアクセントがない時に現れる (長母音で発音されることもある)。

【例】 *sā^cadkum* [saʃádkom] 彼は彼らを助けた *ḥayawānāt* [ḥajawaná:t] 動物 (pl.)
ktāb-na [ktá:bna] 我々の本

【練習】 *ā^cdāt* 習慣 (pl.) *ʿaṭšānīn* 空腹の (pl.) *barūde* ライフル *fallāḥīn* 農民 (pl.)
hadōl これら *htimāmāt* 関心 (pl.) *madāris-na* 我々の学校 *nāmūs* 蚊
sā^cadū-na 彼らは私達を助けた *talātīn* 3 0

ē

異音として [e], [ɛ], [ɛ:] がある。

(1) [e] (前舌中低母音) : 日本語の「エ」とほぼ同様。

語末で現れる。

【例】 *madrase* [mádrase] 学校 *qahwe* [ʔáhwe] コーヒー

【練習】 *bisse* 猫 *tāwle* テーブル

(2) [ɛ] (前舌半高 (中) 短母音) :

アクセントのない位置で現れる。

【例】 *ʿēnēn* [ʃɛné:n] 目 (pl.) *ōtēlāt* [ʔɔtelá:t] ホテル (pl.)

**madrase* の語末の *-e* は女性形語尾 (☛ II-2.3.1.) で、音韻論的には長母音の特徴を持たないが、*-ē* の異音として扱う。

(3) [ɛ:] (前舌半高長母音) : 日本語の「エー」よりもっと口を大きく開ける。

上記以外の環境で現れる。

【例】 *bēt* [bé:t] 家 *ʾižrēn* [ʔiʒré:n] 足

【練習】 *ʿēn* 目 *fanēlla* 下着のシャツ *gēme* 雲 *halqēt* 今 *ḥēfa* ハイファ
ḥēlam (人を) 丸め込む *ʾidēn* 手 (pl.) *lēle* 夜 *ʾōtēl* ホテル *qaddēš* いくつ?
quṭṭēn 乾燥イチジク *rušēta* 処方箋 *sē^ca* (1) 時間 *šēf* 夏 *šēkil* シェケル
šēt ~の *šufēr* 運転手 *tēr* 鳥 *žakēt* 上着

ī

異音として [i] と [i:] がある。

(1) [i] (前舌低短母音) : 日本語の「イ」とほぼ同様。

アクセントのない位置で現れる (長母音で発音されることもある)。

【例】 *mīzān* [mizá:n] 秤 *ʿidēn* [ʔidé:n] 手 (pl.) *yahūdi* [yahú:di] ユダヤ教徒
 【練習】 *bīr-zēt* ビールゼート *bīzanṭi* ビザンツの *falaṣṭīniyye* パレスチナの
 (f.) *masīhiyye* キリスト教 *šīniyye* 中国人 (f.)・盆 *zīrān* 隣人 (pl.)

(2) [i:] (前舌低長母音) : 日本語の「イー」とほぼ同様。
 上記以外の環境で現れる。

【例】 *mʿallmīn* [mʿallmí:n] 教師達 *bīzi* [bí:zi] 彼は来る
 【練習】 *ʿargīle* 水タバコ *ʿarnabīṭ* カリフラワー *bakkīr* 早く *bīʿ* 売れ!
birmiṭh 彼はそれを投げる *brahīm* イブラヒム (男性名) *daqīqa* 分 *ḍarībe* 税金
falaṣṭīn パレスチナ *ʿid* 手 *knīse* 教会 *laʿīm* 意地の悪い *šāṭrīn* 賢い
 (pl.) *taʿmīn* 保険 *tadrīb* 訓練 *ṭabīʿa* 自然 *zanžabīl* 生姜 *žarīde* 新聞 *ždīd*
 新しい

ō

異音として [o], [ɔ], [ɔ:] がある。

(1) [o] (後舌狭短母音) : 日本語の「オ」に近い。
 語末で現れる。

【例】 *ktāb-o* [ktá:bo] 彼の本 *kīlo* [kí:lo] キログラム
 【練習】 *ḍarab-o* 彼は彼を殴った *maḍrast-o* 彼の学校

(2) [ɔ] (後舌半広短母音) : 日本語の「オー」よりもっと口を大きくあける。「ア」と「オ」の間。
 アクセントのない位置で現れる。

【例】 *mōtōr* [mótó:r] エンジン *ʿōtēlāt* [ʔotelá:t] ホテル (pl.)
 【練習】 *bōkil-ha* 彼はそれを食べる *fōqāni* 上部の *mōḍāt* ファッション (pl.)
mōtōrāt エンジン (pl.) *yōmēn* 2日

(3) [ɔ:] (後舌半広長母音) : [ɔ] の長母音。
 上記以外の環境で現れる。

【例】 *yōm* [yó:m] 日 *mōtōr* [mótó:r] エンジン
 【練習】 *ʿa-ž-žahzahōn* 無意味に *bōkil* 彼は食べる *hōni* ここに *kōfal* おむつ
 をつける *kōrba* カーブ *lōn* 色 *mōḍa* 流行 *mōqade* あんか *mōta* 死人
 (pl.) *mōz* バナナ *msōgar* 書留の *mšōrab* 口ひげをはやした *nōʿ* 種類 *ʿōḍa*
 部屋 *šaʿšabōn* 蜘蛛 *šōb* 暑さ *yōm* 日 *žardōn* ラット *žōhara* 宝石 *žōz* 夫

ū

異音として [u] と [u:] がある。

(1) [u] (後舌高短母音) : 日本語の「ウ」より強く唇を丸める。
アクセントのない位置で現れる。

【例】 *žūcān* [zuʕá:n] 空腹の *zūrū-ni* [zurú:ni] 私を訪問せよ *katabu* [kátabu] 彼らは書いた

【練習】 *būfē* ビュッフエ・軽食堂 *būlīs* 警官 *ḥukūmiyye* 政府の (f.)
kambyūtarāt コンピューター (pl.) *kūfaliyye* おむつ *masʕūliyye* 責任
nāmūsiyye 蚊帳 *rūḥāni* 精神的な *xuṣūṣiyye* 特別の (f.)

(2) [u:] (後舌高長母音) :
上記以外の環境で現れる。

【例】 *bižūz* [bižú:z] あり得る *žūr-ni* [zú:rni] 私を訪問せよ *katabū^h* [katabú:] 彼らはそれを書いた

【練習】 *ʕažūz* 老婆 *ʕanū* どの? *ʕarbūn* 前金 *babūniž* カモミール *būza* アイスクリーム *fūr* 朝食 *ḥukūme* 政府 *kumbyūtar* コンピューター *maʕqūl* 合理的な *masʕūl* 責任者 *nāmūs* 蚊 *ṣuʕūbe* 困難 *šū* 何? *sūq* 市場 *tannūra* スカート *wužūh* 顔 (pl.) *xarūf* 羊 *yahūdi* ユダヤ教徒 *žanūb* 南 *zatūn* オリーブ

2. : 子音

パレスチナ方言には次のような子音がある（以下は本書で用いる表記法による）。

ʔ, ʕ, b, b̥, d, d̥, f, ġ, h, h̥, k, l, l̥, m, m̥,

n, q, r, s, s̥, š, t, t̥, w, x, y, z, z̥, ž

	両唇音		歯唇音	歯茎音		後部歯茎音	硬口蓋音	軟口蓋音	口蓋垂音	咽頭音	声門音
	P	E		P	E						
破裂音	<i>b</i>	<i>b̥</i>		<i>t, d</i>	<i>t̥, d̥</i>			<i>k</i>	<i>q</i>		<i>ʔ (q)</i>
鼻音	<i>m</i>	<i>m̥</i>		<i>n</i>							
ふるえ音				<i>r</i>							
摩擦音			<i>f</i>	<i>s, z</i>	<i>s̥, z̥</i>	<i>š, ž</i>		<i>x, ġ</i>		<i>h, ʕ</i>	<i>h</i>
接近音				<i>l</i>	<i>l̥</i>		<i>y</i>				

同じスロットにコンマを挟んで2つ表音文字がある場合は右が有声音である。またEは咽頭化音、Pは平音（各子音の説明を参照）。

なお、w は「有声両唇軟口蓋接近音」と分類される。

2.1. : 両唇音 : *b, b̥, p, f, v, m, m̥*

(1) *b* : 有声両唇破裂音 (IPA [b])

【発音】両唇を合わせて閉じ、次に声帯を振動させながら出す呼気でその閉鎖を破った時に得られる音。

【発音のヒント】日本語の「バ」行の子音とほぼ同じ。

【練習】 *bāb-ha* 彼女のドア *baʕid* ~の後に *bana* 彼は建てた *bāt* 夜を過す *ħarb* 戦争 *kabb* こぼす *kubbāy* コップ *ṭabaʕ* 印刷する *xayyab* 失望させる *yibni* 彼は建てる *žabbāle* コンクリートミキサー *žib* 持って来い！

(2) *b̥* : 有声咽頭化両唇破裂音 (IPA [bʰ])

【発音】上記の *b* と同じ発音だが、発音する際に舌全体に力を入れて下あごに押し付けるようにして、更に舌を少し後ろに引いて出す「バ」行の子音。この要領で発音する子音を「強勢音」（または「咽頭化音」）と呼ぶ。これらに対し *b* を「平音」と呼ぶ。*h* を除き、下に点が付いた文字は強勢音を表し、*b̥* と同じ要領で発音する。

【発音のヒント】 *ba* は日本語の「バ」とほぼ同じであるが、*ḅa* は「ボ」に近い音に非常にこもった音なる。

【練習】 *ḅāḅa* パパ *l-yabān* 日本

(3) *p* : 無声両唇破裂音 (IPA [p])

【発音】 *b* の無声音。

【発音のヒント】 日本語のパ行の子音とほぼ同じ。

【練習】 *ḅīp* ジープ *gripp* インフルエンザ *grupp* グループ

(4) *f* : 無声歯唇摩擦音 (IPA [f])

【発音】 上の前歯を下唇に軽く置き、その隙間から摩擦を伴った息を出して得られる音。

【発音のヒント】 英語などの *f* と同様の音。

【練習】 *bifham* 彼は理解する *fard* 拳銃 *fāṣle* 読点 *fāt* 過ぎる *ḥāfi* 裸足の *ḥarf* 文字 *kaff* 手の甲 *mufīd* 便利な *xaffaf* 軽くする

(5) *v* : 有声歯唇摩擦音 (IPA [v])

【発音】 *f* の有声音。

【練習】 *vīza* クレジットカード

(6) *m* : 有声両唇鼻音 (IPA [m])

【発音】 *b* と同じような唇の構えで息を鼻から抜いて得られる音。

【発音のヒント】 日本語の「マ」行の音とほぼ同じ。

【練習】 *bimāris* 彼は実践する *ʾimm-i* 私の母 *ḥāmi* 暑い *maddēt* 私は伸ばした *māt* 死ぬ *mayy* (女性名) *nām* 眠る *samma* 名付ける *ṭama^c* 切望する *tumm* 口 *xayyam* テントを張る

(7) *m̥* : 有声咽頭化両唇鼻音 (IPA [m̥])

【発音】 *ḅ* と同じ要領で発音する *m*。

【練習】 *ḅayy* 水 (vs. *mayy* (人名)) *ḅāḅa* ママ

b : *ḅ* *bab-a* 彼女のドア : *ḅāḅa* パパ

p : *b* *ḅīp* ジープ : *ḅīb* 持って来い!

m : *m̥* *mayy* (固有名詞) : *ḅayy* 水

n : *m̥* *ḅatt* 伸ばす : *natt* 飛び跳ねる

ḅama 見えなくする : *ḅana* 意味する

2.2. : 歯音 : *t, ṭ, d, ḍ, ṭ̣, ḍ̣, n*

(1) *t* : 無声歯茎破裂音 (IPA [t])

【発音】舌先を上の前歯の裏側につけて息の流れを止める。次に舌先を離して息を出すと得られる。

【発音のヒント】日本語の「タ・テ・ト」の子音とほぼ同じ。「チ、ツ」の子音とは異なるので注意。「チ」の子音は「チャ、チュ、チェ、チョ」の子音と、ツの子音は「ツァ、ツイ、ツェ、ツォ」と共通の子音である。

【練習】 *bayyat* 一晩過ごさせる *bitšūf* 彼女は見る *bāt* 夜を過ごす *katbat* 彼女は書いた *nfataḥ* 開く *saqat* 彼女は水を与えた *sitte* 6 *tall* 丘 *tammēt* 私は〜し続けた *tumm* 口 *tāb* 悔やむ *tīn* イチジク

(1') *ṭ* :

特定の名詞の語尾に現れ、構成位相で (II-1.3.6.) で *t* となることを示す記号である。実際には発音されない

【発音】無音

【練習】 *ṣalā'* 礼拝 *ḥayā'* 人生

(2) *ṭ̣* : 無声咽頭化歯茎破裂音 (IPA [ṭ̣])

【発音】強勢音。 *ḅ* と同じ要領で発音する *t*。

【練習】 *biqṭa'* 彼は切る *ḥaṭṭ* 置く *qaraṭ* 齧る *qaṭṭar* したたる *saqat* 落ちる *ṣaṭab* 消す *tāb* (病気が) 治る *ṭaba'* 印刷する *ṭabb* 落ちる *tābi'* 切手 *tall* 面する *tīn* 泥 *tūl* 長さ *waṭṭa* 低くする

(3) *d* : 有声歯茎破裂音 (IPA [d])

【発音】舌先を上の前歯の裏側につけて息の流れを止める。次に舌先を離して息を出すと得られる。

【発音のヒント】日本語の「ダ・ディ・ドウ・デ・ド」の子音とほぼ同じ。

【練習】 *bidḍi* 私は欲しい *bidūr* それは回る *dāb* 溶ける *da'am* 支える *dāfi'* 守っている *dall* 案内する *dān* 耳 *dīn* 宗教 *drā'a* 腕 *ḥadd* 悼む・境界 *madd* 伸ばす *mādde* 科目 *qadd* サイズ *rudd* 返答せよ！ *sūd* 黒い *wadda* 持ってくる

(4) *ḍ̣* : 無声咽頭化歯茎破裂音 (IPA [ḍ̣])

【発音】強勢音。 *ḅ* と同じ要領で発音する *d*。

【練習】 *bayyaḍ* 白くする *buḍrub* 彼は殴る *ḍahir* 背中 *ḍall* 居残る *dār* 家 *duhur* 昼 *marad* 病気 *nfadaḥ* 名誉を傷つけられる *qaraḍ* 借りる

(5) **t̤** : 無声歯間摩擦音 (IPA [θ])

【発音】上の歯の下の部分に舌先を当て、歯と舌の隙間から空気を出すことで得られる。古典アラビア語からの借用語に現れる。

【発音のヒント】英語の *thank* の *th* の音と同じもの。

【練習】 *bāḥit* 研究者 *ʿatārāt* 痕跡

(6) **d̤** : 有声歯間摩擦音 (IPA [ð])

【発音】上の歯の下の部分に舌先を当て、歯と舌の隙間から声を伴った空気を出すことで得られる。古典アラビア語からの借用語に現れる。

【発音のヒント】英語の *that* の *th* の音と同じもの。

【練習】 *muḍīʿ* アナウンサー

(7) **n** : 有声歯茎鼻音 (IPA [n])

【発音】*t* と同じような口の構えで息を鼻から抜いて得られる音。

【発音のヒント】日本語の「ナ」行の音とほぼ同じ。日本語の「ン」の音ではないことがあるので注意。

【練習】 *ʿana* 意味する *banna* 建築家 *bayyan* 明らかにする *binšūf* 私達は見
る *birinn* それは鳴る *daxxan* 喫煙する *kān* ~だった *nabaʿ* 芽吹く
naʿam はい *nādi* クラブ *nāfiʿ* 効果的な *nām* 寝る *namil* 蟻 *namma* 発展
させる *nās* 人々 *naṭṭ* 飛び跳ねる *sinn* 歯 *šanab* 口髭 *yibni* 彼は建てる

t : t̤ *tīn* イチジク : *t̤īn* 泥
 tāb 悔やむ : *t̤āb* (病気が) 治る
 saqat 彼女は水を与えた : *saqat* 落ちる
t : d *tall* 丘 : *dall* 案内する
 tāb 悔やむ : *dāb* 溶ける
 tīn イチジク : *dīn* 宗教
d : d̤ *dall* 案内する : *d̤all* 居る
 baʿid ~の後に : *baʿid̤* いくつか
 ʿadd 数える : *ʿadd̤* 噛む

2.3. : 歯茎音 : **s, ṣ, z, ẓ, š, ẓ̣**

(1) **s** : 無声歯茎摩擦音 (IPA [s])

【発音】舌先の面(舌先そのものではない)を上の前歯の裏に接近させ、摩擦を伴った空気を出すことで得られる。

【発音のヒント】日本語の「サ・ス・セ・ソ」の子音とほぼ同じ。「シ」の子音とは異なるので注意。シの子音は「シャ、シュ、シェ、ショ」と共通の子音である。

【練習】 *bās* キスする *bass* しかし *biskun* 彼は住む *biss* 猫 *ḥass* 感じる *ḥassan* 改善する *nāsi* 忘れている *nasīb* 義兄弟 *rassām* 画家 *sabb* 罵る *sābi^c* 第7の *samak* 魚 *sammēt* 私は名付けた *saqqa* 水をやる *sawwa* する *sēf* 刀 *wassa^c* 広げる

(2) **ʃ** : 無声咽頭化歯茎摩擦音 (IPA [sʰ])

【発音】強勢音。 *ḥ* と同じ要領で発音する *s*。

【練習】 *biṣīd* 彼は狩りをする *ʿaṣa* 杖 *gāṣ* 潜水する *maḥṣal* 関節 *maṣāri* お金 *maṣṣ* 吸う *naṣīb* 割合 *qaṣṣ* 切る *qaṣṣar* 短くする *ṣaḥar* 忍耐強い *ṣabb* 注ぐ *ṣāḥib* 友人 *ṣaḥra* 砂漠 *ṣamm* 聾 *ṣār* ~になる *ṣēf* 夏

(3) **z** : 有声歯茎摩擦音 (IPA [z])

【発音】舌先の面 (舌先そのものではない) を上の前歯の裏に接近させ、声を伴った空気を出すことで得られる。

【発音のヒント】日本語の「ザ・ズ・ゼ・ゾ」の子音とほぼ同じ。「ジ」の子音ではない。これは「ジャ、ジュ、ジェ、ジョ」と共通の子音である。

【練習】 *bizīd* 彼は加える *bizūr* 彼は訪れる *bizz* 乳首 *ʿazīme* 招待 *gāz* ガス *ḥazzan* 悲しませる *kazzāb* 嘘つき *kizib* 嘘 *mōz* バナナ *ruzz* 米 *za^{ccal}* 怒らせる *zāki* おいしい *zann* ぶんぶん言う *zār* 訪れる *zaxx* 降り注ぐ *zēt* 油 *zrā^{ca}* 農業

(4) **z̤** : 有声咽頭化歯茎摩擦音 (IPA [zʰ])

【発音】強勢音。 *ḥ* と同じ要領で発音する *z*。

【練習】 *ʿazīme* 偉大な (f.) *ḥazz* 運 *lafiz* 発音 *mazbūt* 正しい *zahar* 現れる *zahra* カリフラワー *zann* 考える *zarf* 封筒

(5) **ʃ̤** : 無声後部歯茎摩擦音 (IPA [ʃʰ])

【発音】くぼませた舌の中ほどを上あごに接近させ、摩擦を伴った空気を出す時に出る音。

【発音のヒント】日本語の「シャ」行の子音とほぼ同じ。

【練習】 *ʿaṣa* 夕食 *ḥaṣar* 押す *miṣ* ~でない *ṣabb* 少年 *ṣa^{ccal}* 点灯する *ṣaddad* 厳格である *ṣamis* 太陽 *ṣammēt* 私は匂いを嗅いだ *ṣanab* 口髭 *ṣaqqa* アパート *ṣaṭab* 消す *ṣēt* ~の *xaṣab* 木材

(6) **ž** :

【発音】 方言・個人によって2つの変種がある。

①日本語の「ジャ」行の子音とほぼ同じ。有声後部歯茎破擦音 (IPA [dʒ])

②またはフランス語の *j* の子音とほぼ同じ。有声歯茎摩擦音 (IPA [ʒ])

【練習】 *bižīb* 彼は持ってくる *ḥažar* 石 *ḥažž* 巡礼する *mažāri* 水路
mitžawwiz 既婚の *natāyīž* 結果 *wažža^c* 痛める *žabar* 強いる *žabbāle* コン
クリートミキサー *žāb* 持って来る *žaddad* 新しくする *žamb* 脇 *žawwāl* 携
帯電話 *žaxx* めかしこむ

s : š *sabb* 罵る : *šabb* 注ぐ

sēf 刀 : *šēf* 夏

nasīb 義兄弟 : *našīb* 割合

s : š *sabb* 罵る : *šabb* 少年

saqqa 水をやる : *šaqqa* アパート

s : z *ḥassan* 改善する : *ḥazzan* 悲しませる

biss 猫 : *bizz* 乳首

š : ž *šār* ~になる : *žār* 訪れる

šahra 砂漠 : *žahra* カリフラワー

z : ž *zann* ぶんぶん言う : *žann* 考える

‘azīme 招待 : *‘ažīme* 偉大な (f.)

z : ž *zaxx* 降り注ぐ : *žaxx* めかしこむ

š : ž *šaddad* 厳格である : *žaddad* 新しくする

ḥašar 押す : *ḥažar* 石

2.4. : 震え音・側音 : **r, l, !**

(1) **r** : 有声歯茎ふるえ音 (IPA [r])

【発音】 舌先を上の前歯の付け根の部分に軽く触れて、舌先をはじくようにして息を出すと得られる。

【発音のヒント】 日本語の「ラ」行の子音とほぼ同じ。巻き舌にしてもよい。

【練習】 *karim* ブドウ畑 *ramil* 砂 *sirr* 秘密 *žāri* 流れている *šātir* 賢い

* *r* は前後に *i* がなければ通常「有声咽頭化歯茎ふるえ音 (IPA [rʰ])」となる。
本教材では両者を表記し分けない。

【練習】 *ğarb* 西 *rann* 鳴る *rawwah* 帰宅する *dār* 回る *darab* 殴る

(2) **l** : 有声歯茎側面音 (IPA [l])

【発音】①舌先を上歯の裏に付ける。②肺から声を伴った空気を出す。③舌先を歯の裏から離すと同時に「ア」という。これが *la* の音である。

【発音のヒント】*l* は前歯の付け根に接触した舌の両側（または片側）の隙間から息がもれる音である。

【練習】*bāl* 気持ち *ball* 濡らす *daxxal* 入れる *kilme* 単語 *lamma* ~する時 *lawwah* 振る *lōn* 色 *mallaḥ* 塩漬けにする *qalla* 揚げる *qallal* 減らす *salle* 籠

(3) **l̥** : 有声咽頭化歯茎側面音 (IPA [l̥])

【発音】強勢音。*ḥ* と同じ要領で発音する *l*。

【練習】*ʔalla* 神

r : l *rawwah* 帰宅する : *lawwah* 振る

l : l̥ *qalla* 揚げる : *ʔalla* 神

2.5. : 口蓋音・口蓋垂音 : **k, g, x, ġ, q**

(1) **k** : 無声軟口蓋破裂音 (IPA [k])

【発音】舌の付け根に近い部分を軟口蓋に接触させ息の流れを閉鎖する。その閉鎖を開放して一気に息を出して得られる音。

【発音のヒント】日本語の「カ」行の音とほぼ同じ。

【練習】*buktub* 彼は書く *fakk* 解く *kabba* 前のめりになる *kābil* ケーブル *kāfyē* 十分な (f.) *karr* 解く *ktāb* 本 *kull* 全て *šakle* 花飾り *zakkar* 思い出す

(2) **g** : 声軟口蓋破裂音 (IPA [g])

【発音】*k* の有声音。

【発音のヒント】日本語のガ行の子音とほぼ同じ。

外来語にのみ用いられる。

【練習】*gīr* ギア *gōl* (サッカー) ゴール *gripp* インフルエンザ *grupp* グループ *gull* ビー玉

(3) **x** : 無声軟口蓋摩擦音 (IPA [x])

【発音】舌の中ほどより後ろの部分を軟口蓋に接近させ、その隙間から摩擦を伴った息を出して得られる。

【発音のヒント】痰を吐く時に出す音、または魚の骨が喉に刺さった時の解決のために出す音。

【練習】*baxx* 噴霧する *faxx* 罨 *kūx* 小屋 *tārīx* 歴史 *taxt* ベッド *xabba* 隠す *xadd* 頬 *xāle* 父方のおば *xalla* 放っておく *xāl* 父方のおじ *xatt* 線 *xažal* 恥 *xēme* テント

(4) **ġ** : 有声軟口蓋摩擦 (IPA [ɣ])

【発音】舌の中ほどより後ろの部分の軟口蓋に接近させ、その隙間から声を伴った息をこすらせて出すと得られる。

【発音のヒント】うがいをするときのようなガラガラいう音。

【練習】*biġanni* 彼は歌う *ġabbar* ほこりまみれにする *ġāb* 不在である *ġala* 沸く *ġalla* 値上げする *ġarb* 西 *ġatt* 浸す *ġēme* 雲 *raġwe* 泡 *šaġle* 事 *tafriġ* 回収 *zaġġar* 小さくする

(5) **q** : 無声口蓋垂破裂音 (IPA [q])

【発音】口蓋垂に舌の付け根から近い部分を接触させると空気の流れが止まる。接触部を開放して一気に息が流れ出るときの音。

【発音のヒント】日本語の「カ」行の子音をもっと喉の奥の方から出す音。

【練習】*l-qāhira* カイロ (都市名) *qāfyē* 脚韻 *qarn* 世紀 *twaqqa*^c 期待する
主に古典アラビア語からの借用語に含まれる。*q* の異音として、より高位のレジスターにおいて *q* で発音される場合も多い (*qīme* ~ *qīme* 価値)。

k : *g* *kull* 全て : *gull* ビー玉

k : *x* *kabba* 前のめりになる : *xabba* 隠す
fakk 解く : *faxx* 罨

k : *q* *kābil* ケーブル : *qābil* 面接せよ!
kāfyē 十分な (f.) : *qāfyē* 脚韻

x : *ġ* *ġēme* 雲 : *xēme* テント
xalla 放っておく : *ġalla* 値上げする

q : *q* *qarn* 世紀 : *qarn* 角

2.6. : 咽頭音 : **ħ, ʕ, ʔ (q), h**

(1) **ħ** : 無声咽頭摩擦音 (IPA [ħ])

【発音】喉仏の辺りを緊張させ、空気の通り道を狭めて息を出すと得られる音。

【発音のヒント】かじかんだ手を温めるとき吐く「ハーッ」という音、または400メートルを全速力で走った直後の呼気がこの音に近い。

【練習】 *bahh* ゆすぐ *bihiss* 彼は感じる *fāh* 匂いが広がる *habb* 好きである
hadd 限界 *hāfi* 裸足の *hāl-i* 私の状態 *halla* 甘くする *hāmi* 暑い
hatt 置く *hēn* 破滅 *rāh* 行く *rahhab* 歓迎する *shāb* 友人達

(2) ^c: 有声咽頭摩擦音 (IPA [ʕ])

【発音】 *h* と同じ要領で声を出して得られる音。

【発音のヒント】「アー」と言いながら喉仏の辺りに自分の手を強く押しつけると「アー」が大変苦しそうな音色になる。これが ^c の音である。^c の音が出たと思ったら声を出し続けながら手を喉から離すと ^a が得られる。「イー」「ウー」で同様の手続きを踏むとそれぞれ ^ī, ^ū が得られる。この時の音色を良く覚えて一々手を使わなくても発音できるよう十分練習されたい。

【練習】 *bā^c* 売る *bisā^cid* 彼は助ける *‘aḥḥar* 表現する *‘ala* ~の上に *‘āli* 高い *‘allaq* 吊るす *‘alla* 上げる *‘aṣir* 午後 *‘aḥal* タイヤ *‘aḥḥal* 急ぐ *‘ēn* 目 *‘tazz* 誇る *iqūd* 座ること *kū^c* ひじ *ta^cab* 疲れさせる *waḥḥa^c* 痛める *ḥur^ca* がぶ飲み

(3) ^q, *q*: 声門破裂音 (IPA [ʔ])

本書では語源的な理由のため、[ʔ] の表記に ^o と *q* という2つの文字を用いられる。エルサレム、ハイファ、ナブルスなどの都市では *q* で表記される音は声門破裂音 [ʔ] だが、これらの都市周辺の農村ではこれを [k] で発音する (*qalb* 「心臓」は都市部では [ʔalb] だが、農村部では [kalb]) ので、そのような違いも *q* を用いることで区別しやすい。一方 ^o で表記される音はどの方言でも常に [ʔ] である。

【発音】 声門を閉鎖し、次のその閉鎖を一気に解放して息を出すと得られる音。

【発音のヒント】「ア・イ・ウ・エ・オ」とそれぞれの音をはっきり区切り、できるだけ早く発音する。その時の区切れの音が声門破裂音である。*sa^oalu* は「サ・アル」のように読まれる。

【練習】 *bis^oal* 彼は尋ねる *‘āb* 8月 *‘āle* 機械 *‘ana* 私は *‘aḥḥal* 延期する *dqīqa* 分 *fāq* 目覚める *qabil* ~の前に *qadd* サイズ *qalla* 揚げる *qāl* 言う *qarn* 角 *qaṣir* 宮殿 *qul-l-i* 私に言え *sa^oal* 尋ねる

(4) *h*: 無声声門摩擦音 (IPA [ħ])

【発音】 声門を狭めた所に息を通して得られる音。

【発音のヒント】日本語の「ハ・ヘ・ホ」の子音。ヒの子音は「ヒャ、ヒュ、ヒェ、ヒョ」と共通の子音 (IPA [ç])、フの子音は「ファ、フィ、フェ、フォ」と共通の子音 (IPA [ɸ]) であり *h* とは全く別の音であるので注意せよ。

【練習】^ʔabūha 彼女の父 hāda これ hadd 破壊する hallaq 今 hindi インド人 htazz ショックを受ける humme 彼らは nhār 日 sahle 簡単な wažžah 向ける yuhrub 彼は逃げる ywažžhu 彼らは向ける ywažžih 彼は向ける

h : ^c hēn 破滅 : ^cēn 目
 hāl-i 私の状態 : ^cāli 高い
 h : h hadd 限界 : had 破壊する
 h : x hadd 限界 : xadd 類
 halla 甘くする : xalla 放っておく
 baḥḥ ゆすぐ : baxx 噴霧する
^c : ^ʔ(q) ^cažžal 急ぐ : ^ʔažžal 延期する
 žur^ca がぶ飲み : žur^ʔa 勇氣
^cašir 午後 : qašir 宮殿

(4')^h :

3人称男性単数形の接尾代名詞 (☛ II-8.1.1.(2)) を示す。実際には発音されない

【発音】無音

【練習】^ʔabū-^h 彼の父 qarabū-^h 彼らは彼を殴った ft^h ある

2.7. : 接近音 (w, y)

(1) w : 有声両唇軟口蓋接近音 (IPA [w])

【発音】両唇が接近すると同時に、舌の付け根も上あごに接近する。この2つの狭まりに声を伴った空気を通して得られる音。

【発音のヒント】日本語の「ワ」の子音とほぼ同じだがもっと唇を突き出して発音する。

【練習】ḥilw 甘い rawwaḥ 帰る waʿid 約束 walad 男の子 wāzib 宿題 ward バラ xawwaf 怖がらせる biwṣal 彼は到着する žawwāl 携帯電話

(2) y : 有声硬口蓋接近音 (IPA [j])

【発音】舌の中ほどよりやや前の部分を上あごに接近させ、声を伴った息を通して得られる音。

【発音のヒント】日本語の「ヤ」行の子音とほぼ同じ。

【練習】^ʔiyyām 日々 kanabāy ソファ nāyim 眠っている xayyab 失望させる yaḥlla さあ! biktib 彼は書く

3. : 音節

パレスチナ方言では次のような音節が認められる。

Cv *mus-ta-qil-le, ka-tab*

Cv̄ *kā-tib, mu-sā-^{ca}-de*

CvC *mus-ta-qil-le, ka-tab*

Cv̄C *kāt-be, rad-dēt*

CvCC *burt-qān, ya-gurt*

CCvC *mrat-tab*

CCv̄ *mhā-mi*

CCv̄C *ktāb*

これらの音節のうち母音で終わる音節 (Cv, Cv̄, CCv̄) を「開音節」、子音で終わる音節 (CvC, Cv̄C, CvCC, CCvC, CCv̄C) を「閉音節」と呼ぶ。

4. : アクセント規則

(1) アクセントは語末に最も近い VCC または V̄C の音形 (音節ではない) の母音に来る。以下の例では下線部が該当する音形である。

sayyārtak 貴男の自動車

mádrase 学校

kātib 作家

m^{ca}allmīn 教師達

darabhúms̄ (darabhúmmiṣ̄) 彼は彼らを殴らなかった

madrasītha 彼女の自動車

darabúk 彼らは貴男を殴った

(2) 上記の音形が無い場合は第1音節目にアクセントが来る。

zálame 男

fúqara 貧者達

kátabu 彼らは書いた

štágal 彼は働いた

dárab-o 彼は彼を殴った

(3) 補助母音 (☛ I-5.2.(2)) は上記の規則の適用外である。

darabná-k-iṣ̄ 「私達は貴男を殴らなかった」では *i* は補助母音なので *darabnakš̄* でアクセント規則を適用させ *darabnákš̄* > *darabnákiṣ̄* とする。

5. : 音韻規則

5.1. : 音韻規則 1 : 語中のアクセントのない開音節に短母音 *i, u* は現れない。

(1) *tálib* 「学生」という語に女性を表わす語尾 *-e* (☛ II-2.3.1.) を付けると *♦tálibe* という形が得られる。しかし第2音節の母音 *i* はアクセントの無い開音節 (*tá-li-be*) にあるので音韻規則1に違反する。この場合は問題の *i* を取り去ることで解決する : *♦tálibe* > *tálbe* (音節 : *tál-be*) 女子学生。

(2) なお、*ráma* 「彼は捨てた」、*kúrsi* 「椅子」、*đarabu* 「彼らは殴った」のように語末 (= 開音節) に現れる短母音が存在するが、これらは音韻論的に長母音なのでこの音韻規則は適用されない (☛ I-1.2. I-5.3.(3))。

5.2. : 音韻規則 2 : 子音連続の回避・補助母音の挿入

パレスチナ方言では語頭や語末の連続子音 (語末の重子音を除く) を (補助) 母音 *i, u* を用いて回避する傾向がある。補助母音はアクセント規則 (☛ I-4.) を適用する際母音として扱われない。

(1) 語頭には2連続子音が生起することができる (補助母音を挿入してもよい)。

itqīl (~ *itqīl*) 重い *iktāb* (~ *iktāb*) 本 *štaǧal* (*ištaǧal*) 働く

但し同一の子音で始まる場合は通常補助母音は挿入される。

iz-zām'a > *iž-zām'a* その大学 *ittafar* > *ittafaq* 合意する

本教材では語頭の補助母音は特に必要な場合 (直前に別の語がある場合など) を除いて表記しない。

(2) 語末には2連続子音が生起することができるが、子音の組み合わせによって補助母音 *i* (時に *u*) が挿入され連続子音が回避される。

šúǧul 仕事 *katábt-iš* 私は書かなかった *đarábīt* (< *đarábt*) 私は殴った

語尾が付くなどして語末の位置でなくなると補助母音は脱落する。

šúǧul 仕事 + *-o* 彼の > *šúǧul-o* (♦*šúǧul-o*) 彼の仕事

đarábīt 私は殴った + *-ha* 彼女を > *đarábt-ha* (♦*đarabit-ha*) 私は彼女を殴った

đarabú-k 彼らは貴男を殴った + *-š* (否定辞) > *đarabú-k-iš* 彼らは貴男を殴らなかった

(3) 語中の3連続子音・4連続子音の回避

(a) *míslim* 「ムスリム」 (= *míslim*) に女性語尾 *-e* を付けると *♦míslime* (♦*míslime*) > *♦míslme* (☛ I-5.1.) が得られる。この語形には *-slm-* という3連続子音が現れるが、後ろから数えて2番目と3番目の子音の間 (= *s* と *l* の間) に補助母音 *i* を挿入することで回避される : *♦míslme* > *mísilme* 「女性ムスリム」 (但し

実際には *mislime* という形も可能である)。この時アクセント位置が ◆*misilme* (アクセント規則を最終段階の *misilme* に適応) ではなく *misilme* (*mislim* に語尾を付けた段階の ◆*mislime* に適応) である点に注意せよ。

(b) ただし、動詞派生形第 VIII 型の現在形 (☛ II-23.2) では 3 連続子音が許容される : *bištǧil* 彼は働く。

(c) 4 連続子音が生じた場合は後ろから 2 番目と 3 番目の子音の間に母音が入る。なお、この母音はアクセントを担うので補助母音とは考えない。

bištǧil 彼は働く + *-u* (3.pl. 活用語尾) > ◆*bištǧilu* > ◆*bištǧlu* > *bištǧlu* 彼らは働く

(4) 語境界に 3 連続子音が生じた場合、補助母音 *i* が後ろから 2 番目と 3 番目の子音の間に挿入される

žuzdān 財布 + *tqil* 重い > *žuzdān itqil* 重い財布

5.3. : 音韻規則 3 : 長母音はアクセントを失うと短め又は短く発音される。

(1) 原則として長母音はアクセントを担うので、接尾辞などを加えることでアクセントの位置がずれると短母音化する。

sāʿad [sá:ʿad] 彼は助けた + *-ha* 彼女を > *sāʿad-ha* [saʿád-ha] 彼は彼女を助けた
yabʿáni [yabʿá:ni] 日本人 + *-yyín* (複数形語尾) > *yabʿaniyyín* [yabʿaniyyí:n] 日本人達

(2) 但し、閉音節にある長母音はアクセントを失っても短母音化しない。

msāfir [msá:fer] 旅している + *-ín* (複数形語尾) > *msāfirín* [msa:frí:n] 旅している
(pl.)

(3) *ráma* 「彼は投げた」、*kúrsi* 「椅子」、*ǧárabu* 「彼らは殴った」などの語末の *a*, *i*, *u* は音韻論的には長母音だが表記上は長母音記号を省略したものである (☛ I-1.2.)。従って、接尾辞などが付いてアクセントを担う位置に来ると長母音で実現する。

ráma [ráma] 彼は投げた + *-ha* それを > *ramá-ha* [ramá:ha] 彼はそれを投げた

kúrsi 椅子 + *-k* 貴男の > *kursí-k* 貴男の椅子

ǧárabu 彼らは殴った + *-k* 貴男を > *ǧarabú-k* 彼らは貴男を殴った

ǧárabu 彼らは殴った + *-š* (否定辞) > *ǧarabú-š* 彼らは貴男を殴らなかった

(4) 語末の ^h は 3 人称男性単数形の接尾代名詞 (☛ II-8.1.1.) を示す記号で、実

際には発音されない。

kúrsi 椅子 + ^{-h} 彼の > *kursí^{-h}* [kursí:] 彼の椅子

dárabu 彼らは殴った + ^{-h} 彼を > *dárabú^{-h}* [d^var^vab^vú:] 彼らは貴男を殴った

5.4. : 音韻規則 4 : 語中に強勢音があると他の全ての子音が強勢音化する。

dárab という語には強勢音 *d* が含まれる。この時他の子音 *r, b* には強勢音を意味する下点が見つからないが実際には [d^vár^vab^v] と発音される。

5.5. : 音韻規則 5 : ^oV^o という音の連なりは *hV^o* となることがある。

^o*aq^oud* 「座れ」の *q* は実際には [ʔ] で発音されるので [ʔuʔʕud] である。これは話者によっては [huʔʕud] と発音される。

^o*aqrab* [ʔaʔrab ~ haʔrab] より近い

^o*iqbāl* [ʔiʔba:l ~ hiʔba:l] ~の正面に

5.6. : 音韻規則 6 : 長母音 *ē, ō* はアクセントを失うと *i, u* となる場合がある。

^e*ēn* 目 + ^{-ēn} (複数語尾) > ⁱ*inén* ~ ^e*ēnēn* 目 (pl.)

^e*šéfi* 夏の + ^{-e} (女性語尾) > ⁱ*šifīyye* ~ ^e*šēfīyye* 夏の (f.)

^o*yōm* 日 + ^{-ēn} (双数語尾) > ⁱ*yumén* ~ ^o*yōmén* 二日

^o*xōxa* 桃 + ^{-āt} (複数語尾) > ⁱ*xuxát* ~ ^o*xōxát* 桃 (pl.)

II 文法編

1. : 等位文 1

1.1. : 等位文

「吾輩は猫である。」「あいつは病気だ。」のように述語が主語の動作ではなく性質や状態を表すような文—これを「等位文」と呼ぶ—は動詞を介さずに主語と述語を並べる。

==単 語==

<i>ʿana</i> [pron.] 私は	<i>m^callim</i> [n.] 教師
<i>falastīni</i> [adj./n.] パレスチナの／～人	<i>mabsūt</i> [adj.] 元気な
<i>huwwe</i> [pron.] 彼は	<i>hāda</i> [pron.] この人・こちら
<i>ʿism-i</i> [exp.] 私の名	

ʿism-i mūsa^{MPN}. 私の名はムーサです。
ʿana falastīni. 私はパレスチナ人です。
mūsa m^callim. ムーサは教師です。
huwwe mabsūt. 彼は元気です。
hāda brahīm^{MPN}. こちらはイブラヒムです。

【練習 1-1A】日本語に訳せ。

==単 語==

<i>ʿaṭṣān</i> [adj.] 喉が渴いた	<i>muḥāmi</i> 弁護士
<i>ʿazzābi</i> [adj./n.] 未婚の／未婚者	<i>mumtāz</i> [adj.] 優秀な
<i>ʿisraʿīli</i> [adj./n.] イスラエルの／～人	<i>mriḍ</i> [adj./n.] 病気の／病人
<i>bass</i> [conj.] しかし	<i>na^csān</i> [a.p.] 眠い
<i>fāḍi</i> [adj.] 暇な・くだらない	<i>nāyim</i> [a.p.] 寝ている
<i>hallaq</i> [adv.] 今	<i>šāṭir</i> [adj.] 賢い
<i>kamān</i> [adv.] ～も	<i>šwayye</i> [adv.] 少し
<i>kaslān</i> [adj.] 怠惰な	<i>ta^cbān</i> [adj.] 疲れている
<i>ktīr</i> [adv.] とても	<i>tālib</i> [n.] 学生
<i>kull yōm</i> [adv.] 毎日	<i>ya</i> [interj.] (呼びかけに用いる)
<i>mašgūl</i> [adj.] 忙しい	<i>yabāni</i> [adj./n.] 日本の／～人
<i>masīḥi</i> [adj./n.] キリスト教の／～教徒	<i>l-yōm</i> [adv.] 今日
<i>mislim</i> [n.] ムスリム	<i>za^clān</i> [adj.] 腹を立てた
<i>mitzawwiż</i> [adj./n.] 既婚の／既婚者	<i>žu^cān</i> [adj.] 空腹な
<i>miżthid</i> [adj.] 勤勉な	

1. *ʔana mūsa. ʔana falasṭīni. ʔana mʕallim.*
2. *ʔana brahīm. ʔana ʔisraʔīli ʔana muḥāmi.*
3. *ʔism-i takeru. ʔana yaḥāni. ʔana ṭālib.*
4. *mūsa falasṭīni. huwwe mʕallim. w-huwwe mislim.*
5. *hāda ʔism-o brahīm.* huwwe ʔisraʔīli huwwe muḥāmi. huwwe masīhi.*
6. *hāda mūsa. huwwe ktīr šāṭir w-miḏṭhid.*
7. *w-hadāk ibrahīm. huwwe kaslān išwayye.*
8. *brahīm ʕaṣṣān išwayye. w-kamān ʔana ʕaṣṣān.*
9. *mūsa mašgūl kull yōm.*
10. *l-yōm huwwe fāḍi, bass ʔana mašgūl.*
11. *takeru zaʕlān iktīr.*
12. *mūsa mitzawwiḏ bass ibrahīm ʕazzābi.*
13. *ya mūsa, ʔana ḏuʕān. - ʔana kamān ḏuʕān.*
14. *mūsa mašgūl bass mabsūṭ.*
15. *l-yōm ibrahīm mrīḍ w-huwwe nāyim hallaq.*
16. *hallaq ʔana taʕbān iktīr.*
17. *l-yōm ʔana taʕbān w-kamān naʕsān.*
18. *brahīm mrīḍ w-huwwe nāyim.*
19. *bass mūsa mabsūṭ iktīr.*
20. *takeru kamān mabsūṭ, bass išwayye mašgūl.*

*この文は「*hāda* この人＋ *ʔism-o* 彼の名＋ *brahīm* イブラヒム」という組み合わせで、「この人は名前がイブラヒムです」を意味する。

【練習 1-1B】パレスチナ方言で言え。

1. 私はムーサです。私はパレスチナ人です。私は教師です。
2. 私はイブラヒムです。私はイスラエル人です。私は弁護士です。
3. 私の名はタケルです。私は日本人です。私は学生です。
4. ムーサはパレスチナ人です。彼は教師です。そして彼はムスリムです。
5. こちらはブラヒムと言います。彼はイスラエル人です。彼は弁護士です。彼はキリスト教徒です。
6. こちらはムーサです。彼はとても賢い。
7. そしてあちらはイブラヒムです。彼は少し怠け者です。
8. イブラヒムは少し喉が渇いています。そして私も喉が渇いています。
9. ムーサは毎日忙しい。
10. 今日彼は暇ですが、私は忙しい。
11. タケルはとても腹を立てています。
12. ムーサは既婚者だがイブラヒムは独身です。
13. ムーサ、僕はお腹がすいたよ。ー俺も腹が減った。
14. ムーサは忙しいが元気です。
15. 今日イブラヒムは病気で今は寝ています。
16. 今私はとても疲れています。
17. 今日私は疲れているし、また眠い。
18. イブラヒムは病

気で寝ています。 19. しかしムーサはとても元気です。 20. タケルも元気だが少し忙しい。

1.2. : 形容詞の位置

名詞を修飾する形容詞は名詞の後に置かれる。

==単 語=====

ʿaswad [adj.] 黒い

kumbyūtar [n.] パソコン

hadāk [pron.] あれ

ʒdīd [adj.] 新しい

mūsa ṭālib miḏthid. ムーサは勤勉な学生だ。

brahīm muḥāmi kaslān. イブラヒムは怠惰な弁護士だ。

hāda kumbyūtar iḏdīd. これは新しいパソコンです。

hadāk biss ʿaswad. あれは黒猫です。

なお、[adj./n.] の表示がある語は、本来形容詞だが、名詞としても用いられるものである。

名詞として : *huwwe falasṭīni.* 彼はパレスチナ人です。

形容詞として : *huwwe ṭālib falasṭīni.* 彼はパレスチナの学生です。

【練習 1-2A】日本語に訳せ。

==単 語=====

dīr bāl-ak [exp.] 気をつけろ！

zāki [adj.] おいしい

maṭʿam [n.] レストラン

zalame [n.] 男

širrīr [adj.] 悪徳の

1. *brahīm muḥāmi mumtāz.*

2. *takeru ṭālib yaḥāni.*

3. *mūsa mʿallim mašḡūl iktīr.*

4. *dīr bāl-ak, hadāk tāḏīr širrīr.*

5. *brahīm zalame miḏthid.*

6. *brahīm ṭālib iḏdīd.*

7. *hāda kumbyūtar yaḥāni.*

8. *hadāk maṭʿam zāki.*

【練習 1-2B】 パレスチナ方言で言え。

1. イブラヒムは優れた弁護士です。
2. タケルは日本人学生です。
3. ムーサはとても忙しい教師です。
4. 気をつけろ、あいつは悪徳商人だ。
5. イブラヒムは勤勉な男だ。
6. イブラヒムは新入生だ。
7. これは日本製のパソコンだ。
8. あれはうまいレストランだ。

2. : 女性形

2.1. : 男性形と女性形

国籍、職業、宗教など人を表す名詞はその人物が男性か女性かで形が変わる。男性を表す形を「男性形 (=m.)」、女性を表す形を「女性形 (=f.)」と呼ぶ。女性形は男性形に特定の語尾 (=女性語尾) をつける。また、形容詞も関係する人物の性に依じて女性形になる (=文法性の一致)。

m.	f.	
<i>m^oallim</i>	<i>m^oallme</i>	教師
<i>falaštīni</i>	<i>falaštīniyye</i>	パレスチナ人
<i>mabsūṭ</i>	<i>mabsūṭa</i>	元気な

ʔism-i ʔamīne^{FPN}. 私の名はアミーネです。

ʔana falaštīniyye. 私 (女) はパレスチナ人です。

ʔamīne m^oallme. アミーネは教師です。

hiyye mabsūṭa. 彼女は元気です。

hādi ẓarīfe^{FPN}. こちらはザリーフェです。

なお、男性を表す形と女性を表す形が別の語による場合もある。

m.	f.
<i>ʔabb</i> 父	<i>ʔimm</i> 母
<i>sīd</i> 祖父	<i>sitt</i> 祖母
<i>ʔaxx</i> 兄・弟	<i>ʔuxt</i> 姉・妹
<i>ʔibin</i> 息子	<i>bint</i> 娘

2.2. : 人称代名詞と指示代名詞

(1) 独立人称代名詞

	m.	f.
3.	<i>huwwe</i>	<i>hiyye</i>
2.	<i>ʔinte</i>	<i>ʔinti</i>
1.	<i>ʔana</i>	

(2) 指示代名詞

	m.	f.
近称	<i>hāda</i>	<i>hādi</i>
遠称	<i>hadāk</i>	<i>hadīk</i>

2.3. : 女性形の作り方

2.3.1. : 女性語尾による女性形

(1) 男性形の語末の子音に応じて女性語尾 *-e* または *-a* を付ける。

(a) *-a* = 男性形の語尾の子音が *ʕ, ʔ, d, ġ, h, q, q̣, r*, s, t, x, z* の時

m.	f.	
<i>mrīḍ</i>	<i>mrīḍa</i>	病気の
<i>mabsūṭ</i>	<i>mabsūṭa</i>	元気な
<i>xayyāṭ</i>	<i>xayyāṭa</i>	仕立屋

* 男性形の語尾が *-ir, -īr* の時は *-e* が付けられる。

(b) *-e* = 男性形の語尾の子音が上記以外の時

m.	f.	
<i>mašġūl</i>	<i>mašġūle</i>	忙しい
<i>naʕsān</i>	<i>naʕsāne</i>	眠い
<i>mwazzaf</i>	<i>mwazzafe</i>	事務系職員

これ以降の説明では女性語尾 *-e, -a* は *-E* で代表させる。

(2) 男性形の語尾の形によって女性語尾を付ける時に注意を要する。

(a) 男性形が *-CVC̄, -CaC, -CC* で終わる語

そのまま女性語尾 *-E* を付ける。

m.		f.		
<i>-CVC̄</i>	<i>ʕaṣān</i>	<i>-CVC̄E</i>	<i>ʕaṣāne</i>	喉が渴いた
<i>-CaC</i>	<i>mʕaqqad</i>	<i>-CaCE</i>	<i>mʕaqqade</i>	複雑な
<i>-CC</i>	<i>ḥilw</i>	<i>-CCE</i>	<i>ḥilwe</i>	すてきな

【練習 2-1】 次の語を女性形にせよ。

dʕif [adj.] 痩せた

fahmān [adj.] 理解の早い

ġaltān [adj.] 間違っている

kaslān [adj.] 怠惰な

lahūḥ [adj.] 頑固な

mabsūṭ [adj.] うれしい・幸せな・元気な

mrīḍ [adj./n.] 病気の／病人

mašġūl [adj.] 忙しい

mudīr [n.] 経営者

mumtāz [adj.] 優秀な

mwazzaf [n.] 事務系職員

naʕsān [adj.] 眠い

qaṣīr [adj.] 背が低い

taʕbān [adj.] 疲れた

ṭawīl [adj.] 背が高い

zaʕlān [adj.] 怒っている

žuʕān [adj.] 空腹の

【解答】

dʿīfe, fannāne, ġaltāne, kaslāne, laḥūḥa, mabsūṭa, mrīḍa, mašġūle, mudīre, mumtāze, mwazzāfe, naʿsāne, qašīre, taʿbāne, ṭawīle, zaʿlāne, žuʿāne

【練習 2-2A】 日本語に訳せ。

1. *ʿamīne zaʿlāne min-šān-ha* žuʿāne.*
2. *zarīfe laḥūḥa ktīr w-imʿaqqade iktīr.*
3. *hiyye mašġūle bass mabsūṭa.*
4. *ʿinte ṭawīl w-ʿana qašīre.*
5. *ʿana taʿbāne w-naʿsāne.*
6. *ʿinte ġaltāne!*
7. *ʿamīne fahmāne ktīr.*
8. *zarīfe dʿīf w-ṭawīl.*
9. *šīrīn mudīre mumtāze.*
10. *zarīfe mwazzāfe kaslāne.*

* *min-šān-ha* ... 「なぜなら彼女は・・・であるから」: *min-šān* は、その節の主語を表す代名詞を付けることができる。但しこの代名詞はこれまで主語を表す時に用いた *ʿana, ʿinte huwwe* などとは別の「接尾代名詞」とよばれるものである (☛ II-8.1.)。

min-šān- + 接尾人称代名詞

	m.	f.
3.	<i>min-šān-o</i> なぜなら彼は	<i>min-šān-ha</i>
2.	<i>min-šān-ak</i>	<i>min-šān-ik</i>
1.	<i>min-šān-i</i>	

【練習 2-2B】 パレスチナ方言で言え。

1. アミーネは腹を立てています、というのも彼女はお腹がすいているからです。
2. ザリーフェはとても頑固でとても面倒くさい人です。 3. 彼女は忙しいが元気です。 4. 貴男は背が高く、私（女）は背が低い。 5. 私（女）は疲れていて眠い。 6. 貴女は間違っている！ 7. アミーネはとても呑み込みが早い。 8. ザリーフェは痩せていて背が高い。 9. シリーンは優秀な経営者だ。 10. ザリーフェは怠惰な職員だ。

(b) 男性形が *-Ci* で終わる語

① *-Ciyye* (大部分の語)。

m.		f.		
<i>-Ci</i>	<i>falasṭīni</i>	<i>-Ciyye</i>	<i>falasṭīniyye</i>	パレスチナの／パレスチナ人

② *-Cye* (少数の語のみ)。

m.		f.		
<i>-Ci</i>	<i>fāḍi</i>	<i>-Cye</i>	<i>fāḍye</i>	暇な

このようにして女性形を作る語は次のように表示する。

fāḍi [adj.: f. *fāḍye*] 暇な

【練習 2-3】 次の語を女性形にせよ。

ʔanāni [adj./n.] 自己中心的な／エゴイスト

ʔarmani [adj./n.] アルメニアの／～人

brōṭiṣṭanti [adj./n.] プロテスタントの

diblumāsi [adj./n.] 外交的な／外交官

falasṭīni [adj./n.] パレスチナの／～人

ʔisraʔli [adj./n.] イスラエルの／～人

katōlīki [adj./n.] カトリックの／～教徒

masīḥi [adj./n.] キリスト教の／～教徒

maṣlahḗzi [n.] 身勝手な

muḥāmi [n.] 弁護士

ʔōrtōdōksi [adj./n.] 正教の／正教徒

siyāsi [adj./n.] 政治的な／政治家

sufarḗzi [n.] ウエイター

ʔurdni [adj./n.] ヨルダンの／～人

yaḅāni [adj./n.] 日本の／～人

yahūdi [adj./n.] ユダヤ教の／ユダヤ教徒

【解答】

ʔanāniyye, *ʔarmaniyye*, *brōṭiṣṭantiyye*, *diblumāsiyye*, *fāḍye*, *falasṭīniyye*, *ʔisraʔliyye*, *katōlīkiyye*, *masīḥiyye*, *maṣlahḗziyye*, *muḥāmiyye*, *ʔōrtōdōksiyye*, *siyāsiyye*, *sufarḗziyye*, *ʔurdniyye*, *yaḅāniyye*

【練習 2-4A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

hēk [adv.] そのように・こんな風に

1. *ʔamīne falasṭīniyye w-ḅarīfe ʔisraʔliyye.*

2. *ʔamīne fāḍye l-yōm.*

3. *hiyye maṣlahḗziyye ktīr! hiyye dāyman ʔanāniyye hēk.*

4. *ʔelizabet bagdasarjian^{FPN} hiyye diblumāsiyye ʔarmaniyye.*

5. *šīrīn*^{FPN} *masīhiyye. hiyye brōtīštantiyye.*
6. *zarīfe muḥāmiyye ʿisraʿīliyye.*
7. *sāra*^{FPN} *siyāsiyye ʿurdniyye.*
8. *hiyye sufarziyye fāḍye.*
9. *maryam*^{FPN} *katōlikiyye w-sāra ʿōrtōduksiyye.*
10. *ʿasana*^{FPN(J)} *diblumāsiyye yaḥāniyye.*

【練習 2-4B】パレスチナ方言で言え。

1. アミーネはパレスチナ人で、ザリーフェはイスラエル人です。
2. アミーネは今日暇です。
3. 彼女はとても身勝手。彼女はいつもそんなふうに自己中心的です。
4. エリザベト・バグダサリアンはアルメニア人外交官です。
5. シリーンはキリスト教徒です。彼女はプロテスタントです。
6. アミーネはパレスチナ人学生です。
7. ザリーフェは腕の良い弁護士です。
7. サラはヨルダンの政治家です。
8. 彼女は暇なウェイトレスです。
9. マルヤムはカトリックでサラは正教徒です。
10. アサナは日本人外交官です。

(c) 男性形が *-CiC* で終わる語

i を除去して *-E* を付ける (*-CCE*)

m.		f.		
<i>-CiC</i>	<i>m^callim</i>	<i>-CCE</i>	<i>m^callme</i>	教師
	<i>miṭṭawwi^c</i>		<i>miṭṭaww^ca</i>	ボランティア (する人)
	<i>kātib</i>		<i>kātbe</i>	作家

【練習 2-5】次の語を女性形にせよ。

fāyiq [a.p.] 目が覚めた

māhir [adj.] 腕のいい・器用な

mrawwiḥ [a.p.] 帰るところだ

mumassil [n.] 俳優

nāyim [a.p.] 寝ている

rāyih [a.p.] 行くところだ (～に *ʿa-*)

sākin [a.p.] 住んでいる

sāmi^c [a.p.] 聞いている

šāḥi [a.p.] 起きている

šāṭir [adj.] 賢い・出来の良い

【解答】

fāyqa, māhre, mrawwḥa, mumassle, nāyme, rāyḥa, sākne, sām^ca, šāṭre

【練習 2-6A】 日本語に訳せ。

==単語=====

‘a- [prep.] ~の上に・~に (方向) *mnīḥ* [adv.] 良く
ḥēfa [n.f.] ハイファ *l-xalīl* [n.f.] ヘブロン
fi [prep.] ~に (場所)

1. *‘amīne ṭālbe šāṭre.*
2. *‘amīne nāyme bass zarīfe fāyqa.*
3. *šīrīn sākne fi ḥēfa.*
4. *‘ana sām‘a imnīḥ.*
5. *hallaq zarīfe mrawwḥa.*
6. *nīsrīn ṭāfiš^{FPN} hiyye mumassle falastīniyye ma‘rūfe.*
7. *yūri^{FPN(J)} sākne fi tōkyo.*
8. *‘amīne nāyme min-šān-ha mrīḍa.*
9. *‘ana rāyḥa ‘a-l-xalīl.*
10. *‘amīne mšawwre māhre.*

【練習 2-6B】 パレスチナ方言で言え。

1. アミーネは賢い学生です。
2. アミーネは寝ていますがザリーフェは起きています。
3. シリーンはハイファに住んでいます。
4. 私は良く聞こえます。
5. 今ザリーフェは帰るところです。
6. ネスリーン・ターフェシュは有名なパレスチナ女優です。
7. ユリは東京に住んでいます。
8. アミーネは病気になるので寝ています。
9. 私 (女) はヘブロンへ行くところです。
10. アミーネは腕の良い写真家です。

(d) 男性形が $-VC_iC_jiC$ で終わる語

$-VC_iC_jCE$

m.		f.		
$-VC_iC_jiC$	<i>mislim</i> <i>mtaržim</i>	$-VC_iC_jCE$	<i>misilme</i> <i>mtarižme</i>	ムスリム 通訳

このようにして女性形を作る語は次のように表示する。

mtaržim [n.: f. *mtarižme*] 通訳・翻訳家

* *mhandis* [n.] 技師 の女性形は *mhandse*。

【練習 2-7】 次の語を女性形にせよ。

mbarmiž [n.] プログラマー

mtaržim [n.] 通訳

mislim [n.] ムスリム

mižthid [adj.] 勤勉な

【解答】

mbarimže, mhanidse, misilme, mtarižme, muršide, mižtihde

(e) 男性形が *-a* で終わる形容詞 (=受動分詞 (☛ II-22.1.(2)))

m.		f.		
<i>-a</i>	<i>mučta</i>	<i>-āye</i>	<i>mučtāye</i>	与えられた

2.3.2. : 語形を変えるもの

m.	f.	
<i>ʿaswad</i>	<i>sōda</i>	黒い
<i>ʿama</i>	<i>ʿamyā</i>	盲目の／盲人

このようにして女性形を作る語は次のように表示する。

ʿaswad [adj.: f. *sōda*] 黒い

ʿama [adj./n.: f. *ʿamyā*] 盲目の／盲人

3. : 等位文の疑問文・否定文

3.1. : 全体疑問文 (=Yes-No 疑問文)

語尾を上げる。

ʔinte ʔālib? 貴男は学生ですか？

ʔinti ʔaʔšāne? 喉が渴いていますか？

肯定の答え「はい」は *ʔaywa* または *naʕam*、否定の答え「いいえ」は *la* または *laʔ* と言う。

ʔinte ʔālib? - *naʕam*, *ʔana ʔālib*. 貴男は学生ですか？ —はい、私は学生です。

ʔinti ʔaʔšāne? - *laʔ*, *bass ʔana ʔuʕāne*. 喉が渴いていますか？ —いいえ、でもお腹がすいています。

【練習 3-1A】パレスチナ方言で言え。

==単語=====

bēt-laḥim [n.f.] ベツレヘム

mazbūʔ [interj.] その通り

bukra [adv.] 明日

nšālla [exp.] 神が望めば(未来の事・過

ʔism-ak [exp.] 貴男の名前

去の事でもそうあってほしいと思

lissa [adv.] まだ

うことを言う時に言う)

law samaḥit [ext.] すみません

ramaḥlla [n.] ラマッラ

l-quds [n.f.] エルサレム

yāfa [n.f.] ヤファ

1. *hāda mūsa?* - *naʕam*.

2. *mūsa falaṣṭīni?* - *ʔaywa*, *huwwe falaṣṭīni*.

3. *law samaḥit*, *ʔism-ak takeru?* - *mazbūʔ*, *ʔism-i takeru*.

4. *ʔinte sākin fi l-quds?* - *mazbūʔ*, *ʔana sākin fi l-quds..*

5. *l-yōm ʔana mašgūl iktīr*. - *w-bukra?* - *kamān bukra ʔana mašgūl*. *ʔana mašgūl kull yōm*.

6. *ʔinte fāyiq?* - *laʔ*, *ʔana nāyim*. - *kazzāb!*

7. *takeru mʕallim?* - *laʔ*, *huwwe miṭṭawwiʕ*.

8. *ʔinte mitzawwiž?* - *laʔ*, *ʔana ʕazzābi*.

9. *ʔinte fāḍi hallaq?* - *ʔāsif*, *hallaq ʔana rāyih ʕa-l-quds*.

10. *ya braḥīm*, *ʔinte rāyih ʕa-bēt-laḥim?* - *laʔ*, *ʔana rāyih ʕa-ramaḥlla*.

11. *ya ʔamīne*, *ʔinti ʔuʕāne?* - *ʔaywa*, *ʔana ʔuʕāne w-kamān ʕaʔšāne šwayy*.

12. *ya ʔamīne*, *ʔinti fāḍye l-yōm?* - *ʔaywa*, *ʔana fāḍye*.

13. *takeru ʔālib?* - *naʕam*. - *huwwe šīni?* - *laʔ*, *huwwe ʔālib yaḥāni*.

14. *mūsa mašgūl?* - *naʕam*, *huwwe mʕallim ktīr mašgūl*.

15. *ʔinti sākne fi yāfa willa fi hēfa? - ʔana sākne fi yāfa.*

【練習 3-1B】パレスチナ方言で言え。

1. こちらはムーサですか？－はい。 2. ムーサはパレスチナ人ですか？－はい、彼はパレスチナ人です。 3. すみません、お名前はタケルさんですか？－その通り、私の名はタケルです。 4. 貴男はエルサレムに住んでいるのですか？－その通り、私はエルサレムに住んでいます。 5. 今日私はとても忙しい。－明日は？－明日も忙しい。私は毎日忙しい。 6. 起きていますか？－いいえ、寝ています。－嘘つき！ 7. タケルは教師ですか？－いいえ、彼はボランティアです。 8. 貴男は結婚していますか？－いいえ、独身です。 9. 今暇ですか？－申し訳ない、今エルサレムへ行く所なんです。 10. イブラヒム、ベツレヘムへ行くんですか？－いえ、ラマツラへ行くところです。 11. アミーネ、お腹すいていますか？－はいお腹がすいているし少し喉も渴いています。 12. アミーネ、今日暇ですか？－はい、暇です。 13. タケルは学生ですか？－はい。－彼は中国人ですか？－いいえ、彼は日本人学生です。 14. ムーサは忙しいですか？－はい、彼はとても忙しい教師です。 15. 貴男はヤファに住んでいますか、ハイファに住んでいますか？－私はヤファに住んでいます。

3.2. : 等位文の否定

述語の前に *miš* を置く。

ʔism-i miš takeru. 私の名はタケルではない。

brahīm miš mižthid. イブラヒムは勤勉ではない。

ʔinte tālib? - laʔ, ʔana miš tālib. 貴男は学生ですか？－いいえ、私は学生ではありません。

ʔinti ʔaššāne? - laʔ, miš ʔaššāne bass ʔana žuʔāne. 喉が渴いていますか？－いいえ、喉は乾いていません、でもお腹がすいています。

名詞を修飾する形容詞の前に *miš* を挿入することができる (☛ IV-2.2.1.(1c))。

brahīm tālib miš šāṭir bass mižthid. イブラヒムは賢いわけではないが勤勉な学生だ。

【練習 3-2A】日本語に訳せ。

==単語=====

ʿalli šōt-ak [exp.] 大きな声で！ *law samaḥti* [exp.] すみません（女性に）
kwayyis [adv.] 良く

=====

1. *hadāk mūsa? - laʿ, miš mūsa, hadāk ibrahīm.*
2. *w-ibrahīm falasṭīni? - laʿ, miš falasṭīni, huwwe ʿisraʿīli.*
3. *ʿinte sāmiʿ? - laʿ miš sāmiʿ ikwayyis, ʿalli šōt-ak!*
4. *l-yōm ʿana miš mabsūṭa min-šān-i mašgūle ktīr.*
5. *mūsa žuʿān? - miš ʿārif.*
6. *l-yōm ʿinti rāyḥa ʿa-l-quds? - laʿ, miš il-yōm, bass bukra, nšālla.*
7. *mūsa sākin fi yāfa? - laʿ, huwwe sākin fi l-quds, miš fi yāfa.*
8. *law samaḥti, ʿinti yūri? - laʿ, miš yūri, ʿasana.*
9. *ʿamīne šāṭre bass miš mižtihde.*
10. *ya takeru, takeru, ʿinte nāyim? - lā, ʿana miš nāyim.*
11. *ya, ʿisana^{FPN(J)}! - ʿism-i miš ʿisana bass ʿasana^{FPN(J)}!*
12. *mūsa sākin fi yāfa? - laʿ, miš fi yāfa, sākin fi l-quds.*

【練習 3-2B】パレスチナ方言で言え。

1. あの人はムーサですか？—いいえ、ムーサではありません。あの人はイブラヒムです。
2. それでイブラヒムはパレスチナ人ですか？—いいえ、パレスチナ人ではありません、彼はイスラエル人です。
4. 聞こえますか？—いえ、良く聞こえません。声を大きくしてください。
5. ムーサはお腹すいていますか？—さあね。
6. 今日貴女はエルサレムへ行きますか？—いいえ、今日ではなく明日です。
7. ムーサはヤファに住んでいますか？—いいえ、彼はエルサレムに住んでいます、ヤファではありません。
8. すみません、ユリさんですか？—いえ、ユリではなくアサナです。
9. アミーネは賢いが勤勉ではない。
10. おいタケル、タケル、寝ているのか？—いや、寝ていない。
11. イサナ！—私の名はイサナではなくアサナです！
12. ムーサはヤファに住んでいますか？—いや、ヤファではなくエルサレムに住んでいます。

3.3 : 選択疑問 (AかBか?)

willa を用いる。

ʔinte ʔālib willa mʕallim? - ʔana ʔālib. 貴男は学生ですか、教師ですか? —私は学生です。

ʔinti ʕaʕšāne willa žuʕāne? - ʔana žuʕāne. 貴女は喉が渴いていますか、お腹がすいていますか? —お腹がすいています。

【練習 3-3A】 パレスチナ方言で言え。

== 単語 ==

binit [n.f.] 女の子・娘	分)
dār [n.f.] 一戸建ての家	šukran [exp.] 有難う
fahmān [adj.] 呑み込みの早い	tūl in-nhār [adv.] 一日中
šaqqa [n.f.] アパート (集合住宅の一区)	

1. hāda mūsa willa brahīm? - hāda mūsa.
2. ʔarīfe binit laʔīfe willa laʔīme? - hiyye binit laʔīfe ktīr.
3. mūsa falasṭīni willa ʔisraʔīli? - huwwe falasṭīni.
4. law samaḥit, ʔism-ak takeru willa masao? - ʔism-i takeru.
5. ʔamīne nāyme willa fāyqa? - hiyye lissa nāyme.
6. ʔinte sākin fi l-quds willa fi yāfa? - ʔana sākin fi l-quds.
7. ʔinti mašgūl bukra willa l-yōm? ʔana mašgūl kull yōm.
8. ʔinte mašgūl willa fāḍi bukra? - bukra? bukra ʔana fāḍi tūl in-nhār.
9. ʔinte fāyiq willa nāyim? - ʔana nāyim. - kazzāb!
10. takeru mʕallim willa ʔālib? - huwwe ʔālib.
11. ʔinte mitzawwiž willa ʕazzābi? - ʔana ʕazzābi.
12. ʔinti žuʕāne willa šabʕāne? - ʔana šabʕāne, šukran.
13. ʔamīne falasṭīniyye willa ʔisraʔīliyye? - hiyye falasṭīniyye.
14. ʔinte sākin fi šaqqa willa fi dār? - ʔana sākin fi šaqqa.
15. šīrīn masīḥiyye? - naʕam. - katōlīkiyye willa brōṭisṭantiyye? - hiyye brōṭisṭantiyye.
16. ʔana ġaltān willa šādiq? - ʔinte šādiq.
17. brahīm kaslān willa mižthid? - huwwe zalame mižthid. kamān huwwe šāṭir w-fahmān.

【練習 3-3B】 パレスチナ方言で言え。

1. こちらはムーサですか、それともイブラヒムですか? —この方はムーサです。
2. ザリーフェは優しい娘ですか、意地悪な娘ですか? —彼女はとても優しい娘

です。 3. ムーサはパレスチナ人ですか、それともイスラエル人ですか？－彼はパレスチナ人です。 4. すみません、お名前はタケルさんですか、マサオさんですか？－私の名はタケルです。 5. アミーネは寝ていますか、起きていますか？－彼女はまだ寝ています。 6. 貴男はエルサレムに住んでいるのですか、それともヤファに住んでいますか？－私はエルサレムに住んでいます。 7. 貴男が忙しいのは今日ですか、それとも明日ですか？－私は毎日忙しい。 8. 貴男は明日忙しいですか、暇ですか？－明日？明日は一日中暇です。 9. 起きていますか、寝ていますか？－寝ています。－嘘つき！ 10. タケルは教師ですか、それとも学生ですか？－彼は学生です。 11. 貴男は既婚者ですか、独身ですか？－私は独身です。 12. 貴女は空腹ですか、それとも満腹ですか？－満腹です、有難う。 13. アミーネはパレスチナ人ですか、イスラエル人ですか？－彼女はパレスチナ人です。 14. 貴男はアパートに住んでいるのですか、それとも一戸建てに住んでいるのですか？－アパートに住んでいます。 15. シリーンはキリスト教徒ですか？－はい。－カトリックですか、プロテスタントですか？－プロテスタントです。 16. 私は間違っていますか、正しいですか？－貴男は正しい。 17. イブラヒムは怠け者ですか、勤勉ですか？－彼は勤勉な男です。彼はまた賢く呑み込みも早い。

3.4. : 否定疑問

否定疑問（AはBではないのですか？）は否定文の語尾を上げる。

ʔinte miš tālib? 貴男は学生ではないのですか？

なお、否定疑問とは基本的に肯定の答えを想定し、その確認を意識することから生じるものなので、話者の意識としては 3.5. で見る付加疑問と同様、「～ですよ？」を表現するものである。

答えの文が肯定の時は *mbala* を、否定の時には *lā, laʔ* を用いる。

ʔinte miš tālib? 貴男は学生ではないのですか（学生ですよ）？

- *mbala, ʔana tālib.* その通り、私は学生です

- *laʔ, ʔana miš tālib.* いいえ、学生ではありません。

【練習 3-4A】日本語に訳せ。

＝単 語＝

hunāk [adv.] あちらに・そこに

sakan iṭ-tullāb [n.m.] 学生寮

li-ʔann-i [exp.] なぜなら私は～

nāblis [n.f.] ナブルス

1. *ʔinte miš mūsa? - mbala, ʔana mūsa.*
2. *ʔinti miš ʔamīne? - laʔ, ʔana zarīfe.*
3. *ya mūsa, ʔinte miš ʔaṭṣān? - mbala, ʔana ʔaṭṣān iktīr.*
4. *ʔinti miš mašgūle l-yōm? - mbala, ʔana mašgūle.*
5. *miš ʔinte mašgūl il-yōm? - laʔ, ʔana fādi l-yōm.*
6. *miš ʔinte sākin fi maskan iṭ-ṭalabe? - laʔ, ʔana sākin fi šaqqa.*
7. *ʔamīne miš mižtihde? - mbala, hiyye mižtihde ktīr.*
8. *mūsa miš kaslān? - laʔ, huwwe miš kaslān, hiyye mižthid.*
9. *zarīfe miš sākne fi nāblis? - mbala, hiyye sākne hunāk.*
10. *mūsa miš ṭālib? - mbala, huwwe ṭālib.*
11. *ʔamīne miš mižtihde? - mbala, hiyye mižtihde ktīr.*
12. *brahīm miš zaʔlān? - laʔ, miš zaʔlān. huwwe mabsūt.*
13. *ʔinti miš yaḫāniyye? - laʔ, ʔana miš yaḫāniyye. w-ʔinte kamān miš yaḫāni? - mbala, ʔana yaḫāni.*
14. *ʔism-ak miš takeru? - mbala, ʔism-i takeru.*
15. *lēš ʔinte miš rāyih ʔa-l-quḏs il-yōm? - li-ʔann-i mrīd il-yōm.*

【練習 3-4B】パレスチナ方言で言え。

1. 貴男はムーサではありませんか？—いや、私はムーサですよ。
2. 貴女はアミーネではありませんか？—はい、私はザリーフェです。
3. ムーサ、喉が渴いていませんか？—はい、とても渴いています。
4. 貴女今日忙しくありませんか？—いや、忙しいです。
5. 貴男は今日忙しくありませんか？—はい、今日は暇です。
6. 貴男は学生寮に住んでいるのではないですか？—いいえ、アパートに住んでいます。
7. アミーネは勤勉ではないのですか？—いいえ、彼女はとても勤勉です。
8. ムーサは怠け者ではないのですか？—はい、彼は怠け者ではなく勤勉です。
9. ザリーフェはナブルスに住んでいないのですか？—いいえ、そこに住んでいます。
10. ムーサは学生ではないのですか？—いいえ、彼は学生です。
11. アミーネは勤勉ではないのですか？—いいえ、彼女はとても勤勉です。
12. イブラヒムは機嫌が悪くありませんか？—はい、機嫌悪くありません。彼は機嫌が良いです。
13. 貴女は日本人ではないのですか？—はい、私は日本人ではありません。—貴男は？貴男も日本人ではないのですか？—いいえ、私は日本人です。
14. 貴男の名はタケルではないのですか？—はい、私の名はタケルです。
15. なぜ貴男は今日エルサレムへ行かないのですか？—病気なんです。

3.5. : 付加疑問 (～ですよ?)

(1) 文末に *miš hēk?* を付ける。

hāda mūsa, miš hēk? - na'am, hāda mūsa. こちらはムーサですね? —はい、ムーサです。

ʔinte ʕaṣṣān iktīr, miš hēk? - laʔ, miš iktīr. 貴男とても喉が渇いますね? —いえ、それほどでもありません。

ʔamīne miš zaʕlāne, miš hēk? - mbala, hiyye zaʕlāne ktīr. アミーネは怒っていませんよね? —いや、ものすごく怒っていますよ。

(2) 多少ぞんざいだが *willa ʔēš* 「それとも何?」が付加疑問詞として用いられることがある。

hāda kumbyūtar willa ʔēš これはコンピュータだよな?

【練習 3-5A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

baʕd id-ḍuhur [adv.] 午後

rīḥa [n.f.] エリコ

l-balad il-qadīme [n.f.] 旧市街

1. *ʔinte falasṭīni, miš hēk? - ʔaywa, ʔana falasṭīni.*
2. *ʔinte mašgūl il-yōm, miš hēk? - na'am, il-yōm ʔana mašgūl iktīr.*
3. *ʔinti žuʕane, miš hēk? - laʔ, ʔana miš žuʕāne.*
4. *ʔinte sākin fi l-quḍs, miš hēk? - na'am, fi l-balad il-qadīme.*
5. *ya ʔamīne, ʔinti rāyḥa ʕa-rīḥa l-yōm, miš hēk? - na'am, baʕd id-ḍuhur.*
6. *ya mūsa, ʔinte miš ʕaṣṣān, miš hēk? - mbala, ktīr ʕaṣṣān!*
7. *ya takeru, ʔinte ʕaṣṣān, miš hēk? - ʔaywa, ʔana ʕaṣṣān.*
8. *mūsa ṭālib, miš hēk? - ʔaywa, huwwe ṭālib.*
9. *ya ʔamīne, il-yōm ʔinti miš fāḍye, miš hēk? - mbala, il-yōm ʔana fāḍye.*
10. *ʔinte miš taʕbān, miš hēk? - laʔ, hallaq ʔana miš taʕbān.*
11. *ʔism-ak takoru, miš hēk? - lā laʔ miš takoru, takeru!*

【練習 3-5B】 パレスチナ方言で言え。

1. 貴男はパレスチナ人ですよ? —はい、そうです。
2. 貴男は今日忙しいですよ? —はい、今日はとても忙しいです。
3. 貴女はお腹すいているでしょう? —いいえ、お腹はすいていません。
4. 貴男はエルサレムに住んでいますね? —はい、旧市街に住んでいます。
5. アミーネ、今日エリコに行くんですよ? —はい、午後に。
6. ムーサ、喉は渇いていませんか? —いや、とても渇いています。
7. タケル、喉が渇いていますよね? —はい、渇いています。

8. ムーサは学生ですよ？－はい、彼は学生です。 9. アミーネ、今日は暇じゃないよね？－いいえ、暇よ。 10. 疲れてないだろ？－うん、今は疲れてない。
11. 君の名前はタコルだろ？－ちがう、タコルじゃなくてタケルだ！

3.6. : 全部否定 (AはBでもCでもない)

A miš ~ la B wa-la C

ʔana miš ʔurdni wa-la ʔisraʔili. 私はヨルダン人でもイスラエル人でもありません。
zarīfe ʔālbe willa mʔallme? - miš ʔālbe wa-la mʔallme. - ʔizan ʔēs? - hiyye muḥāmiyye. ザリーフェは学生ですか教師ですか？－学生でも教師でもありません。－それでは何ですか？－彼女は弁護士です。

【練習 3-6A】日本語に訳せ。

==単語=====

ʔizan [adv.] それでは 身ですか？ (☛ II-7.2.(2))

min wēn ʔinti? [exp.] 貴女はどちらの出

=====

1. *ʔana miš falasṭīni wa-la ʔisraʔili*
2. *ʔana miš ʔālbe wa-la mʔallme.*
3. *takeru šīni willa kūri? - huwwe la šīni wa-la kūri. - ʔizan min wēn huwwe? - huwwe yaḥāni.*
4. *ʔinti ʔaṣṣāne willa žuʔāne? - ʔana miš ʔaṣṣāne wa-la žuʔāne, bass taʔbāne.*
5. *ya mūsa, ʔinte ʔisraʔili willa ʔurdni? - ʔana miš ʔisraʔili wa-la ʔurdni. - ʔizan min wēn ʔinte? - ʔana falasṭīni.*
6. *ya ʔamal^{FPN}, ʔinti ʔisraʔiliyye willa falasṭīniyye? - ʔana miš ʔisraʔiliyye wa-la falasṭīniyye. ʔana ʔurdniyye.*
7. *sāmi^{MPN} yahūdi willa masīḥi? - la yahūdi wa-la masīḥi, huwwe mislim.*
8. *ʔamīne la taʔbāne wa-la mrīḍa. hiyye mabsūṭa ktīr.*
9. *ʔism-ak takoru willa tekaru? - ʔism-i miš takoru wa-la tekaru, bass takeru.*
10. *hadīk ʔamīne willa zarīfe? - miš ʔamīne willa zarīfe. - ʔizan mīn? - ʔamal.*

【練習 3-6B】パレスチナ方言で言え。

1. 私はパレスチナ人でもイスラエル人でもありません。 2. 私(女)は学生でも教師でもありません。 3. タケルは中国人ですか、韓国人ですか？－彼は中国人でも韓国人でもありません。－それではどちらの方ですか？－彼は日本人です。 4. 貴女は空腹ですか、喉が渇いていますか？－空腹でもないし喉も渇いていませんが、とても疲れています。 5. ムーサ、貴男はイスラエル人です

かヨルダン人ですか？－イスラエル人でもヨルダン人でもありません。－それではどちらの方ですか？－私はパレスチナ人です。 6. アマル、貴女はイスラエル人ですかパレスチナ人ですか？－私はイスラエル人でもパレスチナ人でもありません。私はヨルダン人です。 7. サーミはユダヤ教徒ですかキリスト教徒ですか？－ユダヤ教徒でもキリスト教徒でもなく、ムスリムです。 8. アミーネは疲れてもいないし病気でもありません。彼女はとても元気です。 9. 貴男の名前はタコルですかテカルですか？－私の名はタコルでもテカルでもなくタケルです。 10. あの人はアミーネですかザリーフェですか？－アミーネでもザリーフェでもありません。－それでは誰ですか？－アマルです。

3.7. : 疑問詞

疑問詞を含む疑問文では疑問詞は文頭に来る。

疑問詞：*ʿakam* いくつ？ *ʿanū* どの？ *ʿemta* いつ？ *ʿeš* 何？ *kīf* どのように？ *lēš* なぜ？ *mīn* 誰？ *šū* 何？ *wēn* どこ？

mīn hadāk? - *hadāk mūsa*. あちらはどなたですか？－あちらはムーサです。

šū ʿism-ak? - *ʿism-i brahīm*. お名前は何ですか？－私の名はイブラヒムです。

【練習 3-7A】日本語に訳せ。

== 単語 ==	
<i>baʿid bukra</i> [adv.] 明後日	<i>hōn</i> [adv.] ここに
<i>bēt-o</i> [exp.] 彼の家	<i>la-</i> [prep.] ～へ
<i>ʿisim-ha</i> [exp.] 彼女の名前	<i>la-ʿinn-</i> [conj.] なぜなら*
<i>ha-l-qadde</i> [adv.] こんなに・あんなに	<i>msāfir</i> [a.p.] (遠方へ) 行く

* *min-šān-* (☛ II-2.3.1. 【練習 2-2A】) と同様、節の主語として接尾代名詞を付けることができる。

	m.	f.
3.	<i>la-ʿinn-o, li-ʿann-o</i> なぜなら彼は～だから	<i>la-ʿinn-ha, li-ʿann-ha</i>
2.	<i>la-ʿinn-ak, li-ʿann-ak</i>	<i>la-ʿinn-ik, li-ʿann-ik</i>
1.	<i>la-ʿinn-i, li-ʿann-i</i>	

1. *wēn ʿinte rāyih?* - *ʿana rāyih ʿa-yāfa*.

2. *mīn hadāk?* - *ʿanū?* - *hadāk!* - *ʿā, hadāk ibrahīm*.

3. *mīn huwwe brahīm?* - *brahīm huwwe muḥāmi ʿisraʿīli*.

4. *mīn hiyye ʿamīne?* - *ʿamīne hiyye mʿallme mumtāze*.

5. *lēš mūsa nāyim?* - *li-ʿann-o mrīd*.

6. *lēš ʿamīne zaʿlāne?* - *la-ʿinn-ha žuʿāne*.

7. *šū ʾism-ak? - ʾism-i mūsa.*
 8. *hadāk šū ʾism-o? - huwwe ʾism-o brahīm.*
 9. *w-hadīk? šū ʾisim-ha? - hiyye ʾamīne.*
 10. *wēn mūsa nāyim? - huwwe nāyim fī bēt-o.*
 11. *wēn ʾinti sākne? - ʾana sākne fī l-quds.*
 12. *ʾēmta ʾinte msāfir la-l-yaḥān? - baʿid bukra, nšālla.*
 13. *mīn sākin hōn? - mūsa sākin hōn.*
 14. *lēš ʾinti naʿsāne hēk? - li-ʾann-i taʿbāne ktīr.*
 15. *wēn rāyḥa ʾinti, ya zarīfe? - l-yōm ʾana mrawwḥa.*
 16. *lēš mūsa ḡāyib? - min-šān-o mrīd.*
 17. *lēš hiyye mašlahžiyye ha-l-qadde? - hiyye dāyman ʾanāniyye hēk.*
 18. *šīrīn wēn hiyye sākne*? - hiyye sākne fī l-quds.*
 19. *ʾēmta ʾinte rāyih ʿa-bēt-laḥim? - nšālla bukra.*
 20. *šū ʾism-ak? - ʾism-i takeru. - šū? takoru? - laʿ, miš takoru, takeru!*
- *標準的な語順は *wēn šīrīn sākne?* 又は *wēn sākne šīrīn?* だが、ここでは *šīrīn* を強調する場合文頭に来てこのような語順になる。

【練習 3-7B】パレスチナ方言で言え。

1. どちらへ？—ヤファへ行くところです。 2. こちらはどなた？—誰のことですか？—あの人ですよ！—ああ、あれはイブラヒムです。 3. イブラヒムとは誰ですか？—イブラヒムはイスラエル人弁護士です。 4. アミーネとは誰ですか？—アミーネは優秀な教師です。 5. なぜムーサは寝ているんですか？—病気なんです。 6. なぜアミーネは腹を立てているんですか？—お腹がすいているからです。 7. お名前は？—私の名はムーサです。 8. あの人は何ていう名前ですか？—彼はイブラヒムと言います。 9. それではあの女の人は何て言う名前ですか？—彼女はアミーネです。 10. ムーサはどこで寝ていますか？—自分の部屋で寝ています。 11. 貴女はどちらにお住まいですか？—エルサレムに住んでいます。 12. いつ貴男は日本に行くのですか？—明後日です。 13. ここには誰が住んでいますか？—ここにはムーサが住んでいます。 14. なぜ貴女はそんなに眠いのですか？—とても疲れているからです。 15. ザリーフェ、どこへ行くの？—今日は帰らせていただきます。 16. なぜムーサは欠席しているのですか？—病気なんです。 17. なぜ彼女はこんなに身勝手なの？—彼女はいつもそんな風に自己中心的なんです。 18. シリーンはどこに住んでいますか？—エルサレムに住んでいます。 19. 貴男はいつベツレヘムへ行くのですか？—明日です。 20. お名前は？—タケルです。—なんですって？タコル？—いいえ、タコルではなくタケルです！

3.8. : 前置詞+疑問詞

前置詞 (☛ II-7.1.(2)) と組み合わせることができる疑問詞もある。

ma^c mīn ʔinte sākin? - *ʔana sākin ma^c mūsa.* 誰と住んでいますか? —ムーサと住んでいます (*ma^c* ~と一緒に)。

min wēn? どこから? (*min* ~から)

【練習 3-8A】 日本語に訳せ。

1. *wēn ʔinte rāyih w-ma^c mīn?* - *ʔana rāyih ʔa-yāfa ma^c ibrahīm.*

2. *ma^c mīn ʔinti rāyha ʔa-l-quds?* - *ma^c ʔamīne.*

3. *wēn sākne ʔinti ma^c mīn?* - *ʔana sākne fi hēfa ma^c zarīfe.*

4. *ya mūsa, ʔinte min wēn žāy il-yōm?* - *il-yōm žāy min bēt-laḥim.*

【練習 3-8B】 パレスチナ方言で言え。

1. 貴男は誰とどこへ行くんですか? —イブラヒムとヤファへ行きます。 2. 貴女は誰とエルサレムへ行きますか? —アミーネと行きます。 3. 貴女は誰とどこに住んでいるのですか? —私はザリーフェとアッカに住んでいます。 4. ムーサ、今日はどこから来たんですか? —今日はベツレヘムから来ました。

【追加単語】

主な地名 () 内は首都・都市

britānya 英国 (*london* ロンドン)

falastīn パレスチナ (*bēt-laḥim* ベツレヘム *nāblis* ナブルス *ramaḷla* ラマッラ
rīha エリコ *il-xalīl* ヘブロン)

fransa フランス (*barīs* パリ)

l-ʔurdun ヨルダン (*ʔammān* アンマン)

l-yaḥān 日本

israʔīl イスラエル (*ʔakka* アッコ *hēfa* ハイファ *in-nāṣre* ナザレ *tall avīv* テ
ルアビブ *yāfa* ヤファ)

libnān レバノン (*berūt* ベイルート)

maṣīr エジプト (*l-qāhra* カイロ)

sūrya シリア (*dimašq* ダマスカス)

4. : 文法性

第2節では、人を表す名詞が指し示す人物の性別に応じて男性形と女性形を使い分けることを学んだ。一方、アラビア語の名詞には「男性名詞 (= n.m.)」「女性名詞 (= n.f.)」という2つの範疇があり、人を表さない名詞全ての名詞はこのいずれかに属する(人を表す名詞の場合(例: *tālib*)、「男性形 (*tālib*)」と「女性形 (*tālbe*)」を区別したが、表のような名詞は性別が固定しているのでそれぞれ「男性名詞」「女性名詞」と呼ぶ)。この性別を「文法性」と言う。

n.m.	n.f.
<i>ktāb</i> 本	<i>žarīde</i> 新聞
<i>bēt</i> 家	<i>ōda</i> 部屋
<i>qalam</i> ペン	<i>maḥḥāy</i> 消しゴム
<i>rāṣ</i> 頭	<i>īd</i> 手

4.1. : 女性名詞の特徴

次のような特徴を持つ名詞は大部分女性名詞 (= n.f.) である。

4.1.1. : -a, -e, -āy で終わる語

žām^a 大学、*knīse* 教会、*maḥḥāy* 消しゴム

4.1.2. : 語尾が -e, -a で終わらないが次の特徴を持つもの

(1) 地名、国名の大部分

l-quds エルサレム *falaṣṭīn* パレスチナ *l-yabān* 日本 *tōkyo* 東京

(2) 身体語で対をなす物のいくつか

īd 手 *dān* 耳 *īzīr* 足 *‘ēn* 目

(3) その他習慣的に女性名詞

ḥarb 戦争 *rīh* 風

これら以外は男性名詞 (= n.m.) と考えてよい。

4.2. : 文法性の表示

本教材では名詞の文法性を次のように示す。

masǰid [n.m.] モスク

knīse [n.f.] 教会

【練習 4-1A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>‘ala kull ḥāl</i> [exp.] いずれにせよ	<i>qahwe</i> [n.f.] コーヒー・喫茶店
<i>‘āle ḥāsbe</i> [n.f.] 電卓	<i>qalam</i> [n.m.] ペン
<i>‘anīq</i> [adj.] おしゃれな	<i>qalam irṣāṣ</i> [n.m.] 鉛筆
<i>‘ay-pād</i> [n.m.] iPad	<i>qāmūs ‘iliktrōni</i> [n.m.] 電子辞書
<i>bélefon</i> [n.m.] 携帯電話	<i>šahri</i> [adj.] 月刊の
<i>brintir</i> [n.m.] プリンター	<i>šalāt ~ rimōt</i> [n.m.] リモコン
<i>dawa</i> [n.m.] 薬	<i>samm</i> [n.m.] 毒
<i>fi l-ḥaqīqa</i> [adv.] 実際には・実際の所	<i>šarīke</i> [n.f.] 会社
<i>‘iši</i> [n.m.] 物・事	<i>šāy</i> [n.m.] 茶
<i>kabāb</i> [n.m.] カバブ (羊の挽肉を香辛料と混ぜて串に刺して火で炙ったもの)	<i>sayyāra</i> [n.f.] 自動車
<i>kalb</i> [n.m.] 犬	<i>šišlik</i> [n.m.] シシリク (鳥の胸肉を串に刺して火に炙ったの)
<i>knīs</i> [n.m.] シナゴーク	<i>tayyāra</i> [n.f.] 飛行機
<i>knīse</i> [n.f.] キリスト教会	<i>tēr</i> [n.m.] 鳥
<i>ktāb</i> [n.m.] 本	<i>‘usbū‘i</i> [adj.] 週刊の
<i>madīne</i> [n.f.] 都市・街	<i>wādīḥ</i> [adj.] 明らかな
<i>maszīd</i> [n.m.] モスク	<i>ya ... ya ...</i> [conj.] ~か~か
<i>mažalle</i> [n.f.] 雑誌	<i>zāki</i> [adj.] おいしい
<i>mufīd</i> [adj.] 便利な・役に立つ	<i>žām‘a</i> [n.f.] 大学
<i>mustašfa</i> [n.m.] 病院	<i>žāmi‘e</i> [n.m.] モスク

1. *hāda beḥfon willa šalāt?* - *hāda beḥfon.*
2. *hāda samm willa dawa?* - *hāda miš samm wa-la dawa.*
3. *hāda kabāb willa šišlik?* - *hāda kabāb.*
4. *hāda kumbyūtar w-hāda brintir.*
5. *hāda kumbyūtar willa ‘ēš* - *hāda ay-pād.*
6. *hāda la ‘āle ḥāsbe wa-la šalāt.* - *izan šū hāda?* - *hāda beḥfon.*
7. *hāda žāmi‘e w-hādi knīse.*
8. *hāda maszīd willa knīse?* - *hāda la maszīd wa-la knīse, hāda knīs.*
9. *hāda mustašfa w-hadīk žām‘a.*
10. *hāda qalam, miš hēk?* - *la‘, hāda qalam irṣāṣ.*
11. *hadāk tēr!* - *la‘, hadīk tayyāra!!* - *hadāk sūbirman!!!*
12. *hādi miš iknīse, miš hēk?* - *mbala, hādi knīse.*

13. *šū hāda? hāda ay-pād? - laʔ, hāda qāmūs ʔiliktrōni.*
14. *šū hāda? - hāda šāy. - w-hāda? šū? - hādi qahwe.*
15. *šū hāda? hādi qahwe willa šāy? - hādi qahwe.*
16. *šū hadāk? - ā... hadāk? hadāk... miš ʔārif.*
17. *ʔinte ʔārif šū hāda? - ... hāda ya āle ḥāsbe ya šalāt.*
18. *hādi knīse ḥilwe.*
19. *hāda ktāb mufīd.*
20. *hāda kabāb zāki ktīr.*
21. *hadāk maḥam ḥilw iktīr.*
22. *hādi qahwe ʔanīqa.*
23. *hādi mažalle ʔusbūʔiyye? - laʔ, hādi šahriyye.*
24. *hādi sayyāra ʔalmāniyye? - laʔ, hādi sayyāra yaḥāniyye.*
25. *šū hadāk? - hādi knīse katōlīkiyye.*
26. *šū hāda? - hādi qahwe ʔarabiyye w-hāda šāy inglīzi.*
27. *lēš ʔinte sākin fi l-quḍḍ? - ʔa-šān il-quḍḍ madīne ḥilwe.*
28. *subāro šarīke yaḥāniyye? - mmm... fi l-ḥaqīqa subaru, miš subāro! ʔala kull ḥāl, subaru šarīke yaḥāniyye.*
29. *hāda miš bisse, hāda kalb. hāda ʔiši wāḍiḥ.*
30. *hādi knīse katōlīkiyye willa ʔörtödōksiyye? - ʔörtödōksiyye.*

【練習 4-1B】パレスチナ方言で言え。

1. これは携帯電話ですか、それともリモコンですか？—これは携帯電話です。
2. これは薬ですか、毒ですか？—これは毒でも薬でもありません。
3. これはカバブですか、シシリクですか？—これはカバブです。
4. これはパソコンで、こちらはプリンターです。
5. これはコンピュータじゃないんですか？—これはアイパッドです。
6. これは電卓でもリモコンでもありません。—それでは何ですか？—携帯電話です。
7. これはモスクであれば教会です。
8. これはモスクですか、教会ですか？—これはモスクでも教会でもなくシナゴークです。
9. これは病院であれば大学です。
10. これはペンですか？—いいえ、これは鉛筆です。
11. 鳥だ！飛行機だ！！スーパーマンだ！！！！
12. これは教会ではありませんよね？—いや、教会ですよ。
13. これは何ですか？アイパッドですか？—いいえ、これは電子辞書です。
14. これは何ですか？—お茶です。—これは？何？—これはコーヒーです。
15. これは何？コーヒーそれとも紅茶？—コーヒーです。
16. あれは何ですか？—ああ、あれね、あれは・・・知らない。
17. これが何か知っていますか？—これは電卓カリモコンだな。
18. これは素敵な教会だ。
19. これは便利な本です。
20. これはとてもおいしいカバブで

す。 21. あれはとても素敵なレストランです。 22. これはおしゃれなカフェです。 23. これは週刊誌ですか？－いいえ、月刊誌です。 24. これはドイツ製の車ですか？－いいえ、これは日本車です。 25. あれは何ですか？－あれはカトリック教会です。 26. これは何ですか？－これはアラブコーヒーです。 27. なぜエルサレムに住んでいるのですか？－エルサレムは素敵な街だからです。 28. 「スバーロ」は日本の会社ですか？－ええと、本当は「スバーロ」じゃなくて「スバル」ですが、まあいずれにせよスバルは日本の会社です。 29. これは猫ではなく犬です。明らかなことです。 30. これはカトリック教会ですか、正教会ですか？－正教会です。

【表現】 *bidd-*

＝単語＝

mbayyin ^{ʔinn-o} [exp.] ～のようだ

wa-la ^{ʔiši} [exp.] 何も（～しない）

stirāḥa [n.f.] 休憩

「AはBが欲しい」は、「*bidd-* + 接尾代名詞 (= A) + 名詞 (= B)」で表現する。

	肯定		否定*	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bidd-o</i>	<i>bidd-hum</i>	<i>ma-bidd-ō-š</i>	<i>ma-bidd-hum(m)-iš</i>
3.f.	<i>bidd-ha</i>		<i>ma-bidd-hā-š</i>	
2.m.	<i>bidd-ak</i>	<i>bidd-kum</i>	<i>ma-bidd-ak-iš</i>	<i>ma-bidd-kum(m)-iš</i>
2.f.	<i>bidd-ik</i>		<i>ma-bidd-ik-iš</i>	
1.	<i>bidd-i</i>	<i>bidd-na</i>	<i>ma-bidd-ī-š</i>	<i>ma-bidd-nā-š</i>

* 否定では *ma-bidd-ō-š* 等の様に、否定辞 *ma-...-š* が用いられる。この否定辞は本来動詞に用いられることから、*bidd-* を「疑似動詞」と呼ぶ。

bidd-i qahwe. 私はコーヒーが欲しい。

šū bidd-ak? - bidd-i qahwe. 何が欲しいですか？－コーヒーが欲しい。

bidd-na qahwe. 私達はコーヒーが欲しいです。

bidd-ak qahwe? 貴男はコーヒーが欲しい。

bidd-kum qahwe? あなた達はコーヒーが欲しいですか？

ma-bidd-ō-š qahwe. 彼はコーヒーが欲しくない。

ma-bidd-nā-š wa-la ʔiši 私達は何も欲しくない。

šū bidd-ak? - bidd-i stirāḥa. 何が欲しい？－休憩したい。

欲しい対象が代名詞の時は「*yya* + 接尾代名詞」を用いる。

	sg.	pl.
3.m.	<i>yyā-h</i>	<i>yyā-hum</i>
3.f.	<i>yyā-ha</i>	
2.m.	<i>yyā-k</i>	<i>yyā-kum</i>
2.f.	<i>yyā-ki</i>	
1.	<i>yyā-ni</i>	<i>yyā-na</i>

bidd-i yyā-ha. 私はそれが欲しい。

ma-bidd-ī-š iyyā-ha. 私はそれが欲しくない。

bidd-i yyā-h. 私には彼が必要だ。

mbayyin ʾinn-o ma-bidd-hum-iš iyyā-ni. 彼らには私は必要無いようだ。

5. : 定冠詞

パレスチナ方言には定冠詞 *l-* があり、名詞・形容詞*の前に置かれる。この時次の点に注意せよ。

*形容詞に定冠詞をつけることについては後述 (☛ II-5.5.)。

5.1. : CV- で始まる語の前

il-CV- (*il-* の *i* は補助母音)

l- + qahwe > il-qahwe そのコーヒー

l- bāṣ > il-bāṣ そのバス

【練習 5-1】 次の語に定冠詞を付けよ。

ʿaša [n.m.] 夕食

ʿalīf [adj.] 飼いならされた

ʿay-pād [n.m.] i-Pad

belefon [n.m.] 携帯電話

brintir [n.m.] プリンター

fann [n.m.] 芸術

finzān [n.m.] カップ

gada [n.m.] 昼食

hadiyye [n.f.] プレゼント

ḥabīb [n.] 恋人・大事な人

ḥaywān [n.m.] 動物

ʿimēl [n.m.] 電子メール (アドレス)

madrase [n.f.] 学校

maḥaṭṭa [n.f.] 駅

mtihān [n.m.] 試験

nfizār [n.m.] 爆発

ʿōda [n.m.] 部屋

qahwe [n.f.] コーヒー

qāḍi [n.] 裁判官

ʿustāz [n.] 教授

waraqa [n.f.] 紙

xayyāṭ [n.] 仕立屋

yōm [n.m.] 日

žarīde [n.f.] 新聞

5.2. : CC- で始まる語の前

l-iCC- (*iCC-* の *i* は補助母音)

l- + ktāb > l-iktāb その本

l- + mʿallim > l-imʿallim その教師

【練習 5-2】 次の語に定冠詞を付けよ。

bsās (pl. < n.f. *bisse*) 猫

ḥsāb [n.m.] 計算

knīse [n.f.] 教会

mhandis [n.] 技師

mwazzaf [n.] 事務系職員

qṣūr (pl. < n.m. *qaṣir*) 宮殿 (複数形)

wlād (pl. < n.m. *walad*) 子供たち

5.3. : 太陽文字

次の音（古典アラビア語ではこれらの音を表す文字を「太陽文字」と呼ぶので本教材ではその音自体も「太陽文字」と呼ぶことにする）で始まる語に定冠詞が付く時は *l* はこれらの音に同化する。また補助母音 *i* が定冠詞の前に挿入される。

d, ḍ, l, n, r, s, ṣ, š, t, ṭ, z, ẓ, (ẓ)

l- + ṣaff > *iṣ-ṣaff* その教室 (✕ *il-ṣaff*)

l- + dukkān > *id-dukkān* その店 (✕ *il-dukkān*)

l- + ẓām^{ca} > *iẓ-ẓām^{ca}* ~ *il-ẓām^{ca}** その大学

**ẓ* で始まる語については話者によって同化する話者としない話者がいる。

【練習 5-3】 次の語に定冠詞を付けよ。

daftar [n.m.] ノート

damm [n.m.] 血

dān [n.f.] 耳

dār [n.f.] 家

dawa [n.m.] 薬

dēf [n.] 客

diblumāsi [adj./n.] 外交の / 外交官

dinya [n.f.] 世の中

dōktōr [n.] 医師

lōn [n.m.] 色

luġa [n.f.] 言語

nār [n.f.] 火

naṣīḥa [n.f.] アドバイス

nazzarāt [n.pl.] 眼鏡

numra [n.f.] 番号

rabī^c [n.m.] 春

rāṣ [n.m.] 頭

rīḥa [n.f.] 臭い・匂い

riyāda [n.f.] スポーツ

rukbe [n.f.] 膝

ruzz [n.m.] 米

salām [n.m.] 平和

samm [n.m.] 毒

sāyih [n.] 旅行者

sē^{ca} [n.f.] 時計

ṣaff [n.m.] 教室

ṣīni [n.] 中国人

ṣalāt [n.m.] リモコン

ṣanta [n.f.] カバン

ṣāše [n.f.] ディスプレイ

tārīx [n.m.] 歴史

tilmīz [n.m.] 生徒

tālib [n.] 学生

ṭēr [n.m.] 鳥

zalame [n.] 男

zamīl [n.] 同僚・同級生

ẓarf [n.m.] 封筒

5.4. : 太陽文字 + C で始まる語

上の *d, ḍ, l, n, r, s, ṣ, š, t, ṭ, z, ẓ, (ẓ)* + C で始まる語の場合は同化しないことがある。

il- + nhār > *l-inhār* ~ *in-nhār* その日

【練習 5-4】 次の語に定冠詞を付けよ。

drūs (pl. < *dars*) レッスン (複数形*)

rgīf [n.m.] (パン) 一切れ

syāḥ [n.m.] 叫び

*複数形については ☞ II-6.1.

trūd (pl. < n.m. *ṭard*) 小包 (複数形)

zġīr [adj.] 小さい

ždīd [adj.] 新しい

5.5. : 定冠詞+形容詞

(1) 定冠詞の付いた名詞を修飾する形容詞にも定冠詞を付ける (= 定性の一致)。

is-sayyāra l-iždīde その新車

it-tālib il-mumtāz その優秀な学生

il-quds il-imqaddase 聖なるエルサレム

(2) 定冠詞の付かない固有名詞を修飾する形容詞にも定冠詞を付ける。

ḥēfa l-ḥilwe 素敵なハイファ

mūsa l-mižthid 勤勉なムーサ

【練習 5-5A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

‘āṭil [adj.] 悪い

‘ažal [n.m.] タイヤ

‘axīr [adj.] 最後の

b‘īd [adj.] 遠い (~から *‘an*)

bōšṭa [n.f.] 郵便局

dqīqtēn mašy 歩いて 2 分 (= すぐそこ)

dars [n.m.] 授業

ġāli [adj.] 高価な

ḥāmil [a.p.] 身に着けている

ma‘qūl [adj.] 合理的な

ma‘rūf [adj.] 有名な

malān [adj.] 満ちた・一杯の

mamnū‘ [adj.] 禁じられた

maxzūq [adj.] パンクした

mitġayyir [a.p.] 変化している

mudawwar [adj.] 丸い

mudde [n.f.] 期間

mumill [adj.] 退屈な

qaddēš [interrog.] いくつ?

qamar [n.m.] 月

quddāmi [adj.] 前の・前方の

rxīš [adj.] 安価な

sawwāq [n.] 運転手

sē‘a [n.f.] 1 時間 (= 60 分)・時計

si‘ir [n.m.] 価格

šikil [n.m.] 種類・側面

sīre [n.f.] 事・話

tadxīn [n.m.] 喫煙

ṭaqs [n.m.] 天気

taxit [n.m.] ベッド

trēn [n.m.] 列車

warrāni [adj.] 後の・後方の

xarbān [adj.] 壊れた

žihāz [n.m.] 装置・機械

1. *fī l-mudde l-^oaxīre, iṭ-ṭaqs mitgāyir, kull yōm šikil.*
2. *id-dars mumill iktīr.*
3. *il-^oaypād mufīd iktīr.*
4. *il-bōšṭa b^eide ^oan il-žām^a? - la, miš ib^eide iktīr.*
5. *il-bōšṭa qarībe min hōn? - na^oam, dqīqtēn mašy.*
6. *il-^oažal il-quddāmi maxzūq.*
7. *il-^oažal il-warrāni ždīd.*
8. *il-kumbyūtar žihāz ^oiliktrōni.*
9. *il-qamar imdawwar.*
10. *is-sawwāq nāyim.*
11. *is-sayyāra xarbāne.*
12. *is-si^eir ma^oqūl, la ġāli wa-la rxīš.*
13. *šū s-sīre?**
14. *it-tadxīn mamnū^e hōn.*
15. *it-trēn malān.*
16. *kīf iṭ-ṭaqs il-yōm? - iṭ-ṭaqs il-yōm ^oāṭil ktīr.*
17. *qaddēš is-sē^a? - miš ^oārif. ^oana miš ḥāmil sē^a.*
18. *šūf, hāda huwwe ṭ-ṭālib l-iždīd.*
19. *hādi hiyye l-iknīse l-ma^orūfe.*
20. *wēn nāyim mūsa? - ^oa-t-taxit.*

*直訳は「その話は何か？」だが、「何があった？」を表す。

【練習 5-5B】パレスチナ方言で言え。

1. 最近は天気が変わりやすくて毎日いろいろだ。
2. 授業がとても退屈だ。
3. アイパッドはとても便利だ。
4. 郵便局は大学から遠いですか？—いいえ、それほど遠くありません。
5. 郵便局はこの近くですか？—はい、歩いて2分です。
6. 前輪がパンクしている。
7. 後輪は新しい。
8. コンピューターは電子機器だ。
9. 月は丸い。
10. その運転手は寝ている。
11. その車は壊れている。
12. その値段は適当だ、高くも安くもない。
13. 何があった？
14. 喫煙はここでは禁じられています。
15. その列車は満員だ。
16. 今日天気はどうですか？—今日はとても天気が悪い。
17. 何時ですか？—わかりません。時計を持っていないんです。
18. 見ろ、あれがその新入生だ。
19. これがその有名な教会だ。
20. ムーサはどこで寝ている？—ベッドの上だ。

5.6. : 指示形容詞

指示代名詞は、定冠詞の付いた名詞を組み合わせると指示形容詞として機能する。指示代名詞は名詞の性に一致する。

(1) 指示代名詞＋定冠詞付名詞

hāda l-bēt この家

hādi s-sayyāra この車

hādi l-quds このエルサレム

(2) *ha-*＋定冠詞付名詞

ha-l-bēt この家

ha-s-sayyāra この車

ha-l-quds このエルサレム

(3) 定冠詞付名詞＋指示代名詞

l-bēt hāda この家

is-sayyāra hādi この車

il-quds hādi このエルサレム

(4) 定冠詞の付かない名詞（固有名詞・接尾代名詞（☛ II-8.1.）の付いた名詞）に対してはその後に指示代名詞を置く。

mūsa hāda このムーサ

ḥēfa hādi このハイファ

ktāb-i hāda この私の本 (*ktāb-i* 私の本)

(5) 形容詞が付いた名詞に対しては次のような組み合わせがある。

「この新しい家」①指示代名詞＋名詞＋形容詞：*hāda l-bēt l-iẓdīd*～*ha-l-bēt l-iẓdīd*

②名詞＋形容詞＋指示代名詞：*il-bēt l-iẓdīd hāda*

③名詞＋指示代名詞＋形容詞：*il-bēt hāda l-iẓdīd*

【練習 5-6A】日本語に訳せ。

==単語=====	
<i>maʿhad</i> [n.m.] 学院	<i>šaʿib</i> [adj.] 難しい
<i>mašhūr</i> [adj.] 有名な	<i>šanta</i> [n.f.] カバン
<i>muḥāḍara</i> [n.f.] 講義	<i>šāriʿ</i> [n.m.] 通り
<i>qadīm</i> [adj.] 古い	<i>šugul</i> [n.m.] 仕事
=====	

1. *ha-l-qahwe zākye!*
2. *ha-s-sayyāra xarbāne.*
3. *ha-ṭ-ṭālib kaslān.*
4. *ha-l-iktāb mufīd.*
5. *hāda l-kumbyūtar iždīd.*
6. *hādi iš-šanta gālye ktīr.*
7. *il-bēt hāda qadīm.*
8. *il-maḥhad hāda mašhūr iktīr.*
9. *il-muḥāḍara hādi mufīde.*
10. *kamān ʿinti sākne fī hāda š-šāriʿ? - ʿaywa, kamān ʿana.*
11. *iš-šugul hāda šaʿb iktīr.*
12. *mīn ha-ṭ-ṭālib iš-šāṭir? - hāda mūsa.*

【練習 5-6B】パレスチナ方言で言え。

1. このコーヒーはうまい！
2. この車は壊れている。
3. この学生は怠け者だ。
4. この本は便利だ。
5. このパソコンは新しい。
6. このかばんはとても高い。
7. この家は古い。
8. この学院はとても有名です。
9. この講義は役に立つ。
10. 貴女もこの通りに住んでいるのですか？—はい、私もです。
11. この仕事はとても難しい。
12. この賢い学生は誰だ？—ムーサです。

6. : 数

パレスチナ方言には数の概念として単数 (=sg.)、複数 (=pl.)、双数 (=du.) がある。単数は「1」を、双数 (☛ II-6.2.) は「2」を、複数は「2または3以上」を表す。

6.1. : 複数形

名詞・形容詞の多くに複数形の区別があり、複数形は単数形をもとにして次のようにして作る。

6.1.1. : 複数語尾による複数形

6.1.1.1. : 語尾 *-īn*

sg.	pl.	
<i>mwazzaf</i>	<i>mwazzafīn</i>	事務系職員
<i>mašgūl</i>	<i>mašgūlīn</i>	忙しい

この語尾は主に人を表す名詞に付けられ「男性複数」を表す。人を表す名詞の「男性複数」はその集団の構成員に男性が一人以上含まれる場合に用いられる。この語尾を付けるとき単数形の語幹の形によって次の点に注意。

(1) 単数形が *-CVC*, *-CaC*, *-CVCC* で終わる語

そのまま複数語尾 *-īn* を付ける。

sg.	pl.	
<i>mašgūl</i>	<i>mašgūlīn</i>	忙しい
<i>mwazzaf</i>	<i>mwazzafīn</i>	事務系職員
<i>mistqill</i>	<i>mistqillīn</i>	自営業者
<i>ḥilw</i>	<i>ḥilwīn</i>	素敵な

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

mwazzaf [n.: pl. *-īn*] 事務系職員

【練習 6-1】 次の語を複数形にせよ。

ʿaṭšān [adj.: pl. *-īn*] 喉が渴いた
fannān [n.: pl. *-īn*] 芸術家・芸[能]人
ḥilw [adj.: pl. *-īn*] 男前な・別嬪な・すてきな
kaslān [adj.: pl. *-īn*] 怠惰な
mabsūt [adj.: pl. *-īn*] うれしい・元気な
mašgūl [adj.: pl. *-īn*] 忙しい

mistʿidd [adj.: pl. *-īn*] 準備ができた
mudīʿ [n.: pl. *-īn*] アナウンサー
mwazzaf [n.: pl. *-īn*] 事務系職員
naʿsān [adj.: pl. *-īn*] 眠い
taʿbān [adj.: pl. *-īn*] 疲れた
zaʿlān [adj.: pl. *-īn*] 怒っている
žuʿān [adj.: pl. *-īn*] 空腹の

(2) 単数形が $-CiC$ で終わる語
i が脱落し $-CC\bar{m}$ となる。

sg.	pl.	
<i>šāṭir</i>	<i>šāṭrīn</i>	賢い
<i>m^eallim</i>	<i>m^eallmīn</i>	教師

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

šāṭir [adj.: pl. $-\bar{in}$] 賢い

【練習 6-2】 次の語を複数形にせよ。

m^eallim [n.: pl. $-\bar{in}$] 教師

mitqā'id [n.: pl. $-\bar{in}$] 年金生活者

mitzawwiž [adj./n.: pl. $-\bar{in}$] 既婚の／既婚者

miṭṭawwi^e [n.: pl. $-\bar{in}$] ボランティア (する人)

mrawwiḥ [a.p.: pl. $-\bar{in}$] 帰るところだ

mṣawwir [n.: pl. $-\bar{in}$] カメラマン

nāyim [a.p.: pl. $-\bar{in}$] 寝ている

qā'id [a.p.: pl. $-\bar{in}$] 座っている・いる

rāyih [a.p.: pl. $-\bar{in}$] 行くところだ

sākin [a.p.: pl. $-\bar{in}$] 住んでいる

sāmi^e [a.p.: pl. $-\bar{in}$] 聞いている

šāṭir [adj.: pl. $-\bar{in}$] 賢い・出来の良い

(3) 単数形が $-VC_iC_jiC$ で終わる語 (V の後の二つの子音が異なる場合)
 音節の構造が変化し $-VC_iCC\bar{m}$ となる。

sg.	pl.	
<i>mislim</i>	<i>misilmīn</i>	ムスリム
<i>mtaržim</i>	<i>mtarižmīn</i>	通訳

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

mislim [n.: pl. *misilmīn*] ムスリム

なお、*mhandis* [n.] 技師 の複数形は ◆*mhanidsīn* ではなく *mhandsīn* となる

【練習 6-3】 次の語を複数形にせよ。

mbarmiž [n.: pl. $-\bar{in}$] プログラマー

mislim [n.: pl. $-\bar{in} \sim islām$] ムスリム

mtaržim [n.: pl. $-\bar{in}$] 通訳

muršid [n.: pl. $-\bar{in}$] ガイド

6.1.1.2. : 語尾 $-yyīn$ または $-yye$

単数形が $-Ci$ で終わる語 ($-zi$ で終わるもの (☛ II-6.1.1.3.) を除く) の多く。

sg.	pl.	
<i>libnāni</i>	<i>libnāniyyīn \sim libnāniyye</i>	レバノンの／レバノン人

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

libnāni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] レバノンの／レバノン人

【練習 6-4】 次の語を複数形にせよ。

‘azzābi [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 未婚の
／未婚者

britāni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 英国の
／～人

būdi [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 仏教の／
仏教徒

diblumāsi [n.: pl. -yyīn ~ -yye] 外交官

falastīni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] パレス
チナの／パレスチナ人

fransāwi [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] フラン
スの／フランス人

‘isra‘īli [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] イスラ
エルの／イスラエル人

kūri [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 韓国の／韓
国人

masīhi [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] キリス
ト教の／キリスト教徒

šīni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 中国の／中
国人

šintāwi [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 神道の
／神道（信者）

‘urdni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] ヨルダン
の／ヨルダン人

yabāni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 日本
の／～人

6.1.1.3. : 語尾 -yye

単数形が *-zi* で終わる語およびそれ以外の *-Ci* で終わる語の少数。

sg.	pl.	
<i>kundarzi</i>	<i>kundarziyye</i>	靴屋
<i>baḥri</i>	<i>baḥriyye</i>	水夫

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

kundarzi [n.: pl. -yye] 靴屋

【練習 6-5】 次の語を複数形にせよ。

‘awantāzi [n.: pl. -yye] 詐欺師

baḥri [n.: pl. -yye] 水夫

bōyāzi [n.: pl. -yye] 靴磨き／ペンキ屋

bustanzi [n.: pl. -yye] 庭師

dukkanzi [n.: pl. -yye] 商店主

kahrabzi [n.: pl. -yye] 電気工事人

ḥarāmi [n.: pl. -yye] 泥棒

‘itfā‘i [n.: pl. -yye] 消防士

kundarzi [n.: pl. -yye] 靴屋・靴職人

madani [n.: pl. -yye] 都市民

maškalzi [n.: pl. -yye] トラブルメーカ
ー

qumarzi [n.: pl. -yye] 博徒

sa‘āti [n.: pl. -yye] 時計職人

sufarzi [n.: pl. -yye] ウエイター

sukarzi [n.: pl. -yye] 吞兵衛

xuḍarzi [n.: pl. -yye] 八百屋

6.1.1.4. : 語尾 *-e*

単数形が *CaCCāC*, *CaCCīC* の語形パターンによる語の一部。*CaCCāC* の語形を持つ語は *-īn* の語尾による複数形も可。

sg.	pl.	
<i>šagġil</i>	<i>šagġile</i>	肉体労働者

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

šagġil [n.: pl. *-E*] 肉体労働者

【練習 6-6】 次の語を複数形にせよ。

dahhīn [n.: pl. *-E*] ペンキ屋

farrān [n.: pl. *-E ~ -īn*] パン職人

šagġil [n.: pl. *-E*] 肉体労働者

la^{cc}īb [n.: pl. *-E*] スポーツ選手

tarrīš [n.: pl. *-E*] 漆喰職人

xabbāz [n.: pl. *-E ~ -īn*] パン職人

zabbāl [n.: pl. *-E ~ -īn*] 清掃人

6.1.1.5. : 語尾 *-āt*

(1) 人を表す名詞

人を表す名詞の女性形 (*-E* で終わるもの) から *-E* を除去して *-āt* を付けると「女性複数」を表す。人を表す名詞の「女性複数」はその集団の構成員が全員女性の場合にのみ用いられる。

f.sg.	f.pl.	
<i>mwazzafe</i>	<i>mwazzafāt</i>	事務系女子職員
<i>ṭālbe</i>	<i>ṭālbāt</i>	女子学生
<i>falaṣṭīniyye</i>	<i>falaṣṭīniyyāt</i>	パレスチナ人女性

【練習 6-7】 次の名詞を女性単数形・女性複数形に変えよ。

‘azzābi [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] 未婚の
／未婚者

britāni [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] 英国の
／～人

diblumāsi [n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] 外交官

falaṣṭīni [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] パレスチナの
／パレスチナ人

fannān [n.: pl. *-īn*] 芸術家・芸[能]人

fransāwi [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] フランスの
／フランス人

‘isra‘īli [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] イスラ

エルの／イスラエル人

kundarzi [n.: pl. *-yye*] 靴屋・靴職人

kūri [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] 韓国の／韓
国人

masīhi [adj./n.: pl. *-yyīn ~ -yye*] キリスト
教の／キリスト教徒

miṭṭawwi^c [n.: pl. *-īn*] ボランティア (す
る人)

mṣawwir [n.: pl. *-īn*] カメラマン

muhāmi [n.: pl. *-īn ~ yyīn*] 弁護士

mwazzaf [n.: pl. *-īn*] 事務系職員

ṣaḥāfi [n.: pl. -yyīn] ジャーナリスト
ṭabbāx [n.: pl. -īn] 調理師

yabāni [adj./n.: pl. -yyīn ~ -yye] 日本の
 /～人

(2) 人以外を表す名詞

sg.	pl.	
<i>maḥall</i>	<i>maḥallāt</i>	場所・店
<i>sayyāra*</i>	<i>sayyarāt</i>	自動車

*単数形が *-E* で終わるものはこれを除去して *-āt* を付ける。

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

maḥall [n.m.: pl. -āt] 場所・店・席

sayyāra [n.f.: pl. -āt] 自動車

【練習 6-8】 次の語を複数形にせよ。

belefon [n.m.: pl. -āt] 携帯電話

bāṣ [n.m.: pl. -āt] バス

brintir [n.m.: pl. -āt] プリンター

kasēt [n.m.: pl. -āt] カセット

kubbāy [n.f.: pl. -āt] コップ

kumbyūtar [n.m.: pl. -āt] コンピュータ

maḥaṭṭa [n.f.: pl. -āt] 駅

maḥḥāy [n.f.: pl. -āt] 消しゴム

maktabe [n.f.: pl. -āt] 図書館

mažalle [n.f.: pl. -āt] 雑誌

msažžil [n.m.: pl. -āt] 録音機

mtakke [n.f.: pl. -āt] 灰皿

sayyāra [n.f.: pl. -āt] 自動車

sē'a [n.f.: pl. -āt] 時計

šāše [n.f.: pl. -āt] ディスプレイ

tāwle [n.f.: pl. -āt] テーブル

waraqqa [n.f.: pl. -āt] 紙

6.1.1.6. : 語尾 *-ēn*

sg.	pl.	
<i>īd</i>	<i>īdēn</i>	手

以下の4語（語幹の形が変わるものもあるので注意）。複数形は次のように表示する。

īd [n.f.: pl. *īdēn*] 手

īžir [n.f.: pl. *īžrēn*] 足

ēn [n.f.: pl. *īnēn*] 目

dān [n.f.: pl. *dīnēn*] 耳

6.1.1.7. : 不規則なもの

sg.	pl.	
<i>fāḍi</i>	<i>fāḍyīn</i>	暇な
<i>muḥāmi</i>	<i>muḥāmīn ~ muḥāmiyyīn</i>	弁護士

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

fāḍi [adj.: pl. -yīn] 暇な

muḥāmi [n.: pl. -īn ~ yyīn] 弁護士

6.1.2. : 語形を変えるもの

本教材では語形を変えて作る複数形を「語幹複数形」と呼ぶ。

sg.	pl.	
<i>ṭālib</i>	<i>ṭullāb</i>	学生
<i>bēt</i>	<i>byūt</i>	家

このようにして複数形を作る語は次のように表示する。

‘arabi [adj./n.: pl. ‘arab] アラブの／アラブ人

madrase [n.f.: pl. *madāris*] 学校

【練習 6-9】 次の語の複数形を確認せよ。

‘āmil [n.: pl. ‘ummāl] (肉体) 労働者

‘arabi [adj./n.: pl. ‘arab] アラブの／アラブ人

‘āma [adj.: f. ‘āmya, pl. ‘umyān] 盲目の

‘abyaḍ [adj.: f. *bēḍa*, pl. *buyuḍ*] 白い

‘ahbal [adj.: f. *habla*, pl. *hubul*] 愚かな

‘aḥmar [adj.: f. *ḥamra*, pl. *ḥumur*] 赤い

‘amērkāni [adj./n.: pl. ‘amērkān] アメリカの／アメリカ人

‘aswad [adj.: f. *sōda*, pl. *sūd*] 黒い

ḍēf [n.: pl. *ḍyūf*] 客

‘inglīzi [n.: pl. ‘inglīz] 英国人

ktāb [n.m.: pl. *kutub*] 本

kursi [n.m.: pl. *karāsi*] 椅子

madrase [n.f.: pl. *madāris*] 学校

maktab [n.m.: pl. *makātib*] 事務機

mislim [n.: pl. -īn ~ ‘islām] ムスリム

mudīr [n.: pl. *mudara*] 社長

‘ōḍa [n.f.: pl. *uwaḍ*] 部屋

qāḍi [n.: pl. *qūḍā*] 裁判官

rukbe [n.f.: pl. *rukab*] 膝

sāyih [n.: pl. *suwwāḥ*] 観光客

sbanyōli [n.: pl. *sbanyōl*] ~ *‘isbāni* [pl. *‘isbān*] スペイン人

ṣaff [n.m.: pl. *ṣufūf*] 教室

šanta [n.f.: pl. -āt, *šunat*] カバン

šubbāk [n.m.: pl. *šabābīk*] 窓

tilmīz [n.: pl. *talāmīz*] 生徒

ṭālib [n.: pl. *ṭullāb*] 学生

yahūdi [n.: pl. *yahūd*] ユダヤ教徒

zamīl [n.: pl. *zumala*] 同僚・同級生

zarf [n.m.: pl. *zurūf*] 封筒

žarīde [n.f.: pl. *žarāyid*] 新聞

žuzdān [n.m.: pl. *žazādīn*] 財布

6.1.3. : 代名詞の複数形

(1) 人称代名詞

	sg.	pl.
3.m.	<i>huwwe</i>	<i>humme</i>
3.f.	<i>hiyye</i>	
2.m.	<i>ʔinte</i>	<i>ʔintu</i>
2.f.	<i>ʔinti</i>	
1.	<i>ʔana</i>	<i>ʔihna</i>

(2) 指示代名詞

	m.sg.	f.sg.	pl.
近称	<i>hāda</i>	<i>hādi</i>	<i>hadōl</i>
遠称	<i>hadāk</i>	<i>hadīk</i>	<i>hadōlāk</i>

6.1.4. : 複数形名詞と形容詞・代名詞の数の一致

複数形名詞に対して形容詞は次の要領で数を一致させる

6.1.4.1. : 人を表す名詞

	sg.	pl.
m.	<i>hāda ṭālib šāṭir</i> <i>ṭālib iżdād</i> <i>ṭālib ʔurdni</i>	<i>hadōl ṭullāb šāṭrīn</i> <i>ṭullāb iżdād</i> <i>ṭullāb ʔurdniyyīn ~ ʔurdniyye</i>
f.	<i>hādi ṭālbe šāṭre</i> <i>ṭālbe ždīde</i> <i>ṭālbe ʔurdniyye</i>	<i>hadōl ṭālbāt šāṭrīn ~ hadōl ṭālbāt šāṭrāt*</i> <i>ṭālbāt iżdād*</i> <i>ṭālbāt ʔurdniyyāt</i>

* 男性複数形が *-īn* となる形容詞は *-āt* を付けて女性複数形を作ることができるが、語幹複数形の形容詞は複数形で男女の区別はない。

6.1.4.2. : 人以外を表す名詞

人以外の名詞の複数形に対しては、複数形が *-īn* となる形容詞は女性単数形で、複数形が語幹複数形の場合は複数形または女性単数形で一致する。

	sg.	pl.
m.	<i>hāda ktāb ma^crūf</i> <i>ktāb iżdīd</i> <i>ktāb ʿurdni</i>	<i>hādi kutub ma^crūfe ~ ma^crufīn</i> <i>kutub iżdād ~ iżdīde</i> <i>kutub ʿurdniyye</i>
f.	<i>hādi maʒalle ma^crūfe</i> <i>maʒalle ʒdīde</i> <i>maʒalle ʿurdniyye</i>	<i>hādi maʒallāt ma^crūfe ~ ma^crufīn</i> <i>maʒallāt iżdād ~ iżdīde</i> <i>maʒallāt ʿurdniyye</i>

【練習 6-10A】日本語に訳せ。

==単語==

ḥāra [n.f.: pl. -āt] 地区

maxzan [n.f.: pl. *maxāzin*] 倉庫

malān [adj.: pl. -īn] 一杯の・満ちた

ʒdīd [adj.: pl. *ʒdād*] 新しい

maṭʿam [n.m.: pl. *maṭāʿim*] レストラン

1. *hadōl ṭullāb iżdād. humme falasṭīniyyīn (falasṭīniyye). humme ṭullāb mumtazīn.*
2. *hadōl ṭālbāt iżdād. humme falasṭīniyyāt. humme ṭālbāt mumtazāt.*
3. *humme yaḅāniyyīn, miš hēk? - mbala, humme yaḅāniyye.*
4. *humme banāt ʿarabiyyāt willa yahūdiyyāt? - humme yahūdiyyāt.*
5. *ʿintu mašḡulīn il-yōm, miš hēk? - mbala, l-yōm ʿiḥna mašḡulīn iktīr.*
6. *wēn il-kumbyutarāt il-xarbāne? - humme fi l-maxzan.*
7. *ʿintu ʒuʿānīn? - ʿaywa, ʿiḥna ʒuʿānīn w-kamān ʿaṭṣanīn.*
8. *miš ʿintu faḍyīn l-yōm? - laʿ, l-yōm ʿiḥna mašḡulīn iktīr.*
9. *mīn hadōl? - humme ṭālbāt falasṭīniyyāt.*
10. *w-mīn hadulāk? - hadulāk mūsa w-muna w-sāmi. humme ṭullāb falasṭīniyyīn.*
11. *wēn humme rāyḥīn? - humme rāyḥīn ʿa-l-quds.*
12. *šū hadulāk? - hadulāk.... hadīk iknīse w-hadāk masʒid.*
13. *šū hadōl? - hadōl kumbyutarāt xarbāne.*
14. *wēn mūsa w-ibrahīm? - humme nāymīn min-šān-hum ʿayyanīn.*
15. *šū hadōl? - hādi qahwe ʿarabiyye w-hāda šāy inglīzi.*
16. *hadōl iṭ-ṭullāb šāṭrīn iktīr.*
17. *hadulāk is-sayyarāt xarbāne.*
18. *hādi l-ḥāra malāne maṭāʿim.*

【練習 6-10B】パレスチナ方言で言え。

1. この人たちは新入生です。彼らはパレスチナ人です。彼らは優秀な学生です。
2. この女の人は新入生です。彼女はパレスチナ人です。彼女は優秀な

学生です。 3. 彼らは日本人ですよ？－はい、彼らは日本人です。 4. 彼女らはアラブ人の女の子ですか、ユダヤ教徒の女の子ですか？－彼らはユダヤ教徒です。 5. あなた達は今日忙しいですよ？－はい、とても忙しいです。 6. あの壊れたコンピュータ (pl.) はどこですか？－倉庫にあります。 7. あなた達はお腹がすいていますか？－はい、お腹がすいていますし喉も渴いています。 8. あなた達今日暇ではないのですか？－いいえ、今日はとても忙しいです。 9. これらは誰ですか？－彼女らはパレスチナ人学生です。 10. それではこの人たちは誰ですか？－あれはムーサとムナとカリームです。彼らはパレスチナ人学生です。 11. 彼らはどこに行くのですか？－エルサレムに行きます。 12. あれらは何ですか？－あれらは・・・あれは教会であれはモスクです。 13. これらは何ですか？－壊れたパソコンです。 14. ムーサとイブラヒムはどこですか？－病気で寝ています。 15. これらは何ですか？－これはアラブコーヒーでこれは紅茶です。 16. この学生たちはとても賢い。 17. あれらの車は壊れている。 18. この地区はレストランだらけだ。

6.2. : 双数形

名詞には「2つの・・・」を表す特別な形があり、これを「双数形 (= du.)」と呼ぶ。

sg.	du.
<i>ṭālib</i>	<i>ṭālbēn</i> 二人の学生
<i>sayyāra</i>	<i>sayyārtēn</i> 2台の自動車

双数形は以下の要領で単数形に語尾 *-ēn* を付けて作る。

6.2.1. : 双数形の作り方

(1) -C で終わる語

-ēn を付ける際に語末の音節構造により短母音の脱落などが生じることがある。

	sg.	du.	
-CVC	<i>xayyāt</i>	<i>xayyātēn</i>	仕立屋
-CaC	<i>mwazzaf</i>	<i>mwazzafēn</i>	事務系職員
-CVCC	<i>mistqill</i>	<i>mistqillēn</i>	自営業者
	<i>kalb</i>	<i>kalbēn</i>	犬
-CiC	<i>m^callim</i>	<i>m^callmēn</i>	教師
-VC _i C _j iC	<i>mtaržim</i>	<i>mtarižmēn</i>	通訳

【練習 6-11】 次の名詞を双数形にせよ。

dēf [n.: pl. *ḍyūf*] 客

ktāb [n.m.: pl. *kutub*] 本

kumbyūtar [n.m.: pl. -āt] コンピュータ
m^oallim [n.: pl. -īn] 教師
mislim [n.: pl. -īn] ムスリム
qalam [n.m.: pl. *qlām*] ペン

ṣaff [n.m.: pl. *ṣufūf*] 教室
šahir [n.: pl. *šhūr*] 月 (間)
tālib [n.: pl. *tullāb*] 学生
žuzdān [n.m.: pl. *žazādīn*] 財布

(2) 単数形が *-i* で終わる名詞
 語尾 *-yyēn* を付ける

sg.	du.	
<i>kuntarži</i>	<i>kundaržiyyēn</i>	靴屋

-i で終わる語でも国籍や宗教を表す語 (*falaṣṭīni*, *masīhi* 等) では双数形を作ることができず、6.2.2. の要領で「二人の～」を表す。

【練習 6-12】 次の名詞を双数形にせよ。

dukkanži [n.: pl. *-yye*] 商店主
kursi [n.m.: pl. *karāsi*] 椅子
muḥāmi [n.: pl. *-īn ~ yyīn*] 弁護士

qādi [n.: pl. *qūda*] 裁判官
ṣaḥafi [n.: pl. *-yyīn*] ジャーナリスト
sukarži [n.: pl. *-yye*] 吞兵衛

(3) 単数形が *-CE*, *-āy* で終わる名詞

-CE で終わる語はこれを *-Ctēn* に変える。この時 *-CE* の直前の音節の構造によって語幹が変化することがある。

	sg.		du.	
<i>CVCE</i>	<i>madrase</i> <i>muškile</i> <i>munāsabe</i>	<i>CVCtēn</i>	<i>madrastēn</i> <i>muškiltēn</i> <i>munāsabtēn</i>	学校 問題 機会
<i>CaCaCE</i>	<i>waraqa</i>	<i>CaCiCtēn</i>	<i>wariqtēn</i>	紙
<i>CṼCE</i>	<i>sē^oa</i> <i>ṭarīqa</i>	<i>CṼCtēn</i>	<i>sē^otēn</i> <i>ṭarīqtēn</i>	時間 方法
<i>CVC_iC_iE</i>	<i>mažalle</i> <i>šaqqa</i>	<i>CVC_iC_iCtēn</i>	<i>mažalltēn</i> <i>šaqqtēn</i>	雑誌 アパート
<i>CVTTE</i>	<i>maḥaṭṭa</i> <i>mādde</i>	<i>CVTTitēn</i>	<i>maḥaṭṭitēn</i> <i>mādditēn</i>	駅 要素
<i>CVC_iC_jE</i>	<i>žām^oa</i> <i>ʿulbe</i>	<i>CVC_iC_jtēn</i>	<i>žāmi^otēn</i> <i>ʿulibtēn</i>	大学 箱
<i>CVCTE</i>	<i>šanta</i> <i>nuqṭa</i>	<i>CVCiCtēn ~</i> <i>CVCCitēn</i>	<i>šantitēn ~ šanittēn</i> <i>nuqṭitēn ~ nuqṭtēn</i>	かばん 点
<i>Cāy</i>	<i>kubbāy</i>	<i>Cāytēn</i>	<i>kubbāytēn</i>	コップ

以上は原則だが、不規則なものもあるのでその場合は特に双数形の形を示した。

fākiha [n.f.: du. *fākihtēn*, pl. *fawākih*] 果物

yōm [n.m.: du. *yumēn*, pl. *ʿiyyām*] 日

【練習 6-13】 次の名詞を双数形にせよ。

ʿēn [n.f.: du. *ʿēntēn*, pl. *ʿinēn*] 目

dān [n.f.: du. *dāntēn*, pl. *dinēn*] 耳

fākiha [n.f.: du. *fākihtēn*, pl. *fawākih*] 果物

kalbe [n.f.: pl. *-āt*] 雌犬

ʿīd [n.f.: du. *īdtēn*, pl. *idēn*] 手

ʿīzir [n.f.: du. *ʿīzirtēn*, pl. *ʿīzrēn*] 足

kīlo [n.: du. *kilōwēn* ~ *kiltēn*, pl. -] キロ

kubbāy [n.f.: pl. *-āt*] コップ

maʿna [n.m.: du. *maʿnayēn*, pl. *maʿāni*] 意味

madrāse [n.f.: pl. *madāris*] 学校

maḥaṭṭa [n.f.: pl. *-āt*] 駅

mahḥāy [n.f.: pl. *-āt*] 消しゴム

maktābe [n.f.: pl. *-āt*] 図書館

marra [n.f.: pl. *-āt*] 回

ṭābiʿa [n.f.: pl. *-āt*] プリンター

maḥalle [n.f.: pl. *-āt*] 雑誌

mtakke [n.f.: pl. *-āt*] 灰皿

mustašfa [n.m.: du. *mustašfayēn*, pl. *-āt*] 病院

mustawa [n.m.: du. *mustawayēn*, pl. *-āt*] レベル

ʿōḍa [n.f.: pl. *uwaḍ*] 部屋

rukbe [n.f.: pl. *rukab*] 膝

sayyāra [n.f.: pl. *-āt*] 自動車

sēʿa [n.f.: pl. *-āt*] 時計

šūra [n.f.: pl. *šumar*] 写真

šanta [n.f.: pl. *-āt*, *šunat*] カバン

šāše [n.f.: pl. *-āt*] ディスプレイ

tāwle [n.f.: pl. *-āt*] テーブル

waraqa [n.f.: pl. *-āt*] 紙

žāmʿa [n.f.: pl. *-āt*] 大学

žarīde [n.f.: pl. *žarāyid*] 新聞

6.2.2. : 双数形を用いない「2」の表現

双数名詞の代わりに数詞の「2」+複数形で「2つの～」を表現することができる。数詞の「2」は複数形名詞の後に置かれ、性の区別がある：m. *tnēn*, f. *tintēn*

tullāb itnēn 二人の学生

sayyarāt tintēn 二台の自動車

なお、双数名詞も後に数詞の「2」を従えることができる（あくまでも「2つの～」を意味する—「双数+2=4」ではない）。

ṭālbēn itnēn 二人の学生

sayyartēn tintēn 二台の自動車

6.2.3. : 双数形名詞と形容詞・代名詞の数の一致
 名詞と形容詞は次の要領で性・数を一致させる。

6.2.3.1. : 人を表す名詞

	sg.	du.
m.	<i>hāda ṭālib šāṭir</i> <i>ṭālib iżdād</i> <i>ṭālib ʿurdni</i>	<i>hadōl ṭālbēn šāṭrīn*</i> <i>ṭālbēn iżdād</i> <i>ṭālbēn ʿurdniyyīn ~ ṭālbēn ʿurdniyye</i>
f.	<i>hādi ṭālbe šāṭre</i> <i>ṭālbe ždāde</i> <i>ṭālbe ʿurdniyye</i>	<i>hadōl ṭālibtēn šāṭrāt</i> <i>ṭālibtēn iżdād</i> <i>ṭālibtēn ʿurdniyyīn ~ ʿurdniyye ~ ʿurdniyyāt</i>

* 双数名詞は複数形として扱われるので、関係する形容詞や代名詞は複数形となる。

6.2.3.2. : 人以外を表す名詞

	sg.	du.
m.	<i>hāda ktāb maʿrūf</i> <i>ktāb iżdād</i> <i>ktāb ʿurdni</i>	<i>hadōl ktabēn maʿrūfīn</i> <i>ktābēn iżdād</i> <i>ktābēn ʿurdniyyīn または ʿurdniyye</i>
f.	<i>hādi mažalle maʿrūfe</i> <i>mažalle ždāde</i> <i>mažalle ʿurdniyye</i>	<i>hadōl mažalltēn maʿrufāt</i> <i>mažalltēn iżdād</i> <i>mažalltēn ʿurdniyyīn ~ ʿurdniyye</i>

【練習 6-14A】 日本語に訳せ。

== 単 語 ==	=====
<i>ʿawwal</i> [adj.] 第1の	<i>kūsa</i> [n.f.coll.] ズッキーニ
<i>ʿaxx</i> [n.m.: pl. <i>ʿixwe</i>] 兄・弟	<i>tāni</i> [adj.] 第2の
<i>baṇḍōra</i> [n.f.coll.] トマト	<i>ʿuxt</i> [n.f.: pl. <i>xawāt</i>] 姉・妹
<i>hayyin</i> [adj.: pl. <i>-īn</i>] 簡単な	<i>xyār</i> [n.m.coll.] キューリ
<i>kbīr</i> [adj.: pl. <i>kbār</i>] 大きい	<i>yaʿni</i> [interj.] まあ、何とか・つま
<i>kīlo</i> [n.m.: du. <i>kīlōwēn ~ kiltēn</i> , pl. -] キ	り
ロ	<i>zġīr</i> [adj.: pl. <i>zġār</i>] 小さい

1. *ʿaxxēn ikbār w-ʿuxt iżġīre.*
2. *hāda mūsa w-hadāk karīm^{MPN}. humme falasṭīniyyēn. humme ṭālbēn mumtāzīn.*
3. *hādi ʿamīne w-hadīk muna. humme falasṭīniyyāt. humme ṭālibtēn šāṭrāt.*

4. *hādōl mažalltēn?* - *ʾaywa.* - *mažalltēn ʾusbūʿiyye willa šahriyye?* - *hādōl mažalltēn šahriyye.*
5. *hāt itnēn^N kīlo baḡḡōra w-kīlo kūsa w-kilōwēn ixyār.*
6. *lēš ʾamīne w-ḡarīfe nāymāt?* - *min šān-hum muraḡa.*
7. *mīn hadulāk?* - *hadulāk ʾamīne w-ḡarīfe.* *humme mʿallimtēn šātrāt.*
8. *mīn hadōl?* - *hadōl takeru w-ʾasana* *humme ṭālbēn yaḡāniyyīn.*
9. *mīn hadōl?* - *hadōl ṭālbēn iždād.*
10. *šū hadulāk?* - *hadulāk žāmʿēn w-iknīstēn.*
11. *šū hadōl?* - *hadōl kumbyutarēn xarbanāt.*
12. *id-darsēn hadōl hayynīn willa šʿāb?* - *yaʿni..., id-dars il-ʾawwal hayyin, bass id-dars it-tāni šaʿb iktīr.*

【練習 6-14B】 パレスチナ方言で言え。

1. 二人の兄と一人の妹 2. こちらはムーサであちらはクリームです。彼らはパレスチナ人です。彼らは優秀な学生です。 3. こちらはアミーネであちらはムナです。彼女らはパレスチナ人です。彼女らは優秀な学生です。 4. これらは（2冊の）雑誌ですか？－はい。－週刊誌ですか月刊誌ですか？－これらは月刊誌です。 5. トマト2キロ、ズッキーニ1キロ、キュウリ2キロください。 6. なぜアミーネとザリーフェは寝ているんですか？－彼女らは病気なんです。 7. あの人たちは誰ですか？－あれはアミーネとザリーフェです。彼女らは気の利いた教師です。 8. あの人たちは誰ですか？－あれはタケルとアサナです。彼らは日本人学生です。 9. この人たちは誰ですか？－この二人は新入生です。 10. あれらは何ですか？－あれは2つのモスクと2つの教会です。 11. あれらは何ですか？－あれらは2台の壊れたパソコンです。 12. この2つの授業は難しいですか優しいですか？－そうですね、一つ目は簡単ですが2つ目はとても難しいです。

6.3. : 人を表す名詞の6つの形

国籍・職業のように人を表す名詞には「男性単数形・女性単数形・男性複数形・女性複数形・男性双数形・女性双数形」の6つの形がある。男性複数形は単語毎に記憶する必要があるが、それ以外は男性単数形に特定の語尾を付ける。男性単数形が *ʾaCCaC* の語形パターンの語は女性複数形を持たず、この場合は男性複数形で代用する（人に関わる形容詞も同様だが双数形はない）。

m.sg.	f.sg.	m.pl.	f.pl.	m.du.	f.du.	
<i>ṭālib</i>	<i>ṭālbe</i>	<i>ṭullāb</i>	<i>ṭālbāt</i>	<i>ṭālbēn</i>	<i>ṭālibtēn</i>	学生
<i>mašgūl</i>	<i>mašgūle</i>	<i>mašgūlīn</i>	<i>mašgūlāt</i>			忙しい
<i>ʿahbal</i>	<i>habla</i>	<i>hubul</i>				愚かな

7. : 等位文 2

ここでは述語が副詞句や前置詞句の等位文を学ぶ。

7.1. : 場所を表す副詞句・前置詞句

等位文の述語が場所を表す前置詞句や副詞句の場合は「AはBにいる・ある。」を表現する。

(1) 場所を表す副詞

<i>hōn</i> ここに	<i>fōq</i> 上に
<i>hunāk</i> あそこに	<i>quddām</i> 前に
<i>gād</i> あそこに	<i>wara</i> 後に
<i>taḥit</i> 下に	<i>wēn?</i> どこ? 等

mūsa hōn. ムーサはここにいます。

wēn ʔinte? ʔinte taḥit willa fōq? - ʔana hōn, taḥit. どこだ? 上? それとも下? - ここだ、下だ。

(2) 場所を表す前置詞

<i>ʔind</i> ~の所に・~宅に	<i>quddām</i> ~の前に
<i>fi</i> ~に	<i>wara</i> ~の後に
<i>ʔa-, ʔala</i> ~の上に	<i>hiqbāl</i> ~の正面に
<i>taḥit</i> ~の下に	<i>b-žamb</i> ~の隣に 等

ʔamīne miš fi l-bēt. アミーネは家にいません。

il-kumbyūtar ʔa-ṭ-ṭāwle. そのコンピューターはテーブルの上にある。

(3) 疑問詞は前置詞と組み合わせることができる (☛ II-3.8.)。

mūsa quddām il-maṭʔam. - quddām ʔēš? - quddām il-maṭʔam! ムーサはそのレストランの前にいる。－何の前ですって?－レストランの前です!

ʔind mīn mūsa? - huwwe ʔind ʔamīne. ムーサは誰の所にいますか?－アミーネの所です。

(4) 前置詞を代名詞と共に用いつ時、例えば「彼の所でパーティーをした (*ʔind* ~の所で)。」などと言う場合、これまで見た *ʔana, ʔinte, huwwe* などの代名詞ではなく、前置詞の後に付ける別の形態の代名詞を用いる。これを「接尾代名詞」と呼ぶ。

	子音で終わる前置詞		母音で終わる前置詞*	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʿind-o</i>	<i>ʿind-hum</i>	<i>warā-h</i>	<i>warā-hum</i>
3.f.	<i>ʿind-ha</i>		<i>warā-ha</i>	
2.m.	<i>ʿind-ak</i>	<i>ʿimd-kum</i>	<i>warā-k</i>	<i>warā-kum</i>
2.f.	<i>ʿind-ik</i>		<i>warā-ki</i>	
1.	<i>ʿind-i</i>	<i>ʿind-na</i>	<i>warā-y</i>	<i>warā-na</i>

*fi, ʿala については ➡ IV-1.4.。

【練習 7-1】 次の前置詞に接尾代名詞を付けよ。

taḥit ~の下に *quddām* ~の前に *hiqbāl* ~の向かい側に *b-žamb* ~の隣に

【練習 7-2A】 日本語に訳せ。

==単語==

ʿahil [n.m.: pl. *ʿahāli*] 家族・一族

ʿahla [interj.] やあ

ʿalō [interj.] もしもし

bāb [n.m.: pl. *bībān*] ドア・門

bāb il-ʿamūd [n.m.] ダマスカス門 (エルサレム旧市街)

baladiyye [n.f.: pl. *-āt*] 市役所

bēt-ḥanīna^{TP} [n.f.] ベート・ハニーナ

... *biḥki* (電話で) ~です

ḥaky [n.m.] 話

ḥammām [n.m.] トイレ

ḥārt in-našāra [n.f.] キリスト教地区
(エルサレム旧市街)

knīst il-iqyāme [n.f.] 聖墳墓教会

muftāḥ [n.m.: pl. *mafātīḥ*] 鍵

nār [n.f.] 火

raʿīsi [adj.] 主な・主要な

sinama [n.f.: pl. *sinamawāt*] 映画館

tanžara [n.f.: *tanāžir*] 鍋

tāwle [n.f.: pl. *-āt*] テーブル

wasat il-balad [n.m.] 街中

wēn-o? 彼はどこですか?

1. *il-bisse s-sōda taḥt iṭ-tāwle?*

2. *il-kumbyūtar ʿala ṭ-tāwle.*

3. *fēn il-muftāḥ, miš ʿind-ak? - mbala, ʿind-i.*

4. *ʿamīne ʿind mūsa? - laʿ, miš ʿind-o, ʿind ẓarīfe.*

5. *wēn bēt-ḥanīna? - bēt-ḥanīna bēn il-quḍs w-ramaḥḥa.*

6. *wēn il-bōṣṭa r-raʿīsiyye? - b-žamb il-maṭʿam iṣ-šīni. - w-wēn il-maṭʿam iṣ-šīni? - qarīb min is-sīnama ẓ-ẓdīde.*

7. *wēn ʿamīne? - hiyye b-žamb ẓarīfe.*

8. *ʿalō mūsa, wēn ʿinte? ʿana fi l-balad il-qadīme.*

9. *ʿalō, takeru biḥki. - mīn? - takeru! - ʿahla ya takeru. - mūsa hunāk? - laʿ, huwwe miš*

hōn.

10. *ʿamīne fi l-bēt willa fi l-žāmʿa? - hiyye miš fi l-bēt wa-la fi l-žāmʿa, hiyye fi wasaṭ il-balad.*
11. *wēn knīst il-iqīyāme? - hiyye fi ḥārt in-našāra fi l-balad il-qadīme.*
12. *wēn mūsa? - fi l-maṭʿam. - fi ʿēš - fi l-maṭʿam!*
13. *wēn-ha ʿamīne? - hiyye fi l-quḏs.*
14. *mūsa miš fi l-žāmʿa? - laʿ. - wēn-o* ʿizan? - lissa fi l-bēt.*
15. *iṭ-ṭanzāra fōq in-nār.*
16. *ʿālō ʿamīne, wēn ʿinti hallaq? - ʿana quddām bāb il-ʿamūd. - ʿēš? miš sāmiʿ immnīh. quddām ʿēš? - quddām bāb il-ʿamūd!*
17. *wēn il-bōṣṭa - quddām il-baladiyye.*
18. *wēn mūsa? - huwwe nāyim fi t-taxit min-šān-o ʿayyān.*
19. *w-wēn il-maṭʿam iz-zāki? - hayy-o hunāk.*
20. *wēn ʿana? w-mīn ʿana?*
21. *wēn-ak? ***
22. *law samaḥit, w... wēn il-ḥammām? - hunāk.*
23. *ʿind mīn mūsa? - huwwe ʿind ʿamīne.*

* *wēn* 「どこ？」に接尾代名詞を付けて「(人)はどこ？」を表現できる。

** *wēn-ak? wēn-ik? wēn-kum?* は「久しぶり！どうしてた？」を意味することがある。

【練習 7-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 黒猫がテーブルの下にいる。 2. そのパソコンはテーブルの上にある。 3. 鍵はどこ？君の所がない？—ああ、私の所にあります。 4. アミーネはムーサの所？—いや、ムーサではなくザリーフェの所にいます。 5. ベートハニーナはどこですか？—エルサレムとラマツラの間です。 6. 郵便局の本局はどこですか？—中華料理屋の隣です。—その中華料理屋はどこですか？—新しい映画館の近くです。 7. アミーネはどこですか？—ザリーフェの隣にいます。 8. もしもしムーサ、今どこ？—旧市街にいる。 9. もしもし、タケルです。—どなた？—タケルです！—ああタケルか。—ムーサは在宅ですか？—いえ、ここにはいないよ。 10. アミーネは家にいますか、大学にいますか？—家でも大学でもなく街中にいます。 11. 聖墳墓教会はどこですか？—旧市街のクリスチャン地区にあります。 12. ムーサはどこ？—レストランにいるよ。—どこに？—レストラン！ 13. アミーネはどこ？—エルサレムにいる。 14. ムーサは大学じゃないの？—いや。—それじゃどこ？—まだ家にいる。 15. 鍋が火にかかっている。 16. もしもしアミーネ、今どこ？—ダマスカス門の前にいるの。—何？

よく聞こえない。何の前？—ダマスカス門の前！ 17. 郵便局はどこですか？—市役所の向いです。 18. ムーサはどこですか？—病気なのでベッドに寝ています。 19. そのおいしいレストランっていうのはどこだ？—ほら、あそこだ。 20. ここはどこ？私は誰？ 21. このところどうしてましたか？ 22. すみません、ト・・・トイレはどこですか？—あそこです。 23. ムーサは誰の所にいますか？—彼はアミーネの所にいます。

7.2. : 述語が場所以外を表す前置詞句による等位文

(1) A ma^c B : AはBと一緒にいる。

$ma^c m\bar{i}n m\bar{u}sa?$ - $m\bar{u}sa ma^c takeru$. ムーサは誰と一緒にいる？—タケルと一緒にいます。

ma^c + 接尾代名詞 : 接尾代名詞が付く場合2つの変種がある。

	ma^c-		ma^ca-	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	ma^c-o	ma^c-hum^*	$ma^c\bar{a}-h$	$ma^c\bar{a}-hum$
3.f.	ma^c-ha^*		$ma^c\bar{a}-ha$	
2.m.	ma^c-ak	ma^c-kum	$ma^c\bar{a}-k$	$ma^c\bar{a}-kum$
2.f.	ma^c-ik		$ma^c\bar{a}-ki$	
1.	ma^c-i	ma^c-na	$ma^c\bar{a}-y$	$ma^c\bar{a}-na$

* ma^c-ha は $maḥḥa$ 、 ma^c-hum は $maḥḥum$ のように発音されることもある。

$ʔana miš ma^c-ak fi ha-l-mawḏū^c$. この話については貴男に与しない。

$ma^c m\bar{i}n m\bar{u}sa?$ - $huwwe ma^c\bar{a}-y$. ムーサは誰と一緒にいる？—私と一緒にいます。

【練習 7-3A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

$wa-la ḥada$ [exp.] 誰も (～でない) $ḥaqq$ [n.m.] 正しさ

1. $ma^c m\bar{i}n m\bar{u}sa?$ - $huwwe ma^c ʔamīne$.
2. $ʔamīne ma^c m\bar{i}n?$ - $hiyye ma^c m\bar{u}sa$.
3. $m\bar{u}sa m\bar{i}n ma^c-o fi s-sayyāra?$ - $ma^c-o brahīm$.
4. $ma^c m\bar{i}n il-ḥaqq?$ - $il-ḥaqq ma^c-i$.
5. $m\bar{i}n ma^c ʔamīne fi s-sayyāra?$ - $ma^c-ha ḥada$.
6. $m\bar{i}n ma^c ibrahīm?$ - $m\bar{u}sa ma^c-o$.
7. $m\bar{u}sa ma^c ʔamīne, miš hēk?$ - $laʔ, miš ma^c-ha, huwwe ma^c ʔarīfe$.
8. $m\bar{u}sa ma^c sāmi?$ - $na^cam, huwwe ma^c-o$.

9. *wēn ʿamīne? - hōn, hiyye ma^c-na.*

10. *wēn ʿasana - hiyye ma^c takeru. - ma^c mīn? - ma^c takeru!*

【練習 7-3B】パレスチナ方言で言え。

1. ムーサは誰といますか？－アミーネと一緒にいます。 2. アミーネは誰と一緒にいますか？－ムーサといます。 3. ムーサは誰と一緒に車にいますか？－イブラヒムといます。 4. 誰が正しい？－俺が正しい！ 5. 誰がアミーネと一緒に車の中にいますか？－誰もいませんよ。 6. 誰がイブラヒムと一緒にですか？－ムーサと一緒にいます。 7. ムーサはアミーネと一緒にですよ？－いいえ、彼女ではなくザリーフェと一緒にいます。 8. ムーサはサーミと一緒にですか？－はい、サーミと一緒にいます。 9. アミーネはどこですか？－ここ、私達と一緒にいます。 10. アサナはどこですか？－タケルと一緒にいます。－誰と一緒に？－タケルと一緒にです。

(2) *A min B* : AはB出身です。

min wēn ʿinte? どちらのご出身ですか？

mūsa min il-quds. ムーサはエルサレム出身です。

min + 接尾代名詞

母音で始まる代名詞の前（網掛け部）で *n* が重子音になる点に注意

	sg.	pl.
3.m.	<i>minn-o</i>	<i>min-hum</i>
3.f.	<i>min-ha</i>	
2.m.	<i>minn-ak</i>	<i>min-kum</i>
2.f.	<i>minn-ik</i>	
1.	<i>minn-i</i>	<i>min-na</i>

【練習 7-4A】日本語に訳せ。

==単 語=====

ʿažale [n.f.] 急ぎ

kufur yasīf [n.f.] クフル・ヤシーフ

ʿanū [interrog.] どの？

šīṭān [n.m.] 悪魔

balad [n.f.: pl. *blād*] 国・町・故郷

1. *ʿana ʿism-i ʿamīne, min bēt-ḥanīna.*

2. *brahīm min il-quds? - laʿ, min kufur yasīf.*

3. *ʿasana min il-yabān? - ʿaywa, hiyye min ʿōsaka.*

4. *ya mūsa, min wēn ʿinte?* - *ʿana min il-quds.*
5. *ya ʿasana min wēn ʿinti* - *ʿana min il-yaḥān.* *min wēn fī l-yaḥān?* - *ʿana min ōsaka.*
6. *min ʿanū balad ʿintu* - *ʿihna min il-yaḥān.*
7. *min ʿanū balad sāmi?* *huwwe min nāblis?* - *laʿ, huwwe min hēfa.*
8. *ʿinte ʿisraʿīli?* - *laʿ, ʿana min falasṭīn.*
9. *ʿintu miš min il-quds?* - *laʿ, ʿihna min hēfa.*
10. *ʿinte miš min il-quds?* - *mbala, ʿana min il-quds.*
11. *il-ʿažale min iš-šīṭān.*

【練習 7-4B】パレスチナ方言で言え。

1. 私はアミーネと言います、ベートハニーナ出身です。 2. イブラヒムはエルサレム出身ですか？—いいえ、クフルヤシーフ出身です。 3. アサナは日本出身ですか？—はい、彼女は大阪出身です。 4. ムーサ、貴男はどこ出身ですか？—エルサレム出身です。 5. アサナ、君はどこ出身？—日本です。—日本のどこ？—大阪です。 6. あなた達はどの国の出身ですか？—日本です。 7. サーミはどの町の出身ですか？ナブルスですか？—いえ、ハイファです。 8. 貴男はイスラエル人ですか？—いいえ、私はパレスチナ出身です。 9. あなた達はエルサレム出身ではないのですか？—いいえ、ハイファ出身です。 10. 貴男はエルサレム出身ではないのですか？—はい、エルサレム出身です。 11. 急ぎは悪魔から（≡慌てる乞食は貰いが少ない）。

(3) A *la*-B : AはBのものだ。

hāda l-kumbyūtar la-ʿamīne. このコンピューターはアミーネのものだ。

bass hāda miš ʿil-i. でもこれは私のではない。

la-mīn hāda l-kumbyūtar? このコンピューターは誰のですか？

la- は名詞の前でのみ用いられる。接尾代名詞を付ける時は *ʿil-* または *la-ʿil-* という形になる。

(*la-*)*ʿil-* + 接尾代名詞

	sg.	pl.
3.m.	(<i>la-</i>) <i>ʿil-o</i>	(<i>la-</i>) <i>ʿil-hum</i>
3.f.	(<i>la-</i>) <i>ʿil-ha</i>	
2.m.	(<i>la-</i>) <i>ʿil-ak</i>	(<i>la-</i>) <i>ʿil-kum</i>
2.f.	(<i>la-</i>) <i>ʿil-ik</i>	
1.	(<i>la-</i>) <i>ʿil-i</i>	(<i>la-</i>) <i>ʿil-na</i>

hāda la-ʿamīne? - naʿam, hāda (la-)ʿil-ha. これはアミーネのですか？—はい、これは彼女のです。

【練習 7-5A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

balki [adv.] 多分

maktūb [n.m.: pl. *makātīb*] 手紙

1. *la-mīn hāda? - hāda la-mūsa.*
2. *la-mīn ha-š-šanta? - hādi la-ʿamīne.*
3. *la-mīn is-sayyāra hādi? - hādi ʿil-i.*
4. *la-mīn il-kutub hadōl? - la-zamīl-kum ibrahīm.*
5. *la-mīn hādi s-sēʿa, la-mūsa? - ʿaywa, hādi la-mūsa.*
6. *la-mīn ha-l-ġurfe? - hādi l-ġurfe la-mūsa.*
7. *ya mūsa, hāda l-iktāb ʿil-ak? - laʿ, miš ʿil-i. izan la-mīn? - balki la-brahīm? willa la-ʿamīne? - lā, hāda miš ʿil-o wa-la ʿil-ha. hāda la-zarīfe.*
8. *hadāk iž-žuzdān ʿil-ak? - ʿaywa, ʿil-i.*
9. *tfaḍḍal, hāda ʿil-ak.*
10. *ha-l-maktūb ʿil-ak willa ʿil-ik? - hāda ʿil-i.*

【練習 7-5B】 パレスチナ方言で言え。

1. これは誰のですか？—これはムーサの。 2. このカバンは誰のですか？—これはアミーネの。 3. この車は誰のですか？—これは私の。 4. これらの本は誰のですか？—貴男たちの同僚のイブラヒムの。 5. この時計は誰のですか？ムーサのですか？—はい、これはムーサの。 6. この部屋は誰のですか？—この部屋はムーサの。 7. ムーサ、この本は貴男の？—いいえ、私ではありません。—それでは誰の—多分イブラヒムのでは？それともアミーネの？—いや、これは彼のでも彼女のでもありません。これはザリーフェの。 8. あの財布は貴男のですか？—私の。 9. どうぞ、これは貴男の。 10. この手紙は貴男のですか、それとも貴女のですか？—これは私の。

7.3. : 存在文 1

不定名詞を主語、場所を表す語句を述語とした文を「存在文」と呼ぶ。英語の *there is ...*, *there are ...* という構造の文と類似のものである。パレスチナ方言では *there* に相当するものとして *fī^h* を用いる。

(1) 肯定 *fī^h* AB : BにAがある。

fī^h bisse taht iṭ-tāwle. テーブルの下に猫がいる。

šū fī^h hōn? - hōn fī^h maṣ'am zāki. ここには何があるのですか? —ここにはおいしいレストランがあります。

(2) 否定 (*ma-*)*fīšš* AB : BにAがない。

fīšš maṣ'am fi hāda š-šāri^c. この通りにはレストランがない。

ma-fīšš hāda hōn. ここには誰もいない。

なお、*fī^h* は否定辞 (*ma-*)...-*š* で否定される「疑似動詞」である。

【練習 7-6A】日本語に訳せ。

==単語=====

<i>ʔaktar min</i> ~以上	<i>qadīm</i> [adj.: pl. <i>quḍama</i>] 古い
<i>bank</i> [n.m.: pl. <i>bnūke</i>] 銀行	<i>sayyid</i> [n.m.] ~氏
<i>daraže</i> [n.f.: - <i>āt</i>] 度	<i>šabi</i> [n.m.: pl. <i>šibyān</i>] 男の子
<i>ka^cke</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] ケーキ	<i>šams</i> [n.m.] 太陽
<i>kamān išwayy</i> [exp.] もう少し	<i>tābiq</i> [n.m.: pl. <i>ṭawābiq</i>] 階
<i>karāž</i> [n.m.: pl. - <i>āt</i>] 車庫・ガレージ・自動車整備工場	<i>tallāže</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] 冷蔵庫
<i>lēle</i> [n.f.: pl. <i>layāli</i>] 夜	<i>ʔuṣbur</i> 我慢せよ (☛ II-18.)
<i>mašāri</i> [n.pl.] お金	<i>waqt</i> [n.m.] 時間
<i>mizān</i> [n.m.: pl. <i>mawāzīn</i>] 秤	<i>žamb</i> [n.m.] 側

-
1. *fī^h ka^cke fi t-tallāže.*
 2. *fī^h sayyarāt fi l-karāž.*
 3. *fī^h ktāb ʔa-t-tāwle.*
 4. *il-yōm fīšš waqt.*
 5. *fi hāda š-šāri^c fī^h bnūke kbār w-zgār.*
 6. *fi l-ibnūke fī^h mašāri ktīr.*
 7. *fi hāda š-šāri^c fī^h byūt ʔala žambēn.*
 8. *fī^h byūt ib-tābqēn ʔaw talat^N ṭawābiq.*

9. *fī hēfa fī^h yahūd w-fī^h ʿarab.*
10. *fīšš ʾōḍa fāḍye la-lēltēn? - mbala, fī^h.*
11. *fī^h ʾaktar min talatīn^N daraže.*
12. *ma-fīšš iždīd taḥt iš-šams.*
13. *šū fī^h fī t-tallāže? - fī^h ka^cke.*
14. *šū fī^h hōn? - hōn fī^h masžid qadīm.*
15. *šū fī^h fī ha-š-šāri^c? - fī^h maḥ^cam zāki hōn.*
16. *ma-fīšš hōn ḥammām? - ma-fīšš. ʾuṣbur kamān išwayy.*

【練習 7-6B】パレスチナ方言で言え。

1. 冷蔵庫にケーキがある。 2. 車庫に車 (pl.) がある。 3. テーブルの上に本がある。 4. 今日は時間がない。 5. この通りには大小の銀行 (pl.) がある。
6. その銀行 (pl.) には多くの金がある。 7. この通りには両側に家 (pl.) がある。
8. 2階の家と3階の家がある。 9. ハイファにはユダヤ教徒とアラブ人がいる。
10. 2日分の部屋の空きはありますか？—はい、あります。 11. 今日は30度以上ある。 12. 日の下に新しき物なし。 13. 冷蔵庫に何がありますか？—ケーキがあります。 14. ここに何がありますか？—ここには古いモスクがあります。 15. この通りには何がありますか？—ここにはおいしいレストランがあります。 16. ここにはトイレはありませんか？—ありません。もう少し我慢してください。

7.4. : 存在文 2

(1) 日本語で「私には兄がいる。」「今日パソコンある？」という表現があるが、アラビア語では存在文を用いて同様の表現をする。この時特に *ʿind-*, *ʾil-*, *ma^c-* という前置詞が用いられる。この時主語は非限定名詞である。

ʿind mūsa talat^N ʾixwe. ムーサには3人兄弟がいる。

ʾil-o mašāri ktīre. 彼には金がたくさんある。

ma^c-ik kumbyūtar il-yōm? 今日パソコンある？

この表現は「～は～を持っている。」という意味にも解釈できる。

ʿind ha-t-tāžir dukkān ikbīr. その商人には大きな店がある＝その商人は大きな店を持っている。

ʿind-ak mašāri? - na^cam, ʿind-i. お金持っていますか？—はい、持っています。

(2) 以下では上記の3つの前置詞を用いて「～には～がある。」「～は～を持っている。」と言う表現を学ぶ。なお、この表現においてこれらの前置詞は否定辞 (ma-)...-š で否定されるので *bidd-* (☛ II-4. 【表現】) と同様「疑似動詞」と呼ばれる。

(a) *ind*

ind mūsa sayyāra. ムーサには車がある。

ind is-sikirtēra maktūb. 秘書は手紙を持っている。*

* *il-maktūb ind is-sikirtēra* とすると「その手紙は秘書の所にある。」という意味になる。

ind + 接尾代名詞

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ind-o</i>	<i>ind-hum</i>	<i>(ma-)ind-ō-š</i>	<i>(ma-)ind-hum(m)-iš</i>
3.f.	<i>ind-ha</i>		<i>(ma-)ind-hā-š</i>	
2.m.	<i>ind-ak</i>	<i>ind-kum</i>	<i>(ma-)ind-ak-iš</i>	<i>(ma-)ind-kum(m)-iš</i>
2.f.	<i>ind-ik</i>		<i>(ma-)ind-ik-iš</i>	
1.	<i>ind-i</i>	<i>ind-na</i>	<i>(ma-)ind-ī-š</i>	<i>(ma-)ind-nā-š</i>

ind-i waqit, yaʿni ʿana fāḍi. 私には時間があります。つまり暇です。

ʿakam ʿaxx ind-ak? - ind-i talatt ʿixwe.* ご兄弟は何人いますか? - 3人います。

* *ʿakam* の後には単数非限定形の名詞を置く。

否定は接尾代名詞が付いた形でのみ用いられる。

ind-ak sayyāra l-yōm? - laʿ, l-yōm ma-ind-ī-š. 今日車ある? - いえ、今日はありません。

「ムーサには兄弟はいない。」と言う時にはまず「ムーサ」という固有名詞を言った後で前置詞+「ムーサ」に対応する接尾代名詞が付いた形を否定形にする。
mūsa ma-ind-ō-š ʿaxx. ムーサには兄弟はいません (✗ *ma-ind-iš mūsa ʿaxx.*)。

ftʰ (☛ II-7.3.) と組み合わせることができる (否定は *(ma-)fišš ind-*)。

ftʰ ind-ak sayyāra? - ʿaywa, ftʰ ind-i sayyāra. 車をお持ちですか? - はい、持っています。

ʿakam madrase ftʰ ind-kum fi l-ḡarye? あなた方の村にはいくつ学校がありますか?

mūsa fišš ind-o sayyāra. ムーサは車を持っていない。

【練習 7-7A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>ʿtirād</i> [n.m.: pl. - <i>āt</i>] 反論	<i>mitʿassif</i> [adj.] 申し訳ない
<i>ʿakam</i> + n.sg. いくつの・・・？	<i>qārye</i> [n.f.: pl. <i>qūra</i>] 村
<i>binʿaddū-š</i> 数えきれない	<i>suʿāl</i> [n.m.: pl. <i>ʿasʿile</i>] 質問
<i>ḥarāra</i> [n.f.] 熱	<i>šāhib</i> [n.: pl. <i>šhāb</i>] 友人
<i>hwāye</i> [n.f.] 趣味	<i>ṭḥīne</i> [n.f.] タヒーナ (ゴマペースト)
<i>kāfi</i> [adj.] 十分な	<i>wāḥad</i> (m.) / <i>waḥade</i> (f.) 1
<i>kull ʿiṣi</i> 全てのこと・もの	<i>walad</i> [n.m.: pl. <i>wlād</i> ~ <i>ʿawlād</i>] 男の子
<i>laḥim</i> [n.m.col.] 肉	<i>žamiʿ ṭawābiʿ</i> 切手収集
<i>mašwi</i> [p.p.] 炙られた	

1. *bint-i ʿind-ha ḥarāra l-yōm.*
2. *ftʰ ʿind-ak hiwāye? - ʿaywa, hiwāyt-i žamiʿ ṭawābiʿ.*
3. *ʿind-i šāhib ʿisraʿīli*
4. *ftʰ ʿind-kum waqit? - ʿaywa, ʿana ʿind-i waqit kāfi. - mitʿassif, ʿana hallaq ma fišš ʿind-ī waqit.*
5. *ʿakam ʿaxx ʿind mūsa? / ʿakam ʿaxx ʿind-o mūsa? / ʿakam ʿaxx mūsa ʿind-o? / mūsa ʿakam ʿaxx ʿind-o? - ʿind-o ʿaxxēn w-ʿuxtēn.*
6. *ʿakam ʿaxx ʿind-ak? - ʿind-i tnēn^N, ʿaxx ikbīr w-ʿuxt izgīre.*
7. *ʿakam sayyāra ftʰ ʿind-ak? - bass sayyāra waḥade.*
8. *ʿakam walad ʿind-ak? - ma-ʿind-ī-š wa-la walad.*
9. *ʿakam madrase ftʰ ʿind-kum fi l-qārye?*
10. *ʿakam žāmʿa ftʰ ʿind-kum fi ṭōkyo? - binʿaddū-š!*
11. *ʿayy fawākih ʿind-ak?*
12. *mīn ʿind-o sayyāra? - ʿamīne ʿind-ha sayyāra ždīde. w-kamān mūsa.*
13. *šū ftʰ ʿind-kum il-yōm? - ftʰ kull ʿiṣi, ḥummuš, ṭḥīne, laḥim mašwi...*
14. *šū ftʰ ʿind-ak iʿtirād? - ma-ʿind-ī-š wa-la ʿtirād.*
15. *ʿind-kum ʿasʿile? - naʿam ya ʿustāz, ʿind-i suʿāl.*
16. *ʿakam wāḥad ʿintu fi l-ʿēle? - ʿind-i abb w-imm w-ʿaxx wāḥad ʿakbar minn-i b-santēn w-arba^{cN} xawāt.*
17. *ftʰ ʿind-ik sayyāra? - ʿaywa, ʿind-i. bass hallaq xarbāne.*
18. *šū ʿind-ak wlād? - ma-ʿand-ī-š iwlād. w-inte? - ʿind-i waladēn.*
19. *ʿakam min ʿaxx w-ʿakam min ʿuxt ʿind mūsa? - ʿind-o talāte^N, ʿaxx kbīr w-ʿuxtēn izgār. - w-ʿamīne? - ʿind-ha ʿarba^{cN}. - w-takeru? - huwwe walad waḥīd.*

【練習 7-7B】パレスチナ方言で言え。

1. 私の娘は熱がある。
2. ご趣味がおありですか？—はい、趣味は切手収集です。
3. 私にはイスラエル人の友人がいる。
4. 時間ありますか？—はい、たっぷりあります。—申し訳ない、私はいま時間がありません。
5. ムーサには何人兄弟がいますか？—兄弟二人と姉妹が二人います。
6. ご兄弟は何人いますか？—二人います。兄と妹です。
7. 車を何台持っていますか？—1台だけです。
8. お子さんは何人ですか？—一人もいません。
9. 村にはいくつの学校がありますか？
10. 東京にはいくつ大学がありますか？—数えきれません。
11. どんな果物がありますか？
12. 誰が車持っている？—アミーネが新しい車を持っている。ムーサもだ。
13. 今日は何がありますか？—何でもあります、ホムス、タヒーナ、焼肉・・・
14. 何か反論はありますか？—何も反論はありません。
15. 質問は？—はい、先生、質問があります。
16. ご家族は何人ですか？—父と母と2つ年上の兄と4人の姉妹がいます。
17. 車持っていますか？—はい、あります。でも壊れています。
18. お子さんはいますか？—私はいません。貴男は？—二人います。
19. ムーサには兄弟姉妹は何人いますか？—3人います。兄が一人と妹が二人です。—アミーネは？—4人います。—タケルは？—彼は一人っ子です。

(b) *ʔil-*

ʔil- + 接尾代名詞

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔil-o</i>	<i>ʔil-hum</i>	<i>(ma-)l-ō-š</i>	<i>(ma-)l-hum-iš</i>
3.f.	<i>ʔil-ha</i>		<i>(ma-)l-hā-š</i>	
2.m.	<i>ʔil-ak</i>	<i>ʔil-kum</i>	<i>(ma-)l-ak-iš</i>	<i>(ma-)l-kum-iš</i>
2.f.	<i>ʔil-ik</i>		<i>(ma-)l-ik-iš</i>	
1.	<i>ʔil-i</i>	<i>ʔil-na</i>	<i>(ma-)l-ī-š</i>	<i>(ma-)l-nā-š</i>

tfaḏḏal, ʔil-ak makātīb. はいどうぞ、貴男宛てに手紙があります(来ています)よ。

名詞と組み合わせて用いる時は 7.1.2.3. で見たように *la-* を用い、例えば「ムーサ宛に手紙がある。」と言う場合は *la-mūsa maktūb.* 又は *fī^h maktūb la-mūsa.* のような表現になる。

fī^h と組み合わせることができる。

fī^h ʔil-ak ʔixwe? ご兄弟はいらっしゃいますか？

【練習 7-8A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>‘alāqā</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] 関係	<i>musā‘id</i> [n.: pl. - <i>īn</i>] 助手
<i>‘anze</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] 山羊	<i>ṣayyē</i> [n.f.] 水
<i>‘āqil</i> [adj.: pl. - <i>īn</i> , <i>‘uqqāl</i>] 頭が良い	<i>nadāme</i> [n.f.] 後悔
<i>‘amal</i> [n.m.: pl. <i>‘āmāl</i>] 希望	<i>naḥs</i> [n.f.] 意欲
<i>‘amma</i> [conj.] しかし	<i>qīme</i> [n.f.: pl. <i>qiyam</i>] 価値
<i>fāyde</i> [n.f.] 利益・利息・役に立つこと	<i>ṣahīyye</i> [n.f.] 食欲
<i>ḥayā‘</i> [n.f.] 人生・生活	<i>šēkil</i> [n.m.: pl. <i>šawākil</i>] シェケル
<i>ḥazz</i> [n.m.] 運・チャンス	<i>šīṭān</i> [n.m.: pl. <i>šayāṭīn</i>] 悪ガキ・悪魔
<i>‘illa</i> [conj.] ~以外~でない	<i>talž</i> [n.m.] 雪・氷
<i>lākin</i> [conj.] しかし	<i>wišš ~ wižh</i> [n.m.: du. <i>wužhēn</i> , pl. <i>wžūh</i>] 顔・側面
<i>lōn</i> [n.m.: pl. <i>alwān</i>] 色	<i>xarūf</i> [n.m.: pl. <i>xirfān</i>] 羊
<i>mara</i> [n.f.: pl. <i>niswān</i>] 女性	<i>žār</i> [n.: pl. <i>žīrān</i>] 隣人
<i>mas‘ale</i> [n.f.: pl. <i>masā‘il</i>] 問題・件	

1. *ma-l-ī-š ‘ayya ‘alāqā fi ha-l-mas‘ale.*
2. *brahīm mrīd w-ma-l-ō-š ṣahīyye.*
3. *ḥīyye mara faqīre, ma-l-hā-š ‘illa xarūf w-talat^N ‘anzāt.*
4. *‘il-ak ‘ixwe? - la?, (ma-)il-ī-š.*
5. *il-ṣayyē ma-l-hā-š lōn, ‘amma t-talž ‘abyad.*
6. *il-mudīr ‘il-o musā‘id.*
7. *in-nadāme ma-l-hā-š fāyde.*
8. *m‘allim-na ma-l-ō-š kumbyūtar.*
9. *žār-na ‘il-o waladēn, l-ikbīr ‘āqil, lākin ‘axū^h šīṭān.*
10. *ma-l-hā-š ‘amal fi l-ḥayā‘.*
11. *kull šī ḡāli l-yōm; iš-šēkil ma-l-ō-š qīme.*
12. *kull ‘iši ‘il-o wužhēn.*
13. *ma-l-ī-š naḥs.*
14. *žārt-i maskīne, ma-l-hā-š ḥazz.*
15. *fi^h ‘il-i makātīb? - fi^h talāte^N ‘il-ak.*

【練習 7-8B】パレスチナ方言で言え。

1. 私はこの問題に何のかかわりもない。
2. イブラヒムは病気で食欲がありません。
3. 彼女は貧しい女で、羊1頭と山羊3匹しか持っていない。
4. ご兄弟はおありですか？—いいえ、ありません。
5. 水には色がありませんが、雪

は白い。 6. 所長には助手がいる。 7. 後悔しても仕方ない。 8. 私達の先生はパソコンを持っていません。 9. 我々の隣人には二人子供がいます。上の子はおとなしいが下の子はやんちゃです。 10. 彼女には生きる望みがない。 11. 今時はなんでも高い。シェケルには何の価値もない。 12. どんなものにも2面(=裏表)がある。 13. 私はやる気がありません。 14. お隣さんはかわいそう、彼女には運がない。 15. 私宛に手紙 (pl.) がありますか? - 3通あります。

(c) *ma^c*

ma^c + 接尾代名詞

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ma^c-o</i>	<i>ma^c-hum</i>	<i>(ma-)ma^c-ō-š</i>	<i>(ma-)ma^c-hum-iš</i>
3.f.	<i>ma^c-ha</i>		<i>(ma-)ma^c-hā-š</i>	
2.m.	<i>ma^c-ak</i>	<i>ma^c-kum</i>	<i>(ma-)ma^c-ak-iš</i>	<i>(ma-)ma^c-kum-iš</i>
2.f.	<i>ma^c-ik</i>		<i>(ma-)ma^c-ik-iš</i>	
1.	<i>ma^c-i</i>	<i>ma^c-na</i>	<i>(ma-)ma^c-ī-š</i>	<i>(ma-)ma^c-nā-š</i>

ma^c-ak qalam? - *ma^c-i bass qalam iršāš* ペン持っていますか (ペンがありますか)?
- 鉛筆しかありません。

f^h と組み合わせることができる。

f^h ma^c-ak qalam? ペンを持っていますか?

【練習 7-9A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

bawwāb [n.: pl. -*īn*] 門番

sīd-i 御主人!

kamān ḥada 他に誰か

tasrīḥ [n.m.: pl. *tasārīḥ*] 許可証

maḥramit waraq [n.f.: pl. *maḥārim*

waḷḷāhi [interj.] 本当に

waraq] ティッシュペーパー

1. *°akam iktāb ma^c-ak?* - *ma^c-i talat^N kutub.*

2. *l-imwazḥaf ma-ma^c-ō-š mašāri.*

3. *f^h ma^c-ak belefon?* - *°aywa, hayy-o.*

4. *mīn ma^c-o mafātīḥ?* - *il-bawwāb ma^c-o mafātīḥ.*

5. *qaddēš ma^c-ak mašāri?* - *ma^c-i bass mīt^N šēkil.*

6. *qaddēš ma^c-ak?* - *ma-fišš ma^c-i wa-la šēkil.*

7. *šī wāḥad ma^c-ak?* - *la°, wa-la ḥada ma^c-i*

8. *ma^c-ak maḥārim waraq?* - *la², ma-ma^c-ī-š² ʿilla maḥrame.*
 9. *fī^h ma^c-ak maṣāri?* - *la², ma-ma^c-ī-š.*
 10. *fī^h ma^c-hum kamān ḥada fi hadīk is-sayyāra?* - *la, bass humme t-tinēn.*
 11. *wēn mūsa?* - *žamb il-bōṣṣa - mīn kamān fī^h ma^c-o?* - *brahīm.*
 12. *fīšš ma^c-ak xamsīn^N šēkil?* - *waḷḷāhi, ya sīd-i, ma-ma^c-ī-š.*
 13. *šū fī^h ma^c-ak fōq?* - *wa-la ʿiši.*
 14. *šū ma^c-ak fi l-žuzdān?* - *fī^h ma^c-i šūrtēn, waḥade la-marat-i w-waḥade la-bint-i.*
 15. *lēš ma-fīšš ma^c-ak tasrīḥ?*
 16. *šū ma^c-ik fi š-šanta?* - *ma^c-i žuddān w-muḥtāḥ. - ma^c-ik qalam?* - *la², ma-ma^c-ī-š.*

【練習 7-9B】パレスチナ方言で言え。

1. 本を何冊持っていますか？－3冊あります。 2. その職員は金がない。 3. ケータイ持っていますか？－はい、どうぞ。 4. 誰が鍵を持っているのですか？－門番が持っています。 5. どのくらいお金ある？－100シェケルしかない。 6. いくらある？－1シェケルもない。 7. 誰か一緒にいますか？－いえ、誰もいません。 8. ティッシュ持っていますか？－いや、ハンカチしかない。 9. お金持っていますか？－いや、持っていません。 10. 彼らと一緒に車の中に他に誰かいるか？－いや、彼ら二人だけです。 11. ムーサはどこ？－郵便局の脇にいる。－他に誰か一緒にいる？－イブラヒムがいる。 12. 50シェケル持っていますか？－いやあ、ご主人、ありません。 13. 貴男は上に何をお持ちですか？－何もありません。 14. 財布の中に何を持っているのですか？－写真が2枚、1枚は妻の、1枚は娘の。 15. なぜ許可証を持っていないのですか？ 16. カバンに何がありますか？－財布と鍵があります。－ペンがありますか？－いいえ、ありません。

【表現】

==単 語=====

ʿayya ... いかなる～も

rāy [n.m.: pl. *ārāʿ*] 意見

bēn [prep.] ～の間に

sāḥa [n.f.: pl. *-āt*] 広場・校庭

ḥall [n.m.: pl. *ḥlūl*] 解決

taʿsīr [n.m.: pl. *-āt*] 影響・効果

muškile [n.f.: pl. *mašākil*] 問題

xtilāf [n.m.: pl. *-āt*] 差異・違い

nāfiʿ [adj.] 効く・効果的な

(1) *ma^c-ind-A wa-la B*. AにはひとつもBがない。

ma^c-ind-ī-š wa-la šēkil. 私は1シェケルも持っていない。

mūsa ma^c-ind-ō-š wa-la ʿaxx. ムーサには兄弟がいない。

(2) *ma-B ʔilla A* AしかBしない

ma-ʕind-i ʔilla kumbyūtar wāḥad. 私には1台しかパソコンがない。

ʔamīne ma-ma-ḥā-š ʔilla xamsīn^N šēkil. アミーネは50シェケルしか持っていない。

(3) *ḥada ~ šī wāḥad* 誰か/*ma- ... ḥada* 誰も～でない

ma-ḥa ḥada. 彼女と一緒に誰かいます。

fī^h ḥada hunāk? - la², ma-fišš ḥada. あそこに誰かいますか？—いいえ、誰もいません。

ma-fišš wa-la ḥada. 誰も（誰一人）いません。

(4) *ma-B ʔayya ~ wa-la A* どんなAもBしない

ma-fī^h ʔayya xtilāf bēn ʔārā²-hum. 彼らの意見の間には何の違いもない。

ha-d-dawa miš nāfi^c, ma-l-ō-š ʔayy ta²sīr. この薬は効かない、何の効果もないんだ。

ma-fišš ʔayy ḥall la-ha-l-muškil. この問題には何の解決策も無い。

(5) *kamān ...* 他に・・・、他の・・・、更なる

fī^h kamān ḥada hunāk? そこに他に誰かいますか？

fīšš kamān maḥam fī ha-š-šāri^c? この通りに他にレストランはないのか？

fī^h bisstēn fī ha-s-sāḥa... hayy-ha kamān waḥade hunāk. この広場には猫が2匹いる。ほら、あそこにもう一匹！

kamān ʔiḥi 他に何か

kamān ḥada 他に誰か

kamān iḥwayy もう少し

kamān marra もう一度

kamān sēa あと1時間（で）

kamān suʔāl もう一つ質問

kamān wāḥad もう一つ

kamān yumēn あと2日（で）

8. : 所有表現

8.1. : 接尾代名詞

これまで見てきた代名詞 *ʔana ʔinte, huwwe* などは主に主語を示すために用いられるが、「私の～」「彼の～」のように所有を表す時は、名詞の後に直接付ける別の形の代名詞—これを「接尾代名詞」と呼ぶ—が用いられる。

8.1.1. : 接尾代名詞の形

接尾代名詞は名詞が子音で終わるか母音で終わるかによって形が異なることがある。

(1) 子音で終わる名詞に付くとき

<i>ktāb</i> 本		
	sg.	pl.
3.m.	<i>ktāb-o</i> 彼の本	<i>ktāb-hum</i>
3.f.	<i>ktāb-ha</i> 彼女の本	
2.m.	<i>ktāb-ak</i>	<i>ktāb-kum</i>
2.f.	<i>ktāb-ik</i>	
1.	<i>ktāb-i</i>	<i>ktāb-na</i>

(2) 母音で終わる名詞に付くとき

<i>ʔaxu</i> 兄・弟		
	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔaxū-h</i>	<i>ʔaxū-hum</i>
3.f.	<i>ʔaxū-ha</i>	
2.m.	<i>ʔaxū-k</i>	<i>ʔaxū-kum</i>
2.f.	<i>ʔaxū-ki</i>	
1.	<i>ʔaxū-y</i>	<i>ʔaxū-na</i>

【練習 8-1】 次の語に接尾代名詞を付けよ（複数形も。但し ▲ が付いている語を除く）。

ʕamm [n.: pl. *ʕmām*] 父方のおじ

ʔabu ~ *ʔabb* [n.m.: pl. *ʔabbahāt*] 父

ʔaxu ~ *ʔaxx* [n.m.: pl. ▲*ʔixwe*] 兄弟

balad [n.f.: pl. *blād*] 町・(生まれた) 町

bēt [n.m.: pl. *byūt*] 家

dēf [n.: pl. *ḍyūf*] 客

ʕēn [n.f.: pl. ▲*ʕinēn*] 目

ʔīd [n.f.: pl. ▲*ʔidēn*] 手

ʔimm [n.f.: pl. *ʔimmayāt*] 母

ʕinwān ~ *ʕunwān* [n.m.: pl. *ʕanāwīn*] 住所

ktāb [n.m.: pl. *kutub*] 本

kumbyūtar [n.m.: pl. *-āt*] コンピュータ

kursi [n.m.: pl. *karāsi*] 椅子

maktab [n.m.: pl. *makātib*] 事務机

mawḍūʿ [n.m.: pl. *mawāḍīʿ*] 話題・テー

マ

naḍḍarāt [n.pl.] 眼鏡

sīd [n.m.] 祖父

sitt [n.f.] 祖母

ṣaff [n.m.: pl. *ṣūf*] 教室

ʔuxt [n.f.: pl. *xawāt*] 姉妹

zamīl [n.: pl. *ʔzumala*] 同僚・同級生

ḡuzdān [n.m.: pl. *ḡazādīn*] 財布

8.1.2. : 名詞語幹の変化

以下のような音形で終わる名詞に接尾代名詞を付ける時、名詞の語幹が変化するので注意を要する。

(1) -CiC, -CuC で終わる名詞

母音で始まる接尾代名詞 (-o, -ak, -ik, -i) が付く時、*i, u* が脱落する。

<i>ṣāhib</i> 友人 / <i>ṣuḡul</i> 仕事		
	sg.	pl.
3.m.	<i>ṣāḥb-o / ṣūḡl-o</i>	<i>ṣāhib-hum / ṣuḡul-hum</i>
3.f.	<i>ṣāhib-ha / ṣūḡul-ha</i>	
2.m.	<i>ṣāḥb-ak / ṣūḡl-ak</i>	<i>ṣāhib-kum / ṣuḡul-kum</i>
2.f.	<i>ṣāḥb-ik / ṣuḡl-ik</i>	
1.	<i>ṣāḥb-i / ṣuḡl-i</i>	<i>ṣāhib-na / ṣuḡul-na</i>

【練習 8-2】 次の語に接尾代名詞を付けよ（複数形も。但し ▲ が付いている語を除く）。

ʔahil [n.m.: pl. *ʔahāli*] 家族・両親

ʔisim [n.m.: pl. *ʔasāmi*] 名前

ʔiḡir [n.f.: pl. *ʔiḡrēn*] 足

msaḡḡil [n.m.: pl. *-āt*] 録音機

ṣuḡul [n.m.: pl. *ʔaṣḡāl*] 仕事

ṣāhib [n.: pl. *ṣḡāb*] 友人

ṡālib [n.: pl. *ṡullāb*] 学生

【練習 8-3A】 日本語に訳せ。

== 単 語 ==

ʔarḡ [n.f.: pl. *ʔarāḡi*] 土地・地面

qamīṣ [n.m.: pl. *qumṣān*] シャツ

binni [adj.] 茶色い

1. *hāda ktāb-ak?* - *laʔ, hāda miṣ iktāb-i.*

2. *hāda miṣ muftāḡ-ak?* - *mbala, hāda muftāḡ-i.*

3. *hadāk kumbyūtar-ak?* - *naʔam, hadāk kumbyūtar-i.*

4. *hāda miṣ qamīṣ-i.* *qamīṣ-i ʔaswad, bass hāda binni.*

5. *il-bēt bēt-ak.*

6. *ʔimm-ik wēn rāyḥa? - hi rāyḥa ʕa-s-sūq.*
7. *šū ʔism-ak? - ʔism-i mūsa.*
8. *w-šū ʔimēl-ak? - ʔimēl-i ...*
9. *šū ʕinwān-ak? - ʕinwān-i ...*
10. *mīn hadāk? - hadāk ʔaxū-y.*
11. *mīn hādi? - hādi ʔuxt-i.*
12. *mīn hadōl? - hāda ʔabū-y w-hāda ʔaxū-y w-hādi ʔimm-i w-hādi ʔuxt-i w-hadāk sīd-i w-hadāk sitt-i.*
13. *mīn hāda? - hāda šāḥb-i mūsa.*
14. *mīn hadāk? - hadāk imʕallim-hum.*
15. *wēn ʔaraḏī-k? - ʔana sākin fi l-quds.*
16. *kīf? - msazžl-ak xarbān?*

【練習 8-3B】パレスチナ方言で言え。

1. これは貴男の本ですか？—いいえ、これは私の本ではありません。 2. これは貴男の鍵ではないのですか？—いや、これは私の鍵です。 3. あれは貴男のパソコンですか？—はい、あれは私のパソコンです。 4. これは私のシャツではありません。—私のシャツは黒ですがこれは茶色です。 5. どうぞおくつろぎください (=この家は貴男の家です)。 6. 貴女のお母さんはどちらへ行くのですか？—市場へ行くところです。 7. お名前は？—ムーサです。 8. メールアドレスは何ですか？—私のアドレスは・・・です。 9. ご住所は？—私の住所は・・・です。 10. あれは誰ですか？—あれは私の兄(弟)です。 11. この女性はどなたですか？—これは私の姉(妹)です。 12. この人たちはどなたですか？—これは私の父、こちらは私の兄、こちらは母、こちらは妹、あちらは祖父、あちらは祖母です。 13. こちらはどなたですか？—これは私の友人のムーサです。 14. あちらはどなたですか？—あれは彼らの先生です。 15. どちらにお住まいですか？—エルサレムに住んでいます。 16. どうしました？録音機が壊れているのですか？

(2) *-E, -āy, -ā^h* で終わる語

これらの語尾をそれぞれ *-t, -āyt, -āt* に変えて接尾代名詞を付ける。更に接尾代名詞の種類 (①母音で始まる代名詞 (*-o, -ak, -ik, -i*) か②子音で始まる代名詞 (*-ha, -hum, -kum, -na*) か) によって以下の様に語形が変化する。

(a) -VCE で終わる名詞

	-CCaCE		-CāCE		CaCaCE	
	<i>madrase</i> 学校		<i>sayyāra</i> 自動車		<i>waraqa</i> 紙	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>madrást-o</i>	<i>madrāsīt-hum</i>	<i>sayyārt-o</i>	<i>sayyārit-hum</i>	<i>wárqīt-o</i>	<i>warqīt-hum</i>
3.f.	<i>madrāsīt-ha</i>		<i>sayyārit-ha</i>		<i>warqīt-ha</i>	
2.m.	<i>madrast-ak</i>	<i>madrāsīt-kum</i>	<i>sayyārt-ak</i>	<i>sayyārit-kum</i>	<i>warqīt-ak</i>	<i>warqīt-kum</i>
2.f.	<i>madrast-ik</i>		<i>sayyārt-ik</i>		<i>warqīt-ik</i>	
1.	<i>madrast-i</i>	<i>madrāsīt-na</i>	<i>sayyārt-i</i>	<i>sayyārit-na</i>	<i>warqīt-i</i>	<i>warqīt-na</i>

(b) -āy, -ā' で終わる語

	-āy		-ā'	
	<i>kubbāy</i> カップ		<i>ḥayā'</i> 生活	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>kubbāyt-o</i>	<i>kubbāyit-hum</i>	<i>ḥayāt-o</i>	<i>ḥayāt-hum</i>
3.f.	<i>kubbāyit-ha</i>		<i>ḥayāt-ha</i>	
2.m.	<i>kubbāyt-ak</i>	<i>kubbāyit-kum</i>	<i>ḥayāt-ak</i>	<i>ḥayāt-kum</i>
2.f.	<i>kubbāyt-ik</i>		<i>ḥayāt-ik</i>	
1.	<i>kubbāyt-i</i>	<i>kubbāyit-na</i>	<i>ḥayāt-i</i>	<i>ḥayāt-na</i>

【練習 8-4】 次の語に接尾代名詞を付けよ（複数形も）。

daffāy [n.f.: -āt] 暖炉・ストーブ

ḥarake [n.f.: pl. -āt] 運動・動き

kanabāy [n.f.: -āt] ソファ

maḥḥāy [n.f.: -āt] 消しゴム

maktabe [n.f.: pl. -āt] 図書館

miškile [n.f.: *mašākil*] 問題

mrāy [n.f.: pl. *muri*] 鏡

ṣalā' [n.f.: pl. *ṣalawāt*] 礼拝

šāše [n.f.: pl. -āt] ディスプレイ

sayyāra [n.f.: pl. -āt] 自動車

sē'a [n.f.: pl. -āt] 時計

ṭābi'a [n.f.: pl. -āt] プリンター

tanake [n.f.: pl. -āt, *tankāt*] 缶

tirbāy [n.f.] 教育

žarīde [n.f.: pl. *žarāyid*] 新聞

(c) $-VCC_jE$ で終わる名詞

C_j が $d, \delta, t, \delta (= T)$ か否かで語幹に変化が見られる。

(c') C_j が T 以外

	$-\bar{V}CCE$		$-VCCE$	
	<i>tāwle</i> テーブル		<i>mišikle</i> 問題	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tāwilt-o</i>	<i>tāwilit-hum</i>	<i>miškilt-o</i>	<i>mišiklit-hum</i>
3.f.	<i>tāwilit-ha</i>		<i>mišiklit-ha</i>	
2.m.	<i>tāwilt-ak</i>	<i>tāwilit-kum</i>	<i>miškilt-ak</i>	<i>mišiklit-kum</i>
2.f.	<i>tāwilit-ik</i>		<i>miškilt-ik</i>	
1.	<i>tāwilit-i</i>	<i>tāwilit-na</i>	<i>miškilt-i</i>	<i>mišiklit-na</i>

	$-VCCE$		$-VC_iC_iE$	
	<i>rukbe</i> ひざ		<i>šaqqa</i> アパート	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>rúkibt-o</i>	<i>rukbit-hum</i>	<i>šáqqt-o</i>	<i>šaqqit-hum</i>
3.f.	<i>rukbit-ha</i>		<i>šaqqit-ha</i>	
2.m.	<i>rúkibt-ak</i>	<i>rukbit-kum</i>	<i>šáqqt-ak</i>	<i>šaqqit-kum</i>
2.f.	<i>rúkibt-ik</i>		<i>šáqqt-ik</i>	
1.	<i>rúkibt-i</i>	<i>rukbit-na</i>	<i>šáqqt-i</i>	<i>šaqqit-na</i>

【練習 8-5】次の語に接尾代名詞を付けよ（複数形も。但し ▲ が付いている語を除く）。

āfye [n.f.] 健康

uṭle [n.f.] 休暇

mušikle [n.m.: pl. ▲*mašākil*] 問題

mažalle [n.f.: -āt] 雑誌

matakke [n.f.: pl. -āt] 灰皿

rukbe [n.f.: pl. *rukab*] 膝

ruṣṣa [n.f.] 許可・免許

šaqqa [n.f.: pl. *šuqaq* ~ *šaqqāt*] アパート
(集合住宅の一区分)

tāwle [n.f.: pl. -āt] テーブル

tāyfe [n.f.: pl. -āt] 宗教コミュニティー

(c'') C_j が T

		<i>šanta</i> かばん	
		sg.	pl.
3.m.	<i>šántit-o</i>	<i>šantit-hum</i>	
3.f.	<i>šantít-ha</i>		
2.m.	<i>šantit-ak</i>	<i>šantit-kum</i>	
2.f.	<i>šantit-ik</i>		
1.	<i>šantit-i</i>	<i>šantit-na</i>	

【練習 8-6】 次の語に接尾代名詞を付けよ（複数形も）。

faxde [n.f.: pl. *fxād*] 太もも

mudde [n.f.] 期間

maḥaṭṭa [n.f.: pl. *-āt*] 駅

nukte [n.f.: pl. *nukat*] ジョーク・小話

mi^cde [n.f.] 胃

ʔōḍa [n.f.: pl. *uwaḍ*] 部屋

【練習 8-7A】 日本語に訳せ。

==単語==

mxarbaṭ [adj.] 散らかった

1. *hādi sayyārt-ik?* - *laʔ, miš sayyārt-i, hādi sayyārt-ak.*
2. *hadīk sayyārit-ha?* - *laʔ, hadīk miš sayyārit-ha.*
3. *ʔēlt-ak wēn sākne?* - *humme sāknīn fī ʔōsaka.*
4. *ma^c mīn ʔinte sākin?* - *ʔana sākin ma^c ʔēlt-i.*
5. *bēt-ak qarīb min dukkānt-i?* - *na^cam, qarīb.*
6. *dukkānt-ak muš b^cīde ʔan bēt-i?* - *mbala, b^cīde ktīr.*
7. *ʔōḍt-ak wsī^a?* - *laʔ, ḍayyqa ktīr.*
8. *hādi šanitt-ak?* - *laʔ, miš šantit-i, balki šantit-ha?*
9. *hādi maḥḥāyt-o, min-šān-ha zḡīre.*
10. *lēš ʔōḍt-ak mxarbaṭa ha-l-qadde?*

【練習 8-7B】 パレスチナ方言で言え。

1. これは貴女の車ですか？－いいえ、これは私の車ではありません。貴男の車です。
2. あれは彼女の車ですか？－いいえ、あれは彼女の車ではありません。
3. 貴男の家族はどこに住んでいますか？－大阪に住んでいます。
4. 貴男は誰と住んでいますか？－私は家族と住んでいます。
5. 貴男の家は私の家から近いのですか？－はい、近いです。
6. 貴男の店は私の家から遠くないのですか？－いいえ、とても遠いです。
7. 貴男の部屋は広いのですか？－いいえ、とても

狭いです。 8. これは貴男のカバンですか？—いいえ、私のカバンではありません、多分彼女のカバンでは？ 9. これは彼の消しゴムです、小さいから。 10. なぜ貴男の部屋はこんなに散らかっているのですか？

(d) 複数語尾 *-ēn* につく場合。

語末の *-n* を取り去った後で接尾代名詞を付ける。

	<i>ʔidēn</i> 手 / <i>ʔinēn</i> 目	
	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔidē-h / ʔenē-h</i>	<i>idē-hum / ʔenē-hum</i>
3.f.	<i>ʔidē-ha / ʔenē-ha</i>	
2.m.	<i>ʔidē-k / ʔenē-k</i>	<i>idē-kum / ʔenē-kum</i>
2.f.	<i>ʔidē-ki / ʔenē-ki</i>	
1.	<i>ʔiday-y(e) / ʔenay-y</i>	<i>idē-na / ʔenē-na</i>

ʔenēn 「目」は *ʔenē-h, ʔenē-ha...* と並んで *ʔinē-h, ʔinē-ha...* という形もある。

【練習 8-8】 次の語に接尾代名詞を付けよ。

dinēn 耳 *ʔižrēn* 足

なお、双数形の名詞には接尾代名詞を付けることはできない。

8.1.3. : 限定性

接尾代名詞が付いた名詞は限定扱いなので、修飾する形容詞には定冠詞が付く。

hāda ktāb-o l-iždīd. これは彼の新しい本です。

wēn maṭbaʔ-t-ak il-xarbāne? お前の壊れたプリンターはどこだ？

8.1.4. : 指示形容詞の位置

指示形容詞は次の位置に置かれる。

「この彼の新しい本」

(1) *ktāb-o l-iždīd hāda*

(2) *ktāb-o hāda l-iždīd*

【練習 8-9A】 日本語に訳せ。

==単語==

<i>ʿawāʿi</i> [n.pl.] 服	<i>muhimm</i> [adj.] 重要な
<i>ʿaxrāni</i> [adj.] 最後の・最近の	<i>šaʿir</i> [n.m.col.] 髪
<i>hadaf</i> [n.m.: pl. <i>ʿahdāf</i>] 目的	<i>wisix</i> [adj.] 汚い・汚れた
<i>ḥaqīqi</i> [adj.] 本当の	<i>xāṣṣ</i> [adj.] 個人的な
<i>ʿiẓtimāʿi</i> [adj.] 社会的な	<i>xibra</i> [n.f.] 経験
<i>mālis</i> [adj.] しなやかな・なめらかな	<i>zyāra</i> [n.f.: pl. <i>-āt</i>] 訪問
<i>maṣriyyāt</i> [n.pl.] お金	

1. *ʿalāqt-o l-iẓtimāʿiyye*
2. *ʿawaʿī-ha l-iẓdād*
3. *ʿaxū-k l-izgīr*
4. *bēt-ik l-iẓdād*
5. *bint-i l-izgīre*
6. *sayyārit-hum il-qadīme*
7. *hadaf-o l-ḥaqīqi*
8. *ḥaky-o l-wisix*
9. *ktāb-kum il-qadīm*
10. *kumbyūtar-na l-xarbān*
11. *maṣriyyāt-o l-xāṣṣa*
12. *šaʿir-ha l-mālis iṭ-ṭawīl*
13. *xibrit-na l-muhimme*
14. *ʿuxt-ha l-ikbīre*
15. *zyārt-i l-ʿaxrāniyye la-ʿammān*

【練習 8-9B】 パレスチナ方言で言え。

1. 彼の社会的関係
2. 彼女の新しい服
3. 貴男の弟
4. 貴女の新しい家
5. 私の小さい娘
6. 彼らの古い車
7. その本当の目的
8. 彼の下品な話
9. あなた達の古い本
10. 私達の壊れたパソコン
11. 彼の個人的な金
12. 彼女のなめらかで長い髪
13. 我々の重要な経験
14. 彼女の姉
15. 私のアンマンへの最後の訪問

【練習 8-10A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>‘ala</i> [prep.] ~の上に・~に依って	<i>husun</i> [n.m.] 善
<i>‘amal</i> [n.m.: pl. <i>a‘māl</i>] 活動	<i>‘ibin</i> [n.m.] 息子
<i>‘āyiš</i> [a.p.] 生きている・生活している	<i>‘insāni</i> [adj.] 人間的な・人道的な
<i>‘azīz</i> [adj.: pl. <i>-īn</i>] 愛しい・親愛なる	<i>kāmil</i> [adj.] 完全な
<i>faqīr</i> [adj.: pl. <i>fuqara</i>] 貧しい	<i>māli</i> [adj.] 金銭的な
<i>fāšil</i> [a.p.] 失敗した	<i>niyye</i> [n.f.: pl. <i>-āt</i>] 意思・意図
<i>ġarīb</i> [adj./n.: pl. <i>ġuraba</i>] 変な・奇妙な ／よそ者・外国人	<i>qtišādi</i> [adj.] 経済的な
<i>hadiyye</i> [n.f.: <i>hadaya</i>] プレゼント	<i>šabb</i> [n.m.: pl. <i>šabāb</i>] 青年・男の子
	<i>siyāse</i> [n.f.: pl. <i>-āt</i>] 政策

1. *‘abū-y ‘ism-o ‘abu sāmī ‘ala ‘ism-i, li-‘ann-o ‘ana ‘ibn-o l-ikbīr.*
2. *šū ‘ism-o l-kāmil? - ‘ism-o l-kāmil huwwe mūsa brahīm il-xāldi.*
3. *hiyye mašhūra b-‘a‘māl-ha l-‘insāniyye.*
4. *huwwe sākin ma‘ iwlād-o l-ikbār.*
5. *‘ibin ‘amm-i mabsūt min šuġl-o l-iždīd*
6. *‘ibn-o l-ikbīr mitżawwiz.*
7. *iš-šabb ‘āyiš ma‘ ‘imm-o l-faqīre.*
8. *l-hadiyye min husn in-niyye w-miš fi qīmit-ha l-maliyye.*
9. *siyāst-o l-iqtišādiyye fāšle.*
10. *‘uxt-i l-ikbīre kamān mitżawwze.*
11. *žār-ak il-qarīb wa-la ‘axū-k il-ib‘īd.*
12. *ya mūsa, mīn hadāk iz-zalame l-ġarīb? - šū!? huwwe šāhib-na l-‘azīz takeru!*

【練習 8-10B】パレスチナ方言で言え。

1. 私の父は私の名前を取ってアブ・サーミです、私は彼の長男なので。 2. 彼のフルネームは何ですか？—彼のフルネームはムーサ・イブラヒム・ハーリディーです。 3. 彼女はその人道的活動で知られている。 4. 彼は大きな子供たちと住んでいる。 5. 私のいところは自分の新しい仕事に満足している。 6. 彼の長男は結婚している。 7. その青年は貧しい母と暮らしている。 8. プレゼントは好意からのものであり、その金銭的な価値にあるものではない。 9. 彼の経済政策は失敗している。 10. 私の姉も結婚している。 11. 遠くの兄弟よりも近くの隣人 12. ムーサ、あの変な男は誰だ？—何だって？あれは我々の大事な友人タケルだよ。

8.2. : イダーファ句

イダーファ句 (☛ IV-2.3.6.) とは、「ムーサの本」「家の鍵」のように所有者に当たる部分が名詞からなる句を言う。イダーファ句では「車の点検 (=車を点検すること)、春の到来 (=春が来ること)」のように実際の所有ではなく主客の関係を表すこともある。

(1) 所有者が代名詞の場合は 8.1. で見たように被所有者を表す名詞の後に所有者を表す代名詞を置いたが、イダーファ句でも同様に被所有者を表す名詞の後に所有者を表す名詞を置く。

ktāb mūsa ムーサの本

miftāh bēt 家の鍵

以下では被所有者を表す名詞を「名詞A」(または「ムダーフ・イライヒ」)、所有者を表す名詞を「名詞B」(または「ムダーフ」)と呼ぶ。

ktāb mūsa ムーサの本 : *ktāb* = 名詞A (ムダーフ・イライヒ)

mūsa = 名詞B (ムダーフ)

(2) 名詞Aが *-E* で終わる場合、これを *-it* に変える。

このように名詞が「名詞A」の位置で変化した形を「構成位相 (☛ IV-1.3.6.)」と呼ぶ。

maḥaṭṭit bāṣ バスの駅 (=バス停)

hādi sayyārit mīn? - sayyārit ʿamīne. これは誰の車ですか? - アミーネの車です。

(3) 名詞Bには定冠詞または接尾代名詞を付けることができる。

muftāḥ il-bēt その家の鍵

muftāḥ bēt-o 彼の家の鍵

(4) 2つ以上の名詞を組み合わせてもできる。定冠詞や接尾代名詞は一番最後の名詞にのみ付けることができる。

muftāḥ bēt mūsa ムーサの家の鍵

muftāḥ bāb bēt mūsa ムーサの家のドアの鍵

muftāḥ bāb bēt-o 彼の家のドアの鍵

muftāḥ bāb il-bēt その家のドアの鍵

(5) イダーファ句を構成する語を修飾する形容詞はイダーファ句の後に置き、修飾する形容詞の性・数に一致する。

muftāḥ sayyāra ždīd 車の新しい鍵

muftāḥ sayyāra ždīde 新しい車の鍵

多くの場合、形容詞は名詞Bを修飾する

(6) イダーファ句が全体として限定の時は形容詞に定冠詞を付ける

muftāḥ is-sayyāra l-iždīde その新しい車の鍵

bēt ʿamīne l-iždīd アミーネの新しい家

muftāḥ sayyārt-o l-iždīde 彼の新車の鍵

【練習 8-11A】日本語に訳せ。

==単語==

ʿamāra [n.f.: pl. -āt] ビル

banzīn [n.m.] ガソリン

bināye [n.f.] 建設

mğayyim [adj.] 曇った

raqām [n.m.: pl. ʿarqām] 番号

samak [n.m.] 魚

tayyib [adv.] よしよし

xarbān [adj.] 腐った・傷んだ

zyāra [n.f.: pl. -āt] 訪問

1. *bināyt il-ʿamāra*

2. *zyārt iq-dēf*

3. *ʿaxū^h tāžir ʿawāʿi*.

4. *hāy bint il-imʿallim? - naʿam, hiyye bint-o.*

5. *kīf taqs il-quds? - lissa mğayyim.*

6. *law samāhit, wēn maktab il-imʿallim? - hōn.*

7. *maḥaṭṭit il-banzīn qarībe min bēt-na*

8. *šū raqām bēt-ak? - raqām bēt-i sitte^N.*

9. *wēn bēt ʿamīne? - bēt-ha fi l-quds.*

10. *wēn bēt ha-ṭ-tālib? - bēt-o hōn.*

11. *mūsa fi^h ma^c-o muftāḥ is-sayyāra? - la^ʿ, ma-ma^c-ō-š.*

12. *hāda kumbyūtar mīn? - hāda kumbyūtar ʿamīne.*

13. *šū hāda? - hādi žām^cit ʿōsaka.*

14. *hādi ġurfe raqām talāte^N... ya^cni ġurfit mūsa, w-hādi raqām ʿarba^ca^N... ā, tayyib, hādi ġurift-i.*

15. *brahīm šāḥib mīn? šāḥib mūsa willa sāmi? - huwwe la šāḥib mūsa wa-la šāḥib sāmi. huwwe šāḥib ʿaxū-y.*

16: *šū ha-r-rīḥa?! - hāy rīḥt is-samak il-xarbān hāda.*

【練習 8-11B】 パレスチナ方言で言え。

1. ビルの建設
2. 客の訪問
3. 彼の兄は衣料品販売業だ。
4. こちらは先生の娘さん？—そう、先生の娘さんです。
5. エルサレムの天気はどうか？—まだ曇っている。
6. すみません、職員室はどこですか？—ここです。
7. ガソリンスタンドはここから近い。
8. 貴男の家の番号は何ですか？—私の家の番号は6番です。
9. アミーネの家はどこですか？—彼女の家はエルサレムにあります。
10. その学生の家はどこですか？—彼の家はここです。
11. ムーサは車の鍵を持っていますか？—いいえ、持っていません。
12. これは誰のコンピューターですか？—これはアミーネのコンピューターです。
13. これは何ですか？—これは大阪大学です。
14. これは3号室・・・つまりムーサの部屋ね。それでこれは4号室・・・ああこれが私の部屋ね。
15. イブラヒムは誰の友達？ムーサの友達、それともサーミの友達？—彼はムーサの友達でもサーミの友達でもありません。彼は私の兄の友人です。
16. この匂いは何？—これはこの腐った魚の臭いです。

(7) 様々な名詞句の結合

(a) AのBとC : $Bw-CA$

$m^{\circ}allm\bar{m}n w-tull\bar{a}b i\check{z}-\check{z}\bar{a}m^{\circ}a$ 大学の教員と学生

(b) AとBのC : $CAw-B$

$b\bar{e}t m\bar{u}sa w-^{\circ}ax\bar{u}-h$ ムーサとその弟の家

$\check{s}\bar{a}hib il-ma\check{t}^{\circ}am w-il-qahwa$ そのレストランとカフェのオーナー

(8) 『『本』という単語』、「ハイファという都市」。

$kilmit ikt\bar{a}b$ 「本」という単語

$mad\bar{m}init h\bar{e}fa$ 「ハイファ」という都市

8.3. : 名詞+接尾代名詞+ $la-$ 名詞 (接尾代名詞=名詞)

$h\bar{a}da kt\bar{a}b-o la-m\bar{u}sa$. これはムーサの本です。

$h\bar{a}di sayy\bar{a}rit-ha la-^{\circ}am\bar{m}ne$. これはアミーネの車です。

【練習 8-12A】 日本語に訳せ。

1. $^{\circ}ax\bar{u}-ha la-^{\circ}am\bar{m}ne$

2. $ma\check{t}^{\circ}am-o la-z-zalame h\bar{a}da$

3. $m\bar{m}n h\bar{a}da? - h\bar{a}da ^{\circ}ab\bar{u}-ha la-^{\circ}am\bar{m}ne$.

4. $\check{s}\bar{u} h\bar{a}da? - h\bar{a}da daft\bar{a}r-o la-l-im^{\circ}allim$.

5. $w\bar{e}n ^{\circ}ixiwt-o la-m\bar{u}sa?$

【練習 8-12B】 パレスチナ方言で言え。

1. アミーネの兄(弟) 2. この男の食堂 3. こちらはどなたですか? — こちらはアミーネのお父さんです。
4. これは何ですか? — これは先生のノートです。
5. ムーサの兄弟はどこですか?

8.4. : 前置詞 *taba^c*

== 単語 ==	
<i>raff</i> [n.m.: pl. <i>rfūf</i>] 棚	<i>nādi</i> [n.m.: pl. <i>nawādi</i>] クラブ (スポーツなどの)
<i>l-ʔaʕla</i> 一番上の	
<i>yōm il-ʔahad</i> [n.m.] 日曜日	<i>ḥafle</i> [n.f.: pl. <i>-āt</i>] パーティー

(1) 前置詞 *taba^c* を用いて所有関係を表現できる。*taba^c* は英語の *of* のようにその前に被所有者を表す名詞、後の所有者を表す名詞を置く。通常被所有者を表す名詞は定冠詞によって限定される。

il-kumbyūtar taba^c mūsa ムーサのパソコン

ir-raff il-ʔaʕla taba^c it-tallāže 冷蔵庫の一番上の棚

taba^c には接尾代名詞を付けることができる (☛ IV-1.4.)。

<i>taba^c</i>		
	sg.	pl.
3.m.	<i>taba^c-o</i> 彼の	<i>taba^c-hum</i>
3.f.	<i>taba^c-ha</i> 彼女の	
2.m.	<i>taba^c-ak</i>	<i>taba^c-kum</i>
2.f.	<i>taba^c-ik</i>	
1.	<i>taba^c-i</i>	<i>taba^c-na</i>

* *tā^c* という短縮形も用いられることがある : *tā^c-o, tā^c-ha, tā^c-ak...*

kull yōm ḥadd fī^h ḥafle fī n-nādi taba^c-na. 毎日曜日私達のクラブで宴会がある。

il-žuzdān taba^c-i ʔaswad. 私の財布は黒だ。

taba^c の前の名詞が女性名詞の時には *taba^cit* (~ *tā^cit*)、複数形名詞の時は *taba^cūn* (~ *ta^cūn*) という形が用いられることがある。

l-mi^cde tab^cit-ak 貴男の胃袋

it-tallāže l-qadīme tab^cit-na 私達の古い冷蔵庫

iž-žārāt taba^cūn-ha 彼女のお隣さんたち

【練習 8-13A】日本語に訳せ。

==単語==

ʿāli [adj.] 高い

ḍaġt [n.m.] 圧力

damm [n.m.] 血

lissāt- [adv.] 未だ

masrūq [adj.] 盗られた

mawzūd [adj.] 存在している

mitzakkir [a.p.] 覚えている

numra [n.f.] 番号

sīġa [n.f.] 宝石

tilfizyōn [n.m.: pl. -āt] テレビ

tayyib [adj.: pl. -īn] 良い

żawāz (safar) [n.m.: pl. *żawazāt -*] パスポート

1. *iš-šaqqa taba^c-na fī-ha talat ġuraf w-maṭbax w-ḥammām.*

2. *ḍaġt id-damm taba^c-ak ʿāli šwayy.*

3. *hayy żawāz is-safar taba^c-i w-hayy żawāz bint-i.*

4. *wēn in-naḍḍarāt taba^c-i?*

5. *ʾakam ġurfe fī ha-š-šaqqa taba^c ibrahīm?*

6. *ʾakam taxit fī^h fī ġurfit in-nōm taba^c-ik?*

7. *wēn il-maktab taba^c-kum?*

8. *il-mašāri taba^c-i w-is-sīġa taba^c mart żār-na masrūqīn.*

9. *huwwe qā^cid lissāt-o fī l-quḍs.*

10. *fī š-šāri^c taba^c-na nās tayyibīn.*

11. *wen ir-ruxša taba^ct-ak? - hayy ir-ruxša taba^ct-i.*

12. *wēn huwwe mawzūd? - fī-s-sayyāra taba^c-o.*

13. *ʾana miš mitzakkir numrit t-talifōn taba^c-ak.*

14. *it-tilfizyōn taba^c-na xarbān.*

【練習 8-13B】パレスチナ方言で言え。

1. 私達のアパートには部屋が3つと台所とトイレがある。 2. 貴男の血圧は少し高い。 3. はい、これが私のパスポートでこれが娘のパスポートです。 4. 俺の眼鏡はどこだ? 5. このイブラヒムのアパートには何部屋ありますか? 6. 貴女の寝室にはいくつベッドがありますか? 7. あなた達の事務所はどこですか? 8. 私のお金とお隣の奥さんの宝石が盗られている。 9. 彼はまだエルサレムに留まっている。 10. 私達の通りには良い人たちがいる。 11. 貴男の免許証はどこですか? —はい、これが私の免許証です。 12. 彼はどこにいますか? —彼の車の中にいます。 13. 貴男の電話番号を覚えていません。 14. 私達のテレビは壊れている。

(2) *taba^c* の他にも *šēt* (*šēt-o*, *šēt-ha*, *šēt-ak*...) も用いられる。

l-iknīse šēt-na 私達の教会

(3) 等位文で *taba^c*, *šēt* による前置詞句を述語として「AはBのものである。」を表現する。

hāda taba^c mīn? - *hāda taba^c-i*. これは誰の？－私のです。

【表現】

(1) 天気

kīf iṭ-taqs? 天気はどうですか？

id-dinya šōb. 暑い。

id-dinya bard. 寒い。

ʔana mšawwib / bardān (私は) 暑い／寒い

daražit il-ḥarāra ʔālye / wāṭye. 気温が高い／低い

ʔaštāt 雨が降った。

btišti 雨が降っている。

imbēriḥ baʿd id-ḡuhur šār fī^h šita. 昨日の午後雨が降り始めた

baṭṭalat tišti 雨が止んだ。

btiṭliž ~ btiṣzil tluž 雪が降っている。

mḡayyim 曇っている。

id-dinya šaḥiw 晴れている。

šāḥi 晴れている。

iṭ-taqs ḥilw / ʔāṭil. 天気が良い／悪い。

iṭ-taqs ṭhassan / ʔaṭṭal. 天気が良くなった／悪くなった。

iṭ-taqs mitḡayyir. 天気が変わりやすい。

(2) 名前

šū ʔism-ak? - *ʔism-i takeru*. お名前は？－タケルです。

šū ʔism-ik? - *ʔism-i ʔamīne*. お名前は？－アミーネです。

šū ʔism-o? - *ʔism-o mūsa*. 彼はなんという名前ですか？－ムーサです。

uxt-ak šū ʔisim-ha? - *ʔisim-ha ʔarīfe*. 貴男の妹はなんという名前ですか？－ザリーフェです。

(3) 年齢

qaddēš ʔumr-ak? - *ʔumr-i ʔiṣrīn sane*. おいくつですか？－20歳です。

qaddēš ʔumr-o mūsa? - *mūsa ʔumr-o ʔarbaʔīn sane*. ムーサは何歳ですか？－40歳

です。

sīd-i ʿumr-o tamanīn sane. 祖父は80歳です。

sitt-i ʿumur-ha xamse w-sabʿīn sane. 祖父は75歳です。

il-bēbi tabaʿ-i ʿumr-o taman tušhur**.* 私の赤ちゃんは8か月です。

qaddēš ʿumr-ak il-barake? - miš imnīh tisʿal il-mara ʿan ʿumur-ha. おいくつですか？

－女性に年齢を尋ねるのは失礼ですよ。

* *tabaʿ-i* ☛ II-8.4., IV-1.4.

** *tušhur* ☛ II-1.3.2.2.2.(4)

1 歳	<i>sane</i>	1 1 歳	<i>ḥdaʿšar sane</i>	2 1 歳	<i>wāḥad w-ʿiṣrīn sane</i>
2 歳	<i>santēn</i>	1 2 歳	<i>ṭnaʿšar sane</i>	2 2 歳	<i>tnēn w-ʿiṣrīn sane</i>
3 歳	<i>talat snīn</i>	1 3 歳	<i>talatṭaʿšar sane</i>	2 3 歳	<i>talāte w-ʿiṣrīn sane</i>
4 歳	<i>arbaʿ snīn</i>	1 4 歳	<i>arbaʿṭaʿšar sane</i>	2 4 歳	<i>arbaʿa w-ʿiṣrīn sane</i>
5 歳	<i>xamas snīn</i>	1 5 歳	<i>xamaṣṭaʿšar sane</i>	2 5 歳	<i>xamse w-ʿiṣrīn sane</i>
6 歳	<i>sitt isnīn</i>	1 6 歳	<i>sittaʿšar sane</i>	2 6 歳	<i>sitte w-ʿiṣrīn sane</i>
7 歳	<i>sabʿ isnīn</i>	1 7 歳	<i>sabʿaṭaʿšar sane</i>	2 7 歳	<i>sabʿa w-ʿiṣrīn sane</i>
8 歳	<i>taman isnīn</i>	1 8 歳	<i>tamaṇṭaʿšar sane</i>	2 8 歳	<i>tamanye w-ʿiṣrīn sane</i>
9 歳	<i>tisʿ isnīn</i>	1 9 歳	<i>tisʿaṭaʿšar sane</i>	2 9 歳	<i>tisʿa w-ʿiṣrīn sane</i>
1 0 歳	<i>ʿašr isnīn</i>	2 0 歳	<i>ʿiṣrīn sane</i>		

3 0 歳	<i>talatīn</i>	7 0 歳	<i>sabʿīn</i>
4 0 歳	<i>arbaʿīn</i>	8 0 歳	<i>tamanīn</i>
5 0 歳	<i>xamsīn</i>	9 0 歳	<i>tisʿīn</i>
6 0 歳	<i>sittīn</i>	1 0 0 歳	<i>miyye</i>

1 か月	<i>šahir</i>	7 か月	<i>sabaʿt-ušhur</i>
2 か月	<i>šahrēn</i>	8 か月	<i>tamant-ušhur</i>
3 か月	<i>talatt-ušhur</i>	9 か月	<i>tisʿat-ušhur</i>
4 か月	<i>arbaʿt-ušhur</i>	1 0 か月	<i>ʿašrat-ušhur</i>
5 か月	<i>xamast-ušhur</i>	1 1 か月	<i>ḥdaʿšar šahr</i>
6 か月	<i>sitt-ušhur</i>		

(4) その他

(4.1.) 運がいい！

ḥazz-ak ḥilw! / ḥazz-ak mnīḥ! 貴男は運がいい！

ma-l-ō-š ḥazz. 彼には運がない

ma-sā^cad-hum il-ḥazz. 彼には運がない

(4.2.) *ma^cna* 意味

šū ma^cnā^{-h}? どういう意味？

ʿiza qāl ḥēk, ma^cnā^{-h} ma-bidd-ō-š. 彼がそう言った時はつまり「嫌だ」、ということだ。

9. : 比較級・最上級

9.1. : 比較級・最上級の語形パターン

==単 語==	
<i>‘ālim</i> [n.: pl. <i>‘ulama</i>] 学者	<i>muṭrib</i> [n.: pl. <i>-īn</i>] 歌手
<i>mažmū‘a</i> [n.f.: pl. <i>-āt</i>] コレクション	<i>rassām</i> [n.: pl. <i>-īn</i>] 画家

形容詞・副詞を *‘aCCaC* の語形パターンにすると比較級・最上級を表現する。

原級		比較級・最上級
例	特徴	
<i>ḥilw</i> 甘い <i>‘āli</i> 高い	語末が <i>w</i> または <i>i</i> で終わる形容詞	<i>‘ahla</i> <i>‘a‘la</i>
<i>qalīl</i> 少ない <i>xafīf</i> 軽い	<i>CīCi</i> で終わる形容詞	<i>‘aqall</i> <i>‘axaff</i>
<i>kbīr</i> 大きい <i>šāṭir</i> 賢い <i>qaṣīr</i> 短い <i>wāsi‘</i> 広い <i>yābis</i> 乾いた <i>ṭawīl</i> 長い	上記以外	<i>‘akbar</i> <i>‘aštar</i> <i>‘aqṣar</i> <i>‘awsa‘</i> <i>‘aybas</i> <i>‘aṭwal</i>

(注) ただし *ždīd* 「新しい」の比較級・最上級は通常 *‘aždad* (*‘aždadd* も可)

第1根素が *q* の場合接頭辞の *‘a-* が *ha-* となることもある (☛ I-5.5.)

原級	比較級・最上級
<i>qarīb</i> 近い	<i>‘aqrab ~ haqrab</i>
<i>qawi</i> 強い	<i>‘aqwa ~ haqwa</i>

【練習 9-1】 次の語を比較級・最上級の形にせよ。

‘ālim [adj.] 知っている *‘azīm* [adj.] 偉大な *‘azīz* [adj.: pl. *-īn*] 愛しい・大事な
b‘īd [adj.: pl. *-īn ~ b‘ād*] 遠い *ḍa‘īf* [adj.: pl. *ḍa‘āf*] 弱い・痩せた *faqīr* [adj.: pl. *fuqara*]
 貧しい *gani* [adj.: pl. *ḡunaya*] 金持ちの *laṭīf* [adj.: pl. *luṭafa*] 優しい *mufaḍḍal*
 [adj.: elat. *‘afḍal*] 好ましい *ndīf* [adj.: pl. *ndāf*] 清潔な *rahīm* [adj.] 慈悲深い
sa‘īd [adj.: pl. *-īn*] 幸せな *tqīl* [adj.: pl. *tqāl*] 重い *wisix* [adj.] 汚い *wsī‘* [adj.] 広
 い

不規則なもの

原級	比較級・最上級
<i>mnīḥ</i> 良い	<i>ʔaḥsan*</i> (✕ <i>ʔamnah</i>)
<i>hayyin</i> 簡単な	<i>ʔahwan</i> (✕ <i>ʔahyan</i>)
<i>mašhūr</i> 有名な	<i>ʔašhar**</i>
<i>mufaḍḍal</i> 好ましい	<i>ʔafḍal**</i>

* *mnīḥ* は比較級・最上級で異なる語根の語が用いられる。

** *ʔašhar, mufaḍḍal* は、原級が *C(a)CīC, CāCiC, CVCC* の語でないが、比較級・最上級で *ʔaCCaC* となる。

このような形容詞には比較級・最上級の形（品詞表記では *elat.*）を併記する。

mnīḥ [adj.: *elat. ʔaḥsan*] 良い

hayyin [adj.: *elat. ʔahwan*] 簡単な

mufaḍḍal [adj.: *elat. ʔafḍal*] 好ましい

ʔaCCaC の語形で比較級・最上級を作れない語は「形容詞原級 + *ʔaktar*」という表現を用いる。

huwwe ʔaṣṣān ʔaktar. 彼はよりのどが渴いている。

ha-l-qamīs ʔabyaḍ ʔaktar. このシャツはより白い。

9.2. : 比較級

ʔaCCaC が非限定で用いられる場合は比較級。

hāda l-banṭalōn kbīr iktūr, fišš ʔazgar? このズボンは大きすぎる。もっと小さいのはいませんか？

walad ʔaṭwal より背の高い男の子

比較の対象は前置詞 *min* で表現する。

mūsa ʔaṭwal min ibrahīm. ムーサはイブラヒムより背が高い。

ma-ʔind-ī-š ʔaḥsan min hēk. それ以上良いものを持っていません。

huwwe ʔaṣṣān ʔaktar minn-i. 彼は私よりのどが渴いている。

ha-l-qamīs ʔabyaḍ ʔaktar min hadāk. このシャツはあれより白い。

非限定で単独でも最上級または形容詞の意味の強調を表すことがある。

ʔinte ʔaʕlam w-ʔaʕzam w-ʔarḥam! 貴男は良く知っているし偉大だし寛大だ！

ʔaḷḷāhu ʔakbar. 神は偉大なり。

9.3. : 最上級

ʾaCCaC が何らかの形で（イダーファ、定冠詞、接尾代名詞の付加など）限定されると最上級の意味を持つ。

(1) 定冠詞

huwwe l-ʾaṭwal bināt-hum. 彼は彼らの内で一番背が高い。

限定名詞を修飾する場合もこれにあたる。

l-walad il-ʾaṭwal 最も背の高い男の子 (cf. *walad aṭwal* より背の高い男の子)

hadōl il-iḥzār il-ʾakbar. これらは最も大きい石である。

r-rzāl il-mašhūrīn il-ʾaktar その最も有名な男たち

(2) 接尾代名詞

ʾaṭwal-hum ʾazgar waḥade. 一番背が高いのが一番年下の女の子だ。

(3) イダーファ句

後続の名詞が「非限定単数」

mūsa ʾaṭwal wāḥad. ムーサは一番背が高い。

huwwe ʾaṭwal wāḥad (~ ṭālib) ib-ṣaff-i. 彼は私のクラスで一番背が高い（学生だ）。

hiyye ʾaṭwal waḥade (~ ṭālbe) b-ṣaff-i. 彼女は私のクラスで一番背が高い（学生だ）。

huwwe ʾaktar wāḥad (~ ṭālib) kaslān ib-ṣaff-i. 彼は私のクラスで最も怠惰（な学生）だ。

hiyye ʾaktar waḥade (~ ṭālbe) kaslāne b-ṣaff-i. 彼女は私のクラスで最も怠惰（な学生）だ。

la-ʾinn-o ʾasʿad yōm fi ḥayāt-ha. なぜならそれは彼女の人生で最も幸せな日だから。

ʾana kunt ʾazgar wāḥad fi ʿelit-na 私は家族で一番年下だった

hiyye ʾafḍal muṭirbe ʿind-i. 彼女は一番好きな歌手だ。

hādi ʾaḥsan ḡurfe fi l-ʾotēl. これはホテルで最も良い部屋です。

最上級の物が複数ある時には「非限定複数形」も可

humme ʾaṭwal ṭullāb b-ṣaff-i. 彼らは私のクラスで一番背が高い（学生だ）。

humme ʾaktar ṭullāb kaslanīn ib-ṣaff-i. 彼らは私のクラスで最も怠惰（な学生）だ。

ʿind-i maẓmūʿit ṣuwar la-ʾašhar ir-rassamīn. 私は最も有名な画家達の画集を持っている。

kān min ʾakbar il-ʿulama fi l-ḡarn il-ʿiṣrīn. 彼は20世紀の最も偉大な学者達の一人である。

9.4. : 感嘆文

==単 語==

xafīf id-damm [exp.] 陽気な

tqīl id-damm [exp.] 暗い (性格が)

「*ma-* + *ʔaCCaC* + 接尾代名詞または名詞」の組み合わせで感嘆文を作る。この時 *ʔaCCaC* は *ma* と複合し、*ma-CCaC* となる。

ma-twal-o (< *ma-ʔatwal-o*)! 彼は何と背が高いことか!

ha-l-maqlūbe ma-zkā-ha! このマクルーベは何とおいしいことか!

ma-xaff damm-ak! 君って何て陽気なんだ!

ma-tqal damm-o ha-l-walad! この子供はなんて暗いのだ!

【練習 9-2A】日本語に訳せ。

==単 語==

ʕīše [n.f.] 生活

mitir [n.m.: pl. *mtār* ~ *mtūra*] メートル

ʔaktar in-nās [exp.] 多くの人

mitir imrabbaʕ [n.m.] 平方メートル

masāḥa [n.f.] 面積

ṣalōn [n.m.: pl. *-āt*] 居間

ʕubrāni [n.m.] ヘブライ語

1. *wēn ʔaḥla, l-ʕīše fī l-quḍs willa fī tōkyo?*

2. *šū bidd-ik ʔaktar min hēk?*

3. *ma-ʔaštār-o!*

4. *šū ʔašhal, l-ʕarabi willa l-ʕubrāni?*

5. *šū (~ mīn) ʔabʕad, ž-žāmiʕ willa l-iknīse?*

6. *ʔana taʕbān ʔaktar minn-ak.*

【練習 9-2B】パレスチナ方言で言え。

1. エルサレムの生活と東京の生活とどちらがいい?
2. この上何が欲しい?
3. 彼は何と賢いことか!
4. アラビア語とヘブライ語とどちらが簡単ですか?
5. モスクと教会とどちらが遠いですか?
6. 私は貴男より疲れている。

10. : 語根と語形パターン

アラビア語の動詞と多くの名詞は「語根」と呼ばれる3つまたは4つの核となる子音を備えている。その語根を特定の「語形パターン」に当てはめることによって具体的な意味を表現する。

10.1. : 語根と根素

次の単語を観察しよう。

katab 書く

ktāb 本

maktab 事務所・机

maktabe 書店・図書館

kātib 作家

maktūb 手紙

これらの語には **K-T-B** という子音が（その順番で）含まれている。この子音の連なりを「語根」と呼ぶ。そしてこの **K-T-B** という語根は「書」という抽象概念を表わし、そこに一定の語形パターンに従って母音や他の要素を加えると「書」にかかわる語を作ることができる。上の例で「本」は「書かれたもの」、「事務所・机」は「書く所」、「作家」は「書く人」、「書店・図書館」は「本がある場所」、「手紙」も「書かれたもの」である。アラビア語の単語の多くはこのような語根を含み、同一の語根を持つ語は何かしら共通する概念を含んでいる。但し、実際にはそのような概念を抽出することが困難なほど意味が広がっていることが多い。

今後「語根」はルート記号を用いて $\sqrt{k-t-b}$ のように示す。また、語根を構成するそれぞれの子音を「根素」と呼ぶ。上の語根 **K-T-B** を例にとると、**K** を第1根素、**T** を第2根素、**B** を第3根素と呼ぶことにする。 $\sqrt{k-t-b}$ は3つの根素で構成されているので「3根素」であるが、4つの根素で構成される「4根素」も存在する。

10.2. : 語形パターン

次の単語を観察しよう。

ṭawīl 長い

baʿīd 遠い

qarīb 近い

qaṣīr 短い

これらの語には共通して **-a-i-** という要素が含まれており、**a** は第1根素と第2根素の間、**i** は第2根素と第3根素の間に位置する。これを図式的に表わすと

□a□ī□ という枠に語根がはめ込まれている、ということになる（□に根素が入る）。このような枠を「語形パターン」と呼ぶ。ちなみに □a□ī□ は「形容詞のパターン」の一つである。

アラビア語には「場所を表すパターン」「道具を表すパターン」「自動詞を作るパターン」「ある種の形容詞のパターン」など多数の語形パターンがある（ただし、特に名詞は特定の語形パターンに当てはまらないものも多数存在する）。ある語のパターンを表現するとき、本書では第1根素を F、同様に第2根素を °、第3根素を L で代表させることにする。このやり方で行くと上に挙げた形容詞は「Fa[°]iL」という語形パターンである、とすることができる。

語根	概念	パターン	語
√ t-w-l	長	Fa [°] iL	<i>ṭawīl</i> 長い
√ b-°-d	遠		<i>ba[°]īd</i> 遠い
√ q-r-b	近		<i>qarīb</i> 近い
√ q-ṣ-r	短		<i>qaṣīr</i> 短い

11. : 動詞 1

動詞組織 (☛ IV-1.2.1.)

- (1) 動詞には3根素からなる「3根素動詞」と4根素からなる「4根素動詞」とがある。
- (a) 3根素動詞 : *katab* 書く ($\sqrt{k-t-b}$) *wiṣil* 到着する ($\sqrt{w-ṣ-l}$) *qāl* 言う ($\sqrt{q-w-l}$)
ṣār なる ($\sqrt{ṣ-y-r}$) *ḥaka* 語る ($\sqrt{ḥ-k-y}$) *ḥatt* 置く ($\sqrt{ḥ-t-t}$)
- (b) 4根素動詞 : *taržam* 翻訳する ($\sqrt{t-r-ž-m}$) *farža* 見せる ($\sqrt{f-r-ž-y}$)

- (2) 語根を構成する子音によって強動詞・弱動詞・重子音動詞の3種類がある。
- (a) 弱動詞 : 語根のいずれかに *w, y* (これらを「弱子音」と呼ぶ) を含む動詞。
 第1根素に *w* を含む動詞を「頭弱動詞」(例 : *wiṣil* 到着する ($\sqrt{w-ṣ-l}$))、第2根素に *w, y* のいずれかを含む動詞を「間弱動詞」(例 : *qāl* 言う ($\sqrt{q-w-l}$)・*ṣār* なる ($\sqrt{ṣ-y-r}$))、第3根素に *y* のいずれかを含む動詞を「末弱動詞」(例 : *ḥaka* 語る ($\sqrt{ḥ-k-y}$)) と呼ぶ。
- (b) 第2根素と第3根素が同一のものを「重子音動詞」(例 : *ḥatt* 置く ($\sqrt{ḥ-t-t}$)) と呼ぶ。
- (c) 上記以外を「強動詞」と呼ぶ。

(3) パレスチナ方言では動詞の語形が定まっており、次の10種類がある(それぞれ第I型~第X型という名称がついている。また表の例の形は「過去形の3.m.sg.」である)。第I型を「基本形」、第II型~第X型を「派生形」と呼ぶ。以下では(ここでは3根素強動詞を例とする)それぞれの形の特徴を示す。

	例	語形
第I型	<i>katab</i> 書く <i>ṣirib</i> 飲む	<i>CaCaC</i> または <i>CiCiC</i>
第II型	<i>ʿallam</i> 教える	<i>CaCiCiaC</i>
第III型	<i>sāʿad</i> 助ける	<i>CāCaC</i>
第IV型	<i>ʿaḥṣar</i> 朝食を取る	<i>ʿaCCaC</i>
第V型	<i>tʿallam</i> 習う	<i>tCaCiCiaC</i>
第VI型	<i>tqābal</i> 会う	<i>tCāCaC</i>
第VII型	<i>nžarah</i> 怪我する	<i>nCaCaC</i>
第VIII型	<i>štaḡal</i> 働く	<i>CtaCaC</i>
第IX型	<i>ḥmarr</i> 赤くなる	<i>CCaCiCi</i>
第X型	<i>staʿmal</i> 使う	<i>staCCaC</i>

(4) 活用

- (a) パレスチナ方言の動詞は主語の人称・性・数によって活用する。
 (b) パレスチナ方言の動詞は活用の仕方によって「過去形」「現在形B型」「現在形Y型」「命令形」の4つを区別する。

【例】動詞 *katab* 書く

	過去形		現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>katab</i>	<i>katabu</i>	<i>biktib</i>	<i>bikitbu</i>	<i>yiktib</i>	<i>yikitbu</i>		
3.f.	<i>katbat</i>		<i>btiktib</i>		<i>tiktib</i>			
2.m.	<i>katabt</i>	<i>katabtu</i>	<i>btiktib</i>	<i>btikitbu</i>	<i>tiktib</i>	<i>tikitbu</i>	<i>ʔiktib</i>	<i>ʔikitbu</i>
2.f.	<i>katabti</i>		<i>btikitbi</i>		<i>tikitbi</i>		<i>ʔikitbi</i>	
1.	<i>katabt</i>	<i>katabna</i>	<i>baktib</i>	<i>mniktib</i>	<i>ʔaktib</i>	<i>niktib</i>		

*パレスチナ方言の動詞は過去形の3人称男性単数形 (= 3.m.sg.)が最も基本的な形(これを「代表形」と呼ぶ)なので、これを基準に活用表ができていて、1行目が3人称となっている。

(5) 過去語幹と現在語幹

- (3) で見た第I型～第X型にはそれぞれ「過去語幹」と「現在語幹」があり、過去形は「過去語幹」に、現在形は「現在語幹」に活用接辞を付けて活用する。

	過去語幹		現在語幹		
	語形	例	語形	例	
第I型*	<i>CVVC-</i>	<i>katab-</i>	<i>-CCVC-</i>	<i>-ktib-</i>	書く
第II型	<i>CaCiCaC-</i>	<i>ʕallam-</i>	<i>-CaCiCiC-</i>	<i>-ʕallim-</i>	教える
第III型	<i>CāCaC-</i>	<i>sāʕad-</i>	<i>-CāCiC-</i>	<i>-sāʕid-</i>	助ける
第IV型	<i>ʔaCCaC-</i>	<i>ʔaftar-</i>	<i>-CCiC-</i>	<i>-ftir-</i>	朝食をとる
第V型	<i>tCaCiCaC-</i>	<i>tʕallam-</i>	<i>-tCaCiCaC-</i>	<i>-tʕallam-</i>	習う
第VI型	<i>tCāCaC-</i>	<i>tqābal-</i>	<i>-tCāCaC-</i>	<i>-tqābal-</i>	会う
第VII型	<i>nCaCaC-</i>	<i>nžaraḥ-</i>	<i>-niCCiC-</i>	<i>-nižriḥ-</i>	怪我する
第VIII型	<i>CtaCaC-</i>	<i>štaḡal-</i>	<i>-CtCiC-</i>	<i>-štḡil-</i>	働く
第IX型	<i>CCaCiCi-</i>	<i>ḥmarr-</i>	<i>-CCaCiCi-</i>	<i>-ḥmarr-</i>	赤くなる
第X型	<i>staCCaC-</i>	<i>staʕmal-</i>	<i>-staCCiC-</i>	<i>-staʕmil-</i>	使う

*第I型の過去語幹には *CaCaC-*, *CiCiC-* の2種類が、現在語幹には *-CCaC-*, *-CCiC-*, *-CCuC-* の3種類がある。

12. : 動詞 2 (過去形)

アラビア語の動詞は本来時制ではなく完了相を表現するので古典アラビア語文法では「完了形」「未完了形」の区別があるが、現代方言では時制も表現しうるので本教材では「過去形」「現在形」という名称を便宜的に用いる。おおざっぱに言って「過去形」は過去の事、行為が完了したことを示す。

12.1. : 活用

動詞の過去形は「動詞過去語幹」に主語の性・数・人称に応じて次のような接尾辞を付けて活用する。

	sg.	pl.
3.m.	-	-u
3.f.	-at	
2.m.	-t	-tu
2.f.	-ti	
1.	-t	-na

あらゆる動詞の過去形はこの語尾によって活用するが、代表形の語形によって活用時に動詞語幹が変化するものがある。以下ではこの点に留意しながら活用の練習をする。

12.2. : 第 I 型動詞

第 I 型動詞の過去語幹は上記 (5) の表では *CVCVC* となっているが、実際には *CaCaC* (A 語幹) と *CiCiC* (I 語幹) の 2 種類がある。

(1) 過去語幹 - A 語幹 : *CaCaC*

動詞 *katab* 書く

	sg.	pl.
3.m.	<i>katab</i>	<i>katabu</i>
3.f.	<i>katbat</i> *	
2.m.	<i>katabt</i> **	<i>katabtu</i>
2.f.	<i>katabti</i>	
1.	<i>katabt</i> **	<i>katabna</i>

* *katabat* ではなく *katbat* である。

** 語末では語末の *t* の前に補助母音 *i* が挿入され、*katabit* となる。

【練習 12-1】 次の動詞は *katab* と同じ活用をする動詞である。上の表を参考にして活用の練習をせよ。

ʿazam 招く・奢る ʿakal 食べる ʿaxad 取る baʿat 送る dafaʿ 支払う daras 勉強する・学ぶ daxal 入る fataḥ 開ける ġasal 洗う katab 書く qaʿad 座る qaṭaʿ 切る・さえぎる saʿal 尋ねる ṭabax 料理する

(2) 過去語幹－ I 語幹 : CiCiC

動詞 *širib* 飲む

	sg.	pl.
3.m.	<i>širib</i>	<i>širbu</i>
3.f.	<i>širbat*</i>	
2.m.	<i>šribt**</i>	<i>šribtu</i>
2.f.	<i>šribti</i>	
1.	<i>šribt**</i>	<i>šribna</i>

* *širibat* ではなく *širbat* である。

** *šribt* ではなく *šribt* である。また語末では語末の *t* の前に補助母音 *i* が挿入され、*šribit* となる。

【練習 12-2】 次の動詞は *širib* と同じ活用をする動詞である。上の表を参考にして活用の練習をせよ。

ʿamil する ʿirif 知る diḥik 笑う fihim 理解する liḥiq 付いて行く・追いつく misik 捕まえる・掴む rikib 乗る riżiʿ 帰る saraq 盗む simiʿ 聞く ṭiliʿ 出てくる・上がる wiṣil 到着する wiqiʿ 転ぶ xiliṣ 終わる

12.3. : 用法

過去に起きたこと、既に行為が終わっていること

mūsa katab maktūb. ムーサは手紙を書いた。

ʿamīne katbat maqāle ṭwīle. アミーネは長い論文を書いた。

12.4. : 語順

原則として動詞は 2 番目に来る。

(1) 無標の肯定文 : 主語 + 動詞 + その他の要素

ʿamīne katbat maqāle ṭwīle. アミーネは長い論文を書いた。

takeru daras sētēn imbēriḥ. タケルは昨日二時間勉強した。

(2) 疑問詞を含む文：疑問詞＋動詞（＋主語＋その他の要素）

šū katbat ʿamīne? - ʿamīne katbat maqāle ṭwīle. アミーネは何を書きましたか？－アミーネは長い論文を書きました。

mīn katab ha-l-maqāle? - ʿamīne katbat ha-l-maqāle. 誰がこの論文を書きましたか？－アミーネがこの論文を書きました。

mīn ṭliʿ? 誰が出て行った？

(3) 副詞句が文頭に来る時：副詞句＋動詞＋主語＋その他の要素

mbēriḥ katbat ʿamīne maqāle ṭwīle. 昨日アミーネは長い論文を書いた。

12.5. : 主語の標示

活用によって主語の人称・性・数が明らかなので、主語の代名詞は強調する場合を除いていちいち言う必要はない。

šū katabit? - katabt maqāle. 貴男は何を書きましたか？－論文を一本書きました。

šū katbat ʿamīne? - katbat maqāle ṭwīle. アミーネは何を書きましたか？－長い論文を書きました。

【練習 12-3A】日本語に訳せ。

==単語=====

bass [conj.] ～するやいなや

maqlūbe [n.f.] マクルーベ（料理）

- =====
1. *mūsa ʿazam ʿamīne? - ʿaywa, huwwe ʿazam ʿamīne.*
 2. *ʿazamit ʿamīne ʿala finzān qahwe.*
 3. *bass xiliṣ id-dars, ṭliʿna min iṣ-ṣaff.*
 4. *wēn ʿakaltu l-ʿaša lēlt imbēriḥ? - ʿakalna ʿind ʿabu šanab^{TP}.*
 5. *šū ʿakaltu fi l-maṭʿam? - ʿakalna maqlūbe.*
 6. *ʿakalit fi l-maṭʿam imbēriḥ? - laʿ, ṭabaxit fi l-bēt w-ʿakalit la-ḥāl-i.*
 7. *šū ʿmilt imbēriḥ? - ṭliʿna la-wasaṭ il-madīne.*
 8. *qaddēš dafaʿit la-mūsa? - dafaʿt mīt šēkil.*
 9. *šū māl-ha-l-žarḥa? - lamma ṭliʿit min il-bēt wqiʿit ʿa-l-ʿard.**
 10. *lamma daxalt il-ğurfe, fataḥt iṣ-šibbāk.*
 11. *lamma fataḥt iṣ-šibbāk, daxlat riḥ bārde.*
 12. *kīf rižʿat ʿamīne min ḥēfa? - rižʿat b-il-bāṣ.*
 13. *min wēn rikbu l-bāṣ? - rikbu min il-maḥaṭṭa l-markaziyye.*
 14. *šū šribtu ṣ-ṣubih? - ʿana šribit qahwe. - ʿana šāy.*
 15. *mīn kasar ha-l-finzān? ʿinte kasart? - ʿaywa, ʿana kasart ha-l-finzān.*

16. *fhimtu d-dars?* - *na'am, fhimt.*
 17. *mīn qatal hadāk iz-zalame? ʔinte?* - *m... miš ʔana... ʔana miš ʔarīf!*
 18. *saʔalt mūsa ʔan hāda l-mawḏūʔ fi l-ʔīmēl.*
 19. *šū saʔalu mūsa? -saʔalū suʔāl fāḏi.*
 20. *saʔalt ʔamīne lēš hiyye darsat turki.*
 21. *mūsa qaṭaʔ xadd-o w-ʔisbaʔ-o b-il-mūs.*
 22. *ʔamīne qaṭʔat ʔisbaʔ-ha lamma fathat il-qannīne.*
 * *wiqiʔ ʔa-l-ʔarḏ* 転ぶ

【練習 12-3B】パレスチナ方言で言え。

1. ムーサはアミーネを招きましたか？－はい、彼はアミーネを招きました。
2. 私はアミーネにコーヒーを奢りました。
3. 授業が終わった途端教室を出た。
4. 昨夜はどこで夕食を食べましたか？－アブー・シャナブで食べました。
5. レストランで何を食べましたか？－マクルーベを食べました。
6. 昨日はレストランで食べましたか？－いいえ、家で料理して一人で食べました。
7. 昨日何をしました？－街に出かけました。
8. ムーサにいくら払いましたか？－100シェケル払いました。
9. その怪我は一体どうしたんですか？－家から出たところで転びました。
10. 部屋に入った時私は窓を開けました。
11. 窓を開けると冷たい空気が入ってきた。
12. アミーネはどうやってハイファから帰ってきましたか？－バスで帰りました。
13. 彼らはどこからバスに乗りましたか？－中央バスステーションから乗りました。
14. あなた達は今朝何を飲みましたか？－私はコーヒーを飲みました。－私はお茶です。
15. 誰がこのコーヒーカップを割ったんだ？お前が割ったのか？－はい、私がこのカップを割りました。
16. あなた達は授業がわかりましたか？－はい、わかりました。
17. 誰があの男を殺したんだ？お前か？－お、俺じゃない。知らないよ。
18. 私はこの問題についてムーサにメールで尋ねた。
19. 彼らはムーサに何を尋ねましたか？－くだらない質問をしました。
20. 私はアミーネになぜトルコ語を学んだのか尋ねた。
21. ムーサはカミソリで頬と指を切った。
22. アミーネはビンを開けたとき指を切った。

12.6. : 否定

動詞は次の方法で否定する。

(1) *ma-....-(i)š* で動詞を挟む : *mūsa ma-katab-iš maktūb*. ムーサは手紙を書かなかった。

(2) 動詞の前に *ma-...* を置く : *mūsa ma-katab maktūb*. (同上)

	sg.	pl.
3.m.	<i>ma-katáb-iš</i>	<i>ma-katabū-š</i>
3.f.	<i>ma-katábát-iš</i>	
2.m.	<i>ma-katábt-iš</i>	<i>ma-katabtū-š</i>
2.f.	<i>ma-katabtī-š</i>	
1.	<i>ma-katábt-iš</i>	<i>ma-katabnā-š</i>

【練習 12-4A】日本語に訳せ。

1. *mūsa ʿazam ʾamīne? - laʾ, ma-ʿazam-iš ʾamīne.*
2. *fhimtu d-dars? - naʾam, fhimt. - laʾ, ʾana ma-fhimt-iš.*
3. *šū ʾakaltu l-ʿaša lēlt imbēriḥ? - ma-ʾakalnā-š wa-la ʾiši.*
4. *ʾakaltu fi l-maṭʿam imbēriḥ? - laʾ, ma-ʾakalnā-š fi l-maṭʿam, bass fi l-bēt.*
5. *šū šribtu ṣ-ṣubih? - ʾana šribit qahwe. - ʾana šāy. bass mūsa ma-šrib-iš wa-la ʾiši.*
6. *qaddēš dafaʿit la-mūsa? - ma-dafaʿt-iš wa-la šēkil.*
7. *min šān-i ma-fataḥt-iš iš-šibbāk, ma-daxlat-iš riḥ bārde.*
8. *saʾalt mūsa ʿan hāda l-mawḍūʿ fi l-ʾīmēl? - laʾ, ma-saʾalit.*
9. *lēlt imbēriḥ lḥiqtu ʾāxir trēn? - ʾaxīran ma-lḥiqnā-š, w-ʾaxadna tāksi.*
10. *šū saʾalu mūsa? - ma-saʾalū-š wa-la ʾiši.*
11. *mīn kasar ha-l-finžān? ʾinte kasart? - laʾ, ʾana ma-kasart-iš ha-l-finžān.*
12. *wa-la ḥada ma-qatal-iš wa-la ḥada.*
13. *smitu l-ʾaxbār? - laʾ, ma-smiʿnā-š.*
14. *saʾalt ʾamīne lēš hiyye ma-darsat-iš turki.*

【練習 12-4B】パレスチナ方言で言え。

1. ムーサはアミーネを招きましたか？—いいえ、彼はアミーネを招きませんでした。 2. あなた達は授業がわかりましたか？—はい、わかりました。—私はわかりませんでした。 3. 昨夜夕食に何を食べましたか？—何も食べませんでした。 4. 昨日レストランで食べましたか？—いいえ、レストランでは食べませんでした。家で食べました。 5. あなた達は今朝何を飲みましたか？—私はコーヒーを飲みました。—私はお茶です。でもムーサは何も飲んでいません。 6. ムーサにいくら払いましたか？—1 銭も払いませんでした。 7. 私は窓を開け

なかったので冷たい空気が入ってこなかった。 8. この問題についてムーサにメールで尋ねましたか?—いいえ、尋ねていません。 9. 昨夜は終電に間に合いましたか?—結局間に合わなくてタクシーを使いました。 10. 彼らはムーサに何を尋ねましたか?—何も尋ねていません。 11. 誰がこのコーヒーカップを割ったんだ?お前が割ったのか?—いいえ、私はこのカップを割っていません。 12. 誰も誰をも殺さなかった。 13. あなた達ニュースを聞きましたか?—いいえ、聞いていません。 14. 私はアミーネになぜトルコ語を学ばなかったのか尋ねた。

12.7. : 特殊な動詞

「行く」「来る」「持ってくる」は活用の点からいうと「不規則動詞 (II-30.2.)」や「弱動詞」に属するが、良く用いる動詞なので、先立ってここで紹介する。

(1) 来る

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔāza</i>	<i>ʔāzu</i>	<i>ma-ʔažá-š</i>	<i>ma-ʔažú-š</i>
3.f.	<i>ʔāzat</i>		<i>ma-ʔāzat-iš</i>	
2.m.	<i>žīt</i>	<i>žītu</i>	<i>ma-žīt-iš</i>	<i>ma-žītú-š</i>
2.f.	<i>žīti</i>		<i>ma-žītī-š</i>	
1.	<i>žīt</i>	<i>žīna</i>	<i>ma-žīt-iš</i>	<i>ma-žīnā-š</i>

ʔaža la-, *ʔala* ~へ・~の所へ来る

【練習 12-5A】 日本語に訳せ。

==単語=====

<i>ʔan ʔarīq</i> [prep.] ~経由で	<i>duğri</i> [adv.] まっすぐ・直に
<i>l-ʔirāq</i> [n.f.] イラク	<i>lamman</i> [conj.] ~した時
<i>ʔakam</i> ... [exp.] いくつかの	<i>qabil-ma</i> [conj.] ~する前に
<i>dawle</i> ~ <i>dōle</i> [n.f.: pl. <i>duwal</i>] 国家	<i>qiyām</i> [n.m.] 設立・成立

1. *maʔ mīn žīti la-hōn?* - *žīt la-ħāl-i*.
2. *l-imwazẓaf ʔaža mitʔaxxir ʔa-š-šugul*.
3. *b-ʔēš ʔāzu?*
4. *ʔēmta žīt?* - *ʔana žīt halqēt*.
5. *min wēn žītu?* - *žīna min il-bēt duğri la-hōn*.
6. *w-kīf žīt?* - *žīt b-il-bāš*.
7. *w-lēš ma-žīt-iš ib-sayyārt-ak?* - *sayyārt-i l-yōm xarbāne*.

8. lamman žīna ʿa-l-quḏs, sakanna fī l-ʿīsāwīyye^{TP} ʿakam sane.

9. šribit qahwe qabil-ma žīt ʿalē-k.

10. ʿan tarīq mīn žīt?

【練習 12-5B】パレスチナ方言で言え。

- ここに誰と来たのですか？－1人で来ました。
- その職員は仕事に遅刻してきた。
- 彼らは何（なに）で来たのですか？
- いつ来ましたか？－今来ました。
- どこから来たのですか？－家から直接ここに来ました。
- どうやって来たのですか？－バスで来ました。
- なぜ車で来なかったのですか？－今日車は故障しているのです。
- エルサレムに来た時、何年かイーサウィーヤに住みました。
- 貴男の所に来る前にコーヒーを飲みました。
- 誰のついでで来たのですか？

(2) 行く

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	rāḥ	rāḥu	ma-rāḥ-iš	ma-rāḥū-š
3.f.	rāḥat		ma-rāḥát-iš	
2.m.	ruḥt	rúḥtu	ma-rúḥt-iš	ma-ruḥú-š
2.f.	rúḥti		ma-ruḥtí-š	
1.	ruḥt	rúḥna	ma-rúḥt-iš	ma-ruḥná-š

【練習 12-6A】日本語に訳せ。

- wēn rāḥu sāmi w-žīrān-o fī l-ʿuṭle?
- wēn rāḥat ʿimm-ik? - ʿimm-i rāḥat ʿind xālt-i.
- wāḥad rāḥ ʿind šāḥb-o.
- mḥammad rāḥ ʿa-d-dār.
- w-rāḥ min id-dār zaʿlān*.

*この zaʿlān は副詞的に「怒って・腹を立てて」を意味する (II-31.2.)。

【練習 12-6B】パレスチナ方言で言え。

- サーミはお隣さんと休暇にどこへ行きましたか？
- お母さんはどこへ行きましたか？－お婆の所へ行きました。
- ある人が友人の所へ行きました。
- ムハンマドは家に行きました。
- 彼は怒って家から（出て）行きました。

【表現】～したことがある・ない

==単語==

darāyib [n.pl.] 税金

walla [interj.] 本当に

ʿumur-PS. +過去形：～したことがある

否定（～したことがない）：*ʿumur-PSuf.* + *ma-* 過去形 + (*-iš*)

ʿumr-ak ʾakalit iknāfe? - laʾ, ʿumr-i ma ʾakalit iknāfe. - ya-xsāra! クナーフェを食べた
ことがありますか？—いいえ、食べたことはありません。—そりゃ残念。

【練習 12-7A】日本語に訳せ。

1. *ʿumr-ak ma-ʾakalt iknāfe? - mbala, ʾakalit. ʾakalit ʾawwal marra fi nāblis.*
2. *ʿumr-i ma-ʿazamit ʾamīne la-bēt-i.*
3. *ʿumr-i ma-ʿmilt la-ʾamīne ʾiši ʿāṭil.*
4. *ʿumr-i ma-katabt-iš ʾayy maktūb tahdīd.*
5. *smiʿtu kalām-o? - ʾaywa, ʿumr-i ma-smiʿt kalām zayy hāda fāḍi.*
6. *walla ʿumr-i ma-smiʿit hēk kalām min bint-i.*
7. *ʿumr-o ma-dafaʿ darāyib.*

【練習 12-7B】パレスチナ方言で言え。

1. クナーフェを食べたことないのですか？—いや、食べましたよ。ナブルスで初めて食べました。
2. 私はアミーネを家に呼んだことはない。
3. 私はアミーネに対して悪いことは何もしてない。
4. 私は脅迫状なんか書いたことない。
5. 彼の言うことを聞いたか？—はあ、あんなくだらない話は今まで聞いたことはありませんな。
6. いやまったく今まで娘からこんな台詞を聞いたことがない。
7. 彼は税金を払ったことがない。

13. : 動詞 3 (等位文の過去)

等位文 (存在文を含む) の過去は動詞 *kān* の過去形を用いる。

動詞 *kān* (過去形)

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>kān</i>	<i>kānu</i>	<i>ma-kān-iš</i>	<i>ma-kānū-š</i>
3.f.	<i>kānat</i>		<i>ma-kānat-iš</i>	
2.m.	<i>kunit</i>	<i>kuntu</i>	<i>ma-kunt-iš</i>	<i>ma-kuntū-š</i>
2.f.	<i>kunti</i>		<i>ma-kuntī-š</i>	
1.	<i>kunit</i>	<i>kunna</i>	<i>ma-kunt-iš</i>	<i>ma-kunnā-š</i>

(1) 述語が名詞・形容詞・分詞の等位文。

kunit mašgūl imbēriḥ. 私は昨日忙しかった。

ʿamīne kānat sākne fi l-quds. アミーネはエルサレムに住んでいた。

brahīm kān imʿallim bass halqēt huwwe muḥāmi. イブラヒムは教師だったが今は弁護士だ。

否定は *kān* を *ma-...-š* で挟む。

ma-kunt-iš mašgūl imbēriḥ. 私は昨日忙しくなかった。

ʿamīne ma-kānat-iš sākne fi l-quds. アミーネはエルサレムに住んでいなかった。

【練習 13-1A】日本語に訳せ。

== 単語 ==

ʿitim [adj.] 暗い

kull ... [n.m.] ~の全て・~の全員

b-il-ʿawwal [adv.] 最初は・当初は

ma-kān-iš ḥiss wa-la niss [exp.] 物音一つなかった

ḥāḍir [a.p.] 出席している・準備できた

ḥašīre [n.f.: pl. *ḥašāyir*] ござ

mafrūš [adj.] 家具付きの・(家具が) 備わった

ḥiss [n.m.] 騒音

knīst il-mahid [n.f.] 生誕教会

xāṣṣatan [adv.] 特に

1. *kīf kānat il-ḥaḥle? - ma-kānat-iš imnīḥa.*

2. *id-dinya kānat ʿitme (mʿattme), ma-kān ḥiss wa-la niss.*

3. *it-trēn ma-kān-iš malān.*

4. *il-ʿarḍ kānat mafrūše ḥašāyir.*

5. *kīf kānat ʿalāqāt-o maʿ-ḥa? - b-il-ʿawwal kānat il-ʿalaqāt imnīḥa ktūr.*

6. *kull-hum kānu ḥāḍrīn ʿilla ʿinte.*

7. *kīf kānat id-dinya? - imbēriḥ kānat id-dinya šōb ikīr w-kānat daražit il-ḥarāra ʿaktar min talātīn^N.*
8. *lamma kunit fi d-dars, kunit naʿsān iktīr.*
9. *šū ʿmilit imbēriḥ? - wa-la ʿiši kunt nāyim kull il-yōm. - ma-ʿakalt-iš? - ʿā, ʿakalt išwayye. - šū ʿakalit? - ʿakalit xubiz w-išribit qahwe.*
10. *wēn kunti sākne lamma kunti fi l-quḍs? - kunt sākne fi l-balad il-qadīme. - fi l-balad il-qadīme? wāw, ma-ḥlā^h!*
11. *wēn kunit imbēriḥ? - kunt fi bēt-laḥim. kamān yūri kānat maʿā-y. - kīf kānat bēt-laḥim? - ḥilwe ktīr. kān iṭ-taqs ḥiliw w-xāṣṣatan knīst il-mahid kānat mumtāze.*

【練習 13-1B】パレスチナ方言で言え。

1. パーティーはどうでしたか？－良くなかった。 2. 周りは暗くてしんとしていた。 3. 列車は満員ではなかった。 4. 地面にはごさが敷かれていた。 5. 彼女との関係はどうでしたか？－最初関係はとても良かった。 6. 貴男以外彼らはみな準備できていた。 7. 気候はどうでしたか？－昨日は暑くて気温は40度以上あった。 8. 授業にいたとき眠かった。 9. 昨日何をしましたか？－何もませんでした。一日中寝ていました。－食べなかったのですか？－いや、少し食べました。－何を食べたのですか？－パンを食べてコーヒーを飲みました。 10. エルサレムにいた時どこに住んでいましたか？－旧市街に住んでいました。－旧市街に？なんと素晴らしい！ 11. 昨日どこにいましたか？－ベツレヘムにいました。ユリも一緒にいました。－ベツレヘムはどうでしたか？－とても素晴らしかったです。天気も良かったし、特に生誕教会は最高でした。

(2) 述語が副詞句や前置詞句の等位文

wēn kān mūsa? - kān ḥōn. ムーサはどこにいましたか？－ここにいました。

il-kumbyūtar ma-kānat-iš ʿa-ṭ-ṭāwle. そのコンピューターはテーブルの上になかった。

maʿ mīn kān mūsa? - kān maʿ takeru. ムーサは誰と一緒にいましたか？－タケルと一緒にいました。

【練習 13-2A】日本語に訳せ。

==単語=====	
ʿažūz [n.f.: pl. ʿažāyiz] 老婆	sākit [a.p. < sakat] 黙っている
bōṣṭa [n.f.] 郵便局	xāyif [a.p. < xāf] 怖がっている
mbayyin [adj.] ~のようだ	

1. *ʿamīne ma-kānat-iš ma^c-ak?* - *mbala, kānat ma^c-i.*
2. *brahīm kān fi ʿōkyo hādi ž-žum^ca.*
3. *mbēriḥ kunna fi l-maṭ^cam.*
4. *is-sayyāra kānat fi l-karāž.*
5. *kān ma^c-ak mūsa willa ʿamīne?* - *ʿamīne kānat ma^c-i.*
6. *kunt imbēriḥ fi l-quds willa fi bēt-laḥim?* - *ma-kunt-iš la fi l-quds wa-la fi bēt-laḥim, kunt fi ḥēfa.*
7. *mīn kān ʿind-kum imbēriḥ?* - *kānu ʿind-na mūsa w-takeru.*
8. *mūsa kān ma^c-ak willa ma-kān-iš?* - *huwwe kān ma^c-i.*
9. *mūsa kān ma^c-ik?* - *la mūsa wa-la brahīm kān ma^c-i, bass ʿasana kānat ma^c-i.*
10. *waḷḷa hādi mbayyin bōṣṣa ždīde. qabil sintēn hōn ma-kānat bōṣṣa b-il-marra.*
11. *wēn kunit kull ha-l-mudde?* - *kunt fi l-yabān.*
12. *kunna xāyfīn iktīr.*
13. *ʿamīne kānat nāyme waqit-ha?* - *la, kānat fāyqa.*
14. *kunti sākne fi hāda š-šāri^c?* - *la[?], ma-kunt-iš sākne hōn.*
15. *kānu sāktīn lamma kānu fi š-šaff.*
16. *lēš kān nāyim ibrahīm?* - *min šān-o kān mrīd.*
17. *lēš kuntu sākni fi l-quds?* - *ʿa-šān il-quds madīne ḥilwe.*
18. *ma kunt-iš qāʿid fi ha-l-balad.*
19. *qabil il-ḥarb kunit sākin fi l-xalīl.*
20. *waḥade ʿažūz kānat māšye fi s-sūq.*

【練習 13-2B】パレスチナ方言で言え。

1. アミーネは貴男と一緒にいなかったのですか？—いや、一緒にいました。
2. イブラヒムは今週東京にいました。
3. 私達は昨日レストランにいました。
4. 車は車庫にありました。
5. 貴男と一緒にムーサがいたのですか、アミーネがいたのですか？—アミーネがいました。
6. 昨日はエルサレムにいたのですか、ベツレヘムにいたのですか？—エルサレムでもベツレヘムでもなくハイファにいました。
7. 昨日誰があなた達の所にいましたか？—ムーサとタケルがいました。
8. ムーサは貴男と一緒にいたのですか、いなかったのですか？—一緒にいました。
9. ムーサは貴女と一緒にいましたか？—ムーサもイブラヒムも一緒にいませんでしたがアサナと一緒にいました。
10. おっと、どうもこれは新しい郵便局の様だ。2年前にここには郵便局など全然なかった。
11. 最近どこにいたのですか？—日本にいました。
12. 私達はとても恐れていた。
13. アミーネはその時に寝ていましたか？—いえ、起きていました。
14. 貴女もこの通りに住んでいたのですか？
15. 教室にいたとき彼らは黙っていた。
- 16.

なぜイブラヒムは寝ていたのですか？－病気だったからです。 17. なぜエルサレムに住んでいたのですか？－エルサレムは美しい街だからです。 18. 私はこの国にはいたことがありません。 19. 戦前はヘブロンに住んでいました。 20. ある老女が市場を歩いていた。

(3) 存在文 1 (● II-7.3.)

主語の名詞が表示される時には性・数に関わらず *kān* が用いられることが多い。
kān fī^h bisse taḥt iṭ-tāwle. テーブルの下に猫がいた。

kān fī^h maṭ'am zāki hōn, bass hallaq ma-fišš. ここにおいしいレストランがあつたが今はない。

fī ṣ-ṣaff kān fī^h ṭullāb. 教室に学生がいた。

否定には *ma-kān-iš fī^h* を用いる。

fī ṣ-ṣaff ma-kān-iš fī^h ṭullāb. 教室に学生はいなかつた。

【練習 13-3A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==	=====
<i>sbiṭāl</i> [n.m.: pl. -āt] 病院	<i>waraq twalēt</i> [n.m.] トイレットペーパー
<i>šakk</i> [n.m.: pl. <i>škūke</i>] 疑い	—
=====	=====

1. *fī baḡdād^{IP} kān fī^h yahūd w-^oislām w-masīḥiyye*.
2. *fī ḥāda š-šāri^c kān fī^h byūt ^cala žambēn*.
3. *kān fī^h ka^cke fī t-tallāže? - la^c, ma-kānat-iš fī^h*.
4. *ma-kān-iš fī^h ^oḡḡa fāḍye lēlt imbēriḥ*.
5. *ma-kān-iš fī^h waraq twalēt fī l-ḥammām. bass kān fī^h maḥārim waraq fī š-šanta*.
6. *mīn kān fī^h fī hadāk il-maṭ'am? - wa-la ḥada (ma-kān-iš fī^h ḥada)*.
7. *miš ib^cīd min hōn kān fī^h sbiṭār*.
8. *šū kān fī^h hōn? - hōn kān fī^h knīse qadīme*.
9. *w-^oakam ṭālib fī^h kān fī ṣ-ṣaff? - fī ṣ-ṣaff kān fī^h xamse w-^cišrīn^N ṭālib*.
10. *la, ma-fišš šakk ^oinn-o l-muftāḥ kān fī šantit-i, w-^oinn-i ma-fataḥt-hā-š ḡēr fī bēt-i*.

【練習 13-3B】 パレスチナ方言で言え。

1. バグダードにはユダヤ教徒、ムスリム、キリスト教徒がいた。
2. この通りには両側に家があつた。
3. 冷蔵庫にケーキがありました？－いいえ、ありませんでした。
4. 昨日の晩、空き部屋はなかつた。
5. トイレにトイレットペーパーがなかつたが、カバンにティッシュがあつた。
6. あのレストランに誰が

いましたか？—誰もいませんでした。 7. ここから遠くない所に病院がある。
 8. ここには何がありましたか？—ここには古い教会がありました。 9. 教室に
 何人学生がいましたか？—教室には25人いました。 10. いや、間違いなくそ
 の鍵は私のカバンの中にあっし、そのかばんは自分の家以外では開けません
 でした。

(4) 存在文 2

==単語==

m^cayyan [adj.] 特定の・何らかの

主語の性・数に関わらず *kān* が用いられることが多い。

kānat ^cind-i sayyāra ~ *kān* ^hfi ^cind-i sayyāra. 私は車を持っていた。

lēš rafadit? *kān* ^cind-ak ⁱšī sabab *im^cayyan?* なぜ拒否した？何か特別なわけがあ
 ったのか？

【練習 13-4A】日本語に訳せ。

==単語==

quṣṣa [n.f.: *quṣaṣ*] 話・語り

tṭiṣāl [n.m.: pl. -*āt*] 連絡・コンタクト

sirr [n.m.: pl. ^asrār] 秘密

1. (^hfi) ^cind-ak sayyāra? - la^a, bass qabil *kān* (^hfi) ^cind-i sayyāra.
2. *kān* ma^c-ak maṣāri? - ^aaywa, *kān* ma^ci šwayye.
3. ^aakam madrase *kān* ^hfi ^cind-kum fi l-qārye? - *kān* ^cind-na ^aarba^aN.
4. b-hadāk il-waqit ^aakam šēkil *kān* (^hfi) ma^c-ak? - *kān* ma^c-i bass mūt^N šēkil.
5. ^aakam iktāb *kān* (^hfi) ma^c-ak? - *kān* (^hfi) ma^c-i talat^N kutub.
6. *kān* (^hfi) ^cind ^aamīne šuḡl il-yōm? - na^cam, *kān* ^cind-ha šuḡl iktīr.
7. *kān* (^hfi) ^cind-i su^al.
8. *lēš* ma-kān-iš (^hfi) ma^c-ak tasrīh?
9. *kān* ^hfi ^cind-i (*kānu* ^cind-i) šhāb iktīr fi ha-l-balad.
10. ma-kānat-š (*ma-kān-iš*) ^cind-i ḡēr ha-l-quṣaṣ.
11. mīn *kān* (^hfi) ma^c-o mafātīh? - il-bawwāb *kān* ma^c-o mafātīh.
12. ma-kān-iš (^hfi) ^cind-na maṣāri.
13. mīn *kān* ma^c-o fi s-sayyāra? - *kān* ma^c-o brahīm.
14. mūsa *kān* (^hfi) ^cind-o sirr mxabba fi qalb-o.
15. šū *kān* ma^c-ak fi ž-žuzdān? - *kānu* (*kān*) ^hfi ma^c-i šūrtēn.

【練習 13-4B】 パレスチナ方言で言え。

1. 車をお持ちですか？－いいえ、でも前は持っていました。
2. お金を持っていましたか？－はい、少し持っていました。
3. あなた達の村にはいくつ学校がありましたか？－4つありました。
4. その時何シェケル持っていましたか？－100シェケルだけです。
5. 何冊本を持っていましたか？－3冊ありました。
6. その翌日アミーネに仕事があったのですか？－はい、沢山仕事がありました。
7. 私には質問がありました。
8. なぜ許可証を持っていなかったのですか？
9. 私にはこの国に多くの友人がいた。
10. 私にはこれらの話以外ありません。
11. 誰が鍵 (pl.) を持っているのですか？－門番が持っています。
12. 私達にはお金がありませんでした。
13. 誰が彼と車の中にいる？－イブラヒムです。
14. ムーサには心に隠された秘密があった。
15. 財布に何を持っていましたか？－写真が2枚ありました。

14. : 接尾代名詞

接尾代名詞は動詞に付いて目的語を表す。基本的には名詞に付く接尾代名詞 (II-8.1.) と同じだが、1.sg. の代名詞は *-ni* となる。

	sg.	pl.
3.m.	<i>-o, -h</i>	<i>-hum</i>
3.f.	<i>-ha</i>	
2.m.	<i>-ak, -k</i>	<i>-kum</i>
2.f.	<i>-ik, -ki</i>	
1.	<i>-ni</i>	<i>-na</i>

3.m.sg., 2.m.sg., 2.f.sg. の代名詞は名詞+接尾代名詞の場合と同様、動詞が母音で終わる場合と子音で終わる場合とで形が異なる。

(1) 子音で終わる活用形+接尾代名詞

以下では過去形の 3.m.sg. の動詞+接尾代名詞の例を示す(上段はA語幹 (*ḍarab* 彼は殴った)、下段はI語幹 (*fihim* 彼は理解した))

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḍarab-o</i> <i>fihm-o*</i>	<i>ḍaráb-hum</i>	<i>ma-ḍarab-ó-š</i> <i>ma-fihm-ó-š</i>	<i>ma-ḍarab-húm(m)-iš</i> <i>ma-fhim-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>ḍaráb-ha</i> <i>fhím-ha</i>	<i>fhím-hum</i>	<i>ma-ḍarab-há-š</i> <i>ma-fhim-há-š</i>	
2.m.	<i>ḍarab-ak</i> <i>fihm-ak</i>	<i>ḍaráb-kum</i>	<i>ma-ḍarab-ák-iš</i> <i>ma-fihm-ák-iš</i>	<i>ma-ḍarab-kúm(m)-iš</i> <i>ma-fhim-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>ḍarab-ak</i> <i>fihm-ik</i>	<i>fhím-kum</i>	<i>ma-ḍarab-ík-iš</i> <i>ma-fihm-ík-iš</i>	
1.	<i>ḍaráb-ni</i> <i>fihm-ik</i>	<i>ḍaráb-na</i> <i>fhím-na</i>	<i>ma-ḍarab-ní-š</i> <i>ma-fhim-ní-š</i>	<i>ma-ḍarab-ná-š</i> <i>ma-fhim-ná-š</i>

*母音で始まる接尾代名詞が付いたため、音節構造が変化している点に注意：
fihm-o (✕ *fihim-o*)

他の人称でも同様である。

A語幹：

(a) *ḍarbat* (3.f.sg.) + PS : *ḍarbat-o, ḍarbat-ha...*; *ma-ḍarbat-ó-š, ma-ḍarbat-há-š...*

(b) *ḍrabt* (2.m.sg./1.sg.) + PS : *ḍarábt-o, ḍarábt-ha...*; *ma-ḍarabt-ó-š, ma-ḍarabt-há-š...*

I 語幹 :

(a) *fiḥmat* (3.f.sg.) + PS : *fiḥmat-o, fiḥmát-ha...*; *ma-fiḥmat-ó-š, ma-fiḥmat-há-š...*

(b) *fḥimit* (2.m.sg./1.sg.) + PS : *fḥimt-o, fḥimt-ha...*; *ma-fḥimt-ó-š, ma-fḥimt-há-š...*

(2) 母音で終わる活用形+接尾代名詞

以下では過去形の 3.pl. の動詞+接尾代名詞の例を示す (上段はA語幹 (*ḍarabu* 彼らは殴った)、下段はI語幹 (*fḥimu* 彼らは理解した))

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḍarabú^{-h}</i> <i>fḥimú^{-h}</i>	<i>ḍarabú-hum</i>	<i>ma-ḍarabū-hó-š</i>	<i>ma-ḍarabū-húm(m)-iš</i>
			<i>ma-fḥimū-hó-š</i>	
3.f.	<i>ḍarabú-ha</i> <i>fḥimú-ha</i>	<i>fḥimú-hum</i>	<i>ma-ḍarabū-há-š</i> <i>ma-fḥimū-há-š</i>	<i>ma-fḥimū-húm(m)-iš</i>
2.m.	<i>ḍarabú-k</i> <i>fḥimú-k</i>	<i>ḍarabú-kum</i>	<i>ma-ḍarabú-k-iš</i>	<i>ma-ḍarabū-kúm(m)-iš</i>
			<i>ma-fḥimú-k-iš</i>	
2.f.	<i>ḍarabú-ki</i> <i>fḥimú-ki</i>	<i>fḥimú-kum</i>	<i>ma-ḍarabū-kí-š</i> <i>ma-fḥimū-kí-š</i>	<i>ma-fḥimū-kúm(m)-iš</i>
1.	<i>ḍarabú-ni</i> <i>fḥimú-ni</i>	<i>ḍarabú-na</i> <i>fḥimú-na</i>	<i>ma-ḍarabū-ní-š</i> <i>ma-fḥimū-ní-š</i>	<i>ma-ḍarabū-ná-š</i> <i>ma-fḥimū-ná-š</i>

他の人称でも同様である。

A語幹 : (a) *ḍarabtí^{-h}* (b) *ḍarabtú^{-h}* (c) *ḍarabná^{-h}*

I語幹 : (a) *ḍarabtí^{-h}* (b) *ḍarabtú^{-h}* (c) *ḍarabná^{-h}*

【練習 14-1】 次の動詞の活用形に接尾代名詞を付ける練習をせよ。

irif 知る *ʿaxad* 取る *ʿazam* 招く・奢る *baʿat* 送る *fḥim* 理解する *ḡasal*
洗う *liḥiq* 付いて行く・追いつく *misik* 捕まえる・掴む *saʿal* 尋ねる *simiʿ*
聞く *xiliš* 終わる

【練習 14-2A】 日本語に訳せ。

1. *ʿamīne ʿazmat-ak?* - *laʿ, ma-ʿazmat-nī-š.*
2. *wēn il-maqlūbe?* *ʿakal-ha ḥada?* - *ʿana ʿakalit-ha. - ʿinti ʿakaltī-ha? ya ḥarām!*
3. *mīn širib ha-l-qahwe?* - *širbat-ha ʿamīne.*
4. *ʿumr-ak ma-ʿakalt iknāfe?* - *mbala, ʿakalt-ha ʿawwal marra fi nāblis.*
5. *šū ʿakaltu mbēriḥ?* *ʿakaltu maqlūbe?* - *laʿ, ma-ʿakalā-hā-š, bass ʿakalna manṣaf.*
6. *smit kalām-o?* - *ʿaywa, smiʿt-o mnīḥ.*
7. *lēš ʿaxad iš-šufēr is-sayyāra ʿa-l-karāž?* - *ʿaxad-ha la-t-tašlīḥ!*

8. *katabit maktūb w-ba^catt-o b-il-barīd.*
9. *fhimt-ni? - na^cam, fhimt-ak. - w-^ointe fhimt-ni? - lā la^o, ^oana ma-fhimt-ak!*
10. *lamma daxalt il-ġurfe, fataħt iŝ-ŝibbāk. - kīf? lamma daxalt-ha šū fataħit?*
11. *sa^oalit ^oamīne lēš hiyye ɗarab-ni.*
12. *lēš ɗarabti takeru? - la^o, ma-ɗarabt-ō-š!*
13. *lamma faħaŝ-ni d-dōktōr, fataħit tumm-i.*
14. *mīn fataħ iŝ-ŝibbāk? - ^oana fataħt-o.*
15. *lħiqtu t-trēn imbēriħ? - la^o, ma-lħiqnā-hō-š.*
16. *fataħit iŝ-ŝabābīk? - lissa ma-fataħit-humm-iŝ.*
17. *ba^cid-ma ġasalna l-ġasīl, naŝarnā^{-h}.*
18. *mīn kasar ha-l-fanāžīn? ^ointe kasart-hum? - la^o, ma-kasart-humm-iŝ.*
19. *mīn misik il-ħarāmiyye? - ^oħna msiknā-hum.*
20. *mīn qatal hadāk iz-zalame? - qatal-o ha-l-ħarāmiyye.*
21. *žār-na sa^oal-ni wēn ^oabū-k?*
22. *sa^oalit mūsa ^can hāda l-mawḏū^c? - na^cam, sa^oalt-o.*
23. *šū sa^oalit mūsa? - ma-sa^oalt-ō-š wa-la ^oiŝi.*
24. *^cmiltu d-drūs? - ^oaywa, ^cmilnā-ha w-ba^cdēn i^cmilna ħafle.*
25. *^oaxīran liħqu l-bisse l-hārbe w-miskū-ha.*

【練習 14-2B】パレスチナ方言で言え。

1. アミーネは貴男を招きましたか？—いいえ、招きませんでした。 2. マクルーベはどこだ？誰か食べたのか？—私が食べた。—君が食べたのか。だめだよ！
3. 誰がこのコーヒーを飲んだ？—アミーネが飲みました。 4. クナーフェを食べたことがないのですか？—いや、ナブルスで初めて食べました。 5. 昨日何を食べましたか？マクルーベを食べたんですか？—いいえ、食べていません。マンサフを食べました。 6. 彼の言う事を聞いたか？—はい、良く聞きました。
7. なぜその運転手は車を整備工場に持って行ったのですか？—修理のためです。
8. 私は手紙を書いて郵便で送りました。 9. 私の事を理解してくれましたか？—はい、わかりました。貴男は？—私はわかりません。 10. 部屋に入った時、窓を開けました。—なんですって？入った時何を開けたんですって？ 11. 私はアミーネになぜ私を殴ったのか尋ねた。 12. なぜ貴女はタケルを殴ったのですか？—いえ、殴っていませんよ。 13. 医者が私を診察した時私は口を開けた。
14. 誰が窓を開けたんですか？—私が開けました。 15. 昨日列車に間に合いましたか？—いや、間に合いませんでした。 16. 窓を開けましたか？—まだ開けていません。 17. 洗濯物を洗った後、それを干しました。 18. 誰がこのコーヒーカップを割ったんだ？お前が割ったのか？—いや俺は割ってない。 19. 誰

が泥棒を捕まえたのですか？—私達が捕まえました。 20. 誰があの男を殺したのだ？—この泥棒が殺した。 21. 私達のお隣さんが貴男のお父さんがどこか訊いてきたぞ。 22. ムーサにこの問題について尋ねましたか？—はい、尋ねました。 23. 何をムーサに尋ねたのですか？—何も尋ねていません。 24. 宿題やりましたか？—はい、やりました。そしてその後でパーティーをしました。 25. どうとう彼らは逃げる猫に追いつき捕まえた。

15. : 動詞 4 (現在形 B 型)

15.1. : 現在形 B 型

動詞の現在形 B 型は動詞現在形語幹に主語の性・数・人称に応じて次のような接尾辞を付けて活用する。

	sg.		pl.	
	+ CV	+ CCV	+ CV	+ CCV
3.m.	<i>bi-...</i>		<i>bi-...-u</i>	
3.f.	<i>bit-</i>	<i>bti-...</i>		
2.m.	<i>bit-</i>	<i>bti-...</i>	<i>bit-...-u</i>	<i>bti-... -u</i>
2.f.	<i>bit-...-i</i>	<i>bti-... -i</i>		
1.	<i>ba-...</i>		<i>min-...</i>	<i>mni-...</i>

15.2. : 現在形語幹

過去形語幹が *CVCVC* の動詞の現在形語幹は *CCVC* となる。この時 *V* は *a, i, u* のいずれかで、*CCaC* のようになるものを「A 語幹」、*CCiC* を「I 語幹」、*CCuC* を「U 語幹」と呼ぶ。

過去形語幹	現在形語幹	
<i>katab-</i>	<i>-ktib-</i>	書く
<i>ḍarab-</i>	<i>-ḍrub-</i>	殴る
<i>fihim-</i>	<i>-fham-</i>	理解する

(1) A 語幹 : *-fham-* (*fihim* 理解する) の活用

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bifham</i>	<i>bifhamu</i>	<i>ma-bifham-iš</i>	<i>ma-bifhamū-š</i>
3.f.	<i>btifham</i>		<i>ma-btifham-iš</i>	
2.m.	<i>btifham</i>	<i>btifhamu</i>	<i>ma-btifham-iš</i>	<i>ma-btifhamū-š</i>
2.f.	<i>btifhami</i>		<i>ma-btifhamī-š</i>	
1.	<i>bafham</i>	<i>mnifham</i>	<i>ma-bafham-iš</i>	<i>ma-mnifham-iš</i>

現在形動詞の否定は次の 3 つの方法がある。

- ma-* と *-(i)š* で動詞を挟む : *ʔana ma-bafham-iš ʔarabi*. 私はアラビア語がわからない。
- 動詞の前に *ma-* を置く : *ʔana ma-bafham ʔarabi*. (同上)
- 動詞の後に *-(i)š* を置く : *ʔana bafham-iš ʔarabi*. (同上)

(2) I 語幹 : -ktib- (*katab* 書く) の活用

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biktib</i>	<i>bikitbu</i>	<i>ma-biktib-iš</i>	<i>ma-bikitbū-š</i>
3.f.	<i>btiktib</i>		<i>ma-btiktib-iš</i>	
2.m.	<i>btiktib</i>	<i>btikitbu</i>	<i>ma-btiktib-iš</i>	<i>ma-btikitbū-š</i>
2.f.	<i>btikitbi</i>		<i>ma-btikitbī-š</i>	
1.	<i>baktib</i>	<i>mniktib</i>	<i>ma-baktib-iš</i>	<i>ma-mniktib-iš</i>

(3) U 語幹 : -ḍrub- (*ḍarab* 殴る) の活用*

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>buḍrub</i>	<i>buḍurbu</i>	<i>ma-buḍrub-iš</i>	<i>ma-buḍurbū-š</i>
3.f.	<i>btuḍrub</i>		<i>ma-btuḍrub-iš</i>	
2.m.	<i>btuḍrub</i>	<i>btuḍurbu</i>	<i>ma-btuḍrub-iš</i>	<i>ma-btuḍurbū-š</i>
2.f.	<i>btuḍurbi</i>		<i>ma-btuḍurbī-š</i>	
1.	<i>baḍrub</i>	<i>mnuḍrub</i>	<i>ma-baḍrub-iš</i>	<i>ma-mnuḍrub-iš</i>

* I 語幹とU 語幹の動詞は接尾辞が付く活用形 (2.f.sg., 3.pl., 2.pl.) で語幹の音節構造が変わる点に注意 (例 2.f.sg. *btuḍurbi* (✕ *btuḍrubi*))。

** 現在形U 語幹では接頭辞の母音も *u* となる (*buḍrub* (✕ *biḍrub*))。

過去形の語幹母音と現在形の語幹母音には必ずしも相関性があるわけではないので、動詞毎に語幹母音を記憶する必要がある。

本教材では今後動詞に関しては次のようにして現在形の語幹母音を表示する。

katab [v.: I-0 (i)] 書く (過去形A 語幹+現在形 I 語幹 : -ktib-)

fihim [v.: I-0 (a)] 飲む (過去形 I 語幹+現在形A 語幹 : -fham-)

harab [v.: I-0 (u)] 殴る (過去形A 語幹+現在形U 語幹 : -hrub-)

丸括弧内の (a) (i) (u) が現在形の語幹母音を示す。I-0 については後述する。

【練習 15-1】 下の動詞で活用の練習をせよ (否定も)。

現在形A 語幹 : *ʿirif* [v.: I-0 (a)] 知る *ʿimil* [v.: I-0 (a)] する *baʿat* [v.: I-0 (a)] 送る
dabaḥ [v.: I-0 (a)] 屠る *dafaʿ* [v.: I-0 (a)] 支払う *dihik* [v.: I-0 (a)] 笑う *fahaš*
 [v.: I-0 (a)] 検査する *fataḥ* [v.: I-0 (a)] 開ける *fihim* [v.: I-0 (a)] 理解する
liḥiq [v.: I-0 (a)] 付いて行く・追いつく *nidim* [v.: I-0 (a)] 後悔する *qaṭaʿ* [v.:
 I-0 (a)] 切る・さえぎる *rikib* [v.: I-0 (a)] 乗る *rižiʿ* [v.: I-0 (a)] 帰る *saʿal* [v.:
 I-0 (a)] 尋ねる *saḥab* [v.: I-0 (a)] 引く *simiʿ* [v.: I-0 (a)] 聞く *šalaḥ* [v.: I-0 (a)]

脱ぐ *širib* [v.: I-0 (a)] 飲む *ṭili* [v.: I-0 (a)] 上がる *xiliš* [v.: I-0 (a)] 終わる
žarah [v.: I-0 (a)] 怪我させる・傷つける

現在形 I 語幹 : *ʿazam* [v.: I-0 (i)] 招く *ğasal* [v.: I-0 (i)] 洗う *ḥamal* [v.: I-0 (i)] 運ぶ
kasar [v.: I-0 (i)] 壊す *katab* [v.: I-0 (i)] 書く *kazab* [v.: I-0 (i)] 嘘をつく
misik [v.: I-0 (i)] 捕まえる・掴む *nizil* [v.: I-0 (i)] 降りる

現在形 U 語幹 : *daras* [v.: I-0 (u)] 勉強する・学ぶ *daxal* [v.: I-0 (u)] 入る *darab* [v.: I-0 (u)] 殴る
harab [v.: I-0 (u)] 逃げる *ḥafar* [v.: I-0 (u)] 掘る *maraq* [v.: I-0 (u)] 通り過ぎる
naqal [v.: I-0 (u)] 引越す *našar* [v.: I-0 (i)] 広げる・(洗濯物を) 乾す
qaʿad [v.: I-0 (u)] 座る *qatal* [v.: I-0 (u)] 殺す *rabaṭ* [v.: I-0 (u)] 結ぶ
rafad [v.: I-0 (u)] 拒否する *sakan* [v.: I-0 (u)] 住む *saraq* [v.: I-0 (u)] 盗む
šabar [v.: I-0 (u)] 耐える *tarak* [v.: I-0 (u)] 放置する・離れる・去る

15.3. : 用法

(1) 習慣的な行為

bašrab qahwe kull šubuḥ. 私は毎朝コーヒーを飲みます。

šū btudrus fi l-quḍḍ? - badrus ʿarabi. エルサレムでは何を学んでいますか? —アラビア語を学んでいます。

ma-bašrab-iš šāy. 私はお茶は飲みません。

šū btišrab kull šubuḥ? - bašrab qahwe. 毎朝何を飲みますか? —コーヒーを飲みます (習慣)。

(2) 今まさに行われている行為

šū btiʿmal hōn? - baktib dars-i. ここで何をしているんだ? —宿題をやっているんだよ。

šū btišrab? - bašrab qahwe. 何を飲んでいるんですか? —コーヒーを飲んでいません (現在進行)。

特に現在進行性を強調する場合は *ʿam* または *ʿammāl* (*ʿammāl-o*, *ʿammāl-ha* のように主語を表す接尾代名詞を付けてもよい) を動詞の前に置く。

lēš ʿammāl ibtibki. なぜ彼女は泣いているんだ?

wēn ibrahīm? - ʿam buḥfur ḥufra fi bustān-o. イブラヒムはどこだ? —庭で穴を掘っている。

ha-l-ğūle ʿammāl-ha btiṭlaʿ min hōḍ il-ʿēn. 彼女はそのゲールが泉から出てくるのを見た。

否定は「*miš ʿam* + 現在形」とする。

miš ʿam baktib maktūb. 私は手紙を書いているのではない。

(3) 話者が行為の実行を確実であると考えること。

fīšš ʿind-i mašāri l-yōm, badfaʿ bukra. きょうはお金がないので明日払います。

15.4. : 現在形+接尾代名詞

接尾代名詞は過去形と同じ要領で付けられる。

(1) 子音終わる活用形+接尾代名詞

以下では現在形の 3.m.sg. の動詞+接尾代名詞の例を示す（上段はA語幹（*bifham* 彼は理解する）、下段はI語幹（*buḍrub* 彼は殴る））

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bifham-o</i> <i>buḍurb-o*</i>	<i>bifhám-hum</i>	<i>ma-bifham-ó-š</i> <i>ma-buḍurb-ó-š</i>	<i>ma-bifham-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>bifhám-ha</i> <i>buḍrúb-ha</i>	<i>buḍrúb-hum</i>	<i>ma-bifham-há-š</i> <i>ma-buḍrub-há-š</i>	<i>ma-buḍrub-húm(m)-iš</i>
2.m.	<i>bifham-ak</i> <i>buḍurb-ak</i>	<i>bifhám-kum</i>	<i>ma-bifham-ák-iš</i> <i>ma-buḍurb-ák-iš</i>	<i>ma-bifham-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>bifham-ik</i> <i>buḍurb-ik</i>	<i>buḍrúb-kum</i>	<i>ma-bifham-ík-iš</i> <i>ma-buḍurb-íkš</i>	<i>ma-buḍrub-kúm(m)-iš</i>
1.	<i>bifhám-ni</i> <i>buḍrúb-ni</i>	<i>bifhám-na</i> <i>buḍrúb-na</i>	<i>ma-bifham-ní-š</i> <i>ma-buḍrub-ní-š</i>	<i>ma-bifham-ná-š</i> <i>ma-buḍrub-ná-š</i>

* 母音で始まる接尾代名詞が付いたため、音節構造が変化している点に注意：

buḍurb-o (✕ *buḍrub-o*)

(2) 母音で終わる活用形+接尾代名詞

以下では現在形の 3.pl. の動詞+接尾代名詞の例を示す (上段はA語幹 (*bifhamu* 彼らは理解する)、下段はI語幹 (*buḍurbu* 彼らは殴る))

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bifhamū^h</i> <i>buḍurbū^h</i>	<i>bifhamū-hum</i> <i>buḍurbū-hum</i>	<i>ma-bifhamū-hō-š</i> <i>ma-buḍurbū-hō-š</i>	<i>ma-bifhamū-húmm-iš</i> <i>ma-buḍurbū-húmm-iš</i>
3.f.	<i>bifhamū-ha</i> <i>buḍurbū-ha</i>		<i>ma-bifhamū-hā-š</i> <i>ma-buḍurbū-hā-š</i>	
2.m.	<i>bifhamū-k</i> <i>buḍurbū-k</i>	<i>bifhamū-kum</i> <i>buḍurbū-kum</i>	<i>ma-bifhamū-k-iš</i> <i>ma-buḍurbū-k-iš</i>	<i>ma-bifhamū-kúmm-iš</i> <i>ma-buḍurbū-kúmm-iš</i>
2.f.	<i>bifhamū-ki</i> <i>buḍurbū-ki</i>		<i>ma-bifhamū-kí-š</i> <i>ma-buḍurbū-kí-š</i>	
1.	<i>bifhamū-ni</i> <i>buḍurbū-ni</i>	<i>bifhamū-na</i> <i>buḍurbū-na</i>	<i>ma-bifhamū-ní-š</i> <i>ma-buḍurbū-ní-š</i>	<i>ma-bifhamū-nā-š</i> <i>ma-buḍurbū-nā-š</i>

【練習 15-2A】日本語に訳せ。

==単語=====

baẓinni [exp.] 私は思う (= *baẓinn* + - は思う etc.)
ni (接尾代名詞) (cf. *bitẓinn-ak* 貴男 *bitrūḥ* [exp.] 貴男は行く (☛ II-15.5.(2))

=====

1. *yaḷla, hallaq ʾana baṭla^c. - wēn ʾinte rāyih? - ʾana rāyih ʿa-l-žām^a. - ʾinte btirkab il-bāš? - na^cam.*
2. *hāda ḥarāmi kbīr, busruq w-biẓriḥ nās w-buqtul w-bi^cmal kull ʾiši ʿātil.*
3. *šū bti^cmali lamma btisma^ci l-infiẓār? - ṭab^can bahrub. - kīf ibtuhurbi? mašy? - la^c, barkab bisiklēt.*
4. *mīn mūsa bi^czim? - bi^czim ʾamīne. ʿa-ʾēš bi^czim-ha? - bi^czim-ha ʿala l-ʿaša. - w-ʾamīne bti^czim ḥada? - na^cam, bti^czim-ni kull nihāyit ʾusbū^c, w-bēn-i w-bēn-ak, bass mūsa ma-bti^cizm-ō-š.**
5. *lēš ma-btuhurbī-š mitil kull in-nās? - min šān-i ʾana šuẓā^a!*
6. *fi ʾayy sē^a btirža^c min iš-šugul ʿādatan? - barža^c is-sē^a sitte^N fi l-masa. - w-ʾabū-k? - ʾabū-y birža^c mit^aaxxir il-yōm min šān iš-šugul.*
7. *šū bti^cmal lamma bixlaš id-dars? - barža^c ʿa-l-bēt. lamma baṭla^c fi s-sē^a ʾarba^c balḥaq it-trēn taba^c is-sē^a ʾarba^c w-rubi^c.*
8. *takeru niẓiḥ b-il-imtiḥān? - xsāra ʾinn-o saqaṭ fi^h, bass ma-bindam-iš. - ʾiza hēk, baẓinni ʾinn-o ma-btinžaḥ-iš kamān fi l-marra ž-žāye.*

9. *kīf ibtrūḥ ʿa-l-žāmʿa? - barkab il-bāš raḡam ʿarbaʿa min wasaṭ il-madīne w-banzil quddām il-žāmʿa. bass iž-žāmʿa mawzūd b-žiha tānye min iš-šāriʿ fa-baqṭaʿ-o. - kīf ibtirkab il-bāš? b-l-ʿawwal btidfaʿ la-šufēr ḡaqq it-tazkara? - naʿam, bass ma-fišš tazkara. bass ibtidfaʿ il-ḡaqq la-š-šufēr.*
10. *hallaḡ ʿana ʿam buḡud maʿ mūsa fi maṭʿam šarqi.*
11. *ʿa-ʿayy sēʿa bturbuṭ l-immabbih? - ʿa-s-sēʿa sabʿa^N. - lēš ma-bturubṭ-ō-š ʿa-s-sāʿa sitte^N? - ktīr bakkīr.*
12. *ʿinte btišrabi qahwe? - naʿam. - kīf ibtišrabi? b-is-sukkar willa bi-dūn sukkar? - b-is-sukkar bass bi-dūn ḡalīb.*

*bass 以下は *ma-btiʿizm-ō-š* の主語はアミーネで、*mūsa* は文のテーマとなっており、「ムーサについて言えば、アミーネは彼を招いていない。」を意味する。

【練習 15-2B】パレスチナ方言で言え。

1. さて、それじゃあ行きます。どこへ行くんですか？—大学へ行きます。—バスに乗りますか？—はい。
2. こいつは大変な泥棒だ、盗む、人を傷つける、殺す、悪いことは何でもやる。
3. 爆発を聴いたら何をしますか？—勿論逃げますよ。—どうやって逃げますか？歩いて？—いいえ、自転車に乗ります。
4. ムーサは誰を招きますか？—アミーネを招きます。—何に招きますか？—夕食に招きます。—それでアミーネは誰かを招きますか？—はい、毎週末私を招いてくれます、で、ここだけの話、彼女ムーサは招きませんよ。
5. 貴女はなぜ皆みたいに逃げないのですか？—私は勇気があるからよ。
6. 普段何時に仕事から帰りますか？—夕方6時に帰ります。—それで貴男のお父さんは？—今日父は仕事で遅く帰ります。
7. 授業が終わったら何をしますか？—家に帰ります。4時に出れば4時15分の電車に間に合います。
8. タケルは試験に受かりましたか？—残念ながら落ちました。でも後悔していません。—もしそうなら次回も受からないと思うよ。
9. どうやって大学へ行きますか？—4番のバスに街中から乗って、大学の前で降ります。でも大学は通りの反対側にあるので通りを横切ります。—バスにはどうやって乗るのですか？まず運転手に切符代を払いますか？—はい、でも切符はありません。運賃を運転手に払うだけです。
10. 今中東料理屋にムーサといます。
11. 何時に目覚ましをセットしますか？—7時です。—なぜ6時にセットしないのですか？—早すぎます。
12. コーヒーを飲みますか？—はい、飲みます。—どうやって飲みますか？砂糖入りですかそれとも砂糖抜きで？—砂糖入りで、でもミルク抜きで。

【練習 15-3A】日本語に訳せ。

==表現=====

<i>b-it-tawfiq</i> [interj.] 頑張って！	焼いた
<i>faraḍ</i> [v.: I-0 (i)] 課す	<i>qāsi</i> [adj.] 厳しい
<i>maʿlūm</i> [exp.] 勿論	<i>iš-šarq il-ʿawsaṭ</i> [n.m.] 中東
<i>maṭbūx</i> [adj.] 煮た・調理された	<i>šū btuʿmur?</i> ご注文は？
<i>maqli</i> [adj.] 揚げた・(フライパンで)	

1. *šū btiʿmalu l-yōm?* - *mniʿmal ḥaḥfle ʿaẓīme.* - *ʿēmta?* - *mniʿmal il-masa, min is-sēʿa tamanye.* - *w-ʿuxt-ak kamān žāye?* - *laʿ, l-yōm hiyye mašgūle ktīr min-šān-ha ʿind-ha wāzbāt iktīre.* - *hallaq btiʿmal il-wāzbāt?* *maskīne!* *bass qālat ʿinn-ha fāḍye l-yōm?* - *hiyye btiʿmal ḥāl-ha fāḍye, bass fi l-ḥaqīqa hiyye mašgūle ktīr.*
2. *šū btiʿmal fi l-quḍs?* - *badrus ʿarabi.* - *wēn ibtudurs-o?* - *badurs-o fi l-žāmʿa.* - *fi ʿanū žāmʿa?* - *fi žāmʿit bīrzēt.* - *ʿakam sane btudrus hōn?* - *badrus santēn.* - *qaddēš sēʿa btudrus kull yōm?* - *bandrus sēʿtēn.* - *w-lēš ibtudrus ʿarabi?* - *min gēr lēš.* - *ʿismaḥ-l-i, ʿiza baqṭaʿ kalām-ak, gēr ʿarabi, šū btudrus kamān?* - *badrus ʿan ḥayāt il-ʿarab.*
3. *ya mūsa, šū ʿam btiʿmal hōn?* - *ʿam baktib maktūb.* - *la-mīn ʿam btiktib?* - *ʿam baktib la-ʿimm-i.* - *kull qaddēš btiktib la-ʿimm-ak?* *kull yōm?* - *laʿ, miš kull yōm, bass kull ʿusbūʿ taqrīban.* - *w-ʿinte btiktib makātīb ib-ʿīd-ak?* - *naʿam.* - *lēš miš b-il-kumbyūtar?* - *hiyye btifrah hēk ʿaktar.* *bass baktib maḥlālāt w-kutub b-il-kumbyūtar.*
4. *šū btiʿmal kull yōm iṣ-ṣubuḥ?* - *b-il-ʿawwal baḡsil wišš-i w-ʿiday-y w-baʿdēn bašrab qahwe.* *baʿden baḡsil il-ḡasīl.* - *ʿinte btiḡsil il-ḡasīl?* - *naʿam.* - *ʿimm-ik ma-btiḡsil-iš?* - *mbala, kamān hiyye btiḡsil, bass ʿādatan ʿana baḡsil il-ḡasīl.* *w-ʿabū-y bunuṣr-o.* - *kīf ibtiḡsil?* *b-il-ʿīd?* - *laʿ, b-il-ḡassāle.* *bass qamiš-i hāda, baḡsil-o b-ʿīd-i fi l-mayye s-suxne.*
5. *taʿāl maʿ-i, l-yōm baʿizm-ak ʿa-l-ʿaša.* - *lā šukran.* - *lēš inte btuhrub minn-i?* - *mīn buhrub?* *ʿana ma-buhrub-iš, bass il-yōm ʿana miš žuʿān.* - *yaʿni ʿinte mrawwiḥ?* - *naʿam.* *ʿana baržaʿ la-l-bēt b-ha-s-sēʿa kull yōm.* - *w-šū btiʿmal fi l-bēt?* - *basmaʿ ir-rādyo.* - *ʿakam sēʿa btismaʿ-o kull yōm?* - *basmaʿ talat^N siʿāt kull yōm.* - *ʿanū barnāmiž ibtismaʿ?* - *basmaʿ xušūšan il-ʿaxbār w-barāmiž imnawwaʿāt...* - *hušš!* *ʿam basmaʿ šōt ḡarīb; muš ʿarīf minēn žāy.*
6. *lēš ʿinte btiʿmal ḥāl-ak miš fāhim?* - *laʿ, fi l-ḥaqīqa ʿana ma-baḥham-iš ktīr fi fann ir-rasim.* - *ʿala fikra ʿinte btifham turki?* - *laʿ, ma-baḥham-iš.* *bass ʿuxt-i btifham-o.* - *lēš?* - *darsat-o fi l-žāmʿa.*
7. *šū biʿraf takeru ʿan ʿaxu mūsa?* - *ma-biʿraf-iš ʿann-o wa-la ʿiši.* - *lā, huwwe biʿraf ʿann-o mnīḥ, bass ʿāmil ḥāl-o ka-ʿinn-o ma-biʿraf-iš.* - *w-ʿinte? btiʿraf ʿann-o?* - *šwayye.*

matalan, huwwe bi^craf luġāt iktīre. w-... - ^aanū luġa bi^craf? - bi^craf ^carabi w-^cubrāni w-^ainglīzi w-yaḅāni. - w-bti^craf wēn bēt-o? - miš ^cārif. fi l-ḥaqīqa ma-ḥadd-iš bi^craf wēn bēt-o. bass ba^craf wēn budrus.

8. *šū btu^cumru? - ^cind-kum samak? - ma^clūm ft^h. - maṭbūx willa maqli? - iṣ-ṣaḥīḥ maṭbūx ma-fišš, ft^h bass maqli.*

9. *ya takeru, šū btudrus fi ž-žām^a? - ^aawwalan badrus ^carabi w-^cibri, w-kamān il-^aadab il-^carabi w-tārīx iš-šarq il-awsaṭ. - btudrus kull ^aiši. - bass id-drūs qāsyē, il-im^callim bifriḍ-na wāzbāt iktīre. - b-it-tawfīq.*

【練習 15-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 今日は何をするんだ？—盛大なパーティーをするぞ。—いつ？—夕方8時からだ。—妹さんも来る？—いや、今日は宿題が沢山あってとても忙しいんだ。—今宿題をやっているのか？—かわいそうに。でも今日は暇だと言っていたけど？—暇なふりをしているけど本当はとても忙しいんだ。 2. エルサレムで何をしているのですか？—アラビア語を学んでいます。—どこでそれを学んでいますか？—大学で学んでいます。—どの大学で？—ビールゼート大学です。—ここで何年学んでいますか？—2年学んでいます。—毎日何時間勉強していますか？—2時間勉強しています。—それで何でアラビア語を勉強しているのですか？—何となく、ですね。—お話の途中すみませんが、アラビア語の他には何を勉強していますか？—アラブ人の生活について学んでいます。 3. ムーサ、ここで何をしているのですか？—手紙を書いています。—誰に書いているのですか？—母に書いています。—どのくらいおきにお母さんに書くのですか？毎日？—いや、毎日ではなく大体毎週位です。—手紙は手で書くのですか？—はい。—なぜパソコンで書かないのですか？—そうした方が母が喜ぶのです。でも論文や本はパソコンで書きます。 4. 毎朝何をしていますか？—まず顔と手を洗い、それからコーヒーを飲みます。それから洗濯します。—貴男が洗濯するのですか？—そうですよ。—お母さんは洗濯しないのですか？—いや、母も洗濯しますが、普段は私がします。そして父が干します。—どうやって洗濯しますか？手洗いですか？—いや、洗濯機で。しかしこのシャツはお湯で手洗いします。 5. 一緒に来いよ、今日は晩飯おごってやるから。—いや、いいよ有難う。—なぜ俺から逃げんるんだ？—誰が逃げてる？俺は逃げてないよ、ただ今日は腹が減ってないだけだ。—つまり帰るってことか？—うん。毎日この時間に家に帰るんだ。—家で何をするんだ？—ラジオを聴くのさ。—毎日何時間ラジオを聞くんだ？—毎日3時間聞く。—どんな番組を聴くんだ？—ニュースとバラエティー番組を聴くな。—シーッ！どこからかわからないけど変な音が聞こえるぞ。 6. なぜ貴男はわからないふりをするのですか？—いや、本当に美術については良く

わからないんです。－ところでトルコ語はわかりますか？－いいえ、わかりません。でも妹はわかります。－なぜ？－大学で勉強したんです。 7. タケルはムーサの弟について何を知っていますか？－彼については何も知らないよ。－いや、よく知っているよ、でも知らないふりをしているんだ。－君は？彼について知ってる？－少しはね。例えば彼は沢山の言語を知っている。それから……。－何語を知っているの？－アラビア語、ヘブライ語、英語、日本語を知っている。－それで君は彼の家がどこか知ってる？－さあ。実際誰も彼の家がどこだか知らないよ。でも僕は彼がどこで勉強しているかは知っているよ。 8. ご注文は？－魚はありますか？－勿論あります。－煮たものですか揚げたものですか？－実は煮たものはありません。フライだけです。 9. タケル、大学では何を勉強しているんだ？－まずアラビア語とヘブライ語、それからアラブ文学と中東の歴史もだ。－なんでも勉強しているんだね。－でも勉強は厳しいよ。先生は沢山の宿題を出すんだ。－頑張っってね。

15.5. : 特殊な動詞

(1) 来る

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bīzi</i>	<i>bīzu</i>	<i>ma-bīzī-š</i>	<i>ma-bīzū-š</i>
3.f.	<i>btīzi</i>		<i>ma-btīzī-š</i>	
2.m.	<i>btīzi</i>	<i>btīzu</i>	<i>ma-btīzī-š</i>	<i>ma-btīzū-š</i>
2.f.	<i>btīzi</i>		<i>ma-btīzī-š</i>	
1.	<i>bāzi</i>	<i>mnīzi</i>	<i>ma-bažī-š</i>	<i>ma-mnīžī-š</i>

【練習 15-4A】日本語に訳せ。

1. *ma^c mīn bīzi mūsa?* - *bīzi la-ḥāl-o.*
2. *ha-l-im^callme btīzi mit^caxxir (mit^caxxre) ^ca-š-šugul kull yōm.*
3. *b-^cēš btīzu?* - *bnīzi b-il-bāš.*
4. *ēmta btīzi?* - *bāzi halqēt.*
5. *min wēn bīzu?* - *bīzu min bēt-hum duḡri la-hōn.*
6. *w-lēš ma-btīzī-š ib-sayyārt-ak?* - *min šān-o sayyārt-i l-yōm xarbāne.*
7. *lamman btīzi ^ca-l-quds, ta^cāl* ^cind-i.*

* *ta^cāl* 来い! (☛ II-18.2.(1))

【練習 15-4B】パレスチナ方言で言え。

1. ムーサは誰と来ますか？—一人で来ます。
2. この女性教師は毎日仕事に遅刻する。
3. あなた達何で来ましたか？—バスで来ました。
4. いつ来ますか？—今来ます。
5. 彼らはどこから来ますか？—家から直にここに来ます。
6. なぜ車で来ないのですか？—今日故障しているからです。
7. エルサレムに来る時は私の所に来てください。

(2) 行く

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>birūḥ</i>	<i>birūḥu</i>	<i>ma-birūḥ-iš</i>	<i>ma-birūḥū-š</i>
3.f.	<i>bitrūḥ</i>		<i>ma-bitrūḥ-iš</i>	
2.m.	<i>bitrūḥ</i>	<i>bitrūḥu</i>	<i>ma-bitrūḥ-iš</i>	<i>ma-bitrūḥū-š</i>
2.f.	<i>bitrūḥi</i>		<i>ma-bitrūḥī-š</i>	
1.	<i>barūḥ</i>	<i>minrūḥ</i>	<i>ma-barūḥ-iš</i>	<i>ma-minrūḥ-iš</i>

【練習 15-5A】日本語に訳せ。

1. *wēn birūḥu brahīm w-žīrān-o fi l-ʿuṭle?*
2. *wēn bitrūḥ ʿimm-ik? - ʿimm-i bitrūḥ ʿind xālt-i.*
3. *btišrab qahwe qabil-ma bitrūḥ ʿa-š-šugul?*
4. *mūsa birūḥ ʿa-d-dār.*
5. *humme birūḥu ʿa-l-madrased kull yōm sawa.*

【練習 15-5B】パレスチナ方言で言え。

1. イブラヒムとそのお隣さんたちは休暇中にどこに行きますか？
2. 貴女のお母さんはどちらへ行くんですか？—お婆の所に行きます。
3. 仕事へ行く前にコーヒーを飲みますか？
4. ムーサは家に帰ります。
5. 彼らは毎日一緒に学校へ行く。

16. : 接尾代名詞 3

16.1. : 代名詞による間接目的語

間接目的語を表現するために、前置詞 *l-* を用いる。この前置詞は接尾代名詞を伴い、enclitic として動詞と一体化する。

	sg.	pl.
3.m.	<i>-l-o ~ -ill-o</i>	<i>-il-hum</i>
3.f.	<i>-il-ha</i>	
2.m.	<i>-l-ak ~ -ill-ak</i>	<i>-il-kum</i>
2.f.	<i>-l-ik ~ -ill-ik</i>	
1.	<i>-l-i ~ -ill-i</i>	<i>-il-na</i>

(1) 子音で終わる活用形 + *l-*

(a) *-VC* で終わる活用形 + *l-* + 接尾代名詞 (過去形・現在形)

以下では過去形の 3.m.sg. の動詞 + *l-* + 接尾代名詞の例を示す (上段はA語幹 (*katab* 彼は書いた)、下段はI語幹 (*ṭilic* 彼は出た))。I語幹動詞は *l-* + 3.f.sg., 3.pl., 2.pl. の接尾代名詞の箇所で動詞語幹の音節構造が変化する点に注意。

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>katáb-l-o</i> <i>ṭlíc-l-o</i>	<i>katab-il-hum</i>	<i>ma-katab-l-ó-š</i> <i>ma-ṭlíc-l-ó-š</i>	<i>ma-katab-il-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>katab-íl-ha</i> <i>ṭil^c-íl-ha</i>		<i>ma-katab-il-há-š</i> <i>ma-ṭlíc-il-há-š</i>	
2.m.	<i>katáb-l-ak</i> <i>ṭlíc-l-ak</i>	<i>katab-il-kum</i>	<i>ma-katab-l-ák-iš</i> <i>ma-ṭlíc-l-ák-iš</i>	<i>ma-katab-il-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>katáb-l-ik</i> <i>ṭlíc-l-ik</i>		<i>ma-katab-l-ík-iš</i> <i>ma-ṭlíc-l-ík-iš</i>	
1.	<i>katáb-l-i</i> <i>ṭlíc-l-i</i>	<i>katab-il-na</i> <i>ṭil^c-il-na</i>	<i>ma-katab-l-í-š</i> <i>ma-ṭlíc-l-í-š</i>	<i>ma-katab-il-ná-š</i> <i>ma-ṭil^c-il-ná-š</i>

katbát-l-o, katbat-íl-ha...; *ma-katbat-l-ó-š, ma-katbat-il-há-š...*

現在形も同様

A語幹 : *biṭla^c* (3.m.sg.) + *l-* + PS : *biṭlá^c-l-o, biṭla^c-il-ha...*, *ma-biṭla^c-l-ó-š, ma-biṭla^c-il-há-š*

I語幹 : *baktib* (1.sg.) + *l-* + PS : *baktib-l-o, baktib-il-ha...*, *ma-baktib-l-ó-š, ma-baktib-il-há-š...*

(b) -VCt で終わる過去形活用形 (2.m.sg., 1.sg.) + l- +接尾代名詞
 この場合に限り、前置詞 l- が 3.m.sg., 2.m.sg., 2.f.sg., 1.sg. で l- の場合と ill- の場合とがある (自由変異)。

(上段はA語幹 (katabt 貴男/私は書いた)、下段はI語幹 (ṭliṭ 貴男/私は出た))

肯定		
	sg.	pl.
3.m.	<i>katábt-l-o ~ katabt-ill-o</i> <i>ṭliṭ-l-o ~ ṭliṭ-ill-o</i>	<i>katabt-il-hum</i> <i>ṭliṭ-il-hum</i>
3.f.	<i>katabt-il-ha</i> <i>ṭliṭ-il-ha</i>	
2.m.	<i>katábt-l-ak ~ katabt-ill-ak</i> <i>ṭliṭ-l-ak ~ ṭliṭ-ill-o</i>	<i>katabt-il-kum</i> <i>ṭliṭ-il-kum</i>
2.f.	<i>katábt-l-ik ~ katabt-ill-ik</i> <i>ṭliṭ-l-ik ~ ṭliṭ-ill-ik</i>	
1.	<i>katábt-l-i ~ katabt-ill-i</i> <i>ṭliṭ-l-i ~ ṭliṭ-ill-i</i>	<i>katabt-il-na</i> <i>ṭliṭ-il-na</i>

上段はA語幹、下段はI語幹

否定		
	sg.	pl.
3.m.	<i>ma-katabt-l-ó-š ~ ma-katabt-ill-ó-š</i> <i>ma-ṭliṭ-l-ó-š ~ ma-ṭliṭ-ill-ó-š</i>	<i>ma-katabt-il-húmm-iš</i> <i>ma-ṭliṭ-il-húmm-iš</i>
3.f.	<i>ma-katabt-il-há-š</i> <i>ma-ṭliṭ-il-há-š</i>	
2.m.	<i>ma-katabt-l-ó-š ~ ma-katabt-ill-ák-iš</i> <i>ma-ṭliṭ-l-ó-š ~ ma-ṭliṭ-ill-ák-iš</i>	<i>ma-katabt-il-kúmm-iš</i> <i>ma-ṭliṭ-il-kúmm-iš</i>
2.f.	<i>ma-katabt-l-ó-š ~ ma-katabt-ill-ík-iš</i> <i>ma-ṭliṭ-l-ó-š ~ ma-ṭliṭ-ill-ík-iš</i>	
1.	<i>ma-katabt-l-ó-š ~ ma-katabt-ill-í-š</i> <i>ma-ṭliṭ-l-ó-š ~ ma-ṭliṭ-ill-í-š</i>	<i>ma-katabt-il-ná-š</i> <i>ma-ṭliṭ-il-ná-š</i>

(2) 母音で終わる活用形 + *l-* + 接尾代名詞 (過去形・現在形)

以下では過去形の 3.pl. の動詞 + *l-* + 接尾代名詞の例を示す (上段は A 語幹 (*katabu* 彼らは書いた)、下段は I 語幹 (*ṭilʿu* 彼らは出た))

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>katabū-l-o</i> <i>ṭilʿū-l-o</i>	<i>katabū-l-hum</i>	<i>ma-katabū-l-ō-š</i> <i>ma-ṭilʿū-l-ō-š</i>	<i>ma-katabū-l-húmm-iš</i>
3.f.	<i>katabū-l-ha</i> <i>ṭilʿū-l-ha</i>		<i>ma-katabū-l-hā-š</i> <i>ma-ṭilʿū-l-hā-š</i>	
2.m.	<i>katabū-l-ak</i> <i>ṭilʿū-l-ak</i>	<i>katabū-l-kum</i>	<i>ma-katabū-l-ák-iš</i> <i>ma-ṭilʿū-l-ák-iš</i>	<i>ma-katabū-l-kúmm-iš</i>
2.f.	<i>katabū-l-ik</i> <i>ṭilʿū-l-ik</i>		<i>ma-katabū-l-ík-iš</i> <i>ma-ṭilʿū-l-ík-iš</i>	
1.	<i>katabū-l-i</i> <i>ṭilʿū-l-i</i>	<i>katabū-l-na</i> <i>ṭilʿū-l-na</i>	<i>ma-katabū-l-í-š</i> <i>ma-ṭilʿū-l-í-š</i>	<i>ma-katabū-l-nā-š</i> <i>ma-ṭilʿū-l-nā-š</i>

katabtū-l-o, katabī-l-o, katabnā-l-o etc.

現在形も同様

A 語幹 : *biṭlaʿu* (3.pl.) + *l-* + PS : *biṭláʿū-l-o, biṭlaʿū-l-ha...*, *ma-biṭlaʿū-l-ō-š, ma-biṭlaʿū-l-hā-š...*

I 語幹 : *btikitbi* (2.f.sg.) + *l-* + PS : *btikitbī-l-o, btikitbī-l-ha...*, *ma-btikitbī-l-ō-š, ma-btikitbī-l-hā-š...*

【例文】

katabt-l-o maktūb. 私は彼に手紙を書いた。

ma-katabu-l-ak-iš maktūb. 彼らは貴男に手紙を書かなかった。

il-badawi dabah-l-i židy. そのベドウィンは私のためにヤギを屠った。

16.2. : 直接目的語と間接目的語の両方が代名詞の場合
 間接目的語を「*l-* + 接尾代名詞」で表示し、直接目的語は辞詞「*yya-* + 接尾代名詞」で表示し、**enclitic** として動詞と一体化する。

yya- + 接尾代名詞		
	sg.	pl.
3.m.	<i>yyā^{-h}</i>	<i>yyā-hum</i>
3.f.	<i>yyā-ha</i>	
2.m.	<i>yyā-k</i>	<i>yyā-kum</i>
2.f.	<i>yyā-ki</i>	
1.	<i>yyā-ni</i>	<i>yyā-na</i>

【例文】

ba^catt-l-ak iyyā-ha mbēriḥ. 私は貴男にそれを昨日送った。
mūsa ḍabaḥ-l-o yyā^{-h}. ムーサは彼のためにそれを屠った。
fataḥū-l-na yyā-ha. 彼らは私達のためにそれを開けてくれた。

否定文の場合、「*yya-* + 接尾代名詞」は否定動詞の後に置かれる。
ma-ba^catt-l-ak-iš iyyā-ha mbēriḥ. 私は貴男にそれを昨日送らなかった。
mūsa ma-ḍabaḥ-l-ō-š iyyā^{-h}. ムーサは彼のためにそれを屠らなかった。
ma-fataḥu-l-nā-š iyyā-ha. 彼らは私達のためにそれを開けてくれなかった。

【練習 16-1A】日本語に訳せ。

1. *šu btuṭulbū-l-na?* - *mnuṭulb-il-kum finžān qahwe.*
2. *mūsa ba^cat-l-o maktūb?* - *la[?], ma-ba^cat-l-ō-š iyyā^{-h}.*
3. *ba^catnā-l-hum hadik iš-šahāde?* - *la[?], ma-ba^cattū-l-humm-iš iyyā-ha.*
4. *amīne btiktib-l-ak imēl kull yōm?* - *aywa, btiktib-l-i yyā-h.*
5. *amīne bti^cmal-l-ak ma^crūf kull marra?* - *aywa.*
6. *šū dafa^t-l-o?* - *dafa^t-l-o ta^wīdāt.*
7. *lēs ma-btiftaḥī-l-hā-š iš-šubbāk?* - *min šān id-dinya bard.*
8. *daf^cat-l-o ḥaqq il-xuḍra?* - *la[?], ma-daf^cat-l-ō-š iyyā^{-h}.*
9. *šu btiḍbaḥ-il-na fi l-īd?* - *badbaḥ-ill-ak xarūf.*
10. *katabt-ill-ak* (~ *katābt-l-ak*) *maktūb.*
11. *btiktib-ill-o maktūb?* - *aywa, baktib-ill-o-yyā-ha w-bab^cat-o il-o.*
12. *ma-ba^ctat-l-ik-š-yyā-ha.*
13. *saraq-l-ak-yyā^{-h} ha-l-ḥarāmi?*
14. *šū saraqū-l-ak?* - *saraqū-l-i kart il-vīza!*

【練習 16-1B】 パレスチナ方言で言え。

1. 私達のために何を頼んでいますか？－コーヒーを一杯頼んでいます。
2. ムーサは彼に手紙を送りましたか？－いいえ、送ってません。
3. 私達は彼にあの証明書を送りましたっけ？－いいえ、送ってません。
4. アミーネは貴男に毎日メールを送ってきますか？－はい、送ってきます。
5. アミーネは毎回親切にしてくれるますか？－はい。
6. 彼に何を払いましたか？－私は彼に賠償金を払った。
7. なぜ彼女のために窓を開けてやらないのですか？－寒いからです。
8. 私は彼に野菜の代金を払いましたか？－いいえ、払ってません。
9. 祭では何を屠ってくれますか？－羊を屠ってあげますよ。
10. 私は貴男に手紙を書きました。
11. 彼に手紙を書きますか？－はい、書いて送ります。
12. 貴女は貴男にそれを送りませんでした？
13. この泥棒は貴女からそれを盗みましたか？
14. 彼らは何を盗みましたか？－クレジットカードを盗みました。

17. : 動詞 5 (現在形 Y 型)

17.1. : 現在形 Y 型

現在形 Y 型は動詞現在語幹に主語の性・数・人称に応じて次のような接尾辞を付けて活用する。これはおおざっぱに言って B 型の接頭辞から *b-* を取り除いたものである。

	sg.		pl.	
	+ CV	+ CCV	+ CV	+ CCV
3.m.	<i>y-</i>	<i>yi-...</i>	<i>y-...-u</i>	<i>yi-...-u</i>
3.f.	<i>t-...</i>	<i>ti-...</i>		
2.m.	<i>t-...</i>	<i>ti-...</i>	<i>t-...-u</i>	<i>ti-...-u</i>
2.f.	<i>t-...-i</i>	<i>ti-...-i</i>		
1.	<i>ʔa-...</i>		<i>n-...</i>	<i>ni-...</i>

例

	A 語幹		I 語幹		U 語幹	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>yifham</i>	<i>yifhamu</i>	<i>yiktib</i>	<i>yikitbu</i>	<i>yudrub</i>	<i>yudurbu</i>
3.f.	<i>tifham</i>		<i>tiktib</i>		<i>tuḍrub</i>	
2.m.	<i>tifham</i>	<i>tifhamu</i>	<i>tiktib</i>	<i>tikitbu</i>	<i>tuḍrub</i>	<i>tuḍurbu</i>
2.f.	<i>tifhami</i>		<i>tikitbi</i>		<i>tuḍurbi</i>	
1.	<i>ʔafham</i>	<i>nifham</i>	<i>ʔaktib</i>	<i>niktib</i>	<i>ʔaḍrub</i>	<i>nuḍrub</i>

【練習 17-1】 下の動詞で現在形 Y 型の活用の練習をせよ (否定も)。

現在形 A 語幹 : *ʕimil* [v.: I-0 (a)] する *ʕirif* [v.: I-0 (a)] 知る *baʕat* [v.: I-0 (a)] 送る *dafaʕ* [v.: I-0 (a)] 支払う *diḥik* [v.: I-0 (a)] 笑う *faḥaṣ* [v.: I-0 (a)] 検査する *fihim* [v.: I-0 (a)] 理解する *ḥaṣal* [v.: I-0 (a)] 得る (～を *ʕala*) *laḥas* [v.: I-0 (a)] なめる *liʕib* [v.: I-0 (a)] 遊ぶ *liḥiq* [v.: I-0 (a)] 付いて行く・追いつく *manaʕ* [v.: I-0 (a)] 避ける・妨げる・禁じる *nidim* [v.: I-0 (a)] 後悔する *rikib* [v.: I-0 (a)] 乗る *rižiʕ* [v.: I-0 (a)] 帰る *saʕal* [v.: I-0 (a)] 尋ねる *saḥab* [v.: I-0 (a)] 引く *šalaḥ* [v.: I-0 (a)] 脱ぐ *ṭiliʕ* [v.: I-0 (a)] 上がる *xiliṣ* [v.: I-0 (a)] 終わる *žarah* [v.: I-0 (a)] 怪我させる・傷つける

現在形 I 語幹 : *ʕazam* [v.: I-0 (i)] 招く *ḥalaq* [v.: I-0 (i)] ひげを剃る *ḥaraq* [v.: I-0 (i)] 焼く *ḡasal* [v.: I-0 (i)] 洗う *ḥamal* [v.: I-0 (i)] 運ぶ *kasar* [v.: I-0 (i)] 壊す *katab* [v.: I-0 (i)] 書く *kazab* [v.: I-0 (i)] 嘘をつく *misik* [v.: I-0 (i)] 捕まえる・掴む *nizil* [v.: I-0 (i)] 降りる (～から *ʕan*) *rakan* [v.: I-0 (i)] 頼る (～に *ʕala*) *žamaʕ* [v.: I-0 (i)] 集める

現在形U語幹 : *daras* [v.: I-0 (u)] 勉強する・学ぶ *daxal* [v.: I-0 (u)] 入る *darab* [v.: I-0 (u)] 殴る *harab* [v.: I-0 (u)] 逃げる *ħafar* [v.: I-0 (u)] 掘る *maraq* [v.: I-0 (u)] 通り過ぎる *našar* [v.: I-0 (i)] 広げる・(洗濯物を) 乾す *qaʿad* [v.: I-0 (u)] 座る *qatal* [v.: I-0 (u)] 殺す *rabaṭ* [v.: I-0 (u)] 結ぶ *rafad* [v.: I-0 (u)] 拒否する *saraq* [v.: I-0 (u)] 盗む *sakan* [v.: I-0 (u)] 住む *tarak* [v.: I-0 (u)] 放置する・離れる・去る *ṭabax* [v.: I-0 (u)] 料理する *ṭalab* [v.: I-0 (u)] 頼む (～に *min*) ・(女性に) 結婚を申し込む

17.2. : 用法 (☛ IV-1.2.3.)

==単 語==

<i>ʿan žadd</i> [adv.] 本当に?	<i>ʿin</i> [conj.] もし～なら
<i>ʿasal</i> [n.m.] 蜂蜜	<i>rabb</i> [n.m.] 主・神
<i>ħabil</i> [n.m.: pl. <i>ħbāl</i>] ひも	<i>šaqfe</i> [n.f.: <i>šūqaf</i>] 一切れ

17.2.1. : 単独で

(1) 1人称で話者の聞き手に対する意向を表す。

ʿaktib-l-ak ʿīmēl-i hōn? メールアドレスをここに書きませんか?

ʿaṭlub-l-ak maḡyʿe? 水を頼んであげませんか?

特に 1.pl. で「さあ～しよう！」を意味する。

yaḷla nuqʿud hōn. さあ、ここに座りましょう。

niṭlaʿ hallaq? 行きませんか?

(2) 2人称では相手の意向、迂遠的な命令を表現する。

tišrab ʿiši? 何か飲みますか?

tišrab qahwe? コーヒー如何ですか?

tuqʿud hōn? ここに座りますか?

tāxdu maʿ-kum qalam w-daftar. ペンとノートを持って行くこと!

ya-rabb, tiħirq-o. 神よ、こいつを焼き給え! (焼き払ってくれるように!)

baḷḷāhi tiħkī-l-na-yyā-ha. 頼むからそれを話してくれ!

(3) 3人称では第三者に対する命令や祈願、第三者の行動への疑いを表現する。

ʿan žadd mūsa yiʿzim-ni? - bi-dūn šakk. 本当にムーサは私を呼んでくれるんでしょうか? 間違いない。

kull wāħad yirzaʿ ʿa-bēt-o. それぞれ家へ帰った帰った!

(4) 否定命令

Y型動詞の2人称を *ma-...-š* で挟む（または動詞の前に *la* を置く）。

ma-tišrab-iš il-qahwe. そのコーヒーを飲むな。

ma-tuḍrub-iš ʔaxū-k! 弟を殴るな。

ʔin kān šāḥb-ak ʕasal, la tilḥas-o kull-o. お前の友人が蜂蜜なら嘗め尽くしてはいけない。

ma-tiṭlaʕ-iš hallaq. 今出かけるな。

ma-tiʕzim-š hadōl in-nās! あいつらを招くな。

【練習 17-2A】日本語に訳せ。

1. *ma-tiʕmalū-š ḥafle!*
 2. *ma-tišrabū-š ʔiši bārid*.
 3. *ma-tismaʕī-š kalām in-nās*.
 4. *ma-tilʕab b-in-nār*.
 5. *ʔadhan il-bāb? - laʔ, ma-tidhan-ō-š*.
 6. *ʔaʕzam kamān ibrahīm? - laʔ, ma-tiʕzam-ō-š*.
 7. *ma-tiṭlaʕī-š, id-dinya šita*.
 8. *ma-tiftahū-š iš-šubbāk*
 9. *yaḷḷa niṭlaʕ*.
 10. *lissa tuqʕud hōn?*
 11. *tiʕmalī-l-i maʕrūf išwayye? - b-kull isrūr*.
 12. *tismaʕu mūsīqā? - laʔ, šukran*.
 13. *ʔana ʔadfaʕ-l-ak? - laʔ, ʔana badfaʕ*.
 14. *tisʔal-o ʕan ha-l-mawḍūʕ? - ʔana? lā, ʔisʔal-o ʔinte!**
 15. *qal-l-i d-dōktōr ʔinn-o ma-binfaʕ-ō-š ʔilla yudxul il-mustašfa kamān marra*.
- **isʔal* 質問せよ（命令形 ㊦ II-18.）

【練習 17-2B】パレスチナ方言で言え。

1. パーティーをするな。
2. 冷たい物を飲むな。
3. 他人の話を聞くな。
4. 火遊びするな。
5. ドアを塗りましょうか？—いや、塗るな。
6. イブラヒムも呼ぼうか？—いや、呼ぶな。
7. 出かけるな。雨が降っている。
8. 窓を開けるな。
9. さあ、出かけよう。
10. まだここにいますか？
11. ちょっと手伝ってもらえますか？—喜んで。
12. 音楽でも聞きますか？—いえ、結構です。
13. 俺が払おうか？—いや、俺が払う。
14. お前彼にこの問題について聞いてみたらどうだ？—俺が？いや、お前が聞けよ。
15. 医者はまだ一度入院するほかに手はないと言った。

17.2.2. : 様々な要素との組み合わせ

(1) *bidd*-PS + Y型 : ~したい・~すべきだ

「*bidd* + 接尾代名詞 (主語を表す) + Y型」で「~したい・~すべき」を表現する。

bidd-i ʔašrab qahwe. 私はコーヒーを飲みたい。

bidd-ak tiṭlaʔ? 出かけたいたいですか？

bidd-o yiṭlaʔ hallaq. 彼は今出て行くべきだ。

この表現は専ら主語が代名詞の場合に用いられるので、名詞が主語の場合は次のようにする。

mūsa bidd-o yiṭlaʔ hallaq. ムーサは今出て行くべきだ。

ʔamīne šū bidd-ha tiʔmal? アミーネは何をしたいんだ？

bidd-PS (☛ II-4. 【表現】) + Y型

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bidd-o</i>	<i>bidd-hum</i>	<i>ma-bidd-ō-š</i>	<i>ma-bidd-hum(m)-iš</i>
3.f	<i>bidd-ha</i>		<i>ma-bidd-hā-š</i>	
2.m.	<i>bidd-ak</i>	<i>bidd-kum</i>	<i>ma-bidd-ak-iš</i>	<i>ma-bidd-kum(m)-iš</i>
2.f.	<i>bidd-ik</i>		<i>ma-bidd-ik-iš</i>	
1.	<i>bidd-i</i>	<i>bidd-na</i>	<i>ma-bidd-ī-š</i>	<i>ma-bidd-nā-š</i>

(a) *bidd*- に付く接尾人称代名詞と Y型の人称が同一の場合 : Aは~したい・~すべきだ。

bidd-i ʔašrab qahwe. 私はコーヒーが飲みたい。

bidd-ak tišrab qahwe? コーヒーを飲みたいですか？

šū bidd-i ʔamal? 私は何をすべきなんだろう？・どうしろと言うのだ?!・どうしよう?!

(b) *bidd*- に付く接尾人称代名詞と Y型の人称が異なる場合 : AはBに~してもらいたい。

bidd-i mūsa tīzi maʔ-i. 私はムーサと一緒に行ってもらいたい。

bidd-i tiʔraf il-ḥaqīqa. 私は貴男に真実を知ってほしい。

bidd-ak ʔaṭlaʔ? 私に出て行ってほしいのか？

この時「B」が代名詞で表現できる場合に限って *yya* + 接尾代名詞で表示することができる。

bidd-i yyā-k ti^craf il-ḥaqīqa. 私は貴男に真実を知ってほしい。

bidd-ak iyyā-ni ^ʔaṭla^c? 私に出て行ってほしいのか？

【練習 17-3A】日本語に訳せ。

== 単語 ==

ʿažal [n.m.: pl. *ʿāḷ*] タイヤ

rušēta [n.f.: pl. *-āt*] 処方箋

ḍağt [n.m.] 圧力

šū mā-l-ak? [exp.] どうしました？

hawa [n.m.] 空気

waža^c rās [n.m.] 頭痛

liḥye [n.f.] あごひげ

wa-lākin [conj.] しかしながら

ḡāḡa [interj.] ママ！

1. *šū bidd-na ni^cmal il-yōm?*

2. *bidd-i ^ʔa^cizm-ak ^ʿala finžān qahwe.*

3. *bidd-i ^ʔa^craf il-ḥaqīqa.*

4. *bidd-i ^ʔaḡḡa ḍağt il-hawa fi l-ʿažal.*

5. *ḡāḡa, bidd-i ^ʔa^cab ma^c mūsa.*

6. *ma-bidd-ī-š ^ʔaḡliq liḡiyt-i.*

7. *bidd-i ^ʔaskun fi yāfa.*

8. *huwwe bidd-o yusrūq minn-ak ^ʔiši.*

9. *wa-lākin ma-bidd-ō-š yisma^c.*

10. *^ʔāsif, ^ʔana mašḡūl il-yōm, bidd-ik tuṭubxi?*

11. *bidd-i ^ʔaktib ^ʿan-ha fi l-maḡāle.*

12. *ha-š-šita bidd-ō-š yixlaš!*

13. *ya mūsa, ^ʔinte miš ^ʿaṭšān? - mbala, ^ʔana ^ʿaṭšān iktīr. - tišrab ^ʔiši? - bidd-i ^ʔašrab ḡayy.*

14. *(^ʿind id-dōktōr) tafaḡḡal ^ʔuḡud. šū mā-l-ak? - fi^h ^ʿind-i ḡarāra w-^ʿind-i waža^c rās-i. - ^ʔišlah žakēt-ak w-^ʔiftaḡ ḡamīš-ak min-šān ^ʔaḡḡa-ak. ^ʔuḡud ^ʿala kursi ḡōn... ṭayyib, ^ʔiftaḡ tumm-ak. ^ʔōkē. ^ʔilbas ^ʔawa^c-k. hallaḡ bidd-i ^ʔaktub-l-ak rušēta la-l-farmašiyye. - šukran.*

15. *ya mūsa, bidd-i ^ʔa^czim-kum ^ʔinte w-^ʔamīne ^ʿala l-ʿaša. - šukran! - bass lissāt-ni ma-sa^ʔalit ^ʔamīne. ^ʿind-ak belefōn-ha? - hayy numrit-ha.*

【練習 17-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 今日は何をしましょうか？ 2. コーヒーを一杯御馳走したい。 3. 私は真実を知りたい。 4. タイヤの空気圧を調べたいのですが。 5. ママ、私ムーサと

遊びたい。 6. 私はひげを剃りたくない。 7. 私はヤファに住みたい。 8. 彼は貴男から何かを盗みたがっていた（盗もうとしていた）。 9. しかし彼は聞きたがらない。 10. 申し訳ない、今日は忙しいのです。料理を作ってくれませんか？ 11. 私はそれについて記事に書きたい。 12. この雨はやみそうにない。 13. ムーサ、喉が渇いてないか？—うん、とても渇いている。—何か飲む？—水が飲みたい。 14. (医者ので) どうぞお座りください。どうなされました？—熱があつて頭が痛いのです。—上着を脱いでください。診てみますからシャツの前をあけてください。こちらの椅子に座ってください。はい、口を開けてください。OK。服を着てください。今薬局に処方箋を書きます。—有難うございませう。 15. ムーサ、夕食に君とアミーネを招待したいんだけど。—有難う！—でもまだアミーネに聞いていない。彼女の携帯の番号を持ってる？—はい、これが番号だ。

(c) 過去：～したかった

肯定：*kān* bidd-PS* + Y型

否定：*ma-kān-iš bidd-PS* + Y型

**kān* (☛ II-13) は動詞だが、この表現の場合は変化せず常に *kān* が用いられる。しかし時に意味上の主語 (= *bidd-* に付く代名詞) に一致した活用形が用いられる。

šū kunt bidd-ak tišrab. 何が飲みたかったのですか？

šū kān bidd-hum yišrabu? 彼らは何を飲みたかったんだろう？

ma-kān-iš bidd-i ʔalʕab maʕ-hum. あいつらと一緒に遊びたくなかった。

【練習 17-4A】 日本語に訳せ。

1. *kān bidd-hum yiʕmalu ḥafle.*
2. *qaddēš kān bidd-o yidfaʕ ḥaqq iš-šanta?*
3. *ma-kān-iš bidd-i ʔadrus ʔaktar.*
4. *lēš ma-kān-iš bidd-ak tismaʕ kalām-i?*
5. *šū kān bidd-ha l-mara tiʕmal fi bēt-ha?*
6. *lēš kān bidd-ak tiftaḥ iš-šubbāk?*
7. *kān bidd-i ʔaržaʕ ʕa-bēt-i.*
8. *kunt bidd-i ʔaržaʕ is-sēʕa sabʕa^N.*
9. *ma-kān-iš bidd-hum yiṭlaʕu.*

【練習 17-4B】 パレスチナ方言で言え。

1. 彼らはパーティーをしたがっていた。
2. 彼はカバンの代金をいくら払いた

かったのでしょうか？ 3. これ以上勉強したくなかった。 4. なぜ私の言葉を聞こうとしなかったのですか？ 5. その女性は家で何をしていたのでしょうか？ 6. なぜ窓を開けたかったのですか？ 7. 私は家に帰りたかった。 8. 私は7時に戻りたかった。 9. 彼らは出かけたくなかった。

(2) *lāzim* + Y型：～しなければならない（否定：*miš lāzim* + Y型：～する必要はない）

šū bidd-na ni^cmal il-yōm? - *lāzim tudursu!* 今日は何をしようか？－君たちは勉強しなくちゃ！

qaddēš lāzim adfa^c? - *lāzim tidfa^c mitēn^N šēkil.* いくら払わなければなりませんか？
－200シェケル払わなければなりません。

【練習 17-5A】日本語に訳せ。

==単語=====

^o*adab* [n.m.] 礼儀

^o*akil* [n.m.] 食事

=====

1. *sayyārt-ak kān lāzim tifḥaṣ-ha min zamān.*
2. *kān lāzim tifham hādi l-mas^oale.*
3. *lāzim tuktub maktūb.*
4. *hōn lāzim tuq^oud b-^oadab.*
5. *fi ^oayy bāš lāzim nirkab la-l-balad il-qadīme?*
6. *il-wāḥad lāzim yiḡsil ^oidē^h qabl il-^oakil.*

【練習 17-5B】パレスチナ方言で言え。

1. 貴男の車は随分前から検査しなければならなかった。 2. 貴男はこの問題を理解しなければならなかった。 3. 貴男は手紙を書かなければならない。 4. ここでは行儀よく座っていなければなりません。 5. 旧市街まではどのバスに乗らなければなりませんか？ 6. 食事の前には手を洗わなければなりません。

(3) ～できる

(a) *qidir* [v.: I-0 (a)] + Y型

btiqdar tudxul ḡurfīt-na. 私達の部屋に入ってもいいですよ。

ma-baqdar-š ^oadfa^c ^oaktar min mīt^N šēkil. 私は100シェケル以上払えません。

【練習 17-6A】日本語に訳せ。

==単語==

tfaddal [exp.] どうぞ！

slāḥ [n.m.: pl. *ʿasliḥa*] 兵器

maʿ zālik [adv.] それにもかかわらず

1. *btiqdar tiʿmal-l-i maʿrūf? - ṭabʿan, tfaddal.*

2. *btiqdar tiktib ʿarabi?*

3. *maʿ zālik ma-qdirt-iš tifham ʿalē^h?*

4. *ma-qdir-iš yihmil is-slāḥ maʿ-o.*

5. *ʿana ma-qdirit ʿašbur ʿaktar.*

【練習 17-6B】パレスチナ方言で言え。

1. ちょっとお願いがあるのですが。一勿論、どうぞ。
2. アラビア語を書けますか？
3. それにもかかわらず貴男は彼の事を理解できなかつたのですか？
4. 彼は武器を持ち運ぶことができなかつた。
5. 私はそれ以上我慢できなかつた。

(b) *mumkin* + Y型 (否定 *miš mumkin* + Y型)

mumkin ʿaqʿud hōn? ここに座ってもいいですか？

mumkin tisʿal šāḥb id-dukkān. 店主に尋ねてもよい。

【練習 17-7A】日本語に訳せ。

==単語==

fayy [n.m.] 闇・暗さ

marbūṭ [adj.] つながれた

haqall ~ ʿaqall [elat.] より少ない

šažar [n.m.col.] 木

1. *fi^h hunāk šažar, mumkin nuqʿud fi l-fayy.*

2. *muš mumkin ʿaʿmal hāda š-šugul fi haqall min talat ʿālāf šēkil.*

3. *lāzim niḍfaʿ ḍarāyib, muš mumkin nimnaʿ hāda.*

4. *hadāk il-kalb, il-yōm muš mumkin yuhrub li-ʿann-o marbūṭ.*

5. *muš lāzim tidfaʿ hallaq, mumkin tidfaʿ marra tānye.*

6. *kīf mumkin tiḥšal ʿala š-šahāde?*

7. *mumkin tisʿal šāḥb maḥaṭṭit il-banzīn.*

【練習 17-7B】パレスチナ方言で言え。

1. あそこに木があるから日陰に座れる。
2. こんな仕事は3000シェケル以

下ではできないね。 3. 我々は税金を払わなければならない。これは避けられないことだ。 4. 今日あの犬はつながれているから逃げられない。 5. 今払う必要はありません、今度払ってくれて構いません。 6. どうしたら彼女は学位を取得できるのだろうか？ 7. ガソリンスタンドの店主に尋ねてもいいですよ。

17.3. : 特殊な動詞

(1) 来る

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>yīzi</i>	<i>yīzu</i>	<i>ma-yīzī-š</i>	<i>ma-yīzū-š</i>
3.f.	<i>tīzi</i>		<i>ma-tīzī-š</i>	
2.m.	<i>tīzi</i>	<i>tīzu</i>	<i>ma-tīzī-š</i>	<i>ma-tīzū-š</i>
2.f.	<i>tīzi</i>		<i>ma-tīzī-š</i>	
1.	<i>ʔāzi</i>	<i>nīzi</i>	<i>ma-ʔāzī-š</i>	<i>ma-nīzī-š</i>

rah yīzi bukra. 彼は明日来るだろう。

il-bāš lāzim yīzi baʿd išwayye. バスはもうすぐ来るはずだ。

tīzi bukra? 明日来ますか？

(b) 行く

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>yrūḥ</i>	<i>yrūḥu</i>	<i>ma-yrūḥ-iš</i>	<i>ma-yrūḥū-š</i>
3.f.	<i>trūḥ</i>		<i>ma-trūḥ-iš</i>	
2.m.	<i>trūḥ</i>	<i>trūḥu</i>	<i>ma-trūḥ-iš</i>	<i>ma-trūḥū-š</i>
2.f.	<i>trūḥi</i>		<i>ma-trūḥī-š</i>	
1.	<i>ʔarūḥ</i>	<i>nrūḥ</i>	<i>ma-ʔarūḥ-iš</i>	<i>ma-nrūḥ-iš</i>

bidd-i ʔarūḥ maʿ-ak. 貴男と一緒にいきたい。

l-yōm ma-btiqdar-iš itrūḥ maʿ-na? 今日は一緒に来られませんか？

18. : 動詞 6 (命令形)

18.1. : 命令形

命令形は現在形 Y 型の 2 人称から接頭辞の子音を除去して作る。

širib 飲む : *tīšrab* (Y 型 2.m.sg.) > *ʾišrab* 飲め !

katab 書く : *tikitbi* (Y 型 2.f.sg.) > *ʾikitbi* 書け !

darab 殴る : *tūḍurbu* (Y 型 2.pl.) > *ʾūḍurbu* 殴れ !

A 語幹		I 語幹		U 語幹	
sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
<i>ʾišrab</i>	<i>ʾišrabu</i>	<i>ʾiktib</i>	<i>ʾikitbu</i>	<i>ʾūḍrub</i>	<i>ʾūḍurbu</i>
<i>ʾišrabi</i>		<i>ʾikitbi</i>		<i>ʾūḍurbi</i>	

* 第 1 根素が *ʾ, q* の動詞では語頭の *ʾ* が *h* になることがある (☛ I-5.5.)。

hiḡud ~ *ʾūḡud*. お座りください。

【練習 18-1】 次の動詞を命令形にして活用させよ。

ʿazam [v.: I-0 (i)] 招待する *ʿamil* [v.: I-0 (a)] する *ʿirif* [v.: I-0 (a)] 知る *baʿat* [v.: I-0 (a)] 送る *dabaḥ* [v.: I-0 (a)] 屠る *dafaʿ* [v.: I-0 (a)] 支払う *daras* [v.: I-0 (u)] 勉強する *daxal* [v.: I-0 (u)] 入る *daʿas* [v.: I-0 (a)] 押す *darab* [v.: I-0 (u)] 殴る *fataḥ* [v.: I-0 (a)] 開ける *fahaṣ* [v.: I-0 (a)] チェックする・検査する *fiḥim* [v.: I-0 (a)] 理解する *ḡasal* [v.: I-0 (i)] (洗濯ものを) 洗う *harab* [v.: I-0 (u)] 逃げる *ḡalaḡ* [v.: I-0 (i)] (自分の) ひげをそる *ḡamal* [v.: I-0 (ai)] 運ぶ・かつぐ *ḡaḡaz* [v.: I-0 (i)] 確保する・予約する *kasar* [v.: I-0 (i)] 壊す *katab* [v.: I-0 (i)] 書く *kazab* [v.: I-0 (i)] うそをつく *marag* [v.: I-0 (u)] 通り過ぎる *misik* [v.: I-0 (i)] 掴む *nizil* [v.: I-0 (a)] 降りる *qatal* [v.: I-0 (u)] 殺す *qaʿad* [v.: I-0 (u)] 座る *qaṭaʿ* [v.: I-0 (a)] 切る・さえぎる *rabat* [v.: I-0 (u)] 結ぶ *rafad* [v.: I-0 (u)] 拒否する *riḡiʿ* [v.: I-0 (a)] 帰る *sakan* [v.: I-0 (u)] 住む *saḡat* [v.: I-0 (u)] 落ちる・落第する *saraḡ* [v.: I-0 (u)] 盗む *saʿal* [v.: I-0 (a)] 尋ねる *saḡab* [v.: I-0 (a)] 引く・引き出す *simiʿ* [v.: I-0 (a)] 聞く *šaṭaḡ* [v.: I-0 (a)] ピクニックに行く *tarak* [v.: I-0 (i)] 放置する・離れる・去る *ṭalab* [v.: I-0 (u)] 要求する・頼む *ṭiliʿ* [v.: I-0 (a)] 降りる

【練習 18-2A】 日本語に訳せ。

== 単語 ==

kalse [n.f.: -āt] 靴下

lahḡa [exp.] ちょっと待って !

kāse [n.f.: pl. -āt] カップ

maʿalēš [exp.] かまいませんよ。

1. ʔudursi mnīh!
2. ʔifhaṣ il-brekkāt imnīh.
3. ʔiftaḥ ha-š-šanta.
4. ʔifhamī-ni.
5. ʔiḥmil hāda l-kursi.
6. ʔiktib ʔunwān-ak hōn.
7. ʔuquʔdu hōn.
8. ʔurbuṭ kundart-ak.
9. ʔirkab tāksi min hōn.
10. ʔiržaʕi bakkīr.
11. ʔismaʕ
12. ʔismaʕu kalām-i.
13. ʔiṭlaʕ min hōn!
14. ʔiṭlaʕu barra.
15. ʔahla ya mūsa. tfaḍḍal, ʔudxul! - šukran. - laḥza ya mūsa. ʔišlah kundart-ak qabil-ma tudxul. - ʔašlah kundart-i? kamān kalsāt? - laʕ, ma-tišlah-iš il-kalsāt.
16. tfaḍḍal, ʔišrab. hāda šāy yabāni. - šukran. šū hāda? miš ḥilw... hāda bi-dūn sukkar? - hāda šāy yabāni. ʔiḥna mnišrab iš-šāy bi-dūn sukkar. - ʔismaḥ-l-i, baqdar-š ašrab... - maʕalēš ʔiza ma-bidd-ak-iš ʔitrik il-kāse.

【練習 18-2B】パレスチナ方言で言え。

1. しっかり勉強しなさい。 2. ブレーキを良く点検してください。 3. このカバンを開けてください。 4. 私の事をわかってください。 5. この椅子を運べ。
6. ここに住所を書いて下さい。 7. ここに座ってください。 8. 靴紐を縛りなさい。 9. ここからタクシーに乗ってください。 10. 早く帰ってきなさい。
11. ちょっと！ 12. 私の言う事を聞きなさい。 13. ここから出て行け！ 14. 表に出ろ！ 15. よく来たね、ムーサ。どうぞ、入って。－有難う。－ちょっと待て、ムーサ。入る前に靴を脱いでくれ。－靴を脱ぐって？靴下もか？－いや、靴下は脱ぐな。 16. どうぞ、飲んでください。これは日本茶です。有難う。何これ？甘くない。これは砂糖が入っていないのですか？－これは日本茶です。私達は砂糖を入れずにお茶を飲みます。－申し訳ない、飲めません。－構いません。お好きでなければカップをそこに置いておいてください。

18.2. : 特殊な動詞

(1) 来る

	sg.	pl.
3.m.	<i>ta^cāl</i>	<i>ta^cālu</i>
3.f.	<i>ta^cāli</i>	

(2) 行く

	sg.	pl.
3.m.	<i>rūḥ</i>	<i>rūḥu</i>
3.f.	<i>rūḥi</i>	

【表現】 Y型の用法 1

(1) *raḥ* + Y型

(1.1.) ~するだろう・~するはずだ・~しようとしている

šū raḥ yi^cmal il-ḥarāmi? その泥棒は何をしようとしているのだろうか？

raḥ yib^cat-l-o maktūb kull ^uusbū^c. ムーサは父親に毎週手紙を書くだろう。

(1.2.) ~してもらおうか (2人称)

ha-l-marra raḥ tidfa^c ^ualf^N šēkil. 今回は1000シェケル払ってもらおうか。

【練習 18-3A】 日本語に訳せ。

==単語=====

habaṭ [v.: I-0 (u)] 降りる・着陸する *maṭār* [n.m.: pl. -āt] 空港

lli [pron.] ~する者 (は) (☛ II-20.2) *tafkīr* [n.m.] 考え

1. *šū raḥ ti^cmalu l-yōm?* - *raḥ ni^cmal ḥafle ^caḏīme.*

2. *^uamīne raḥ ti^czim-hum.*

3. *ma^clūm, miš raḥ ti^craf.*

4. *ṭayyarit-na raḥ tuḥbuṭ fi l-maṭār ba^cd išwayye.*

5. *^uilli bi^cmal ^uiši bi-dūn tafkīr, raḥ yindam.*

【練習 18-3B】 パレスチナ方言で言え。

1. 今日は何をするつもりですか？—盛大なパーティーを開きます。 2. アミーネは彼らを招待するつもりです。 3. 勿論貴男にはわからないでしょう。 4. 私達の飛行機は間もなく空港に着陸する。 5. 考えなく物事をする者は後悔する。

(2) *kān* + 現在形 Y 型

過去の習慣、過去進行を表す。

kān yuḥkum iblād-o b-il-ʿadil. その王は公正を持って国を統治していた

lamma kān yrūḥ ʿa-l-balad il-qadīme, kān yirkab il-bāṣ. 旧市街に行く時は通常バスに乗っていた。

šū kān yiʿmal iṭ-ṭabbāx la-l-mudīr? そのコックはその所長に何をしましたか（習慣的に）？

šū kunit tudrus lamma kunit fi l-quds? - kunit ʿadrus ʿarabi. エルサレムにいた時は何を勉強していたのですか？ーアラビア語を学んでいました。

19. : 動詞 7 (*kān* の現在形)

19.1. : *kān* の現在形

(1) 現在形 B 型

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bikūn</i>	<i>bikūnu</i>	<i>ma-bikūn-iš</i>	<i>ma-bikūnū-š</i>
3.f.	<i>bitkūn</i>		<i>ma-bitkūn-iš</i>	
2.m.	<i>bitkūn</i>	<i>bitkūnu</i>	<i>ma-bitkūn-iš</i>	<i>ma-bitkūnū-š</i>
2.f.	<i>bitkūni</i>		<i>ma-bitkūnī-š</i>	
1.	<i>bakūn</i>	<i>binkūn</i>	<i>ma-bakūn-iš</i>	<i>ma-binkūn-iš</i>

用法

(1) 等位文の未来

šū bikūn ʿind-ak bukra? 明日何があるのですか？

bakūn ʿind-kum iž-žumʿa ž-žāy. 来週私は貴男たちの所にいます。

baʿd sēʿa bikūn il-ʾakil žāhiz. 1 時間後には食事はできています。

(2) 動詞を従える接続詞の後の等位文 (未来を意味しない)

lamma bikūn it-trēn mitʾaxxir, barūḥ mašy. 列車が遅れたら歩いて行きます。

lamman bakūn žuʿān, bōkil ʾiši. 腹が減ったら何か食べます。

【練習 19-1A】日本語に訳せ。

== 単語 ==

ʿa-bēn-ma [conj.] ~する間に

waqt-ma [conj.] ~する時

b-izn-illa [exp.] 神の許しによって

žāhiz [adj.] 準備できた

1. *ʾana mašgūl il-yōm, lākin bukra bakūn fāḍi nšalla.*

2. *ʿēmta bitkūn is-sayyāra žāhze?*

3. *w-ʾana kamān bakūn hōn baʿid nuṣṣ sēʿa.*

4. *bikūn / bitkūn ʿind-na šahiyye la-l-ʾakil waqt-ma minkūn ʿayyānīn?*

5. *bukra ṭ-ṭullāb bikūnu mabsūḥīn li-ʾann-o ma-fišš idrūs.*

6. *lamma bitkūn mrīḍ, šū ibtiʿmal?*

7. *kamān yumēn bitkūn il-ibḍāʿa ʿind-kum fi l-quds b-izn-illa.*

8. *ʿa-bēn ma-tīzi, bitkūn il-qahwe žāhze.*

【練習 19-1B】パレスチナ方言で言え。

1. 私は今日忙しい、しかし明日は暇になるだろう。
2. 車はいつ出来上がりますか？
3. 私も30分後にはここにいます。
4. 病気の時に食欲があるだろうか？
5. 明日は授業がないので学生たちは喜ぶだろう。
6. 病気になった時はどうしますか？
7. 神のお許しによって、あと二日で荷物がエルサレムのあなた達の所に届く(ある)だろう。
8. 貴男が来るまでにコーヒーはできています。

(2) 現在形 Y 型

	sg.	pl.
3.m.	<i>ykūn</i>	<i>ykūnu</i>
3.f.	<i>tkūn</i>	
2.m.	<i>tkūn</i>	<i>tkūnu</i>
2.f.	<i>tkūni</i>	
1.	<i>ʾakūn</i>	<i>nkūn</i>

== 単語 ==

muʿtamar [n.m.: pl. -āt] 会議

salām [n.m.] 平和

lāzim ʾakūn fi bēt-i bukra. 明日は家にいなければならない。

kīf iṭ-ṭaqs bidd-o ykūn? 天気はどうなるでしょうね？

muʿtamar is-salām raḥ ykūn ib-šahir iḥdaʿiš. 平和会議は11月になるでしょう。

【練習 19-2A】日本語に訳せ。

== 単語 ==

ʿarūs [n.f.: pl. *ʿarāyis*] 花嫁

raʿīs [n.: pl. *ruʿasa*] リーダー・指導者・長

buna [n.m.] 建物

ṣarīḥ [adj.: pl. -īn] 率直な (～に対して *maʿ*)

ftitāḥ [n.m.: pl. -āt] 開会

ḥaḏar [n.m.col.] 石

maʿraḍ [n.m.: pl. *maʿarīḍ*] 展覧会

yōm is-sabt [n.m.] 土曜日 (☛ IV-1.6.2.)

mażbūr [adj.] 義務的な

1. *nšāllā ṭ-ṭaqs raḥ ykūn šāḥi.*

2. *bidd-i-yyā-k tkūn ṣarīḥ maʿ-na.*

3. *kīf lāzim itkūn il-ʿarūs*?*

4. *il-buna b-il-quḏs mażbūr ykūn bass b-il-ḥaḏar.*

5. *ʾana xāyfe ykūn bard b-il-lēl.*

6. *ʔinte lāzim itkūn mižthid ʔaktar.*
7. *šū bidd-ak itkūn lamma tikbar? - bidd-i ʔakūn raʔīs id-dawle.*
8. *iftitāḥ maʕraḍ il-fann il-yabāni raḥ ykūn yōm is-sabt iž-žāy.*
9. *qāl bidd-o ykūn hunāk is-sēʕa sabʕa^N.*
10. *bidd-ik itkūni maʕ-na bukra?*
11. *lāzim inkūn fi hēfa qabl is-sēʕa tisʕa^N.*
12. *ʔakam tābiq raḥ ykūn fi hāda l-mustašfa?*
13. *bukra ʔinšalla ykūn ʕind-i kull ʔiši mnīḥ.*

**ʕarīs* [n.m.: pl. *ʕursān* ~ *ʕirsān*] 花婿 *ʕurus* [n.m.: pl. *ʕarās*] 結婚式 *xuḥbe* [n.f.]
 婚約 *xaḥab* [v.: I-0 (u)] 婚約する (〜と s.o.) *zawāž* [n.m.] 結婚

【練習 19-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 天気は良くなるでしょう。
2. 私は貴男に私達に対して率直であってほしい。
3. 貴男が望む花嫁はどうあるべきですか？
4. エルサレムの建物は石造りでなければ（石によらなければ）ならない。
5. 夜寒くなるのではないかと恐れている。
6. 貴男はもっと頑張らなければならない。
7. 大きくなったら何になりたい？—大統領になりたい。
8. 日本芸術展の開会式は来週の土曜日になります。
9. 彼はそこに7時にいたい、と言った。
10. 明日ご一緒しませんか？
11. 私達はハイファに9時前にいなければならない。
12. この病院は何階建てになるのでしょうか？
13. 明日になれば全てうまく行くでしょう。

19.2. : *kān* の様々な用法

==単 語=====

sawa [adv.] 一緒に

=====

(1) *kān* + Y型 (否定: *ma-kān-iš* + Y型) : ~していた・~する習慣だった
fi hadīk is-sane kunna niṭlaʕ kull yōm sawa. あの年は毎日一緒に出掛けた。
kānat tibʕat ʔibin-ha ʕa-l-madruse kull iṣubuh. 彼女は毎朝息子を学校へ送っていた。
is-stēring kān yilʕab. ハンドルに遊びが出ていた。

(2) *kān rāyih* + Y型 : あやうく~するところだった
kunt rāyih ʔašrab is-samm. 危うくその毒を飲むところだった。

【練習 19-3A】日本語に訳せ。

1. *kānat tiṭla^c min il-žām^{ca} s-sē^{ca} talāte^N.*
2. *kīf kunt tirža^c ^{ca}-bēt-ak kull lēle ba^{cd} iš-šugul?*
3. *lamma kān yirža^c ^{ca}-d-dār kān yis^{al} ^oimm-o.*
4. *šū kānat ti^{mal} bint-ak? - kānat ti^{mal} il-wāžbāt.*
5. *kull qaddēš kunt tiktib-l-o maktūb? - kunt ^oaktib-l-o kull ^ousbū^c.*

【練習 19-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 彼女は3時に大学を出ていた (=出るのが常だった)。
2. 毎晩仕事の後どうやって帰宅していましたか？
3. 彼は家に帰ると母に質問するのが常だった。
4. 貴男の娘は何をしていましたか？—宿題をしていました。
5. どれくらいおきに彼に手紙を書いていたか？—毎週書いていました。

(3) *bikūn* + 現在形 Y 型 (= ~ してしまっているだろう)

^oana xāyif ykūn il-ḥarāmi qatal-o. 泥棒が彼を殺してしまっているのではないかと恐れている。

bukra bikūn maḍa santēn. 明日で2年たったことになる。

【練習 19-4A】日本語に訳せ。

1. *^{ca}-bēn-ma trūḥu w-tirža^{cu} bakūn ^oana katabt il-maktūb.*
2. *mīn biqdar ykūn ⁱmil hāda?*
3. *bidd-i-yyā-ha tkūn kānat ma^c-i.*

【練習 19-4B】パレスチナ方言で言え。

1. あなた達が行って帰ってくるまでにその手紙を書いておきます。
2. 誰がこれをやっておくことができますか？
3. 私は彼女に私と一緒にいてほしかった (<彼女が私と一緒にいた、ということをお私に欲する (*bidd-* が現在形 Y 型を要求する))。

【表現】

==単語==

<i>ʿbāde</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] 信仰	<i>miṣfāy</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] ざる
<i>birke</i> [n.f.: pl. <i>birak</i>] 池	<i>ndīf</i> [adj.: pl. <i>ndāf</i>] 清潔な
<i>hāt</i> [interj.] 持って来い!	<i>šōm</i> [n.m.] 断食
<i>kašaf</i> [v.: I-0 (i)] ばらす・露わにする	<i>šaʿšabōn</i> [n.m.col.] 蜘蛛
<i>laʿan</i> [v.: I-0 (a)] 呪う	<i>šaḡle</i> [n.f.: pl. - <i>āt</i>] 用事
<i>maʿlaqa</i> [n.f.: pl. <i>maʿāliq</i>] スプーン	<i>tadbīr</i> [n.m.] 方策・手
<i>maqla</i> [n.m.: pl. <i>maqāli</i>] フライパン	

(1) *malān* ... ～で一杯である

it-trēn kān malān imsāfrīn. 列車は乗客で満員だった。

iš-šawāriʿ malāne wlād misilmīn. 通りはムスリムの子供でいっぱいです。

wiqfu žamb birke malāne maḡy. 彼らは水をたたえた池の所で止まった。

rīḡa malāne suwwāḡ. エリコは旅行者でいっぱいである。

il-ḡeṡ malān šaʿšabōn. 壁はクモだらけだ。

(2) *ḡēr*

(a) 後ろに限定名詞（代名詞を含む）を従え「～以外」を表す。

šū fī ḡēr ha-t-tadbīr (~ tadbīr ḡēr-o)? ma-ʿindī-š ʿaḡsan min ḡēr. 他に何の方策がある？これより良い手は私にはない。

btismaḡ ʿašrab ḡēr ha-l-ʿiṡi (~ ʿiṡi ḡēr-o)?* これ以外の物（＝他の物）を飲むことを許してくれますか？

fī ʿind-o ḡēr ha-š-šaḡle (~ šaḡle ḡēr-ha)? 彼にはこれ以外の仕事はあるのですか？

muš waḡit qahwe hallaḡ, ḡēr ha-l-marra. 今はコーヒーを飲んでいる時ではない。

また今度ね。

ha-š-šaḡin miš indīf, hāt wāḡad ḡēr-o / ḡēr-o. この皿はきれいじゃない。他のを持ってきてください。

ha-s-sikkīne miš indīfe, hāt waḡade ḡēr-ha / ḡēr-ha. このナイフはきれいじゃない。他のを持ってきてください。

ha-l-maṡam miš indīf, ma-fišš maṡam ḡēr-o (~ ma-fišš ḡēr-o? ~ ḡēr ha-l-maṡam) ḡōn?

このレストランはきれいじゃない。ここには他のレストランはありませんか？

ma-fišš ḡada ḡēr-ha ḡōn. そこには彼女以外いない。

wa-la ḡada daxal il-ḡurfe ḡēr-i. 私以外誰も部屋に入らなかった。

ḡēr ʿēlt-i, sāknīn fī d-dār kamān ʿēltēn. 私の家族以外にもその家にはもう2家族が住んでいる。

*ma-fataḥt-hā-š ġēr hōn***. 私はそれをここ以外で開けていない。

*この場合は *ʿiši tāni* も可。

** *hōn* は本来副詞だが、ここでは限定名詞扱いになっている。

(b) 他人・他の物 (名詞として)

ḥarām il-wāḥad yikšif ʿasrār il-ġēr. 他人の秘密をばらしたりしてはいけない。

ḥarām il-wāḥad yilʿan dīn ġēr-o. 他人(=彼以外の人)の宗教を呪ってはいけない。

(c) . . . 等々 (*w-ġēr-ha ~ w-ġēr-o*)

ṭanžara, maqla, mišfāy, sikkīne maʿlaqa w-ġēr-ha 鍋、フライパン、篩、ナイフ、スプーン等々

humme suyyāḥ min il-yaḥān w-ġēr-ha min il-iblād. 彼らは日本やその他の国からの旅行者だ。

20. : 関係節

20.1. : 関係節について

名詞について詳しく述べる要素 (=修飾句) としては形容詞・前置詞句などがある。

tālib miḏthid 勤勉な学生

tālib min falastīn パレスチナ出身の学生

一方、文が修飾句となることがある。

tālib budrus ʿarabi アラビア語を学ぶ学生

このような文を「関係節」と呼ぶ。

20.2. : 先行詞の定性

形容詞が名詞を修飾するとき「性・数・定性」の一致をする (☛ II-2., II-6.1.4., 5.5.) : 名詞が非限定の時は直後に形容詞を置き、名詞が限定の時は定冠詞の付いた形容詞を置く。この点において関係節も形容詞と同様の一致をする。

①修飾される名詞 (=先行詞) が非限定の場合は関係節を名詞の直後に置く。

tālib budrus ʿarabi アラビア語を学ぶ学生

bint ʾaklat falāfil ファラーフェルを食べた娘

②名詞が限定の場合は形容詞に付く定冠詞に相当する関係代名詞 *lli* を置く。

iṭ-tālib illi budrus ʿarabi アラビア語を学ぶその学生

l-bint illi ʾaklat falāfil ファラーフェルを食べたその娘

mūsa lli ʿazam-ni. 私を招待したムーサ

なお、前置詞句が名詞を修飾する場合も名詞が限定の場合関係代名詞を用いる。

iṭ-tālib illi min falastīn パレスチナ出身のその学生

これらの場合、関係代名詞がないと名詞を主語とした文になる。

iṭ-tālib budrus ʿarabi その学生はアラビア語を学んでいる。

l-bint ʾaklat falāfil その娘はファラーフェルを食べた。

mūsa ʿazam-ni. ムーサは私を招待した

iṭ-tālib min falastīn その学生はパレスチナ出身だ。

20.3. : 先行詞と関係節の動詞の関係

(1) 先行詞が関係節 (下線部) の動詞の主語の場合

zalame ʾakal falāfil ファラーフェルを食べた男

この句で動詞 *ʔakal* の意味上の主語は先行詞の *zalame* である。以下の句の関係節の動詞の意味上の主語はやはり先行詞である。

iz-zalame lli ʔakal falāfil ファラーフェルを食べたその男
ʔamīne lli ʔazmat-ni 私を招待したアミーネ

(2) 先行詞が関係節の動詞の主語でない場合

関係節の中で先行詞を代名詞で受ける。

mūsa lli ʔazamt-o. 私が招待したムーサ (-o = *mūsa*)

この句は「*ʔazamt mūsa*. 私はムーサを招待した。」という「文」の文を *mūsa* を中心とした「名詞句」に書き換えたものと考えることができる。「文」では目的語 *mūsa* は動詞の後にあったが、「名詞句」では動詞の前に移動した。アラビア語ではこのような移動の際に、元々名詞があった場所にはその名詞の痕跡として性・数に一致する代名詞を残すという規則がある (*ʔazamt-o* の -o は名詞 *mūsa* の痕跡)。

iš-šahāde lli ḥašlat ʔamīne ʔalē-ha. アミーネが取得した証明書

ḥašal ʔala 「～を取得する」という動詞は目的語を前置詞 *ʔala* で示す。この句は「*ʔamīne ḥašlat ʔala š-šahāde*. アミーネはその証明書を取得した。」という文を書き換えたものである。この際、前置詞に続く目的語の *iš-šahāde* が文頭に来たため、その痕跡が -ha として現れたものである。

š-šaqqā lli ʔiḥna sāknīn fī-ha. 私達が住んでいるアパート

hāda ʔiṣi miš mumkin nimnaʔ-o. これはどうにも避けがたいことである。

20.3. : 先行詞を伴わない *lli*

== 単 語 ==

mitʔakkid [a.p.] 確信した

「～する・した者」「～する・した事・物」を意味する。

mīn illi rikib ʔawwal? 最初に乗るのは誰ですか？

illi bidfaʔ ḥaqq mitil ha-š-šahīn ʔalfēn w-mitēn^N šēkil ʔahbal. こんな皿に200シェケルを払うやつは馬鹿だ。

illi daras imnīḥ naḥaḥ. 良く勉強した者は合格した。

hāda ʔilli katbat-l-i-yyā^h. これが彼女が私に書いてよこしたものです。

ʔana mitʔakkid ʔinn-o ʔilli ʔakal il-kaʔke lli kānat fī t-tallāže huwwe ʔamīne. 冷蔵庫にあったケーキを食べたのはアミーネだと確信している。

【練習 20-1A】日本語に訳せ。

==単語==

darbe [n.f.: pl. -*āt*] 殴打・一刺し

it-tānawiyye [n.f.] 中学校

mālik [n.: pl. -*īn*] 所有者

qalʿa [n.f.: pl. -*āt*] 城塞

sikkīn [n.f.: pl. *sakākīn*] ナイフ

ṣanʿa [n.f.] 職

1. *it-tālib illi daras fi l-quḍs, ʾism-o takeru.*
2. *hāda huwwe* z-zalame lli katab il-maktūb.*
3. *hādi hiyye* l-bint illi darsat maʿ-i fi t-tānawiyye.*
4. *wēn il-walad illi ɗarab-ak?*
5. *ma-l-hā-š ʾayya ʿalāqā fi ɗarbit is-sikkīn illi ʾakal-ha fi l-hādis.*
6. *hāda huwwe* l-bēt illi buskun fī^h mūsa.*
7. *qaddēš maṣāri fi l-kīs illi saraq-l-ak-iyyā^h ha-l-ḥarāmi?*
8. *wēn il-maḥall illi dabaḥt-ill-ak fī^h il-xarūf?*
9. *fi l-quḍs darast maʿ wāḥad yaḥāni ʾism-o takeru.*
10. *miš mitzakkir ʾism il-madīne illi bēn il-quḍs w-bēt-laḥim.*
11. *šū ʾilli ṭalab-o mūsa min takeru?*
12. *šū ʾusm il-iknīse lli žamb iž-žāmiʿ?*
13. *mīn illi daxal ʾawwal?*
14. *saʿalū^h ʿan ha-l-ʿamle lli ʿimil-ha.*
15. *ʾilli fi ʾīd-o ṣanʿa, mālik qalʿa.*
16. *fī^h masāyil iktīre bidd-i ʾaktib ʿan-ha fi l-maḥāle.*

*この人称代名詞 *huwwe*, *hiyye* は、等位文の主語と述語の境界を明らかにするために挿入されたもの（主語の性・数に一致した独立人称代名詞が用いられる）なので訳す必要はない。

【練習 20-1B】パレスチナ方言で言え。

1. エルサレムで勉強した学生は名前をタケルと言います。
2. こちらがその手紙を書いた男です。
3. こちらが私が高校で一緒に学んだ娘です。
4. 貴男が殴った男の子はどこですか？
5. 彼がその事件で食らったナイフの一刺しと彼女は何の関係ありません。
6. これがムーサが住んでいる家です。
7. その泥棒が盗んだ袋にはいくら入っていますか？
8. 貴男のために羊を屠った場所はどこですか？
9. 私はエルサレムでタケルと言う名の一人の日本人と一緒に勉強しました。
10. エルサレムとベツレヘムの間にある町の名前を憶えていません。
11. ムーサがタケルに頼んだことは何ですか？
12. そのモスクの隣の教会の名前は何か？
13. 最初に入ったのは誰ですか？
14. 人々は彼が

しでかした悪事について彼に尋ねた。 15. 手に職がある者は一城の主だ。 16.
記事に書きたい沢山の問題がある。

21. : 動詞 8 (派生形第 II 型・第 III 型)

21.1. : 派生形

アラビア語は語根と語形パターンによる言語であることは 9. で説明した。パレスチナ方言には動詞の語形パターンとして 10 種類あり (● II-11.(3))、これまで見てきた動詞 (過去形語幹 *CVVCVC-*、現在形語幹 *-CCVC-* という語形パターン) はその中で最も基本的な語形で、これを「基本形」と呼ぶ。他の 9 種類はこの基本形に接頭辞・接尾辞・重子音化・長母音化などを伴い、より複雑な語形パターンを持つ。これらを「派生形」と呼び第 II 型から第 X 型という名称で分類される。

各派生形は「使役」「再帰」「相互作用」「他動詞化」「自動詞化」など様々な機能を持ち、同一語根の動詞が異なった派生形で様々なニュアンスを表現する。例えば基本形の *tili* 「出る」に対して第 II 型 *talla* (第 II 型は 2 番目の子音が重子音化する) は他動詞の「出す」を意味する。また第 II 型の *qaddam* 「進める」に対して第 V 型 *tqaddam* は「進む」という自動詞の意味を持つ。

この派生形では過去形語幹と現在形語幹もパターン化されている (下表ではいずれも 3.m.sg. の語形パターン)。

	過去形		現在形 B 型		
第 II 型	<i>CaCCaC</i>	<i>fakkar</i>	<i>biCaCCiC</i>	<i>bifakkir</i>	考える
第 III 型	<i>CāCaC</i>	<i>sāfar</i>	<i>biCāCiC</i>	<i>bisāfir</i>	旅する
第 IV 型	<i>ʔaCCaC</i>	<i>ʔaʕab</i>	<i>biCCiC</i>	<i>biʕib</i>	喜ばせる
第 V 型	<i>tCaCCaC</i>	<i>tʕallam</i>	<i>bitCaCCaC</i>	<i>bitʕallam</i>	習う
第 VI 型	<i>tCāCaC</i>	<i>tʕāwan</i>	<i>bitCāCaC</i>	<i>bitʕāwan</i>	協力する
第 VII 型	<i>nCaCaC</i>	<i>nʕarah</i>	<i>biniCCiC</i>	<i>biniʕriḥ</i>	怪我する
第 VIII 型	<i>CtaCaC</i>	<i>ʕtaḡal</i>	<i>biCtCiC</i>	<i>biʕtḡil</i>	働く
第 IX 型	<i>CCaCC</i>	<i>ḥmarr</i>	<i>biCCaCC</i>	<i>biḥmarr</i>	赤くなる
第 X 型	<i>staCCaC</i>	<i>staqbal</i>	<i>bistaCCiC</i>	<i>bistaqbil</i>	出迎える

以下ではそれぞれの派生形動詞を少しずつ学ぶ。

21.2. : 第 II 型

第 II 型は第 2 根素が重子音であることがその特徴である。品詞表示は [v.: II-0] とする。

fakkar [v.: II-0] 考える

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>fakkar</i>	<i>fakkaru</i>	<i>bifakkir</i>	<i>bifakkru</i>	<i>yfakkir</i>	<i>yfakkru</i>
3.f	<i>fakkarat</i>		<i>bitfakkir</i>		<i>tfakkir</i>	
2.m.	<i>fakkarit</i>	<i>fakkartu</i>	<i>bitfakkir</i>	<i>bitfakkru</i>	<i>tfakkir</i>	<i>tfakkru</i>
2.f.	<i>fakkarti</i>		<i>bitfakkri</i>		<i>tfakkri</i>	
1.	<i>fakkarit</i>	<i>fakkarna</i>	<i>baʿfakkir</i>	<i>minfakkir</i>	<i>ʿafakkir</i>	<i>nfakkir</i>
	命令形		能動分詞*	受動分詞*	動名詞	
m.	<i>fakkir</i>	<i>fakkru</i>	<i>mfakkir</i>	<i>mufakkar</i>	<i>tafkīr</i>	
f.	<i>fakkri</i>					

* 能動分詞、受動分詞については ➡ II-22.1.。

第 II 型の動詞は次のような意味上の特徴を持つ。

同一語根の動詞が第 I 型にもある場合、第 I 型が自動詞の場合第 II 型はそれに対する他動詞、第 I 型が他動詞の場合、第 II 型はそれに対する使役動詞となる。

ṭili^c [I] 出る : *ṭalla*^c [II] 出す

riži^c [I] 戻る : *ražža*^c [II] 戻す・返す

wiqif [I] 止まる : *waqqaf* [II] 止める

ʿirif [I] 知る : *ʿarraḥ* [II] 知らせる

【練習 21-1】以下の動詞で活用の練習せよ。

ʿallam [v.: II-0] 教える (～に s.o.・～を s.th.) *ʿarraḥ* [v.: II-0] 紹介する・示す
(s.o. ～を・ʿala ～に) *baṭṭal* [v.: II-0] やめる *dawwar* [v.: II-0] 探す (～を ʿala)
daxxan [v.: II-0] 喫煙する *faddal* [v.: II-0] より好む (～を s.th.・～より ʿala)
fahham [v.: II-0] 教える・理解させる *fakkar* [v.: II-0] 考える・思う *ḡayyar* [v.: II-0] 交換する
ḥarrak [v.: II-0] 動かす *ḥawwal* [v.: II-0] 送金する・変える
kammal [v.: II-0] 終える *mayyal* [v.: II-0] 立ち寄る (～に ʿala) *naḍḍaf* [v.: II-0] 掃除する
qaddam [v.: II-0] : 提供する・提出する *rattab* [v.: II-0] 整頓する
ražža^c [v.: II-0] 返す・戻す *rawwah* [v.: II-0] 帰宅する *ṣallah* [v.: II-0] 修理する
sallam [v.: II-0] ①挨拶する ②与える・手渡す・明け渡す *ṣawwar* [v.: II-0] 写真を撮る・コピーする
waqqaf [v.: II-0] 止まる・止める・逮捕する *wassax* [v.: II-0] 汚す
xallaṣ [v.: II-0] 終える *zabbaṭ* [v.: II-0] 調整する

【練習 21-2A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>ʔažnabi</i> [adj./n.: pl. <i>ʔažānib</i>] 外国の／外国人	<i>nžāš</i> [n.m.col.] 梨
<i>d-dinya kull-ha</i> [adv.] あらゆる所	<i>qrāye</i> [n.f.] 読み
<i>dirāse</i> [n.f.] 学習・勉強・学業	<i>tuffāh</i> [n.m.col.] リンゴ
<i>ktābe</i> [n.f.] 書き方・書くこと	<i>xafīf</i> [adj.: pl. <i>xfāf</i>] 軽い
<i>l-hind</i> [n.f.] インド	<i>žamal</i> [n.m.: pl. <i>žmāl</i>] ラクダ
	<i>žamāl</i> [n.m.] 美

1. *šū bitʔallim fi ž-žāmʔa? - ʔana baʔallim ʔarabi la-t-tullāb il-ʔažānib.*
2. *la-mīn ʔamīne bitʔallim ʔarabi? - bitʔallm-o la-takeru.*
3. *mīn ʔallam-ak ʔarabi? - ʔamīne ʔallamat-ni-yyā^h.*
4. *l-malik kān bidd-o yʔallim žamal-o l-igrāye w-il-iktābe.*
5. *mūsa ʔallam-ak ʔarabi? - laʔ, huwwe ma-ʔallam-nī-š. ʔamīne ʔallamat-ni ʔarabi.*
6. *ʔaʔarrif-kum ʔala hadāk iz-zalame.*
7. *mūsa ʔarraḡ-ni ʔalē-ha.*
8. *ʔēmta bidd-ak itʔarrif-ni ʔala ʔamīne? - bukra, nšālla.*
9. *ʔa-mīn bidd-ak tʔarrif-ni? - bidd-i ʔaʔarrif-ak ʔala zalame ʔusm-o mūsa.*
10. *dawwart ʔalē-k id-dinya kull-ha.*
11. *šū ʔam bitdawwir? - ʔam badawwir ʔala muḡtāḡ is-sayyāra.*
12. *ma-fišš sayyārt-i? wēn-ha? - dawwir ʔalē-ha mnīḡ!*
13. *bafaddil il-inžāš ʔala t-tuffāḡ.*
14. *baḡdar-š ʔafham kīf il-wāḡad bifaddil il-mašāri ʔala-l-fann w-il-žamāl.*
15. *bitfaddil ʔiši xafīf?*
16. *fakkarna ʔinn-ak fi l-bēt.*
17. *kamān ʔana fakkarit fi l-hind.*
18. *fakkarna fi l-muškile.*
19. *šū ʔmilit imbēriḡ? - ʔaxīran rattabt ḡuriḡt-i.*
20. *šū btiʔmal ʔimm-ak hallaḡ? - bitnaddif, bitrattib, btuḡbux, btīḡsil ḡasīl, w-ḡēr-o.*

【練習 21-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 大学では何を教えているのですか？－留学生にアラビア語を教えています。
2. ムーサは誰にアラビア語を教えているのですか？－タケルに教えています。
3. 誰が貴男にアラビア語を教えたのですか？－アミーネが教えてくれました。
4. その王は自分のラクダに読み書きを教えようとした。
5. ムーサは貴男にアラビア語を教えましたか？－いいえ、彼は教えてくれませんでした。アミーネが

教えてくれました。 6. あなた達をあの人に紹介します。 7. ムーサは私を彼女に紹介してくれた。 8. いつ私をアミーネに紹介してくれますか？—明日かな。 9. 貴男は私を誰に紹介しようとしているのですか？—ムーサという男に貴男を紹介したい。 10. もうあちこち貴男を探しましたよ。 11. 何を探しているのですか？—車の鍵を探しています。 12. 車がないぞ！どこだ？—よく探せ！ 13. 私はリンゴよりナシが好きです。 14. どうして皆が芸術や美よりも金を好むのか私には理解できない。 15. 何か軽い物がお好みですか？ 16. 貴男は家にいるかと思いました。 17. インドでわしも考えた。 18. その問題について考えました。 19. 昨日何をしましたか？—ようやく部屋を片付けました。 20. 貴男のお母さんは今何をしていますか？—掃除したり片づけしたり料理したり洗濯したりいろいろしています。

【練習 21-3A】日本語に訳せ。

==単語=====

<i>‘a-fikra</i> [exp.]	ところで	<i>kulliyye</i> [n.f.: pl. -āt]	学部
<i>‘adab</i> [n.m.: pl. ‘ādāb]	文学	<i>mit‘axxir</i> [a.p.]	遅れている
<i>da‘se</i> [n.f.: pl. -āt]	ペダル	<i>msā‘ade</i> [n.f.: pl. -āt]	助け
<i>da‘sit il-banzīn</i> [n.m.]	アクセルペダル	<i>qaddāḥa</i> [n.f.: pl. -āt]	ライター
<i>fard</i> [n.m.: pl. ‘afrād]	メンバー・家族の一員	<i>rādyo</i> [n.m.: pl. rādyāt]	ラジオ
<i>faž‘a</i> [adv.]	突然	<i>žamā‘a</i> [n.f.: pl. -āt]	グループ・一味
		<i>žarūr</i> [n.m.: pl. žawārīr]	引き出し

- =====
1. *mīn naḍḍaf il-ḥammām?* - *‘amīne naḍḍafat-o.*
 2. *lēš ma-tnaḍḍfū-š ġurfīt-kum?*
 3. *yilzim itnaḍḍif sayyārt-ak.*
 4. *naḍḍif ‘ōḍt-ak!* - *la‘ hallaq ma-bidd-ī-š ‘anaḍḍif-ha.*
 5. *tiqdar itqaddim ḥāl-ak?**
 6. *bidd-ak itqaddim la-ḍ-ḍēf ‘iši?*
 7. *mūsa qaddam-il-na qahwe ‘arabiyye mumtāze.*
 8. *qaddamu msā‘ade la-‘afrād žamā‘it-na.*
 9. *brahīm liḥiq iwlād-o l-hārib w-misk-o w-ražža‘-o la-l-bēt.*
 10. *wēn muftāf-i?* - *ražža‘t-o fi ž-žārūr.*
 11. *lamma daxalit ‘a-d-dār, sallamit ‘ala ‘ahl-i.*
 12. *sallamna l-maktūb la-mūsa.*
 13. *msikna l-ḥarāmi w-sallamnā^h la-l-bulīs.*
 14. *l-yōm lāzim ‘asallim il-ġurfe is-sē‘a ḥda‘is^N.*

15. *waqqif hōn!*
 16. *lēš waqqaftu fažʿa? - min šān ft^h bulīs hunāk.*
 17. *ba^cid ʿakam daqīqa waqqafat is-sayyāra fažʿa.*
 18. *w-bitfakkir ʿinn-o hēk waqqafū-k bi-dūn ʿayy sabab?*
 19. *ʿamīne xallaṣat kulliyyit il-ʿādāb.*
 20. *xallaṣti š-šūḡul? - laʿ, lissa ma-xallaṣt-iš.*
 21. *ʿēmta bitxalliṣ dirāst-ak? - inšāllā ba^cid sane.*
 22. *ba^cid-ma ʿaxalliṣ dirāst-i bidd-i ʿaṣīr** imhandis.*
 23. *ba^cid-kum*** xallaṣtu d-dars? - na^cam, xallaṣnā^{-h} min ʿaṣar daqāyiq.*
 24. *zabbaṭit da^csit il-banzīn.*
 25. *ha-s-sēa mit^aaxxre šwayy. raḥ ʿaḏabbiṭ-ha ʿala r-rādyo.*
 26. *ʿakam qalam ma^c-ik fi šantit-ik? - ma^c-i ʿarba^{cN} qlām. - ʿa-fikra, ma^c-ik qaddāha? - laʿ, ma-ma^c-ī-š. ʿana ma-badaxxin-iš.*
- * *qaddam ḥāl*- 自己紹介する
 ** *ʿaṣīr* 私は～になる (Y型)
 *** *ba^cid-PS* +過去形 もう～した

【練習 21-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 誰がトイレを掃除しましたか？—アミーネが掃除しました。 2. なぜあなた達は部屋を掃除しないのですか？ 3. 貴男は車を掃除しなければならない。 4. 部屋を掃除しなさい。—今は掃除したくない。 5. 自己紹介してくれますか？ 6. お客に何か出してやってください。 7. ムーサは私達に素晴らしいアラブコーヒーをふるまってくれた。 8. 彼らは私達のグループのメンバーに援助を申し出た。 9. イブラヒムは逃げた子供に追いつき捕まえ家に連れ戻した。 10. 私の鍵はどこですか？—引出しに戻しました。 11. 家に入った時私は家族に挨拶した。 12. 私はムーサに手紙を渡した。 13. 私達は泥棒を捕まえ警察に引き渡した。 14. 今日私は11時に部屋を明け渡さなければならない(チェックアウトしなければならない)。 15. そこで止まってくれ。 16. なぜ突然止まった？—あそこに警官がいるんだ。 17. 数分後車が突然止まった。 18. そうやって何の理由もなく彼らが貴男を逮捕したと思うのですか？ 19. アミーネは文学部を卒業した。 20. 仕事を終えましたか？—いえ、まだ終えていません。 21. いつ卒業するんですか？—一年後です。 22. 卒業したら技師になりたい。 23. もう授業を終えましたか？—はい、10分前に終わりました。 24. アクセルペダルを調整しました。 25. この時計は少し遅れている。ラジオで合わせます。 26. カバンにペンは何本ありますか？—4本あります。—ところでライター持っていますか？—いえ、持っていません。タバコ吸いませんから。

【練習 21-4A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>ʔiši bižannin</i> [exp.] これはすごい・これはひどい！（< <i>žannan</i> [v.: II-G] 狂わせる）	<i>šallah</i> [v.: II-0] 修理する
<i>kallaf</i> [v.: II-0] 費用がかかる	<i>šagğal</i> [v.: II-0] 動かす
<i>mbayyin ʔinn-o ...</i> [exp.] ーのようである（< <i>bayyan</i> [v.: II-0] ーのように見える）	<i>tawwal bāl-</i> [exp.] 気を楽しにする（< <i>tawwal</i> [v.: II-0] 長くする）
	<i>wa-la yhimm-ak</i> [exp.] ご心配なく・どうということはありません
	<i>zabbat</i> [v.: II-0] 調整する

mbayyin ʔinn-o fī^h mašākil fi kumbyūtar-i. - wa-la yhimm-ak, bašallih-l-ak kull ši tamām. - bass ma-baqdar-iš ʔašagğl-o. - laʔ, fišš muškile. hallaq bašagğl-o... - šāyif? - waļļāhi ʔiši bižannin! bass tawwil bāl-ak! bazabbīṭ-l-ak-iyā^h. - qaddēš bitkallif-ni š-šagle? - hallaq ba^cmal-l-ak l-ihsāb.

【練習 21-4B】パレスチナ方言で言え。

どうもパソコンに問題があるようです。ー大丈夫、きちんと治してあげますよ。ーでも起動できないんです。ー問題ありませんよ。起動ますよ・・・。ーどうです？ーこりゃどうしたことか！でもご心配なく。修理しますよ。ーいくらかかりますか？ー今計算します。

21.3. : 第 III 型

第 III 型は第 1 根素の母音が長母音 *ā* であることがその特徴である。品詞表示は [v.: III-0] とする。

sā^cad [v.: III-0] 助ける

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>sā^cad</i>	<i>sā^cadu</i>	<i>bisā^cid</i>	<i>bisā^cdu</i>	<i>ysā^cid</i>	<i>ysā^cdu</i>
3.f.	<i>sā^cadat</i>		<i>bitsā^cid</i>		<i>tsā^cid</i>	
2.m.	<i>sā^cadit</i>	<i>sā^cadtu</i>	<i>bitsā^cid</i>	<i>bitsā^cdu</i>	<i>tsā^cid</i>	<i>tsā^cdu</i>
2.f.	<i>sā^cadti</i>		<i>bitsā^cdi</i>		<i>tsā^cdi</i>	
1.	<i>sā^cadit</i>	<i>sā^cadna</i>	<i>basā^cid</i>	<i>minsā^cid</i>	<i>ʔasā^cid</i>	<i>nsā^cid</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>sā^cid</i>	<i>sā^cdu</i>	<i>msā^cid</i>	<i>musā^cade</i>	<i>musā^cade</i>	
f.	<i>sā^cdi</i>					

【練習 21-5】以下の動詞で活用の練習をせよ。

‘ālaž [v.: III-0] 治療する ‘āmal [v.: III-0] 扱う・接する ‘āwad [v.: III-0] 繰り返す・再び～する ‘āman [v.: III-0] 信じる・信仰する ḥārab [v.: III-0] 闘う ḥāwal [v.: III-0] 試みる māras [v.: III-0] 営む・実践する nāwal [v.: III-0] 受け取る qābal [v.: III-0] 会う rāža^c [v.: III-0] やり直す・復習する sā^cad [v.: III-0] 助ける・手伝う sāfar [v.: III-0] 旅する・行く žāwab [v.: III-0] 答える (～に ‘ala)

【練習 21-6A】日本語に訳せ。

==単語=====

‘āxir muddr [exp.] 最近	ḥazz [n.m.] 運
baxšiš [n.m.] チップ	kbīr [n.: pl. kbār] 年長者
fann [n.m.: pl. funūn] 芸術	mu‘āmale [n.f.] 扱い・接し方
fann ir-rasim 絵画	qadaḥ [n.m.: pl. qdāḥ] グラス
gūl [n.] グール (人を食う化け物)	tamrīn [n.m.: pl. tamārīn] 練習問題
hayyin [adj.] 簡単な	xāriž [n.m.] 外国・外
l-ḥaqīqa ‘inn-o [exp.] 実際在所・・・だ	zbūn [n.: pl. zabāyin] 顧客

1. ha-l-‘ōtēl bi‘āmil zabāyin-ha ‘aḥsan mu‘āmale.
2. humme ‘āmalū^h miš imnīḥ.
3. lāzim in‘āml-o mitil-ma min‘āmil l-ikbār.
4. šū bit‘āmin?
5. ḥārabt-ha ‘a-šān-ha ḍarbat-ni.
6. ‘iza bidd-ak ithārib il-gūl, ‘išrab ha-t-talt^N iqdāḥ.
7. šār-l-o ‘aktar min ‘išrīn sane bimāris fann ir-rasim.
8. ‘anī ‘ašgāl māras kamān?
9. w-nāwal is-sufrazi xamse w-‘išrīn^N šēkil baxšiš.
10. nāwil-ni šōke w-ma‘laqa w-sikkīne.
11. il-imwazzafīn qābalu mudīr-hum.
12. ‘āxir mudde ma-qābalt-ō-š? - il-ḥaqīqa ‘inn-o min santēn ma-qābalt-ō-š.
13. bidd-i ‘arāzi^c il-iḥsāb qabil-ma ‘adfa^c.
14. rāzi^c id-dars imnīḥ.
15. ma-sā^cad-ni l-ḥazz.
16. ‘iza sā^cadt-ni l-yōm basā^cd-ak bukra.
17. ‘milit ha-t-tamrīn la-ḥāl-i, ma-sā^cad-nī-š ḥada.
18. rkibt sayyārt-i w-sāfarit ‘a-šūgl-i.
19. bidd-i ‘asāfir la-l-xāriž.

20. *°ēmta mūsa raḥ ysāfir la-l-yabān?*
 21. *ba°atit maktūb la-°axū-y qabil žumi°tēn, lākin lissa ma-žāwab-nī-š.*
 22. *°ana bas°al-ak, w-°inte bitžāwib-ni.*
 23. *°ēš žāwabat-ak °amīne lamma sa°alt-ha?*
 24. *fakkir mnīh qabil-ma tžāwib °ala su°āl-o.*

【練習 21-6B】パレスチナ方言で言え。

1. このホテルは客に最上のもてなしをする。 2. 彼らは彼にきちんと接しなかった。 3. 年長者に接するように彼に接しなければならない。 4. 貴男は何教徒ですか？ 5. 彼女が私を殴ったので彼女と喧嘩した。 6. グールと戦いたければこを3杯飲みなさい。 7. 彼は絵を描いて20年以上になる。 8. 彼は他にどんな仕事をしましたか？ 9. 彼はウェイターに20シケルのチップを与えた。 10. フォークとスプーンとナイフをとってください。 11. その職員たちは所長と面会した。 12. 最近彼に会いましたか？—実際2年来会っていません。 13. 支払う前にもう一度計算をやり直したい。 14. 授業を良く復習しなさい。 15. 俺はついてなかった。 16. 今日私を手伝ってくれたら明日君を手伝うよ。 17. 私はこの練習問題を一人でやった、誰も手伝ってくれなかった。 18. 私は車に乗って仕事へ行った。 19. 外国へ行きたい。 20. ムーサはいつ日本へ行くのですか？ 21. 2週間前に兄に手紙を送ったがまだ返事をしてくれない。 22. 私が質問するから貴男は答えてください。 23. 彼女に尋ねたとき何と答えましたか？ 24. 答える前に良く考えなさい。

【表現】再び～する

(1) *riži°* [v.: I-0 (a)]

(2) *°āwad* [v.: III-0]

上のいずれかの動詞を主動詞とし、これと同一の時制の動詞を続ける。

(a) 過去形

rži°it katabit kamān marra. もう一回書いてみました。

°āwad sa°al-o. 彼はもう一度質問した。

(b) 現在形

barža° baktib kamān marra. もう一度書いてみます。

bidd-i °arža° °aktib kamān marra. もう一度書いてみたい。

bin°āwid nis°al-o. 彼にもう一度聞きますよ。

yilzim-na n°āwid insāfir. もう一度行かなければならない。

bidd-i ʔaʕāwid ʔaržaʕ ʕala hadīk il-balad. あの国にもう一度戻りたい。
bidd-o yʕāwid yisʕal-ha. 彼はもう一度彼女に尋ねようとしている。

(c) 命令形

ʔiržaʕ ʔiktib kamān marra. もう一度書け。
ʕāwid rāžiʕ il-iḥsāb. 検算をもう一度せよ。
ʕāwid isʕal-ha. もう一度彼女に訊いてみなさい。

22. : 分詞・動名詞

==単語==

manāfis [n.pl.] 食欲

zall-o [exp.] 彼は～し続けている

tamm-ha [exp.] 彼女は～し続けている

22.1. : 分詞

分詞は動詞の意味を持った形容詞である。分詞は動詞の派生形毎に決まったパターンがある。なお、受動分詞は形式的には存在するが実際には用いられないことが多い。また、自動詞からは受動分詞は作られない。

	能動分詞		受動分詞		
I	<i>CāCiC</i>	<i>fāhim</i>	<i>maCCūC</i>	<i>mafhūm</i>	理解する
II	<i>mCaCCiC</i>	<i>mfakkir</i>	<i>mCaCCiC</i>	<i>mufakkar</i>	考える
III	<i>mCāCiC</i>	<i>msā'id</i>	<i>mCāCiC</i>	<i>musā'ad</i>	助ける
IV	<i>muCCiC</i>	<i>miqni^c</i>	<i>(muCCaC)</i>	-	説得する
V	<i>mitCaCCiC</i>	<i>mit^callim</i>	<i>(mutaCaCCaC)</i>	-	習う
VI	<i>mitCāCiC</i>	<i>mit^cāwin</i>	<i>(mutaCāCaC)</i>	-	協力する
VII	<i>minCCiC</i>	<i>minzriḥ</i>	<i>(munCaCaC)</i>	-	怪我する
VIII	<i>miCtCiC</i>	<i>mištḡil</i>	<i>(muCtaCaC)</i>	-	働く
IX	<i>miCCaCC</i>	<i>miḥmarr</i>	-	-	赤くなる
X	<i>mistaCCiC</i>	<i>mistaxdim</i>	<i>(mustaCCaC)</i>	-	使う

分詞は形容詞なので性・数で変化する。複数形は全て語尾 *-īn* による。

(1) 能動分詞

能動分詞は次のような機能を持つ (☛ IV-2.3.4.)。

(a) 主に往来発着動詞やある場所にいること、または継続的な行為を表す動詞の能動分詞は動作の継続・現在起こりつつある状態を表す。

wēn ʔinte rāyih? - *ʔana rāyih ʔa-s-sūq.* どこへ行くのですか? —市場へ行きます。

lēš ʔinte mfakkir ʔinn-o šabb ḡarīb? なぜ貴男は彼が変わった青年だと思っているのですか?

ʔana muš ʔarif ʔiza mūsa fī-l-bēt willa la. ムーサが家にいるか私は知りません。

wēn ʔinte sākin? - *ʔana sākin fī-l-quds.* どちらにお住まいですか? —エルサレムに住んでいます。

(b) 上記以外の動詞では現在完了 (以前に行われた動作の影響の現在への継続)

fāhim ʔalay-y? わかった?

smiʔit ʔinn-o nāziḥ ib-ʔaʔmāl-o. 彼は仕事がうまく行っていると聞いた。

hāda žāyib ma^c-o maṣāri. この人はお金を持ってきている。

ya^cni ʔinte muš imsaddiq-ni? つまり私を信用していなかったということですか？

ʔana šāyif ʔinn-ak ḥāfiḏ dars-ak! 貴男は授業を覚えているようですね（～ようにみえる）。

niḥna msāmḥīn-ak, yā-ba. お父さん、もう私達は貴男を許しています。

huwwe m^callim-ni 彼は私を教えてきた。

(c) 行為者を表す名詞として

msāfir 旅行者 (< *sāfar* [III] 旅行する)

m^callim 教師 (< *ʔallam* [II] 教える)

ṭālib 学生 (< *ṭalab* [I] 求める)

能動分詞は形容詞と同じように性・数で形を変えるが、接尾代名詞を従えるとき、次のようになる。

		人称	+ C (-ha, -ni, -hum, -kum, -na)	+ V (-o, -ak, -ik)
sg.	m.		šāyif-	šāyf-
	f.	1., 2. 2.	šāyfit-, šāyfit- šāyift-, šāyiftī-	šāyift-, šāyiftī-
pl.	m.		šāyfin-	šāyfin-
	f.		šāyfāt-	šāyfāt-

huwwe šāyif-ni. 彼は私を見ている。

hiyye šāyfit-ni ~ šāyiftī-ni. 彼女は私を見ている。

ʔinte šāyfit-ni ~ šāyiftī-ni? 貴女は私を見ているのですか？

(2) 受動分詞

ある行為がなされた結果が継続している状態を表す。通常形容詞として用いられる。

manāfs-o mfattaḥa 食欲旺盛である (< *fattaḥ* [v.: II-0] 開く)

riwāye ma^crūfe 有名な小説 (< *ʔirif* [v.: I-0 (a)] 知る)

it-tadxīn waqt id-dars muš masmūh. 授業中の喫煙は許されていない (< *samaḥ* [v.: I-0 (a)] 許す)。

ʔana mašgūl iktīr. 私はとても忙しい (< *saḡal* [v.: I-0 (i)] 忙しくさせる)。

ʔinte ma^czūm ʔind-i l-yōm 今日御招待いたします (< *ʔazam* [v.: I-0 (i)] 招待する)。

【練習 22-1A】日本語に訳せ。

==単語==

faraš [v.: I-0 (i)] 家具を備える *māxid* [a.p.] < *ʿaxad* 取る・結婚する
mulaxxaš [n.m.] 要約 (< *laxxaš* [v.: II-0] *kašaf* [v.: I-0 (i)] 露わにする
要約する)

1. *daxxal-na ʿala ʾōḍa mafrūše.*
2. *hāda mulaxxaš ḥayāt ibrahīm.*
3. *ya ʾamīne, ʾōḍt-ik miš mrattabe l-yōm, yaḷḷa rūḥi rattbī-ha, qawām!*
4. *brahīm māxid bint ʿamm-o.*
5. *mūsa fātīḥ maṭʿam ikbīr.*
6. *lamma daxalt ʿa-l-maṭbax, šuft il-bisse šārbe l-ḥalīb kull-o.*
7. *hallaq ʾana sākin fī l-quḍs.*

【練習 22-1B】パレスチナ方言で言え。

1. 彼は私達を家具付きの部屋に通した。
2. これがアブラハムの人生のあらましです。
3. アミーネ、今日貴女の部屋は片付いていない、ほら、すぐ片付けなさい。
4. ユーシフはいとこと結婚している。
5. ムーサは大きいレストランを開いている。
6. 私が台所に入ったら猫はミルクを全部飲んでしまっていた。
7. 今私はエルサレムに住んでいる。

22.2. : 動名詞

動詞から派生した名詞で、派生形に応じて語形パターンが決まっている。

①通常の名詞として

qaddamū-l-na l-msāʿade. 彼らは援助を提供してくれた (< *sāʿad* [v.: III-0] 助ける)
humme ṭalabu muqābale maʿā-y. 彼らは私との面会を要求した (< *qābal* [v.: III-0]
会う)

kīfit-taʿlīm ʿind-kum? あなた達の所では教育はどうなっていますか? (< *ʿallam* [v.:
II-0] 教育する・教える)

②副詞句を作る要素として。文で用いられている動詞から派生した動名詞を形容詞などで修飾すると副詞として機能する。

hal-l-imʿallim biʿāmil talāmīz-o muʿāmlē mnīḥa.* この教師は生徒たちの扱いが良い。
ha-l-ʾōtēl biʿāmil zabāyn-o ʾaḥsan muʿāmale. このホテルは客を最良のやり方で扱う
(客の接し方が最高である)。

* *muʿāmale* は *ʿāmal* [v.: III-0] 「取り扱う」の動名詞。これに形容詞 *mnīḥa* をつ

けた *mu'āmale mnīha* は「良い取扱い」という名詞句だが、動詞と組み合わせで「良く取り扱う」を意味する。

【表現】 Y型の用法 2

(1) 他の動詞との組み合わせ

ʿallam [v.: II-0] + Y型 : ~することを教える

ʿamīne ʿallamat-ni ʾaktub ʿarabi. アミーネは私にアラビア語の書き方を教えてくれた。

ʾaža + Y型 : ~しに来る

žīt ʾaražži^c-l-ak il-mašāri lli ʾaxadit minn-ak ʾawwal imbēriḥ. 一昨日（貸して）もらった金を返しに来た。

ʾaža ykahḥil-ha ʿamā-ha. アイシャドウを塗りに来たら眼をつぶした（諺：良かれと思ってしたことがかえって仇になる）

žīna nistaqbil ʾaxū-na lli rāzi^c min ʿammān. 私達はアンマンから戻った兄に会いに来た。

baṭṭal [v.: II-0] + Y型 : ~するのをやめる・もう~しない

l-iwlad baṭṭalu yisma^cu la-ʾabū-hum. 子供たちはもはや父親の言うことを聞かなくなった。

lēš baṭṭalit tudrus ʿarabi? - min-šān-o ṣaʿb iktīr. なぜアラビア語を勉強するのをやめたんですか？—難しすぎるからです。

halqēt baṭṭalat tiʿzim-ni. 今や彼女はもう私を招かなくなった。

faddal [v.: II-0] + Y型 : ~することを好む

ʾana bafaddil ʾaqra ktāb ʾaw ʾasma^c musīqā. 私は本を読んだり音楽を聞いたりするのが好きです。

fakkar [v.: II-0] + Y型 : ~することを考える

waḥḥa fakkarit ʾarkuḍ w-ʾahrub. 走って逃げようと思った。

ḥāwal [v.: III-0] + Y型 : ~しようとする

ḥāwalt ʾaktar min marra ʾafahhim-ha, bass bi-dūn fāyde. 一度ならず彼女にわかってもらおうと試みたが無駄だった。

btiʿraf lēš ma-harabt-iš ʾana w-ḥatta ma-ḥāwalt-iš ʾahrub? なぜ私が逃げなかったか、また逃げようとさえしなかったのか知っていますか？

ʿamīne biḥāwil tʿawwid ibrahīm ʿala ʿādit-na. アミーネはイブラヒムを私達の習慣に慣れさせようとしている。

ḥāwalt ʿaṭlaʿ bakkīr. 早めに出かけようと思いました。

ṭalab + Y型 : ~するように頼む

ṭalabt min il-mikanīki yifḥaṣ il-mōtōr. 私は整備士にエンジンを検査するよう頼んだ。

ṭalab minn-i ʿarṣaʿ baʿid ʿakam sēʿa. 彼は数時間後に戻るように私に頼んだ。

žarrab [v.: II-0] + Y型 : ~しようとする

žarrabit ʿaqinʿ-o, bass bidūn fāyde. 彼を説得しようとしたが無駄だった。

(2) 形容詞・分詞との組み合わせ

mistʿidd [a.p.] + Y型 : ~する準備がある

ʿana mistʿidd ʿaqaddim kull musāʿade. どんな援助でも提供する準備がある。

šaʿib + Y型 : ~するのは難しい

il-wāḥad biṣʿab ʿalē^h yžāwib ʿala ḥēk šī. こういう事には答えずらいものだ。

hayyin + Y型 : ~するのは簡単だ

ʿahwan ʿalay-y ʿinn-i ʿaxliq imnādam iżdīd min ʿinn-i ʿaʿālīz* ʿayyān zayy-ak.* 貴男のような病人を治療するより新しい人間を創るほうが簡単だ

*ここでは比較級となっている。

xāyif + Y型 : ~するのが怖い

ʿinti xāyfe tuduxli? 入るのが怖い？

žāy + Y型 : ~しに来る。

ʿinte žāy tidḥak ʿalay-y? 貴男は私を馬鹿にしに来たのですか？

(3) 接続詞と共に

ʿa-šān, min-šān, ta, ḥatta : ~するために・~するから

ṭalabna qahwe ʿa-šān niṣrab sawa w-inkammil il-ḥadīs. コーヒーを一緒に飲んで話を続けるためにコーヒーを頼んだ。

dawwart ʿa-l-muftāḥ ʿa-šān ʿadxul ʿala bēt-i. 家に入るために鍵を探した。

sāfar ʿala falastīn ta-yudrus ʿarabi. 彼はアラビア語を学ぶためにパレスチナに行った。

bidd-na nqābil il-mudīr ḥatta nisʿal-o akam min suʿāl. いくつか質問するために所長に会いたい。

stanna ḥatta ʿarattib il-kutub. 本を片付けるから待ってくれ。

saʿalt il-imʿallim ta ʿafham ʿaḥsan. もっとよくわかるように先生に質問した。

fataḥt iš-šibbāk min-šān ʿasmaʿ il-ʿazān. アザーンを聞くために窓を開けた。

【練習 22-2A】日本語に訳せ。

==単語=====

ḥmār [n.m.: pl. *ḥamīr*] ロバ

žakēt [n.m.: pl. *-āt*] 上着

naʿze [n.f.un.: pl. *-āt*] 雌羊

žuhd ~ žuhud [n.m.: pl. *žhūd*] 努力

samāh [n.m.] 許し

1. *fataḥt žuzdān-ha ḥatta tidfaʿ la-s-suwwāq ʿužurt-o.*

2. *takeru ʿimil iżhūd-o la-ḥatta yiktib ʿaḥsan.*

3. *ʿiḥna žayīn min yāfa ta nuṭlub bint-ak.*

4. *šalahit iż-žakēt w-fataḥit qamīš-i ʿa-šān yifḥaš-ni.*

5. *žamaʿ wlād-o ʿa-šān yuṭlub min-hum is-samāh.*

6. *liḥiq in-naʿze min-šān yimsik-ha.*

【練習 22-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 彼女は運転手に代金を払うために財布を開けた。 2. タケルはもっとよく書くために努力した。 3. お嬢さんに結婚を申し込むために私達はヤファから来ました。 4. 彼に診察してもらうために私は上着を脱ぎ、シャツの前を開けた。 5. 彼が許しを乞うため、息子たちが集まった。 6. 彼は羊を捕まえるためについて行った。

(4) その他

balāš + Y型2人称 = 「～するな」・*balāš* + Y型3人称「彼が～しないように！」

w-balāš yiḥlif-li b-in-nabi šālih. 彼がナビ・サーリフに誓いを立てないように！

balāš tiḏḥak. 笑うな！

23. : 動詞 8 (派生形第 VII 型・第 VIII 型)

23.1. : 第 VII 型

第 VII 型は接頭辞 *n-* が付くことが特徴である。品詞表示は [v.: VII-0] とする。

nžarah [v.: VII-0] 怪我する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>nžarah</i>	<i>nžarhu</i>	<i>binižriḥ</i>	<i>binžirḥu</i>	<i>yinižriḥ</i>	<i>yižirḥu</i>
3.f	<i>nžarḥat</i>		<i>btinižriḥ</i>		<i>tinižriḥ</i>	
2.m.	<i>nžaraḥt</i>	<i>nžaraḥtu</i>	<i>btinižriḥ</i>	<i>btinžirḥu</i>	<i>tinižriḥ</i>	<i>tinžirḥu</i>
2.f.	<i>nžaraḥti</i>		<i>btinžirḥi</i>		<i>tinžirḥi</i>	
1.	<i>nžaraḥt</i>	<i>nžaraḥna</i>	<i>banižriḥ</i>	<i>mninižriḥ</i>	<i>ʔanižriḥ</i>	<i>ninižriḥ</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔinižriḥ</i>	<i>nžirḥu</i>	<i>minižriḥ</i>	なし	<i>nžirāḥ</i>	
f.	<i>nžirḥi</i>					

第 VII 型は、同一語根の他動詞が第 I 型にもある場合、それに対する自動詞となり、特に自発的な動作を示す。

žarah [v.: I-0 (a)] 怪我させる vs. *nžarah* [v.: VII-0] 怪我する

fataḥ [v.: I-0 (a)] 開ける vs. *nfataḥ* [v.: VII-0] 開く

daras [I] 学ぶ : *ndaras* [VII] 学ばれる

この場合「～されるべき」というニュアンスも表現する場合がある。

il-ʿarabi luġa btinidris. アラビア語は学ぶべき言語だ。

【練習 23-1】以下の動詞で活用の練習をせよ。

nbasaṭ [v.: VII-0] 楽しむ *ndafan* [v.: VII-0] 埋葬される *nḍarab* [v.: VII-0] 殴られる・へこむ *nfataḥ* [v.: VII-0] 開かれる *nfāžar* [v.: VII-0] 爆発する *nhadam* [v.: VII-0] 破壊される *nḥaraq* [v.: VII-0] 焦げる・燃える *nkasar* [v.: VII-0] 壊れる *nqaṭaʿ* [v.: VII-0] 切れる・停電する *nqatal* [v.: VII-0] 殺される *nsaraq* [v.: VII-0] 盗まれる *nžarah* [v.: VII-0] 負傷する・ケガする

【練習 23-2A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>bāqi</i> [n.m.] 残り・残りの人々 (= pl.)	コミュニティーの代表者)
<i>farak</i> [v.: I-0 (u)] こする	<i>qalb</i> [n.m.: pl. <i>qlūb</i>] 心・心臓
<i>kahraba</i> [n.f.] 電気	<i>qunubule</i> [n.f.: pl. <i>qanābil</i>] 爆弾
<i>kitir</i> [v.: I-0 (a)] 多くなる	<i>šataḥ</i> [v.: I-0 (a)] 散歩する
<i>kutur</i> [n.m.] 多さ	<i>xātim</i> [n.m.: pl. <i>xawātim</i>] 指輪
<i>mġāra</i> [n.f.: pl. <i>mugīr</i>] 洞窟	<i>xōf</i> [n.m.] 恐れ
<i>maqbara</i> [n.m.: pl. <i>maqābir</i>] 墓地	<i>žarra</i> [n.f.: pl. <i>žrār ~ -āt</i>] 水差し
<i>muxtār</i> [n.: pl. <i>maxātīr</i>] ムフタール (コ	<i>žundi</i> [n.: pl. <i>žnūd</i>] 兵士

1. *inbasaṭit fi l-ḥafle? - ʿaywa, ktir inbasaṭit.*
2. *nšaḷḷa nbasaṭtu ʿin-na. - ʿiḥna nbasaṭna ktīr ʿind-kum.*
3. *raḥ tinibṣiṭ lamma tišṭaḥ maʿā-na.*
4. *wēn indafan il-muxtār?*
5. *humme ndafanu fi nafs il-maqbara.*
6. *raḥ ʿafruk il-xātim b-ʿuṣbaʿ-i min-šān tinftiḥ l-imġāra.*
7. *il-ʿamāra nfažrat.*
8. *harabit min-šān infażrat qunubule.*
9. *il-ʿamāra nhadmat b-il-infizār.*
10. *ʿiza kitru ṭ-ṭabbaxīn biniḥriq il-ʿakil.*
11. *il-kubbayāt hadōl btinksir-iš.*
12. *lēš inkasaru š-šabābīk?*
13. *ʿimsik iż-žarra mnīḥ, ʿana xāyif ʿinn-ha raḥ tiniksir.*
14. *imbēriḥ il-kahraba fi bēt-na nqaṭʿat sēʿa w-il-yōm kamān btiniqtiʿ marrāt iktīre.*
15. *il-wāqiʿ ʿinn-o l-itṭṣāl fī^h inqaṭaʿ.*
16. *min kutur xōf-hum inqaṭaʿ qalb-hum.*
17. *nās iktīr inžaraḥu w-inqatalu, w-il-bāqi harabu.*
18. *ʿaktar min ʿalf^N žundi nqatalu fi l-ḥarb bēn il-baladēn.*
19. *yōm min il-ʿiyyām insaraq minn-o kīs w-fī^h ʿalf^N šēkil.*
20. *ʿakīd ʿinn-i ma-ḍayyaʿt-iš il-mašāri, yimkin insaraq.*
21. *nžaraḥu kamān šī ṭnaʿšar šaxš.*
22. *il-kalb inḍarab w-inžaraḥ.*

【練習 23-2B】パレスチナ方言で言え。

1. パーティーを楽しみましたか？—はい、とても楽しかったです。 2. 楽しんでもらえたらいいのですが—とても楽しかったですよ。 3. 私達と散歩に出れば楽しいですよ。 4. ムフタールはどこに埋葬されましたか？ 5. 彼らは同じ墓地に埋葬されました。 6. 洞窟が開くように指の指輪を擦ろう。 7. そのビルは爆発した。 8. 爆弾が爆発したので私は逃げた。 9. そのビルは爆発によって破壊された。 10. 船頭多くして船山に上る（調理人が多いと料理が焦げる）。 11. これらのコップは割れません。 12. 窓はなぜ割れたのですか？ 13. その水差しをしっかりと持っておけ、壊れそうで怖い。 14. 昨日は1時間停電し、今日も何度も停電している。 15. 彼との連絡は途絶えたというのが事実だ。 16. あまりに怖くて彼の心臓は止まりそうだった。 17. 多くの人は負傷し殺されたが、他の人々は逃げた。 18. 両国の戦争で1000人以上の兵士が殺された。 19. ある日彼は1000シェケル入った財布を盗まれた（彼から財布が盗まれた）。 20. 金を無くしたのではなく盗まれたのは確かだ。 21. 他にも12名が負傷した。 22. その犬は叩かれ怪我をした。

23.2. : 第 VIII 型

第 VIII 型は接中辞 *t-* が第 1 根素の後に付くことが特徴である。品詞表示は [v.: VIII-0] とする。

štaḡal [v.: VIII-0] 働く

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>štaḡal</i>	<i>štaḡlu</i>	<i>bištḡil</i>	<i>bištiḡlu</i>	<i>yištḡil</i>	<i>yištiḡlu</i>
3.f	<i>štaḡlat</i>		<i>btištḡil</i>		<i>tištḡil</i>	
2.m.	<i>štaḡalit</i>	<i>štaḡaltu</i>	<i>btištḡil</i>	<i>btištiḡlu</i>	<i>tištḡil</i>	<i>tištiḡlu</i>
2.f.	<i>štaḡalti</i>		<i>btištiḡli</i>		<i>tištiḡli</i>	
1.	<i>štaḡalit</i>	<i>štaḡalna</i>	<i>baštḡil</i>	<i>mništḡil</i>	<i>ʿaštḡil</i>	<i>ništḡil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʿištḡil</i>	<i>štiḡlu</i>	<i>mištḡil</i>	<i>(muštaḡal*)</i>	<i>štiḡāl</i>	
f.	<i>štiḡli</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

【練習 23-3】以下の動詞で活用の練習せよ。

ʿtaqad [v.: VIII-0] 信じる *ʿtazar* [v.: VIII-0] 謝る (～に *la-*) *ftakar* [v.: VIII-0] 思う *ḥtaram* [v.: VIII-0] 尊重する・敬意を表する *ntabah* [v.: VIII-0] 注意する *ntaxab* [v.: VIII-0] 選挙する *rtafaʿ* [v.: VIII-0] 上がる・上昇する *stalam* [v.: VIII-0] 受け取る *štaḡal* [v.: VIII-0] 働く

【練習 23-4A】日本語に訳せ。

==単語==

barlamān [n.m.: pl. -āt] 議会

ḥāris [n.: pl. *ḥurrās*] 警備員

kizib [n.m.] 嘘

mustawa [n.m.: pl. -yāt] レベル

sižžāde [n.f.: pl. -āt] 絨毯

taʿlīm [n.m.] 教育

yithassan 良くなる (☛ II-25.1.)

żaww [n.m.] 気候・陽気

1. *baʿtqid ʿinn-o lāzim trabbib il-kubut w-itnaddif il-ḡurfe.*
2. *ʿtazarit la-ʿamīne? - naʿam, iʿtazart-il-ha.*
3. *lēš ɗarabti ɗarīfe? - li-ʿann-ha ɗarbat-ni ʿawwal. - bass ʿinti ɗarabtī-ha baʿid-ma ʿtazrat-l-ak. - hāda kizib! ʿumur-ha ʿtazrat-l-i.*
4. *qaddēš dafaʿti ḥaqq iš-šanta? - baʿfikir, talat mīt^N šēkil.*
5. *ftakart-ha mʿallme.*
6. *ʿan ʿēš btiftkir?*
7. *ma-btiftkir-š ʿinn ha-l-ḡurfe lāzim-ha sižžāde?*
8. *il-ḥukūme btiḥtrim muxtār ḥarit-na.*
9. *šāḥb id-dār iḥtaram-o ktīr.*
10. *yā sīd-i, ma-ntabaht-iš la-s-sēʿa?*
11. *it-talāmīz lāzim yintibhu la-d-dars.*
12. *intaxabna raʿīs il-baladiyye.*
13. *raʿīs id-dawle btintixb-o l-kinēsēt, yaʿni l-barlamān il-israʿīli.*
14. *bukra raḥ tirtfiʿ daražit il-ḥarāra w-raḥ yithassan iž-żaww.*
15. *mustawa t-taʿlīm fi blād-na ʿam birtfiʿ.*
16. *il-ʿasʿār lissāt-ha btirtfiʿ kull yōm.*
17. *mbēriḥ ištaḡalna min is-sāʿa tisʿa^N la-s-sēʿa xamse^N.*
18. *ʿanū ʿašḡāl māras kamān? - štaḡal išwayy ḥāris.*
19. *fišš kahraba, ir-ramzorāt ma-btištḡil.*
20. *šār-l-o ʿaktar min ʿašar isnīn bištḡil hunāk.*
21. *ya mūsa, šū btiʿmal hōn? - ʿam baktib maktūb la-ʿimm-i. - ʿam btiktib b-il-qalam? lēš ma-btibʿat-il-hā-š īmēl? - hēk ʿaḥsan. ʿinte miš mabsūṭ lamma btistlim maktūb?*

【練習 23-4B】パレスチナ方言で言え。

1. 本を整理して部屋を片付けなければならないと思うよ。
2. アミーネに謝った？—うん、謝った。
3. なぜザリーフェを殴った？—ザリーフェが先に殴ったからだよ。—でもザリーフェが謝った後も殴っただろう。—それは嘘だ。ザリーフェは謝ってないよ。
4. カバン代をいくら払いましたか？—100シェケルだと思います。
5. 私は彼女が教師だと思った。
6. 何を考えている？
7. この部屋には絨毯が必要だと思わないか？
8. 政府は私達の地区のムフタールを尊重している。
9. 家主は彼を大いに尊重した。
10. すみません、時計に気を付けてなかったのですか？
11. 生徒たちは授業に注意を払わなければならない。
12. 私達は市長を選挙した。
13. 大統領はクネセト、つまりイスラエル議会が選ぶ。
14. 明日は気温が上がり天気が良くなる。
15. 我が国の教育レベルは上がりつつある。
16. 物価はまだ毎日上昇している。
17. 昨日は9時から5時まで働いた。
18. どんな仕事に就きましたか？—警備員を少ししました。
19. 電気が来てない。信号が動いてない。
20. 彼はここで10年以上働いている。
21. ムーサ、ここで何をしている？—母に手紙を書いている。—ペンで書くのか？なぜメールを送らないんだ？—この方がいい。手紙を受け取ったらうれしくないか？

【表現】 Y型の用法 3

(1) *nšālla* + Y型 : きっと～するだろう

ʔinšālla yismaḥ-l-i ʔabū-y ʔasūq sayyārt-o. 父は私が父の車を運転するのを許してくれるでしょう。

(2) *yaḷla* + Y型 (1.pl.) : さあ～しよう！

yaḷla niṭlaʕ min hōn. さあ、ここから出よう

(3) *il-muhimm* + Y型 : ～するのが重要だ

il-muhimm tusuknu fi ḥāra hādye bi-dūn dōše. 騒音のない静かな地域に住むことが重要だ。

(4) *badāl-ma* + Y型 : ～する代わりに

saʔalit ʔamīne badāl-ma ʔasʔal mūsa. 私はムーサに尋ねる代わりにアミーネに尋ねた。

「思う、考える」のように不確定なことを表現する動詞による文の従属文で。

ftakarit ʔinn-o yirḗaʕ il-yōm. 彼は今日帰ると思う。

24. : 動詞 9 (派生形第 IV 型・第 X 型)

24.1. : 第 IV 型

第 IV 型は過去形で ʔaCCaC 、現在形で biCCiC というパターン (いずれも 3.m.sg.) になる。現在形は基本形で語幹母音が i になるものと同一である。品詞表示は [v.: IV-0] とする。

ʔaʕʒab [v.: IV-0] 喜ばせる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	ʔaʕʒab	ʔaʕʒabu	biʕʒib	biʕʒibu	yiʕʒib	yiʕʒibu
3.f.	ʔaʕʒabat		btiʕʒib		tiʕʒib	
2.m.	ʔaʕʒabit	ʔaʕʒabtu	btiʕʒib	btiʕʒibu	tiʕʒib	tiʕʒibu
2.f.	ʔaʕʒabti		btiʕʒibi		tiʕʒibi	
1.	ʔaʕʒabit	ʔaʕʒabna	baʕʒib	mniʕʒib	ʔaʕʒib	niʕʒib
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	ʕiʕʒib	ʕiʕʒibu	miʕʒib	muʕʒab	ʕiʕʒāb	
f.	ʕiʕʒibi					

【練習 24-1】以下の動詞で活用の練習せよ。

ʔaʕʒab [v.: IV-0] 楽しませる・喜ばせる* ʔaḍrab [v.: IV-0] ストライキをする (ʕiḍrāb [n.m.] ストライキ) ʔaflas [v.: IV-0] 破産する (ʕiḥlās [n.m.] 倒産) ʔaftār [v.: IV-0] 朝食をとる (ʕiftār [n.m.] ラマダン月中、日没後に最初にとる食事) ʔakram [v.: IV-0] もてなす・尊敬する・敬意を表する (ʕikrām [n.m.] もてなし・敬意) ʔankar [v.: IV-0] 否定する ʔarkan [v.: IV-0] 頼る (～に ʕala) ʔaṣḍar [v.: IV-0] 出版する (ʕiṣḍār [n.m.] 出版) ʔatʕab [v.: IV-0] 疲れさせる ʔaʕʕaʕ [v.: IV-0] 邪魔する・鬱陶しがらせる。

*物を主語、人を目的語にして「物が人をよろこばせる」と表現するが、これは「人が物を気に入る」という意味である。

$\text{il-quds ʔaʕʒabat-ni}$. 私はエルサレムが気に入った。

なお、この動詞は基本形 ʕaʕʒab [v.: I-0 (i)] もある。特に能動分詞は第 IV 型の miʕʒib よりも基本形の ʕāʕʒib が多く用いられる。

【練習 24-2A】日本語に訳せ。

==単語==

ʿašīre [n.f.: pl. *ʿašāyir*] 部族・氏族

baʿd ʿusbūʿ-ma [exp.] ～して1週間後
に

lzūm [n.m.] 必要性

maḥaf [n.m.: pl. *matāḥif*] 博物館

nōm [n.m.] 寝ること・睡眠

samaḥ [v.: I-0 (a)] 許す

šēx [n.m.: pl. *šyūx*] 部族長

širke [n.f.: pl. *šarikāt*] 会社

tašarruf [n.m.: pl. *-āt*] 振る舞い・態度

1. *ʿaʿżab-kum il-maḥaf?* - *laʿ, ma-ʿaʿżab-nā-š iktīr.*
2. *qālu ʿinn-hum ma-ʿaʿżabnā-humm-iš.*
3. *ʿaʿżabat-ak il-quds?* - *naʿam, ʿaʿżabat-ni ktīr.*
4. *ʿāzibt-ak il-quds?* - *naʿam, ʿāzbit-ni ktīr.*
5. *šū biʿiżb-ak fi l-quds?*
6. *tašarrufāt-o ma-btiʿzib-ni b-il-marra.*
7. *il-ʿummāl w-il-imwazzafīn ʿadrabu mbēriḥ.*
8. *it-tużżār fataḥu maḥall ikbīr, lākin baʿid sane ʿaqlasu.*
9. *iš-širke ʿaqlasat.*
10. *šū btiʿmal kull yōm iṣ-ṣubuh?* - *b-il-ʿawwal baḡsil wišš-i w-ʿiday-y, w-baʿdēn baḡfir w-bašrab qahwe.*
11. *wēn bidd-ak tiḡfir bukra ṣ-ṣubuh?* - *bidd-i ʿaḡfir fi l-qahwe.*
12. *šēx il-ʿašīre ʿakram l-iḍyūf w-dabaḥ-il-hum xarūf.*
13. *il-mara ʿankarat ʿinn-ha ʿaxat il-mašāri.*
14. *ʿiza ʿmilt ʿiši ʿāḡil, ma-tinkir-iš.*
15. *ʿana barkin ʿalē-k.*
16. *il-yōm il-wāḥad ma-biqdar-iš yirkin ʿala ḥada.*
17. *ʿana baʿraf iṭ-ṭarīq, ʿirkin ʿalay-y.*
18. *iż-żarīde wišlat-na baʿd ʿusbūʿ-ma ʿašdartū-ha.*
19. *ṭullāb il-kulliyye bidd-hum yišdiru żarīde ʿarabiyye.*
20. *l-iktābe ʿatʿabat-ni.*
21. *in-nōm baʿd iḍ-ḍuhur bitʿib-ni ʿaktar min iṣ-šugul.*
22. *qahwe willa šāy willa ʿiši bārid?* - *šukran, titʿib-š ḥāl-ak, ma-fišš ilzūm.*
23. *ʿazʿažt-ak?* ʿismaḥ-l-i.

【練習 24-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 博物館は気に入りましたか？—あまり気に入りませんでした。
2. 彼らは私達が気に入らないと言った。
3. エルサレムは気に入りましたか？—はい、とても気に入りました。
4. エルサレムは気に入っていますか？—はい、とても気に入っています。
5. エルサレムの何が気に入りましたか？
6. あいつの態度は全く気に食わない。
7. 労働者や公務員は昨日ストライキをした。
8. その商人たちは大きな店を開いたが1年後に破産した。
9. その会社は倒産した。
10. 毎朝何をしますか？—まず顔と手を洗い、その後朝食をとりコーヒーを飲みます。
11. 明日の朝はどこで朝食をとりたいですか？—喫茶店で食べたいですね。
12. 族長は客をもてなし、羊を屠った。
13. その女性は金を盗んだことを否認した。
14. 悪いことをしたら、したと言いなさい。
15. 私は貴男が頼りだ。
16. 今時は誰も頼りにできない。
17. 私が道を知っている。任せなさい。
18. その新聞は発行から1週間後に届いた。
19. その学部の学生はアラビア語新聞を発行したがつている。
20. 書くのに疲れた。
21. 午後の睡眠は仕事より疲れる。
22. コーヒー？お茶？それとも冷たい物？—有難う、お気遣いなく、要りませんよ。
23. 邪魔しましたか？すみません。

24.2. : 第 X 型

第 X 型は接頭辞 *sta-* が付く。品詞表示は [v.: X-0] とする。

staqbal [v.: X-0] 出迎える

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>staqbal</i>	<i>staqbalu</i>	<i>bistaqbil</i>	<i>bistaqiblu</i>	<i>yistaqbil</i>	<i>yistaqiblu</i>
3.f	<i>staqbalat</i>		<i>btistaqbil</i>		<i>tistaqbil</i>	
2.m.	<i>staqbalit</i>	<i>staqbaltu</i>	<i>btistaqbil</i>	<i>btistaqiblu</i>	<i>tistaqbil</i>	<i>tistaqiblu</i>
2.f.	<i>staqbalti</i>		<i>btistaqibli</i>		<i>tistaqibli</i>	
1.	<i>staqbalit</i>	<i>staqbalna</i>	<i>bastaqbil</i>	<i>mnistaqbil</i>	<i>ʔastaqbil</i>	<i>nistaqbil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>staqbil</i>	<i>staqiblu</i>	<i>mistaqbil</i>	<i>(mustaqbal*)</i>	<i>stiqbāl</i>	
f.	<i>staqibli</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

【練習 24-3】以下の動詞で活用の練習をせよ。

staʿmal [v.: X-0] 使う *staʿnaf* [v.: X-0] 再開する *staʿzar* [v.: X-0] 借りする
stafsar [v.: X-0] 尋ねる *stagrab* [v.: X-0] 驚く (～に *min*) *staqbal* [v.: X-0] 出迎える

【練習 24-4A】日本語に訳せ。

==単語==

^ʿ*aqil* [n.m.] 知性・頭脳

^ʿ*aṣīr* [n.m.] ジュース

^ʿ*ītir* [n.m.] 香水

^ʿ*ahla w-sahla* [exp.] ようこそ！

^ʿ*ardi* [adj.] 地上の・地面の

^ʿ*idrāb* [n.m.] ストライキ

manāfiʿ [n.pl.] トイレ

tābiq [n.m.: pl. *tawābiq*] 階

xāle [n.f.: -āt] 母方のおば

1. *l-yōm mūsa bistaʿmil sayyārt-i.*
2. *huwwe ktīr biʿzib-ni ʿa-šān bistaʿmil ʿaql-o.*
3. *mniʿrif kīf nistaʿmil-ha.*
4. *ʿismaʿ, bidd-i ʿastaʿmil sayyārt-ak il-yōm. - lēš - ʿa-šān sayyārt-i xarbāne.*
5. *lamma btišrab ʿaṣīr šū btistaʿmil? - bastaʿmil qašše.*
6. *ʿind-i qāmūs iktīr mufīd bastaʿml-o kull yōm.*
7. *baṭṭalat tistaʿmil il-ʿītir.*
8. *l-yōm l-ʿidrāb xiliš w-il-ʿummāl istaʿnafu šuḡul-hum.*
9. *staʿzaru hadīk iš-šaqqa lli fi ṭ-tābiq il-ʿardi.*
10. *staʿzarna d-dār b-mablaḡ xamsīn alf^N yen.*
11. *iš-šaqqa lli staʿzarnā-ha fī-ha ʿarba^{cN} ʿuwaḍ w-manāfiʿ.*
12. *staʿzaru sayyāra.*
13. *zīna nistaʿsir ʿan šāhib-na.*
14. *staḡrabt iktīr min kalām-ak.*
15. *bastaḡrib minn-o kīf la bibʿat-l-i maktūb.*
16. *mūsa staqbal ʿamīne fi l-maḥaṭṭa.*
17. *šḥāb-na staqbalū-na b-ʿahla w-sahla.*
18. *zīna nistaqbil ʿaxū-na lli rāziʿ min mašir.*

【練習 24-4B】日本語に訳せ。

1. 今日はムーサが私の車を使います。
2. 彼は頭を使うから私はとても気に入っています。
3. 私達はそれをどうやって使うか知っています。
4. なあ、今日君の車を使いたいんだけど。—なんで？—僕の車は壊れているんだ。
5. ジュースを飲む時に何を使いますか？—ストローを使います。
6. 私には毎日使う便利な辞書があります。
7. 彼女は香水を使うのをやめた。
8. 今日ストライキは終わり、労働者たちは仕事を再開した。
9. 彼らはあの1階のアパートを借りた。
10. 私達はその家を5万円で借りた。
11. 私達が借りたアパートは4部屋とトイレがついていた。
12. 彼らは車をレンタルした。
13. 私達は

友人について問い合わせに来た。 14. 貴男の言葉には驚いた。 15. なぜ彼が手紙も書いてよこさないのか不思議に思う。 16. ムーサはアミーネを駅で出迎えた。 17. 友人たちは私達を「ようこそようこそ」と言って迎えてくれた。 18. 私達はエジプトから帰ってくる兄を迎えに来た。

【表現】

==単 語=====

ʔuġniye [n.f.: pl. *ʔaġāni*] 歌

(1) *ʔafdal, mufaḍḍal* *ʔind-* ~のお気に入りの

il-quds ʔafdal madīne ʔind-i. エルサレムは私のお気に入りの町です。

ʔarōma ʔafdal qahwe ʔind-i. 「アロマ」は私のお気に入りの喫茶店です。

hādi hī l-ʔuġniye l-mufaḍḍale ʔind-i. これは私のお気に入りの歌です。

(2) *mabsūt ʔinn-* : ~してうれしい

ʔana mabsūt ʔinn-i šuft-ak. お会いできてうれしく思います。

25. : 動詞 1 0 (派生形第 V 型・第 VI 型)

25.1. : 第 V 型

第 V 型は接頭辞 *t-* が付き、第 2 根素が重子音化する。品詞表示は [v.: V-0] とする。

t'allam [v.: V-0] 習う

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>t'allam</i>	<i>t'allamu</i>	<i>bit'allam</i>	<i>bit'allamu</i>	<i>yit'allam</i>	<i>yit'allamu</i>
3.f.	<i>t'allamat</i>		<i>btit'allam</i>		<i>tit'allam</i>	
2.m.	<i>t'allamit</i>	<i>t'allamtu</i>	<i>btit'allam</i>	<i>btit'allamu</i>	<i>tit'allam</i>	<i>tit'allamu</i>
2.f.	<i>t'allamti</i>		<i>btit'allami</i>		<i>tit'allami</i>	
1.	<i>t'allamit</i>	<i>t'allamna</i>	<i>bat'allam</i>	<i>mnit'allam</i>	<i>at'allam</i>	<i>nit'allam</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>t'allam</i>	<i>t'allamu</i>	<i>mit'allim</i>	<i>(muta'allam*)</i>	<i>(ta'allum*)</i>	
f.	<i>t'allami</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

第 V 型は、同一語根の他動詞が第 II 型にもある場合、それに対する自動詞となる。

'allam [v.: II-0] 教える : *t'allam* [v.: V-0] 習う (教えられる)

qaddam [v.: II-0] 進める・提供する : *tqaddam* [v.: V-0] 進歩する (=進む)

ħarrak [v.: II-0] 動かす : *tharrak* [v.: V-0] 動く

【練習 25-1】以下の動詞で活用の練習をせよ。

tbarra' [v.: V-0] 寄付する *t'allam* [v.: V-0] 学ぶ (cf. *'allam* [v.: II-0] 教える)
t'arraḥ [v.: V-0] 知り合いになる (~と *'ala*) (cf. *'arraḥ* [v.: II-0] 紹介する) *t'axxar*
 [v.: V-0] 遅れる (cf. *'axxar* [v.: II-0] 遅らせる) *t'ažžab* [v.: V-0] 驚く (cf. *'ažžab*
 [v.: II-0] 驚かせる) *t'farraž* [v.: V-0] 見学する・(テレビ・映画を) 見る (~を
'ala) *tharrak* [v.: V-0] 動く (cf. *ħarrak* [v.: II-0] 動かす) *tğayyar* [v.: V-0] 変わる
 (cf. *ğayyar* [v.: II-0] 変える) *thassan* [v.: V-0] 改善する (cf. *ħassan* [v.: II-0]
 良くする) *tqaddam* [v.: V-0] 前進する (cf. *qaddam* [v.: II-0] 進める) *tsakkar*
 [v.: V-0] 閉まる (cf. *sakkar* [v.: II-0] 閉める) *tšarraḥ* [v.: V-0] ふるまう・行動す
 る・自由に使う *tšawwar* [v.: V-0] 想像する (cf. *šawwar* [v.: II-0] 撮影する・コピ
 ーする) *tṭalla'* [v.: V-0] 眺める・見る (cf. *ṭili'* [v.: I-0 (a)] 出る *ṭalla'* [v.: II-0]
 出す) *twaḥḥa'* [v.: V-0] 期待する・予想する *tzakkar* [v.: V-0] 覚えている
tžawwaz ~ *tzawwaž* [v.: V-0] 結婚する (cf. *žawwaz* [v.: II-0] 結婚させる)

【練習 25-2A】日本語に訳せ。

==単語==

ʔiza [conj.] ～かどうか

matal [n.m.: pl. *ʔamtāl*] 諺

madrase ʔiʕdādiyye [n.f.] 中学校

xilāl [prep.] ～の間に

madrase tānawīyye [n.f.] 高等学校

1. *baʕraf-iš ʔiza l-imwazzaf tbarraʕ mašāri*
2. *tʕallamna ʔamtāl ʕarabiyye ždīde.*
3. *lamma xallašt il-madrase l-ʔiʕdādiyye, širt ʔatʕallam fi madrase tānawīyye.*
4. *wēn ibtitʕallam ʕarabi? - batʕallam-o b-iž-žāmʕa.*
5. *fi ʔayy šaff bitʕallam? - bitʕallam fi š-šaff it-tāmin^N.*
6. *šū tʕallamtu min iħkāyt-o? - tʕallamna qīmt il-ħayāʕ.*
7. *ʔil-o bitʕallam ʕarabi ʔaktar min xams isnīn.*
8. *tʕarrafiṭ ʕala mūsa fi l-quḏs.*
9. *ʔēmta tʕarraḑ mūsa ʕala brahīm? - qabil šī talat^N isnīn. - w-kīf tʕarraḑ ʕalē^h? - miš ʕāriḑ kīf.*
10. *iṭ-ṭayyāra tʕaxxarat.*
11. *ʔana baṭlaʕ bakkīr w-ma-batʕaxxar-iš.*
12. *titʕaxxar-iš ʕan id-dars.*
13. *min ʔēš itʕažžabit lamma ṭliʕit? - tʕažžabit min iṭ-ṭaqs il-ġarīb.*
14. *ʔana batʕažžab qaddēš itʕallamit xilāl muddit sitt^N-ušhur.*
15. *tʕažžabna min žamāl-ha.*
16. *baʕāwid batfarraž ʕa-l-barnāmaž li-ʔann-o biʕžib-ni ktīr.*
17. *ʔēš fakkar iṭ-ṭālib w-huwwe yitfarraž ʕa-š-šūra?**
18. *ʔēš bitfaddlu, ir-rādyo ʔaw it-talfīzyōn? - bafaddil ir-rādyo. - ʔana bafaddil ʔatfarraž ʕa-t-talfīzyōn.*

* *w-huwwe yitfarraž...* の部分は「～を見ながら」という意味を表現する (II-31.)

【練習 25-2B】日本語に訳せ。

1. その職員が寄付金を出したかどうか私は知らない。
2. 私達は新しいアラブの諺を習った。
3. 小学校を終えた後、中学校で学ぶようになった。
4. どこでアラビア語を習っているんですか? — 大学で習っています。
5. 何年生ですか? — 8年生 (= 中学校2年生) です。
6. 彼の話から何を学びましたか? — 人生の価値を学びました。
7. 彼は5年以上アラビア語を習っています。
8. 私はムーサとエルサレムで知り合った。
9. いつムーサはイブラヒムと知り合

ったのですか？－3年前です。－どうやって知り合ったんでしょう？－どうやってかは知りません。 10. 飛行機は遅れた。 11. 私は早くに出るので遅れません。 12. 授業に遅れるな。 13. 出かけたとき何に驚きましたか？－変な天気に驚きました。 14. この半年と言うもの貴男がどれほど勉強したか私は驚いています。 15. 私達はその美しさに驚いた。 16. その番組が気に入ったのもう一度見ます。 17. その学生はその絵を見て何を考えましたか？ 18. ラジオとテレビとどちらが好きですか？－私はラジオが好きです。－私はテレビを見るのが好きです。

【練習 25-3A】日本語に訳せ。

== 単語 ==	
<i>ʿala tūl</i> [adv.] たちまち	<i>šmāl</i> [n.m.] 左
<i>ʿammar</i> [v.: II-0] (家を) 建てる	<i>bitwaqqif ʿala</i> ～による (< <i>twaqqaq</i> [v.: V-0] 依存する)
<i>ʿilim</i> [n.m.] 学問	<i>tarīqa</i> [n.f.] 方法・やりかた
<i>baʿat</i> [v.: I-0 (a)] 人をやって連れてくる (～を <i>ʿala</i>)	<i>xazāne</i> [n.f.: pl. <i>xazāyin</i>] 箏箏
<i>manzar</i> [n.m.] 見た目・外見	<i>zayy-ma</i> [conj.] ～したように・～するよう
<i>nāḥye</i> [n.f.: pl. <i>nawāḥi</i>] 方面	<i>zibde</i> [n.f.] バター
<i>naṣaḥ</i> [v.: I-0 (a)] アドバイスする (～に s.o.)	<i>žibne</i> [n.f.] チーズ
<i>nažžār</i> [n.: pl. <i>-īn</i>] 木工技師・大工	

1. *lēš ma-harabt-iš mitil kull in-nās lamma smiʿt il-qunubule? - li-ann-o ʿižray-ya ma-tḥarrakū-š.*
2. *nawāḥi wēn tḥarrak il-bāš? - tḥarrak nawāḥi tall ʿavīv.*
3. *wiqiʿ ʿa-l-ʿarḍ, la ʿīd-o tḥarrakat wa-la ʿižr-o tḥarrakat.*
4. *waqqif ʿand-ak, wa-la tiḥarrak.*
5. *tʿažžabna ʿinn-o manzar-o tgayyar.*
6. *iṭ-ṭaqs itgayyar baʿd iḍ-ḍuhur.*
7. *niṭlaʿ min hōn lamma yithassan iṭ-ṭaqs.*
8. *smiʿna ʿinn-o šiḥḥit-ha tḥassanat.*
9. *šwayy išwayy imnitqaddam w-mnitʿallam.*
10. *il-ʿilim bitqaddam.*
11. *ʿiza tsakkar ʿalē-k il-bāb, ʿufruk il-xātim fa-binfiṭiḥ il-bāb ʿala tūl.*
12. *il-xazāne ma-titsakkar-iš; lāzim nibʿat wara n-nažžār.*
13. *bataḡrib min-ha kif iṭsarrafat b-ha-ṭ-ṭarīqa.*

14. *ʿind-hum ihsāb fi l-bank w-bitṣarrafu zayy-ma bidd-hum.*
15. *ʿana naṣaḥt-ha ʿinn-ha titṣarraf ib-ʿaqil.*
16. *btitṣawwar qaddēš dafaʿit ʿala sayyārt-i l-iḏdīde?*
17. *l-ʿarabi luġa ʿahwan min-ma btitṣawwar.*
18. *itṭallaʿ il-ʿustāz fi l-iktāb w-faḥaṣ-o mnīḥ.*
19. *itṭallaʿ yamīn w-iṣmāl w-kamān marra tṭallaʿ ʿa-l-yamīn qabil ma-tiqṭa ʿiš-šāriʿ.*
20. *n-natīze kānat ʿaḥsan ib-ktīr min-ma twaqṣaʿna.*
21. *baʿid-ma txarraḡ min il-madrāse t-tānawīyye fi nāblis sāfar la-berūt.*
22. *ʿana baʿraf-o, lākin ma-batzakkar-iš ʿism-o.*
23. *batzakkar imnīḥ ʿinn-o ʿamīne saqṭat fi l-imtihān fi hadīk is-sine.*
24. *il-yōm il-bint w-iš-šabb yitʿarrāfu ʿala baʿiḍ qabil-ma yitṣawwazu.*
25. *bidd-i ʿaʿammir dār, w-baʿdēn ʿatṣawwaz.*
26. *bidd-i ʿasāfir w-ʿatʿallam fi l-xāriḡ w-lamma ʿarḡaʿ mniṭṣawwaz.*
27. *ya ʿamīne, šū btiʿmal iṣ-ṣubuh? - ʿawwalan baġassil wišš-i w-īd-i, w-baʿdēn baḡfir. - šū btākli? - ʿādatan xubuz w-ḡibne w-zibde... w-baṣrab ʿādatan qahwe. - fi ʿayy sēʿa btiṭlaʿi ʿa-ḡ-ḡāmʿa? - bitwaqqaf ʿala l-yōm. yōm l-itnēn fi s-sēʿa ʿašara^N, w-yōm italāte^N fi s-sēʿa tisʿa^N...*

【練習 25-3B】日本語に訳せ。

1. なぜ爆弾を聞いた時に皆の様に逃げなかったのですか？一足が動かなかったのです。
2. そのバスはどちら方面に行きますか？ーテル・アビブ方面です。
3. 彼は転んで手も足も動かなかった。
4. そこで止まれ。動くな。
5. 彼の顔かたちが変わってしまったのに驚きました。
6. 天気は午後変わります。
7. 天気が良くなったらここから出よう。
8. 彼の健康状態が良くなったと聞きました。
9. 私達は少しずつ進歩し学んでいる。
10. 科学は進歩している。
11. もしドアがしまってしまったら指輪を擦れ、そうするとすぐにドアが開く。
12. 筆筒が閉まらない。家具職人を呼んでこなければならぬ。
13. 彼女がこんな風にふるまうとは驚きだ。
14. 彼らには銀行に口座があつて好きなように金を使っている。
15. 私は彼女に頭を使ってふるまうよう助言した。
16. 新しい車にいくら払ったか想像つくかい？
17. アラビア語は貴男が思うより簡単だ。
18. その教授はその本を眺め良く調べた。
19. 彼は道を渡る前に右を見て左を見てもう一度右を見た。
20. その結果は予想していたよりはるかに良かった。
21. 彼はナブルスの高校を卒業した後ベイルートへ行った。
22. 彼を知っているのだが名前を覚えていない。
23. あの年アミーネが試験に落ちたことはよく覚えている。
24. 今時は若い男女は結婚前に知り合う。
25. 私は家を建ててその後で結婚したい。
26. 私は外国に行って勉強し、帰って来たら結婚します。

27. アミーネ、朝は何をしますか？—まず顔と手を洗い、その後朝食をとります。
 一何を食べますか？—普段はパンとチーズとバターです。また普段はコーヒー
 を飲みます。一何時に大学に出かけますか？—日によります。月曜日は10時、
 火曜日は9時・・・。

25.2. : 第VI型

第VI型は接頭辞 *t-* が付き、第1根素の母音が長母音 *ā* となる。品詞表示は
 [v.: VI-0] とする。

t^cāwan [v.: VI-0] 協力する

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>t^cāwan</i>	<i>t^cāwanu</i>	<i>bit^cāwan</i>	<i>bit^cāwanu</i>	<i>yit^cāwan</i>	<i>yit^cāwanu</i>
3.f.	<i>t^cāwanat</i>		<i>btit^cāwan</i>		<i>tit^cāwan</i>	
2.m.	<i>t^cāwanit</i>	<i>t^cāwantu</i>	<i>btit^cāwan</i>	<i>btit^cāwanu</i>	<i>tit^cāwan</i>	<i>tit^cāwanu</i>
2.f.	<i>t^cāwanti</i>		<i>btit^cāwani</i>		<i>tit^cāwani</i>	
1.	<i>t^cāwanit</i>	<i>t^cāwanna</i>	<i>bat^cāwan</i>	<i>bnit^cāwan</i>	<i>ʔat^cāwan</i>	<i>nit^cāwan</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>t^cāwan</i>	<i>t^cāwanu</i>	<i>mit^cāwin</i>	<i>(muta^cāwan*)</i>	<i>(ta^cāwun*)</i>	
f.	<i>t^cāwani</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

第VI型は、同一語根の他動詞が第III型にもある場合、それに対する自動詞と
 なる。通常相互に影響しあう行為（互いに～する）を表現する。

【練習 25-4】以下の動詞で活用の練習をせよ。

t^cāwan [v.: VI-0] 協力する *thāzaž* [v.: VI-0] 口論しあう・仲たがいする *tqābal*
 [v.: VI-0] 会う *tqātal* [v.: VI-0] 喧嘩する *tšālah* [v.: VI-0] 和解する *txānaq* [v.:
 VI-0] 喧嘩する

【練習 25-5A】日本語に訳せ。

==単語=====

ʔāxir marra [adv.] 前回

mnazzame [n.f.: pl. -āt] 組織

b-il-ʔāxir [adv.] 最後に

šāwar [v.: III-0] 相談する

šāḥa [n.f.: pl. -āt] 中庭

tamām [adv.] 丁度

maṭraḥ [n.m.: pl. *maṭāriḥ*] 場所

=====

1. *bafakkir ʿinn-o bitcāwan maʿ iṣḥāb-o.*
2. *šāwarit ʿaxū-y il-ikbīr w-tcāwanit maʿ-o.*
3. *mniḥtrim žirān-na w-imnitbādal iz-ziyārāt maʿ-hum.*
4. *is-sēʿa qaddēš w-fi ʿanū maṭraḥ nitqābal? - mnitqābal fi l-maḥaṭṭa fi s-sēʿa sitte^N w-nuṣṣ tamām.*
5. *ʿāxir marra tqābalit maʿ-o qabil šī taman^N t-ušhur.*
6. *kull qaddēš kunt titqābal maʿ-o?*
7. *maʿ mīn tqātaltu? - maʿ žamāʿit ibrahīm.*
8. *baʿd-ma tqātalū l-ʿixwe, tšālahū.*
9. *humme tḥārabu mudde ṭawīle, lākin bil-ʿāxir tšālahū.*
10. *hadōl l-iwlād bitxānaqu kull yōm.*
11. *brahīm bitxānaq maʿ iwlād žār-na.*
12. *ma-titxānaq-iš maʿ ʿuxt-ak!*
13. *lēš btithāžažu, tšālahū!*

【練習 25-5B】日本語に訳せ。

1. 彼は友人たちと協力していると思います。
2. 私は兄と相談して協力しました。
3. 私達はお隣さんたちに敬意を払い、お互い訪問しあっています。
4. 何時にどこで会いましょうか？一駅に6時半丁度に会いましょう。
5. 最後に彼に会ったのは8か月ほど前です。
6. どれくらいおきに彼と会っていましたか？
7. あなた達は誰と喧嘩したのですか？—イブラヒム一味とです。
8. その兄弟は喧嘩した後和解した。
9. 彼らは長く争っていたが最後に和解した。
10. この子供たちは毎日喧嘩している。
11. イブラヒムは私達の隣人の子供と喧嘩している。
12. 妹と喧嘩するな！
13. なぜ口論しあうんだ？仲直りしなさい。

26. : 動詞 1 1 (弱動詞)

26.1. : 弱動詞

語根に *w* または *y* を含む動詞を弱動詞と呼ぶ (これに対してこれまで学んだ動詞は強動詞と呼ぶ)。弱動詞は活用の際、強動詞とは多少異なる点がある。

26.2. : 頭弱動詞

第 1 根素が *w* の動詞を「頭弱動詞」と呼ぶ。

26.3. : 基本形

(1) 過去形

過去形には A 語幹動詞と I 語幹動詞がある。過去形では強動詞と同じ活用をする。

	<i>waşaf</i> 描写する		<i>wişil</i> 到着する	
	A 語幹		I 語幹	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>waşaf</i>	<i>waşafu</i>	<i>wişil</i>	<i>wişlu</i>
3.f	<i>waşfat</i>		<i>wişlat</i>	
2.m.	<i>waşafit</i>	<i>waşaftu</i>	<i>wşilit</i>	<i>wşiltu</i>
2.f.	<i>waşafti</i>		<i>wşilti</i>	
1.	<i>waşafit</i>	<i>waşafna</i>	<i>wşilit</i>	<i>wşilna</i>

A 語幹動詞 : *waʿad* 約束する *waʿaz* 説教する

I 語幹動詞 : *wilid* 産まれる *wiqic* 転ぶ・落ちる・倒れる *wirim* 腫れる *wirit*
 ~ *wirit* 相続する *wisic* 含む *wizic* 痛める

(2) 現在形・命令形

現在形には A 語幹と I 語幹がある。

A 語幹動詞 (*wişil* - *biwşal* 到着する)

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biwşal</i>	<i>biwşalu</i>	<i>yiwşal</i>	<i>yiwşalu</i>	<i>ʔiwşal</i>	<i>ʔiwşalu</i>
3.f	<i>btiwşal</i>		<i>tiwşal</i>			
2.m.	<i>btiwşal</i>	<i>btiwşalu</i>	<i>tiwşal</i>	<i>tiwşalu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btiwşali</i>		<i>tiwşali</i>			
1.	<i>bawşal</i>	<i>mniwşal</i>	<i>ʔawşal</i>	<i>niwşal</i>	<i>wāşil</i>	<i>mawşul</i>

I 語幹動詞 (*waṣaf* - *biwṣif* 描写する)

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biwṣif</i>	<i>biwṣifu</i>	<i>yiwṣif</i>	<i>yiwṣifu</i>	<i>ʾiwṣif</i>	<i>ʾiwṣifu</i>
3.f.	<i>btiwṣif</i>		<i>tiwṣif</i>		<i>ʾiwṣifī</i>	
2.m.	<i>btiwṣif</i>	<i>btiwṣifu</i>	<i>tiwṣif</i>	<i>tiwṣifu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btiwṣifī</i>		<i>tiwṣifī</i>		<i>wāṣif</i>	<i>mawṣūf</i>
1.	<i>bawṣif</i>	<i>mniwṣif</i>	<i>ʾawṣif</i>	<i>niwṣif</i>		

頭弱動詞の品詞表示は以下のようにする。

wiṣil [v.: I-1 (a)] 到着する

waṣaf [v.: I-1 (i)] 描写する

【練習 26-1】以下の動詞で活用の練習をせよ。

waʿad [v.: I-1 (i)] 約束する *waʿaz* [v.: I-1 (a)] 説教する *waḍaʿ* [v.: I-1 (*yaḍaʿ*) C] 置く *waṣaf* [v.: I-1 (i)] 描写する *waṣal* [v.: I-1 (i)] つなげる *waḏad* [v.: I-1 (*yaḏid*) C] 見出す *wilid* [v.: I-1 (a)] 産まれる *wiqiʿ* [v.: I-1 (a)] 転ぶ・落ちる・倒れる *wiqif* [v.: I-1 (a)] 止まる・立つ *wirim* [v.: I-1 (a)] 腫れる *wirit* ~ *wiriṭ* [v.: I-1 (a / *yirat*)] 相続する *wisiʿ* [v.: I-1 (a)] 含む *wiṣil* [v.: I-1 (a)] 到着する *wiḏiʿ* [v.: I-1 (a)] 痛める

【練習 26-2A】日本語に訳せ。

==単語=====

fi l-waqt [adv.] 時間通りに

xirwaʿ [n.m.] トウゴマ

lōḥ [n.m.: pl. *lwāḥ*] 黒板

zēt xirwaʿ [n.m.] ひまし油 (下剤として用いる)

markazi [adj.] 中央の

naṣīḥa [n.f.: pl. *naṣāyih*] アドバイス

1. *saʿalt-o ʿan il-maṣāri lli waʿad-o fī-ha.*
2. *raḥ yidfaʿū-l-o l-mabālig illi biwiʿdū^h fī-ha.*
3. *waʿdat-ni ʾinn-o btibʿat-l-i maktūb.*
4. *bawiʿd-ak ʾinn-i raḥ ʾabʿat-l-ak hadiyye.*
5. *ʿemta wlidit?*
6. *ʾuxt-i btiwlad halqēt fi l-bēt.*
7. *ʾamīne wiqʿat ʿala rās-ha w-inzarḥat.*
8. *l-imʿallim biwqaf ḡamb il-lōḥ.*
9. *it-trēn wiqif fi maḥaṭṭit il-lidda ʾakam daqīqa.*

10. *ʔismaʕ, ha-l-bāš biwqaf quddām il-baladiyye? - laʕ, ma-biwqaf-iš.*
 11. *il-ʕummāl biwšalu s-sēʕa sabʕa^N kull yōm ʕa-š-šugul.*
 12. *kamān bāš numra tnaʕš biwšal la-l-balad il-qadīme.*
 13. *kīf baqdar ʔawšal hunāk?*
 14. *ṭliʕit bakkīr ʕa-šān ʔawšal fi l-waqt.*
 15. *lamma wšilit ʕa-dār-i dafaʕit ʔuzrit it-taksi.*
 16. *ʔēmta wišil it-trēn? - lissāt-o ma-wišil, mitʔaxxir iktīr.*

【練習 26-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 私は彼に彼が約束した金について尋ねた。 2. 彼らは約束した金額を払うだろう。 3. 彼女は手紙を私に送ると約束した。 4. 貴男にプレゼントを贈ると約束します。 5. いつ生まれましたか? 6. 姉は今家で出産中です。 7. アミーネは頭から転んでけがをした。 8. その教師は黒板の脇に立っている。 9. 列車はリッダ駅で数分止まった。 10. あの、このバスは市役所前に止まりますか? —いいえ、止まりません。 11. その労働者たちは毎日7時に職場に着く。 12. 1 2 番のバスも旧市街に着きます。 13. どうやったらあそこに着けますか? 14. 時間通り着くために早く出ました。 15. 家に着いたときタクシー代を払った。 16. 列車はいつ着きましたか? —まだ着いていません。大分遅れています。

26.4. : 派生形 (第 VIII 型)

第 VIII 型以外は強動詞である。まだ第 IX 型は存在しない。

第 VIII 型 : *ttašal* 連絡する (品詞表示 [v.: VIII-1])

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ttašal</i>	<i>ttašalu</i>	<i>bittšil</i>	<i>bittišlu</i>	<i>yittšil</i>	<i>yittišlu</i>
3.f	<i>ttašlat</i>		<i>btittšil</i>		<i>tittšil</i>	
2.m.	<i>ttašalit</i>	<i>ttašaltu</i>	<i>btittšil</i>	<i>btittišlu</i>	<i>tittšil</i>	<i>tittišlu</i>
2.f.	<i>ttašalti</i>		<i>btittišli</i>		<i>tittišli</i>	
1.	<i>ttašalit</i>	<i>ttašalna</i>	<i>battšil</i>	<i>bnittšil</i>	<i>ʔattšil</i>	<i>nittšil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔittšil</i>	<i>ittišlu</i>	<i>mittšil</i>	<i>(muttašal*)</i>	<i>ttišāl</i>	
f.	<i>tittišli</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

【練習 26-3】以下の動詞で活用の練習をせよ。

ttafaq [v.: VIII-1] 同意する (～に *‘ala*) (+ *‘inn* + Y型) : ～することを同意する
ttaham [v.: VIII-1] 訴え出る *ttaşal* [v.: VIII-1] 連絡する (～に *ma‘*)

【練習 26-4A】日本語に訳せ。

====単語=====

mahma kân いずれにせよ

sihha [n.f.] 健康

ma‘ il-‘asaf [adv.] 残念ながら

tşāyah [v.: VI-0] 怒鳴り合う

- ====
1. *‘inşalla ttafaqtu ‘ala mablağ ma‘qūl.*
 2. *ittafaqna ‘ala s-sē‘a sitte^N l-masa fi l-maṭ‘am? - ṭayyib, ittafaqna.*
 3. *ma‘ il-‘asif, ma-ttafaqnā-š.*
 4. *ittafaqna ‘ala ‘inn-o muš raḥ nitxānaq wa-la nitşāyah mahma kân.*
 5. *ittafaq mūsa w-ibrahīm ‘inn-hum yisāfru sawa.*
 6. *ittaham wāḥad min ‘ahl il-qarye ‘inn-o sarqat maşriyyāt-o.*
 7. *ittaşalit ma‘ il-‘ōtēl w-ḥažazna ġuriftēn.*
 8. *bidd-i ‘attşil ma‘ā^h b-it-talifōn.*
 9. *muš lāzim tittşil b-id-dōktōr?*
 10. *ittaşalit fi l-mustaşfa ḥatta ‘astafsir ‘an sihhit şāḥb-i.*

【練習 26-4B】パレスチナ方言で言え。

1. 適当な値段で折り合ったのであればよいのですが。
2. それでは夕方6時にレストランで、ということ。－わかりました。
3. 残念ながら私達は合意しませんでした。
4. 私達は何があっても喧嘩もしないし怒鳴り合いもしないということ。－合意しました。
5. イブラヒムとムーサは一緒に旅行へ行くということ。－話がついた。
6. 村の住人の一人が彼女が金を盗んだと訴え出た。
7. 私はホテルに連絡を取って2部屋予約した。
8. 彼に電話で連絡をとりたい。
9. 医者に連絡しなくてもいいですか？
10. 友人の健康について問い合わせるために病院に連絡した。

【表現】 Y型の用法 4

(1) *bass* + Y型 : ～するやいなや

‘iṣrab mayye bass tiwşal ‘ad-dār. 家に着いたら水を飲みなさい。

(2) *‘aḥsan-ma* + Y型 : さもないと～する

‘imsik ‘īd il-walad ‘aḥsan-ma yiwqa‘. 子供が転ばないように手をつなぎなさい。

27. : 動詞 1 2 (間弱動詞)

第2根素が *w* または *y* の動詞を間弱動詞と呼ぶ。

27.1. : 基本形

(1) 過去形

過去形は、1・2人称の語幹母音に応じてU語幹とI語幹とがある。

	U語幹		I語幹	
	<i>rāḥ</i> 行く		<i>bā^c</i> 売る	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>rāḥ</i>	<i>rāḥu</i>	<i>bā^c</i>	<i>bā^cu</i>
3.f	<i>rāḥat</i>		<i>bā^cat</i>	
2.m.	<i>ruḥit</i>	<i>ruḥtu</i>	<i>bi^cit</i>	<i>bi^ctu</i>
2.f.	<i>ruḥti</i>		<i>bi^cti</i>	
1.	<i>ruḥit</i>	<i>ruḥna</i>	<i>bi^cit</i>	<i>bi^cna</i>

U語幹動詞 : *ād* 戻る *dār* 回る *fāt* 入る・通る *lām* 非難する *māt* 死ぬ
qāl 言う *qām* 起きる *rāḥ* 行く (～に *ala*) *šāf* 見る *sāq* 運転する *tāf*
 浮く *xāf* 恐れる *xān* 裏切る *zār* 訪問する

I語幹動詞 : *ār* 貸す (本などを) *aš* 生活する・生きる *bā^c* 売る *fāq* 目覚
 める *nām* 眠る *qām* 取り除く *šār* ～になる *zān* 量る *zāb* 持ってくる

(2) 現在形・命令形

現在形にはA語幹・I語幹・U語幹がある。

A語幹動詞 (*xāf* - *bixāf* 恐れる)

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bixāf</i>	<i>bixāfu</i>	<i>yxāf</i>	<i>yxāfu</i>	<i>xāf</i>	<i>xāfu</i>
3.f	<i>bitxāf</i>		<i>txāf</i>		<i>xāfi</i>	
2.m.	<i>bitxāf</i>	<i>bitxāfu</i>	<i>txāf</i>	<i>txāfu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitxāfi</i>		<i>txāfi</i>			
1.	<i>baxāf</i>	<i>minxāf</i>	<i>axāf</i>	<i>nxāf</i>	<i>xāyif</i>	

I 語幹動詞 (*bā^c - bibī^c* 売る)

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bibī^c</i>	<i>bibī^cu</i>	<i>ybi^c</i>	<i>ybi^cu</i>	<i>bī^c</i>	<i>bī^cu</i>
3.f	<i>bitbī^c</i>		<i>tbī^c</i>		<i>bī^ci</i>	
2.m.	<i>bitbī^c</i>	<i>bitbī^cu</i>	<i>tbī^c</i>	<i>tbī^cu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitbī^ci</i>		<i>tbī^ci</i>		<i>bāyi^c</i>	<i>mabyū^c</i>
1.	<i>babī^c</i>	<i>binbī^c</i>	<i>ʾabi^c</i>	<i>nbī^c</i>		

U 語幹動詞 (*rāḥ - birūḥ* 行く)

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>birūḥ</i>	<i>birūḥu</i>	<i>yrūḥ</i>	<i>yrūḥu</i>	<i>rūḥ</i>	<i>rūḥu</i>
3.f	<i>bitrūḥ</i>		<i>trūḥ</i>		<i>rūḥi</i>	
2.m.	<i>bitrūḥ</i>	<i>bitrūḥu</i>	<i>trūḥ</i>	<i>trūḥu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitrūḥi</i>		<i>trūḥi</i>		<i>rāyih</i>	<i>mazyūr</i>
1.	<i>barūḥ</i>	<i>minrūḥ</i>	<i>ʾarūḥ</i>	<i>nrūḥ</i>		

間弱動詞の品詞表示は以下の通り。

rāḥ [v.: I-2 (u)] 行く

bā^c [v.: I-2 (i)] 売る

xāf [v.: I-2 (u/ā)] 恐れる

丸括弧内の (u) (i) が語幹母音を表す。(u) は過去形・現在形共に U 語幹、(i) は過去形・現在形共に I 語幹、(u/ā) (i/ā) のような場合、スラッシュの前は過去形語幹母音、スラッシュの後には現在形語幹母音を示す。

【練習 27-1】以下の動詞で活用の練習をせよ。

ʿād [v.: I-2 (u)] 戻る *ʿār* [v.: I-2 (i)] 貸す (本などを) *ʿās* [v.: I-2 (i)] 生活する・生きる *bā^c* [v.: I-2 (i)] 売る *dār* [v.: I-2 (u)] 回る *dār bāl-* [v.: I-2 (i)] 注意する (～に *ʿala*) *fāq* [v.: I-2 (i)] 目覚める *fāt* [v.: I-2 (u)] 入る・通る *lām* [v.: I-2 (u)] 非難する *māt* [v.: I-2 (u)] 死ぬ *nām* [v.: I-2 (i/ā)] 眠る *qāl* [v.: I-2 (u)] 言う *qām* [v.: I-2 (i)] 取り除く *qām* [v.: I-2 (u)] 起きる *rāḥ* [v.: I-2 (u)] 行く (～に *ʿala*) *šāf* [v.: I-2 (u)] 見る *sāq* [v.: I-2 (u)] 運転する *šār* [v.: I-2 (i)] ～になる *tāf* [v.: I-2 (u)] 浮く *xāf* [v.: I-2 (u/ā)] 恐れる *xān* [v.: I-2 (u)] 裏切る *zāb* [v.: I-2 (i)] 持ってくる *zān* [v.: I-2 (i)] 量る *zār* [v.: I-2 (u)] 訪問する *zāz* [v.: I-2 (u)] ありうる・可能である (+ Y : することが)

【練習 27-2A】日本語に訳せ。

==単語==

°āfyē [n.f.] 健康

°atīq [adj.: pl. °utuq] 古い・古びた

dīnār [n.m.: pl. danānīr] デイナール

ġani [adj.: pl. ġunaya] 金持ちの

kalb il-hāris [n.m.: pl. klāb...] 番犬

mkayyif [adj.: pl. -īn] 上機嫌の

nabaḥ [v.: I-0 (a)] 吠える

1. lēš ma-tražži°-l-ī-š l-iktāb illi °irt-ak-iyyā^h?
 2. °iza raḥ t°iš la-ḥāl-ak, °aḥsan-l-ak tuḥbux.
 3. °aḥlan, °āš min šāf-ak. - šāfat-ak il-°āfyē.
 4. it-tāžir la-mīn bā° l-ibḍā°a?
 5. mūsa bā° it-tallāže l-°atīqa.
 6. dirit bāl-i ḥatta ma-°a°mal ġalaḥ.
 7. dīr bāl-ak, il-walad raḥ yimza° il-iktāb.
 8. il-bisse fātāt °a-l-maḥbax w-°aklat kull il-laḥim.
 9. lamma futit °a-dār-o, ḥili° kalb il-hāris w-nabaḥ.
 10. mūsa lamma fāt fi bēt-i, šalaḥ kundart-o.
 11. il-ḥarāmi fāt °a-l-bēt ta yusrūq.
 12. °ēmta nimit w-°ēmta fiqit? - nimit bakkir w-fiqit bakkīr.
 13. il-kaslān nām la-ḥadd is-sē°a °ašara^N w-it°axxar °an iš-šūġul.
 14. qult-ill-ak mašġūl, ya°ni mašġūl.
 15. l-im°allme qālat-l-i hēk.
 16. šuft-o waqt-ma ruḥit °a-šūġl-i.
 17. ruḥit °ala l-baḥir °a-šān iḥ-taqš kān ḥilw.
 18. ba°d-ma dafa°u la-šāḥib il-maḥ°am ḥaqq il-°aša, rāḥu °a-s-sīnama w-šāfu filim ḥilw, w-ba°dēn riž°u °a-bēt-hum mabsūḥīn w-mkayyifīn*.
 19. mūsa rāḥ °a-ž-žāmi° ḥatta yšalli.
- * mabsūḥīn w-mkayyifīn は「喜び心地よく」のように副詞として機能する (☛ II-31)。

【練習 27-2B】パレスチナ方言で言え。

1. なぜ貸した本を返してくれない？
2. 一人暮らしをしようと言うなら料理できた方がいい。
3. ご無沙汰しています（貴男を見た者が生きていますように！）。—お元気そうで何よりです（健康が貴男を見るように！）。
4. その商人は誰に商品を売りましたか？
5. ムーサは古い冷蔵庫を売った。
6. 間違えないよう私は注意した。
7. 気をつけろ、子供が本を破るぞ。
8. 猫が台所に

入って肉を全部食った。 9. 私が彼の家に入った時、番犬が出てきて吠えた。
 10. ムーサは私の家に入った時に靴を脱いだ。 11. その泥棒は盗むために家に入
 った。 12. いつ寝ていつ起きましたか？一早く寝て早く起きました。 13.
 その怠け者は10時まで寝て仕事に遅刻した。 14. 忙しいと言ったら忙しいん
 だ！ 15. 先生がそう言ったんだ。 16. 仕事へ行く時に彼を見ました。 17. 天
 気が良かったので海に行きました。 18. 彼らはレストランの店主に夕食代を払
 った後、映画へ行って素敵な映画を見た、それから楽しく機嫌よく家に帰った。
 19. ムーサは礼拝するためにモスクへ行った。

【練習 27-3A】日本語に訳せ。

== 表 現 ==	
<i>imil laffe</i> [exp.] ぶらぶらする	<i>taqš</i> [n.m.: pl. <i>tuqūs</i>] 儀式
<i>baxxūr</i> [n.m.] お香	<i>walla^c</i> [v.: II-0] 点火する・火をつける
<i>burtqāl</i> [n.m.col.] オレンジ	<i>ya xsāra!</i> - <i>‘a-lli bimūt.</i> それは残念！一
<i>dīni</i> [adj.] 宗教的な	死ぬほどではないよ。
<i>maḥall santwāri</i> [n.m.] 土産物屋	<i>yūgurt</i> [n.m.] ヨーグルト
<i>šami^c</i> [n.m.col.] 蝋燭	

1. *lamma šār ‘umr-i ‘išrīn^N sane, ruḥit ‘a-l-yaḥān w-ištagalt ib-žuhūd w-širit ġani.*
2. *qaddēš šar-l-ak hōn? - šār l-i hōn ‘aktar min ‘arba^{cN} isnīn.*
3. *mūsa baṭṭal yištġil imwazzaf, w-šār fātīḥ maḥall. - ma-biṣīr-iš!*
4. *bti‘raf ‘ēš šār? - la^o, ma-ba‘raf. - šār ma^{c-o} ḥādis.*
5. *‘awwal-ma šuft-o ‘rif-t-o.*
6. *zamān ma-šufnā-ki!*
7. *ta-nšūf!*
8. *walḷa žīna nšūf is-sayyid mūsa, inšalḷa mawżūd?*
9. *šuft ‘imm-ak kīf ‘akramat-hum?*
10. *brahīm xāf iktīr min il-kalb.*
11. *il-bisse xāfat min il-kalb w-harbat minn-o.*
12. *qīmit id-dīnār ‘am bitzīd kull žum^a.*
13. *žāb mizān w-zān-ha w-šāf ‘inn-ha ‘arba^{caN} kīlo bass w-qāl, ‘iza kān illi zint-o huwwe laḥim, wēn il-bisse, w-‘iza ‘illi zint-o huwwe bisse wēn il-laḥim?*
14. *‘ēmta zurt šāḥb-ak? - zurt-o fi l-‘usbū^c il-māḍi.*
15. *‘inte šū žāb-ak la-hōn?*
16. *ḥiyye žābat šabi.*
17. *is-sufarži žāb-il-na qannīne bīra.*

18. *ma-bižūz-l-ak-š tis°al.*
 19. *bižūz °adaxxin?*
 20. *bižūz* °ind-hum ma°lūmāt.*
 21. *kīf kān il-imtihān? - ma-kān-iš ša°b iktīr. w-°ana nžihit, bass ismi°it °inn-o brahīm saqaṭ. - walla!/? - ya xsāra! - °a-lli bimūt.*
 22. *mbēriḥ kunt fi l-balad il-qadīme. - šū °milit hunāk? - °akalit kabāb fi maṭ°am. - šū °isim il-maṭ°am? - miš mitzakkir. - kamān šribit °iši? - °aywa. išribet °ašīr burtqān w-°axadt kamān yūgurt. ba°dēn °milit laffe fi l-balad il-qadīme. - kīf kānat? - mnīḥa ktīr. °awwal °iši zurt knīst il-qfiyāme. - šū šufit? - lamma daxalit l-iknīse, ballašu b-iṭ-ṭuqūs id-dīniyye. walla°u baxxūr w-iš-šami°. - ḥazz-ak ḥilw. - w-ba°dēn ittalla°it °ala maḥallāt santwāriyye.*

**bižūz* の形で「おそらく・もしかしたら」を表現する。

【練習 27-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 彼は20歳になった時に日本へ行き一生懸命働き金持ちになった。
2. ここに来てどのくらいになりますか? — 4年以上になります。
3. ムーサは公務員をやめて店を開いた。— そんな馬鹿な!
4. 何が起きたか知ってるか? — いや、知らない。— 彼は事故に遭った。
5. 彼を見たとき誰だかわかった。
6. 私達は長い間貴女にお目にかかっていませんでした。
7. 様子を見ましょう。
8. 本当に私達はムーサさんに会いに来たんです。いますよね?
9. 貴男のお母さんがどうやって彼らをもてなしたか見ましたか?
10. イブラヒムは犬をとっても恐れた。
11. 猫は犬を怖がって逃げた。
12. ディナールの価値は毎週上がっている。
13. 彼は秤を持ってきてそれ(猫)を計って4キロしかないのを見て言った、もし私が量ったものが肉なら猫はどこだ? もし私が量ったものが猫なら肉はどこだ?
14. いつ貴男の友人を訪問しましたか? — 先週訪れました。
15. どうしてここにいるのですか(何が貴男をここに連れて来たのか)?
16. 彼女は男の子を生んだ。
17. そのウェイターはビールのビンを持ってきた。
18. 貴男は質問してはいけない。
19. タバコ吸ってもいいですか?
20. 多分彼らの所に情報がある。
21. 試験はどうだった? — そんなに難しくなかったよ。僕は合格したけどイブラヒムは落ちたって聞いたよ。— 本当? それは残念。— 大したことないよ。
22. 昨日は旧市街にいました。— そこで何をしましたか? — レストランでカバブを食べました。— 何というレストランですか? — 覚えていません。— 何か飲んだりもしましたか? — はい。オレンジジュースを飲みヨーグルトも取りました。その後旧市街の中をぶらぶらしました。— どうでしたか? — とてもよかったです。まず聖墳墓教会を訪れました。— 何をしましたか? — 教会に入ると宗教儀式が始まりました。香と蝋燭に火をつけていました。— それは運

が良かった。－それから土産物屋を見ました。

27.2. : 派生形 (第 IV 型・第 VII 型・第 VIII 型・第 X 型)

第 II 型・第 III 型・第 V 型・第 VI 型は強動詞。また第 IX 型は存在しない。

(1) 第 IV 型 : *ʔadār* 回す (品詞表示 [v.: IV-2])

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔadār</i>	<i>ʔadāru</i>	<i>bidīr</i>	<i>bidīru</i>	<i>ydīr</i>	<i>ydīru</i>
3.f.	<i>ʔadārat</i>		<i>bitdīr</i>		<i>tdīr</i>	
2.m.	<i>ʔadarit</i>	<i>ʔadartu</i>	<i>bitdīr</i>	<i>bitdīru</i>	<i>tdīr</i>	<i>tdīru</i>
2.f.	<i>ʔadarti</i>		<i>bitdīri</i>		<i>tdīri</i>	
1.	<i>ʔadarit</i>	<i>ʔadarna</i>	<i>badīr</i>	<i>mindīr</i>	<i>ʔadīr</i>	<i>ndīr</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>dīr</i>	<i>dīru</i>	<i>mudīr</i>	<i>(mudār)</i>	<i>(ʔidāra)</i>	
f.	<i>dīri</i>					

(2) 第 VII 型 : *nzār* 訪問される (通常 3 人称でのみ用いられる)

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>nzār</i>	<i>nzāru</i>	<i>binzār</i>	<i>binzāru</i>	<i>yinzār</i>	<i>yinzāru</i>
3.f.	<i>nzārat</i>		<i>btinzār</i>		<i>tinzār</i>	
2.m.	<i>nzarit</i>	<i>nzartu</i>	<i>btinzār</i>	<i>btinzāru</i>	<i>tinzār</i>	<i>tinzāru</i>
2.f.	<i>nzarti</i>		<i>btinzāri</i>		<i>tinzāri</i>	
1.	<i>nzarit</i>	<i>nzarna</i>	<i>banzār</i>	<i>mninzār</i>	<i>ʔanzār</i>	<i>ninzār</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>nzār</i>	<i>nzāru</i>	<i>(minzār*)</i>	なし	<i>(nziyār*)</i>	
f.	<i>nzāri</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

(3) 第 VIII 型 : *xtār* 選ぶ

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>xtār</i>	<i>xtāru</i>	<i>bixtār</i>	<i>bixtāru</i>	<i>yixtār</i>	<i>yixtāru</i>
3.f.	<i>xtārat</i>		<i>btixtār</i>		<i>tixtār</i>	
2.m.	<i>xstarit</i>	<i>xstartu</i>	<i>btixtār</i>	<i>btixtāru</i>	<i>tixtār</i>	<i>tixtāru</i>
2.f.	<i>xstarti</i>		<i>btixtāri</i>		<i>tixtāri</i>	
1.	<i>xstarit</i>	<i>xstarna</i>	<i>baxtār</i>	<i>mnixtār</i>	<i>ʔaxtār</i>	<i>nixtār</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>xtār</i>	<i>xtāru</i>	<i>(mixtār*)</i>	<i>(muxtār*)</i>	<i>xtiyār</i>	
f.	<i>xtāri</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

(4) 第 X 型 : *stafād* 利用する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>stafād</i>	<i>stafādu</i>	<i>bistfīd</i>	<i>bistfīdu</i>	<i>yistfīd</i>	<i>yistfīdu</i>
3.f.	<i>stafādat</i>		<i>btistfīd</i>		<i>tistfīd</i>	
2.m.	<i>stafadit</i>	<i>stafadtu</i>	<i>btistfīd</i>	<i>btistfīdu</i>	<i>tistfīd</i>	<i>tistfīdu</i>
2.f.	<i>stafadti</i>		<i>btistfīdi</i>		<i>tistfīdi</i>	
1.	<i>stafadit</i>	<i>stafadna</i>	<i>bastfīd</i>	<i>bastfīd</i>	<i>ʔastfīd</i>	<i>nistfīd</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>stfīd</i>	<i>stfīdu</i>	<i>mistfīd</i>	<i>(mustafād*)</i>	<i>(stifāde*)</i>	
f.	<i>stfīdi</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

【練習 27-4】 次の動詞で活用の練習せよ。

ʔaḏāf [v.: IV-2] 加える *ʔafād* [v.: IV-2] 利益を与える・役に立つ *ʔahān* [v.: IV-2] 非難する *ḥtāz* [v.: VIII-2] 必要とする (～を s.o. ~la-) *nbā* [v.: VII-2] 売られる・売れる *nzār* [v.: VII-2] 訪問される *rtāh* [v.: VIII-2] 休む *staʕār* [v.: X-2] 借りる *stafād* [v.: X-2] 利用する・利益を受ける *starāh* [v.: X-2] 休む *stašār* [v.: X-2] 相談する *štāq* [v.: VIII-2] 恋い焦がれる・とても会いたく思う (～に la)

【練習 27-5A】日本語に訳せ。

==単語==

bḏāʿa [n.f.] 商品

dawra [n.f.: pl. -āt] コース・課程

tḏayyaq [v.: V-0] 困る

la-ḥadd [prep.] ～まで

murāqib [n.: pl. -īn] 監督者

1. ʿaḏāf šūra fi maḏālt-o.
2. w-baʿdēn ʿaḏāfat šwayyit miliḥ.
3. ʿumr-i ma-ʿahant-ak.
4. lēš ʿinti ʿahanti mūsa? - ma-ʿahant-ō-š.
5. lēš huwwe bihīn-ni ha-l-qadde?
6. mūsa ḥtāž-l-i.
7. ʿana ḥtažit la-mūsa bass ma-ḥtažt-iš la-takeru.
8. lamma tiḥtāž-ni, ʿittšil fiy-y.
9. sayyārt-i nbāʿat ḡālye.
10. il-quḏs madīne binzār.
11. lamma xiliš iš-šugul, rtaḥt išwayye.
12. fātu fi hadāk il-maḥʿam w-irtāḥu.
13. fī^h wāḥad staʿār hadāk l-iktāb.
14. waqt l-imtiḥān staʿarit qalam iršāš min il-murāqib.
15. staʿart iktāb min il-maktabe.
16. staʿarit minn-i ktāb, lēš ma bidd-ak-iš tražžaʿt-ill-ī-š-īyyā^h?
17. hadīk il-mažalla mhimme ktīr, btiqdar tistfīd min-ha ktīr.
18. staḏadna min-hadīk id-dawra.
19. baʿid sēʿtēn mašy, staraḥna nušš sēʿa. - wēn istaraḥtu? - staraḥna fi hadāk il-maḥʿam.
20. lamma tḏayyaqat, istašārat-ni.
21. ḥada ma-bistšīr-o.
22. štaqt-ill-ak.

【練習 27-5B】パレスチナ方言で言え。

1. 彼は論文に写真を付け加えた。
2. その後で彼女は塩を少し加えた。
3. 私は貴男を非難したことはない。
4. なぜ貴女はムーサを非難したのですか？
5. 非難していません。
6. ムーサは私を必要としている。
7. 私にはムーサが必要だったがタケルは必要ではなかった。
8. 私が必要な時には連絡してください。
9. 私の車は高く売れた。
10. エルサレムは訪れるべき都市だ。
11. 仕事が終わった時少し休みました。
- 12.

彼らはあのレストランに入って休憩した。 13. あの本を借りた者がいる。 14. 試験の時、試験管から鉛筆を借りました。 15. 私はある本を図書館から借りた。 16. 貴男は私から本を借りたがなぜ返そうとしないのだ？ 17. あの雑誌はとても面白い、とても役に立ちますよ。 18. 私達はそのコースから多くの物を得た。 19. 2時間歩いた後30分休んだ。—どこで休んだのですか？—あのレストランで休みました。 20. 彼女は困った時私に相談した。 21. 誰もあいつに相談なんかしないよ。 22. 会いたかった！

【表現】

(1) *ṣār* の用法

==単語==

baṭṭāl [n.: pl. -īn] 失業者

mubtadi^o [n.: pl. -īn] 初心者

haḍbit il-ḡawlān [n.f.] ゴラン高原

qādir [adj.: pl. -īn] 体調が良い

miltqi [a.p.] 会っている

trayyaḥ [v.: V-0] 休む

(1.1.) *ṣār l-PS* + 動詞：～の期間中～している・～した

ṣār-l-o ʿaṣar^N isnīn bištḡil hunāk. 彼はここで10年働いている。

ṣār-l-i ʾaktar min xams^N isnīn ma-daxxant-iš wa-la sigāra waḥade. もう5年以上一本もたばこを吸っていない。

b-haḍbit il-ḡawlān binzil talḡ ṣār-l-o yumēn. ゴラン高原ではこの二日間雪が降っている。

ṣār-l-i žumiʿtēn batʿallam fransāwi, lissāt-ni mubtadi^o. フランス語を習って2週間なのでまだ初心者です。

ṣār-l-i nuṣṣ sēʿa badawwir ʿalē^h. もう30分も彼を探している。

(1.2.) *ṣār l-PS* + 名詞・分詞・形容詞：～の期間中～の状態である

qaddēš ṣār-l-ak baṭṭāl? 失業してどのくらいになりますか？

qaddēš ṣār-l-ak qāʿid hōn? どのくらいここにいるんですか？

ṣār-l-o zāyir il-quḍs ʾakam marra. 彼はもう何度もエルサレムを訪れている。

ṣār-l-i ʿaṣart^N-iyyām miš qādir. もう10日も体調が悪い。

ṣār-l-i sane miš miltqi b-mūsa. ムーサとは1年も会っていない。

ṣar-il-na sane miš miltqiyīn. 一年ぶりですね。

qaddēš ṣār-il-na miš miltqiyīn? 久しぶり！

(1.3.) *ṣār l-PS* + 前置詞句：～の期間中～にいる・ある

qaddēš ṣār-l-ak fi l-quḍs?

qaddēš šār-l-ak fi hāda š-šūgul? この仕事に就いてどのくらいになりますか？

(1.4.) *šār* + 分詞：もう～している

širt fāyiq? もう起きてる？

ba^cd sē^a bitkūn širt mitrayyaḥ. 一時間後にはもう休めていますよ。

širt sāyil ^{an} hāda. これについてはもう質問している。

širt qāyil-l-ak iyyā^{-h} min imbēriḥ. もう昨日からそのことを言っているんです。

širt šārib il-qahwe. コーヒーはもう飲んだ。

širna rāžⁱⁿ min zamān. もうとつくに帰ってきてるよ。

il-idyūf šāru rāyhūn. 客はもう行ってしまった。

halqēt is-sē^a sitte^N w-širna žu^{an}nīn w-bidd-na nrūḥ ^a-maṭ^{am}. 今は6時でもうお腹がすいてしまった。レストランへ行きたい。

širna qārīn-o. それは私達もう読んだよ。

(1.5.) *šār* + Y型 (☛ 下記【表現】Y型の用法5 (4.2.))

(2) *bāl* の用法

== 単語 ==

ala ^ade + PS [exp.] ～のいつものやり *kiriḥ* [v.: I-0 (a)] 嫌う

方で・普段通りに

rašīd [n.m.] 残高

az^{al} [v.: IV-0] 腹を立てさせる

(2.1.) *azā* [v.: irr.] *a-bāl-i* 思いつく (*azā* ☛ II-30.2.(3))。

šū azā ^a-bāl-ak tišrab ba^cd il-^aakil? 食後に何を飲もうと思いましたか？

ma-^azā-š ^a-bāl-ha ⁱⁿⁿ-o ft^h ḥada gēr-ha byāxud-ha. 彼女は彼女以外にそれを取った者がいるということに思い至らなかった。

šū azā ^a-bāl-o yi^{mal} il-im^{allim}? その教師は何をしようと思いついたのですか？

iktib hōn kull illi ^a-bāl-ak. 思ったことを全てここに書きなさい。

(2.2.) *rāḥ* [v.: I-0 (u)] *min bāl-i.* 失念する・度忘れする

(2.3.) *rayyaḥ* [v.: II-0] *bāl-* 安心させる

rayyaḥit bāl-i. それを聞いて安心しました (= 貴男は私を安心させた)。

il-makātīb illi ažu⁻ⁿⁱ min ^{ibn}-i rayyaḥu bāl-i. 息子からの手紙は私を安心させた。

ba^{atna} maktūb la-l-wāldēn ḥatta nrayyih bāl-hum. 私達は両親を安心させようとして手紙を送った。

(2.4.) *rtāh* [v.: VIII-2] *bāl*- 安心する

lamma šafū^h in-nās hēk, irtāh bāl-hum. 人々は彼がそうなったのを見たとき安心した。

(2.5.) *ṭawwal* [v.: II-0] *bāl*- 気長である

ṭawwil bāl-ak. 落ち着け・あわてるな

il-istēring bil^cab iktūr. - ṭawwil bāl-ak! baḏabbīṭ-l-ak-īyyā^h. ハンドルに遊びが多すぎる。－あわてるな。調節してやる。

(2.6.) *dār* [v.: I-2 (u)] *bāl*- 気を付ける・注意する

il-xātim wiqī^c min ^ʔuṣba^c-i li-^ʔann-o kān kbīr w-ma dirt bāl-i. 指輪が大きいことに気を払わなかったので指から抜け落ちた。

lāzim itdīr bāl-ak ^ʔinn-o ykūn ^cind-ak dāyman raṣīd fi ḥṣāb-o. 口座に常に残高があるかどうか留意する必要がある。

dīri bāl-ik min is-sayyarāt w-^ʔinte māšye fi š-šāri^c. 通りを歩いている時は車に注意しなさい。

(2.7.) *šigil bāl*- ~の頭を悩ませる

iš-šakk šār yišgil bāl-i. 疑念が私の頭をぐるぐる廻った。

marat-i ma-btišgil-iš bāl-ha gēr ^cala wlād-ha. 妻は子供の事しか頭がない。

ma-tišiglū-š bāl-kum ^calay-y. 私の事で気にやまないでください。

(2.8.) 否定文+ *wa-la ^ca-bāl*- ~でも何でもない

ma-bakrah-o wa-la ^ca-bāl-ak. 私は彼を嫌いでも何でもない。

ma-baḥibb-hā-š wa-la ^ca-bāl-i.* 私は彼女を好きでも何でもない。

**baḥibb* 私は好きだ (☛ II-29.1.)

(2.9.) *^cala bāl*- ^ʔinn-o ... ~と思う

^cala bāl-hum ^ʔinn-o ysallī-hum ^cala ^cādt-o. 彼らは彼がいつものように皆を楽しませてくれると思っている。

**ysalli* 彼は楽しませる (☛ II-28.2.)

(3) *bižūz ^ʔinn-o ...* ~したかもしれない・~したこともあろう

bižūz ^ʔinn-o marra ḏarabt-ak ^ʔaw ^ʔaz^calt-ak ^ʔaw ^ʔahant-ak. かつて貴男を殴ったり怒らせたりさげすんだりということがあったかもしれない。

(4) Y型の用法 5

==単 語==

‘ammar [v.: II-0] 家を建てる

kfāy [adv.] 十分に

‘iṭiṣ [v.: I-0 (a)] 喉が渴く

(4.1.) *ma-‘ād-iṣ* + Y型 : もう～しない

‘iza kunt ibtiṣrab mayy ikfāy, ma-bt‘ūd-iṣ ti‘ṣaṣ. 水を飲めばもう喉は乾きませんよ。

(4.2.) *ṣār* + Y型 : ～しはじめる・～するようになる・～し始める

ba‘d iṣwayy ṣār yidḥak. 少しして彼は笑い始めた。

‘ammar dār w-ṣār yuskun ma‘ ‘ēlt-o. 彼は家を建て家族と住み始めた (住むようになった)。

lākin b-il-‘āxir tṣālahu w-ṣāru yit‘āwanu ma‘ ba‘iḍ-hum. しかし最後には和解し、互いに助け合うようになった。

lamma ṣurt ibin saba‘ta‘ṣ ya tamanṭa‘ṣ^N ṣirt aṣṭaḡil la-ḥāli. 17歳か18歳になった時、私は自分で働き始めた。

28. : 動詞 1 3 (末弱動詞)

第 3 根素が *y* の動詞を末弱動詞と呼ぶ。

28.1. : 基本形

(1) 過去形

過去形は、A 語幹と I 語幹とがある。

U 語幹動詞 : *ḥaka* 語る・I 語幹動詞 : *nisi* 忘れる

	U 語幹		I 語幹	
	<i>ḥaka</i> 語る		<i>nisi</i> 忘れる	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḥaka</i>	<i>ḥaku</i>	<i>nisi</i>	<i>nisyu</i>
3.f	<i>ḥakat</i>		<i>nisyat</i>	
2.m.	<i>ḥakēt</i>	<i>ḥakētu</i>	<i>nsīt</i>	<i>nsītu</i>
2.f.	<i>ḥakēti</i>		<i>nsīti</i>	
1.	<i>ḥakēt</i>	<i>ḥakēna</i>	<i>nsīt</i>	<i>nsīna</i>

A 語幹動詞 : *ʿada* 伝染させる *ʿama* 目を見えなくさせる *bana* 建てる *baqa* 残る *daʿa* 呪う・祝福する (*la-* ~を) *gala* 沸く *gana* 豊かにする *ḥama* 守る *laḡa* 取り消す *laqa* 見つける *maḡa* 署名する・過ぎる *nawa* 意図する *qala* 焼く *qara* 読む *raʿa* 放牧する *rama* 投げる *rawa* 語る *šafa* 治す *šaka* 不平を言う *saqa* 水をやる *šawa* あぶる *šawa* 炙る *tafa* 消す

I 語幹動詞 : *bidi* 始める *biki* 泣く *biqi* 居残る *gili* 高価になる *gimi* 気を失う *gini* 金持ちになる *liqi* 見つける *miši* 行く・歩く *riḡi* 満足する *šiḥi* 起きる *siwi* 等しい *wiʿi* 気づく

(2) 現在形・命令形

現在形には A 語幹・I 語幹がある。

A 語幹動詞 : *nisi* - *binsa* 忘れる

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>binsa</i>	<i>binsu</i>	<i>yinsa</i>	<i>yinsu</i>	<i>ʿinsa</i>	<i>ʿinsu</i>
3.f	<i>btinsa</i>		<i>tinsa</i>			
2.m.	<i>btinsa</i>	<i>btinsu</i>	<i>tinsa</i>	<i>tinsu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btinsi</i>		<i>tinsi</i>			
1.	<i>bansa</i>	<i>mninsa</i>	<i>ʿansa</i>	<i>ninsa</i>	<i>nāsi</i>	<i>mansi</i>

I 語幹動詞 : *ḥaka - biḥki* 語る

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḥki</i>	<i>biḥku</i>	<i>yiḥki</i>	<i>yiḥku</i>	<i>ʔiḥki</i>	<i>ʔiḥku</i>
3.f.	<i>btihki</i>		<i>tiḥki</i>		<i>ʔiḥki</i>	
2.m.	<i>btihki</i>	<i>btihku</i>	<i>tiḥki</i>	<i>tiḥku</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btihki</i>		<i>tiḥki</i>		<i>ḥāki</i>	<i>maḥki</i>
1.	<i>baḥki</i>	<i>mniḥki</i>	<i>ʔaḥki</i>	<i>niḥki</i>		

末弱動詞の品詞表示は以下の通り。

ḥaka [v.: I-3 (i)] 語る

nisi [v.: I-3 (a)] 忘れる

過去形については代表形の語尾で明らかである。現在形では丸括弧内の (a) (i) が語幹母音を表す。

【練習 28-1】 次の動詞で活用の練習せよ。

bidi [v.: I-3 (a)] 始める *dawa* [v.: I-3 (i)] 明かりがつく *ḥaka* [v.: I-3 (i)] 語る
miši [v.: I-3 (i)] 行く・歩く *nisi* [v.: I-3 (a)] 忘れる (+ Y 型 : ~するのを忘れる)
qala [v.: I-3 (i)] 焼く *qara* [v.: I-3 (a)] 読む *rama* [v.: I-3 (i)] 投げる *šiḥi* [v.: I-3 (a)] 起きる
šawa [v.: I-3 (i)] 炙る *wiʕi* [v.: I-3 (a)] 気づく

【練習 28-2A】 例文を日本語に訳せ。

==単語=====

bala [prep.] ~なしで

māḍi [n.m.] 過去

duwwār [n.m.] ロータリー (道路)

maḥrūq < *ḥaraq* [v.: I-0 (i)]

hamm [n.m.: pl. hmūm] 心配事・気がかり

sama [n.m.] 空

šaʕal [v.: I-0 (i)] 火をつける

lamḥa [n.f.: pl. -āt] 電燈・電球

šōraba [n.f.] スープ

1. *ha-l-lamḥa bidd-hā-š tiḍwi. mbayyin ʕalē-ha maḥrūqa.*

2. *šū ḥakat-l-ak marat-ak? - ḥakat-il-na ʕan žōz-ha.*

3. *saʕal-hum ʕan il-žuzdān, wa-lākin ma-ḥada min-hum ḥaka ʔiši ʕann-o.*

4. *ʔinte šū ḥakēt-l-o l-ha-l-imwazḥaf?*

5. *lissa ʕind-i talat nukat bidd-i ʔaḥkī-l-kum-iyā-ha.*

6. *sayyārt-ak mišyat ʔaktar min mūt al^N kīlōmitir.*

7. *ʔimši ḥatta tiwṣal la-duwwār.*

8. *qām* mūsa rikib ʕa-l-iḥm-ar ʔawwal w-ibrahīm šār yimši warā^h.*

9. *wēn il-muftāh? - ʿā, nsīt.*
10. *lāqu kīs nisyū^h l-ḥarāmiyye lamma harabu.*
11. *ʿiḥna lāzim ninsa l-māḍi.*
12. *kān yištaḥ il-basātīn ta-yinsa hmūm-o.*
13. *tinsā-š tqūl la-brahīm yžīb ġēr-ha.*
14. *qala bēḍa.*
15. *il-laḥim inḥaraq min-šān-o qalā^h bala zēt.*
16. *il-ḥarāmi ša^cal ʿūd kibrīt w-ramā^h ʿala l-ʿarḍ.*
17. *ya-rabb, tirmi ʿalē^h nār min is-sama w-tiḥirq-o.*
18. *hiyye bitnaḍḍif il-ʿuwaḍ, btuḥbux šōraba w-btišwi laḥim.*
19. *il-binit lissa ma-wiʿyat-iš fi žamāl-ha.*
20. *uw^a uw^a uw^a!!*

* *qām* : 文頭に置いて、「そこで～した」のような起動相を表す。

【練習 28-2B】パレスチナ方言で言え。

1. この電球はどうにも点かない。切れているようだ。
2. 彼女は貴男に何を話しましたか？—彼女は旦那さんの事について私達に話してくれた。
3. 彼は財布について彼らに尋ねたが彼らの誰もそれについて話さなかった。
4. その事務員に何を話したんですか？
5. 話したい小話がまだ3つある。
6. 貴男の車は10万キロ以上走っている。
7. ロータリーに着くまで歩け。
8. そこでムーサはまずロバに乗り、イブラヒムはその後を歩き始めた。
9. 鍵はどこ？—あ、忘れた。
10. 彼らは泥棒達が逃げる時に忘れて行った袋を見つけた。
11. 私達は過去を忘れなければならない。
12. 彼は心配事を忘れるために庭園を散歩していた。
13. イブラヒムに他の物を持ってくるように言うのを忘れるな。
14. 彼は目玉焼きを作った(玉子を揚げた)。
15. 油を使わずに肉を焼いたので焦げた。
16. その泥棒はマッチに火をつけ地面に投げ捨てた。
17. 神よ、彼に天から火を投げつけて焼き給え！
18. 彼女は部屋を掃除しスープを作り肉を炙っている。
19. その娘はまだ自分の美しさに気づいていなかった。
20. どけどけどけ！

28.2. : 派生形 (第 II 型～第 VIII 型・第 X 型)

末弱動詞には第 IX 型は存在しない。

(1) 過去形

全ての派生形の過去形 3.m.sg. で語尾が *-a* となるので基本形の A 語幹と同様の活用をする。

第 II 型	<i>samma</i> [v.: II-3] 名づける
第 III 型	<i>nāda</i> [v.: II-3] 呼ぶ
第 IV 型	<i>ʔalġa</i> [v.: IV-3] 取り消す
第 V 型	<i>tʔašša</i> [v.: V-3] 夕食をとる
第 VI 型	<i>tlāqa</i> [v.: VI-3] 会う
第 VII 型	<i>nbana</i> [v.: VII-3] 建てられる
第 VIII 型	<i>štara</i> [v.: VIII-3] 買う
第 X 型	<i>staħla</i> [v.: X-3] 素敵だと思う

第 II 型の活用を例にとる。

第 II 型		
	sg.	pl.
3.m.	<i>samma</i>	<i>sammu</i>
3.f.	<i>sammat</i>	
2.m.	<i>sammēt</i>	<i>sammētu</i>
2.f.	<i>sammēti</i>	
1.	<i>sammēt</i>	<i>sammēna</i>

(2) 現在形・命令形

現在形・命令形では次の 3 種類がある。

(a) A 語幹 = 第 V 型、第 VI 型

第 V 型 : *tʔašša* 夕食をとる

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bitʔašša</i>	<i>bitʔaššu</i>	<i>yitʔašša</i>	<i>yitʔaššu</i>	<i>tʔašša</i>	<i>tʔaššu</i>
3.f.	<i>btitʔašša</i>		<i>titʔašša</i>		<i>tʔašši</i>	
2.m.	<i>btitʔašša</i>	<i>btitʔaššu</i>	<i>titʔašša</i>	<i>titʔaššu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btitʔašši</i>		<i>titʔašši</i>		(<i>mitʔašši</i> *)	なし
1.	<i>batʔašša</i>	<i>mnitʔašša</i>	<i>ʔatʔašša</i>	<i>nitʔašša</i>		

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

第 VI 型 : *tlāqa* 会う : *bitlāqa, btitlāqa... batlāqa; yitlāqa, titlāqa... ʔatlāqa; tlāqa!*

(b) I 語幹 a = 第 II 型、第 III 型 (B 型の接頭辞が *bi-*, *bit-*... となるもの)

第 II 型 : *samma* 名づける

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bisammi</i>	<i>bisammu</i>	<i>ysammi</i>	<i>ysammu</i>	<i>sammi</i>	<i>sammu</i>
3.f.	<i>bitsammi</i>		<i>tsammi</i>		<i>sammi</i>	
2.m.	<i>bitsammi</i>	<i>bitsammu</i>	<i>tsammi</i>	<i>tsammu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitsammi</i>		<i>tsammi</i>		<i>msammi</i>	<i>musamma</i>
1.	<i>basammi</i>	<i>minsammi</i>	<i>ʔasammi</i>	<i>nsammi</i>		

第 III 型 *nāda* 呼ぶ : *binādi*, *bitnādi*... *banādi*; *ynādi*, *tnādi*... *ʔanādi*; *nādi*!

(c) I 語幹 b = 第 IV 型・第 VII 型・第 VIII 型・第 X 型 (B 型の接頭辞が *bi-*, *bti-*... となるもの)

第 VIII 型 : *štara* 買う

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bištri</i>	<i>bištru</i>	<i>yištri</i>	<i>yištru</i>	<i>ʔištri</i>	<i>ʔištru</i>
3.f.	<i>btištri</i>		<i>tištri</i>		<i>ʔištri</i>	
2.m.	<i>btištri</i>	<i>btištru</i>	<i>tištri</i>	<i>tištru</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btištri</i>		<i>tištri</i>		<i>mištri</i>	<i>(muštara*)</i>
1.	<i>baštri</i>	<i>mništri</i>	<i>ʔaštri</i>	<i>ništri</i>		

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

第 IV 型 *ʔalga* 取り消す : *bilgi*, *btilgi*... *balgi*; *yilgi*, *tilgi*... *ʔalgi*, *ʔilgi*!

第 VII 型 *nbana* 建てられる* : *binibni*, *btinibni*... *banibni*; *yinibni*, *tinibni*... *ʔanibni*; *ʔinibni*!

第 X 型 *stagna* 利用する : *bistigni*, *btistigni*... *bastigni*; *yistigni*, *tistigni*... *ʔastigni*; *ʔistigni*!

*実際には 1・2 人称での活用は用いられない。

【練習 28-3】以下の動詞で活用の練習をせよ。

ʔabba [v.: II-3] 満たす *ʔalla* [v.: II-2] 上げる・高くする *ʔawwa* [v.: II-3] 吠える
ʔaxfa [v.: IV-3] 隠す *daffa* [v.: II-3] 温める *hanna* [v.: IV-3] 祝う *lāqa* [v.: III-3]
 見つける *ltaqa* [v.: VIII-3] 会う (〜と *maʔ*) *nāda* [v.: III-3] 呼ぶ *salla* [v.: II-3]
 楽しませる *šalla* [v.: II-3] 礼拝する *samma* [v.: II-3] 名づける *stanna* [v.: II-3]
 irr.] 待つ *sawwa* [v.: II-3] する *stagna* [v.: X-3] 利用する・活用する (〜を *ʔan*)

štara [v.: VIII-3] 買う stawa [v.: VIII-3] 火が通る・調理される・熟す・へとへとになる t^cašša [v.: V-3] 夕食をとる tgadda [v.: V-3] 昼食をとる tmašša [v.: V-3] 散歩する wadda [v.: II-3] 手渡す・与える・持って行く・連れて行く waṭṭa [v.: II-3] 低くする xalla [v.: II-3] 放っておく・～させる・去る (+Y型: ~させる)

【練習 28-4A】日本語に訳せ。

== 単語 ==	
ḳāde [n.f.: pl. -āt] 習慣	ド
ḳala ḳisim ... [exp.] ~の名前を取って	maḥrūs [n.: pl. -īn] (生まれた) お子さ
fikr [n.m.: pl. ḳafkār] 考え	ん
ḥažž [n.m.] メッカ巡礼	šōt [n.m.] 声
ḥāžž [n.: pl. ḥužžāž] メッカ巡礼者	talla ^c [v.: II-0] 取り出す
maḳmal [n.m.: pl. maḳāmil] 工場・作業場	yū-ḳēs-bī [n.m.] USB メモリー
maḥaṭṭit banzīn [n.f.] ガソリンスタンド	

1. mayyalt ḳa-maḥaṭṭit banzīn w-ḳabbēt il-ḳažal. w-baḳdēn ṭallaḳ il-baṭṭariyye w-ḳabbēt-ha.
2. ḳalli šōt-ak!
3. lamma ḳaža ḳind šāḥb-o ṭiliḳ-l-o kalb ikbīr w-šār yḳawwi.
4. lēš ḳaxfēt ḳann-i ḳinn-o ḳayyarit fikr-ak?
5. daffēna š-šalōn w-istaqbalna l-iḳyūf.
6. ruḥna nhanni l-ḥāžž mūsa baḳid-ma rižiḳ min il-ḥažž.
7. l-imbarmiž dawwar ḳala yū-ḳēs-bī ktīr w-ma-lāqā-hō-š.
8. ruḥt tann-i ḳašūf-o, bass ma lāqēt-o.
9. ḳala bāl-hum ḳinn-o ysallī-hum ḳala ḳādt-o.
10. kīf samma brahīm bint-o? - sammā-ha raḳad^{FPS}.
11. šū sammēti l-maḥrūs? - sammenā^h sāmi, ḳala ḳisim sīd-o.
12. lēš sawwēt ḥēk? - sawwēt mitil-ma qult-l-i.
13. baḳid-ma smiḳt il-infižār šū sawwētu?
14. šū sawwēt imbēriḥ? - ma sawwēt wa-la ḳiṣi - ḳana ltaqēt maḳ mūsa.
15. šāḥib il-maḳmal ma-qidir-iš yistaḳni ḳan ḥāda l-ḳāmil.
16. lāzim nistanna la-bukra.
17. lāzim ḳaržaḳ ḳa-l-bēt, marat-i ḳam btistannā-ni.

【練習 28-4B】パレスチナ方言で言え。

1. 私はガソリンスタンドに立ち寄りタイヤに空気を入れた。それからバッテリー

一を取り外して充電した。 2. もっと大きな声で！ 3. 彼が友人の所に来た時、大きな犬が出てきて吠え始めた。 4. 貴男が考えを変えたことをなぜ私に隠したのですか？ 5. 私達は居間を温めて客を迎えた。 6. ハッジ・ムーサが巡礼から帰った後、お祝いに行きました。 7. そのプログラマーは随分と USB メモリーを探したが見つからなかった。 8. 彼に会いに行ったが会えなかった。 9. 彼らはまた彼がいつものように彼らを楽しませると思い込んでいる。 10. イブラヒムは娘を何と名づけましたか？—ラガドと名付けました。 11. 貴女は赤ちゃんに何という名前を付けましたか？—おじいちゃんの名前を取ってサーミとしました。 12. なぜそんなことしたんだ？—言われたとおりにしただけだ。 13. 爆発を聞いた後どうした？ 14. 昨日何をしましたか？—何もしなかった。—私はムーサと会った。 15. 工場の所有者はこの工員を使いこなせなかった。 16. 私達は明日まで待たなければならない。 17. 家に帰らなければなりません、妻が待っているんです。

【練習 28-5A】日本語に訳せ。

==単語=====

bēn-i w-bēn-ak 私達の間的事

tūl il-lēl [exp.] 夜通し

1. *ba^cid nuṣṣ sē^a bitkūn il-laḥme stawat.* (☛ II-19.2.(3))
2. *mšīna tūl in-nhār w-tūl il-lēl ḥatta stawēna.*
3. *rāḥ ^až-žāmi^c ḥatta yṣalli.*
4. *b-qaddēš štarēt hada l-iktāb? - štarēt-o b-mīt^N šēkil.*
5. *marra rāḥ mūsa ^as-sūq w-ištara kīlo laḥim w-žāb-ha ^al-bēt w-rāḥ ^aš-ṣuḡl-o.*
6. *ha-z-zalame bištri w-bibī^c ^aawāⁱ ^autuq.*
7. *bukra raḥ ^aarūḥ ^aaštri kumbyūtar iżdīd.*
8. *ma-tinsī-š tištri daftar la-^auxt-ik iz-zḡīre.*
9. *mayyalat ^aala šāḥbit-ha w-t^aaššat fi dār-ha.*
10. *^aana ^aaftart w-tḡaddēt w-t^aaššēt fi naḥs il-^aotēl.*
11. *šū tḡaddēt imbēriḥ? - tḡaddēt maqlūbe.*
12. *^awēn bidd-na nkammil? - hallaq bidd-na nitmašša fi s-sūq.*
13. *waddī-l-o ha-l-žarīde lli štarēt-ha ṣ-ṣubuh.*
14. *wēn sayyārt-i? - waddēt-ha ^abēt-ak.*
15. *watṭi ṣōt-ak! (cf. ^aalli ṣōt-ak!)*
16. *mūsa miš raḥ yxallī-k tiṭla^c.*
17. *is-sirr illi ḥakēt-l-ak-ⁱyyā^h, xallī^h bēn-i w-bēn-ak.*
18. *^aind-i xams iwlād. - aḷla yxallī-l-ak-ⁱyyā^h-hum.*

19. *bastagrib lēš ma-xalla-kī-š tiḥki.*
 20. *xallī-ni ʿafakkir; bukra nšalla baʿtī-k* žawāb.*
 21. *kalb-o ma bixalli ḥada yqarrib ʿa-dār-o.*
 22. *ya mūsa, ʿind-ak waqt? - ʿaywa, ʿana fāḍi hallaq. - maʿ-ak šwayyit mašāri? - šū māl-ak? - ʿana ʿaṭšān w-ma-maʿ-ī-š žuzdān. - ṭayyib, xallī-ni ʿaʿizm-ak ʿala finžān qahwe. - ʿan žadd?! šukran! ʿalf šukur.*
 23. *ʿālō takeru, mūsa biḥki. - ʿahla ya mūsa. šū māl-ak? - wēn ʿinte hallaq? - ʿana ʿind ʿabu šukri. - ʿamīne maʿ-ak? - ʿaywa, ḥiyye maʿā-y. ʿam mnākul ḥummuš. - miš muhimm! xallī-ni ʿaḥki maʿ-ha. - ʿamīne, ḥāda mūsa. - šū māl-o? - miš ʿarif... mbayyin ʿinn-o zaʿlān. ṭfaḍḍali. - šukran.*
 24. *ya mūsa, ḥāda daftar-ak? - ʿanū? ʿā, ḥāda miš daftar-i. miš daftar-ik? - basʿal-ak min-šān ḥāda miš daftar-i. ʿizan la-mīn ḥāda? - ʿā lāqēt-o! ḥāda daftar-i. - ʿā ḥāda daftar-ak ʿinte!*
 * *baʿtī-k* 私は貴男に与える (☛ II-30.2.(4))

【練習 28-5B】パレスチナ方言で言え。

1. 30分後には肉は焼きあがっているでしょう。
2. 私達は昼夜問わず歩きへとへとになった。
3. 彼は礼拝しにモスクへ行った。
4. この本をいくらで買いましたか? — 100シェケルで買いました。
5. ある時ムーサは市場へ行って肉を1キロ買い、家へ持ち帰りそして仕事へ行った。
6. この男は古着を売買している。
7. 明日新しいパソコンを買いに行く。
8. 妹にノートを買うのを忘れないように。
9. 彼女は友人の所に立ち寄り、その家で夕食を食べた。
10. 私は朝も昼も夜も同じホテルで食べた。
11. 昨日の昼は何を食べた? — マクルーベを食べた。
12. この後どこへ行こうか? — 市場を歩き回りたい。
13. 今朝買ったこの新聞を彼に渡してくれ。
14. 私の車はどこですか? — お宅へ届けましたよ。
15. 声を抑えてください。
16. ムーサは貴男を行かせてくれませんかよ。
17. 私が話した秘密はここだけの話にしておいてください。
18. 私には子供が5人います。—それはすごいですねえ。
19. 彼が貴女に話をさせないとは驚きだ。
20. 考えさせてください、明日答えを差し上げます。
21. 彼の犬は誰も家に近づけません。
22. ムーサ、時間ある? — 今暇だ。— 少しお金ある? — どうした? — 喉が渴いているのだが財布がないんだ。— よし、コーヒーを一杯奢らせてくれ。— 本当、有難う! 有難う!
23. もしもしタケル、ムーサだ。— やあムーサ。どうした? — 今どこにいる? — アブー・シュクリーだよ。— アミーネは一緒か? — うん、一緒にいる。ホムスを食べているところだ。— そんなことはどうでもいい。アミーネにかわってくれ。— アミーネ、ムーサだ。— どうしたの? — さあ。怒っているみたいだよ。はい。— 有難う。
24. ムーサ、こ

これは君のノートか？—どれ？ああ、これは僕のノートじゃない。君のじゃないの？—僕のじゃないから聞いてるんだ。それじゃあ誰のだろう？—あ、あったあった！これは僕のノートだ。—ああ、これ、君のノートか。

【表現】接尾代名詞+ *la-* の用法

(1) 所有関係

「ムーサの本」は通常 *ktāb mūsa, l-iktāb taba^c mūsa* のように所有関係を表現するが、「ムーサ」という固有名詞を言う前に、代名詞で所有者を表し、固有名詞を前置詞 *la-* で表示する方法がある：*ktāb-o la-mūsa* ムーサの本

この方法は所有者を強調する時に用いる。

ʔuxt-o la-brahīm イブラヒムの妹

huwwe rafīq-o la-sāmi 彼はサーミのつれだ。

w-wāld-o la-yūsif wēn bištġil? ユーシフの父親はどこで働いているのですか？

qaddēš kār ʔumr-o la-sāmi? サーミは何歳でしたか？

ʔabū-ha la-l-bint bištġil bawwāb. その娘の父親は門番をしている。

(2) 動詞の目的語

動詞の目的語も同様の表現ができる。

darab-o la-mūsa. 彼はムーサを殴った。

šuft-ha la-ʔamīne. 私はアミーネを見た。

qult-il-hum la-ṭ-ṭullāb. 私は学生たちに言った。

(2) 間接目的語

間接目的語の場合も同様ある。

šū hakēt-l-o l-ha-l-imwazzaf? その職員に何を話したのですか？

29. : 動詞 1 4 (重子音動詞)

第2根素と第3根素が同一の物を重子音動詞と呼ぶ。

29.1. : 基本形

(1) 過去形

過去形では1つの語幹のみ。

		<i>ḥaṭṭ</i> 置く	
		sg.	pl.
3.m.	<i>ḥaṭṭ</i>	<i>ḥaṭṭu</i>	
3.f.	<i>ḥaṭṭat</i>		
2.m.	<i>ḥaṭṭēt</i>	<i>ḥaṭṭētu</i>	
2.f.	<i>ḥaṭṭēti</i>		
1.	<i>ḥaṭṭēt</i>	<i>ḥaṭṭēna</i>	

daqq ノックする・たたく *dall* 導く・案内する *ḍall* 続く *hamm* 心配させる
ḥabb 好きである *ḥall* 解く・解決する・(仕事・学校を) 終える *ḥann* 憐れむ
 (～を *‘ala*) *ḥass* 感じる・脈をとる *ḥaṭṭ* 置く *radd* 答える (～に *‘ala*)
ṣabb 注ぐ *ṣaḥḥ* 機会がある *šadd* 掴む・締める *ṭaxx* 撃つ *xass* 減る *ẓann*
 考える

(2) 現在形・命令形

現在形・命令形ではA語幹・I語幹・U語幹の3種類がある。

A語幹：*ḍall* - *biḍall* 留まる

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḍall</i>	<i>biḍallu</i>	<i>yḍall</i>	<i>yḍallu</i>	<i>ḍall</i>	<i>ḍallu</i>
3.f.	<i>biḍall</i>		<i>tḍall</i>		<i>ḍalli</i>	
2.m.	<i>biḍall</i>	<i>biḍallu</i>	<i>tḍall</i>	<i>tḍallu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>biḍalli</i>		<i>tḍalli</i>		<i>ḍāll</i>	<i>(maḍlūl*)</i>
1.	<i>baḍall</i>	<i>miḍall</i>	<i>‘aḍall</i>	<i>nḍall</i>		

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

I 語幹 : *šadd - bišidd* 引っ張る

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bišidd</i>	<i>bišiddu</i>	<i>yšidd</i>	<i>yšiddu</i>	<i>šidd</i>	<i>šiddu</i>
3.f.	<i>bišidd</i>		<i>tšidd</i>		<i>šiddi</i>	
2.m.	<i>bišidd</i>	<i>bišiddu</i>	<i>tšidd</i>	<i>tšiddu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bišiddi</i>		<i>tšiddi</i>		<i>šādd</i>	<i>mašdūd</i>
1.	<i>bašidd</i>	<i>minšidd</i>	<i>ʾašidd</i>	<i>nšidd</i>		

U 語幹 : *ḥaṭṭ - biḥuṭṭ* 置く

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḥuṭṭ</i>	<i>biḥuṭṭu</i>	<i>yḥuṭṭ</i>	<i>yḥuṭṭu</i>	<i>ḥuṭṭ</i>	<i>ḥuṭṭu</i>
3.f.	<i>biḥuṭṭ</i>		<i>ṭhuṭṭ</i>		<i>ḥuṭṭi</i>	
2.m.	<i>biḥuṭṭ</i>	<i>biḥuṭṭu</i>	<i>ṭhuṭṭ</i>	<i>ṭhuṭṭu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>biḥuṭṭi</i>		<i>ṭhuṭṭi</i>		<i>ḥāṭṭ</i>	<i>maḥṭūṭ</i>
1.	<i>baḥuṭṭ</i>	<i>baḥuṭṭ</i>	<i>ʾaḥuṭṭ</i>	<i>ʾaḥuṭṭ</i>		

品詞表示は以下の通り。

ḥaṭṭ [v.: I-G (u)] 置く *šadd* [v.: I-G (i)] 締める *ḍall* [v.: I-G (a)] 残る
丸括弧内の (a) (i) (u) が現在形・命令形の語幹母音を表す。

【練習 29-1】以下の動詞で活用の練習をせよ。

daqq [v.: I-G (u)] ノックする・たたく *dall* [v.: I-G (i)] 導く・案内する *ḍall* [v.: I-G (a)] 続く (↓) *hamm* [v.: I-G (i)] 心配させる *ḥabb* [v.: I-G (u)] 好きである *ḥall* [v.: I-G (i)] 解く・解決する・(仕事・学校を) 終える *ḥann* [v.: I-G (i)] 憐れむ (～を *ʿala*) *ḥass* [v.: I-G (i)] 感じる・脈をとる *ḥaṭṭ* [v.: I-G (u)] 置く *radd* [v.: I-G (u)] 答える (～に *ʿala*) *šabb* [v.: I-G (u)] 注ぐ *šahḥ* [v.: I-G (a)] 機会がある *šadd* [v.: I-G (i)] 掴む・締める *ṭaxx* [v.: I-G (u)] 撃つ *xass* [v.: I-G (i)] 減る *zann* [v.: I-G (i)] 考える (↓)

【練習 29-2A】日本語に訳せ。

==単語==

ʿahammiyye [n.f.] 重要性

ḥummuṣ [n.m.] ホムス・ヒヨコマメ

malik [n.m.: pl. *mulūk*] 王

maskīn [adj./n.: pl. *masākīn*] 哀れな／哀
れな者

mumarrīd [n.: pl. *-īn*] 看護師

nabḍ [n.m.] 脈

ṣalāt iḍ-ḍuhur [n.f.] 午後の礼拝

ḏūʿ [n.m.] 空腹

ḏuwwa [adv.] 内側に・内部に

1. *daqqēna ʿa-l-bāb w-futna ḏuwwa.*
 2. *mīn biqdar ydill-ni ʿa-l-maktabe?*
 3. *hāda bidill ʿala ʿahammiyyt il-mawḏūʿ.*
 4. *ʿana ḍallēt fi l-qarye w-ʿaxū-y l-ikbīr naqal la-l-madīne.*
 5. *ḍallat fi l-bēt w-ṣallat ṣalāt iḍ-ḍuhur.*
 6. *bass wa-la yhim-ak, kull ʿiši ṣār tamām.*
 7. *fī^h nās biḥibbu ḥummuṣ w-fī^h nās ma-biḥibbū-hō-š.*
 8. *ḥabbēt mūsa w-ištaqt-l-o.*
 9. *mīn min-kum biḥubb yikūn raʿīs id-dawle?*
 10. *ʿind-na mašākil bidd-na nḥill-ha.*
 11. *kīf ḥallētu l-muškile?*
 12. *fi ʿayy sēʿa biḥill dars-ak? - l-yōm baḥill is-sēʿa talāte^N.*
 13. *ḥann il-malik ʿala l-maskīn.*
 14. *ḥass iḍ-dēf b-iḏ-ḏūʿ.*
 15. *il-mumarrīda ḥassat nabḍ-i.*
 16. *baʿid-ma baṭṭalit ʿadaxxin baḥiss ḥāl-i mabsūt.*
 17. *ʿinti ḥaṭṭēti ṣḥūn wisxa ʿa-ṭ-ṭāwle? - laʿ, miš ʿana*
 18. *brahīm ḥaṭṭ ʿīd-o ʿala rās-o.*
 19. *ʿamīne šū ḥaṭṭat fi ṭ-ṭanzara? - ḥaṭṭat išwayyit zēt.*
 20. *baʿid-ma ʿakalu, ḥaṭṭu rās-hum* w-nāmu.*
- * *ḥaṭṭ rās* 横になる

【練習 29-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 私達はドアをノックして中に入った。
2. 誰が私を図書館まで案内してくれますか？
3. これは事の重要性を示している。
4. 私は村にとどまったが兄は町へ引っ越した。
5. 彼女は家にとどまり午後の礼拝をした。
6. しかし大丈夫だ、全てうまく行った。
7. ホムスを好きな人もいれば好きでない人もいる。
8. 私はムーサを愛し、会いたかった。
9. あなた達のうちで誰が大統領になり

たい？ 10. 我々には解決したい問題がある。 11. あなた達はどうやってその問題を解決したのですか？ 12. 何時に授業を終えますか？—今日は3時に終えます。 13. 王はそのかわいそうな者を憐れんだ。 14. 客は空腹を感じた。 15. 看護婦は脈を取った。 16. タバコをやめたら気分が良い。 17. 汚れた皿をテーブルに置いたのは貴女か？—いや、私ではない。 18. イブラヒムは手を頭に置いた。 19. アミーネは鍋に何を入れましたか？—油を少し入れました。 20. 彼らは食べた後横になって寝た。

【練習 29-3A】日本語に訳せ。

==単語=====

<i>b-qalb-</i> [prep.] ~の内部に・中に	<i>ma^ckarōna</i> [n.f.] パスタ
<i>burgi</i> [n.m.: pl. <i>barāgi</i>] ねじ	<i>rāxi</i> [adj.] 緩んだ
<i>farraḡ</i> [v.: II-0] 見せる	<i>salām</i> [n.m.] 挨拶
<i>giliṭ</i> [v.: I-0 (a)] 間違える	<i>waraq</i> [n.m.col.: pl. <i>ʾawraq</i>] 書類・紙・木の葉
<i>ḥzām</i> [n.m.: pl. <i>ʾaḥzime</i>] ベルト	<i>wazn ~ wazin</i> [n.m.] 体重・重さ
<i>ḥzām il-ʾamān</i> 安全ベルト	
<i>kammiyye</i> [n.f.: pl. <i>-āt</i>] 量	

-
1. *daxlat iṣ-ṣalōn w-ʾaxdat iz-zarf w-ḥaṭṭat-o fi šantit-ha.*
 2. *ḥuṭṭ ʾidē-k ʿala rās, farriḡ-ni l-ʾawraq taba^c-ak.*
 3. *batzakkar-iṣ wēn ḥaṭṭēt sā^c-i; biḡūz insīt-ha fi l-maktab.*
 4. *lāzim ʾafakkir fi l-mawdū^c qabil-ma ʾarudd ʿalē^{-h}.*
 5. *ʾamīne zi^clat ʿala mūsa w-baṭṭalat trudd ʿalē^{-h} is-salām*.*
 6. *ba^cid-ma tistwi l-ma^ckarōne lli fi ṭ-ṭanzara t-tānye, hiyye bithuṭṭ-ha fi miṣfāy w-bitṣubb ʿalē-ha maḡye bārde.*
 7. *ʾiza biṣaḡḡ-ill-ik itšūft^{-h}, i^cizmī^{-h} ʿa-l-ḡada.*
 8. *ʾiza biṣaḡḡ-ill-ak itlāqi wāḡad mitl-o, ʾakīd raḡ yfīd-ak ʾinte.*
 9. *šadd il-burgī min-šān kān rāxi ktīr.*
 10. *lamma qa^cad, šadd iḡzām il-ʾamān.*
 11. *waqqif ʿind-ak, ʾiza btitharrak baṭuxx-ak.*
 12. *il-binit kānat mrīḡa w-wazin-ha xass.*
 13. *kammiyyit iz-zēt fi l-qannīne ḡallat itxiss.*
 14. *ʿāwid rāzi^c il-iḡsāb, ʾazinn-ni ʾinn-o s-sufarzi ḡiliṭ.*
 15. *ʾazinn il-ʾaḡsan nirza^c.*
 16. *ya mūsa, ʾazinn-ni ʾinn-i nsīt ʿand-ak zarf ʾabyaḡ ib-qalb-o xamsīn^N dīnār.*

17: *wēn sayyārt-ak?* - *miš mawzūde. baẓinni** ḥaṭṭēt-ha hōn... - saraqū-hā?* - *ā, lāqēt-ha hayy-ha hunāk. bass wēn il-muftāḥ?*

* *radd is-salām ʿala...* ～に挨拶を返す

** 🗨️ 【練習 15-2A】

【練習 29-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 彼女は居間に入り封筒を取りカバンに入れた。
2. 手を頭の上に置いてお前の書類（身分証明書類）を見せろ。
3. どこに時計を置いたか覚えていない、多分事務所に忘れたんだ。
4. その問題は答える前に考えなければならない。
5. アミーネはムーサに腹を立てて挨拶を返すのをやめた。
6. 別の鍋にあるパスタがゆであがると、彼女はそれをザルにあけ、冷水をかけた。
7. 彼に会う機会があったら昼食をおごってやれ。
8. 彼のような人物に出会う機会があったら間違いなく貴男の役に立ちます。
9. 彼はネジが緩んでいたのを締めた。
10. 彼は座った時、安全ベルトを締めた。
11. 止まれ、動いたら撃つぞ。
12. その娘は病気で体重が減った。
13. ビンの中の油の量は減り続けた。
14. 計算をやり直せ、ウェイターが間違えた（計算違いをした）と思う。
15. 私たちは帰った方がいいと思う。
16. ムーサ、私は貴男の所に500シェケル入った白い封筒を忘れたと思うんだが。

29.2. : 派生形（第Ⅳ型・第Ⅶ型・第Ⅷ型・第Ⅹ型）

第Ⅱ型・第Ⅲ型・第Ⅴ型・第Ⅵ型は強動詞。また第Ⅸ型は存在しない。

(1) 過去形

過去形は全ての派生形で同一の語幹母音 *a* となる。

htamm 関心がある

	sg.	pl.
3.m.	<i>htamm</i>	<i>htammu</i>
3.f.	<i>htammat</i>	
2.m.	<i>htammēt</i>	<i>htammētu</i>
2.f.	<i>htammēti</i>	
1.	<i>htammēt</i>	<i>htammēna</i>

(2) 現在形・命令形

現在形・命令形ではA語幹とI語幹の2種類がある。

A語幹＝第VII型・第VIII型

第VIII型：*htamm* 関心がある

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bihtamm</i>	<i>bihtammu</i>	<i>yihtamm</i>	<i>yihtammu</i>	<i>htamm</i>	<i>htammu</i>
3.f	<i>btihtamm</i>		<i>tihtamm</i>		<i>htammi</i>	
2.m.	<i>btihtamm</i>	<i>btihtammu</i>	<i>tihtamm</i>	<i>tihtammu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btihtammi</i>		<i>tihtammi</i>		<i>mihtamm</i>	<i>(muhtamm*)</i>
1.	<i>bahtamm</i>	<i>mnihtamm</i>	<i>ʔahtamm</i>	<i>nihtamm</i>		

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

第VII型：*nžann* 狂う：*binžann, btinžann... banžann; yinžann, tinžann... banžann; nžann!*

I語幹：第IV型・第X型

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bistağill</i>	<i>bistağillu</i>	<i>yistağill</i>	<i>yistağillu</i>	<i>stağill</i>	<i>stağillu</i>
3.f	<i>btistağill</i>		<i>tistağill</i>		<i>stağilli</i>	
2.m.	<i>btistağill</i>	<i>btistağillu</i>	<i>tistağill</i>	<i>tistağillu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btistağilli</i>		<i>tistağilli</i>		<i>mistağill</i>	<i>(mustağall*)</i>
1.	<i>bastagağill</i>	<i>mnistağill</i>	<i>ʔastağill</i>	<i>nistağill</i>		

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

第IV型：*ʔaşarr* 強調する：*bişirr, bişirr... başirr; yişirr, tşirr... ʔaşirr; ʔaşirr!*

なお、強動詞派生形第 IX 型は重子音動詞と同様の变化をする。

ḥmarr [v.: IX-0] 赤くなる

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḥmarr</i>	<i>ḥmarru</i>	<i>biḥmarr</i>	<i>biḥmarru</i>	<i>yihmarr</i>	<i>yihmarru</i>
3.f.	<i>ḥmarrat</i>		<i>btiḥmarr</i>		<i>tiḥmarr</i>	
2.m.	<i>ḥmarrēt</i>	<i>ḥmarrētu</i>	<i>btiḥmarr</i>	<i>btiḥmarr</i>	<i>tiḥmarr</i>	<i>tiḥmarr</i>
2.f.	<i>ḥmarrēti</i>		<i>btiḥmarri</i>		<i>tiḥmarri</i>	
1.	<i>ḥmarrēt</i>	<i>ḥmarrēna</i>	<i>baḥmarr</i>	<i>bniḥmarr</i>	<i>ʿaḥmarr</i>	<i>niḥmarr</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ḥmarr</i>	<i>ḥmarr</i>	<i>miḥmarr</i>	なし	<i>(ḥmirār*)</i>	
f.	<i>ḥmarri</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

【練習 29-4】以下の動詞で活用の練習をせよ。

htamm [v.: VIII-G] 関心を持つ (～に・*fi*) *ḥmarr* [v.: IX-0] 赤くなる *htazz* [v.: VIII-G] ショックを受ける *ḥtall* [v.: VIII-G] 占領する *ḥtażż* [v.: VIII-G] 抗議する (～に *ʿala*) *nḥatt* [v. VII-G] 置かれる *nżann* [v.: VII-G] 狂う・パニックになる *smarr* [v.: IX-0] 茶色くなる *swadd* [v.: IX-0] 黒くなる *staḥaqq* [v.: X-0] 値する・ふさわしい *şfarr* [v.: IX-0] 黄色くなる *xḍarr* [v.: IX-0] 緑色になる

【練習 29-5A】日本語に訳せ。

==単語=====	
<i>ʿabukādo</i> [n.m.] アボカド	<i>l-qāḍiyye l-falastīniyye</i> [exp.] パレスチナ問題
<i>il-ʿibtidāʿiyye</i> [n.f.] 小学校	<i>raʿib</i> [n.m.] 恐怖
<i>diffe</i> [n.f.: pl. <i>difāf</i>] 岸	<i>rafaʿ</i> [v.: I-0 (a)] 上げる
<i>film raʿib</i> ホラー映画	<i>štaʿal</i> [v.: VIII-0] 点火する・火が付く・勃発する
<i>la šakk ʿinn-o</i> [exp.] ～ということは間違いない	<i>xarbaṭa</i> [n.f.] 混乱・むちゃくちゃ
<i>manṭiqa</i> [n.f.: pl. <i>manāṭiq</i>] 地区	<i>xarīf</i> [n.m.] 秋
<i>marż</i> [n.m.: pl. <i>murūż</i>] 草原	<i>xażal</i> [n.m.] 恥・はずかしさ
<i>qāḍiyye</i> [n.f.: pl. <i>qāḍāya</i>] 問題	

1. *ʿana ḥmarrēt min il-xażal.*
2. *il-bandōra btiḥmarr.*
3. *it-tuffāḥ istawa w-iḥmarr.*

4. *iṭ-tullāb bihtammu fi l-ḡadiyye l-falastīniyye.*
5. *ʿamīne btihtamm fi l-fann il-yabāni.*
6. *fi ʿēš ihtammēti lamma kunti tilmīze fi l-ibtidāʿiyye?*
7. *htazzēt min film ir-raʿib hāda.*
8. *lamma štaʿlat il-ḡarb, humme ḡtallu ha-l-mantiqa.*
9. *mīn biḡtall id-diffe l-ḡarbiyye?*
10. *niḡna miš mabsūṭīn min ha-l-muʿāmale w-imniḡtažž ʿalē-ha.*
11. *il-xubis ma-binḡaṭṭ-iš ʿa-l-ʿarḡ.*
12. *lamma simʿat kalām-o, nžannat w-harbat la-bēt ʿabū-ha.*
13. *lamma šufit ha-l-xarbaṭa fi l-bēt, inžannēt.*
14. *qaʿadna fi š-šams w-ʿana smarrēt.*
15. *ḡuṭṭi l-ʿabukādo fi t-tallāže ʿaḡsan-ma yiswadd.*
16. *w-ʿiza rafaʿt ʿid-ak ʿala wāḡad min-na, la šakk ʿinn-o kān mistḡaqq-o.*
17. *fi l-xarīf bišfarr waraq iš-šažar.*
18. *ixḡarrat il-murūž*

【練習 29-5B】 パレスチナ方言で言え。

1. 私は恥ずかしくて赤くなった。 2. トマトが赤くなっている。 3. リンゴが熟して赤くなった。 4. 学生たちはパレスチナ方言に関心がある。 5. アミーネは日本美術に関心がある。 6. 小学生だったころ何に関心がありましたか？
7. このホラー映画にはショックを受けた。 8. 戦争が勃発した時、彼らはこの地域を占領した。 9. 誰が西岸地区を占領していますか？ 10. 私達はこの扱いを嬉しく思いません。抗議します。 11. パンは地面に置かれるべきではない。 12. 彼女は彼の言葉を聞くと取り乱して父親の家に逃げた。 13. この家の混乱を見てブチ切れた。 14. 私は太陽のもとに座って日に焼けた。 15. アボカドを冷蔵庫に入れなさい、さもないと黒くなる。 16. もし貴男が私達の誰かに手を上げたとしても、それは当然の事だった。 17. 秋には木々の葉は黄色くなる。 18. 草原の緑が鮮やかになった。

【表現】

== 単語 ==	
<i>bḡāʿa</i> [n.f.: pl. <i>baḡāyiʿ</i>] 商品	た
<i>maḡlūb fōḡāni taḡtāni</i> [exp.] しっちゃかめっちゃかの・上下ひっくりかえつ	<i>tafšīl</i> [n.m.: pl. <i>tafāšīl</i>] 詳細
	<i>ya-rēt</i> [adv.] ~だったらなあ！

(1) *ʿala ḥāl-* そのまま

šuft-ha ʿala ḥāl-ha. 見てみると彼女は相変わらずだった。

dall il-kundarži ʿala ḥāl-o. その靴屋はそのままの状態だった／変化がなかった。

(2) *dall ~ zall* + 分詞：～し続ける

dallēna māšyīn. 私達は歩き続けた。

dallu wāqfīn ib-žamb il-bāb. 彼らはドアの所にずっと立っていた。

dall ~ zall の後に主語に対応する接尾代名詞が付くこともある。

brahīm zall-o rākib. イブラヒムは乗ったままだった。

bidd-na ṅdall-na maʿ baʿid? 我々一緒にいる必要があるだろうか？

(3) *tamm*

(a) ～しつづける

tammat rāyḥa min dār ʿa-dār 彼女は家から家へと歩き続けた。

w-hēk tammu ʿa-ha-l-ḥāl. そうして彼らはそのままの状態であった。

il-ʿīd qarrab w-ma-tamm-iš ʿind-i bdāʿa la-z-zabāyin. 祭日が近づいたののうちには客向けの商品がないままだ。

tamm の後に主語に対応する接尾代名詞が付くこともある。

tamm-o māši. 彼は歩き続けた。

tammēt-ak fōq bala nār. 貴男は火にあたらず上に居続けた。

(b) そのまま～する

ʿana xifit w-tammēt-ni rāžiʿ alē-kum. 私は怖くなってそのままあなた達の所へ戻ってきた。

daššart id-dār w-tammēt-ni žāy. 私は家を出てそのまま来ました。

tarakt iš-šubbāk maftūḥ w-tammēt-ni nāyim. 窓を開けばなしにしてそのまま寝てしまった。

(4) 相互

baʿid

bidd-na ṅdall-na maʿ baʿid? 我々一緒にいる必要があるだろうか？

ya-rēt kull ʿahāli l-quḍs yiḥamu baʿid. エルサレムの人々が互いに理解し合えればなあ。

byūt fōq baʿid-ha. 家が積み重なっている（山の斜面に家が建っている様子）

‘a-šān immudrus ma‘ ba‘iḍ mnifham id-dars ‘aḥsan. 一緒に勉強しているからよりよく授業を理解できる。

qaddēš il-iḥsāb? - il-kull ma‘ ba‘iḍ willa kull wāḥad la-waḥd-o? - il-kull ma‘ ba‘iḍ. ごちそうさま、勘定してください。一緒に良いですか、別々ですか？—一緒にお願いします。

(5) Y型の用法6

ḥabb + Y型 : ~するのが好きだ・~したい (*bidd-* より丁寧)

ḥabbu yista‘zīr ha-š-šaqqa. 彼らはこのアパートを借りたがっている。

baḥibb ‘a‘raf it-tafāšīl. 私は詳細を知りたいのです。

baḥibb ‘asma‘ musīqa ‘arabiyye. 私はアラブ音楽を聴きたい。

lissa ftḥ ‘ašyā‘ ktīre baḥibb ‘aḥkī-l-ak-īyyā-ha. 未だ話したいことがたくさんある。

30. : 動詞 1 5 (4 根素動詞・不規則動詞)

30.1. : 4 根素動詞

4つの根素からできた動詞を4根素根動詞と呼ぶ。基本形と派生形第II型がある。また強動詞以外には末弱動詞がある。第2根素が *w, y* のものもあるが、活用自体には影響がないので本教材では強動詞扱いとする。

30.1.1. : 基本形

(1) 強動詞 (品詞表示 : [v.: QI-0])

bahdal [v.: QI-0] 小言を言う

	過去形		現在形B型		現在Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bahdal</i>	<i>bahdalu</i>	<i>bibahdil</i>	<i>bibahidlu</i>	<i>ybahdil</i>	<i>ybahidlu</i>
3.f	<i>bahdalat</i>		<i>bitbahdil</i>		<i>tbahdil</i>	
2.m.	<i>bahdalit</i>	<i>bahdaltu</i>	<i>bitbahdil</i>	<i>bitbahidlu</i>	<i>tbahdil</i>	<i>tbahidlu</i>
2.f.	<i>bahdalti</i>		<i>bitbahidli</i>		<i>tbahidli</i>	
1.	<i>bahdalit</i>	<i>bahdalna</i>	<i>babahdil</i>	<i>binbahdil</i>	<i>ʔabahdil</i>	<i>nbahdil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>bahdil</i>	<i>bahidlu</i>	<i>mbahdil</i>	<i>(mubahdal*)</i>	<i>bahdale</i>	
f.	<i>bahidli</i>					

*通常用いられないが、形式的にはこのような形が可能である。

(2) 末弱動詞 (品詞表示 : [v.: QI-4])

farža [v.: QI-3] 見せる

	過去形		現在形B型		現在Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>farža</i>	<i>faržu</i>	<i>bifarži</i>	<i>bifaržu</i>	<i>yfarži</i>	<i>yfaržu</i>
3.f	<i>faržat</i>		<i>bitfarži</i>		<i>tfarži</i>	
2.m.	<i>faržēt</i>	<i>faržētu</i>	<i>bitfarži</i>	<i>bitfaržu</i>	<i>tfarži</i>	<i>tfaržu</i>
2.f.	<i>faržēti</i>		<i>bitfarži</i>		<i>tfarži</i>	
1.	<i>faržēt</i>	<i>faržēna</i>	<i>bafarži</i>	<i>binfarži</i>	<i>ʔafarži</i>	<i>nfarži</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>farži</i>	<i>faržu</i>	<i>mfarži</i>	なし	なし	
f.	<i>farži</i>					

30.1.2. : 派生形 (第 II 型) (品詞表示は [v.: QII-0])

tkahrab [v.: QII-0] 感電する

	過去形		現在形 B 型		現在 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tkahrab</i>	<i>tkahrabu</i>	<i>bitkarhab</i>	<i>bitkahrabu</i>	<i>yitkarhab</i>	<i>yitkahrabu</i>
3.f	<i>tkahrabat</i>		<i>btitkahrab</i>		<i>titkahrab</i>	
2.m.	<i>tkahrabit</i>	<i>tkahrabtu</i>	<i>btitkahrab</i>	<i>btitkahrabu</i>	<i>titkahrab</i>	<i>titkahrabu</i>
2.f.	<i>tkahrabti</i>		<i>btitkahrabi</i>		<i>titkahrabi</i>	
1.	<i>tkahrabit</i>	<i>tkahrabna</i>	<i>batkahrab</i>	<i>bnitkahrab</i>	<i>ʔatkahrab</i>	<i>nitkahrab</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tkahrab</i>	<i>tkahrabu</i>	<i>mitkahrab</i>	なし	なし	
f.	<i>tkahrabi</i>					

【練習 30-1】以下の動詞で活用の練習をせよ。

barbar [v.: QI-0] 不平を言う・ぶつぶつ言う *barʔal* [v.: QI-0] 買収する *faksas* [v.: QI-0] ファックスを送る *farša* [v.: QI-4] ブラシをかける・歯を磨く *fatfat* [v.: QI-0] 粉々にする *kabkab* [v.: QI-0] 散らかす・こぼす (少量を、コップに入った水やスープなどを運ぶ際に) *rafraf* [v.: QI-0] はばたく *sahmad* [v.: QI-0] 平らにする *šalban* [v.: QI-0] 良く言う・飾り立てる *šaqlab* [v.: QI-0] ひっくり返す *taʕma* [v.: QI-4] 食べさせる・食べ物を与える *tarʔas* [v.: QI-0] まき散らす *taržam* [v.: QI-0] 翻訳する・通訳する *tdaħdal* [v.: QII-0] 転がる *tdaħwar* [v.: QII-0] 悪化する *tōmal* [v.: QI-0] かがむ *wašwaš* [v.: QI-0] ささやく *xarbaʔ* [v.: QI-0] 混乱させる

【練習 30-2A】日本語に訳せ。

==単語==

daww [n.m.: pl. ʔaḍwiye] 明かり
farāš [n.m.col.] 蝶・蛾
ħawāle [prep.] ~の周りに
kurmukži [n.: pl. -yye] 税官吏

muxx [n.m.] 脳
nazale [n.f.: pl. -āt] 坂
sinn [n.m.: pl. snān] 歯
tartīb [n.m.] 秩序・順序・並び

1. *barʔalna l-kumrukži.*
2. *bidd-i ʔaʕaʕmī-k knāfe fi nāblis.*
3. *bidd-i ʔawašiwš-o ʔiši fi dān-o.*
4. *bidd-ō-š yiṭōmil.*
5. *bisahimdu iṭ-ṭarīq.*

6. *btiqdar ittaržim ha-l-iktāb la-l-ʿarabi?*
7. *ʿan žadd suʿāl-ak bišaqlib il-muxx.*
8. *ʿiza bidd-ak ʿiši faksis-l-i.*
9. *ḥāwal ybarṭil-ni b-il-hadāya.*
10. *hī bitbarbir.*
11. *huwwe xarbaṭ tartīb il-kutub fi r-raff.*
12. *il-ʿawdāʿ is-syāsiyye hōn ʿam btitdahwar.*
13. *il-farāš birafrif ḥawāle d-ḍaww.*
14. *kān yiṭarṭiš bil-ṣmayy.*
15. *lāzim tfarši snān-ak iṣ-ṣubuh, w-qabil-ma tnām.*
16. *ma-tkarkib-š il-ʿōḍa.*
17. *muš lāzim yiṭfaṭfat il-xubz.*
18. *šalbanna fī-k.*
19. *wqiʿt fi n-nazale w-itdahdalit la-taḥit.*
20. *xarbaṭ il-ʿawāʿi.*

【練習 30-2B】パレスチナ方言で言え。

1. 私達は税関の役人を買収した。
2. 貴男にナブルスでクナーフェを食べさせてあげたい。
3. 私は彼に耳打ちしたい。
4. 彼は腰をかがめたくない
5. 彼らは道を均している。
6. この本をアラビア語に訳せますか？
7. 貴男の質問は本当に混乱させる（=私の脳をひっくり返す）。
8. 何かあったらファックスしてください。
9. 彼はプレゼントで私を買収しようとした。
10. 彼女は食べる時にくちやくちやいう。
11. 彼は本棚の本の並びをむちやくちやにした。
12. ここでは政治状況は悪化している。
13. 蛾が灯りの周りを飛んでいる。
14. 彼は水をまいていた。
15. 朝と寝る前に歯を磨くべきだ。
16. 部屋を散らかすな。
17. パンを粉々にしてはいけない。
18. 私達は貴男について良く言いました。
19. 私は坂で転んで下へ転がり落ちた。
20. 彼は服をごちゃ混ぜにした。

30.2. : 不規則動詞

不規則動詞とは、これまでの活用パターンに当てはまらないものを言い、1 2 個の動詞が認められるが、ここでは特によく用いられるもののみ紹介する。

(1) *ʔaxad* [v.: irr.] 取る (現在形に 3 つの変種がある)

	過去形		現在形 B 型		現在 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔaxad</i>	<i>ʔaxadu</i>	<i>byāxud</i> <i>byōxud</i> <i>byōxid</i>	<i>byāxdu</i> <i>byōxdu</i>	<i>yāxud</i> <i>yōxud</i> <i>yōxid</i>	<i>yāxdu</i> <i>yōxdu</i>
3.f	<i>ʔaxdat</i>		<i>btāxud</i> <i>btōxud</i> <i>btōxid</i>		<i>tāxud</i> <i>tōxud</i> <i>tōxid</i>	
2.m.	<i>ʔaxadit</i>	<i>ʔaxadtu</i>	<i>btāxud</i> <i>btōxud</i> <i>btōxid</i>	<i>btāxdu</i> <i>btōxdu</i>	<i>tāxud</i> <i>tōxud</i> <i>tōxid</i>	<i>tāxdu</i> <i>tōxdu</i>
2.f.	<i>ʔaxadti</i>		<i>btāxdi</i> <i>btōxdi</i>		<i>tāxdi</i> <i>tōxdi</i>	
1.	<i>ʔaxadit</i>	<i>ʔaxadna</i>	<i>bāxud</i> <i>bōxud</i> <i>bōxid</i>	<i>mnāxdu</i> <i>mnōxdu</i> <i>mnōxdu</i>	<i>ʔāxud</i> <i>ʔōxud</i> <i>ʔōxid</i>	<i>nāxdu</i> <i>nōxdu</i> <i>nōxdu</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>xōd</i>	<i>xudu</i>	<i>māxid ~ mēxid</i>	<i>mitāxid</i>	なし	
f.	<i>xudi</i>					

(2) *ʔakal* [v.: irr.] 食べる (現在形に3つの変種がある)

	過去形		現在形 B 型		現在 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔakal</i>	<i>ʔakalu</i>	<i>byākul</i> <i>byōkul</i> <i>byōkil</i>	<i>byāklu</i> <i>byōklu</i> <i>byōklu</i>	<i>yākul</i> <i>yōkul</i> <i>yōkil</i>	<i>yāklu</i> <i>yōklu</i> <i>yōklu</i>
3.f	<i>ʔaklat</i>		<i>btākul</i> <i>btōkul</i> <i>btōkil</i>			
2.m.	<i>ʔakalit</i>	<i>ʔakaltu</i>	<i>btākul</i> <i>btōkul</i> <i>btōkil</i>	<i>btāklu</i> <i>btōklu</i> <i>btōklu</i>	<i>tākul</i> <i>tōkul</i> <i>tōkil</i>	<i>tāklu</i> <i>tōklu</i> <i>tōklu</i>
2.f.	<i>ʔakalti</i>		<i>btākli</i> <i>btōkli</i>			
1.	<i>ʔakalit</i>	<i>ʔakalna</i>	<i>bākul</i> <i>bōkul</i> <i>bōkil</i>	<i>mnāklu</i> <i>mnōklu</i> <i>mnōklu</i>	<i>ʔākul</i> <i>ʔōkul</i> <i>ʔōkil</i>	<i>nāklu</i> <i>nōklu</i> <i>nōklu</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>kōl</i>	<i>kulu</i>	<i>mākil ~ mēkil</i>	<i>mittākil</i>	なし	
f.	<i>kuli</i>					

(3) *ʔaža ~ ʔiža* [v.: irr.] 来る

	過去形		現在形 B 型		現在 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔaža ~ ʔiža</i>	<i>ʔažu ~ ʔižu</i>	<i>bīži</i>	<i>bīžu</i>	<i>yīži</i>	<i>yīžu</i>
3.f	<i>ʔažat ~ ʔižat</i>		<i>btīži</i>		<i>tīži</i>	
2.m.	<i>žīt</i>	<i>žītu</i>	<i>btīži</i>	<i>btīžu</i>	<i>tīži</i>	<i>tīžu</i>
2.f.	<i>žīti</i>		<i>btīži</i>		<i>tīži</i>	
1.	<i>žīt</i>	<i>žīna</i>	<i>bāži</i>	<i>bnīži</i>	<i>ʔāži</i>	<i>nīži</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>taʔāl</i>	<i>taʔālu</i>	<i>žāy</i>	なし	<i>žēne</i>	
f.	<i>taʔāli</i>					

17. *mīn ʿaṭā-k hāda? - ʿamīne ʿaṭat-ni-yyā^h.*
 18. *xallī-ni ʿafakkir; bukra, inšalla baṭī-k žawāb.*
 19. *tinsā-š taṭi baxšiš la-s-sufraži!*
 20. *ʿaṭī-ni ʿiši.*
 21. *ʿālō ʿamīne, wēn ʿinti? - ʿana hallaq fi l-balad il-qadīme. - wēn fi l-balad il-qadīme b-iz-zabṭ? - ʿind ʿabū šukri^{MPN}. - yaʿni ʿinte btōkli ḥummuš!?*
 * *wiʿi + Y*型：～しないように注意する

【練習 30-3B】パレスチナ方言で言え。

1. 私達はレストランで満腹するまで食べた。
2. 皆さん何を食べましたか？－マクルーベを食べました。
3. 私は貴男よりたくさん食べます。
4. 貴男は食べる時何を使いますか？－箸を使います。
5. 休んでください。
6. 好きなだけ取ってください。
7. 何も持たずに彼を訪問するな。
8. 彼とどこで待ち合わせましたか？－私達は学食の前で待ち合わせをした。
9. 彼女がどれほど別嬪であっても結婚しないよう気をつけろ。
10. 我々は順番が来るのを待った。
11. 彼らはどうやって、つまり何で来ましたか？－列車で来ました。
12. 今や彼女はもう私の所に来なくなった。
13. なぜ車で来なかったのですか？－今日は故障しているのです。
14. その職員は仕事に遅刻した。
15. いつ来ましたか？－私は今来ました。－どこから来ましたか？－家から直接ここに来ました。－誰とここに来たのですか？－一人で来ました。－何のためにここに来たのですか？－アラビア語を学ぶために来ました。－
16. 客には貴男の持っている最上の物を与えよ。
17. 誰がこれを貴男にくれた？－アミーネがくれました。
18. 考えさせてください、明日には回答を差し上げます。
19. ウェイターにチップをやるのを忘れないように。
20. 何かくれ。
21. もしもシアミーネ。どこにいるの？－今旧市街よ。－旧市街のどこ？－アブー・シュクリー。－ということはホームスを食べているのだね？

31. : 状況構文

「食べながら歩く」「知っていながら知らんぷり」のように主文の動詞が表わす動作または状態に対して付帯的に行われる動作または状況を表わす文を状況構文と呼ぶ。付帯状況は次のような要素からなる（以下では下線部が状況構文）。

==単語=====

<i>barriyye</i> [n.f.] 野原	<i>raḏaf</i> [v.: I-0 (i)] 震える
<i>ḥadīd</i> [n.m.] 鉄	<i>twaffa</i> [v.: V-3] 亡くなる
<i>ḥāmi</i> [adj.] 熱い	<i>tʒannad</i> [v.: V-0] 入隊する
<i>māl</i> [n.m.: pl. ^ʔ <i>amwāl</i>] お金	<i>ʒady</i> [n.m.: pl. <i>ʒidyān</i>] 子山羊
<i>qitār</i> [n.m.: pl. <i>-āt</i>] 列車	

31.1. : 文

(1) 主節 + w- 主語 + 述語 (=動詞を含む文・等位文)

(a) 動詞を含む文

daxal w-huwwe yākul. 彼は食べながら入ってきた。

l-ʔustāz qaʕad yitfarraʒ ʕala-ʒ-šūra w-huwwe yitʕaʒʒab min ʒamāl-ha. その教授はその絵を、その美しさに感嘆しつつ眺めていた。

willa mūsa ʒāyib finʒān qahwe w-kānat suxne. するとムーサはコーヒーを一杯持ってきたがそれは熱かった。

ma-ḥassēt ʔilla w-hadōl harabu. 彼らが逃げて行ったのを感じないわけにはいかなかった。

ʒall yākul w-ma-ʕazam-iš ʒuha. 彼はムーサに奢らずに食べていた。

(b) 等位文

dīr bāl-ak min is-sayyarāt w-ʔinte māši fi š-šāriʕ. 通りを歩く時は車に注意せよ。

ʔuḏrub il-ḥadīd w-huwwe ḥāmi. 鉄は熱いうちに打て。

nsaraq minn-o kīs w-fī-h ʔalf dīnār. 彼は1000ディナール入りの袋が盗まれた。

tarak il-balad w-ma-ʕ-o mabāliḡ māl. 彼は相当の金を持って国を離れた。

w-rāḥ w-hū ʒāyib-l-o maktūb. 彼は手紙をもって行った。

ʔabū-y, ʔaḷḷah yirḥam-o, twaffa w-ʔana walad. 父は私が子供のころに亡くなった。

fāt ʕind-i w-hū rāziʕ min ḥēfa. ハイファからの帰りに彼は私の所に来た。

w- で始まる文が主節に先行することも可能である。

ma w-ʔana baḥki ʕan ʔahl-i, huwwe kamān šār yʒīb sīrit ʔahl-o. 私が家族の話をしていると彼も家族の話を持ち出してくるようになった。

w-^oana rāzi^c, bamayyil ^calē-k. 帰りに寄ります。

w-^oihna qā^cdīn fi l-qahwe, nfažrat qunbule. 喫茶店に座っていたら爆弾が爆発した。

w-hunne yil^cabu, laqu žuzdān malān mašāri. 彼らが遊んでいると、お金が入った財布を見つけた。

31.2. : 分詞・形容詞（関係する名詞の性・数に一致する）

w-ṭili^c min id-dār za^clān. 彼は怒って家から出て来た。

w-ṭil^cat min id-dār za^clāne. 彼女は怒って家から出て来た。

w-ṭil^cu min id-dār za^clanīn. 彼らは怒って家から出て来た。

bidd-i ^ointe w-žāy tumruq ^cala bēt-o. 私は貴男が来る時に彼の家に寄ってほしい。

bidd-i ^oaži ^cind rabb-i ^oabyaq. 私は神のもとにきれいな体で（白く）行きたい。

lākin humme mātu zġār, alla yirham-hum. しかし彼らは幼くして死んだ。

^cumr-o ma-qa^cad-iš hādi. 彼はおとなしくしていたことがない。

31.3. : 知覚動詞

知覚動詞の類は、「目的語が～しているのを見た・聞いた 等」を表現する。この時「～しているのを」の部分も状況構文と考える。ここでは主語（＝目的語）の名詞・代名詞は用いられない。

w-lāqu l-qīṭār ^cam birūh. 彼らは汽車が出発するのを見た。

^oazinn il-aḥsan nirža^c. 一番良いのは帰ることだと思う。

^cumr-i ma-šuft-ak lābis sē^ca. 本当に私は君が時計をしているのを見たことがない。

ba^cd išwayye lāqēna mūsa rāzi^c ^calē-na w-huwwe yiržif. しばらくして私達はムーサが震えながら戻ってくるのを見つけた（*w-huwwe yiržif* も状況構文）。

【練習 31-1A】日本語に訳せ。

== 単語 ==

filfil [n.m.] 胡椒

mu^caskar [n.m.] キャンプ

mazhariyye [n.f.] 花瓶

tār [v.: I-2 (i)] 飛ぶ

milḥ [n.m.] 塩

žaraṣ [n.m.: pl. *žrāṣ*] ベル・呼び鈴

1. *maḍa ^oaktar min šahir, w-lissa ma-^oaža-nī-š maktūb min mūsa.*

2. *w-^oana rāzi^c bamayyil ^calē-k.*

3. *ṭli^cit min bēt-i w-^oana miš ḥāmil sē^ca.*

4. *marra w-^oana rāzi^c min ḥēfa ^ca-l-quds, zurit šāḥb-i.*

5. *dāri bāl-ik min is-sayyarāt w-^ointe māšye fi š-šāri^c.*

6. *šuft il-bisse šārbe l-ḥalīb kull-o.*

7. *lāqēt ʾimm-i šārbe d-dawa.*
8. *rižʿu ʿa-bēt-hum mabsūfīn w-mkayyfīn.*
9. *ma-tṣayyhū-š w-ʾimm-kum nāyme.*
10. *daxal w-huwwe yākul.*
11. *w-humme hēk, maraqu ʿalē-hum nās.*
12. *w-ʾihna zgār, ʾimm-i kānat tilʿab maʿ-na.*
13. *w-hū ynaddif il-ʾōḍa, waqqaʿ il-maḏhariyye ʿa-l-ʾarḍ.*
14. *xabbir-na ʾašyāʾ muhimme lli smiʿit-ha w-ʾinte fi l-muʿaskar.*
15. *kunt ʾaʿālž-ak w-ʾinte mrīḍ.*
16. *ʾiftah ʿinē-k w-ʾinte māši.*
17. *kamān l-iwlād ʾažu w-humme barra.*
18. *fāt ʿind-i w-hū rāziʿ min ḥēfa.*
19. *ʾaža la-l-yabān w-hū zgār.*
20. *balāš txalli l-kahraba maḏwiyye w-ʾinte muš mawżūd fi l-ḡurfe.*
21. *w-hunne qāʿdīn, laqu tēr tāyir min fōq rās-hun.*
22. *w-humme hēk, maraqu ʿalē-hum nās.*
23. *w-ʾana atfarraž ʿa-t-talfizyōn, daqq žaraš il-bāb.*
24. *laqā-ha nāyme ʿa-l-ʾarḍ taḥit iš-šazara.*
25. *kānat tiḷlaʿ min il-žāmʿa s-sēʿa talāte w-ʾana kunt ʾastannā-ha.*

【練習 31-1B】 アラビア語で言え。

1. 1 か月過ぎたがムーサからまだ手紙が来ない。
2. 帰りにお宅に寄ります。
3. 時計を持たずに家を出た。
4. かつてハイファからエルサレムに帰る途中で友人を訪れた。
5. 通りを歩く時には車に注意せよ。
6. 見たらその猫はミルクを全て飲んでいて。
7. 母は薬を飲んでいて。
8. 彼らは気分よく楽しげに家に戻った。
9. お母さんが寝ているのに叫ぶんじゃないです。
10. 彼は食べながら入ってきた。
11. 彼らがそんな状況の中人々が通り過ぎた。
12. 私達が子供のころ母は遊んでくれた。
13. 彼が部屋を掃除していると、花瓶が床に落ちた。
14. キャンプにいた時に聞いた重要なことを教えてください。
15. 貴男が病気の時は治療してやったものだ。
16. 歩いている時には目を開けなさい。
17. 彼らが外にいるときその子供たちが来た。
18. 彼はハイファから帰ってくる時、私の家に来た。
19. 彼は子供のころ日本に来た。
20. 部屋にいない時に電気をつけっぱなしにするのはやめてください。
21. 彼らが座っていると、頭の上を鳥が飛んでいるのを見つけた。
22. 彼らがそうしていると人が通りかかった。
23. テレビを見ていたら呼び鈴が鳴った。
24. 彼は彼女が木の下で寝ているのを見つけた。
27. 彼女は (いつも) 3時に大学から出て来る

のだが、私はそれを待っていた。

32. : 条件文

==単 語==

ʔadda [v.: II-3] 手渡す・あげる

ʔamērka [n.f.] アメリカ

dāfa^c [v.: III-0] 守る (～を ^c*an*)

ha-l-xaṭra [adv.] この場合

ḥamāy [n.f.: -āt] 姑

kinne [n.f.] 息子の嫁

maḥkame [n.f.: pl. *maḥākim*] 裁判所

sāyar [v.: III-0] 優しく接する・なだめる

sažžal [v.: II-0] 録音する・記録する

žanne [n.f.] 天国

条件文は「もし～したら・・・」などを表現するものである。条件文の接続詞（もし）と条件節（もし～なら）・帰結節（～だ・～なのに）の動詞の使い方で様々なニュアンスを表現する。

32.1. : 通常の仮定

「もし明日雨が降ったら行かない」「彼が行くなら私も行きます。」のように「今後」現実の可能性がある事柄についての条件文。この場合は「もし」を表す接続詞として *ʔiza* を用いる。

(1) *ʔiza* + 過去形 + 現在形・命令形・等位文

ʔiza riži^c *bakkīr, baqul-l-ak.* 彼が早く帰ってきたら貴男にお知らせします。

ʔiza zurna bēt-laḥim, lāzim inžīb sayyārit-na la-l-karāž taba^c*-ak.* ベツレヘムに行ったら貴男の修理工場へ車を持って行かなければなりません。

ha-l-xaṭra, ʔiza ma-smi^c*t-iš minn-i bitmūt.* この場合私の言うことを聞かなければ貴男は死にます。

ʔiza ma-dafa^c*t-iš il-yōm, ma-quddam-ī-š ʔilla l-maḥkame* 今日払ってくれなければもう私には裁判しか手がない。

ʔiza lḥiqit it-trēn, raḥ ʔaṣal ^c*a-l-waqt.* 汽車に間に合えば時間通りに着くだろう。

ʔiza ʔaxadt-hum ^c*a-l-baḥir, bismarru šwayy.* 彼らを海に連れて行けば少し日に焼けます。

(2) *ʔiza* + 現在形・等位文 + 現在形・命令形・等位文

ʔiza bittihmū-k, ʔana raḥ ʔadāfi^c ^c*ann-ak.* 彼らが貴男を訴えたら私が貴男を弁護します。

bidd-i ṭanžara mnīḥa ʔiza fī^h? もしあればよい鍋がほしいのだが。

ʔiza btudrus imnīḥ, btinžah. 良く勉強すれば合格する（一般的に）。

- (3) *ʿin kān* + 等位文・現在形+現在形・命令形 (格言、諺、忠告に用いられる)
ʿin kān bidd-ak titṣawwaz bint-i lāzim itsayir-ha. もし君が娘と結婚したいのなら彼女に思いやりを持って接しなければならない。
ʿin kān šāḥb-ak ʿasal, lā tilḥas-o kull-o. 友達が蜂蜜なら嘗め尽くしてはいけない。
ʿin kān il-kalb budxul iḥ-ḥanne, il-ḥamāy biḥubb il-kinne. 犬が天国にはいるのなら姑が嫁を好きになるだろう。

32.2. : 反実仮想

「晴れてたら行ったのだが。」「金持ちだったら家を建てるのだが。」のような事実に反する仮定

(1) 過去に関する反実仮想「～してたら～だったのに」

(a) *law* + 過去形+現在形 (過去に関する反実仮想)

law šuft-ak saʿalt-ak. もし君にあったら尋ねてたのに (会えなかった)。

law šuft-o mbēriḥ, kunt ḍarabt-o. 昨日あいつに会ってたら殴ってやったのに。

(b) *law* (~ *law-in-*) + 過去形+ (*kān*) 現在形

law-inn-i rkibit ha-ṭ-ṭayyāra, kunit mutit. この飛行機に乗っていたら死んでいただろう。

law-inn-i šribit ha-l-qahwe, kunit mutit. このコーヒーを飲んでいたら死んでいただろう。

law kunit ḡani, kunit iṣṭarēt sayyāra ḡdīde. 金持ちだったら新車を買ったんだがなあ。

(2) 発話時点に関する反実仮想「～してたら～しているのに」

(a) *law* (*kān*) + 現在形・等位文+ (*kān*) + 過去形

kān は主語に応じて人称変化してもよいし、常に *kān* のままでもよい。

law kunt bašūf-o hallaq baḍurb-o! 今あいつに会ったら殴ってやるのに！

law ʿinte mrīd, kān ḡibt-ill-ak dawa. お前が病気だったら薬を持ってきたのだが。

law baʿraf ʿarabi, kān baštrik fi l-ḥadīs. もしアラビア語がわかれば話に参加しただろう。

law bamūt ma-baddi-hō-š bint-i ʿabadan. 死んでもあいつに娘はやらないよ！

但し、次のような話者の感情や願望を表現する場合は「*law* + 人称変化する *kān*」の組み合わせによる。

ʿā, law kunt ḡani! ああ、金持ちだったらなあ。

law kān-l-i qašir w-mašāri, kunt mabsūt. もし宮殿と金があれば幸せなんだが……。

(b) *law* + 過去形 + 現在形・命令形

ma-bitlāqī-š ʿaḥsan min hāda law laffēt il-balad kull-ha. 町中歩き回ってもこれより良い物は見つからないよ。

law darasit mnīh, btinḏaḥ fi l-imtihān. もしよく勉強すれば試験に合格するんだけどね（勉強していない様を見て）。

law ma-kān-iš ʿind-i ha-l-iktāb ma-baqdar-iš ʿanzāḥ. この本を持っていなければ試験に合格できないだろう（将来の試験に関して）。

law šuft-o, xabbir-ni. もし彼を見かけたら教えてくれ。

law ma-kunt-iš šāṭer; ma-kān-iš raḥ yismaḥ-l-i wāld-i ʿasāfir la-ʿamērka. 私が賢くなかったら父は私がアメリカへ行くのを許さなかつただろう。

(c) *law* + 現在形・等位文 + 現在形

law bitšatti, kunna mindall fi l-bēt. 雨が降っていたら家にいるのだが。

law-inn-i miš šāṭir, ma-bismaḥ-l-i-š wāld-i ʿasāfir la-ʿamērka. 私が賢くなければ父は私がアメリカへ行くのを許さないだろう。

law ibtōxud-hum ʿa-l-baḥir, kānu bismarru šwayy. 彼らを海に連れて行ったらどうですか？少しは日に焼けますよ。

ʿana law bidd-i ʿaqtul-kum w-ʿaxarrib mamlakit-kum, gādir. 私は、もしお前たちを殺して王国を破壊しようと思えば、できる。

law hēk, ma-ʿnāt-o ibti-ʿraf mūsa? もしそうならお前はムーサのことを知っているはずだ。

32.3. : 条件文接続詞の用法

(1) *ʿiza kān* ～かどうか

saʿal ʿiza kān ḥada ḏayyaʿ sallt-o. 彼は誰か箆をなくしたかどうか尋ねた。

nisʿal-hum b-it-talifōn ʿiza kān ḏayyīn la-hōn. 来るかどうか電話で聞いてみよう。

šūf ʿiza kān kull šī msazžal mazbūṭ! 全部きちんと録音されているかどうか見よ。

(2) *ḥatta law* ～だったとしても

xallī-na ništri ha-l-iktāb ḥatta law kān gāli ktīr. 大変に高くてもこの本を買わせてくれ。

(3) *law-la* (~ *lō-la*) ～が (い) なければ

law-la š-šīta kān ruḥit. 雨がなければ行ったのに。

law-la mūsa, ma-qdirt-iš ʿāzi hōn. ムーサがいなければ私はここに来られなかった。

【練習 32-1A】日本語に訳せ。

==単語==

<i>‘ammār</i> [n.: pl. -īn] 建築家	<i>lamm</i> [v.: I-G (i)] 集める
<i>‘aṣfūr</i> [n.m.: pll. <i>‘aṣāfīr</i>] 小鳥	<i>qafaṣ</i> [n.m.: pl. <i>qfāṣ</i>] 鳥かご
<i>‘aẓīn</i> [n.m.] パン生地	<i>quwwe</i> [n.f.] 力
<i>‘amīn</i> [adj.: pl. <i>‘umanā’</i>] 誠実な	<i>raḥam</i> [v.: I-0 (a)] 憐れむ
<i>‘amhal</i> [v.: IV-0] 猶予を与える・遅らせる	<i>ramzōr</i> [n.m.: pl. -āt] 交通信号
	<i>ranne</i> [n.f.] ちりんという音
<i>‘axtabūṭ</i> [n.m.col.] タコ	<i>ṣatta</i> [v.: II-3] 雨が降る
<i>bāḍ</i> [v.: I-2 (i)] 卵を産む	<i>t‘awwad</i> [v.: V-0] 慣れる (～に <i>‘ala</i>)
<i>bu‘d</i> [n.m.] 遠さ	<i>tdaxxal</i> [v.: V-0] 介入する・口出しする
<i>byāno</i> [n.m.] ピアノ	<i>tmarran</i> [v.: V-0] 練習する (～を <i>‘ala</i>)
<i>duġri</i> [n.m.] 本当の事・率直なところ	<i>tabbal</i> [v.: II-0] 太鼓をたたく
<i>filit</i> [v.: I-0 (a)] 逃げる	<i>tarad</i> [v.: I-0 (u)] 追い出す
<i>ġašš</i> [v.: I-G (u)] だます・ぼる	<i>wazze</i> [n.f.: pl. -āt] ガチョウ
<i>ḥaqq</i> [n.m.: pl. <i>ḥuqūq</i>] 権利	<i>zammar</i> [v.: II-0] 笛を吹く
<i>‘ibre</i> [n.f.: pl. <i>‘ubar</i>] 針	

1. *law ba‘rif luġit-hum, kunt batdaxxal.*
2. *law kān-il-hum naḥs il-ḥuqūq, ma-kanū-š (kān ma) bi‘malu ‘iḍrāb.*
3. *law kunti biḥibbi tīzi ma‘ā-y, kunt bastannā-ki (bass ma bidd-ik!).*
4. *law ruḥt ‘a-l-baḥar, kunt ismarrēt iṣwayy.*
5. *law iṣtaġal ir-ramzōr, ma-kān ṣār ‘illi ṣār.*
6. *law bāḍat il-wazze ‘aktar, kunt ṣirt ġani.*
7. *law ṭabbalt-il-na ma-zammarnā-l-ak.*
8. *law i‘rift waḍ‘-i la-raḥamt-ni.*
9. *law imšīna la-kān iwṣilna d-dār ‘abkar.*
10. *law sa‘alnā-ha la-kānat qālat la.*
11. *lō-la ma-ttahaḥmū-ni, ma-kunt-iš ittaṣalit fī-k.*
12. *law qult-il-ha hēk, kān iḥmarrat min il-xaḥal.*
13. *law kunti zakiyye ma ṣar-iš fī-ki hēk.*
14. *law kunt ‘amīn, ma-kanū-š ṭaradū-k.*
15. *law kānat dār-i qarībe, žibt-il-kum il-ka‘ke.*
16. *law fī^h nuqta miš wāḍḥa, kunt battṣil fī-ha (ma‘ā-ha).*
17. *‘a‘ti l-‘aẓīn la-l-xabbāz wa-law ‘akal nuṣṣ-o.*
18. *‘iza rżi‘t min safar žīb la-‘ahl-ak wa-law ḥaḥar.*

19. *ʔiza kān ma-ḥakēti d-duġri, ʔilla rāṣ-ik ʔaqṭa^c-o.*
20. *kānu hadōl talat^N banāt fuqara, ʔiza ma-ṣtaġalū-š ma-ʔakalū-š.*
21. *ʔiza kitru ṭ-ṭabbaxīn biniḥriq il-ʔakil.*
22. *ʔiza ma bidd-ak yġuṣṣū-k fi s-sūq šū lāzim ti^cmil?*
23. *w-ʔiza kunt ʔana ʔala hēk bu^cd min maḥall il-infiżār, šū ʔil-i ʔalāqā ʔil-i b-il-ḥādis?*
24. *ba^craf-iš ʔiza l-imwazzaf tbarra^c maṣāri.*
25. *ma-^cind-ī-š quwwe ʔawqaf. - ʔiza hēk ʔuq^cud ʔa-l-ʔarḍ.*
26. *waqqif ^cind-ak, ʔiza btitharrak baṭuxx-ak.*
27. *ʔiza btiqdar, ʔimhil-ni la-ʔāxir iš-šahir.*
28. *ʔiza f^h ^cind-i furṣa, lēš ma-ʔastaġill-ha?*
29. *ʔiza kunti bidd-ik ti^czafi ʔala-l-ibyāno, lāzim tit^cawwadi ʔalē^{-h} w-titmarrani ʔalē^{-h}.*
30. *law sakkart il-qafaṣ, ma-kān-iš il-ʔaṣfūr filit.*
31. *law ramēt il-ʔibre kunt ismi^cit rannit-ha.*
32. *law ma-stannēti-nī-š, kān mutit.*
33. *law šāf-ni, qatal-ni.*
34. *law-inn-i lammēt il-ġasīl qabil-ma ʔaṭla^c min il-bēt, ma-kānat-iš id-dinya šattat ʔalē^{-h}.*
35. *law kān-l-i qaṣir w-maṣāri w-ʔakil w-ʔawā^ci, kunt bamsūt.*
36. *brahīm law kān ʔammār, ʔammar ḍār-o.*
37. *law kunit ʔāriḥ is-sirr, ma-kunt-is ruḥit.*
38. *law ma-kunt-iš ʔāriḥ is-sirr, kunt ruḥit.*
39. *law kunit rākib b-ha-l-bāṣ kunit iltaqēt b-mūsa.*
40. *law ma-kunt-iš rākib b-ha-l-bāṣ, kān iwṣilit ʔabkar.*
41. *law ma-kān-iš ^cind-i ha-l-iktāb, ma-kunt-iš baqdar ʔanzah.*
42. *law kānat (lawi-inn-ha) id-dinya ṣāfyē, kunna ṭli^cna min il-bēt.*
43. *law kānat id-dinya ʔam bitšatti, kunna minḍall b-il-bēt.*
44. *raḥ ʔaštri ha-l-iktāb ḥatta law kān ġāli ktīr.*
45. *fūt w-šūf w-ba^cdēn qul-l-i ʔiza bidd-ak tištri.*
46. *hadīk is-sane, lō-la d-daffāy kunna mutna min il-bard.*
47. *ʔiza hēk ʔana mist^cidd ʔarūḥ ma^c-ak.*
48. *law ʔana maḥall-ak, kunt baxtār šuġul tāni.*
49. *law kunt hunāk imbēriḥ, kunt ḥakēt ma^c-o.*
50. *ma-baḥkī-š wa-la ʔiṣi ḥatta law mutit.*
51. *ʔiza bitrūḥ ʔa-^cakka^{TP}, btiqdar tākul axtabūt.*
52. *law ruḥt ʔa-^cakka^{TP}, kunt qdirt ʔākul ʔaxtabūt.*
53. *lo-lā-k, kān saqaṭit fi l-imtiḥān.*

【練習 32-1B】パレスチナ方言で言え。

1. もし彼らの言葉を知っていたら口を出すのだが。
2. 彼らが同じ権利を教授していればストライキをしないだろう。
3. 一緒に来たいというなら待つのですがね。
4. もし海へ行ってたら少し日に焼けていただろう。
5. 信号が動いていたならあんなことは起きなかったのに。
6. ガチョウがもっと卵を産んでいたなら金持ちになったのに。
7. あなた達が太鼓をたたかなければ私達も笛を吹かなかっただろう。
8. もし貴男が私の状況を知っていたら憐れんでくれただろう。
9. もし歩いていたら(もう)家についていたよ。
10. もし彼女に頼んでたら断られてたよ。
11. もし彼らが私を訴えなかったら貴男に連絡していませんよ。
12. そんなことを彼女に言ったら恥ずかしくて真っ赤になっていたよ。
13. もし貴女が賢かったらそんなことは起きなかったはずだ。
14. 貴男が誠実だったら追い出されたりはしなかったはずだ。
15. 家が近かったらそれを持って行ったのですがね。
16. もし明瞭でない点があつたら彼女に連絡していましたよ。
17. 半分食われようともパン生地はパン屋に任せよ(諺)。
18. 旅から帰ったら石でもいいから家族に持って帰れ(諺)。
19. 本当のことを言わなければ頭をちょん切るぞ。
20. この貧しい3人娘は働かなければ食べなかった。
21. 調理人が多いと料理が焦げる(諺)。
22. もし市場で騙されたくなかったらどうしたらいい?
23. もし私が爆発現場から遠くにいたとすれば、私とその事件との関係は何だ?
24. その職員が寄付したかどうか私は知らない。
25. 立ち上がる力がない—だったら地面に座っていなさい。
26. そこで止まれ。動いたら撃つぞ。
27. できたら月末まで待ってくれないか?
28. 機会があつたらなぜそれを利用しない手がある?
29. もしピアノが弾きたければそれに慣れて練習しなければならぬ。
30. もし鳥かごを閉めていたら鳥は逃げなかつただろう。
31. もし針を投げたら落ちた音が聞こえただろう。
32. 貴女が待ってくれなかつたら私は死んでいました。
33. もし彼に見つかったら殺されていた。
34. 出かける前に洗濯物を取り込んでいたら(雨で)濡れなかったのに。
35. もし私に宮殿と金と食べ物と着物があつたら幸せだったろう。
36. イブラヒムが建築士だったら自分の家を建てていただろう。
37. その秘密を知っていたら私は行かなかつたのに。
38. その秘密を知らなかつたら行ってたのに。
39. このバスに乗っていたらムーサに会えたのに。
40. このバスに乗らなかつたらもっと早く着いたのに。
41. この本を持っていなかつたら試験に合格できなかつただろう(過去の試験に関して)。
42. (あの時)晴れていたなら出かけたのに。
43. (今)雨が降っていれば家にいるのに。
44. 私は高くてもこの本を買うだろう。
45. まあ入って、見て、それから買うかどうか教えてください。
46. あの年は暖房がなかつたら凍え死んでいた。
47. もしそうなら私は貴男と一緒にいく準備ができています。
48. 私が貴男の立場なら別の職

業を選んでいた。 49. 昨日そこにいたら彼と話をしたのだが。 50. 死んでも何も話さない。 51. アッカへ行けばタコを食べられる。 52. アッカへ行ったらタコを食べられたのに。 53. 君がいなければ試験に落ちてたよ。

III 会話編

==表 現==

- (1) *marḥaba. - marḥabtēn* こんにちは。－こんにちは。
(2) *tšarrafnā. - iš-šarafʿil-i.* はじめまして。－どうぞよろしく。
(3) *tšarrafnā. iš-šarafʿil-na. - zād-na š-šaraf.* はじめまして。－どうぞよろしく。－
よろしくお願いします。

1

Takeru: *marḥaba. ʿana takeru. ʿana ṭālib. ʿana yaḥāni. tšarrafnā.*
Brahīm: *marḥabtēn. ʿism-i brahīm. ʿana ʿisraʿīli. ʿana muḥāmi. iš-šarafʿil-i.*
Takeru: *iš-šarafʿil-i.*

タケル：こんにちは。私はタケルです。私は学生です。私は日本人です。どうぞよろしく。

イブラヒム：こんにちは。私の名はイブラヒムです。私はイスラエル人です。私は弁護士です。こちらこそよろしく。

2

Mūsa: *ya brahīm, hāda takeru.*
Brahīm: *marḥaba, ya takeru. ʿana brahīm.*
Takeru: *marḥabtēn ya brahīm. tšarrafnā.*
Brahīm: *iš-šarafʿil-i.*

ムーサ：イブラヒム、こちらはタケルです。

イブラヒム：こんにちはタケル。イブラヒムです。

タケル：こんにちは、イブラヒム。初めまして。

イブラヒム：初めまして。

3

ʿAmīne: *ya mūsa, hādi zarīfe.*
Mūsa: *marḥaba. ʿana mūsa.*
Zarīfe: *marḥabtēn. tšarrafnā.*
M: *š-šarafʿil-i.*

アミーネ：ムーサ、こちらはアミーネです。

ムーサ：こんにちは。ムーサです。

ザリーフェ：こんにちは。初めまして。

ムーサ：こちらこそ。

4

°Amīne: *mīn hāda, ya mūsa?*

Mūsa: *hāda ṣāḥb-i brahīm.*

°Amīne: *tšarraḥna.*

Brahīm: *iš-šaraḥ il-i.*

アミーネ：ムーサ、こちらはどなた？

ムーサ：こちらは友人のイブラヒムです。

アミーネ：初めまして。

イブラヒム：初めまして。

5

Mūsa: *ya °amīne, hāda ṣāḥb-i takeru.*

Takeru: *tšarraḥna*

°Amīne: *iš-šaraḥ °il-i. min wēn inte?*

Takeru: *°ana min il-yaḥān.*

°Amīne: *°inte yaḥāni? isma°, brūs-lī huwwe yaḥāni?*

Takeru: *la°, huwwe ṣīni, min hong-kōng.*

ムーサ：アミーネ、こちらは友人のタケルです。

タケル：どうぞよろしく。

アミーネ：こちらこそ。どちらの方ですか？

タケル：日本から来ました。

アミーネ：日本人ですか？—あの、ブルース・リーって日本人なんですか？

タケル：いいえ、彼は香港出身の中国人です。

6

==表 現=====

kīf ḥāl-ak / ḥāl-ik? - mabsūt, ilḥamdilla. お元気ですか？—お陰様で。

Mūsa: *°ahla ya °amīne!*

°Amīne: *mūsa! °ahla w-sahla!! kīf ḥāl-ak?*

M: *mabsūt, ilḥamdilla. w-°inti?*

A: *mabsūt ilḥamdilla.*

ムーサ：こんにちはアミーネ。

アミーネ：ムーサ、こんにちは。元気？

ムーサ：元気だよ。君は？

アミーネ：元気です。

7

Brahīm: *marḥaba ya ʿasana,. kif ḥāl-ik?*

Asana: *mabsūta, ḥamdilla. w-ʿinte? kif ḥāl-ak, ya brahīm?*

B: *ḥamdilla mabsūt.*

イブラヒム：こんにちはアサナ。元気？

アサナ：元気です。貴男は元気、イブラヒム？

イブラヒム：元気だよ。

8

==表 現=====

(1) *ṣabāḥ il-xēr. - ṣabāḥ in-nūr ~ ṣabāḥ il-yasmīn ~ ṣabāḥ il-fill.* おはよう。－おはよう。

(2) *ʿaḷḥa yṣabbiḥ-kum b-il-xēr. - ṣabāḥ il-xēr.* おはよう。－おはよう。

(3) *masa il-xēr. - masa n-nūr.* こんにちは (午後)。－こんにちは。

Yuri: *ṣabāḥ il-xēr ya mūsa.*

Mūsa: *ṣabāḥ in-nūr ya yūri. kif ḥāl-ik?*

Y: *ḥamdilla, mabsūta. w-ʿinte ya mūsa? ʿinte mabsūt?*

M: *ḥamdilla.*

ユリ：おはよう、ムーサ。

ムーサ：おはよう、ユリ。元気？

ユリ：元気よ。貴男は、ムーサ？元気？

ムーサ：元気だよ。

9

Mūsa: *ʿaḷḥa yṣabbiḥ-kum b-il-xēr.*

Brahīm: *ṣabāḥ il-xēr.*

ムーサ：おはよう。
イブラヒム：おはよう。

10

Brahim: *masa l-xēr, ya takeru.*

Takeru: *masa l-xēr, ya brahīm.*

イブラヒム：こんにちは（午後から晩にかけて）、タケル。
タケル：こんにちは、イブラヒム。

11

==表 現==

- (1) *šukran.* ~ *ʔalf šukr.* - *ʔafwan.* 有難う。－どういたしまして。
(2) *tfaḏḏal.* どうぞ。

Takeru: *hādi hadiyye ʔil-ak min il-yabān. tfaḏḏal.*

ʔAmīne: *šukran! ʔalf šukr!*

T: *ʔafwan.*

タケル：これは君へ日本のお土産だ。どうぞ。
アミーネ：ありがとう。ほんとにありがとう。
タケル：どういたしまして。

12

==表 現==

- (1) *tfaḏḏal, ʔišrab qahwe. - tislam ʔidē-k. - w-ʔidē-k.* コーヒーをどうぞ。－有難う。
－どういたしまして。
(2) *tfaḏḏal(i).* どうぞ（何かを提供するとき）。
(3) *min faḏl-ak / faḏl-ik.* おねがいします（何かを頼むとき）。

Mūsa: *takeru, hādi qahwe ʔarabiyye. tfaḏḏal.*

Takeru: *tislam ʔidē-k!*

M: *w-ʔidē-k. bidd-ak kamān sukkar?*

T: *šukran.*

ムーサ：タケル、これはアラブ・コーヒーだよ。どうぞ。

タケル：有難う（食べ物などを供されたとき）。
ムーサ：どういたしました。砂糖も欲しい？
タケル：お願いします。

13

°Amīne: *bidd-ik qahwe willa šāy?*

Yuri: *bidd-i šāy, bass balāš sukkar, min faḍl-ik.*

A: *tfaddali.*

Y: *tislam °idē-ki.*

A: *w-°idē-ki.*

アミーネ：コーヒーそれとも紅茶？
ユリ：紅茶を、でも砂糖抜きでお願いします。
アミーネ：どうぞ。
ユリ：有難う。
アミーネ：どういたしまして。

14

==表 現=====

(1) *šū ha-l-ḡalabe? - fišš ḡalabe.* どうかお気使い無く。－なんでもありません。

(2) *dāyme. - ṣahhtēn ~ ṣahḥa w-°āfyē.* (飲み物を飲んだ後) ごちそうさま。－ (よろしうおあがり。)

=====

Takeru: *tfaddal ya mūsa, °išrab qahwe.*

Mūsa: *šū ha-l-ḡalabe?*

T: *fišš ḡalabe.*

...

M: *dāyme.*

T: *ṣahhtēn.*

タケル：さあ、ムーサ、コーヒをどうぞ。
ムーサ：そんなことしてくれなくてもいいのに。
タケル：まあ、お気になさらずに。
・・・
ムーサ：ごちそうさま。
タケル：どういたしまして。

15

==表 現==

(1) *šū ʾism-ak / ʾism-im? - ʾism-i ...* お名前は？・・・です。

(2) *šu l-ʾism il-karīm? - ʾism-i...* お名前は？・・・です。

Mūsa: *šū ʾism-ak?*

Takeru: *ʾism-i takeru.*

Mūsa: *marḥaba ya takoru.*

Takeru: *miš takoru, takeru! fāhim ʿalay-y?*

M: *ʾaywa fāhim.*

ムーサ：お名前は？

タケル：タケルです。

ムーサ：ようこそ、タコルさん。

タケル：タコルではなくタケルです。おわかりですか？

ムーサ：わかりました。

16

Brahim: *šu ʾism-ak?*

Takeru: *ʾana ʾism-i takeru ozawa, min il-yabān.*

B: *takoru ʾozawa. marḥaba!*

T: *marḥaba. bass ʾism-i takeru, miš takoru.*

イブラヒム：お名前は？

タケル：オザワ・タケルと言います。日本出身です。

イブラヒム：オザワ・タコルさん・・・、ようこそ。

タケル：こちらこそ。でも私の名前はタコルではなくタケルです。

17

ʾAmīne: *marḥaba.*

Mūsa: *marḥabtēn. ʾahlan w-sahlan.*

A: *šū ʾism-ak?*

M: *ʾism-i mūsa.*

A: *kīf ḥāl-ak ya mūsa?*

M: *mabsūt, lḥamdilla. w-šū ʾism-ik?*

A: *ʾism-i ʾamīne.*

M: *ʔahlēn, kīf hāl-ik ya sitt ʔamīne.*

A: *mabsūṭa, lḥamdilla. wēn ʔinte sākin ya ʔaxx mūsa?*

M: *ʔana sākin hōn fi l-quds. w-wīn ʔinti sākne?*

A: *kamān ʔana sākne fi l-quds. wēn ʔinte sākin b-iz-zabṭ?*

M: *ʔana sākin fi hāda š-šāriʕ.*

A: *hāda š-šāriʕ? šū numrit bēt-ak?*

M: *raqam bēt-i talāte.*

アミーネ：こんにちは。

ムーサ：こんにちは。ようこそ。

アミーネ：お名前は？

ムーサ：ムーサです。

アミーネ：お元気ですか？

ムーサ：元気です。貴女のお名前は？

アミーネ：アミーネです。

ムーサ：こんにちは。アミーネさん、お元気ですか？

アミーネ：元気です。ムーサさん、どちらにお住まいですか？

ムーサ：ここエルサレムに住んでいます。貴女はどちらにお住まいですか？

アミーネ：私もエルサレムに住んでいます。貴男はエルサレムのどちらですか？

ムーサ：この通りに住んでいます。

アミーネ：この通りですか？何番ですか？

ムーサ：3番です。

18

Mūsa: *marḥaba, ʔism-i mūsa. ʔana sākin fi šāriʕ ṣalāḥ id-dīn^{TP} numra talāte. l-yōm ʔana mabsūṭ iktīr, lḥamdilla.*

ʔAmīne: *marḥaba. kīf hāl-kum? ʔism-i ʔamīne. bēt-i hōn fi l-balad il-qadīme. ʔamma ʔaxx mūsa sākin fi šāriʕ ṣalāḥ id-dīn^{TP}, barrīt il-balad il-qadīme. raqam bēt-o talāte. l-yōm ʔana mabsūṭa ktīr, w-lḥamdilla.*

ムーサ：こんにちは。ムーサです。私はサラディン通り3番に住んでいます。今日私はとても元気です。

アミーネ：こんにちは。お元気ですか？アミーネと言います。私の家はここ旧市街にあります。でもムーサさんは旧市街の外のサラディン通りに住んでいます。彼の家番号は3番です。今日私はとても元気です。

19

==表 現==

l-bēt bēt-ak. - l-bēt la-ṣāḥb-o. どうぞおくつろぎください。ー有難う。

Mūsa: *ʾahla ya takeru, tfaḍḍal fūt fūt! l-bēt bēt-ak.*

Takeru: *l-bēt la-ṣāḥb-o, šukran. kif ḥāl-ak ya mūsa?*

M: *mabsūt ilḥamdilla.*

ムーサ：やあ、タケル、どうぞ入って入って。どうぞ足を崩して。

タケル：有難う。元気ですか、ムーサ？

ムーサ：元気です。

20

==表 現==

b-xāṭr-ak. - ma^c is-salāme. それでは失礼します。ーさようなら。

Takeru: *yaḥḥa, lāzim ʾaṭla^c.*

Mūsa: *la^ʾ, lissa bakkīr.*

T: *šukran, bass baṭla^c. šukran ʿala kull ʾiṣi. nbasatṭ iktīr. b-xāṭr-ak.*

M: *ma^c is-salāme.*

タケル：さあ、もう行かなきゃ。

ムーサ：いや、まだ早いよ。

タケル：有難う、だけど行きます。色々有難う。とても楽しかった。さようなら。

ムーサ：さようなら。

21

==表 現==

(1) *sallim-l-i ʿala mūsa.* ムーサによろしく。

Brahim: *ʾizan sallim-l-i ʿala mūsa.*

Asana: *ṭayyib, tsallim ʿalē-k il-ʿāfyē.*

B: *b-xāṭr-ik.*

A: *ma^c is-salāme.*

イブラヒム：それじゃあムーサによろしく。

アサナ：わかりました。伝えておきます。

イブラヒム：さようなら。

アサナ：さようなら。

22

==表 現=====

(1) *ʔismah-l-i*. ちょっとすみません。

(2) *law samaḥit / samaḥti*. ちょっとすみません。

(3) *ʔāsif*. すみません・申し訳ない。

Brahim: *ʔismahī-l-i, qaddēš is-sēʔa?*

Yuri: *is-sēʔa talāte*.

Sāmi: *law samaḥtu, xallū-ni ʔafūt*.

B, Y: *ʔfaddal, fūt*.

B: *ʔāy!!*

S: *ʔāsif! ʔuʔzur-ni*.

イブラヒム：すみません、何時ですか？

ユリ：3時です。

男：すみません、通してください。

イブラヒム・ユリ：どうぞお通りください。

イブラヒム（足を踏まれて）：痛い！

男：すみません。ごめんなさい。

23

Mūsa: *mīn hadāk, ya ʔamīne?*

ʔAmīne: *hadāk takeru, ṭālib yaḥāni*.

Mūsa: *yaḥāni?*

ʔAmīne: *ya takeru, taʔ šwayy!*

Takeru: *ʔiyyā-ni žīt*.

ʔAmīne: *takeru, hāda mūsa*.

Mūsa: *marḥaba, ya takoru*.

Takeru: *marḥaba ya mūsa, bass ʔana miš takoru, takeru*.

Mūsa: *ʔāsif!*

ムーサ：アミーネ、あれは誰？
 アミーネ：あれは日本人学生のタケルです。
 ムーサ：日本人？
 アミーネ：タケル、ちょっと来て。
 タケル：来たよ。
 アミーネ：タケル、こちらはムーサ。
 ムーサ：こんにちは、タコル。
 タケル：こんにちは、ムーサ、でも私はタコルではなくタケルです。
 ムーサ：すみません。

24

==表 現==

- (1) *ʔalla yišft-k. - ʔalla yihfaz-ak.* お大事に。－有難う。
 (2) *salāmt-ak / -ik. - ʔalla ysallm-ak / -ik.* お大事に。－有難う。
ʕaṭšān [adj.: pl. *-īn*] 喉が渴いた
ʕind-i ṣudāʕ [n.m.] 頭痛がする。
ʕind-i waṣaʕ rās [n.m.] 頭痛がする。
bašʕur b-id-duwwār [n.m.] 吐き気がする・むかむかする。
bašʕur b-il-ġatayān [n.m.] 吐き気がする。
baṭin [n.m.] おなか・腹
ḍahr [n.m.] 背中・腰
miš qādir 気分が悪い・体調が悪い
rās-i byūṣaʕ-ni. 頭が痛い
taʕbān [adj.: pl. *-īn*] 疲れた
ḡuʕān [adj.: pl. *-īn*] お腹がすいた

ʔAmīne: *ʔahlan takeru, marḥaba. šū mā-l-ak?*

Takeru: *ʕayyān išwayy.*

A: *salāmt-ak.*

T: *ʔalla ysallm-ik.*

アミーネ：こんにちはタケル、どうしたの？

タケル：ちょっと疲れているんだ。

アミーネ：お大事に。

タケル：有難う。

25

==表現==

id-dinya šōb! [exp.] 暑い！ (☞ II-8. 【表現】 (1))

°Asana: *ya °amīne, id-dinya šōb!* °ana °aṭšāne.

°Amīne: °ana kamān °aṭšāne w-ta°bāne. w-kamān žu°āne.

アサナ：アミーネ、暑いよ。喉が渴いた。

アミーネ：私も喉が渴いたし疲れた。お腹もすいたし。

26

Mūsa: °ana °ism-i mūsa. °abū-y °ism-o sāmi. °il-i °axxēn. wāḥad ikbīr w-wāḥad izgīr.
°axū-y il-ikbīr °ism-o karīm w-axū-y iz-zgīr °ism-o dāwūd. °il-i °uxt kamān. °uxt-i °isim-
ha sāra.

ムーサ：私はムーサと言います。父はサーミと言います。兄弟が二人います。一人は兄でもう一人は弟です。兄はカリームで、弟はダウドです。また妹が一人います。サラと言います。

27

==単語==

šū la-°ād [exp.] それでは何？

Takeru: *ya °amīne, °inti falasṭīniyye, miš hēk?*

°Amīne: *la°, miš falasṭīniyye.*

Takeru: *šū la-°ād?*

°Amīne: °ana °isra°īliyye.

Takeru: *w-°inte ya mūsa, falasṭīni, miš hēk?*

Mūsa: *mbala, °ana falasṭīni.*

タケル：アミーネ、君はパレスチナ人ですよ？

アミーネ：いいえ、パレスチナ人ではありません。

タケル：それでは何人ですか？

アミーネ：私はイスラエル人です。

タケル：ムーサ、君はパレスチナ人ですよ？

ムーサ：そのとおり、私はパレスチナ人です。

28

°Amīne: *ya takoru, °inte šīni?*

Takeru: *ya °amīne, zayy-ma qult-ill-ik, miš takoru, °ana takeru.*

°Amīne: *°āsfe, °āsfe. w-°inte šīni willa kūri?*

Takeru: *°ana miš šīni wa-la kūri. °ana yaḥāni. bass hayy-o hāda šāḥb-i °ilgwan. huwwē kūri.*

アミーネ：タコル、貴男は中国人？

タケル：アミーネ、言った通り僕はタコルではなくてタケルです。

アミーネ：ごめんごめん。貴男は中国人それとも韓国人？

タケル：中国人でも韓国人でもありません。日本人です。でもほら、こちらは友人のイルグワンで、彼は韓国人です。

29

==単語=====

qūl la-ḥāl-ak [exp.] お前に言われたくない

=====

Mūsa: *ya °amīne, lēš °inti kaslāne ha-l-qadde?!*

°Amīne: *qūl la-ḥāl-ak! °inte kaslān °aktar!*

Mūsa: *°ana miš kaslān.*

°Amīne: *°izan mīn kaslān?*

Mūsa: *brahīm kaslān bi-dūn šakk.*

ムーサ：アミーネ、君はなんでそんなに怠け者なんだ？

アミーネ：あんたに言われたくないわ。あんたもっと怠け者じゃない！

ムーサ：俺は怠け者じゃない。

アミーネ：それじゃ誰が怠け者なのよ？

ムーサ：イブラヒムは間違いなく怠け者だ。

30

°Amīne: *ya takeru, wēn bēt-ak? wēn °inte sākin?*

Takeru: *bēt-i? bēt-i fi l-balad il-qadīme, qarīb min hōn.*

°Amīne: *°inte sākin fi l-balad il-qadīme? ḥazz-ak imnīḥ!*

Takeru: *na°am, il-ḥayā' fi l-balad il-qadīme rā°i°a.*

アミーネ：タケル、家はどこ？どこに住んでいるの？

タケル：僕の家？旧市街だよ。ここから近いんだ。

アミーネ：旧市街に住んでいるの？運がいいわね。

タケル：うん。旧市街の生活は素晴らしいよ。

IV 文法一覽

1. : 形態論

1.1. : 代名詞

1.1.1 : 人稱代名詞

1.1.1.1. : 獨立人稱代名詞

	sg.	pl.
3.m.	<i>huwwe, hū</i>	<i>humme</i>
3.f.	<i>hiyye, hi</i>	
2.m.	<i>ʔinte</i>	<i>ʔintu</i>
2.f.	<i>ʔinti</i>	
1.	<i>ʔana</i>	<i>ʔihna</i>

(1) 獨立人稱代名詞は主に主語として用いられる。

muš ʔana ʔaxadit is-salle, huwwe ʔaxad is-salle. 私が籠を取ったのではなく彼が籠を取ったのです。 *hiyye saʔlat b-qaddēš hāda l-xōx.* 彼女はこの桃がいくらか尋ねた。 *niḥna miš min hōn, niḥna min ʔakka^{TP}.* 私達はここの出身ではなくアッカ出身です。 *ʔintu ṭalabtu ʔiṣi minn-o?* あなた達は彼に何か頼みましたか? *humme ma-naffazū-š il-ʔawāmir, w-ʔašān hēk fī^h fawḍa.* 彼らは命令を実行しなかったので混乱が起きている。

(2) 分離代名詞

特に「AとはBである。」のように、主語の名詞を定義づけするような場合、または主語と述語の境界を明らかにする必要がある場合などに主語と述語の間に主語の性・数に一致する3人稱の人稱代名詞が挿入されることがある。これを分離代名詞と呼ぶ。

bank ʔisraʔil hū muš bank ʔādi. hāda hū bank id-dawle. イスラエル銀行というのは普通の銀行ではありません。それは国家の銀行です。 *il-quds hī madīne kbīre.* エルサレムは大きな町です。 *šū hī l-karmelit?* 「カルメリト (ハイファの地下鉄)」とは何ですか? *muš hādi hiyye l-birke.* これがその池というわけではありません。 *madīnit ʔammān^{TP} hī ʔāšmit il-ʔurdun^{TP}.* アンマンの町はヨルダンの首都です。 *šū hī l-fawākih iṣ-šīfiyye w-šū l-fawākih iṣ-šatawiyye?* 夏の果物とは何ですか、また冬の果物とは? *hāy hiyye l-miswadde tabaʔ il-maktūb.* これがその手紙の下書きです。 *mīn humme l-muhāžirīn?* ムハージルーンとは誰の事ですか? *kull hāda huwwe ʔibāra ʔan kalām fāḍi.* こんなのは全てくだらない話だ。

1.1.1.2. : 接尾人称代名詞

接尾代名詞は名詞・前置詞・動詞の後に付く。

(1) 名詞に付く時

- (a) 「所有者」 (*ktāb* 本 + *-ak* (接尾代名詞 2.m.sg.) > *ktāb-ak* 貴男の本)
- (b) 「名詞句の主客」 (*ta^clīm* 教育 + *-ha* (接尾代名詞 3.f.sg.) > *ta^clīm-ha* 彼女の教育 (教育に対する目的語 = 「彼女を教育すること」または教育に対する主語 = 「彼女が教育すること」)

(2) 前置詞に付く場合

その前置詞を支配する。

ma^c ~ と共に + *-ak* (接尾代名詞 2.m.sg.) > *ma^c-ak* 貴男と共に

(3) 動詞に付く場合

動詞の直接目的語を表す。

ḍarab 彼は殴った + *-ak* (接尾代名詞 2.m.sg.) > *ḍarab-ak* 彼は貴男を殴った

名詞・前置詞・疑似動詞 + P S

	-C + PS		-V + PS		PS + -š	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ktāb-o</i>	<i>ktāb-hum</i>	<i>ʔabū-^h</i>	<i>ʔabū-hum</i>	<i>bidd-ó-š</i>	<i>bidd-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>ktāb-ha</i>		<i>ʔabū-ha</i>		<i>bidd-há-š</i>	
2.m.	<i>ktāb-ak</i>	<i>ktāb-kum</i>	<i>ʔabū-k</i>	<i>ʔabū-kum</i>	<i>bidd-ák-iš</i>	<i>bidd-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>ktāb-ik</i>		<i>ʔabū-ki</i>		<i>bidd-ík-iš</i>	
1.	<i>ktāb-i</i>	<i>ktāb-na</i>	<i>ʔabū-y</i>	<i>ʔabū-na</i>	<i>bidd-í-š</i>	<i>bidd-ná-š</i>

動詞 + P S

子音で終わる活用形

	-C + PS		-C + PS + -š	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḍarab-o</i>	<i>ḍarab-hum</i>	<i>ḍarab-ó-š</i>	<i>ḍarab-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>ḍarab-ha</i>		<i>ḍarab-há-š</i>	
2.m.	<i>ḍarab-ak</i>	<i>ḍarab-kum</i>	<i>ḍarab-ák-iš</i>	<i>ḍarab-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>ḍarab-ik</i>		<i>ḍarab-ík-iš</i>	
1.	<i>ḍarab-ni</i>	<i>ḍarab-na</i>	<i>ḍarab-ní-š</i>	<i>ḍarab-ná-š</i>

bifham: *bifham-o*, *bifhám-ha...*; *bifham-ó-š*, *bifham-há-š*, *bifham-ák-iš*
fihim: *fihm-o*, *fihím-ha...*; *fihm-ó-š*, *fihim-há-š*, *fihm-ák-iš*
buḍrub: *buḍrub-o*, *buḍrúb-ha...*; *buḍurb-ó-š*, *buḍrub-há-š*, *buḍurb-ák-iš*
ḍarbat: *ḍarbat-o*, *ḍarbát-ha...*; *ḍarbat-ó-š*, *ḍarbat-há-š*, *ḍarbat-ák-iš*
fihmat: *fihmat-o*, *fihmát-ha...*; *fihmat-ó-š*, *fihmat-há-š*, *fihmat-ák-iš*
rámát: *rámát-o*, *ramát-ha...*; *ramat-ó-š*, *ramat-há-š*, *ramat-ák-iš*
ḍarábt: *ḍarábt-o*, *ḍarábt-ha...*; *ḍarabt-ó-š*, *ḍarabt-há-š*, *ḍarabt-ák-iš*
fhimt: *fhimt-o*, *fhimt-ha...*; *fhimt-ó-š*, *fhimt-há-š*, *fhimt-ák-iš*
ramēt: *ramēt-o*, *ramēt-ha...*; *ramēt-ó-š*, *ramēt-há-š*, *ramēt-ák-iš*
nsīt: *nsīt-o*, *nsīt-ha...*; *nsīt-ó-š*, *nsīt-há-š*, *nsīt-ák-iš*

母音で終わる活用形

	-V + PS		-V + PS + -š	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḍarabū^h</i>	<i>ḍarabū-hum</i>	<i>ḍarabū-hó-š</i>	<i>ḍarabū-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>ḍarabū-ha</i>		<i>ḍarabū-há-š</i>	
2.m.	<i>ḍarabū-k</i>	<i>ḍarabū-kum</i>	<i>ḍarabū-k-iš</i>	<i>ḍarabū-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>ḍarabū-ki</i>		<i>ḍarabū-kí-š</i>	
1.	<i>ḍarabū-ni</i>	<i>ḍarabū-na</i>	<i>ḍarabū-ní-š</i>	<i>ḍarabū-ná-š</i>

rama: *ramá^h*, *ramá-ha...*; *rama-hó-š*, *ramá-k-iš*

nisi: *nsí^h*, *nsí-ha...*, *nsī-hó-š*, *nsí-k-iš*

動詞 + l- + PS

子音で終わる活用形

	-C + -l- + PS		-C + -l- + PS + -š	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>katáb-l-o</i>	<i>katab-il-hum</i>	<i>katab-l-ó-š</i>	<i>katab-il-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>katab-il-ha</i>		<i>katab-il-há-š</i>	
2.m.	<i>katáb-l-ak</i>	<i>katab-il-kum</i>	<i>katab-l-ák-iš</i>	<i>katab-il-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>katáb-l-ik</i>		<i>katab-l-ík-iš</i>	
1.	<i>katáb-l-i</i>	<i>katab-il-na</i>	<i>katab-l-í-š</i>	<i>katab-il-ná-š</i>

biṭla^e: *biṭlá^e-l-o*, *biṭla^e-il-ha...*; *biṭla^e-ó-š*, *biṭla^e-há-š*, *biṭla^e-ák-iš*

ṭili^e: *ṭlí^e-l-o*, *ṭil^e-il-ha...*; *ṭli^e-ló-š*, *ṭil^e-il-há-š*, *ṭli^e-l-ák-iš*

biktib: *biktíb-l-o*, *bikitb-il-ha...*; *biktib-l-ó-š*, *bikitb-il-há-š*, *biktib-l-ák-iš*

kátbat: *katbát-l-o*, *katbat-il-ha...*; *katbat-l-ó-š*, *katbat-il-há-š*, *katbat-l-ák-iš*

ṭil^eat: *ṭil^eát-l-o*, *ṭil^eat-il-ha...*; *ṭil^eat-l-ó-š*, *ṭil^eat-il-há-š*, *ṭil^eat-l-ák-iš*

ramāt: *ramāt-l-o*, *ramāt-il-ha...*; *ramāt-l-ō-š*, *ramāt-il-hā-š*, *ramāt-l-ák-iš*
katábt: *katábt-l-o*, *katabt-il-ha...*; *katabt-l-ō-š*, *katabt-il-hā-š*, *katabt-l-ák-iš*
ṭliṭ: *ṭliṭ-l-o*, *ṭliṭ-il-ha...*; *ṭliṭ-l-ō-š*, *ṭliṭ-il-hā-š*, *ṭliṭ-l-ák-iš*
ramēt: *ramēt-l-o*, *ramēt-il-ha...*; *ramēt-l-ō-š*, *ramēt-il-hā-š*, *ramēt-l-ák-iš*
nsīt: *nsīt-l-o*, *nsīt-il-ha...*; *nsīt-l-ō-š*, *nsīt-il-hā-š*, *nsīt-l-ák-iš*

母音で終わる活用形

	-V + PS		-V + PS + -š	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḍarabū-l-o</i>	<i>ḍarabū-l-hum</i>	<i>ḍarabū-l-hō-š</i>	<i>ḍarabū-l-húm(m)-iš</i>
3.f.	<i>ḍarabū-l-ha</i>		<i>ḍarabū-l-hā-š</i>	
2.m.	<i>ḍarabū-l-ak</i>	<i>ḍarabū-l-kum</i>	<i>ḍarabū-l-ak-iš</i>	<i>ḍarabū-l-kúm(m)-iš</i>
2.f.	<i>ḍarabū-l-ik</i>		<i>ḍarabū-l-kī-š</i>	
1.	<i>ḍarabū-l-i</i>	<i>ḍarabū-l-na</i>	<i>ḍarabū-l-ī-š</i>	<i>ḍarabū-l-nā-š</i>

rama: *ramā-l-o*, *ramā-l-ha...*; *ramā-l-hō-š*, *ramā-l-hā-š*, *ramā-l-ák-iš*
nisi: *nsī-l-o*, *nsī-l-ha...*, *nsī-l-hō-š*, *nsī-l-hā-š*, *nsī-l-ák-iš*

1.1.2. : 指示代名詞

指示代名詞には近称・遠称、男性形・女性形、単数形・複数形の区別がある。

	近称		遠称	
	sg.	pl.	sg.	pl.
m.	<i>hāda</i>	<i>hadōl</i>	<i>hadāk</i>	<i>hadulāk</i>
f.	<i>hādi ~ hāy</i>		<i>hadīk</i>	

指示形容詞としての用法は 3.2.4.1. を見よ。

1.1.3. : 関係代名詞

(1) *illi*

(a) 先行詞が限定名詞の時に用いる。

brahīm illi rāḥ ʿa-s-sūq 市場へ行ったイブラヒム

(b) 先行詞なしで「～する者」「～する事」を表す

illi daras naḏaḥ 勉強した者が合格した。

ma-tsaddiq-iš illi qāl. あいつが言った事を信じるな。

(2) *ma* を用いた複合関係詞

ʿemta-ma ～する時はいつでも

mniṭla° mišwār °ēmta-ma bidd-ak. いつでも好きな時に散歩に出かけましょう。
mahma 何であろうと

kull šuġul mit°ib mahma ykūn. どんな仕事もつらい。 *ttafaqna °ala °inn-o muš rāh nitxānaq wa-la niṣṣāyah mahma kān.* 何があっても喧嘩や衝突を起こさないと決めた。
baštrī-ha mahma kallaf il-°amir. どんな値段でも私はそれを買います。
mahma saqu minn-o l-°arḡ ma-btixlaš miyāh-o. どれほどそこから汲んで撒いてもその水は枯れない。
mahma simin il-kalb laħm-o ma-bittākal-iš. 犬はいくら太ってもその肉は食べられない。
mahma btuṭlub °ana mist°idd °a°i-k. 君の欲しい物はなんでも準備してあげるよ。
mahma ykūn bisa°dū-na. とにかく彼は私達を助けてくれる。

mīn-ma ～する者は誰でも

w-mīn-ma bidd-o kan yīzi w-iyḡayyfü°h. 誰でも望む者は来ればもてなしてもらえた。
mīn-ma būkul biqūl °inn-o sitt-i °akil-ha zāki. 食べた物は誰でも私の祖母は料理が上手だと言う。

qadd-ma ～する程度

daxxin qadd-ma bidd-ak. 好きなだけタバコを吸いなさい。

šū-ma なんでも

šū bidd-ak tišrab? - šū-ma kān. 何を飲みますが？—なんでもいいです。

wēn-ma ～する所はどこでも

trūh wēn-ma bitrīd. どこでも好きな所へ行くがよい。 *il-walad biħibb °imm-o, wēn-ma bitrūh, bimši warā-ha.* 子供はお母さんが好きなので、どこでも後を付いて行く。
wēn-ma barūh bāxud ma°-i ktāb-i. 私はどこへ行くにも本を持って行く。
wēn-ma bidd-o ysāfer °ihna minsāfer ma°ā°h. 私達は彼が行きたい所ならどこでも一緒に行く。

zayy-ma ～するように

°ihki zayy-ma bidd-ak. 好きなように話してください。

1.1.4. : 提示代名詞

あるものを指して「ほらそこに・・・」のように提示する代名詞。

(1) *hayy*

hayy is-sayyāra. ほらその車だ！

接尾代名詞を伴うことができる。

	sg.	pl.
3.m.	<i>hayy-o</i>	<i>hayy-hum</i>
3.f.	<i>hayy-ha</i>	
2.m.	<i>hayy-ak</i>	<i>hayy-kum</i>
2.f.	<i>hayy-ik</i>	
1.	<i>hayy-ni</i>	<i>hayy-na</i>

wēn sayyārt-i? - hayy-ha. 私の車はどこだ？－ほらそこだよ。 *taʿāl ib-surʿa! - hayy-ni žāy.* 早く来い！－はい来たよ（今行く）！ *fēn il-maḥrūs žōz-ak? - hayy-o mitlaqqih quddām-ak hōn.* 御主人はどちら？－ほら、そのの貴男の目の前で寝転がっています。 *hayyā-ha qbāl-na.* ほら目の前にある。 *waḷla muš bʿīd, hiyyā-hu.* 本当に遠くありません、ほらそこです。

(2) *ma*

ある発話に対する反論を表現する。

ma hayy-ni qāʿid. いや、だからこうして私は（ここに）いるのだ。 *ma ʿinte ʿārif il-ḥāl?* 貴男は状況を御存知でしょう？ *lēš ma-ruḥt-iš? - ma ruḥit!* なぜ行かなかった？－いや、行きましたよ。 *mā-l-ak sākit? ma tiḥki!* 何を黙っているんだ。何とか言え！ *huwwe ʿaxxar. ma ʿlēš ma hu fišš taklīf bēn-i w-bēn-o.* 彼は遅れてきたが、まあ構わないよ。だって彼と私の間には何も遠慮はありませんから。 *lēš ma biṣallih-iš žihāz it-tilifizyōn? ma-hu xarbān.* なぜテレビを修理しないんだ？壊れてるじゃないか？ *wēn il-bōṣṣa? - il-bōṣṣa ma hi hōn qarībe.* 郵便局はどこですか？－どこも何も、すぐ近くですよ。 *stanna, ma ʿana žāy b-il-kalām.* まあ待て、話をするから。

(3) *ʿilla ~ w-illa*

すると見よ！

ʿana ʿa-ž-žabal, w-illa brahīm žāyib hāda ṣ-ṣaḥin malān kubbe. 私が山の上にいるとイブラヒムがクツベがいっぱい入ったこの皿を持ってくるではないか。 *ma-liḥq-iš yimši, w-illa l-yahūdi mlaqī-ḥ.* 歩き始めるや否やそのユダヤ教徒と出くわした。 *yōm wāḥad niḥna nāymīn fi-l-balad il-ʿatīqa w-illa mnisma ʿṣyāḥ.* ある日私達は旧市街で寝ていたら突然叫び声が聞こえた。 *ʿilla bayyan b-il-ʿāxir.* すると彼は最後に現れた。

1.2. : 動詞

1.2.1. : 動詞組織

1.2.1.1. : 活用

パレスチナ方言の動詞は主語の人称・性・数に応じて変化する。

1.2.1.2. : 時制

パレスチナ方言の動詞には次のような時制の区別がある。

(1) 過去形

過去や動作の完了を表現する。動詞語幹に接尾辞をつけることで人称を表示する。

(2) 現在形B型

現在の行為や動作の未完了性を表現する。人称は主に動詞語幹に接頭辞を付けて表示する。接頭辞が *b-* で始まる。

(3) 現在形Y型=接続法的な用法。接頭辞（3人称男性単数）が *y-* で始まる。

(4) 命令形

現在形Y型の2人称から活用接頭辞を除去したもの。この意味で命令形は現在形の一つとみなすことができる。接頭辞を除去した時、動詞語幹が子音連続で始まる場合は補助母音（動詞語幹が *i, a* なら *i*、*u* なら *u*）が添加される。

(5) 分詞

分詞には能動分詞（英語の現在分詞に相当）と受動分詞（英語の過去分詞に相当）があり、一定の語形パターンによって作られる。

(6) 動名詞

動詞から派生した名詞で、派生形（☛ II-1.2.1.5.）では一定の語形パターンによって作られる。

なお、パレスチナ方言の動詞には不定詞がないので、「過去形 3.m.sg.」をその動詞の代表形（=辞書の見出しになる形）としてを用いる。

katab 書く

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>katab</i>	<i>katabu</i>	<i>biktib</i>	<i>bikitbu</i>	<i>yiktib</i>	<i>yikitbu</i>
3.f.	<i>katbat</i>		<i>btiktib</i>		<i>tiktib</i>	
2.m.	<i>katabit</i>	<i>katabtu</i>	<i>btiktib</i>	<i>btikitbu</i>	<i>tiktib</i>	<i>tikitbu</i>
2.f.	<i>katabti</i>		<i>btikitbi</i>		<i>tikitbi</i>	
1.	<i>katabit</i>	<i>katabna</i>	<i>baktib</i>	<i>bniktib</i>	<i>ʔaktib</i>	<i>niktib</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔiktib</i>	<i>ʔikitbu</i>	<i>kātib</i>	<i>maktūb</i>		
f.	<i>ʔikitbi</i>					

1.2.1.3. : 3根素動詞と4根素動詞

動詞を構成する語根は3つの根素からなるもの (= 3根素動詞) と4つの根素からなるもの (= 4根素動詞) がある。

3根素動詞 : *katab* 書く (語根 : $\sqrt{k-t-b}$)

4根素動詞 : *bahwar* 浪費する (語根 : $\sqrt{b-h-w-r}$)

1.2.1.4. : 強動詞・弱動詞・重子音動詞

動詞は語根を構成する子音の性質によって次のように分類される。

1.2.1.4.1. : 強動詞

強動詞は動詞を構成する語根に弱子音 (= *w, y*) が含まれない物

3根素動詞 : *katab* 書く

4根素動詞 : *bahwar* 浪費する

1.2.1.4.2. : 弱動詞

語根に弱子音を含むもの。第1根素が *w* の動詞を「頭弱動詞」、第2根素が *w* または *y* の動詞を「間弱動詞」、第3根素が *y* の動詞を「末弱動詞」と呼ぶ。

頭弱動詞 : *wiṣil* 到着する (語根 : $\sqrt{w-ṣ-l}$)

間弱動詞 : *qāl* 言う (語根 : $\sqrt{q-w-l}$) *bāʿ* 売る (語根 : $\sqrt{b-y-ʿ}$)

末弱動詞 : *bana* 建てる (語根 : $\sqrt{b-n-y}$)

但し本教材では4根素動詞の場合は第4根素が *y* のもののみを弱動詞（末弱動詞）として扱う。

farža 見せる（語根：√*f-r-ž-y*）

1.2.1.4.3. : 重子音動詞

第2・第3根素が同一の語根からなる動詞を重子音動詞と呼ぶ。

hatt 置く（語根=√*h-t-t*）

1.2.1.5. : 基本形と派生形

動詞には10種類の語形パターンがあり、第I型～第X型のように示される（いずれも代表形）。第I型を基本形、第II型～第X型を「派生形」と呼ぶ。

派生形のパターン

	過去形	現在形B型	現在形Y型	命令形	
第II型	<i>CaCCaC</i> <i>fakkar</i>	<i>biCaCCiC</i> <i>bifakkir</i>	<i>yCaCCiC</i> <i>yfakkir</i>	<i>CaCCiC</i> <i>fakkir</i>	考える
第III型	<i>CāCaC</i> <i>sāfar</i>	<i>biCāCiC</i> <i>bisāfir</i>	<i>yCāCiC</i> <i>ysāfir</i>	<i>CāCiC</i> <i>sāfir</i>	旅する
第IV型	<i>aCCaC</i> <i>aʿžab</i>	<i>biCCiC</i> <i>biʿžib</i>	<i>yiCCiC</i> <i>yiʿžib</i>	<i>iCCiC</i> <i>iʿžib</i>	喜ばせる
第V型	<i>tCaCCaC</i> <i>tʿallam</i>	<i>bitCaCCaC</i> <i>bitʿallam</i>	<i>yitCaCCaC</i> <i>yitʿallam</i>	<i>tCaCCaC</i> <i>tʿallam</i>	習う
第VI型	<i>tCāCaC</i> <i>tʿāwan</i>	<i>bitCāCaC</i> <i>bitʿāwan</i>	<i>yitCāCaC</i> <i>yitʿāwan</i>	<i>tCāCaC</i> <i>tʿāwan</i>	協力する
第VII型	<i>nCaCaC</i> <i>nžarah</i>	<i>biniCCiC</i> <i>binižriḥ</i>	<i>yiniCCiC</i> <i>yinižriḥ</i>	<i>iniCCiC</i> <i>inižriḥ</i>	怪我する
第VIII型	<i>CtaCaC</i> <i>štaḡal</i>	<i>biCtCiC</i> <i>bištḡil</i>	<i>yiCtCiC</i> <i>yištḡil</i>	<i>iCtCiC</i> <i>ištḡil</i>	働く
第IX型	<i>CCaC₁C₁</i> <i>ḥmarr</i>	<i>biCCaC₁C₁</i> <i>biḥmarr</i>	<i>yiCCaC₁C₁</i> <i>yihmarr</i>	<i>iCCaC₁C₁</i> <i>ḥmarrl</i>	赤くなる
第X型	<i>staCCaC</i> <i>staqbal</i>	<i>bistaCCiC</i> <i>bistaCCiC</i>	<i>yistaCCiC</i> <i>yistaqbil</i>	<i>staCCiC</i> <i>staqbil</i>	出迎える

派生形の強動詞・弱動詞・重子音動詞（過去形 3.m.sg. の例）

	強動詞	頭弱動詞	間弱動詞	末弱動詞	重子音動詞
第 I 型	<i>CaCaC</i> <i>CiCiC</i>	<i>waCaC</i> <i>wiCiC</i>	<i>CāC</i>	<i>CaCa</i> <i>CiCi</i>	<i>CaCC</i>
第 II 型	<i>CaC_iC_iaC</i>	強動詞扱い	強動詞扱い	<i>CaC_iC_ia</i>	<i>CaCCaC</i>
第 III 型	<i>CāCaC</i>	強動詞扱い	強動詞扱い	<i>CāCa</i>	<i>CāCaC</i>
第 IV 型	<i>ʔaCCaC</i>	強動詞扱い	<i>ʔaCāC</i>	<i>ʔaCCa</i>	<i>ʔaCaCC</i>
第 V 型	<i>tCaC_iC_iaC</i>	強動詞扱い	強動詞扱い	<i>tCaC_iC_ia</i>	<i>tCaCCaC</i>
第 VI 型	<i>tCāCaC</i>	強動詞扱い	強動詞扱い	<i>tCāCa</i>	<i>tCāCaC</i>
第 VII 型	<i>nCaCaC</i>	-	<i>nCāC</i>	<i>nCaCa</i>	<i>nCaCC</i>
第 VIII 型	<i>CtaCaC</i>	<i>ttaCaC</i>	<i>CtāC</i>	<i>CtaCa</i>	<i>CtaCC</i>
第 IX 型	<i>CCaC_iC_i</i>	-	-	-	-
第 X 型	<i>staCCaC</i>	強動詞扱い	<i>staCāC</i>	<i>staCCa</i>	<i>staCaCC</i>

1.2.2. : 活用表

以下の表の分詞・動名詞で () 付のものは、形式的には可能だが、実際には用いられない語形を示す。

1.2.2.1. : 基本形

1.2.2.1.1. : 強動詞

(1) 過去形 (A語幹・I語幹)

	A語幹 <i>katab</i> [v.: I-0 (iu)] 書く		I語幹 <i>fihim</i> [v.: I-0 (a)] 理解する	
	sg.	sg.	sg.	pl.
3.m.	<i>kátab</i>	<i>kátabu</i>	<i>fihim</i>	<i>fihmu</i>
3.f	<i>kátbat</i>		<i>fihmat</i>	
2.m.	<i>katábit</i>	<i>katábtu</i>	<i>fhimit</i>	<i>fhimtu</i>
2.f.	<i>katábtí</i>		<i>fhimti</i>	
1.	<i>katábit</i>	<i>katábna</i>	<i>fhimit</i>	<i>fhimna</i>

(2) 現在形 (A語幹・I語幹・U語幹)

A語幹 : *fihim* [v.: I-0 (a)] 理解する

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bíḥam</i>	<i>bíḥamu</i>	<i>yíḥam</i>	<i>yíḥamu</i>	<i>ʔíḥam</i>	<i>ʔíḥamu</i>
3.f	<i>btíḥam</i>		<i>tíḥam</i>			
2.m.	<i>btíḥam</i>	<i>btíḥamu</i>	<i>tíḥam</i>	<i>tíḥamu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btíḥami</i>		<i>tíḥami</i>			
1.	<i>báḥam</i>	<i>mníḥam</i>	<i>ʔaḥam</i>	<i>níḥam</i>	<i>fāḥim</i>	<i>maḥūm</i>

I語幹 : *katab* [v.: I-0 (i)] 書く

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biktib</i>	<i>bikitbu</i>	<i>yiktib</i>	<i>yikitbu</i>	<i>ʔiktib</i>	<i>ʔikitbu</i>
3.f	<i>btiktib</i>		<i>tiktib</i>			
2.m.	<i>btiktib</i>	<i>btikitbu</i>	<i>tiktib</i>	<i>tikitbu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btikitbi</i>		<i>tikitbi</i>			
1.	<i>baktib</i>	<i>mniktib</i>	<i>ʔaktib</i>	<i>niktib</i>	<i>kātib</i>	<i>maktūb</i>

U 語幹 : *ḍarab* [v.: I-0 (u)] 殴る

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>buḍrub</i>	<i>buḍurbu</i>	<i>yūḍrub</i>	<i>yūḍurbu</i>	<i>ʾuḍrub</i>	<i>ʾuḍurbu</i>
3.f.	<i>btuḍrub</i>		<i>tuḍrub</i>		<i>ʾuḍurbi</i>	
2.m.	<i>btuḍrub</i>	<i>btuḍurbu</i>	<i>tuḍrub</i>	<i>tuḍurbu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btuḍurbi</i>		<i>tuḍurbi</i>		<i>ḍārib</i>	<i>maḍrūb</i>
1.	<i>baḍrub</i>	<i>mnuḍrub</i>	<i>ʾaḍrub</i>	<i>nuḍrub</i>		

1.2.2.1.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞

(a) 過去形 (A 語幹・I 語幹)

	A 語幹 <i>waṣaf</i> [v.: I-0 (i)] 描写する		I 語幹 <i>wiṣil</i> [v.: I-0 (a)] 到着する	
	sg.	sg.	sg.	pl.
3.m.	<i>waṣaf</i>	<i>waṣafu</i>	<i>wiṣil</i>	<i>wiṣlu</i>
3.f.	<i>waṣfat</i>		<i>wiṣlat</i>	
2.m.	<i>waṣafit</i>	<i>waṣaftu</i>	<i>wṣilit</i>	<i>wṣiltu</i>
2.f.	<i>waṣafti</i>		<i>wṣilti</i>	
1.	<i>waṣafit</i>	<i>waṣafna</i>	<i>wṣilit</i>	<i>wṣilna</i>

(b) 現在形

A 語幹 : *wiṣil* [v.: I-0 (a)] 到着する

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biwṣal</i>	<i>biwṣalu</i>	<i>yiwṣal</i>	<i>yiwṣalu</i>	<i>ʾiwṣal</i>	<i>ʾiwṣalu</i>
3.f.	<i>btiwṣal</i>		<i>tiwṣal</i>		<i>ʾiwṣali</i>	
2.m.	<i>btiwṣal</i>	<i>btiwṣalu</i>	<i>tiwṣal</i>	<i>tiwṣalu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btiwṣali</i>		<i>tiwṣali</i>		<i>wāṣil</i>	<i>(mawṣūl)</i>
1.	<i>bawṣal</i>	<i>mniwṣal</i>	<i>ʾawṣal</i>	<i>niwṣal</i>		

I 語幹 : *waṣaf* [v.: I-0 (i)] 描写する

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biwṣaf</i>	<i>biwṣafu</i>	<i>yiwṣaf</i>	<i>yiwṣafu</i>	<i>ʔiwṣaf</i>	<i>ʔiwṣafu</i>
3.f.	<i>btiwṣaf</i>		<i>tiwṣaf</i>		<i>ʔiwṣafi</i>	
2.m.	<i>btiwṣaf</i>	<i>btiwṣafu</i>	<i>tiwṣaf</i>	<i>tiwṣafu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btiwṣafi</i>		<i>tiwṣafi</i>		<i>wāṣif</i>	<i>mawṣūf</i>
1.	<i>bawṣaf</i>	<i>mniwṣaf</i>	<i>ʔawṣaf</i>	<i>niwṣaf</i>		

(2) 間弱動詞

(a) 過去形 (I 語幹・U 語幹)

	I 語幹 <i>bā^c</i> [v.: I-2 (i)] 売る		U 語幹 <i>zār</i> [v.: I-2 (u)] 訪問する	
	sg.	sg.	sg.	pl.
3.m.	<i>bā^c</i>	<i>bā^cu</i>	<i>zār</i>	<i>zāru</i>
3.f.	<i>bā^cat</i>		<i>zārat</i>	
2.m.	<i>bi^cit</i>	<i>bi^ctu</i>	<i>zurit</i>	<i>zurtu</i>
2.f.	<i>bi^cti</i>		<i>zurti</i>	
1.	<i>bi^cit</i>	<i>bi^cna</i>	<i>zurit</i>	<i>zurna</i>

(b) 現在形 (A 語幹・I 語幹・U 語幹)

A 語幹 : *xāf* [v.: I-2 (u/a)] 恐れる

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bixāf</i>	<i>bixāfu</i>	<i>yxāf</i>	<i>yxāfu</i>	<i>xāf</i>	<i>xāfu</i>
3.f.	<i>bitxāf</i>		<i>txāf</i>		<i>xāfi</i>	
2.m.	<i>bitxāf</i>	<i>bitxāfu</i>	<i>txāf</i>	<i>txāfu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitxāfi</i>		<i>txāfi</i>		<i>xāyif</i>	<i>(maxyūf)</i>
1.	<i>baxāf</i>	<i>minxāf</i>	<i>ʔaxāf</i>	<i>nxāf</i>		

I 語幹 : *bā^c* [v.: I-2 (i)] 売る

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bibī^c</i>	<i>bibī^cu</i>	<i>ybi^c</i>	<i>ybi^cu</i>	<i>bī^c</i>	<i>bī^cu</i>
3.f.	<i>bitbī^c</i>		<i>tbī^c</i>		<i>bī^ci</i>	
2.m.	<i>bitbī^c</i>	<i>bitbī^cu</i>	<i>tbī^c</i>	<i>tbī^cu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitbī^ci</i>		<i>tbī^ci</i>		<i>bāyi^c</i>	<i>mabyū^c</i>
1.	<i>babī^c</i>	<i>minbī^c</i>	<i>ʔabī^c</i>	<i>nbī^c</i>		

U 語幹 : *zār* [v.: I-2 (u)] 訪問する

	現在形 B 型		現在形 Y 型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bizūr</i>	<i>bizūru</i>	<i>yzūr</i>	<i>yzūru</i>	<i>zūr</i>	<i>zūru</i>
3.f.	<i>bitzūr</i>		<i>tzūr</i>		<i>zūri</i>	
2.m.	<i>bitzūr</i>	<i>bitzūru</i>	<i>tzūr</i>	<i>tzūru</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>bitzūri</i>		<i>tzūri</i>		<i>zāyir</i>	<i>mazyūr</i>
1.	<i>bazūr</i>	<i>minzūr</i>	<i>ʔazūr</i>	<i>nzūr</i>		

(3) 末弱動詞

(a) 過去形 (A 語幹・I 語幹)

	A 語幹 <i>ḥaka</i> [v.: I-3 (i)] 語る		I 語幹 <i>nisi</i> [v.: I-3 (a)] 忘れる	
	sg.	sg.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḥaka</i>	<i>ḥaku</i>	<i>nisi</i>	<i>nisyu</i>
3.f.	<i>ḥakat</i>		<i>nisyat</i>	
2.m.	<i>ḥakēt</i>	<i>ḥakētu</i>	<i>nsīt</i>	<i>nsītu</i>
2.f.	<i>ḥakēti</i>		<i>nsīti</i>	
1.	<i>ḥakēt</i>	<i>ḥakēna</i>	<i>nsīt</i>	<i>nsīna</i>

(b) 現在形 (A語幹・I語幹)

A語幹 : *nisi* [v.: I-3 (a)] 忘れる

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>binsa</i>	<i>binsu</i>	<i>yinsa</i>	<i>yinsu</i>	<i>ʔinsa</i>	<i>ʔinsu</i>
3.f	<i>btinsa</i>		<i>tinsa</i>		<i>ʔinsi</i>	
2.m.	<i>btinsa</i>	<i>btinsu</i>	<i>tinsa</i>	<i>tinsu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btinsi</i>		<i>tinsi</i>		<i>nāsi</i>	<i>mansi</i>
1.	<i>bansa</i>	<i>mninsa</i>	<i>ʔansa</i>	<i>ninsa</i>		

I語幹 : *haka* [v.: I-3 (i)] 語る

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḥki^c</i>	<i>biḥku</i>	<i>yiḥki^c</i>	<i>yiḥku</i>	<i>ʔiḥki</i>	<i>ʔiḥku</i>
3.f	<i>btihki</i>		<i>tihki</i>		<i>ʔiḥki</i>	
2.m.	<i>btihki</i>	<i>btihku</i>	<i>tihki</i>	<i>tihku</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>btihki</i>		<i>tihki</i>		<i>ḥāki</i>	<i>maḥki</i>
1.	<i>baḥki</i>	<i>mniḥki</i>	<i>ʔaḥki</i>	<i>niḥki</i>		

1.2.2.1.3. : 重子音動詞

(1) 過去形 (A語幹)

ḥaṭṭ [v.: I-G (u)] 置く

	sg.	sg.
3.m.	<i>ḥaṭṭ</i>	<i>ḥaṭṭu</i>
3.f	<i>ḥaṭṭat</i>	
2.m.	<i>ḥaṭṭēt</i>	<i>ḥaṭṭētu</i>
2.f.	<i>ḥaṭṭēti</i>	
1.	<i>ḥaṭṭēt</i>	<i>ḥaṭṭēna</i>

(2) 現在形 (A語幹・I語幹・U語幹)

A語幹 : *ḍal* [v.: I-G (a)] 留まる

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḍall</i>	<i>biḍallu</i>	<i>yḍall</i>	<i>yḍallu</i>	<i>ḍall</i>	<i>ḍallu</i>
3.f.	<i>biḍall</i>		<i>tḍall</i>		<i>ḍalli</i>	
2.m.	<i>biḍall</i>	<i>biḍallu</i>	<i>tḍall</i>	<i>tḍallu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>biḍalli</i>		<i>tḍalli</i>		<i>ḍāll</i>	<i>(maḍlūl)</i>
1.	<i>baḍall</i>	<i>miḍall</i>	<i>ʔaḍall</i>	<i>nḍall</i>		

I語幹 : *ḥabb* [v.: I-G (i)] 好きである

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḥibb</i>	<i>biḥibbu</i>	<i>yḥibb</i>	<i>yḥibbu</i>	<i>ḥibb</i>	<i>ḥibbu</i>
3.f.	<i>biḥibb</i>		<i>tḥibb</i>		<i>ḥibbi</i>	
2.m.	<i>biḥibb</i>	<i>biḥibbu</i>	<i>tḥibb</i>	<i>tḥibbu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>biḥibbi</i>		<i>tḥibbi</i>		<i>ḥābb</i>	<i>maḥbūb</i>
1.	<i>baḥibb</i>	<i>miḥibb</i>	<i>ʔaḥibb</i>	<i>nḥibb</i>		

U語幹 : *ḥaṭṭ* [v.: I-G (u)] 置く

	現在形B型		現在形Y型		命令形	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>biḥuṭṭ</i>	<i>biḥuṭṭu</i>	<i>yḥuṭṭ</i>	<i>yḥuṭṭu</i>	<i>ḥuṭṭ</i>	<i>ḥuṭṭu</i>
3.f.	<i>biḥuṭṭ</i>		<i>tḥuṭṭ</i>		<i>ḥuṭṭi</i>	
2.m.	<i>biḥuṭṭ</i>	<i>biḥuṭṭu</i>	<i>tḥuṭṭ</i>	<i>tḥuṭṭu</i>	能動分詞	受動分詞
2.f.	<i>biḥuṭṭi</i>		<i>tḥuṭṭi</i>		<i>ḥāṭṭ</i>	<i>maḥṭūṭ</i>
1.	<i>baḥuṭṭ</i>	<i>miḥuṭṭ</i>	<i>ʔaḥuṭṭ</i>	<i>nḥuṭṭ</i>		

1.2.2.2. : 派生形第 II 型

1.2.2.2.1. : 強動詞

fakkar [v.: II-0] 考える

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>fakkar</i>	<i>fakkaru</i>	<i>bifakkir</i>	<i>bifakkru</i>	<i>yfakkir</i>	<i>yfakkru</i>
3.f	<i>fakkarat</i>		<i>bitfakkir</i>		<i>tfakkir</i>	
2.m.	<i>fakkarit</i>	<i>fakkartu</i>	<i>bitfakkir</i>	<i>bitfakkru</i>	<i>tfakkir</i>	<i>tfakkru</i>
2.f.	<i>fakkarti</i>		<i>bitfakkri</i>		<i>tfakkri</i>	
1.	<i>fakkarit</i>	<i>fakkarna</i>	<i>bafakkir</i>	<i>minfakkir</i>	<i>ʔafakkir</i>	<i>nfakkir</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>fakkir</i>	<i>fakkru</i>	<i>mfakkir</i>	<i>mufakkar</i>	<i>takfīr</i>	
f.	<i>fakkri</i>					

1.2.2.2.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞 (*waqqaf* [v.: II-0] 止める) ☛ 強動詞

(2) 間弱動詞 (*hawwal* [v.: II-0] 変える) ☛ 強動詞

(3) 末弱動詞 : *samma* [v.: II-3] 名づける

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>samma</i>	<i>sammu</i>	<i>bisammi</i>	<i>bisammu</i>	<i>ysammi</i>	<i>ysammu</i>
3.f	<i>sammat</i>		<i>bitsammi</i>		<i>tsammi</i>	
2.m.	<i>sammēt</i>	<i>sammētu</i>	<i>bitsammi</i>	<i>bitsammu</i>	<i>tsammi</i>	<i>tsammu</i>
2.f.	<i>sammēti</i>		<i>bitsammi</i>		<i>tsammi</i>	
1.	<i>sammēt</i>	<i>sammēna</i>	<i>basammi</i>	<i>minsammi</i>	<i>ʔasammi</i>	<i>nsammi</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>sammi</i>	<i>sammu</i>	<i>msammi</i>	<i>musamma</i>	<i>tismāy</i>	
f.	<i>sammi</i>					

1.2.2.2.3. : 重子音動詞

žaddad [v.: II-G] 新しくする

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>žaddad</i>	<i>žaddadu</i>	<i>bižaddid</i>	<i>bižaddidu</i>	<i>yžaddid</i>	<i>yžaddidu</i>
3.f	<i>žaddadat</i>		<i>bitžaddid</i>		<i>tžaddid</i>	
2.m.	<i>žaddadit</i>	<i>žaddadtu</i>	<i>bitžaddid</i>	<i>bitžaddidu</i>	<i>tžaddid</i>	<i>tžaddidu</i>
2.f.	<i>žaddadti</i>		<i>bitžaddidi</i>		<i>tžaddidi</i>	
1.	<i>žaddadit</i>	<i>žaddadna</i>	<i>bažaddid</i>	<i>minžaddid</i>	<i>ʔažaddid</i>	<i>nžaddid</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>žaddid</i>	<i>žaddidu</i>	<i>mžaddid</i>	<i>mužaddad</i>	<i>taždīd</i>	
f.	<i>žaddidi</i>					

1.2.2.3. : 派生形第 III 型

1.2.2.3.1. : 強動詞

sā^cad [v.: III-0] 手伝う

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>sā^cad</i>	<i>sā^cadu</i>	<i>bisā^cid</i>	<i>bisā^cdu</i>	<i>ysā^cid</i>	<i>ysā^cdu</i>
3.f	<i>sā^carat</i>		<i>bitsā^cid</i>		<i>tsā^cid</i>	
2.m.	<i>sā^cadit</i>	<i>sā^cadtu</i>	<i>bitsā^cid</i>	<i>bitsā^cdu</i>	<i>tsā^cid</i>	<i>tsā^cdu</i>
2.f.	<i>sā^cadti</i>		<i>bitsā^cidi</i>		<i>tsā^cidi</i>	
1.	<i>sā^cadit</i>	<i>sā^cadna</i>	<i>basā^cid</i>	<i>minsā^cid</i>	<i>ʔasā^cid</i>	<i>nsā^cid</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>sā^cid</i>	<i>sā^cdu</i>	<i>msā^cid</i>	<i>musā^cad</i>	<i>musā^cade</i>	
f.	<i>sā^cidi</i>					

1.2.2.3.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞 (*wāfaq* [v.: III-0] 合意する) ➡ 強動詞

(2) 間弱動詞 (*hāwal* [v.: III-0] 試みる) ➡ 強動詞

(3) 末弱動詞 : *nāda* [v.: III-3] 呼ぶ

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>nāda</i>	<i>nādu</i>	<i>binādi</i>	<i>binādu</i>	<i>ynādi</i>	<i>ynādu</i>
3.f.	<i>nādat</i>		<i>bitnādi</i>		<i>itnādi</i>	
2.m.	<i>nādēt</i>	<i>nādēna</i>	<i>bitnādi</i>	<i>bitnādu</i>	<i>tnādi</i>	<i>tnādu</i>
2.f.	<i>nādēti</i>		<i>bitnādi</i>		<i>tnādi</i>	
1.	<i>nādēt</i>	<i>nādēna</i>	<i>banādi</i>	<i>minnādi</i>	<i>ʿanādi</i>	<i>nnādi</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>nādi</i>	<i>nādu</i>	<i>mnādi</i>	<i>munāda</i>	<i>munādā'</i>	
f.	<i>nādi</i>					

1.2.2.3.3. : 重子音動詞

qāṣaṣ [v.: III-G] 罰する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>qāṣaṣ</i>	<i>qāṣaṣu</i>	<i>biqāṣiṣ</i>	<i>biqāṣiṣu</i>	<i>yqāṣiṣ</i>	<i>yqāṣiṣu</i>
3.f.	<i>qāṣaṣat</i>		<i>bitqāṣiṣ</i>		<i>tqāṣiṣ</i>	
2.m.	<i>qāṣaṣit</i>	<i>qāṣaṣtu</i>	<i>bitqāṣiṣ</i>	<i>bitqāṣiṣu</i>	<i>tqāṣiṣ</i>	<i>tqāṣiṣu</i>
2.f.	<i>qāṣaṣti</i>		<i>bitqāṣiṣi</i>		<i>tqāṣiṣi</i>	
1.	<i>qāṣaṣit</i>	<i>qāṣaṣna</i>	<i>baqāṣiṣ</i>	<i>minqāṣiṣ</i>	<i>ʿaqāṣiṣ</i>	<i>nqāṣiṣ</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>qāṣiṣ</i>	<i>qāṣiṣu</i>	<i>mqāṣiṣ</i>	<i>(muqāṣaṣ)</i>	<i>muqāṣaṣa</i>	
f.	<i>qāṣiṣi</i>					

1.2.2.4. : 派生形第 IV 型

1.2.2.4.1. : 強動詞

ʔaʕʒab [v.: IV-0] 喜ばせる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	ʔaʕʒab	ʔaʕʒabu	biʕʒib	biʕiʒbu	yiʕʒib	yiʕiʒbu
3.f.	ʔaʕʒabat		btiʕʒib		tiʕʒib	
2.m.	ʔaʕʒabit	ʔaʕʒabtu	btiʕʒib	btiʕiʒbu	tiʕʒib	tiʕiʒbu
2.f.	ʔaʕʒabti		btiʕiʒbi		tiʕiʒbi	
1.	ʔaʕʒabit	ʔaʕʒabna	baʕʒib	mniʕʒib	ʔaʕʒib	niʕʒib
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	ʔiʕʒib	ʔiʕiʒbu	muʕʒib	(muʕʒab)	ʔiʕʒāb	
f.	ʔiʕiʒbi					

1.2.2.4.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞＝強動詞 (ʔawʒaʕ [v.: IV-0] 痛ませる)

(2) 間弱動詞 : ʔadār [v.: IV-2] 回す・経営する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	ʔadār	ʔadāru	bidīr	bidīru	ydīr	ydīru
3.f.	ʔadārat		bitdīr		tdīr	
2.m.	ʔadarit	ʔadartu	bitdīr	bitdīru	tdīr	tdīru
2.f.	ʔadarti		bitdīri		tdīri	
1.	ʔadarit	ʔadarna	badīr	mindīr	ʔadīr	ndīr
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	dīr	dīru	mudīr	(mudār)	ʔidāra	
f.	dīri					

(2) 末弱動詞：*ʔalġa* [v.: IV-3] 取り消す

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔalġa</i>	<i>ʔalġu</i>	<i>bilġi</i>	<i>bilġu</i>	<i>yilġi</i>	<i>yilġu</i>
3.f	<i>ʔalġat</i>		<i>btilġi</i>		<i>tilġi</i>	
2.m.	<i>ʔalġēt</i>	<i>ʔalġētu</i>	<i>btilġi</i>	<i>btilġu</i>	<i>tilġi</i>	<i>tilġu</i>
2.f.	<i>ʔalġēti</i>		<i>btilġi</i>		<i>tilġi</i>	
1.	<i>ʔalġēt</i>	<i>ʔalġēna</i>	<i>balġi</i>	<i>mnilġi</i>	<i>ʔalġi</i>	<i>nilġi</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔilġi</i>	<i>ʔilġu</i>	<i>mulġi</i>	<i>(mulġāʔ)</i>	<i>ʔilġāʔ</i>	
f.	<i>ʔilġi</i>					

1.2.2.4.3. : 重子音動詞

ʔaṣarr [v.: IV-G] 固執する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔaṣarr</i>	<i>ʔaṣarru</i>	<i>biṣirr</i>	<i>biṣirru</i>	<i>yṣirr</i>	<i>yṣirru</i>
3.f	<i>ʔaṣarrat</i>		<i>btṣirr</i>		<i>tṣirr</i>	
2.m.	<i>ʔaṣarrēt</i>	<i>ʔaṣarrētu</i>	<i>btṣirr</i>	<i>btṣirru</i>	<i>tṣirr</i>	<i>tṣirru</i>
2.f.	<i>ʔaṣarrēti</i>		<i>btṣirri</i>		<i>tṣirri</i>	
1.	<i>ʔaṣarrēt</i>	<i>ʔaṣarrēna</i>	<i>baṣirr</i>	<i>minṣirr</i>	<i>ʔaṣirr</i>	<i>nṣirr</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔaṣirr</i>	<i>ʔaṣirru</i>	<i>mṣirr</i>	<i>(muṣarr)</i>	<i>ʔiṣrār</i>	
f.	<i>ʔaṣirri</i>					

1.2.2.5. : 派生形第 V 型

1.2.2.5.1. : 強動詞

tnaffas [v.: V-0] 呼吸する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tnaffas</i>	<i>tnaffasu</i>	<i>bitnaffas</i>	<i>bitnaffasu</i>	<i>yitnaffas</i>	<i>yitnaffasu</i>
3.f	<i>tnaffasat</i>		<i>btitnaffas</i>		<i>titnaffas</i>	
2.m.	<i>tnaffasit</i>	<i>tnaffastu</i>	<i>btitnaffas</i>	<i>btitnaffasu</i>	<i>titnaffas</i>	<i>titnaffasu</i>
2.f.	<i>tnaffasti</i>		<i>btitnaffasi</i>		<i>titnaffasi</i>	
1.	<i>tnaffasit</i>	<i>tnaffasna</i>	<i>batnaffas</i>	<i>mnitnaffas</i>	<i>ʔatnaffas</i>	<i>nitnaffas</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tnaffas</i>	<i>tnaffasu</i>	<i>mitnaffis</i>	<i>(mutanaffas)</i>	<i>tanaffus</i>	
f.	<i>tnaffasi</i>					

1.2.2.5.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞＝強動詞 (*twaqqaf* [v.: V-0] 止まる)

(2) 間弱動詞＝強動詞 (*tšawwar* [v.: V-0] 想像する)

(3) 末弱動詞 : *tʔašša* [v.: V-3] 夕食をとる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tʔašša</i>	<i>tʔaššu</i>	<i>bitʔašša</i>	<i>bitʔaššu</i>	<i>yitʔašša</i>	<i>yitʔaššu</i>
3.f	<i>tʔaššat</i>		<i>btitʔašša</i>		<i>titʔašša</i>	
2.m.	<i>tʔaššēt</i>	<i>tʔaššētu</i>	<i>btitʔašša</i>	<i>btitʔaššu</i>	<i>titʔašša</i>	<i>titʔaššu</i>
2.f.	<i>tʔaššēti</i>		<i>btitʔašši</i>		<i>titʔašši</i>	
1.	<i>tʔaššēt</i>	<i>tʔaššēna</i>	<i>batʔašša</i>	<i>mnitʔašša</i>	<i>ʔatʔašša</i>	<i>nitʔašša</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tʔašša</i>	<i>tʔaššu</i>	<i>mitʔašši</i>	なし	<i>(taʔašši)</i>	
f.	<i>tʔašši</i>					

1.2.2.5.3. : 重子音動詞

tḥammam [v.: V-G] 入浴する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tḥammam</i>	<i>tḥammamu</i>	<i>bithammam</i>	<i>bithammamu</i>	<i>yithammam</i>	<i>yithammamu</i>
3.f.	<i>tḥammamat</i>		<i>btithammam</i>		<i>tithammam</i>	
2.m.	<i>tḥammamit</i>	<i>tḥammamtu</i>	<i>btithammam</i>	<i>btithammamu</i>	<i>tithammam</i>	<i>tithammamu</i>
2.f.	<i>tḥammamti</i>		<i>btithammami</i>		<i>tithammami</i>	
1.	<i>tḥammamit</i>	<i>tḥammamna</i>	<i>bathammam</i>	<i>mnithammam</i>	<i>ʔathammam</i>	<i>nithammam</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tḥammam</i>	<i>tḥammamu</i>	<i>mithammim</i>	<i>(mutaḥammam)</i>	<i>(taḥammum)</i>	
f.	<i>tḥammami</i>					

1.2.2.6. : 派生形第 VI 型

1.2.2.6.1. : 強動詞

tʿāwan [v.: VI-0] 助け合う

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tʿāwan</i>	<i>tʿāwanu</i>	<i>bitʿāwan</i>	<i>bitʿāwanu</i>	<i>yitʿāwan</i>	<i>yitʿāwanu</i>
3.f.	<i>tʿāwanat</i>		<i>btitʿāwan</i>		<i>titʿāwan</i>	
2.m.	<i>tʿāwanit</i>	<i>tʿāwantu</i>	<i>btitʿāwan</i>	<i>btitʿāwanu</i>	<i>titʿāwan</i>	<i>titʿāwanu</i>
2.f.	<i>tʿāwanti</i>		<i>btitʿāwani</i>		<i>titʿāwani</i>	
1.	<i>tʿāwanit</i>	<i>tʿāwanna</i>	<i>batʿāwan</i>	<i>mnitʿāwan</i>	<i>ʔatʿāwan</i>	<i>nitʿāwan</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tʿāwan</i>	<i>tʿāwanu</i>	<i>mitʿāwin</i>	<i>(mutaʿāwan)</i>	<i>taʿāwun</i>	
f.	<i>tʿāwani</i>					

1.2.2.6.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞＝強動詞 (*twāfaq* [v.: VI-0] 合意する)

(2) 間弱動詞＝強動詞 (*tšāyah* [v.: VI-0] 怒鳴り合う)

(3) 末弱動詞 : *tlāqa* [v.: VI-3] 会う

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tlāqa</i>	<i>tlāqu</i>	<i>bitlāqa</i>	<i>bitlāqu</i>	<i>yitlāqa</i>	<i>yitlāqu</i>
3.f.	<i>tlāqat</i>		<i>btitlāqa</i>		<i>titlāqa</i>	
2.m.	<i>tlāqēt</i>	<i>tlāqētu</i>	<i>btitlāqa</i>	<i>btitlāqu</i>	<i>titlāqa</i>	<i>titlāqu</i>
2.f.	<i>tlāqēti</i>		<i>btitlāqi</i>		<i>titlāqi</i>	
1.	<i>tlāqēt</i>	<i>tlāqēna</i>	<i>batlāqa</i>	<i>mnitlāqa</i>	^ʔ <i>atlāqa</i>	<i>nitlāqa</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tlāqa</i>	<i>tlāqu</i>	<i>mitlāqi</i>	なし	なし	
f.	<i>tlāqi</i>					

1.2.2.6.3. : 重子音動詞

thābab [v.: VI-G] 愛し合う

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>thābab</i>	<i>thābabu</i>	<i>bithābab</i>	<i>bithābabu</i>	<i>yithābab</i>	<i>yithābabu</i>
3.f.	<i>thābabat</i>		<i>btithābab</i>		<i>tithābab</i>	
2.m.	<i>thābabit</i>	<i>thābabtu</i>	<i>btithābab</i>	<i>btithābabu</i>	<i>tithābab</i>	<i>tithābabu</i>
2.f.	<i>thābabti</i>		<i>btithābabi</i>		<i>tithābabi</i>	
1.	<i>thābabit</i>	<i>thābabna</i>	<i>bathābab</i>	<i>mnithābab</i>	^ʔ <i>athābab</i>	<i>nithābab</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>thābab</i>	<i>thābabu</i>	<i>mithābib</i>	なし	なし	
f.	<i>thābabi</i>					

1.2.2.7. : 派生形第 VII 型

1.2.2.7.1. : 強動詞

nžaraḥ [v.: VII-0] 負傷する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>nžaraḥ</i>	<i>nžaraḥu</i>	<i>binižriḥ</i>	<i>binžirḥu</i>	<i>yinižriḥ</i>	<i>yinžirḥu</i>
3.f	<i>nžarḥat</i>		<i>btinižriḥ</i>		<i>tinižriḥ</i>	
2.m.	<i>nžaraḥit</i>	<i>nžaraḥtu</i>	<i>btinižriḥ</i>	<i>btinžirḥu</i>	<i>tinižriḥ</i>	<i>tinžirḥu</i>
2.f.	<i>nžaraḥti</i>		<i>btinžirḥi</i>		<i>tinžirḥi</i>	
1.	<i>nžaraḥit</i>	<i>nžaraḥna</i>	<i>banižriḥ</i>	<i>mninižriḥ</i>	<i>ʔanižriḥ</i>	<i>ninižriḥ</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔinižriḥ</i>	<i>nžirḥu</i>	<i>minižriḥ</i>	なし	<i>(nžirāḥ)</i>	
f.	<i>nžirḥi</i>					

1.2.2.7.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞＝強動詞 (*nwalad* [v.: VII-0] 生まれる)

(2) 間弱動詞 : *nḡār* [v.: VII-2] 妬まれる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>nḡār</i>	<i>nḡāru</i>	<i>bingār</i>	<i>bingāru</i>	<i>yingār</i>	<i>yingāru</i>
3.f	<i>nḡārat</i>		<i>btingār</i>		<i>tingār</i>	
2.m.	<i>nḡarit</i>	<i>nḡartu</i>	<i>btingār</i>	<i>btingāru</i>	<i>tingār</i>	<i>tingāru</i>
2.f.	<i>nḡarti</i>		<i>btingāri</i>		<i>tingāri</i>	
1.	<i>nḡarit</i>	<i>nḡarna</i>	<i>bangār</i>	<i>mningār</i>	<i>ʔangār</i>	<i>ningār</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>nḡār</i>	<i>nḡāru</i>	<i>mingār</i>	なし	<i>(nḡiyār)</i>	
f.	<i>nḡāri</i>					

(2) 末弱動詞：*n^cama* [v.: VII-3] 盲目になる

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>n^cama</i>	<i>n^camu</i>	<i>bini^cmi</i>	<i>bini^cmu</i>	<i>yini^cmi</i>	<i>yini^cmu</i>
3.f.	<i>n^camat</i>		<i>btini^cmi</i>		<i>tini^cmi</i>	
2.m.	<i>n^camēt</i>	<i>n^camētu</i>	<i>btini^cmi</i>	<i>btini^cmu</i>	<i>tini^cmi</i>	<i>tini^cmu</i>
2.f.	<i>n^camēti</i>		<i>btini^cmi</i>		<i>tini^cmi</i>	
1.	<i>n^camēt</i>	<i>n^camēna</i>	<i>bani^cmi</i>	<i>mnini^cmi</i>	<i>ʔani^cmi</i>	<i>nini^cmi</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔini^cmi</i>	<i>ʔini^cmu</i>	<i>mini^cmi</i>	なし	なし	
f.	<i>ʔini^cmi</i>					

1.2.2.7.3. : 重子音動詞

nžann [v.: VII-G] 狂う

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>nžann</i>	<i>nžannu</i>	<i>binžann</i>	<i>binžannu</i>	<i>yinžann</i>	<i>yinžannu</i>
3.f.	<i>nžannat</i>		<i>btinžann</i>		<i>tinžann</i>	
2.m.	<i>nžannēt</i>	<i>nžannēt</i>	<i>btinžann</i>	<i>btinžannu</i>	<i>tinžann</i>	<i>tinžannu</i>
2.f.	<i>nžannēti</i>		<i>btinžanni</i>		<i>tinžanni</i>	
1.	<i>nžannēt</i>	<i>nžannēna</i>	<i>banžann</i>	<i>mninžann</i>	<i>ʔanžann</i>	<i>ninžann</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>nžann</i>	<i>nžannu</i>	<i>minžann</i>	なし	なし	
f.	<i>nžanni</i>					

1.2.2.8. : 派生形第 VIII 型

1.2.2.8.1. : 強動詞

štaǧal [v.: VIII-0] 働く

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>štaǧal</i>	<i>štaǧalu</i>	<i>bištǧil</i>	<i>bištǧilu</i>	<i>yištǧil</i>	<i>yištǧilu</i>
3.f.	<i>štaǧlat</i>		<i>btištǧil</i>		<i>tištǧil</i>	
2.m.	<i>štaǧalit</i>	<i>štaǧaltu</i>	<i>btištǧil</i>	<i>btištǧilu</i>	<i>tištǧil</i>	<i>tištǧilu</i>
2.f.	<i>štaǧalti</i>		<i>btištǧili</i>		<i>tištǧili</i>	
1.	<i>štaǧalit</i>	<i>štaǧalna</i>	<i>baštǧil</i>	<i>mništǧil</i>	<i>ʔaštǧil</i>	<i>ništǧil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔištǧil</i>	<i>štǧilu</i>	<i>mištǧil</i>	なし	なし	
f.	<i>štiǧli</i>					

1.2.2.8.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞 : *ttafaq* [v.: VIII-1] 同意する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ttafaq</i>	<i>ttafaqu</i>	<i>bittfiq</i>	<i>bittifqu</i>	<i>yittfiq</i>	<i>yittifqu</i>
3.f.	<i>ttafqat</i>		<i>btittfiq</i>		<i>tittfiq</i>	
2.m.	<i>ttafaqit</i>	<i>ttafaqtu</i>	<i>bittfiq</i>	<i>btittifqu</i>	<i>tittfiq</i>	<i>tittifqu</i>
2.f.	<i>ttafaqti</i>		<i>btittifqi</i>		<i>tittifqi</i>	
1.	<i>ttafaqit</i>	<i>ttafaqna</i>	<i>battfiq</i>	<i>mnittfiq</i>	<i>ʔattfiq</i>	<i>nittfiq</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔittfiq</i>	<i>ttifqu</i>	<i>mittfiq</i>	<i>(muttafaq)</i>	<i>ttifāq</i>	
f.	<i>ttifqi</i>					

(2) 間弱動詞 : *xtār* [v.: VIII-2] 選ぶ

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>xtār</i>	<i>xtāru</i>	<i>bixtār</i>	<i>bixtāru</i>	<i>yixtār</i>	<i>yixtāru</i>
3.f	<i>xtārat</i>		<i>btixtār</i>		<i>tixtār</i>	
2.m.	<i>xтарit</i>	<i>xтарtu</i>	<i>btixtār</i>	<i>btixtāru</i>	<i>tixtār</i>	<i>tixtāru</i>
2.f.	<i>xтарti</i>		<i>btixtāri</i>		<i>tixtāri</i>	
1.	<i>xтарit</i>	<i>xтарna</i>	<i>baxtār</i>	<i>mnixtār</i>	<i>ʔaxtār</i>	<i>nixtār</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>xtār</i>	<i>xtāru</i>	<i>mixtār</i>	<i>muxtār</i>	<i>xtiyār</i>	
f.	<i>xtāri</i>					

(3) 末弱動詞 : *štara* [v.: VIII-3] 買う

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>štara</i>	<i>štaru</i>	<i>bištri</i>	<i>bištru</i>	<i>yištri</i>	<i>yištru</i>
3.f	<i>štarat</i>		<i>btištri</i>		<i>tištri</i>	
2.m.	<i>štarēt</i>	<i>štarētu</i>	<i>btištri</i>	<i>btištru</i>	<i>tištri</i>	<i>tištru</i>
2.f.	<i>štarēti</i>		<i>btištri</i>		<i>tištri</i>	
1.	<i>štarēt</i>	<i>štarēna</i>	<i>baštri</i>	<i>mništri</i>	<i>ʔaštri</i>	<i>ništri</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔištri</i>	<i>ʔištru</i>	<i>mištri</i>	<i>(muštara)</i>	* <i>(ʔiktifāʔ)</i>	
f.	<i>ʔištri</i>					

**ʔiktifāʔ* < *ktafa* [v.: VIII-3] 充足する

1.2.2.8.3. : 重子音動詞

htamm [v.: VIII-G] 関心がある

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>htamm</i>	<i>htammu</i>	<i>bihtamm</i>	<i>bihtammu</i>	<i>yihtamm</i>	<i>yihtammu</i>
3.f	<i>htammat</i>		<i>btihtamm</i>		<i>tihtamm</i>	
2.m.	<i>htammēt</i>	<i>htammētu</i>	<i>btihtamm</i>	<i>btihtammu</i>	<i>tihtamm</i>	<i>tihtammu</i>
2.f.	<i>htammēti</i>		<i>btihtammi</i>		<i>tihtammi</i>	
1.	<i>htammēt</i>	<i>htammēna</i>	<i>bahtamm</i>	<i>mnihtamm</i>	<i>ʔahtamm</i>	<i>nihtamm</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>htamm</i>	<i>ʔhtammu</i>	<i>mihtamm</i>	<i>(muhtamm*)</i>	<i>htimām</i>	
f.	<i>htammi</i>					

1.2.2.9. : 派生形第 IX 型

1.2.2.9.1. : 強動詞

ḥmarr [v.: IX-0] 赤くなる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ḥmarr</i>	<i>ḥmarru</i>	<i>biḥmarr</i>	<i>biḥmarru</i>	<i>yihmarr</i>	<i>yihmarru</i>
3.f.	<i>ḥmarrat</i>		<i>btiḥmarr</i>		<i>tihmarr</i>	
2.m.	<i>ḥmarrēt</i>	<i>ḥmarrētu</i>	<i>btiḥmarr</i>	<i>btiḥmarru</i>	<i>tihmarr</i>	<i>tihmarru</i>
2.f.	<i>ḥmarrēti</i>		<i>btiḥmarri</i>		<i>tihmarri</i>	
1.	<i>ḥmarrēt</i>	<i>ḥmarrēna</i>	<i>baḥmarr</i>	<i>mniḥmarr</i>	<i>ʿaḥmarr</i>	<i>niḥmarr</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ḥmarr</i>	<i>ḥmarru</i>	<i>miḥmarr</i>	なし	<i>ḥmirār</i>	
f.	<i>ḥmarri</i>					

1.2.2.9.2. : 弱動詞

なし

1.2.2.9.3. : 重子音動詞

なし

1.2.2.10. : 派生形第 X 型

1.2.2.10.1. : 強動詞

staqbal [v.: X-0] 出迎える

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>staqbal</i>	<i>staqbalu</i>	<i>bistaqbil</i>	<i>bistaqiblu</i>	<i>yistaqbil</i>	<i>yistaqiblu</i>
3.f.	<i>staqbalat</i>		<i>btistaqbil</i>		<i>tistaqbil</i>	
2.m.	<i>staqbalit</i>	<i>staqbaltu</i>	<i>btistaqbil</i>	<i>btistaqiblu</i>	<i>tistaqbil</i>	<i>tistaqiblu</i>
2.f.	<i>staqbalti</i>		<i>btistaqibli</i>		<i>tistaqibli</i>	
1.	<i>staqbalit</i>	<i>staqbalna</i>	<i>bastaqbil</i>	<i>mnistaqbil</i>	<i>ʿastaqbil</i>	<i>nistaqbil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>staqbil</i>	<i>staqiblu</i>	<i>mistaqbil</i>	<i>(mustaqbal)</i>	<i>stiqbāl</i>	
f.	<i>staqibli</i>					

1.2.2.10.2. : 弱動詞

(1) 頭弱動詞＝強動詞 (*staw^{ab}* [v.: X-0] 理解する)

(2) 間弱動詞 : *stafād* [v.: X-2] 利益を得る

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>stafād</i>	<i>stafādu</i>	<i>bistfīd</i>	<i>bistfīdu</i>	<i>yistfīd</i>	<i>yistfīdu</i>
3.f	<i>stafādat</i>		<i>btistfīd</i>		<i>tistfīd</i>	
2.m.	<i>stafadit</i>	<i>stafadtu</i>	<i>btistfīd</i>	<i>btistfīdu</i>	<i>tistfīd</i>	<i>tistfīdu</i>
2.f.	<i>stafadti</i>		<i>btistfīdi</i>		<i>tistfīdi</i>	
1.	<i>stafadit</i>	<i>stafadna</i>	<i>bastfīd</i>	<i>mnistfīd</i>	<i>ʔastfīd</i>	<i>nistfīd</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>stfīd</i>	<i>stfīdu</i>	<i>misatfīd</i>	<i>(mustafād)</i>	<i>stifāde</i>	
f.	<i>stfīdi</i>					

(3) 末弱動詞 : *stahla* [v.: X-3] 素敵だと思ふ・良いと思ふ

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>stahla</i>	<i>stahlu</i>	<i>bistahli</i>	<i>bistahli</i>	<i>yistahli</i>	<i>yistahli</i>
3.f	<i>stahlat</i>		<i>btistahli</i>		<i>tistahli</i>	
2.m.	<i>stahlēt</i>	<i>stahlētu</i>	<i>btistahli</i>	<i>btistahli</i>	<i>tistahli</i>	<i>tistahli</i>
2.f.	<i>stahlēti</i>		<i>btistahli</i>		<i>tistahli</i>	
1.	<i>stahlēt</i>	<i>stahlēna</i>	<i>bastahli</i>	<i>mnistahli</i>	<i>ʔastahli</i>	<i>nistahli</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>stahli</i>	<i>stahli</i>	<i>mistahli</i>	<i>(mustahla)</i>	<i>(stihla)</i>	
f.	<i>stahli</i>					

1.2.2.10.3. : 重子音動詞

staǵall [v.: X-G] 利用する

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>staǵall</i>	<i>staǵallu</i>	<i>bistaǵill</i>	<i>bistaǵillu</i>	<i>yistaǵill</i>	<i>yistaǵillu</i>
3.f.	<i>staǵallat</i>		<i>btistaǵill</i>		<i>tistaǵill</i>	
2.m.	<i>staǵallēt</i>	<i>staǵallētu</i>	<i>btistaǵill</i>	<i>btistaǵillu</i>	<i>tistaǵill</i>	<i>tistaǵillu</i>
2.f.	<i>staǵallēti</i>		<i>btistaǵilli</i>		<i>tistaǵilli</i>	
1.	<i>staǵallēt</i>	<i>staǵallēna</i>	<i>bastaǵill</i>	<i>mnistaǵill</i>	<i>ʔastaǵill</i>	<i>nistaǵill</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>staǵill</i>	<i>staǵillu</i>	<i>mistaǵill</i>	<i>(mustaǵall)</i>	<i>stiglāl</i>	
f.	<i>staǵilli</i>					

1.2.2.11. : 4 根素動詞

1.2.2.11.1. : 基本形

(1) 強動詞 : *bahdal* [v.: QI-0] 小言を言う

	過去形		現在形B型		現在形Y型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bahdal</i>	<i>bahdalu</i>	<i>bibahdil</i>	<i>bibahidlu</i>	<i>ybahdil</i>	<i>ybahidlu</i>
3.f.	<i>bahdalat</i>		<i>bitbahdil</i>		<i>tbahdil</i>	
2.m.	<i>bahdalit</i>	<i>bahdaltu</i>	<i>bitbahdil</i>	<i>bitbahidlu</i>	<i>tbahdil</i>	<i>tbahidlu</i>
2.f.	<i>bahdalti</i>		<i>bitbahidli</i>		<i>tbahidli</i>	
1.	<i>bahdalit</i>	<i>bahdalna</i>	<i>babahdil</i>	<i>minbahdil</i>	<i>ʔabahdil</i>	<i>nbahdil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>bahdil</i>	<i>bahidlu</i>	<i>mbahdil</i>	<i>(mubahdal)</i>	<i>bahdale</i>	
f.	<i>bahidli</i>					

(2) 末弱動詞 : *farža* [v.: QI-3] 見せる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>farža</i>	<i>faržu</i>	<i>bifarži</i>	<i>bifaržu</i>	<i>yfarži</i>	<i>yfaržu</i>
3.f	<i>faržat</i>		<i>bitfarži</i>		<i>tfarži</i>	
2.m.	<i>faržēt</i>	<i>faržētu</i>	<i>bitfarži</i>	<i>bitfaržu</i>	<i>tfarži</i>	<i>tfaržu</i>
2.f.	<i>faržēti</i>		<i>bitfarži</i>		<i>tfarži</i>	
1.	<i>faržēt</i>	<i>faržēna</i>	<i>bafarži</i>	<i>minfarži</i>	<i>ʔafarži</i>	<i>nfarži</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>farži</i>	<i>faržu</i>	<i>mfarži</i>	<i>(mufarža)</i>	なし	
f.	<i>farži</i>					

1.2.2.11.2. : 派生形

(1) 第 II 型・強動詞 : *tkahrab* [v.: QII-0] 感電する

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>tkahrab</i>	<i>tkahrabu</i>	<i>bitkarhab</i>	<i>bitkahrabu</i>	<i>yitkarhab</i>	<i>yitkahrabu</i>
3.f	<i>tkahrabat</i>		<i>btitkahrab</i>		<i>titkahrab</i>	
2.m.	<i>tkahrabit</i>	<i>tkahrabtu</i>	<i>btitkahrab</i>	<i>btitkahrabu</i>	<i>titkahrab</i>	<i>titkahrabu</i>
2.f.	<i>tkahrabti</i>		<i>btitkahrabi</i>		<i>titkahrabi</i>	
1.	<i>tkahrabit</i>	<i>tkahrabna</i>	<i>batkahrab</i>	<i>mnitkahrab</i>	<i>ʔatkahrab</i>	<i>nitkahrab</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>tkahrab</i>	<i>tkahrabu</i>	<i>mitkahrab</i>	なし	なし	
f.	<i>tkahrabi</i>					

1.2.2.12. : 不規則動詞

(1) *ʔaxad* [v.: irr.] 取る

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔaxad</i>	<i>ʔaxadu</i>	<i>byāxud</i> <i>byōxud</i> <i>byōxid</i>	<i>byāxdu</i> <i>byōxdu</i>	<i>yāxud</i> <i>yōxud</i> <i>yōxid</i>	<i>yāxdu</i> <i>yōxdu</i>
3.f	<i>ʔaxdat</i>		<i>btāxud</i> <i>btōxud</i> <i>btōxid</i>		<i>tāxud</i> <i>tōxud</i> <i>tōxid</i>	
2.m.	<i>ʔaxadit</i>	<i>ʔaxadtu</i>	<i>btāxud</i> <i>btōxud</i> <i>btōxid</i>	<i>btāxdu</i> <i>btōxdu</i>	<i>tāxud</i> <i>tōxud</i> <i>tōxid</i>	<i>tāxdu</i> <i>tōxdu</i>
2.f.	<i>ʔaxadti</i>		<i>btāxdi</i> <i>btōxdi</i> <i>btōxdi</i>		<i>tāxdi</i> <i>tōxdi</i> <i>tōxdi</i>	
1.	<i>ʔaxadit</i>	<i>ʔaxadna</i>	<i>bāxud</i> <i>bōxud</i> <i>bōxid</i>	<i>mnāxud</i> <i>mnōxud</i> <i>mnōxid</i>	<i>ʔāxud</i> <i>ʔōxud</i> <i>ʔōxid</i>	<i>nāxud</i> <i>nōxud</i> <i>nōxid</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>xōd</i>	<i>xudu</i>	<i>māxid ~ mēxid</i>	<i>mitāxid</i>	なし	
f.	<i>xudi</i>					

(2) *ʔakal* [v.: irr.] 食べる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ʔakal</i>	<i>ʔakalu</i>	<i>byākul</i> <i>byōkul</i> <i>byōkil</i>	<i>byāklu</i> <i>byōklu</i>	<i>yākul</i> <i>yōkul</i> <i>yōkil</i>	<i>yāklu</i> <i>yōklu</i> <i>yōklu</i>
3.f	<i>ʔaxdat</i>		<i>btākul</i> <i>btōkul</i> <i>btōkil</i>		<i>tākul</i> <i>tōkul</i> <i>tōkil</i>	
2.m.	<i>ʔakalit</i>	<i>ʔakaltu</i>	<i>btākul</i> <i>btōkul</i> <i>btōkil</i>	<i>btāklu</i> <i>btōklu</i>	<i>tākul</i> <i>tōkul</i> <i>tōkil</i>	<i>tāklu</i> <i>tōklu</i> <i>tōklu</i>
2.f.	<i>ʔakalti</i>		<i>btākli</i> <i>btōkli</i> <i>btōkli</i>		<i>tākli</i> <i>tōkli</i> <i>tōkli</i>	
1.	<i>ʔakalit</i>	<i>ʔakalna</i>	<i>bākul</i> <i>bōkul</i> <i>bōkil</i>	<i>mnākul</i> <i>mnōkul</i> <i>mnōkil</i>	<i>ʔākul</i> <i>ʔōkul</i> <i>ʔōkil</i>	<i>nākul</i> <i>nōkul</i> <i>nōkil</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>kōl</i>	<i>kulu</i>	<i>mākil ~ mēkil</i>	<i>mittākil</i>	なし	
f.	<i>kuli</i>					

(3) ʔaža ~ ʔiža [v.: irr.] 来る

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	ʔaža ~ ʔiža	ʔažu ~ ʔižu	bīži	bīžu	yīži	yīžu
3.f.	ʔažat ~ ʔižat		btīži		tīži	
2.m.	žīt	žītu	btīži	btīžu	tīži	tīžu
2.f.	žīti		btīži		tīži	
1.	žīt	žīna	bāži	mnīži	ʔāži	nīži
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	taʔāl	taʔālu	žāy	なし	žēne	
f.	taʔāli					

(4) ʔaʕta [v.: irr.] 与える

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	ʔaʕta	ʔaʕtu	byaʕti	byaʕtu	yaʕti	yaʕtu
3.f.	ʔaʕtat		btaʕti		taʕti	
2.m.	ʔaʕtēt	ʔaʕtētu	btaʕti	btaʕtu	taʕti	taʕtu
2.f.	ʔaʕtēti		btaʕti		taʕti	
1.	ʔaʕtēt	ʔaʕtēna	baʕti	mmaʕti	ʔaʕti	naʕti
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	ʔaʕti	ʔaʕtu	muʕti	(muʕta)	ʔiʕtāʔ	
f.	ʔaʕti					

(5) *ttāxad* [v.: irr.] 取られる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ttāxad</i>	<i>ttāxadu</i>	<i>bittāxad</i>	<i>bittāxadu</i>	<i>yittāxad</i>	<i>yittāxadu</i>
3.f.	<i>ttāxadat</i>		<i>btittāxad</i>		<i>tittāxad</i>	
2.m.	<i>ttāxadit</i>	<i>ttāxadtu</i>	<i>btittāxad</i>	<i>btittāxadu</i>	<i>tittāxad</i>	<i>tittāxadu</i>
2.f.	<i>ttāxadti</i>		<i>btittāxadi</i>		<i>tittāxadi</i>	
1.	<i>ttāxadit</i>	<i>ttāxadna</i>	<i>battāxad</i>	<i>mnittāxad</i>	<i>ʔattāxad</i>	<i>nittāxad</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ttāxad</i>	<i>ttāxadu</i>	<i>mittāxid</i>	なし	なし	
f.	<i>ttāxadi</i>					

(6) *ttākal* [v.: irr.] 食べられる

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ttākal</i>	<i>ttākalu</i>	<i>bittākal</i>	<i>bittākalu</i>	<i>yittākal</i>	<i>yittākalu</i>
3.f.	<i>ttākalat</i>		<i>btittākal</i>		<i>tittākal</i>	
2.m.	<i>ttākalit</i>	<i>ttākaltu</i>	<i>btittākal</i>	<i>btittākalu</i>	<i>tittākal</i>	<i>tittākalu</i>
2.f.	<i>ttākalti</i>		<i>btittākali</i>		<i>tittākali</i>	
1.	<i>ttākalit</i>	<i>ttākalna</i>	<i>battākal</i>	<i>mnittākal</i>	<i>ʔattākal</i>	<i>nittākal</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ttākal</i>	<i>ttākalu</i>	<i>mittākil</i>	なし	なし	
f.	<i>ttākali</i>					

(7) *dda^ca* [v.: irr.] 訴える

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>dda^ca</i>	<i>dda^cu</i>	<i>biddi^ci</i>	<i>biddi^cu</i>	<i>yiddi^ci</i>	<i>yiddi^cu</i>
3.f.	<i>dda^cat</i>		<i>btiddi^ci</i>		<i>tiddi^ci</i>	
2.m.	<i>dda^cēt</i>	<i>dda^cētu</i>	<i>btiddi^ci</i>	<i>btiddi^cu</i>	<i>tiddi^ci</i>	<i>tiddi^cu</i>
2.f.	<i>dda^cēti</i>		<i>btiddi^ci</i>		<i>tiddi^ci</i>	
1.	<i>dda^cēt</i>	<i>dda^cēna</i>	<i>baddi^ci</i>	<i>mniddi^ci</i>	<i>ʔaddi^ci</i>	<i>niddi^ci</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔiddi^ci</i>	<i>ʔiddi^cu</i>	<i>middi^ci*</i>	なし	なし	
f.	<i>ʔiddi^ci</i>					

* f. *middi^cye*, pl. *middi^cyīn*(8) *stanna* [v.: irr.] 待つ

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>stanna</i>	<i>stannu</i>	<i>bistanna</i>	<i>bistannu</i>	<i>yistanna</i>	<i>yistannu</i>
3.f.	<i>stannat</i>		<i>btistanna</i>		<i>tistanna</i>	
2.m.	<i>stannēt</i>	<i>stannētu</i>	<i>btistanna</i>	<i>btistannu</i>	<i>tistanna</i>	<i>tistannu</i>
2.f.	<i>stannēti</i>		<i>btistanni</i>		<i>tistanni</i>	
1.	<i>stannēt</i>	<i>stannēna</i>	<i>bastanna</i>	<i>mnistanna</i>	<i>ʔastanna</i>	<i>nistanna</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>stanna</i>	<i>stannu</i>	<i>mistanni</i>	なし	なし	
f.	<i>stanni</i>					

(9) *stāhal* [v.: irr] ふさわしい

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>stāhal</i>	<i>stāhalu</i>	<i>bistāhal</i>	<i>bistāhalu</i>	<i>yistāhal</i>	<i>yistāhalu</i>
3.f.	<i>stāhalat</i>		<i>btistāhal</i>		<i>tistāhal</i>	
2.m.	<i>stāhalit</i>	<i>stāhaltu</i>	<i>btistāhal</i>	<i>btistāhalu</i>	<i>tistāhal</i>	<i>tistāhalu</i>
2.f.	<i>stāhalti</i>		<i>btistāhali</i>		<i>tistāhali</i>	
1.	<i>stāhalit</i>	<i>stāhalna</i>	<i>bastāhal</i>	<i>mnistāhal</i>	<i>ʔastāhal</i>	<i>nistāhal</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>stāhal</i>	<i>stāhalu</i>	<i>mistāhil</i>	なし	なし	
f.	<i>stāhali</i>					

(10) *staḥa* [v.: irr.] 恥ずかしい

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>staḥa</i>	<i>staḥu</i>	<i>bistḥi</i>	<i>bistḥu</i>	<i>yistḥi</i>	<i>yistḥu</i>
3.f.	<i>staḥat</i>		<i>btistḥi</i>		<i>tistḥi</i>	
2.m.	<i>staḥēt</i>	<i>staḥētu</i>	<i>btistḥi</i>	<i>btistḥu</i>	<i>tistḥi</i>	<i>tistḥu</i>
2.f.	<i>staḥēti</i>		<i>btistḥi</i>		<i>tistḥi</i>	
1.	<i>staḥēt</i>	<i>staḥēna</i>	<i>bastḥi</i>	<i>mnistḥi</i>	<i>ʔastḥi</i>	<i>nistḥi</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>ʔistḥi</i>	<i>ʔisḥu</i>	<i>mistḥi</i>	なし	なし	
f.	<i>ʔistḥi</i>					

(11) *strayyah* [v.: irr.] 休む

	過去形		現在形 B 型		現在形 Y 型	
	sg.	pl.	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>strayyah</i>	<i>strayyahū</i>	<i>bistrayyih</i>	<i>bistrayyū</i>	<i>yistrayyih</i>	<i>yistrayyū</i>
3.f.	<i>strayyahat</i>		<i>btistrayyih</i>		<i>tistrayyih</i>	
2.m.	<i>strayyahit</i>	<i>strayyahūtu</i>	<i>btistrayyih</i>	<i>btistrayyūtu</i>	<i>tistrayyih</i>	<i>tistrayyūtu</i>
2.f.	<i>strayyahiti</i>		<i>btistrayyih</i>		<i>tistrayyih</i>	
1.	<i>strayyahit</i>	<i>strayyahna</i>	<i>bastrayyih</i>	<i>mnistrayyih</i>	<i>astrayyih</i>	<i>nistrayyih</i>
	命令形		能動分詞	受動分詞	動名詞	
m.	<i>strayyih</i>	<i>strayyū</i>	<i>mistrayyih</i>	なし	なし	
f.	<i>strayyih</i>					

(12) *hāt* 持って来い！

この動詞は命令形でのみ用いられる。

Imp.: *hāt, hāti; hātu*

1.2.3. : 現在形Y型の用法

1.2.3.1. : 単独で

- (1) 1人称で話者の意向を表す : *ʔaktib-l-ak ʔimēl-i hōn?* メールアドレスをここに書きましようか? *yaḷla nuqʔud hōn.* さあ、ここに座りましよう。 *niṭlaʕ hallaq?* 行きましようか? ・さあ、行きましよう。
- (2) 2人称では相手の意向、または厳しい命令を表現する : *tišrab ʔiši* 何か飲みますか? *tišrab qahwe?* コーヒー如何ですか? *tuqʔud hōn?* ここに座りますか? *tāxdu maʕ-kum qalam w-daftar.* ペンとノートを持って行くこと!
- (3) 3人称では第三者に対する命令や祈願、第三者の行動への疑いを表現する。 : *ʕan žadd mūsa yiʕzim-ni? - bi-dūn šakk.* 本当にムーサは私を呼んでくれるんでしようか? —間違いない。 *kull wāḥad yiržaʕ ʕa-bēt-o.* それぞれ家へ帰った帰った! *ya-rabb, tiḥirq-o.* 神よ、こいつを焼き給え!
- (4) 否定命令 (*ma-....-š, la ...*) : *ma-tišrab-iš il-qahwe.* そのコーヒーを飲むな。 *ma-tiḍrab-iš ʔaxū-k!* 弟を殴るな。 *ʔin kān šāḥb-ak ʕasal, la tilḥas-o kull-o.* お前の友人が蜂蜜なら嘗め尽くしてはいけない。

1.2.3.2. : 名詞・分詞・前置詞

ʔafḍal ~する方がいい : *ʔafḍal ʔaṭlaʕ hallaq.* 今出た方がいい。

ʔaḥsan ~する方がいい : *ʔaḥsan nāxud il-bāš.* バスで行った方がいい。

ʔaḥsan-ma さもなければ~する : *ʔimsik ʔid il-walad ʔaḥsan-ma yūqaʕ.* 子供の手をつないでおかないと転ぶよ。

balāš ~するな : *balāš tibki* 泣くな!

bass ~するやいなや : *bass tiwṣal la-l-quds, ʔuḍrub-l-i talifōn.* エルサレムに着いたら電話してください。

bidd-SP (☛ II-4. 【表現】) (a) ~したい : *bidd-i ʔašrab qahwe.* コーヒーが飲みたい。(b) ~すべき : *šū bidd-i ʔaʕmal?* 私は何をすべきなんだろう? ・どうしろと言うのだ?! ・どうしよう?!

ʕēb ~するのは恥だ・~してはいけない : *miš ʕēb tuḍrub walad ʔazgar minn-ak?* お前より小さい子をたたいて恥ずかしくないのか?

ʔil-SP nafs yākul 食べる気がある・食欲がある : *ʔil-ak nafs tākul? - ma-l-ī-š nafs.* 食べる気ある? —ありません。

ʔil-SP xāṭir ~する気がある : *ʔil-i xāṭir niržaʕ.* 私は帰ろうとしている・帰りたい。

ʕurm-SP ma-raḥ 今後は二度と~しない : *brahīm ʕimil iši ʕāṭil w-nidim ʕalē^h, w-ʕumr-o ma raḥ yiʕmal hēk.* もうそんなことはしない(かつてはしたが)。

ḥarām ~してはいけない : *il-ʔakl iz-zāyid ḥarām nirmī^h.* 食べ残しを捨ててはいけない。

ḥāže ～するな : *ḥāže tibki* 泣くな !

il-muhimm ～するのが大切だ : *il-muhimm ʔil-ak trūḥ dugri*. とにかくまっすぐ行くんだ。

lāzim ～しなければならない : *il-baṭṭariyye fāḍye, lāzim tʔabbī-ha*. バッテリーが上がっているので充電する必要がある。 *miš lāzim tisʔali*. 貴女は尋ねる必要はない。

mamnūʕ ～してはいけない : *mamnūʕ tišrab qahwe qabl in-nōm*. 寝る前にコーヒーを飲んではいけません。

mažbūr ～しなければならない・～せざるをえない : *mažbūr yiṭlaʕ* 彼は出なければならぬ (出ないと大変なことになる)。

mistʕidd ～する準備のできた・～する用意がある

mnīḥ ～するのはいいことだ : *ya mūsa, miš imnīḥ tidfiš ʔuxt-ak*. おい、ムーサ、妹を踏んづけてはいけない。

mumkin ～できる : *baʕid ʔakam daqīqa wiqfat is-sayyāra fažʔa w-ma kān-iš mumkin ʔaḥarrik-ha*. 数分後急に車が止まってしまっただけで動かさなかった。

raḥ ～するだろう : *ʕala ʔēš raḥ nitfarraž fi l-quds?* エルサレムで何を見ましょうか? *maʕlūm miš raḥ tiʕraf*. 勿論お前にわかりっこない。

wāqif とまって～する : *lākin-ha ḍallat wāqfe tfakkir*. しかし彼女は立ち止って考え続けた。

yaḷḷa ～しよう ! (1人称複数形または命令形の動詞が続く) : *yaḷḷa niḥki ʕarabi!* アラビア語を話しましょう。

ya-rēt ～だったらなあ ! : *ya-rēt id-dinya tumṭur*. 雨が降ってくれればなあ。 *ya-rēt-ha maṭrat*. 雨が降っていたらよかったのに。

1.2.3.3. : 接続詞と共に

☛ IV-1.7.

1.2.3.3. : 動詞と共に

ʔaža ～しに来る : *žīt ʔaražžiʕ-l-ak il-mašāri lli ʔaxadit minn-ak ʔawwal imbēriḥ*. 一昨日借りた金を返しに来た。

baṭṭal ～するのをやめる・もう～しない : *baṭṭalit ʔasriq žazādīn in-niswān*. 私は女たちの財布を盗むのをやめた。 *bukra raḥ tbaṭṭil tišti*. あすはもう雨は降らないだろう。

btada ～し始める : *btada l-mğanni yiğanni*. その歌手は歌を歌い始めた。

ʕallam ～することを教える : *ʕamīne ʕallamat-ni ʔaktub ʕarabi*. アミーネは私にアラビア語の書き方を教えてくれた。

ʿirif ～できる・～のしようがある : *btiʿraf tisbaḥ?* 泳げますか？
kān ～していた : *ʿala wēn kān yirūḥ yiṣṭaḥ kull yōm?* 彼は毎日どこに散歩に行っていましたか？
kān rāyih しそうになった : *kunt rāyih ʿawqiʿ*. 転びそうになった。
ltazam ～せざるを得ない : *ltazamna nʿāwid insāfir*. もう一度行かざるを得なかった。
ma-ʿād-iš もはや～ではない : *ʿiza-kān btišrab maḥayy, ma-ʿudt-iš tiʿtaš*. 水を飲めばもう喉が渇きません。
manaʿ ～することを禁じる : *manaʿū-h yākul samak*. 彼は魚を食べることを禁じられた。
mayyal ～するために立ち寄る : *min kutr il-maḥallāt w-id-dakākīn baṭṭalt ʿaʿraf fēn ymayyil yištri*. 店が多過ぎて、もはやどこに行っても買っていいものやらわからなくなった。
nisi ～するのを忘れる : *nsīt ʿaražži-ha la-žārt-i*. 隣の人にそれを返すのを忘れしました。
qaʿad ～し続ける : *w-qaʿad yzammir bī-ha* それを鳴らし続けた。
qāl するように言う : *qul-l-o yqarrib ʿind-i*. こちらに近寄るように彼に言いなさい。
qarrab 間もなく～する : *l-ižtimāʿ biqarrib yinṭhi*. 会議はもうすぐ終わります。
qidir ～できる : *baqdar-š ʿafham lēš*. なぜだか理解できない。
samaḥ : ～することを許す : *ʿismaḥ-l-i ʿaqul-l-ak* 一つ言わせてください。
šār ～するようになる : *šū šār žuḥa yišṭgil?* ジュハは何の仕事をするようになりましたか？
ṭalab ～するよう頼む : *ṭalab minn-i ʿaržaʿ baʿid ʿakam sēʿa*. 彼は数時間後に戻るように私に頼んだ。
ṭiliʿ ～しに出かける : *kull yōm biṭlaʿu yisharu* 毎日夜遊びに出かける。
tkāsal ～することを怠る : *tkāsal yqūm w-yiftaḥ il-bāb*. 彼は立ちあがってドアを開けることを怠った。
tmanna ～することを望む : *w-ʿiḥna mnitmanna nšūf-kum*. あなた方にまたお会いしたい。
ttafaq ～することを同意する : *ʿēmta ttafaḡna niltqi fi-l-maṭʿam?* レストランでいつ会うことにしましたっけ？
tʿawwad ～するのに慣れる・～する習慣がある : *niḥna miš mitʿawwdīn nākul filfil ḥārr*. 私達は唐辛子を食べるのに慣れていない・食べる習慣がない。
waʿad ～することを約束する
waḷḷāhi la- ～してやる！ : *waḷḷāhi la-ʿaqul-l-ak!* お前なんか殺してやる！

yimkin かもしれない : *yimkin titġayyar il-^oaḥwāl*. 状況が変わるかもしれない。
żarrab ~しようとする : *żarrabt ^oašagġil il-mōtōr, bass min ġēr natīže*. エンジンを
動かそうとしたがうまく行かなかった。

1.2.4. : 疑似動詞

以下の語は本来動詞でないが、否定の際 *ma-...-š* が用いられることから部分的に動詞的な性質を持つものとして「疑似動詞」と呼ぶ。

(1) *bidd-* ～は～が欲しい

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>bidd-o</i>	<i>bidd-hum</i>	<i>ma-bidd-ō-š</i>	<i>ma-bidd-hum(m)-iš</i>
3.f.	<i>bidd-ha</i>		<i>ma-bidd-hā-š</i>	
2.m.	<i>bidd-ak</i>	<i>bidd-kum</i>	<i>ma-bidd-ak-iš</i>	<i>bidd-kum(m)-iš</i>
2.f.	<i>bidd-ik</i>		<i>ma-bidd-ik-iš</i>	
1.	<i>bidd-i</i>	<i>bidd-na</i>	<i>ma-bidd-ī-š</i>	<i>bidd-nā-š</i>

šū bidd-ak? - *bidd-i qahwe*. 何が欲しいですか? - コーヒーが欲しい。

ind + 接尾代名詞

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ind-o</i>	<i>ind-hum</i>	<i>(ma-)ind-ō-š</i>	<i>(ma-)ind-hum(m)-iš</i>
3.f.	<i>ind-ha</i>		<i>(ma-)ind-hā-š</i>	
2.m.	<i>ind-ak</i>	<i>ind-kum</i>	<i>(ma-)ind-ak-iš</i>	<i>(ma-)ind-kum(m)-iš</i>
2.f.	<i>ind-ik</i>		<i>(ma-)ind-ik-iš</i>	
1.	<i>ind-i</i>	<i>ind-na</i>	<i>(ma-)ind-ī-š</i>	<i>(ma-)ind-nā-š</i>

ind-i waqit, ya'ni ana fādi. 私には時間があります。つまり暇です。 *akam axx*

ind-ak? - *ind-i talatt ixwe*. ご兄弟は何人いますか? - 3人います。

il- + 接尾代名詞

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>il-o</i>	<i>il-hum</i>	<i>(ma-)l-ō-š</i>	<i>(ma-)l-hum-iš</i>
3.f.	<i>il-ha</i>		<i>(ma-)l-hā-š</i>	
2.m.	<i>il-ak</i>	<i>il-kum</i>	<i>(ma-)l-ak-iš</i>	<i>(ma-)l-kum-iš</i>
2.f.	<i>il-ik</i>		<i>(ma-)l-ik-iš</i>	
1.	<i>il-i</i>	<i>il-na</i>	<i>(ma-)l-ī-š</i>	<i>(ma-)l-nā-š</i>

tfaddal, il-ak makātīb. はいどうぞ、貴男宛てに手紙があります(来ています)よ。

ma-l-ī-š ayya alāḡa fi ha-l-mas'ale. 私はこの問題に何のかかわりもない。

ma^c + 接尾代名詞

	肯定		否定	
	sg.	pl.	sg.	pl.
3.m.	<i>ma</i> ^c - <i>o</i>	<i>ma</i> ^c - <i>hum</i>	<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>ō-š</i>	<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>hum-iš</i>
3.f.	<i>ma</i> ^c - <i>ha</i>		<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>hā-š</i>	
2.m.	<i>ma</i> ^c - <i>ak</i>	<i>ma</i> ^c - <i>kum</i>	<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>ak-iš</i>	<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>kum-iš</i>
2.f.	<i>ma</i> ^c - <i>ik</i>		<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>ik-iš</i>	
1.	<i>ma</i> ^c - <i>i</i>	<i>ma</i> ^c - <i>na</i>	<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>ī-š</i>	<i>(ma-)</i> <i>ma</i> ^c - <i>nā-š</i>

ma^c-*ak qalam?* - *ma*^c-*i bass qalam iršāš* ペン持っていますか (ペンがありますか) ?
 - 鉛筆しかありません。 *akam iktāb ma*^c-*ak?* - *ma*^c-*i talat^N kutub.* 本を何冊持っ
 ていますか? - 3冊あります。

(2) *f*^h

否定 : *(ma-)**fišš*

f^h *bisse taht iṭ-ṭāwle.* テーブルの下に猫がいる。

fišš maṭ'am fi hāda š-šāri^c. この通りにはレストランがない。

1.3. : 名詞・形容詞

1.3.1. : 文法性

名詞は「男性名詞」「女性名詞」という2つの範疇があり、全ての名詞はいずれかに属する。どちらに属するかは次のような基準による。

1.3.1.1. : 次のような特徴を持つ語は女性名詞である。

- (1) *-a, -e, -āy* で終わる語の大部分 : *zām^{ca}* 大学、*knīse* 教会、*maḥḥāy* 消しゴム
(次のような例外が少数ある : *zalame* [n.m.] 男 *mustašfa* [n.m.] 病院 *mūsa* [n.m.] ムーサ (男性名) *ma^{ca}na* [n.m.] 意味 など)
- (2) 地名、国名の大部分 : *il-quds* エルサレム *falasṭīn* パレスチナ *il-yabān* 日本 *tōkyo* 東京
* *libnān* レバノン *l-maḡrib* モロッコ *is-sudān* スーダン *l-i^{ca}rāq* イラク *il-^{ca}urdun* ヨルダン などは男性名詞として扱われることがある
- (3) 次の身体語で対をなす物を表す語 : *ʿīd* 手 *dān* 耳 *ʿīzir* 足 *ʿēn* 目
- (4) その他習慣的に女性名詞 : *ḥarb* 戦争 *rīḥ* 風

上記以外は男性名詞と考えてよい。本教材では男性名詞を [n.m.]、女性名詞を [n.f.] と表示する。

masʿīd [n.m.: pl. *masāʿīd*] モスク

knīse [n.f.: pl. *kanāyis*] 教会

1.3.1.2. : 人を表す名詞は、その人物が男性か女性かによって形を変える。男性を表す形を「男性形 (= m.)」、女性を表す形を「女性形 (= f.)」と呼ぶ。

m.	f.	
<i>tālib</i>	<i>tālbe</i>	学生
<i>mašḡūl</i>	<i>mašḡūle</i>	忙しい
<i>ʿaḥmar</i>	<i>ḥamra</i>	赤い

1.3.1.3. : 女性形の作り方は以下の通り。

- (1) 男性形に女性語尾 *-a, -e* を付ける。この女性語尾は、男性形の語末の子音が喉音 (*ʿ, ḡ, h, ḥ, q, q, x*)、強勢音の時 (*d, ṣ, t, z*)、*r* の場合は *-a* (但し *-ir, -īr* の後では *-e*)、それ以外の子音の時には *-e* となる。以降女性語尾は *-E* で代表させる。

m.		f.		
語尾	例	語尾	例	
-CaC	<i>mdawwar</i>	-CaCE	<i>mdáwwara</i>	丸い
-CṼC	<i>mašgūl</i>	-CṼCE	<i>mšgūle</i>	忙しい
-ṼCiC	<i>ṭālib</i>	-ṼCCE	<i>ṭālbe</i>	学生
-VC ₁ C ₁ iC	<i>m[°]allim</i>	-VC ₁ C ₁ E	<i>m[°]allme</i>	教師
-VC ₁ C ₂ iC ₃	<i>mislim</i>	-C ₁ iC ₂ C ₃ E	<i>misilme</i>	ムスリム
-i	<i>falasṭīni</i> <i>fāḍi</i>	-iyye -ye	<i>falasṭīniyye</i> <i>fāḍye</i>	パレスチナ人 暇な

(2) 語形を変える

男性単数形が ${}^{\circ}aF^{\circ}aL$ のパターン語は女性形が $Fa^{\circ}La$ となる。

m.		f.		
語尾	例	語尾	例	
${}^{\circ}aF^{\circ}aL$	<i>{}^{\circ}ahbal</i> <i>{}^{\circ}aḥmar</i>	$Fa^{\circ}La$	<i>habla</i> <i>ḥamra</i>	愚かな 赤い

このような名詞・形容詞は次のようにして女性形を示す。

${}^{\circ}ahbal$ [adj.: f. *habla*] 愚かな

1.3.2. : 数

1.3.2.1. : 双数形 (du.)

名詞は単数形の語尾に *-ēn* (双数語尾) を加えることによって双数形にすることができる。

sg.		du.		
語尾	例	語尾	例	
-CaC	<i>qalam</i>	-CaCēn	<i>qalamēn</i>	ペン
-CVC	<i>finžān</i>	-CVCēn	<i>finžanēn</i>	カップ
-VCC	<i>maḥall</i>	-VCCēn	<i>maḥallēn</i>	店
-CiC	<i>ṭālib</i>	-CCēn	<i>ṭālbēn</i>	学生
-Ci	<i>kundarži</i>	-Ciyyēn	<i>kundaržiiyyēn</i>	靴職人
-aCE	<i>waraqa zalame</i>	-iCtēn	<i>wariqtēn zalimtēn</i>	紙 男
-CCE	<i>ṭālbe</i>	-CiCtēn	<i>ṭālibtēn</i>	女子学生
-CTE*	<i>maḥaṭṭa šanta</i>	-CCitēn	<i>maḥaṭṭitēn šantitēn</i>	駅 かばん
-VCE	<i>sayyāra ʔōḍa</i>	-VCtēn	<i>sayyārtēn ʔōḍtēn [oṭṭēn]</i>	自動車 部屋
-Ca	<i>ma^cna</i>	-Cayēn	<i>ma^cnayēn</i>	意味

* $T = t, d, ṭ, ḍ$

1.3.2.2. : 複数形 (pl.)

名詞・形容詞の複数形は複数語尾 (*-īn, -E, -yye, -āt, -ēn*) をつけるか語形を変えて作る。

1.3.2.2.1. : 語尾による複数形

(1) 複数語尾 *-īn*

sg.		pl.		
語尾	例	語尾	例	
-CaC	<i>mwazzaf</i>	-CaCīn	<i>mwazzafīn</i>	勤め人
-CVC	<i>mumtāz</i>	-CVCīn	<i>mumtāzīn</i>	優秀な
-VC _i C _i	<i>muxtaṣṣ</i>	-VC _i C _i īn	<i>muxtaṣṣīn</i>	専門家
-aC _i C _i iC	<i>m^callim</i>	-VCCīn	<i>m^callmīn</i>	教師
-aC _i C _j iC	<i>mtaržim</i>	-VC _i C _j CE	<i>mtarižmīn</i>	通訳

(2) 複数語尾 *-E*

単数形が *CVC_iC_iCE* の語形パターンによる語、*-zi* で終わる語、*-i* で終わる語の一部など。

sg.		pl.		
語尾	例	語尾	例	
<i>CVC_iC_iCE</i>	<i>šaġġil</i>	<i>CVC_iC_iCE</i>	<i>šaġġile</i>	肉体労働者
<i>-zi</i>	<i>kundarzi</i>	<i>-ziyye</i>	<i>kundarziyye</i>	靴職人水夫
<i>-i</i>	<i>bahri</i>	<i>-iyye</i>	<i>bahriyye</i>	水夫

(3) 複数語尾 *-E* または *-in*

単数形が *-i* で終わる国籍を表す語、単数形が *CaCCaC* の語形を持つ語は *-E* 又は *-in* の語尾によって複数形を作る。

sg.		pl.		
語尾	例	語尾	例	
<i>-Ci</i>	<i>falasṭīni</i>	<i>-Ciyyē ~ -Ciyyīn</i>	<i>falasṭīniyye ~ falasṭīniyyīn</i>	パレスチナ人
<i>CaC_iC_iāC</i>	<i>xabbāz</i>	<i>CaCCaCE ~ CaCCaCīn</i>	<i>xabbāze ~ xabbazīn</i>	パン職人

(4) 複数語尾 *-āt*

sg.		pl.		
語尾	例	語尾	例	
<i>-C</i>	<i>maḥall</i>	<i>-āt</i>	<i>maḥallāt</i>	店
<i>-E</i>	<i>maḥaṭṭa</i>	<i>-āt</i>	<i>maḥaṭṭāt</i>	駅
<i>-āy</i>	<i>maḥḥāy</i>	<i>-āt</i>	<i>maḥḥāyāt</i>	消しゴム
<i>-a</i>	<i>mustašfa</i>	<i>-ayāt</i>	<i>mustašfayāt</i>	病院
<i>-E</i>	<i>ṭālbe</i> <i>yahūdiyye</i>	<i>-āt</i>	<i>ṭālbāt</i> <i>yahūdiyyāt</i>	女子学生 ユダヤ教徒

(5) 複数語尾 *-ēn*

次の語の複数形は *-ēn* を付ける。双数語尾と混同しないよう注意せよ。

ʔid [n.f.: pl. *-ēn*] 手

ʔizir [n.f.: pl. *-ēn*] 足

ʕēn [n.f.: pl. *-ēn ~ ʕinēn*] 目

1.3.2.2.2. : 語形を変えるもの

(1) 複数形には次のような語形パターンがある。

$(^{\circ}V)CC\bar{a}C$: $^{\circ}aql\bar{a}m$ (< *qalam*), $^{\circ}iyy\bar{a}m$ (< *yōm*), *wlād* (< *walad*)

$C(i)C\bar{a}C$: *difāf* (< *diffe*), *fxād* (< *faxde*)

$C(u)C\bar{u}C$: *byūt* (< *bēt*), *ṣḥūn* (< *ṣahin*), *ṣhūr* (< *ṣahir*), *ḥuqūq* (< *ḥaqq*)

$CC\bar{a}C$: *zlām* (< *zalame*), *kbār* (< *kbīr*), *ṭwāl* (< *ṭwīl*), *qṣār* (< *qṣīr*)

$CC\bar{u}Ca$: *muṭūra* (< *mitir*)

$CaC\bar{a}C$: *banāt* (< *binit*)

$CaC\bar{a}CiC$: $maC\bar{a}CiC$: *makātib* (< *maktab*), *madāris* (< *madrase*), *mafātih* (< *miftāh*),

$CaC\bar{a}CiC$; *ṣawākil* (< *ṣēkil*), *dafātir* (< *daftar*), *daqāyiq* (< *daqīqa*)

$CaC\bar{a}C\bar{i}C$: $^{\circ}asab\bar{i}^{\circ}$ (< $^{\circ}usb\bar{u}t^{\circ}$)

$CiCC\bar{a}n$: *bibān* (< *bāb*)

$CuCC\bar{a}C$: *ṭullāb* (< *ṭālib*),

$CuCaC$: *ṣunat* (< *ṣanta*), *ṣuwak* (< *ṣōke*)

$CuCC$: *kutub** (< *ktāb*)

$C\bar{u}CaCa$: $^{\circ}umara$ (< $^{\circ}am\bar{i}r$), *fuqara* (< *faqīr*), *ḡunaya* (< *ḡani*), *ḡuraba* (< *ḡarīb*), *lu^oama*

(< *la^oim*), *luṭafa* (< *laṭīf*), *mudara* (< *mudīr*), *qudama* (< *qadīm*), *zumala* (< *zamīl*)

$^{\circ}aCCiCE$: $^{\circ}ahdiye$ (< *hadiyye*), $^{\circ}a\check{z}wibe$ (< *ḡawāb*)

* *kutub* の第2音節の *u* は補助母音

(2) 特殊なもの

dān [n.f.: pl. *dinēn*] 耳

ṣayy [n.f.: pl. *ṣyāh*] 水

turḡmān [n.: pl. *tarāḡme*] 通訳

(3) 単数形と複数形が異なった語からなる語

$^{\circ}insān$ [n.m.: pl. *nās*] 人 *mara* [n.f.: pl. *niswān*] 女

(4) いくつかの語の複数形は数詞 (☛ IV-1.5.) 3 ~ 10 の後に来る場合にのみ用いられる特殊な複数形 (= sp.pl.) を持つ。

ṣahir [n.m.: pl. *ṣhūr*, sp.pl. *tuṣhur*] 月 (間)

rḡīf [n.m.: pl. $^{\circ}arḡife$, sp.pl. *tiriḡfe*] パン切れ

$^{\circ}alf$ [n.m.: pl. $^{\circ}ālāf$, sp.pl. *tālāf*] 1000

yōm [n.m.: pl. *yyām*, sp.pl. *tiyyām*] 日

xamis tuṣhur 5 か月 $^{\circ}aṣir tiyyām$ 10 日 *taman tālāf* 8000

1.3.2.2.3. : 複数形の特異な用法

次の語は接尾代名詞を付ける場合に複数形が用いられる。

(1) *maṣāri* [n.pl.: pl. *maṣriyyāt*] お金 *ʾikrām* 名誉 [n.m.: pl. *ʾikrāmiyyāt*] 名誉
maṣriyyāt-o 彼のお金 *maṣāri min maṣriyyāt-o l-xāṣṣa* 彼の個人的な金の中の某か
maṣāri min maṣriyyāt-o l-xāṣṣa 彼の個人的なお金の某か *ma-tḏayy^c-iṣ*
maṣriyyāt-ak! 自分の金を無駄にするな。 *ʾil-o ʾikrāmiyyāt.* 彼は誉れ高い。

(2) *ʿarabi* 「アラビア語」のような言語名

ʿarabiyyāt-o mkassarāt. 彼のアラビア語はめちやくちやだ。

1.3.3. : 人を表す名詞・形容詞

m.sg., f.sg., m.pl., f.pl. の4つの形がある。

m.sg.	f.sg.	m.pl.	f.pl.	
<i>ṭālib</i>	<i>ṭālbe</i>	<i>ṭullāb</i>	<i>ṭālbāt</i>	学生
<i>miṣṭhid</i>	<i>miṣṭihde</i>	<i>miṣṭihdīn</i>	<i>miṣṭihdāt</i>	勤勉な
<i>kaslān</i>	<i>kaslāne</i>	<i>kalsanīn</i>	<i>kaslanāt</i>	怠惰な
<i>ʾahbal</i>	<i>habla</i>	<i>hubul</i>		愚かな

m.sg. が *ʾaCCaC* の語形の語は男性複数形が女性複数形を兼ねる。

名詞と形容詞の一致

(1) 人を表す名詞

	m.	f.
sg.	<i>hāda ṭālib šāṭir</i> <i>hālib iḏdīd</i> <i>ṭālib ʾurdni</i>	<i>hādi ṭālbe šāṭre</i> <i>ṭālbe ḏdīde</i> <i>ṭālbe ʾurdniyye</i>
du.	<i>hadōl ṭālbēn šāṭrīn*</i> <i>ṭālbēn iḏdād</i> <i>ṭālbēn ʾurdniyyīn ~ ʾurdniyye</i>	<i>hadōl ṭālibtēn šāṭrāt</i> <i>ṭālibtēn iḏdād</i> <i>ṭālibtēn ʾurdniyyīn ~ ʾurdniyye ~ ʾurdniyyāt</i>
pl.	<i>hadōl ṭullāb šāṭrīn**</i> <i>ṭullāb iḏdād**</i> <i>ṭullāb ʾurdniyyīn ~ ʾurdniyye</i>	<i>hadōl ṭālbāt šāṭrīn ~ šāṭrāt</i> <i>ṭālbāt iḏdād</i> <i>ṭālbāt ʾurdniyyāt</i>

* 双数名詞は複数形として扱われるので、関係する形容詞や代名詞は複数形となる。

** 男性複数形が *-īn* となる形容詞は *-āt* を付けて女性複数形を作ることができるが、語幹複数形の形容詞は複数形で男女の区別はない。

(2) 人以外

	m.	f.
sg.	<i>hāda ktāb ma^crūf</i> <i>ktāb iżdād</i> <i>ktāb ^urdni</i>	<i>hādi mažalle ma^crūfe</i> <i>mažalle ždāde</i> <i>mažalle ^urdniyye</i>
du.	<i>hadōl ktabēn ma^crūfīn</i> <i>ktabēn iżdād</i> <i>ktabēn ^urdniyyīn ~ ^urdniyye</i>	<i>hadōl mažalltēn ma^crufāt</i> <i>mažalltēn ždād</i> <i>mažalltēn ^urdniyyīn ~ ^urdniyye</i>
pl.	<i>hādi kutub ma^crūfe</i> <i>kutub iżdād</i> <i>kutub ^urdniyye</i>	<i>hādi mažallāt ma^crūfe</i> <i>mažallāt iżdād</i> <i>mažallāt ^urdniyye</i>

bidd-i ṣaḥn ikbār w-kubbāytēn. 私は大皿とコップ2つ欲しい。 *bidd-i ṣaḥnēn ikbār w-ṣaḥnēn iżgār.* 私は大きな皿2枚と小さい皿2枚欲しい。 *ḥaṭṭēt hōn talat kubbāyāt inḍāf, w-šū bidd-kum kamān?* ここにきれいなコップを3つ置きましたが他に何が必要ですか？

1.3.4. : 集合名詞・個別名詞・単位・抽象名詞

(1) 集合名詞

集合名詞は主に植物（野菜・果物）、小動物などを表す名詞で多く用いられ、数の概念を持たない複数の意味する。例えば「魚」を表す語として集合名詞の *samak* [n.m.: pl. *asmāk*] と個別名詞の *samake* [n.f.: pl. *-āt*] の2つがある。

集合名詞は「(貝、海藻、昆虫などに対する) 種類としての魚」または「魚というものの一般」を意味し、例えば「*baḥibb samak.* 私は魚が好きです。」のような場合に用いる。また集合名詞には数の概念は無いの（数えることができない）。集合名詞で複数形を持つ語があるが、これは「様々な種類」を表し、魚の場合 (pl. *asmāk*) は「*fī^h asmāk iktīre fī l-baḥir.* 海には沢山の(色々な) 魚がいる。」と言うような場合に用いられる。

これに対して個別名詞は *-E* の付いた形 (=女性単数形) で、*samake* は「一匹の魚」を意味する。複数形 (pl. *samakāt*) は数の概念を持ち、「*imbēriḥ akalit talat samakāt.* 私は昨日魚を3匹食べた。」と言う場合などに用いる。

「魚」のようにそこに多くの種類が含まれる場合は複数形があるが、*zāz* 「雌鶏」の様にその中に異なった種類を含まない場合は複数形はない傾向がある（リンゴなどは下位の種類が多くあるが複数形は無い）。また、*-E* で終わる集合名詞は個別名詞を持たない。

集合名詞	個別名詞	
<i>samak</i>	<i>samake</i>	魚
<i>tuffāḥ</i>	<i>tuffāḥa</i>	リンゴ
<i>baṇḍōra</i>	-	トマト

集合名詞と個別名詞の区別がある語は以下の様に示す。

xubiz [n.col.; n.un. -E, pl. -āt] パン (個別名詞は「一切れのパン」)

xōx [n.col.; n.un. -E, pl. -āt] 桃

samak [n.col.: pl. ^ʔ*asmāk*, n.un. -E, pl. -āt] 魚

waraq [n.col.: pl. ^ʔ*awrāk*, n.un. -E, pl. -āt] 紙

safar [n.col.: n.un. *saḡra*, pl. -āt] 旅

maṣāri [n.col.(pl.): n.un.pl. *maṣriyyāt*] お金

(2) 度量衡を表す名詞

外来語の場合は単複同形となることが多い。

kīlo [n.m.: du. *kīltēn* ~ *kīlōwēn*] キログラム (双数形の使用は義務的でない) : *tnēn kīlo* ~ *kīlōwēn* 2キロ *talāte kīlo* 5キロ

mitir [n.m.: du. *mitrēn*, pl. *mtūra*] メートル : *il-ʿarḍ ^ʔarba^ca mtūra w-iṭ-ṭūl qadd-o.* 幅4メートル、長さも同様。 *qubbit knīsīt-na ʿuluw-ha miyye w-^ʔarba^ca mtūra.* 私達の教会のドームは高さが104メートルだ。 *ʿarḍ iwsī^a ibtīzi xamsīn ʿala mīt mitir.* 50掛ける100メートルほどの広い土地 *ʿiṣrīn mitr imrabba^c* 20平方メートル・20メートル四方

kīlōmitir [n.m.] キロメートル : *baʿid-ma sāḡart ^ʔakam kīlōmitir ṣār il-mōtōr y^caṭṭis.* 数キロ行ったところでエンジンがノッキングするようになった。 *masāḡit talāte ^ʔaw ^ʔarba^ca kīlōmitir.* 3・4キロの距離

santi ~ *ṣanti* [n.m.] センチメートル : *xamse santi* 5センチ *tnēn santi*

šēkil [n.m.: du. *šēklēn*, pl. *šawālik*] シェケル (双数形・複数形の使用は義務的ではない) *tnēn šēkil* ~ *šēklēn* 2シェケル *talat šēkil* ~ *talat šawākil* 3シェケル *xamas šawākil* 5シェケル *xamaṣṣa^ṣ šēkil* 15シェケル (数詞を伴う時、数詞は独立形が用いられる)

raṭil [n.m.: pl. ^ʔ*arṭul*, *rṭāl*] 3キロ : *xamst irṭāl sukkar* 5ラトルの砂糖 *xamse w-ʿiṣrīn raṭil qamiḡ* 25ラトルの小麦

1.3.5. : ニスバ形容詞

(1) 名詞に由来し、語尾に *-i* を持つ形容詞をニスバ形容詞と呼ぶ。

ḡalastīni パレスチナの (<*ḡalastīn* パレスチナ) *yabāni* 日本の (<*l-yabān* 日本)

talḥami ベツレヘムの (<*bēt-laḥim* ベツレヘム) *ḡtimāci* 社会的な (<*ḡtimāc* 社会)
taʿlīmi 教育的な (<*taʿlīm* 教育)

(2) 特に地名に由来するニスバ形容詞は「～人・～出身者」を意味する名詞として用いられる

falastīni パレスチナ人 *yaḡbāni* 日本人 *talḥami* ベツレヘム出身者

このような語は本教材では [adj./n.] と品詞を表示し、形容詞と名詞の意味を併記する。またこのような語の複数形は *-yyīn* または *-yye* の語尾を付ける。

falastīni [adj./n.: pl. *-yyīn* ~ *-yye*] パレスチナの／パレスチナ人 *yaḡbāni* [adj./n.: pl. *-yyīn* ~ *-yye*] 日本人 *talḥami* [adj./n.: pl. *-yyīn* ~ *-yye*] ベツレヘムの／ベツレヘム出身者

(3) 言語名

(a) 言語名はニスバ形容詞の男性形が用いられる。

ʿarabi アラビア語 *ʿinglīzi* 英語 *fransāwi* フランス語 *yaḡbāni* 日本語 *ʿibrāni* ヘブライ語

(b) 動詞の目的語、イダーファ句のムダーフ・イライヒ (☛ II-8.2.(2), IV-2.3.6.) として用いられる時は無冠詞

btiḥki ʿarabi? アラビア語を話しますか? *ʿana tʿallamit ʿarabi fi ḡ-ḡāmʿa fi tal-ʿabīb.* 私はテルアビブにあるその大学でアラビア語を学びました。 *iṭ-ṭullāb fi hāda l-barnāmiḡ budursu ʿarabi bass?* そのプログラムの学生たちはアラビア語だけ学ぶのですか? *lāzim itʿallim iwlād-ak ʿarabi w-ʿinglīzi.* 貴男は子供たちにアラビア語と英語を教えなければなりません。 *bniʿraf-iḡ la ʿibrāni wa-la inglīzi.* 私達はヘブライ語も英語もわかりません。 *mʿallmit ʿarabi* アラビア語の女性教師 (cf. *mʿallme ʿarabiyye* アラブ人女性教師)

(c) 文の主語として、または前置詞と共に用いられる時は定冠詞を付ける

hadōl buxuṭbu b-il-ʿarabi maʿ-ʿinn-hom biʿrafu ʿubrāni. この人たちはヘブライ語を (目的語) 知っているにもかかわらずアラビア語で (前置詞と共に) 演説する。
b-il-ʿarabi minqūl-l-o nūri. アラビア語では彼 (の名) を「ヌーリ」と呼ぶ。 *l-ʿarabi miḡ hayyin la-l-ʿaḡānib.* アラビア語は外国人にとって簡単ではありません。
ḡtarēt kutub b-il-ʿinglīzi. 私は英語の本を買いました。

(d) 形容詞として用いられる場合は修飾する名詞の性に一致する。

mniṭʿallam il-luḡa l-ʿarabiyye. 私達はアラビア語を習っています。 *bidarrsu luḡa*

‘arabiyye ‘āmmiyye w-fuṣṣha 彼らは口語アラビア語と正則アラビア語を教えている。
bidd-i ‘aṭba‘ iktāb b-il-luġa l-‘arabiyye. 私はアラビア語で本を出版したい。
tadrīs il-l-uġa l-‘arabiyye アラビア語教育 *baḥibb il-barāmiż il-‘arabiyye w-il-‘ibriyye.* 私はアラビア語の番組とヘブライ語の番組が好きだ。
hāda ‘isim ‘arabi. これはアラビア語名です。
‘aẓinn-ni ‘inn-o l-luġa t-turkiyye ‘aṣ‘ab min il-‘arabiyye. トルコ語はアラビア語より難しいと思う。

1.3.6. : 構成位相

名詞が接尾代名詞を従えるとき、または別の名詞を従えてイダーファ句 (☛ IV-2.3.6.) を構成する場合に語形が変わることがある。この状況の語形を「構成位相 (= st.cs.)」と呼ぶ。

šanta カバン + *‘imm-i* 私の母 > *šantit ‘imm-i* 私の母のカバン

šanta カバン + *-i* 私の > *šantit-i ~ šanitt-i* 私のカバン

šantit, šanitt は *šanta* の構成位相である

代表形と構成位相が大きく異なるものがあるので注意。

‘abb [n.m.: st.cs. *‘abū-*; pl. *‘abbahāt*] 父

‘axx [n.m.: st.cs. *‘axū-*; pl. *‘ixwe*] 兄

‘aša [n.f.: st.cs. *‘ašāt-*; pl. *‘uši*] 杖

構成位相は通常の形の語尾 (次ページの表にあるように①子音で終わる ②女性語尾 *-E* で終わる ③母音で終わる ④ *-ēn* で終わる のいずれか) によって決まる。また語形によっては名詞が付く場合と接尾代名詞が付く場合とで構成位相が異なることもある。またアクセントの位置もずれることがある。

名詞に続く要素 (接尾代名詞・名詞) は以下のような基準で分類する。

タイプA : 母音で始まる接尾代名詞 (*-o* 彼の *-ak* 貴男の など)・補助母音 (定冠詞など)

タイプB : 子音で始まる名詞 (*mūsa* ムーサ など)

タイプC : 子音で始まる接尾代名詞 (*-ha* 彼女の *-na* 私達の など)

①子音で終わる語

例	タイプA	タイプB	タイプC		
-CaC	<i>dáftar</i>	<i>dáftar-</i>	<i>dáftar-</i>	<i>daftár-</i>	ノート
-CiC	<i>ṣāhib</i>	<i>ṣāḥb-</i>	<i>ṣāhib-</i>	<i>ṣāhib-</i>	友人
-CVC	<i>ktāb</i>	<i>ktāb-</i>	<i>ktāb-</i>	<i>ktāb-</i>	本
	<i>sayyārāt</i>	<i>sayyārāt-</i>	<i>sayyārāt</i>	<i>sayyārāt-</i>	自動車 (pl.)
	<i>m^oallmīn</i>	<i>m^oallmīn-</i>	<i>m^oallmīn</i>	<i>m^oallmīn-</i>	教師 (pl.)
-CiCj	<i>xúbiz</i>	<i>xúbz-</i>	<i>xúbz- ~ xúbiz</i>	<i>xúbz-</i>	パン
-CiCi	<i>ḥubb</i>	<i>ḥúbb-</i>	<i>ḥúbb-</i>	<i>ḥúbb-</i>	愛

ṣāhib で実例を示す。

タイプA : (+母音で始まる接尾代名詞) *ṣāḥb-o* 彼の友人

(+補助母音) *ṣāḥb iṭ-ṭālib* その学生の友人

タイプB : *ṣāhib mūsa* ムーサの友人

タイプC : *ṣāhib-ha* 彼女の友人

② -E で終わる語

例	タイプA	タイプB	タイプC		
-VCE	<i>madrāse</i>	<i>madrāst-</i>	<i>mádrasit</i>	<i>madrāsít-</i>	学校
-VCE	<i>sayyāra</i>	<i>sayyārt-</i>	<i>sayyārit</i>	<i>sayyārít-</i>	自動車
-VC _i C _j E	<i>kalbe</i>	<i>kálibt-</i>	<i>kálibit</i>	<i>kalbít-</i>	雌犬
-VC _i C _i E	<i>šaqqa</i>	<i>šáqqt-</i>	<i>šáqqit</i>	<i>šaqqít-</i>	アパート
-VC _T E	<i>šanta</i>	<i>šántit- ~ šánitt-</i>	<i>šántit</i>	<i>šantít-</i>	カバン
-VT _i T _i E	<i>mahaṭṭa</i>	<i>maháṭṭit-</i>	<i>maháṭṭit</i>	<i>mahaṭṭít-</i>	駅
-VCC _E	<i>žām^oa</i>	<i>žamí^ot-</i>	<i>*(a) žám^oit (b) žāmi^ot</i>	<i>žām^oít-</i>	大学
-āy	<i>mahḥāy</i>	<i>mahḥāyt-</i>	<i>mahḥāyit</i>	<i>mahḥāyít-</i>	消しゴム
-ā	<i>ḥayā^t</i>	<i>ḥayāt-</i>	<i>ḥayāt</i>	<i>ḥayāt-</i>	人生

タイプA : *madrāst-o* 彼の学校 *madrāst iṭ-ṭālib* その学生の学校

タイプB : *mádrasit mūsa* ムーサの学校

タイプC : *madrāsít-ha* 彼女の学校

*-VCC_E のパターンの語は子音で始まる語が後続するとき、その後続の語の第1音節にアクセントがある場合は (a)、それ以外にアクセントがある時には (b) となる。

žám^oit tókyo 東京大学

žāmi^ot bet-láhim ベツレヘム大学

③母音で終わる語

	タイプA	タイプB	タイプC	
<i>kúrsi</i>	-*	<i>kúrsi</i>	<i>kursí-</i>	椅子

*母音で終わる名詞につく接尾代名詞は必ず子音で始まるのでタイプAは存在しない。

タイプB : *kúrsi mūsa* ムーサの椅子 *kúrsi t-ṭālib* その学生の椅子

タイプC : *kursí-ha* 彼女の椅子

④ -ēn で終わる語

(a) 複数語尾 (☛ II-6.1.1.6.)

	タイプA	タイプB	タイプC	
<i>ʔidēn</i>	<i>ʔidēn*</i>	<i>ʔidēn</i>	<i>ʔidé</i>	手 (pl.)

この語尾は接尾代名詞が付く時には語末の *n* を欠いた *-ē* となるため母音で始まる接尾代名詞と共に用いられることはない (✖ *ʔidēn-o*)。従ってタイプAは補助母音が続く時のみ。

タイプA : *ʔidēn iṭ-ṭālib* その学生の手

タイプB : *ʔidēn mūsa* ムーサの手

タイプC : *ʔidé-ha* 彼女の手

*1.sg. の代名詞が付くと *ʔidayy* となる (✖ *ʔidē-y*)

(b) 双数語尾 (☛ II-6.2.)

	タイプA	タイプB	タイプC	
<i>ʔidtēn</i>	<i>ʔidtēn*</i>	<i>ʔidēn</i>	-*	手 (pl.)

*双数語尾の *-ēn* には接尾代名詞を付けることができないのでタイプAは補助母音が続く時のみ。またタイプCは存在しない。

タイプA : *tōrēn iḥrāte* 耕作用の2頭の牡牛 *ḥafintēn iṭḥīn* 二掴みの小麦粉
saḏartēn zatūn 日本のオリーブの木

タイプB : *ʔidtēn mūsa* ムーサの両手

「彼の両手」などは「~の」を表す前置詞句 (*taba^c*) を用いて表現する。

is-sayyārtēn taba^{c-i} 私の2台の自動車 (✖ *sayyartēn-i*)

il-bintēn taba^{c-o} 彼の二人の娘 (✖ *bintēn-o*)

⑤能動分詞 (☛ IV-2.3.4.)

能動分詞は形容詞と同じように性・数で形を変えるが、接尾代名詞を従えるとき、次のような曲用をする。

		人称	+ C	+ V
sg.	m.		<i>šāyif-</i>	<i>šāyf-</i>
	f.	1., 2. 2.	<i>šāyfit-, šāyfit-</i> <i>šāyfit-, šāyiftī-</i>	<i>šāyift-, šāyift-</i> <i>šāyift-, šāyiftī-</i>
pl.	m.		<i>šāyfīn-</i>	<i>šāyfīn-</i>
	f.		<i>šāyfāt-</i>	<i>šāyfāt-</i>

huwwe šāyif-ni. 彼は私を見ている。

hiyye šāyfit-ni ~ šāyfit-ni. 彼女は私を見ている。

ʔinte šāyfit-ni ~ šāyiftī-ni? 貴女は私をみているのですか？

1.3.7. : 比較級・最上級

ʔaCCaC の語形パターン

	原級	比較級・最上級
強語幹	<i>kbīr</i> 大きい	<i>ʔakbar</i>
頭弱語幹	<i>wsīʕ</i> 広い	<i>ʔawsaʕ</i>
間弱語幹	<i>ṭawīl</i> 長い	<i>ʔaṭwal</i>
末弱語幹	<i>ḥilw</i> 甘い	<i>ʔaḥla</i>
重子音語幹	<i>šadīd</i> 激しい	<i>ʔažadd ~ ʔaždad</i>

1.4. : 前置詞

接尾代名詞の付いた形を合わせて示す（ただし接尾代名詞が付かない前置詞もある）。

ʿala hawa- ~のおかげで

ʿala ~ *ʿa-* ~の上に（前置詞の前では *ʿala l-* また *ʿa-l-*）：*ʿalē^h*, *ʿalē-ha*, *ʿalē-k*, *ʿalē-ki*, *ʿalay-y*; *ʿalē-hum*, *ʿalē-kum*, *ʿalē-na*

ʿa-l-ḥadd ~まで

ʿan ṭarīq ~経由で：*ʿan ṭarīq-o*, *ʿan ṭarīq-ha*...

ʿan ~について：*ʿann-o*, *ʿan-ha*, *ʿann-ak*, *ʿann-ik*, *ʿann-i*; *ʿan-hum*, *ʿan-kum*, *ʿan-na*

ʿand ~ *ʿind* ~の所に・~のもとで：*ʿind-o* ~ *ʿand-o*, *ʿind-ha* ~ *ʿand-ha*, *ʿind-ak* ~ *ʿand-ak*, *ʿind-ik* ~ *ʿand-ik*, *ʿind-i* ~ *ʿand-i*; *ʿind-hum* ~ *ʿand-hum*, *ʿind-kum* ~ *ʿand-kum*, *ʿind-na* ~ *ʿin-na* ~ *ʿand-na* ~ *ʿan-na*

b- ~で 等：（接尾代名詞と共に用いられない。接尾代名詞と共に用いる時には同じ機能を持つ *fi* が用いられる）

b-in-nisbe la-, *ʿil-* ~にとって・~としては・~と比べれば：*b-in-nisbe ʿil-o*, *ʿil-ha* (*ʿil-* + SP を見よ)

b-žamb- ~のそばに：*b-žamb-o*, *b-žamb-ha*, *b-žamb-ak*, *b-žamb-ik*, *b-žamb-i*; *b-žamb-hum*, *b-žamb-kum*, *b-žamb-na*

baʿid ~の後で：*baʿd-o*, *baʿid-ha*, *baʿd-ak*, *baʿd-ik*, *baʿd-i*; *baʿid-hum*, *baʿid-kum*, *baʿid-na*

bēn ~の間に：*bēn-o*, *bēn-ha*, *bēn-ak*, *bēn-ik*, *bēn-i*; *bināt-hum*, *bināt-kum*, *bināt-na*

bi-dūn ~なしで

ḍudd ~ *ḍidd* ~に対して：*ḍudd-o* ~ *ḍidd-o*, *ḍudd-ha* ~ *ḍidd-ha*, *ḍudd-ak* ~ *ḍidd-ik*, *ḍudd-ik*, *ḍidd-ik*, *ḍudd-i*, *ḍidd-i*; *ḍudd-hum* ~ *ḍidd-hum*, *ḍudd-kum* ~ *ḍidd-kum*, *ḍudd-na* ~ *ḍidd-na*

fi ~で（場所・手段など）：*fī^h* ~ *fīyy-o*, *fī-ha*, *fī-k*, *fī-ki*, *fīy-y*; *fī-hum*, *fī-kum*, *fī-na*

fōq ~の上（上空）に：*fōq-o*, *fōq-ha*, *fōq-ak*, *fōq-ik*, *fōq-i*; *fōq-hum*, *fōq-kum*, *fōq-na*

ḡaṣban ʿan- ~の意に反して：*ḡaṣban ʿann-o*, *ʿann-ha* (*ʿan* + SP を見よ)

ḡasab ~によれば

ḡawāle- ~の周りに：*ḡāwalē^h*, *ḡāwalē-ha*, *ḡāwalē-k*, *ḡāwalē-ki*, *ḡāwalay-y*; *ḡāwalē-hum*, *ḡāwalē-kum*, *ḡāwalē-na*

ḡiqbāl ➡ *qbāl*

ʿil-, *la-* ~の・~のため等：*ʿil-* は常に接尾代名詞と共に、*la-* は名詞と共に用いられる）*ʿil-o*, *ʿil-ha*, *ʿil-ak*, *ʿil-ik*, *ʿil-i*; *ʿil-hum*, *ʿil-kum*, *ʿil-na*

ka-（古典アラビア語からの借用）~として

la- ➡ *ʿil-*

la-hāl- ～一人で : *la-ḥāl-o, la-ḥāl-ha, la-ḥāl-ak, la-ḥāl-ik, la-ḥāl-i; la-ḥāl-hum, la-ḥāl-kum, la-ḥāl-na*
ma^c ～と共に : *ma^c-o ~ ma^c-ā^h, maḥ-ḥa ~ ma^c-ā-ha, ma^c-ak ~ ma^c-āk, ma^c-ik ~ ma^c-ā-ki, ma^c-i ~ ma^c-ā-y; maḥ-hum ~ ma^c-ā-hum, ma^c-kum ~ ma^c-ā-kum, ma^c-na ~ ma^c-ā-na*
min fōq ～の上から : *min fōq-o, fōq-ha...*
min taḥit ～の下から : *min taḥt-o, taḥit-ha...*
min ～から等 : *minn-o, min-ha, minn-ak, minn-ik, minn-i; min-hum, min-kum, min-na*
mitil ～のように : *mitl-o, mitil-ha, mitl-ak, mitl-ik, mitl-i; mitil-hum, mitil-kum, mitil-na*
qabil ～の前 (時間) に : *qabl-o, qabil-ha, qabl-ak, qabl-ik, qabl-i; qabil-hum, qabil-kum, qabil-na*
qbāl ~ iqbāl ~ hiqbāl ～の向かいに : *qbāl-o, qbāl-ha, qbāl-ak, qbāl-ik, qbāl-i; qbāl-hum, qbāl-kum, qbāl-na*
quddām ～の前 (場所) に : *quddām-o, quddām-ha, quddām-ak, quddām-ik, quddām-i; quddām-hum, quddām-kum, quddām-na*
šēt ～の : *šēt-o, šēt-ha, šēt-ak, šēt-ik, šēt-i; šēt-hum, šēt-kum, šēt-na*
taba^c ～の (前置詞に先行する名詞の性・数で変化することがある : (f.) *taba^c-it,* (pl.) *taba^c-ūn*。また *tā^c, tā^c-t* のような変異形もある) : *taba^c-o, taba^c-ha, taba^c-ak, taba^c-ik, taba^c-i; taba^c-hum, taba^c-kum, taba^c-na*
wara ～の後 (場所) で : *warā^h, warā-ha, warā-k, warā-ki, warā-y; warā-hum, warā-kum, warā-na*
yya- ～を・～と : *yyā^h, yyā-ha, yyā-k, yyā-ki, yyā-y; yyā-hum, yyā-kum, yyā-na*
žamb ～の脇に : *žamb-o, žamb-ha, žamb-ak, žamb-ik, žamb-i; žamb-hum, žamb-kum, žamb-na*
zayy ～のような : *zayy-o, zayy-ha, zayy-ak, zayy-ik, zayy-i; zayy-hum, zayy-kum, zayy-na*
žuwwāt ～の内部に : *žuwwāt-o, žuwwāt-ha, žuwwāt-ak, žuwwāt-ik, žuwwāt-i; žuwwāt-hum, žuwwāt-kum, žuwwāt-na*

1.5. : 数詞

1.5.1. 基数詞

1.5.1.1. : 1

男性形 : *wāhad*

女性形 : *waḥade*

(1) 形容詞的用法 : 名詞に関して「1つの～」を表現する時は形容詞として単数形名詞の後ろに置かれる (名詞の性に一致する)。名詞の単数形はそれ自体「1」の概念を含むので数詞「1」の付加によって「1」が強調される。

kān ʿin-na bēt wāhad. 私達には家が一つあった。 *ʿind-i hallaq kilwe waḥade.* 私には今腎臓が1つある。 *daqīqa waḥade* 1分

(2) 名詞的用法。形容詞を従えることができる。

(a) 定冠詞を伴わないと「ある人」「あるもの」を表す。

wāhad rāḥ ʿa-l-quḍḍ, wāhad žāy hōn. ある者はエルサレムへ行き、ある者はここへ来た。 *ft^h wāhad bibī^c zatūn.* オリーブを売る人がいます。 *huwwe ʿaḥsan wāhad.* 彼は最も優れたものだ。 *ʿaḥī-ni wāhad iždīd.* 新しいのをくれ。

(b) *l-wāhad* は「一般的な人」を意味する。

lāzim il-wāhad yimši bass ʿa-r-raṣīf. 人は歩道を歩かなければならない。

(c) 単数形名詞の前に置くと「ある～」を表す。

wiqfat quddām wāhad maḥam šīni. 彼女はとある中華料理屋の前に立ち止った。
marra kān wāhad zalame faqīr qāʿid. 昔ある貧しい男が座っていた。

1.5.1.2. 「2」

男性形 : *tnēn*

女性形 : *tintēn*

(1) 形容詞的用法 : 名詞に関して「2つの～」を表現する時は形容詞として双数形名詞または複数形名詞の後ろに置かれる (名詞の性に一致する)。名詞の双数形はそれ自体「2」の概念を含むので数詞「2」の付加によって「2」が強調される。

maʿnayēn itnēn 2つの意味 (*maʿnayēn* = 双数形) *wlād itnēn* 二人の少年 (*wlād* = 複数形) *sayyārtēn tintēn* 2台の自動車 (*sayyārtēn* = 双数形) *niswān tintēn* 二人の女性 (*niswān* = 複数形)

また、複数形名詞の前に *tnēn* (名詞の性に関わりなく男性形) が置かれることもある。

mitzawwiž tnēn niswān. 彼は二人の女性と結婚した。 *ṭilʿu tnēn ṭullāb.* 二人の学生が出て来た。 *kān ft^h tnēn ʿixwe.* 二人の兄弟がいた。

(a) 次のような外来語起源の度量衡の場合は、数詞を名詞の前に置く。

tnēn kīlo baṇḍōra トマト 2 キロ *tnēn šēkil* 2 シェケル

(b) 料理や飲み物を数える時、これらは単数形が用いられ、数詞が先行する

tnēn ḥummuṣ. フムスを二人分 *tintēn qahwe* コーヒー二杯

(2) 名詞的用法。形容詞を従えることができる。

ʿakalit tnēn ikbār. 私は大きいのを 2 つ食べた。 *ʿazam itnēn min-hum*. 彼は彼らのうち二人を招待した。 *tintēn biḥku*. 二人（女性）が話している。

1.5.1.3. 「3～10」

	独立形	結合形
3	<i>talāte</i>	<i>talat ~ talt</i>
4	<i>ʿarbaʿa</i>	<i>ʿarbaʿ</i>
5	<i>xamse</i>	<i>xamas ~ xamis ~ xams</i>
6	<i>sitte</i>	<i>sitt</i>
7	<i>sabʿa</i>	<i>sabiʿ ~ sabʿ</i>
8	<i>tamānye</i>	<i>taman</i>
9	<i>tisʿa</i>	<i>tisaʿ ~ tisʿ</i>
10	<i>ʿašara</i>	<i>ʿašar</i>

(1) 独立形の用法

(a) 1・2・3・4.. のように数え上げる時

wāḥad, tnēn, talāte, ʿarbaʿa! 1・2・3・4!

(b) 次のような外来語起源の度量衡の前

talāte šēkil 3 シェケル *barkuḍ xamse kīlo ʿašara kīlo kull yōm*. 毎日 5 キロ 10 キロは走ります。

(c) 料理や飲み物を数える時。後続の名詞は単数形が用いられる。

talāte qahwe コーヒー 3 杯 *talāte ḥummuṣ* フムス 3 人分

(d) 名詞の後に置かれる場合

l-banāt il-xamse その 5 人の娘（限定名詞の後に定冠詞を伴って） *numra ʿarbaʿa* 4 番（並置）

(e) 数えられる名詞を伴わないとき。

bidd-i ʿarbaʿ maʿāliq ikbār w-talāte zḡār. 大きいスプーン 4 つと小さいのを 3 つ 欲しい。 *zār-ni marrtēn talāte*. 彼は私を 2・3 度訪れた。

(2) 結合形は数えられる名詞（複数形）を伴う場合に用いられる。なお、5・7・9は後続の名詞が CCv- で始まる場合はそれぞれ *xams, sab^c, tis^c* が用いられる。
xamas banāt 5人の娘 (*xams isnīn* 5年) *‘ind-i talat sayyārāt*. 私には3台車がある
(talt izlām 3人の男) *‘umr-o sitt isnīn* 彼は6歳です *‘ind-hum tis^c iwlād w-*
banāt. 彼らには9人の息子と娘がいる。

1.5.1.4. 「11～19」

	独立形	結合形
11	<i>ḥda^ciš</i>	<i>ḥda^cšar</i>
12	<i>ṭna^ciš</i>	<i>ṭna^cšar</i>
13	<i>tlaṭṭa^ciš</i>	<i>tlaṭṭa^cšar</i>
14	<i>‘arba‘ta^ciš</i>	<i>‘arba‘ta^cšar</i>
15	<i>xamašta^ciš</i>	<i>xamašta^cšar</i>
16	<i>siṭṭa^ciš</i>	<i>siṭṭa^cšar</i>
17	<i>saba‘ta^ciš</i>	<i>saba‘ta^cšar</i>
18	<i>tamaṇta^ciš</i>	<i>tamaṇta^cšar</i>
19	<i>tis‘a‘ta^ciš</i>	<i>tis‘a‘ta^cšar</i>

(1) 独立形の用法

(a) 数え上げる時

‘ašara, ḥda^ciš, ṭna^ciš, tlaṭṭa^ciš... 10・11・12・13...

(b) 名詞の後に置かれる場合

l-banāt is-sitta^ciš その13人の娘（限定名詞の後に定冠詞を伴って） *numra ṭna^ciš* 12番（並置）

(c) 数えられる名詞を伴わないとき。

huwwe ‘ibin saba‘ta^ciš. 彼は17歳です。 *bā^c-l-i l-baṭṭīx b-xamašta^ciš*. 彼はスイカを15シェケルで売ってくれた。

(d) 次のような日付の表現で。

siṭṭa^cš iš-šahar 今月の16日 *siṭṭa^cš iḥda^cš* 11月16日

(2) 結合形は数えられる名詞（単数形）を伴う場合に用いられる。

xamašta^cšar šēkil 15シェケル *tlaṭṭa^cšar kīlo* 13キロ *sitta^cšar wāḥad* 16人

1.5.1.5. 「20～99」

20	<i>ʿiṣrīn</i>	60	<i>sittīn</i>
30	<i>talatīn</i>	70	<i>sabʿīn</i>
40	<i>ʿarbaʿīn</i>	80	<i>tamanīn</i>
50	<i>xamsīn</i>	90	<i>tisʿīn</i>

1の位は10の位の数詞の前に置き接続詞 *w-* で結ぶ

21	<i>wāḥad w-ʿiṣrīn</i>	56	<i>sitte w-xamsīn</i>
22	<i>itnēn w-ʿiṣrīn</i>	67	<i>sabʿa w-sittīn</i>
23	<i>talāte w-ʿiṣrīn</i>	78	<i>tamānye w-sabʿīn</i>
34	<i>ʿarbaʿa w-talatīn</i>	89	<i>tisʿa w-tamanīn</i>
45	<i>xamse w-ʿarbaʿīn</i>		

数えられる名詞には単数形が用いられる。

sittīn sane 60年 *dabaḥu talatīn xarūf*. 彼らは30頭の羊を屠った。

1.5.1.6. 「100以上」

100	<i>miyye</i>	200	<i>mitēn</i>
101	<i>miyye w-wāḥad</i>	300	<i>talat-miyye</i>
102	<i>miyye w-itnēn</i>	400	<i>ʿarbaʿ-miyye</i>
103	<i>miyye w-talāte</i>	500	<i>xams-miyye</i>
110	<i>miyye w-ʿašara</i>	600	<i>sitt-miyye</i>
111	<i>miyye w-iḥdaʿiš</i>	700	<i>sabaʿ-miyye</i>
120	<i>miyye w-ʿiṣrīn</i>	800	<i>taman-miyye</i>
		900	<i>tisaʿ-miyye</i>

miyye 「100」は数えられる名詞が後続するとき *mīt-* となる。

mīt sane 100年 *xamis mīt ʿele* 500家族

1000	<i>ʔalf</i>	3000	<i>talat tālāf</i>
1001	<i>ʔalf w-wāḥad</i>	4000	<i>ʔarba^c tālāf</i>
1002	<i>ʔalf w-itnēn</i>	5000	<i>xamas tālāf</i>
1010	<i>ʔalf w-ʔašara</i>	6000	<i>xitt tālāf</i>
1020	<i>ʔalf w-ʔiṣrīn</i>	7000	<i>saba^c tālāf</i>
1100	<i>ʔalf w-miyye</i>	8000	<i>taman tālāf</i>
1200	<i>ʔalf w-mitēn</i>	9000	<i>tisa^c tālāf</i>
1300	<i>ʔalf w-talat miyye</i>	10000	<i>ʔašar tālāf</i>
2000	<i>ʔalfēn</i>	11000	<i>ḥda^cšar ʔalf</i>
100,000	<i>mīt ʔalf</i>		
1,000,000	<i>milyōn</i>		
2,000,000	<i>milyunēn ~ tnēn malyūn</i>		
3,000,000	<i>talat malayīn</i>		

「2000」では *ʔalf* の双数形 *ʔalfēn* が用いられる。複数形は *tālāf* については ㊦ II-1.3.2.2.2.(4)。

1.5.2. 序数詞

1 ~ 10 は序数詞に固有の語形がある。

	m.	f.		m.	f.
1	<i>ʔawwal</i>	<i>ʔūla</i>	6	<i>sādis</i>	<i>sātse</i>
2	<i>tāni</i>	<i>tānye</i>	7	<i>sābi^c</i>	<i>sāb^ca</i>
3	<i>tālit</i>	<i>tālte</i>	8	<i>tāmin</i>	<i>tāmne</i>
4	<i>rābi^c</i>	<i>rāb^ca</i>	9	<i>tāsi^c</i>	<i>tās^ca</i>
5	<i>xāmis</i>	<i>xāmse</i>	10	<i>ʔāšir</i>	<i>ʔāšra</i>

11 以上は基数詞を形容詞的に用いる。多くの場合、限定された名詞の後に定冠詞を付けて、または定冠詞を付けて単独で用いられる。文法性による区別はない。

11	<i>l-iḥda^ciš</i>
12	<i>iṭ-ṭna^ciš</i>
20	<i>il-ʔiṣrīn</i>
100	<i>il-miyye</i>
1000	<i>il-ʔalf</i>

1.5.3. 分数

	sg.	pl.		sg.	pl.
1/2	<i>nuṣṣ</i>	<i>nṣāṣ</i>	1/7	<i>subu^c</i>	<i>sbā^c</i>
1/3	<i>tulut</i>	<i>tlāt</i>	1/8	<i>tumun</i>	<i>tmān</i>
1/4	<i>rubu^c</i>	<i>rbā^c</i>	1/9	<i>tusu^c</i>	<i>tsā^c</i>
1/5	<i>xumus</i>	<i>xmās</i>	1/10	<i>ʿuṣur</i>	<i>ʿšār</i>
1/6	<i>sudus</i>	<i>sdās</i>			

1.5.4. 数詞の限定

(1) 定冠詞＋数詞

it-tnēn その二人・その二つ *it-tintēn* その二人の女性・その二つ (女性名詞について)

(2) 定冠詞＋数詞＋名詞

it-talat sayyārāt hadōl これら3台の自動車 *it-talat kutub hadōl* これら3冊の本
b-il-mīt sane その百年間で

(3) 限定名詞＋定冠詞＋数詞

wlād-i t-tnēn 私の二人の息子たち *xawāt-ha t-tintēn* 彼女の二人の姉妹たち
id-dyanāt it-talāte 三宗教 (イスラーム・キリスト教・ユダヤ教)

【表現】 加減乗除

ʿidd min wāḥad la-ʿašara. 1から10まで数えなさい。

ʿiddi min ʿašara la-ʿiṣrīn. 10から20まで数えなさい。

ma-tʿidd-iṣ ʿaktar min xamse. 5以上は数えるな。

sitte w-talāte bisawwi tisʿa. $6 + 3 = 9$

ʿarbaʿa w-xamse bisawwi tisʿa. $4 + 5 = 9$

sabaʿtaš nāqīṣ tamanye bisawwi tisʿa. $17 - 8 = 9$

sitte w-ʿiṣrīn nāqīs sabʿa bisawwi tisʿtaš. $26 - 7 = 19$

miyye nāqīṣ ʿarbaʿīn bisawwi sittīn. $100 - 40 = 60$

tisʿa fi ʿarbaʿa bisawwi sitte w-talatīn. $9 \times 4 = 36$

sabʿa fi sitte bisawwi tnēn w-ʿarbīn. $7 \times 6 = 42$

ʿašara fi ṭnaʿiṣ bisawwi miyye w-ʿiṣrīn. $10 \times 12 = 120$

talātīn ʿala xamse bisawwi sitte. $30 \div 5 = 6$

tnēn w-sabīn ʿala tamanye bisawwi tisʿa. $72 \div 8 = 9$

sabʿa w-ʿiṣrīn ʿala tisʿa bisawwi talāte. $27 \div 9 = 3$

1.6. : 時間・日付

1.6.1. : 時間

qaddēš is-sē'a? 今何時ですか? *is-sē'a talāte.* 3時です

1時	<i>is-sē'a waḥade</i>	7時	<i>is-sē'a sab'a</i>
2時	<i>is-sē'a tintēn</i>	8時	<i>is-sē'a tamānye</i>
3時	<i>is-sē'a talāte</i>	9時	<i>is-sē'a tis'a</i>
4時	<i>is-sē'a 'arba'a</i>	10時	<i>is-sē'a 'ašara</i>
5時	<i>is-sē'a xamse</i>	11時	<i>is-sē'a ḥda's</i>
6時	<i>is-sē'a sitte</i>	12時	<i>is-sē'a tna's</i>

3時1分	<i>is-sē'a talāte w-daḳīqa (waḥade)</i>
3時2分	<i>is-sē'a talāte w-daḳiqtēn</i>
3時3分	<i>is-sē'a talāte w-talāte daḳāyiq</i>
3時10分	<i>is-sē'a talāte w-'ašara</i>
3時15分	<i>is-sē'a talāte w-rubi'</i>
3時20分	<i>is-sē'a talāte w-tulit</i>
3時25分	<i>is-sē'a talāte w-nuṣṣ 'illa xamas daḳāyiq</i>
3時30分	<i>is-sē'a talāte w-nuṣṣ</i>
3時35分	<i>is-sē'a talāte w-nuṣṣ w-xamas daḳāyiq</i>
3時40分	<i>is-sē'a 'arba'a 'illa tulit</i>
3時45分	<i>is-sē'a 'arba'a 'illa rubi'</i>
3時50分	<i>is-sē'a 'arba'a 'illa 'ašar daḳāyiq</i>
3時55分	<i>is-sē'a 'arba'a 'illa xamas daḳāyiq</i>

1.6.2. : 曜日の名称

šū l-yōm? ~ *'ayya yōm il-yōm?* 今日は何曜日ですか?

l-yōm yōm il-žim'a. 今日は何曜日です。

日曜日	<i>(yōm) il-ḥadd</i>
月曜日	<i>(yōm) l-itnēn</i>
火曜日	<i>(yōm) it-talāta</i>
水曜日	<i>(yōm) il-'arba'a</i>
木曜日	<i>(yōm) il-xamīs</i>
金曜日	<i>(yōm) il-žim'a</i>
土曜日	<i>(yōm) is-sabt</i>

1.6.3. : 月の名称

月の名前はパレスチナ・メソポタミアで用いられる伝統的な名称と、数字を使った名称とがある。

šū tārīx il-yōm? ~ *qaddēš il-yōm fi š-šahir?* 今日は何日ですか？

l-yōm sab^cataš ʿāb. 今日は8月17日です。

	伝統的な名称	数詞による名称
1月	<i>kānūn it-tāni</i>	<i>šahir wāḥad</i>
2月	<i>šbāt</i>	<i>šahir itnēn</i>
3月	<i>ʿādār</i>	<i>šahir talāte</i>
4月	<i>nīsān</i>	<i>šahir ʿarba^ca</i>
5月	<i>ʿayyār</i>	<i>šahir xamse</i>
6月	<i>ḥzīrān</i>	<i>šahir sitte</i>
7月	<i>tammūz</i>	<i>šahir sab^ca</i>
8月	<i>ʿāb</i>	<i>šahir tamanye</i>
9月	<i>ʿaylūl</i>	<i>šahir tis^ca</i>
10月	<i>tišrīn il-ʿawwal</i>	<i>šahir ʿašara</i>
11月	<i>tišrīn it-tāni</i>	<i>šahir iḥda^ciš</i>
12月	<i>kānūn il-ʿawwal</i>	<i>šahir iṭna^ciš</i>

1.7. : 接続詞

以下で (+Y) とあるのは動詞Y型と組み合わせた表現を示す。

ba^cid-ma ~した後で (+Y) (不確定な事象について述べる) : *ba^cid-ma* *ʔaxallis dirāst-i bidd-i ʔašīr imhandis ʔaw dōktōr*. 卒業したら技師か医師になりたい。; 習慣的、または確定的な事象について述べる場合はB型が用いられる : *ba^cid-ma barža^c ʔa-l-bēt, batgadda*. 帰宅後には昼食を取る。; (+過去形) *ba^cid-ma sāfart ʔakam kīlōmitir šār il-mōtōr y^caṭṭis*. 数キロ行ったところでエンジンがノッキングし始めた。

badāl-ma ~するかわりに (+Y) : *badāl-ma tiḥki ma^c-i rūḥ w-ʔiḥki ma^c-o*. 私と話す代わりに彼に話に行け。

bass ~するやいなや (+Y) : *bass yilāqu bēt bištru-l-ʔatāt*. あの人は家を見つけるや否や家具を買うだろう。

bi-dūn-ma ~ *min dūn-ma* ~することなく (+Y) : *hayy žābū-ni la-hōn bi-dūn ma ʔafham lēš*. わけもわからずここに連れてこられた。

ʔa-bēn-ma ①~するまで (+Y) : *w-ʔa-bēn-ma nrūḥ w-nirža^c bitkūn ʔinte ḥaḍḍart il-ibdā^ca*. 私が行って帰ってくるまでに品物を用意しておいてくれ。②~している間に : *ʔa-bēn-ma kunna nistannā^{-h} žāb il-garsōn mašrūb*. 私達が彼を待っている間にウェイターが飲み物を持ってきた。

ʔa-šān / min-šān ①~ゆえに・~なので ②~するために (+Y) : *lāzim thuṭṭ is-sāyāra hōn ʔa-šān ʔafḥaṣ-ha*. 検査するのでここに車を置いて行ってもらわないといけません。

ʔaw 又は : *minḥuṭṭ-o b-it-tallāže yumēn ʔaw talāte*. それを冷蔵庫に2・3日置いておく。

ʔawwal-ma ~するやいなや : *il-garsōn šāf-ni ʔawwal-mā futit*. 私が入るなりウェイターは私を見た。

ḥatta ~ *la-ḥatta* ①~するために (+Y) : *žuḥa rāḥ ʔa-l-žāmi^c ḥatta yṣalli*. ジュハーは礼拝するためモスクへ行った。②~するまで : *xallēt-o ʔa-ṭ-ṭāwle ḥtta ʔaffan*. 私はそれを腐るまでテーブルの上に放置した。

ḥattā-law ~であったとしても : *ḥattā-law ʔaštāt id-dinya raḥ tīžu mitl il-ʔāde ʔa-l-madrāse*. 雨が降ってもいつも通り学校に来なさい。

ʔin-kān もし~ならば : *ʔin-kān biddak-itsāfir ʔana basāfir ma^cak*. 貴男が行くのならば私も行きます。

ʔinn-o ~ということ : *ḥassēt ʔinn-o nāqiṣ ḍaḡṭ hawa fi-l-ʔažal*. タイヤの空気圧が足りないのを感じた。

ʔiza ①~した時に・もし~ならば : ~かどうか : *ba^craf-iš ʔiza l-imwazzaftbarra^c mašāri*. その職員が寄付したどうか私は知りません。

ka-ʿinn- あたかも～であるかのように : *ka-ʿinno miš mākil xamas sitt ʿiyyām* まるで
5・6日食べていないかのように

kull-ma ～する度に : *kull-ma barūḥ ʿa-bēt-o biqulū-l-i huwwe muš fi-l-bēt*. 彼の家は
いつ行っても彼はいないと言われる。

la- ～するために (+Y) : *yaḷla nimši la-nrawwiḥ!* さあ帰ろうか。

la-ḥadd-ma ～するまで : *ʿakalna la-ḥadd-ma šbiʿna*. 満腹するまで食べた。

lamma ～する時 (+Y) : *šū bidd-ak itkūn lamma tikbar?* 大きくなったら何になり
たい?

但し、一般的なことを言う場合はB型が用いられる : *lamma btākul šū btistaʿmil?*
食べるとき何を使いますか?

law (☞ II-32.)

lawinn- (☞ II-32.)

lōla もし～がなければ (☞ II-32.)

maʿ ʿinn-o ～であるにもかかわらず : *xallī-na ništri l-iktāb maʿ ʿinn-o ḡāli ktīr*. とて
も高価ですがその本を買わせてください。

min ḡēr-ma ～せずに (+Y) : *mā tzūr-o min ḡēr-ma tāxud maʿ-ak ʿiši*. 何も持たず
に彼を訪問するな。

min-šān : ～するために (+Y) : *zīna min-šān nitʿallam ʿarabi*. アラビア語を学ぶた
めに来ました。

mitil-ma ～する如くに : *lāzim inʿāml-o mitil-ma minʿāmil l-ikbār*. 大人に接するよう
に彼に接しなければならない。

qabil-ma ～した後で (+Y) : *kunt ʿind-o qabil-ma rāḥ ʿa-šugl-o*. 私は彼が仕事に行
く前に彼の所にいました *qabil-ma nitḡadda, lāzim nḡassil ʿidē-na b-ḡayye w-
ṣabūn*. 食事する前に手を水と石鹼で洗わなければなりません。

qabil-ma ～する前に (+Y) : *fakkir imnīḥ qabil-ma tẓāwib ʿala suʿāl il-ʿustāz*. 先生
の質問に答える前によく考えなさい。

ta ～するまで :

ta ①～するために・～するまで : *kān yištaḥ il-basātīn ta-yinsa hmūm-o*. 彼は心配
事を忘れるために庭園を散歩していた。 *mitʿassif illi ṭawwalna ta-fataḥnā-l-ak
il-bāb*. ドアを開けるのに手間取って申し訳ない。 ②～したら : *ta yīzi žōz-ik
baḡūl* 旦那さんが来たら言ってあげるよ。 ③*ta-nšūf!* ちょっと見せてくださ
い。

tann- ～するために : *ruḥt tann-i ʿašūf-o, bass ma-lāqēt-o*. 彼に会いに行ったが会え
なかった。

w- ①そして : ②～するから : *ʿana basʿal-ak, w-ʿinte bitẓāwib-ni*. 私が訊きますか

ら答えてください。 *ʿana baṭlaʿ bakkīr w-ma-batʿaxxar-iš*. 私は早めに出かけるから遅れませんよ。

wa-lākin しかし : *saʿal-hum ʿan il-žuzdān, wa-lākin ma ḥada min-hum ḥaka ʿiši ʿann-o*.
彼は彼らに財布について尋ねたが、誰もそれについて言わなかった。

wa-law ~であったとしても : *niḥna miš mistʿiddīn inbīʿ ʿarḍ-na wa-law b-ʿišrīn malyōn šēkil*. 2000万シェケルでも我々の土地を売るつもりはない。

waqt-ma ~する時に : *šuft-o waqt-ma ruḥt ʿa-šugl-i*. 仕事に行く時、彼を見た。

wēn-ma ~する所に : *huwwe ntaqal la-maḥall tāni wēn-ma štagalt ʿinte*. 彼はお前が働いたことがある別の店へ移った。

willa それとも? : *bidd-ak qahwe willa šāy?* コーヒーにしますか、紅茶にしますか?

ya ... ya ... ~であろうと~であろうと : *ya ʿinte btuṭbux, ya hiyye btuṭbux w-balāš kutrit kalām*. 貴男が料理しても彼女が猟師してもどちらでもいいけどとにかく静かにしてください。

1.8. : 疑問詞

ʔakam いくつの～? : *ʔakam walad ʔind-ak?* お子さんは何人ですか?

ʔanū どの? : *ʔanū bidd-ak?* どれが欲しい? *ʔanū wāḥad bidd-ak?* どれが欲しい?

ʔayy どの? : *ʔayy wāḥad bidd-ak?* どれが欲しい? *ʔayy nō^c qalam bidd-ak? - bidd-i yyā^{-h} ʔaḥmar / yaḥāni.* どんなペンが欲しい? —赤いの / 日本製の欲しい。

ʔēš 何? (主にムダーフ (☛ IV-2.3.6.) の位置で用いる) : *qalam zayy ʔēš bidd-ak?* どんなペンが欲しいって? (説明されたが説明が下手または複雑で理解できない時にその内容を聞き返すような場合) *b-ʔēš ʔažu?* 彼らは何で来たんですか? 6. *ʔan ʔēš btiftkir?* 何について考えているんですか?

kīf どのように? : *kīf kān mūsa lamma riži^c min šuġl-o?* ムーサは仕事から帰った時にどんな様子でしたか?

lēš なぜ? : *lēš ʔinti zaʔlāne?* 何で怒っているんですか?

qaddēš いくら? ・いくつ? : *qaddēš bidd-ak?* どのくらい欲しいですか? / 必要ですか? *qaddēš mašāri ma^c-ak?* いくらお持ちですか? *b-qaddēš il-kīlo? - ʔašara šēkil ib-kīlo.* 1キロいくらですか? — 1キロ10シェケルです。

šū 何? : *šū numrit il-iḥsāb?* 口座番号は何ですか? *šū šār?* 何があったんですか? *šū nō^c ʔaxbār bimarrqu b-ha-l-makātīb?* 彼らはこれらの手紙でどんな種類の情報を回したんだ?

wēn どこ? : *wēn mūsa?* ムーサはどこですか *la-wēn ruḥt imbēriḥ?* 昨日どちらへ行きましたか?

1.9. : 副詞

(1) 場所を表す副詞

hōn ここに

hunāk あそこに・あちらに

gād あそこに・あちらに

(2) 時間を表す副詞

‘a-l-waqt 時間通りに : *iṭ-ṭayyāra wiṣlat ‘a-l-waqt*. 飛行機は時間通り着いた。

‘āxir marra 前回 : *‘āxir marra naṣaḥ*. 前回彼は合格した。

‘awwal imbēriḥ 一昨日

b-il-‘awwal 最初は : *b-il-‘awwal kān ṣa‘ib*. 最初は難しかった。

b-il-‘āxir 最後に・しまいに : *b-il-‘āxir maddat ‘īd-ha w-‘axdat ha-l-‘iši*. とうとう彼女は手を伸ばしてその物を取った。

ba‘id bukra 明後日 : *ba‘id bukra l-‘īd*. 明後日はイードだ。

ba‘d iḍ-duhur 午後に

bukra 明日 : *il-ḥafle bukra*. パーティーは明日だ。

yōm min il-‘iyyām ある日 : *yōm min il-‘iyyām ṭili‘ ṣayyād la-l-gābe*. ある日獵師が森へ出かけた。

hallaq 今 : *hallaq s-sē‘a tintēn*. 今2時です。

halqēt 今 : *halqēt s-sē‘a tintēn*. 今2時です。

il-lēle 今晚 : *fiḥ ḥafle l-lēle*. 今晚パーティーがあります。

iṣ-ṣubuḥ 今朝 : *šū ‘akalt iṣ-ṣubuḥ?* 今朝何を食べましたか？

il-yōm iṣ-ṣubuḥ 今朝 : *šū ‘akalt il-yōm iṣ-ṣubuḥ?* 今朝何を食べましたか？

iṣ-ṣahr iṣ-ṣāy 来月 : *hū raḥ yzūr-ni fi-l-‘usbū‘ iṣ-ṣāy*. 彼は来月来る。

iḍ-duhur 昼に

kull il-yōm 一日中 : *biṣṭgil kull il-yōm*. 彼は一日中働く。

l-yōm 今日

il-yōm illi ba‘d-o その翌日に

lissa, lissāt まだ : *lissa ma-xilṣ-iṣ dōr-i*. まだ私の番は終わっていない。 *lissāt-hum nāymīn*. 彼らはまだ寝ている。

ṭūl il-waqt ずっと : *ṭūl il-waqt kunt ma‘ mūsa*. 私はずっとムーサと一緒にいた。

ṭūl in-nhār w-il-lēl 朝から晩まで・一日中

waqit-ha その時 : *‘amīne kānat nāyme waqit-ha*. アミーネはその時寝ていました。

yōm ‘an yōm 日を追うごとに : *l-waṣa‘ bizīd yōm ‘an yōm*. 痛みが日に日に強まる。

yōm-ma ~する日に : *fiḥ taqaddum min yōm-ma bdīt tudrus*. 勉強を始めた日以来進歩がある。

(3) 様態・程度を表す副詞

‘a-šān hēk それゆえ：*‘a-šān hēk bidd-i ‘asāfir w-‘at‘allam fi-l-xāriž*. だから私は外国に学びに行きたいのです。

‘ādatan 通常は・ふつうは

‘ala ‘ādt- (～の) いつものように：*‘ala bāl-hum ‘inn-o ysallī-hum ‘ala ‘ādt-o*. 彼らは彼がいつものように皆を楽しませてくれると思っている。

‘ala ġafle 突然

‘ala tūl まっすぐに・直ちに・たちまち：*‘ašfa ‘ala tūl*. たちまち回復した。

b-il-‘aqil 真つ当に・冷静に

b-il-marra (否定文で) 全然～でない：*tašarrufāt-o ma-bti‘žib-ni b-il-marra*. あいつの態度は全く気に食わない。

b-il-mōt あやうく～するところだった・なんとか～する：*‘iza btirkab ha-l-bāš, b-il-mōt (tann-ak) tušal b-il-waqt*. このバスに乗れば何とか間に合う。

daqīqtēn mašy すぐ近くに (=歩いて2分)：

duġri まっすぐ、率直に

faž‘a 突然：*wiqfat is-sayyāra faž‘a*. 突然車が止まった。

li-ħusn ħazz- ～の運が良いことに・幸運なことに：*li-ħusn iħazz-i kān karāž qarīb minn-i*. 運の良いことに修理工場が近くにあった。

lōla šwayye あやうく：*lōla šwayye kān dahas-ha*. 危うく彼は彼女を轢くところだった。

ma‘ kull hāda それにもかかわらず：

marma ‘aša すぐ近くに (=杖を投げるほどの距離)：*il-bōšta hōn qarībe, marma ‘aša*. 郵便局はここ、すぐ近くです。

maxšūš わざと・故意に

min ġēr-ma ～せずに：*qaddam-il-hum il-‘akil min ġēr-ma yidfa‘u*. 彼は彼らが金を払わないのに食べ物を提供した。

qadd-ma ～の程度に：*tfaddal, ‘išrab qadd-ma bidd-ak*. どうぞ好きなだけ飲んでください。

qawām すぐに：*ta‘āl qawām*. すぐに来い！

sawa 一緒に：*fi hadīk is-sane kunna niṭla‘ kull yōm sawa*. あの年は毎日一緒に出掛けた。

šwayy išwayy ゆっくりと・そろそろと

tamām ①きちんと：*hallaq il-bāb btiniṭiḥ w-ibtitsakkar tamām*. いまドアはきちんと開閉できる。 ②丁度：*mniṭqābal fi-s-sē‘a sitte^N w-nuṣṣ tamām*. 6時半丁度に会いましょう。

taww いま～したところだ：*taww-ni rkibit*. 今乗ったばかりだ。

xāṣṣatan 特に

ya dōb あやうく～するところだった・なんとか～する : *ʿiza btirkab ha-l-bāṣ, ya dōb tuṣal b-il-waqt.* このバスに乗れば何とか間に合う。

zayy-ma ～するように : *zayy-ma btiʿrafu, ḡād šōb iktīr.* 御存知のように、あちらはととても暑い。

1.10. : 限定詞

限定詞とは名詞の前に位置してその名詞に何らかの意味的限定を加えるものである。

ʔakam (☛ IV-1.8.) いくつかの～ : *baʔid ʔakam sēʔa* 数時間後に

ʔawwal 最初の～ : *ʔawwal ʔamaliyye* 最初の作戦 *ʔawwal marra* 始めて・初回

ʔāxir 最後の～ : *ʔāxir wāḥad* 最後の者 *ʔāxir marra* 最後

ʔayy(a) : (☛ IV-1.8.) : ①なんらかの : *ʔiza ftʰ ʔayy suʔāl* 何か質問があれば ②(否定文で) いかなる～も(しない) *ma-kan-l-i-š ʔayya xabar ʔann-o*. 彼についての情報は何もなかった。

ḡēr ①他の : *hāt ḡēr wāḥad*. 他のを持ってきてください。 ②～以外 : *ḡēr ʔēlt-i sāknīn fī-d-dār kamān ʔēltēn*. 私の家族以外にその家には2家族住んでいます。

ʔisʔal ḡēr-i. 他の人(私以外)に訊いてください。

hēk こんな : *ma-ftʰ ʔaḥla min hēk ʔiši* このようなものより素晴らしい物はない。

kamān 更なる～ : *kamān marra* もう一度 *kamān išwayy* もう少し *kamān wāḥad* もう一つ

kull ①各々の・全ての : *kull šuḡul ʔaḥsan min il-iqʔād*. どんな仕事でもただ座っているよりはみました。 *hāda kān kull il-ḥaky illi qāl mūsa*. これがムーサの言った話の全てでした。 *w-kull qaddēš kunt titqābal maʔ-o?* どれくらいおきに彼と会っていた？

2. : 統語論

2.1. : 文

2.1.1. : 等位文

等位文とは述部が主語の動作や状態の変化ではなく、継続的な状態や性質を表す文。特に時間的な限定を設けない場合は動詞を用いない。主語は限定名詞・非限定名詞（主語が非限定名詞の場合は「存在文」と呼び、これについては後述）・代名詞・名詞化辞・動詞句、述部は名詞・形容詞（分詞）・代名詞・前置詞句・副詞句・名詞化辞・疑問詞である。

(1) 肯定文

(a) 「主語＋述部」（存在文を除く）

mūsa falasṭīni. ムーサはパレスチナ人です。 *it-tadxīn mamnūc hōn*. ここでは喫煙は禁止だ。 *huwwe kaslān*. 彼は怠け者だ。 *ʿilli bidfa^c ḥaqq mitil ha-ṣ-ṣaḥin mitēn šēkil ʿahbal*. こんな皿に200シェケルを払うやつは馬鹿だ。 *mūsa fi l-maṭam*. ムーサはレストランにいる。 *ʿana hōn!* 私はここにいます。 *ʿaḥsan nāxud sayyārit-na*. 車を持って行った方がいい。 *ḥarām ʿalē-na nirmī-hum fi-l-baḥir*. それを海に捨ててはいけない。

(b) 「述部＋主語」

述部が前置詞句や副詞句の場合、特に主語を強調する時にこの語順となる。

quddām-na masʒid il-aqṣa. 目の前にあるのがアクサーモスクです。

(2) 疑問文

(a) 全体疑問文は肯定文と同じ語順で語尾を上げる。

(b) 特殊疑問文：「述部＋主語（＋その他の要素）」

主文では疑問詞は常に文頭に現れる。

mīn hāda? こちらはどなたですか？ *sū hāda?* これは何ですか？ *ʿēmta l-ḥafle?* パーティーはいつですか？

2.1.2. : 存在文

(1) 肯定文

(a) 述部が疑似動詞 (*ʿind-*, *ʿil-*, *ma^c-*) : 「述部＋主語（＋その他の要素）」

ʿind mūsa sayyāra. ムーサには車がある。 *ʿil-o ʿaxx izgīr*. 彼には弟がいる。
ma^c-i muftāḥ. 私は鍵を持っています。

(b) 述部が疑似動詞 (*fi^h*) : 「*fi^h*＋主語（＋その他の要素）」または「その他の要素＋*fi^h*＋主語」

fi^h bisse taḥt iṭ-tāwle. テーブルの下に猫がいる。 *fi l-ibnūke fi^h maṣāri ktīr*. 銀行には金がたくさんある。

(c) *fī^h* と *‘ind-*, *‘il-*, *ma^c-* の両方を含む場合は「*fī^h* +前置詞句+主語 (+その他の要素)」

fī^h ‘ind-i waqt kāfi. 私には十分時間がある。

(2) 疑問文

(a) 全体疑問文は肯定文と同じ語順で語尾を上げる。

(b) 特殊疑問文：「疑問詞 (+ *fī^h*) +前置詞句 (+主語)」

qaddēš ma^c-ak mašāri? お金いくらある？ *šū ma^c-ak fi l-žuzdān?* 財布の中に何を持っているのですか？ *mīn fī^h ma^c-o?* 誰が彼といますか？ *‘akam kitāb ma^c-ak?* 本を何冊お持ちですか？

2.1.3. : 動詞を含む文

(1) 肯定文

(a) 主語となる名詞・副詞句・前置詞句を含む文では、これらの要素のうち最も強調されるものが文頭に来る。疑問詞が含まれる文ではこれが文頭に来る。この際動詞は文の2番目の要素となる。

mīn qāl hāda? 誰がこんなことを言った？ *mūsa qāl hāda.* ムーサがこう言った。
mbēriḥ ruḥit ‘a-bēt-laḥim. 昨日ベツレヘムへ行きました。
ba‘dēn nidim ‘a-‘amilt-o. 後になって自分のしたことを後悔した。
‘inte btāxud ma^c-ak it-tōr w-‘ana bāxud il-baqara. お前は牡牛を連れて行け、私は牡牛を連れて行くから。

(b) 強調されるものが動詞の目的語 (ただし接尾代名詞) の場合は「動詞+接尾代名詞+主語」

laqā^{-h} l-malik w-qal-l-o. 王は彼を見つけて言った。

(c) 上記ような強調する要素が無い場合は「動詞 (+主語)」の順になる。

ttafaq mūsa w-ibrahīm ‘inn-hum yisāfru sawa. ムーサとイブラヒムと一緒に旅をしようということになった。
bti‘raf mīn imxabbir ‘alē^{-h} hēk šī? 誰がこんなことを彼に知らせていたかを知っていますか？

(d) 主語は文頭に来ない場合、動詞に後続する。

mbēriḥ qāl mūsa hāda. 昨日ムーサがこう言った。

2.2. : 否定

2.2.1. : miš

この否定辞は、その後に来る要素を否定する。以下では否定される部分に下線を付す。

(1) 文の一部

(a) 等位文の述部

mūsa miš falastīni. ムーサはパレスチナ人ではありません。 *it-tadxīn miš mamnūc hōn*. ここでは喫煙は禁止されていません。 *huwwe miš kaslān*. 彼は怠け者ではない。 *mūsa miš fi l-maṭ'am*. ムーサはレストランにいない。 *ʔana miš hōn!* 私はここにいません。 *hāda miš illi fhimt-o*. これが私の理解したことはありません。 *il-muhimm miš ʔinn-ak žīt*. 重要なことは貴男が来たということではありません。 *il-ḥafle miš bukra*. パーティーは明日ではありません。

(b) 補語

žōz-i mbayyin ʔalē^h miš mabsūt il-yōm. 夫は今日体調が良くなさそうだ。 *žuḥa ʔimil ḥāl-o miš zaʔlān w-rāh*. ジョハは怒っていないふりをして立ち去った。

(c) 修飾要素

tālib miš mižthid 勤勉でない学生 *sāmi tālib miš šātir bass mižthid*. サーミは賢いわけではないが勤勉な学生だ。 *w-ʔiza fī^h ʔayy suʔāl ʔaw nuqta miš wādha*, *ʔana battašil fī-ki*. 何か質問やよくわからないことがあったら貴女に連絡します。

(d) 前置詞句・副詞句

kunna nižtmi^c fi-l-ibyūt miš b-il-qahwe. 私達は喫茶店ではなく家に集まっていた。 *šār yihki ʔarabi miš battāl*. 彼はアラビア語をそこそこ話すようになった。 *ʔihna mxayymīn miš ibʔid min il-maṭraḥ* 私達はその場所から遠くない所に野営している。 *miš ibʔid min hōn fī^h žabal ʔali w-gābe kbīre*. ここから遠くない所に高い山と大きな森がある。

(2) 文全体

*miš mūsa tālib?** (下線部を強調) ムーサは学生ということではないのですか (= ムーサは学生ですよ) ? *miš ʔinte sākin fi-l-quds?* 貴男エルサレムに住んでいるということではないのですか? *miš ʔana xāyif*. 私は恐れているではありません (cf. *ʔana miš xāyif* 私は恐れていません)。 *miš ma-bithimm-nī-š*. 彼は私に関心がないということではない。 *wāld-o miš ʔažbat-o hal-hāle*. 彼の父はこの状況が気に入ったわけではない (☛ 主題 = IV-2.3.2.). *muš ʔana ʔaxadit is-salle*, *huwwe ʔaxad is-salle*. 私が籠を取ったのではない。彼が取ったのです。 *ʔala kull ḥāl muš ʔana lli kasart-o*. いずれにせよ壊したのは私ではない。 *bass bidd-i ʔanabbh-ik ʔinn-o miš kull yōm itrūhi ʔa-l-bank w-tiḥabi mašāri*. 毎日銀行へ行って金

を下ろすようなことをしないようにと注意しておくよ（否定されているのは *kull yōm* だけではなく後続の文も）。

* *mūsa ṭālib, miš hēk?* とほぼ同義。

2.2.2. : 疑似動詞

(a) 疑似動詞に *(ma-)...-š* を付ける。

ma-ʿind-iš maṣāri. 私はお金を持っていません。 *ma-ʿind-i wa-la walad.* 私には子供は一人もいない。 *ma-l-i-š ʿayya ʿalāqā fi ha-l-masʿale.* 私はこの問題に何の関係もない。

(b) *fī^h* が疑似動詞 (*ʿind-*, *ʿil-*, *ma-ʿ*) と組み合わせる場合は *fī^h* の部分のみ否定する。

mūsa fišš ʿind-o sayyāra. ムーサは車を持っていない。 *lēš ma-fišš ma-ʿak tasrīh?* なぜ許可証を持っていない？

2.2.3. : 動詞

(1) 過去形

(a) *ma-...*

ma-katab. 彼は書かなかった。 *ma-ḡarabit mūsa.* 私はムーサを殴らなかった。 *mūsa ma-širib il-qahwe.* ムーサはコーヒーを飲まなかった。 *lēš ma-nādu bulīs?* なぜ彼らは警官を呼ばなかったのですか？

(b) *ma-...-š*

ma-ḡarabt-iš mūsa. 私はムーサを殴らなかった。 *mūsa ma-širb-iš il-qahwe.* ムーサはコーヒーを飲まなかった。 *ma-katab-iš.* 彼は書かなかった。

(2) 現在形 B 型

(a) *ma-...*

ma-bašrab qahwe. 私はコーヒーは飲みません。

(b) *ma-...-š*

ma-bifhim-iš ʿarabi. 彼はアラビア語がわかりません。

(c) *...-š*

ʿana babī-ʿiš ʿadawāt maṭbax. 私は台所用品は売っていません。 *baṭlub-iš ʿaktar.* それ以上は要求しません。 *ʿana baqdar-iš ʿaṭīq ha-š-šōb.* この暑さは我慢できない。 *bašrab-iš qahwe.* 私はコーヒーは飲みません。

(3) *ʿam* + 現在形B型 : ~している (☞ II-15.3.(2))

否定は *miš ʿam* + 現在形B型

miš ʿam baktib maktūb. 私は手紙を書いているのではない。

(4) *raḥ* + 現在形Y型 : ~しようとする・~するだろう

否定は *miš raḥ* + 現在形Y型

il-imsāfir miš raḥ yirzaʿ ad-dār. その旅行者は家に戻ってこないだろう。 *il-izrāʾāt illi ttaxadū-ha miš raḥ ithill il-mašākil*. 彼らの取った方策は問題を解決しないだろう。 *baʿakkid-l-ak ʿinn-hum miš rāḥ yitdāxalu ʿabadan fī masʿalt-i*. 彼らが私の問題に絶対立ち入ってこないだろうということは請合いますよ。

2.2.4. : 否定命令=禁止

ma-...-š, ma-..., ...-š, la ...-š, la ...

txāf-iš. 恐れるな *tisʿal-iš ʿa-l-mašāri*. 金の事を訊くな。

2.2.5. : 様々な否定

(1) *ma-ʿād-iš* 最早~しない : *ma ʿād-iš fīʿ šuḡul min-šān-ak*. 貴男の仕事はもうありません。

(2) *ʿumr- ma-* ①~したことがない (☞ II-12. 【表現】) : *ʿumr-i ma-ʿakalt iknāfe*. クナーフェを食べたことがありません。 *ʿumr-i ma-ruḥt-iš ʿa-s-sīnama*. 映画館に行ったことがありません。 ②二度と~しない : *ʿumr-i ma-raḥ ʿaʿmal hēk*. (これまでにしたが) こんなことは二度としません。 *ʿumr-i ma-baʿmal hēk*. (これまでもしたことがないし今後も) 私はそんなことはしませんよ。

(3) *ma-...-š iši* 何も~しない : *ma-šār-iš iši* 何も起きなかった。 *ma-fakkart-iš ib-iši*. 何も考えなかった。 *lissa ma-ʿakaltū-š iši* あなた達はまだ何も食べていません。 *ʿana ma ʿmilt-iš iši* 私は何もしていない。

(4) *wa-la...*

(a) *wa-la* + N いかなる~もなく : *ʿitlaʿ min is-sayyāra, wa-la kilme*. 黙って車から降りろ! *rūḥ min hōn w-wa-la kilme*. 何も言わずにここから去れ! *lā, ma-baqā-l-nā-š wa-la qunbula*. いえ、私達の所にはもう爆弾は一つも残っていない。

(b) *wa-la* + V 何も~しない : *wa-la iši šār. / ma-šār-iš wa-la iši* 何も起きなかった。 *ma-šarāt-iš wa-la ʿayy ḥādse*. 何の事故も起きなかった。 *ma-lāqēt-iš wa-la ʿayy ḥada*. 誰とも会わなかった。 *ma-fakkart-iš wa-la iši* 私は何も考えなかった。

waqqif^cand-ak, wa-la titharrak. 止まれ、動くな！

(c) AもBも（し）ない：*ma-^cimlat dōše wa-la kilme.* 彼女は音も言葉も立てなかった。*kunna nižtmi^c fi-l-ibyūt, miš b-il-qahwe wa-la fi-š-šāri^c.* 私達は喫茶店や表ではなく家に集まっていました。*ana ma baḥkī-hā-š la-wa-la wāḥad w-ḥatta lā la-marat-i, w-la la-axū-y.* 私は誰にも妻にも兄弟にも話しません。*muš rāḥ nitxānaq wa-la niṣṣāyah mahma kān.* 何がどうあっても私達は喧嘩も怒鳴りあいもしません。

(d) ～ではなく～：*zār-ak il-qarīb wa-la axū-k il-ib^cid.* 遠くの兄弟より近くの隣人。*il-ḥamd lillāh illi azat minn-ak wa-la minn-i.* 私の所からではなく貴男の所から来たのは幸いだった。

(5) *ḥada* 誰も～しない

(a) *ma-...-ḥada*：*ma-kān-iš ma^c-o ḥada.* 誰も彼と一緒にいなかった。*ma-lāqēt-iš ḥada.* 私は誰にも会わなかった。*ma-ḥakēt-iš ma^c ḥada. / ma-ḥakēt-iš ma^c wa-la ḥada.* 私は誰とも話さなかった。

(b) *ma-ḥadā-š, ma-ḥadd-iš*：*ma-ḥadā-š fakkar fi-ha.* そのことについて誰も考えなかった。*il-yōm ma-ḥadā-š bidd-o ḥarb fi-l-ālam.* 今日では誰も世界で戦争を望んでいない。*ma-ḥadā-š maraq min hōn.* 誰もここを通らなかった。*sallam alē-hum wa-lākin ma-ḥadā-š radd alē^h.* 彼は彼らに挨拶したが誰も答えなかった。*ma-ḥadd-iš bi-raf wēn bēt-o.* 彼の家がどこか誰も知らない。

(c) *wa-la ḥada ~ wa-la ḥadd ~ wa-la wāḥad*：*ma-šuft-iš wa-la ḥadd nāṭiṭ.* 誰も飛び降りるのを見ませんでした。*ma-ḥakēt-iš ma^c ḥada. / ma-ḥakēt-iš ma^c wa-la ḥada.* 私は誰とも話さなかった。*ma-tiḥkī-š ha-š-šī la-wa-la wāḥad.* このことを誰にも話すなよ。*wa-la ḥada daxal il-ḡurfe ḡēr-i.* 私以外誰も部屋に入らなかった。

(d) *ḥatta wāḥad*：*ḥatta wāḥad ma azā-š.* 誰も来なかった。

(6) *illa* (否定文で) ～以外～ (し) ない

miš lāqi illa ḥmār til^cab ma^cā^h? ロバしか遊び相手がいらないのか？ *ma-biṣīr illa l-imqaddar alē-na.* 定められたこと以外起きない。*ma-btinfiṭiḥ illa fathā zgīre.* 少ししか開かない。*kull-hum kānu ḥādrīn illa inte.* 貴男以外全員いました。*ma-šufnā-š minn-ak illa l-xēr.* 私達は貴男の善行しか見たことがない。

(7) *ḡēr* (否定文で) ～以外～ (し) ない

ma-kān ind-o ḡēr-ha. 彼はそれ以外持っていなかった。*ma-^cam biḥki wa-la kilme ḡēr “la[?], ma-fišš”.* 彼は「いや、ない。」という言葉しか言わない。*marat-i ma-btišḡil-iš bāl-ha ḡēr ala wlād-ha.* 妻は子供の事しか頭にない。*kull-hum*

kānu ḥādrīn ġēr ʿinte. 貴男以外全員いました。 *ma-fataḥt-hā-š ġēr hōn.* 私はそれをここ以外で開けなかった。 *ma-ḥada ġēr-i (ġēr ʿana).* 私以外誰もいない。
fīšš ʿind-ak ġēr ha-l-quṣaṣ? そのほかの話はないのかね？

2.3. : 文の諸要素

2.3.1. : 主語

主語が異なった人称から成る場合

動詞に対する主語が複数存在する場合は次のように表す。

1 人称 + 2 人称		<i>ʔana (ʔihna) w-iyyā-k, ʔana w-iyyā-ki, ʔana w-iyyā-kum</i>
1 人称 + 3 人称	代名詞 + 代名詞 代名詞 + 名詞	<i>ʔana (ʔihna) w-iyyā-h, ʔana w-iyyā-ha, ʔana w-iyyā-hum</i> <i>ʔana w-mūsa, ʔana w-ṣāḥb-i</i>
2 人称 + 3 人称	代名詞 + 代名詞 代名詞 + 名詞	<i>ʔinte (ʔinti, ʔintu) w-iyyā-h...</i> <i>ʔinte w-mūsa</i>
3 人称 + 3 人称	代名詞 + 代名詞 代名詞 + 名詞	<i>huwwe (hyye, humme) w-iyyā-h...</i> <i>hū w-mūsa, hū w-ṣāḥb-o...</i>

yōm min il-ʔyyām rāḥ ibrahīm huwwe w-marat-o ʔala l-balad. ある日イブラヒムと奥さんは町へ出た。
ʔamīne zārat hiyye w-yūri l-mathaf. アミーネはユリと博物館を訪れた。
fī wāḥad kān māši hū w-marat-o fi š-šāri. ある男が妻と通りを歩いていた。
kīf ʔinte w-il-madrase? 貴男と学校の様子はいかがですか？
w-ṭāḥu huwwe w-iyyā-h la-l-imḡāra. 彼と彼は洞窟へと落ちた。
il-maḡrib ḥaṭṭ rās-o w-nām hū w-wlād-o w-marat-o. 日没になって彼は横になり子供達と妻と一緒に寝た。
rāḥ hu w-iyyā-ha w-wiqfu žamb birke malāne maḡy. 彼と彼女は行き、水が一杯の池のそばで立ち止まった。
rbūt ʔana w-iyyā-h fi hadik il-balad. 私と彼はこの村で育った。
ṭfāḥamna niḥna w-iyyā-hum b-il-ʔišāra. 私達と彼らは互いに合図してわかり合った。
mbēriḥ il-lēl ishirna ʔana-w-ṣāḥb-i. 昨晚私と友人は夜更かしをした。

2.3.2. : 主題

文の主語以外の名詞句を主題とする時これを文頭に置き、必要な個所で代名詞で受ける。

ʔašyā mitil hādi ʔana ma-baḥkī-hā-š la-wa-la wāḥad. このようなことは私は誰にも話しません。
hadik iṭ-ṭāwle ʔalē-ha bisse. あのテーブルは猫が乗っている。

2.3.3. : 目的語

目的語は基本的に特に表示する方策を必要としないが、目的語であることがわかりにくいような文脈や目的語を強調する文脈では次のような操作が行われる。

(1) 前置詞 *la-*

mīn ḍarab la-mūsa? 誰がムーサを殴ったのか？ (*mīn ḍarab mūsa?* は「誰がムーサを殴ったのか？」「ムーサは誰が殴ったのか？」の両方で解釈しうる。)

(2) 主語が疑問詞 *mīn, šū* の場合、目的語を文頭（主語の前）に置く。

mūsa mīn ɗarab? ムーサは誰が殴ったのか？

(3) 疑問詞が目的語 *mīn, šū* の場合、主語の名詞を動詞の前に、疑問詞を動詞の後に置く。

mūsa ɗarab mīn? ムーサは誰を殴ったのか？（標準的な語順は *mīn ɗarab mūsa?* だが、これは通常「誰がムーサを殴ったのか？」の意味に解釈できる。）

2.3.4. : 分詞の用法

2.3.4.1. : 能動分詞

能動分詞は動詞の持つ意味に応じて次のような用法がある。

(1) 継続した状態（～しているところだ（＝現在進行）・～の状態が続いている）、以下のような動詞の能動分詞は継続した状態を表現する。

(a) 往来発着動詞：*rāh* 行く *ʔaža* 来る *sāfar* 旅する・行く *riži* 帰る・戻る *rawwaḥ* 帰宅する *ṭili* 出る など

taʕāl ib-surʕa! - hayy-ni žāy. 早く来い！－はい、来たよ（今行く）！ *hayy-o ṭāli*。ほら彼が出ていく！ *šū ha-d-dahab illi ṭāli min žyūb-ak?* お前のポケットから顔をのぞかせているその金（塊）は一体何だ？ *wēn nāzle žamāʕt-ak il-yōm?* あなた達のグループは今日どこにいます（降り立っている）か？ *yaʕni, miš rāyih maʕ-ak ʕala bēt mūsa.* つまり君とはムーサの家に行かないってことだ。 *wēn rāyih? - ʔana rāyih ʕa-l-madrase.* どこへ行くんですか？－学校へ行くところです。

往来発着動詞ではその動作を行う意思「～するところだ」も表す。

ʔinte ṭāli? 出かけるんですか？ *min wēn žūt w-la-wēn ʔinte msāfir?* どこから来てどこへ行こうとしているのだ？ *wiṣlu s-suyyāḥ illi msāfirīn bukra ʕala ʕammān^{TP}.* 明日アンマンへ出発する旅行者たちが到着した。

(b) ある場所にいること、または継続的な行為を表す動詞：*sakan* 住む *qaʕad* 座る・居る *tlaqqah* 寝転がる *tkawwam* ゴロゴロする・正体なく寝転がる・積み重なる *nām* 寝る *sakat* 黙る *ʕirif* 知っている *žāb* 持ってくる *ḥamal* 運ぶ など

qaddēs šār-l-ak qāʕid hōn? ここにはどの位（前から）いるのですか？ *hayy-o qāʕid quddām it-tilfīzyōn* ほら彼はテレビの前にいる。 *lissāt-ak nāyim?* 貴男はまだ寝ているのですか？ *fēn il-maḥrūs žōz-ak? - hayy-o mitlaqqih quddām-ak hōn.* 御主人はどちら？－ほら、そこの貴男の目の前で寝転がっています。 *mitʔassif,*

miš ḥāmil sēa. 申し訳ない、時計を持っていないんです。 *hāda žāyib ma^c-o mašāri.* こいつは金を持ってきている。

qā^cid + Y型・B型：～している

šū qā^cid bitsāwi hōn? ここで何をしています？。 *žōz mastūl qā^cid yšaxwir tūl in-nhār w-il-lēl.* 酔っ払い亭主は朝から晩までずっといびきをかいているし。

(2) 完了 (かつて行った行為の結果が現在に至る)

mūsa fātiḥ maḥ^cam iżdīd. ムーサは新しいレストランをやっている (開業して今に至る)。 *brahīm mēxid bint^camm-o.* イブラヒムは叔父の娘と結婚した (結婚して現在に至る：「結婚式を行った」という意味ではない)。 *hāda ʔilli māxid^c-o min id-dinya.* これが私が世の中から (選んで) 一緒になった人なんだわ。 *lamma daxalt^c-a-l-maḥ^cbax, šuft il-bisse šārbe l-ḥalīb kull-o.* 台所に入った時、猫はミルクを全部飲んでいて (「入った時点で飲んでいる」という意味ではなく、飲んでしまったのでミルク入れが空になっている状態)。 *niḥna msāmḥīn-ak, yā-ḥa.* お父さん、もう私達は貴男を許しています。 *huwwe m^callim-ni* 彼は私を教えてきた。 *zēt il-mōtōr nāqiš išwayy.* エンジンオイルが少し減っている。 *mittihmīn-o ʔinn-o tqābal ma^c ʔakam šaxš* 彼らは彼が何人かの人物に会ったということで訴え出ている。 *il-waḍi^c hāda ʔāzib-ha ktīr.* この状況は彼女にとってとてもうれしい。 *ʔōsaka ʔāzbit-ni.* 大阪が気に入っています*。

*現在形で表現すると *ʔōsaka bti^cžb-ak.* 「きっと大阪が気に入りますよ。」という意味になる。

2.3.4.2. : 分詞とB型の区別

往来発着動詞・行為に継続性のある動詞は分詞を用いると「現在進行」を、現在形B型では「習慣的な行為」を表現する。

分詞 (現在進行)	現在形B型 (習慣的行為)
<i>ʔana rāyih^c ʔa-l-bēt.</i> 家に帰るところだ	<i>ʔana barūḥ^c ʔa-s-sīnama marra fi š-šahir.</i> 月に一度映画館に行く
<i>imsik il-kalb, ʔana xāyif y^cuḍḍ-ni.</i> その犬を捕まえてくれ、噛まれそうで怖い	<i>ma-baxāf-iš min il-iklāb.</i> 私は犬など怖くはない
<i>ʔabū-y nāyim.</i> 父は寝ています	<i>ʔabū-y binām ba^cd iḍ-ḍuhur.</i> 父は午後寝ます。

上記以外の動詞では能動分詞は現在進行を表現するものではなく主に現在完了の用法で用いられる。現在形B型は習慣的行為と現在進行の両方を表現できるが、特に現在進行を明確に表現する場合は *ʔam* と組み合わせる。

分詞 (=完了)	<i>šuft il-bisse šārbe l-ḥalīb kull-o.</i> 猫はミルクを全部飲んでいて
現在形B型 (=習慣的行為・現在進行)	<i>bašrab qahwe.</i> 今コーヒーを飲んでいる／普段コーヒーを飲む
^ʿ am + 現在形B型 (=現在進行)	^ʿ am <i>bašrab qahwe.</i> コーヒーを飲んでいる

2.3.4.3. : 受動分詞

ある行為がなされた結果が継続している状態を表す。通常形容詞として用いられる。

manāfs-o mfattaḥa. 食欲旺盛である ((食欲への) 気持ちが開かれている)。
riwāye maʿrūfe 有名な小説 (<ʿirif) *it-tadxīn waqt id-dars muš masmūḥ.* 授業中の喫煙は許されていない。
ʿana mašgūl iktīr. 私はとても忙しい。
ʿinte maʿzūm ʿind-i l-yōm. 今日御招待いたします

2.3.5. : 不定

(1) *šī + n.sg.* : 何か

laqī-l-ak šī šagle tiʿmal-ha? 何かやることがないんですか (ぶらぶらしている相手に) ?
qarēt šī žarīde? 何か新聞読みましたか?
lēš rafadit, kān-l-ak šī sabab imʿayyan? なぜ拒否したのですか? 何らかの理由があったんですか?
qabil ziyārt-ak la-ʿisraʿīl zurt šī blād ʿarabiyye? 貴男はイスラエルへ行く前にどこかアラブの国に行きましたか?

(2) *wāḥad*

(a) *wāḥad* : ある人

wāḥad ʿaxad xamse w-ʿiṣrīn raṭīl qamiḥ ある人が25ラトルの小麦を持って行った。
qām wāḥad žāwab-ni. 一人が答え始めた。
hāda wāḥad ʿažnabi ma-bifham-iš ʿarabi. この人はアラビア語のわからない外国人です。

(b) *il-wāḥad* : (一般的に) 人は・(誰とは言わないが) その人

il-wāḥad biṣʿab ʿalē^h yžāwib ʿala hēk šī. こんなことには誰でも答えずらい。
ʿēmta bitkūn manāfis il-wāḥad mfattaḥa? 人の食欲が旺盛になるのはいつですか?
w-ma-šuft-iš il-wāḥad illi ʿinte btištbiḥ ft^h? 貴男が疑っているその男を貴男は見ませんでしたか?

(c) *wāḥad min il-n.pl.* : ある～

qarrar wāḥad min il-qarawiyyīn yrūḥ ʿala l-madīne. ある村人が街に出かけることを決めた。

(d) n.sg. *min il*-n.pl. : ある～

sane min is-snīn ある年(に) *w-kānat il-bint biḥibb šabb min šabāb il-qarye*. その娘は村のある青年を好きだった。

(3) *ḥada*

iltaqēt ib-ḥada hunāk? そこで誰かと会いましたか? *ḥada bizammir is-sē'a talāte wuḥh iṣ-ṣubuh?* 一体どこのどいつが朝の3時にラッパを鳴らしているんだ?

(4) *šī maḥall* どこか

fi šī maḥall raḥ idzūr fi-l-ḥuṭle? 休暇にどこか行く所がありますか? *bidd-i ʾākul falāfil min šī maḥall*. どこかからファラーフェルを買って食べたい。 *bidd-i ʾākul falāfil fi šī maḥall*. どこかでファラーフェルを食べたい。

2.3.6. : イダーファ句

2つ以上の名詞の組み合わせによって一つの概念を表すものを「イダーファ句 (☛ II-8.2.)」と呼ぶ。イダーファ句は所有関係や主客関係を表す。イダーファ句で先行する名詞を「ムダーフ・イライヒ」、後行する名詞を「ムダーフ」と呼ぶ。またムダーフ・イライヒの位置で変化した名詞の語形を「構成位相 (☛ IV-1.3.6.)」と言う。

2.3.6.1. : イダーファ句の限定

イダーファ句には次のような特徴がある。

(1) ムダーフが非限定名詞の場合はイダーファ句全体が非限定となる。

ktāb tālib 生徒用の本 (例えば教師用の虎の巻に対して)

ṭrūd (bakitāt) ḥadāya プレゼントの小包 (pl.)

この場合、イダーファ句を修飾する要素も非限定となる。

ktāb tālib iżdīd 新しい生徒用の本

ṭrūd ḥadāya wiṣlu mbēriḥ 昨日届いたプレゼントの小包

(2) ムダーフが限定名詞(定冠詞付名詞・接尾代名詞付名詞・指示形容詞付名詞・固有名詞・)の場合はイダーファ句全体が限定となる。

ktāb it-tālib ①その生徒用の本、②その学生の本

muftāḥ bēt-i 私の家の鍵

daftar ḥāda t-tālib, daftar ha-t-tālib (daftar it-tālib ḥāda (?)) この学生のノート

bard il-quḍs エルサレムの寒さ

この場合、イダーファ句を修飾する要素も限定となる。

ktāb iṭ-ṭālib iṣ-ṣdīd その新しい生徒用の本

ṭrūd il-hadāya lli wiṣlu mbēriḥ 昨日届いたそのプレゼントの小包

(3) イダーファ句は2つ以上の名詞で構成されうる。この時句の最後に来る名詞にのみ定冠詞・接尾代名詞を付けることができる。

taḥsīn šurūt ʿamal-hum 彼らの労働条件の改善

muftāḥ ġurfīt bēt bint sāḥb-i 私の友人の娘の家の部屋の鍵

しかし実際に見られるのは多くても3つの名詞の組み合わせである。それ以上の場合には前置詞を用いて分割する。

muftāḥ ġurfīt il-bēt tabaʿ bint sāḥb-i 私の友人の娘の家の部屋の鍵

2.3.6.2 : 名詞以外のムダーフ

ムダーフは通常名詞だが、次のような要素もムダーフの位置に現れる。

(1) 疑問詞

kull wāḥad biʿallif iḥkāyāt kīf kānat il-maʿārik. 皆それぞれ戦闘がどのようであったかの話を作っている。 *bidd-i ʿaxabbir-kum quṣṣit kīf ʿana šurit kull ʿusbūʿ ʿaṭlaʿ fi žarīdit il-ʿayyām* アル・アイヤーム紙にどうして私が毎週登場するようになったかというお話をしましょう。

(2) 動詞

sayyib-na min quṣṣit iṣṭaġalit w-ma-ṣtaġalt-iṣ. 働いたの働かないのという話はもうやめてくれ。

2.3.7. : 倫理与格

パレスチナ方言では前置詞 *l-*+SP で示される。ここでは特に2人称の動詞と共に用いられる2人称に対する与格を倫理与格とする。

xud-l-ak manšafe nāḥfe. きれいなナプキンを使ってください。 *rūḥ dawwir-l-ak ʿala wāḥad ġēr-i.* 私以外の人を探してくださいよ。 *ʿimal-l-ak šabake.* 網を仕掛けよ！ *lāzim tiṣṭrī-l-ak ġēr-o.* 貴男は他の物を買わなければなりません。

The Palestinian Arabic - Grammar
ILCAA Intensive Language Course 2015: Palestinian Arabic, Textbook 1

アラビア語パレスチナ方言一文法編一
平成 27 年度言語研修 アラビア語パレスチナ方言研修テキスト 1

平成 27 年 12 月 25 日 発行

著者 依田 純和

発行 東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
TEL. 042-330-5600

印刷 日本ルート印刷出版株式会社
〒135-0007 東京都江東区新大橋 1-5-4
TEL. 03-3631-3861

©Sumikazu YODA
ISBN 978-4-86337-205-4

ISBN 978-4-86337-205-4

